公益財団法人 研医会図書館 所蔵図書目録 東洋医学·医学史分野

V mas mil				ᄣ				T	
分野別 番号	書名	書名(かな)	著者名	巻次・版 次	刊年			発行所	記事
1	愛知県医事風土記	あいちけんいじふどき	愛知県医師会		昭和	46		愛知県医師会	
2	あいぬ医事談	あいぬいじだん	関場不二彦		明治	29		東西書屋 蔵板	山形書店
3	唖科五十症暗誦	あかごじゅっしょうあんゆ			江戸		写		
4	唖科視聴録	あかしちょうろく	朝倉関五禽葊 著		江戸		写		
5	秋田魁新報に見る大正時 代の医界	あきたさきがけしんぽうにみる たいしょうじだいのいかい	石田秀一		平成	8		石田秀一	三島 済一
6	アユルヴェーダ〈古代イン ド医学と薬草〉	あゆるヴぇーだ こだいいんど いがくとやくそう	伊藤和洋		昭和	50	12	楽游書房	<u> </u>
7	あるアメリカ人医学者の見た 日本の医学教育	あるあめりかじんいがくしゃの みたにほんのいがくきょういく	Bomers,John Z 金久卓也、鹿島友義 訳		昭和	55	3	慶應通信(株)	
8	阿波医学史	あわいがくし	福島義一	徳島郷土 双書 22	昭和	45	10	徳島県教育会出 版部	
9	阿波の医学史	あわのいがくし	福島義一		昭和	45		徳島県教育会出 版部	
10	あんま師、はり師、灸 師、柔道整復師のため の医学史	あんましはりしきゅうしじゅうど うせいふくしのためのいがくし	長尾栄一		昭和	35		医歯薬出版社	
12	医按	いあん	程原仲 著	乾	文久	元	写		浅倉屋
13	医按	いあん	程原仲 著	坤	文久	元	写		浅倉屋
14	医案	いあん	孫一奎	巻1	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
15	医案	いあん	孫一奎	巻2	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
16	医案	いあん	孫一奎	巻3	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
17	医案	いあん	孫一奎	巻4	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
18	医案	いあん	孫一奎	巻5	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
6034	中医人物フイ萃	いあん	呉宗其 主編		1991			中国科学技術出版	社(北京)
19	周呉門先生医按 其慎集	いあん しゅうごもんせんせい	周呉門 著、城章陽秋 校	前編1	享保	21		心斎橋淡路町 安井嘉兵衛	
20	周呉門先生医按 其慎集	いあん しゅうごもんせんせい	周呉門 著、城章陽秋 校	前編2	享保	21		心斎橋淡路町 安井嘉兵衛	
21	周呉門先生医按 其慎集	いあん しゅうごもんせんせい	周呉門 著、城章陽秋 校	前編3	享保	21		心斎橋淡路町 安井嘉兵衛	
22	周呉門先生医按 其恒集	いあん しゅうごもんせんせい	周呉門 著、城章陽秋 校	前編4	享保	21		心斎橋淡路町 安井嘉兵衛	
23	周呉門先生医按 其慎集	いあん しゅうごもんせんせい	周呉門 著、城章陽秋 校	附録5	享保	21		心斎橋淡路町 安井嘉兵衛	
24	<u> </u>	いあん せきざん	汪機省之 著		 元禄	7			
25	増補重編 葉天士医案	いあん ようてんし	陸士諤 編輯 神州医学社 新編	巻1-2 3 版	民国	12		上海広文書局出 版	楠陽堂
26	増補重編 葉天士医案	いあん ようてんし	陸士諤 編輯 神州医学社 新編	巻3-4 3 版	民国	12		上海広文書局出 版	楠陽堂
27	医案輯語便要	いあんしゅうご べんよう	江馬元齢	完	明治	10		大垣、岡安慶介	
28	医案輯語便要	いあんしゅうごべんよう	江馬元齢	完	明治	10	6	美濃大垣 岡安 氏蔵版	
29	医案處方集	いあんしょほうしゅう		完			写		
30	医案仲景考	いあんちゅうけいこう	平田篤胤		文政	10		伊吹廼屋蔵版	
31	医按弁	いあんべん	竹内好裕		天保				
32	医按録 (越中国診察	いあんろく			文政	2			写本

33	依百乙薬性論	いーぺいやくせいろん	依百乙(イーペイ) 青地盈林宗 訳	天			写		
34	依百乙薬性論	い一ぺいやくせいろん	依百乙(イーペイ) 青地盈林宗 訳	地			写		
35	依百乙薬性論	いーぺいやくせいろん	依百乙(イーペイ) 青地盈林宗 訳	Д			写		
36	医院雑誌	いいんざっし	東京医学校 編輯	巻1	明治	8.11	ŦIJ	東京医学校	
37	医院雑誌	いいんざっし	東京医学校編輯	巻5	明治	9.3	Ŧij	東京医学校	
38	医院雑誌	いいんざっし	東京医学校編輯	巻7	明治	9.5	Ŧij	東京医学校	
39	医院雑誌	いいんざっし	東京医学校編輯	巻9	明治	9.7	Ŧi	東京医学校	
40	医戒(医戒)	いかい	ヒューヘランド原著、杉田成卿訳		嘉永	2	13	天眞楼蔵板、須原屋	
41	医戒*	いかい	杉田信成 訳		嘉永	4	8	江戸浅草茅町 須原屋伊八	石原先生寄贈
42	医戒一幕末の西欧医学 思想一	いかい ばくまつのせいおうい がくしそう	C.W.フーヘランド 著 杉田成卿 訳 杉本つとむ 解説	現代教養 文庫 No.7	昭和	47	1	社会思想社	著者より
43	医戒—幕末の西欧医学 思想—	いかい ばくまつのせいおうい がくしそう	O.W.7-^ラント 著 杉田成郷 訳 杉本つとむ 解説	現代教養 文庫 No.7	昭和	47	1	社会思想社	
44	歯科医学 史	いかいがくし	川上為次郎	40	昭和	6		金原出版社	
45	医界風土記	いかいふどき	酒井シヅ 監修 日本医師会 編集	近畿篇	平成	5		思文閣	
46	医界風土記	いかいふどき	酒井シヅ 監修 日本医師会 編集	九州·沖縄 篇	平成	6		思文閣	
47	医界風土記	いかいふどき	酒井シヅ 監修 日本医師会 編集	関東甲信 越篇	平成	6		思文閣	
48	医界風土記	いかいふどき	酒井シヅ 監修 日本医師会 編集	中部篇	平成	6		思文閣	
49	医界風土記	いかいふどき	酒井シヅ 監修 日本医師会 編集	中国•四国 篇	平成	6		思文閣	
50	医界風土記	いかいふどき	酒井シヅ 監修 日本医師会 編集	北海道•東 北篇	平成	6		思文閣	
51	医学選粋	いがうせんすい	緒方富雄 等編	第11号	昭和	52		日本医学保存会	
52		いがくきそく	土岐頼徳	7,5	明治	6		助	安西安周氏ヨリ
53	医学器則 医字近代化と来日外国 人	いがくきんだいかとらいにちがいこくじん	宗田一 等		昭和	63		世界保健通信社	三島 済一
54	医学源流	いがくげんりゅう	熊宗立 道軒 編集					P31 P14 R2 R1 II	成化三年熊氏種徳堂刊、 復刻版
55	医学源流肯啓大成	いがくげんりゅう	龔信 編輯	巻1-4	明·萬曆	34		積善堂	陳奇泉 梓
56	医学源流肯啓大成	いがくげんりゅう	襲信 編輯	巻5-8	明·萬曆	34		積善堂	陳奇泉 梓
57	医学源流肯啓大成	いがくげんりゅう	韓信 編輯	巻9-12	明・萬暦	34		積善堂	陳奇泉 梓
58	医学源流肯啓大成	いがくげんりゅう	撃信 編輯	巻13-16	明・萬暦	34		積善堂	陳奇泉 梓
59	医学源流	いがくげんりゅう	E-3 100 100 100		寛永				
60	医学源流	いがくげんりゅう		全	元和	9		寺町要法寺前勘 右衛門開板	
61	医学源流	いがくげんりゅう							
62	医学源流肯ケイ大成	いがくげんりゅうこうけいたいせい	キョウ信 編輯、余應奎 補遺	巻1. 2	萬暦	34		積善堂陳竒泉	
63	医学源流肯ケイ大成	いがくげんりゅうこうけいたい せい	キョウ信 編輯、余應奎 補遺	巻5. 6	萬暦	34		積善堂陳竒泉	
64	医学源流肯ケイ大成	いがくげんりゅうこうけいたい せい	キョウ信 編輯、余應奎 補遺	巻7.8	萬暦	34		積善堂陳竒泉	
65	医学源流肯ケイ大成	いがくげんりゅうこうけいたい せい	キョウ信 編輯、余應奎 補遺	巻9. 10	萬暦	34		積善堂陳竒泉	
66	医学源流肯ケイ大成	いがくげんりゅうこうけいたい せい	キョウ信 編輯、余應奎 補遺	巻11. 12	萬暦	34		積善堂陳竒泉	

67	医学源流肯ケイ大成	いがくげんりゅうこうけいたい	キョウ信 編輯、余應奎 補遺	巻13. 14	萬暦	34	積善堂陳竒泉	
		せい いがくげんりゅうこうけいたい		_		 		
68	医学源流肯ケイ大成	せい	キョウ信 編輯、余應奎 補遺	巻15.16	萬暦	34	積善堂陳竒泉	
69	医学源流論	いがくげんりゅうろん	徐霊胎(徐大椿) 著	上下巻 全 4冊	嘉永	5	博栄薬室蔵板 渡辺文龍蔵校	霊胎は字
70	医学網目	いがくこうもく	樓英 撰	序目	明			
71	医学網目	いがくこうもく	<u> </u>	巻1-2	<u>明</u>			
72	医学網目	いがくこうもく	<u> </u>	巻3-4	<u>明</u>	ļ		
73 74	<u>医学網目</u> 医学網目	いがくこうもく いがくこうもく	<u>樓英撰</u> 樓英撰	<u>巻5-6</u> 巻7-8	<u>明</u> 明	 		
75	<u> </u>	いがくこうもく		巻9-10	 明	<u> </u>		
76	医学網目	いがくこうもく	世 大 大 大 大 大 大 大	巻11-12	奶	 		
77	医学網目	いがくこうもく	樓英 撰	巻13-14	 明	1		
78	医学網目	いがくこうもく	樓英 撰	巻15-16	明			
79	医学網目	いがくこうもく	樓英 撰	巻17-18	崩			
80	医学網目	いがくこうもく	樓英 撰	巻19-20	明			
81	医学網目	いがくこうもく	樓英 撰	巻21-22	明			
82	医学網目	いがくこうもく	樓英 撰	巻23-24	明			
83	医学網目	いがくこうもく	<u> </u>	巻25-26	<u>明</u>			
84	医学網目	いがくこうもく		巻27-28	<u>明</u>			
85	医学網目 医学網目	いがくこうもく いがくこうもく	<u> </u>	巻29-30	<u>明</u>	ļ		
86 87	<u>医学網目</u> 医学網目	いがくこうもく	<u> </u>	巻31-32 巻33-34	<u>明</u> 明			
88	医子桐日 医学網目	いがくこうもく	<u> </u>	巻35-34	 明	<u> </u>		
89	医学網目	いがくこうもく	<u> </u>	巻37-38	- 奶	 		
90	医学網目	いがくこうもく	樓英 撰	巻39-40	明			
91	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻1	寛文	2	寺町 秋田屋平 左衛門	
92	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻2	寛文	2	寺町 秋田屋平 左衛門	
93	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻3	寛文	2	寺町 秋田屋平 左衛門	
94	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻4	寛文	2	寺町 秋田屋平 左衛門	
95	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻5	寛文	2	寺町 秋田屋平 左衛門 寺町 秋田屋平	
96	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻6	寛文	2	左衛門	
97	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻7	寛文	2	寺町 秋田屋平 左衛門	
98	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻8	寛文	2	寺町 秋田屋平 左衛門	
99	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻9	寛文	2	寺町 秋田屋平 左衛門	
100	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻10	寛文	2	寺町 秋田屋平 左衛門	
101	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻11	寛文	2	寺町 秋田屋平 左衛門	
102	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻12	寛文	2	寺町 秋田屋平 左衛門	
103	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻13	寛文	2	寺町 秋田屋平 左衛門	
104	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻14	寛文	2	寺町 秋田屋平 左衛門	
105	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻15	寛文	2	寺町 秋田屋平 左衛門	
106	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻16	寛文	2	寺町 秋田屋平 左衛門	

107	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻17	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
108	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻18	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
109	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻19	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
110	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻20	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
111	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻21	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
112	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻22	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
113	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻23	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
114	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻24	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
115	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻25	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
116	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻26	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
117	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻27	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
118	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻28	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
119	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻29	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
120	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻30	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
121	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻31	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
122	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻32	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
123	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻33	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
124	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻34	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
125	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻35	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
126	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻36	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
127	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻37	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
128	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻38	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
129	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻39	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
130	医学綱目	いがくこうもく	樓英 撰	巻40	寛文	2		寺町 秋田屋平 左衛門	
131	医学古典集Ⅲ	いがくこてんしゅう	日本医史学会 編 小川鼎三 解説	造物餘譚 三 浦梅園 著 越俎弄筆 中 井履軒 著	昭和	33		医歯薬出版㈱	
132	医学雑集	いがくざっしゅう	宮永正純 録	天			写		
133	医学雑集	いがくざっしゅう	宮永正純 録	地			写		
134	医学三字経	いがくさんじきょう	陳修園	巻1-2	嘉慶	9		南雅堂蔵板	清板
135	医学三字経	いがくさんじきょう	陳修園	巻3-4	嘉慶	9		南雅堂蔵板	清板
136	医学三字経	いがくさんじきょう	源李茲 撰、佐久間洋行・輯		昭和	15		向陽堂所蔵	謄写版限定
137	医学三蔵弁解	いがくさんぞうべんかい	岡本一地	上の1	<u>元禄</u>	13		西村市郎石衛門	
138	医学三藏弁解	いがくさんぞうべんかい	岡本一地	上の2	<u>元禄</u>	13		西村市郎石衛門	
139 140	医学三藏弁解	いがくさんぞうべんかい	岡本一均	中の1	<u>元禄</u>	13		西村市郎石衛門 西村市郎石衛門	
140	<u>医学三藏弁解</u> 医学三藏弁解	いがくさんぞうべんかい	岡本一地 岡本一地	<u>中の2</u> 下の1	<u>元禄</u> 元禄	13 13		西村市郎石衛門	
141	卢子二敞井胜	いがくさん しょうしん		ועין	ル17	Iδ		면한마하다웨门	

	142	医学三藏弁解	いがくさんぞうべんかい	岡本一垉	下の2	元禄	13		西村市郎石衛門	
144 医学生育の一元的体系	143		1.15/1	四陸宮盆 大塚勘節			16	1	山雅豆	
145 医学・受射系の一元的体 146 医学・受射系の一元的体 147 医学・七利間答	144	医学史研究の一元的体系	いがくしけんきゅうのいちげん			昭和				莱 考客贈
145 東流医学一元論、医学と	177		てきたいけい	二个术		РДТН	40		4 6 6 5 8 6 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	
149 医学出類型 いがくしちかもんどう 円度度である 円度を表しまる 円度度である 円度を表しまる 円	145	系、		三木栄		昭和	40			
147 医学七科問答		は何か								
14 医学七科問答	146	医学思想史	いがくしそうし			昭和	13		三笠書房	
149 医学七科問答	147	医学七科問答	いがくしちかもんどう			明治	12		東京医学会社	
149 医子七科問答	148	医学七科問答	いがくしちかもんどう	内務省衛生局 訳		明治	12		東京医学会社	
151 医学七科問答	149	医学七科問答	いがくしちかもんどう	内務省衛生局 訳	生理学 全	明治	12		東京医学会社	
151 医学七科問答	150	医学七科問答	いがくしちかもんどう		理化学 全	明治	12		東京医学会社	
152 医学七科問答	151	医学七科問答	いがくしちかもんどう	律度羅(リュドロ一)原撰	理学 図式	明治	13		東京医学会社	
153 医学七科同音	152	医学七科問答	いがくしちかもんどう	律度羅(リュドロ一)原撰		明治	12		東京医学会社	
154 医学七科問答	153	医学七科問答	いがくしちかもんどう			明治	13		東京医学会社	
156 医学七科問答 いがくしちかもんどう 内務省衛生局 駅 内科学 全 明治 12 東京医学会社 東京医学会社 中産羅(リホワー)原理 中務省衛生局 駅 中産羅(リホワー)原理 中務省衛生局 駅 中産羅(リホワー)原理 中産産(リホワー)原理 中産産(リホワー)を用意 中産産(リオロー)を用意 中産産(リホワー)を用意 中産産産(リホワー)を	154	医学七科問答	いがくしちかもんどう			明治	12		東京医学会社	
156 医子七科問答	155	医学七科問答	いがくしちかもんどう			明治	13		東京医学会社	
157 医学七科問答	156	医学七科問答	いがくしちかもんどう		内科学 全	明治	12		東京医学会社	
158 医学七科同音	157	医学七科問答	いがくしちかもんどう	律度羅(リュト゚ロ一)原撰	外科学	明治	12		東京医学会社	
169 医学七科問答 座科	158	医学七科問答	いがくしちかもんどう	内務省衛生局 訳		明治	13		東京医学会社	
161 医学七科問答 外科学 いがくしちもんどう げかがく 内務省衛生局 訳 明治 12 東京医学会社 162 医学七科問答 内科学 いがくしまもんどう ないかがく 内務省衛生局 訳 全 明治 12 東京医学会社 163 医学授幼鈔 家伝切紙 いがくしょうしょう かでんき りがみ りがみ りがみ りがみ りがみ りがみ りがみ りがみ りがみ りがくしょうけい 高良齋 訳 明治 35 写本 1冊 165 医学至要集 いがくしようしゅう 岡本一抱 上下巻2冊 元禄 12 京 林九兵衛 尾張馬嶋流宗 現旧蔵 書入本 保護馬嶋流宗 現旧蔵 書入本 人工 保護馬嶋流宗 現旧蔵 書入本 人工 経営・クロー 経営・クロー イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ イ	159	医学七科問答 外科	いがくしちかもんどう げか			明治	12			
162 医学七科問答 内科学	160									
163 医学授幼鈔 家伝切紙					—					
164 医学連経	162	医学七科問答 内科学		内務省衛生局 訳		明治	12		東京医学会社	
165 医学至要集 いがくしょうしゅう 岡本一抱 上下巻2冊 元禄 12 京 林九兵衛 尾張馬嶋流宗家硯旧蔵書入本 166 医学初心抄 いがくしょこんしょう 本木庄太夫? 台綴 1- 延宝 9 大阪古本屋 平 兵衛 167 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻1 学海楼発兌* 清板 168 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻2上 海板 169 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻2下 清板 170 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻3上 清板 171 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻3下 第 172 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻4 清板 173 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻4 清板 173 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻5 満板	163									
165 医子主要集	164	医学捷経	いがくしょうけい	高良齋 訳		明治	35			
166 医子がいわ いがくしんじょう 本木圧太大? 4 2 2 3 3 4 4 2 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4	165	医学至要集	いがくしようしゅう	岡本一抱	. –	元禄	12			尾張馬嶋流宗家 馬嶋立 硯旧蔵 書入本
168 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻2上 清板 169 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻2下 清板 170 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻3上 清板 171 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻3下 清板 172 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻4 清板 173 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻5 清板					4	延宝	9		兵衛	
169 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻2下 清板 170 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻3上 清板 171 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻3下 清板 172 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻4 清板 173 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻5 清板									学海楼発兌*	
170 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻3上 清板 171 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻3下 清板 172 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻4 清板 173 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻5 清板										
171 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻3下 清板 172 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻4 清板 173 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻5 清板										
172 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻4 清板 173 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻5 清板										
173 医学心悟 いがくしんご 程国彭鐘齢 著 巻5 清板										
175 医子心悟					20	1956			北京 新華書店	

			1	和刻漢籍医		1			
176	医学正傳	いがくせいでん	虞搏 撰	書集成 第8	平成			エンタプライズ	
	+1514 + 1 +5 = W + 1=		小曽戸洋 解説	真柳誠、小曽		2		11.1 = ++ + ====	
177	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	<u> </u>	8巻8冊	元和	8		村上平楽寺開板	ま紅の南に十活ウ
178	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞搏(天民) 編集	巻之1	<u>寛永</u>	11			表紙の裏に古活字 道三、永禄12年書入板
179	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞搏(天民) 編集	巻之2	寛永	11			刷、
180	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞搏(天民) 編集	巻之3	寛永	11			道三、永禄12年書入板
181	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞搏(天民) 編集	巻之4	寛永	11			道三、永禄12年書入板 刷、
182	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞搏(天民) 編集	巻之5	寛永	11			道三、永禄12年書入板 刷、
183	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞搏(天民) 編集	巻之6	寛永	11			道三、永禄12年書入板 刷、
184	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞搏(天民) 編集	巻之7	寛永	11			道三、永禄12年書入板 刷、
185	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞搏(天民) 編集	巻之8	寛永	11			道三、永禄12年書入板 刷、
186	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞搏(天民) 編集	巻之1	元和	8		京2条 村上平 樂寺開板	元禄12年道三書入版刷、 慶長9年玄朔書入版刷 あ り
187	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞搏(天民) 編集	巻之2	元和	8		京3条 村上平 樂寺開板	元禄12年道三書入版刷、 慶長10年玄朔書入版刷 あり
188	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞搏(天民) 編集	巻之3	元和	8		京4条 村上平 樂寺開板	元禄12年道三書入版刷、 慶長11年玄朔書入版刷 あり
189	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞搏(天民) 編集	巻之4	元和	8		京5条 村上平 樂寺開板	元禄12年道三書入版刷、 慶長12年玄朔書入版刷 あり
190	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞搏(天民) 編集	巻之5	元和	8		京6条 村上平 樂寺開板	元禄12年道三書入版刷、 慶長13年玄朔書入版刷 あり
191	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞搏(天民) 編集	巻之6	元和	8		京7条 村上平 樂寺開板	元禄12年道三書入版刷、 慶長14年玄朔書入版刷 あり
192	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞搏(天民) 編集	巻之7	元和	8		京8条 村上平 樂寺開板	元禄12年道三書入版刷、 慶長15年玄朔書入版刷 あり
193	京板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞搏(天民) 編集	巻之8	元和	8		京9条 村上平 樂寺開板	元禄12年道三書入版刷、 慶長16年玄朔書入版刷 あり
194	新刊宋板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞博天民 編集	巻1	元和	8	刊	二条玉尾町 村上平楽寺開板	木内書店
195	新刊宋板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞博天民 編集	巻2	元和	8	刊	二条玉尾町 村上平楽寺開板	木内書店
196	新刊宋板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞博天民 編集	巻3	元和	8	刊	二条玉尾町 村上平楽寺開板	木内書店
197	新刊宋板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞博天民 編集	巻4	元和	8	刊	二条玉尾町 村上平楽寺開板	木内書店
198	新刊宋板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞博天民 編集	巻5	元和	8	刊	二条玉尾町 村上平楽寺開板	木内書店
199	新刊宋板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞博天民 編集	巻6	元和	8	刊	二条玉尾町 村上平楽寺開板	木内書店
200	新刊宋板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞博天民 編集	巻7	元和	8	刊	二条玉尾町 村上平楽寺開板	木内書店
201	新刊宋板校正大字医学正伝	いがくせいでん	虞博天民 編集	巻8	元和	8	刊	二条玉尾町 村上平楽寺開板	木内書店
202	新編医学正傳	いがくせいでん	虞搏天民 編	巻1(医学 或問)	慶安	2			

	T							ı	
203	新編医学正傳	いがくせいでん	虞搏天氏 編集	巻2	慶長·元 和				古活字版有界
204	新編医学正傳	いがくせいでん	虞搏天氏 編集	巻3	慶長·元 和				
205	新編医学正傳	いがくせいでん	虞搏天氏 編集	巻4	慶長·元 和				
206	新編医学正傳	いがくせいでん	虞搏天氏 編集	巻5	慶長·元 和				
207	新編医学正傳	いがくせいでん	虞搏天氏 編集	巻7	慶長·元 和				
208	新編医学正傳	いがくせいでん	虞搏天氏 編集	巻8	慶長·元 和				
209	新編医学正傳	いがくせいでん	虞搏天民 編		天和	2		並座干右 閉 门 他	
210	医学正傅(医学正伝)	いがくせいでん	虞搏 撰	巻1、重刊	明∙萬暦	6			明版
211	医学正傅(医学正伝)	いがくせいでん	虞搏 撰		明•萬曆	6			明版
212	医学正傅(医学正伝)	いがくせいでん	虞搏 撰		明•萬曆	6			明版
213	医学正傅(医学正伝)	いがくせいでん	虞搏 撰		明•萬曆	6			明版
214	医学正傅(医学正伝)	いがくせいでん	虞搏 撰		明•萬曆	6			明版
215	医学正傅(医学正伝)	いがくせいでん	虞搏 撰		明•萬曆	6			明版
216	医学正傅(医学正伝)	いがくせいでん	虞搏 撰		明•萬曆	6			明版
217	医学正傅(医学正伝)	いがくせいでん	虞搏 撰		明•萬曆	6			明版
010						開			
218	医学正傳	いがくせいでん	明/人 虞搏(ハク)	巻之(一)	元和	板			正徳十年の重校 訓点あり
219	医学正傳	いがくせいでん	明/人 虞搏(ハク)	巻之(二)	元和	8			"
220	医学正傳	いがくせいでん	明/人 虞搏(ハク)	巻之(三)	元和	8			"
221	医学正傳	いがくせいでん	明/人 虞搏(ハク)	巻之(四)	元和	8			"
222	医学正傳	いがくせいでん	明/人 虞搏(ハク)	巻之(五)	元和	8			"
223	医学正傳	いがくせいでん	明ノ人 虞摶(ハク)	巻之(六)	元和	8			"
224	医学正傳	いがくせいでん	明/人 虞搏(ハク)	巻之(七)	元和	8			"
225	医学正傳	いがくせいでん	明ノ人 虞搏(ハク)	巻之(八)	元和	8			"
226	医学正傳	いがくせいでん	明ノ人 虞搏(ハク)	巻之(二)	7-11				古活字本 訓点なし
227	医学正傳	いがくせいでん	明ノ人 虞搏(ハク)	巻之(三)					"
228	医学正傳	いがくせいでん	明ノ人 虞摶(ハク)	巻之(四)					"
229	医学正傳	いがくせいでん	明ノ人 虞搏(ハク)	巻之(五)					"
230	医学正傳	いがくせいでん	明/人 虞搏(ハク)	巻之(六)					"
231	医学正傳	いがくせいでん	虞搏 編	全8巻(8	万歴	5			明版 重校
232	医学正傳論	いがくせいでんろん	755.7-7 PM	上下巻全1	明暦	2		文台屋次良兵衛	
233	医学正傳或問	いがくせいでんわくもん	中江玄昌 編録	五十一條 之鈔 全6 巻6冊	承応	4		京都 村上平楽寺	
234	新編医学正伝或問	いがくせいでんわくもん	虞搏天民 編	医家七部 書の内	元禄	13			
235	正伝惑問〔医家七部書の内〕	いがくせいでんわくもん	虞天民 編輯	改正新刊	元禄	13		京寺町、芳野屋 徳兵衛	
236	医学正伝或問諺解	いがくせいでんわくもんげんかい	岡本一抱 編集	全8巻8冊	享保	13		江戸 須原屋茂 兵衛 他	
237	医学正傳或問鈔	いがくせいでんわくもんしょう		全					写本 丹渓流を伝うるもの
238	医学切要指南	いがくせつようしなん	岡本為竹 編	後編 4冊				+ # A# A F A****	巻1上下 巻2上下
239	医学切要指南	いがくせつようしなん	岡本為竹 著述	5版	昭和	23		古典鍼灸医術研究会	プリント版
240	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 編	第3号	昭和	50	2	日本医学文化保存会	
241	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 等編	第4 号	昭和	50		日本医学文化保 存会	

242 医学選幹										
243 医学滋幹 いがくせんすい 韓方宮越 等編 第5号 昭和 52 日本原学文化係 日本原学文化係 日本原学文化係 日本原学文化係 日本原学文化係 日本原学文化係 日本原学文化係 日本原学文化 日本原学文化 日本原学文化 日本原学文化 日本原学学校 日本原学学校 日本原学学校 日本原学研究 日本原学文化 日本原学学校 日本原学文化 日本原学系 日本原学研究 日本原学工作 日本原文工作 日本	242	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 等編	第5号	昭和	51		日本医学文化保 存会	
244 日本連軒 いかでせっすい 他の画味 守藤 新7万 昭和 52 万金 日本事学保守会 日本事学及任 日本事学文化保 日本事学保守会 日本年学保守会 日本年代保守会 日本年代保守会 日本年代保守会 日本年代代 日本年代代 日本年代	243	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 等編	第6号	昭和	51		日本医学文化保	
245 医学選幹	244	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 等編	第7号	昭和	52			
246 医学選幹	245	医学選粋	いがくせんすい	緒方宮雄 等編	第8号	昭和	52	3		
247 医学選幹										
248 医学選幹			·		-1-					
249 医学選幹 いがくせんすい 結方高雄 他 第13号 昭和 53 11 日本医子文化展 分表 11 日本医子文化展 分表 12 日本医子文化展 分表 12 日本医子文化展 分表 13 日本医子文化展 分表 13 日本医子文化展 14 日本医子文化展 14 日本医子文化展 14 日本医子文化展 14 日本医子文化展 14 日本医子文化展 14 日本医子文化度 15 日本医子化皮 15 日本医子文化度 15 日本医子文化度 15 日本医子化皮 15 日本区								8	日本医学文化保	
250 医学選幹	249	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第13号	昭和	53	11	日本医学文化保	
252 医学選幹	250	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第14号	昭和	54	3	存会	
252 医学選幹	251	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第15号	昭和	54	5		
254 医学選幹	252	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第16号	昭和	54	7		
255 医学選幹	253	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第17号	昭和	54	8	存会	
255 医子選幹	254	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第18号	昭和	54	10	存会	
250 医子選幹	255	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第19号	昭和	54	11	存会	
258 医学選幹	256	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第20号	昭和	55	2	存会	
259 医学選枠 いがくせんすい 緒方富雄 他 第23号 昭和 55 9 自木医学保存会会品出版 260 医学選枠 いがくせんすい 緒方富雄 他 第24号 昭和 55 11 会別出版 261 医学選枠 いがくせんすい 緒方富雄 他 第25号 昭和 56 2 会別出版 262 医学選枠 いがくせんすい 緒方富雄 他 第26号 昭和 56 5 会別出版 263 医学選枠 いがくせんすい 緒方富雄 他 第27号 昭和 56 7 会別出版 264 医学選枠 いがくせんすい 緒方富雄 他 第28号 昭和 56 12 会別出版 265 医学選枠 いがくせんすい 緒方富雄 他 第29号 昭和 57 4 会別出版 266 医学選枠 いがくせんすい 緒方富雄 他 第30号 昭和 57 4 会別出版 267 医学選枠 いがくだんすい 緒方富雄 他 第31号 昭和 57 12 日本医学院保全会会会出版 268 医学大辞書 いがくだんでんより 医学上書編輯	257		いがくせんすい	緒方富雄 他	第21号		55	4		
259 医子選幹	258	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第22 号	昭和	55	6	日本医学保存会	
260 医子選幹	259	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第23号	昭和	55	9	金原出版	
261 医子選幹	260	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第24号	昭和	55	11	金原出版	
262 医子選粋	261	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第25号	昭和	56	2	金原出版	
264 医学選粋	262	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第26号	昭和	56	5	金原出版	
264 医子選粋	263	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第27号	昭和	56	7	金原出版	
266 医学選粋	264	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第28号	昭和	56	12	金原出版	
260 医子選粋	265	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第29号	昭和	57	4	金原出版	
267 医子医袢	266	医学選粋	いがくせんすい	緒方富雄 他	第30号	昭和	57	6	金原出版	
269 医学大辞書								12	存会	
270 医学大辞典										7 1 100: 111
270 医学人辞典	269	医学大辞書	いがくだいじしょ		下巻	明治	41		同文館	斉藤 静
272 医学天正記* いがくてんしょうき 曲直瀬道三 寛永 写本 273 医学トイツ語小辞典 いがくどいつごしょうじてん 清水茂松 閲 松室重行 編 (独一日、日一独) 昭和 34 大学書林 274 医学ト哲学 いがくとてつがく 永井潜 明治 41 吐鳳堂書店 275 医学に関する古美術聚 立しかうえい 京都国立博物館 監修 再版 昭和 48 京都 便利堂 古医学資料センター増刷版 276 医字に関する古美術聚 いがくにかんするこびじゅつしゅう ロボスにかんするこびじゅつしゅう ロボスにかんするこびじゅつしゅう ロボスにかんするこびじゅつしゅう ロボスにかんするこびじゅつしゅう ロボスにかんするこびじゅつしゅう ロボスにかんするこびじゅつしゅう ロボスにかんするこびじゅつしゅう ロボスにかんするこびじゅつしゅう ロボスにかんするこびじゅつしゅう ロボスにかんさるこびじゅつしゅう ロボスにかんさるこびじゅつしゅう ロボスにかんさるこびじゅつしゅう ロボスにかんさるこびじゅつしゅう ロボスにかんさるこびじゅつしゅう ロボスにかんさるこびじゅつしゅう ロボスにかんさるこびじゅつしゅう ロボスにかんさるこびじゅつしゅう ロボスにかんさるこびじゅつしゅう ロボスにかんさんではから ロボスにかんさんではかんさんではから ロボスにかんさんではかんさんではかんできないがんできないがんできないがんできな	270	医学大辞典	いがくだいじてん		第3版		30	2	南山堂	
273 医学ドイン語小辞典	271	医学智環	いがくちかん	浅田宗伯		明治	11			
273 医学ト 17 語小辞典 いがくといつこしょうじてん 松室重行編 日一独) 昭和 34 大学書杯 274 医学ト哲学 いがくとてつがく 永井潜 明治 41 吐鳳堂書店 275 医学に関する古美術聚 しいがくにかんするこびじゅつ しゅうえい 京都国立博物館 監修 再版 昭和 48 京都 便利堂 古医学資料センター増刷版 276 医字に関する古美術聚 いがくにかんするこびじゅつしゅう 古紙国立博物館 監修 再版 昭和 48 京都 便利堂 古医学資料センター増刷版	272	医学天正記*	いがくてんしょうき	曲直瀬道三		寛永				写本
274 医学ト哲学 いがくとてつがく 永井潜 明治 41 吐鳳堂書店 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	273	医学ドイツ語小辞典	いがくどいつごしょうじてん			昭和	34		大学書林	
275 医学に関する古美術聚 いがくにかんするこびじゅつ 京都国立博物館 監修 再版 昭和 48 京都 便利堂 古医学資料センター増刷版 276 医字に関する古美術聚 いがくにかんするこびじゅつしゅう 京都国立博物館 監修 再版 昭和 48 京都 便利堂 古医学資料センター増刷版 276 医字に関する古美術聚 いがくにかんするこびじゅつしゅう 京都国立博物館 監修 30 0 京都便利党	274	医学ト哲学	いがくとてつがく			明治	41		叶凰堂書店	
276 医字に関する古美術祭 いがくにかんするこびじゅつしゅう 古叙国立博物館 監修 20 0 古紙便利労			いがくにかんするこびじゅつ		再版					古医学資料センター増刷版
	276		いがくにかんするこびじゅつしゅう	京都国立博物館 監修			30	9	京都便利堂	

			1						
277	合類医学入門(眼・耳・ 鼻・ロ・歯・咽喉の部	いがくにゅうもん	八尾玄長	1冊 新校 正苑2	延宝	元			板本
278	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長·新編	巻1	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
279	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長・新編	巻2	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
280	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長·新編	巻3	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
281	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長・新編	巻4	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
282	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長・新編	巻5	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
283	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長・新編	巻6	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
284	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長·新編	巻7	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
285	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長·新編	巻8	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
286	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長・新編	巻9	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
287	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長・新編	巻10	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
288	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長・新編	巻11	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
289	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長・新編	巻12	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
290	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長・新編	巻13	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
291	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長・新編	巻14	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
292	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長・新編	巻15	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
293	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長・新編	巻16	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
294	新校正 合類医学入門	いがくにゅうもん	李梃 八尾原長・新編	巻17	享保	7		村上勘兵衛 他	重刻
295	編註医学入門	いがくにゅうもん	李梃	巻首	崇禎	9			自序、明版
296	編註医学入門	いがくにゅうもん	李梃	内集 巻1	崇禎	9			自序、明版
297	編註医学入門	いがくにゅうもん	李梃	内集 巻2	崇禎	9			自序、明版
000	編註医学入門	1.48/1 = 4./		内集 巻又					
298	編註医子入门	いがくにゅうもん	李梃	2	崇禎	9			自序、明版
299	編註医学入門	いがくにゅうもん	李梃	外集 巻3	崇禎	9			自序、明版
300	編註医学入門	いがくにゅうもん	李梃	外集 巻4	崇禎	9			自序、明版
301	編註医学入門	いがくにゅうもん	李梃	外集 巻5	崇禎	9			自序、明版
302	編註医学入門	いがくにゅうもん	李梃	外集 巻6	崇禎	9			自序、明版
303	編註医学入門	いがくにゅうもん	李梃	外集 巻7	崇禎	9			自序、明版
304	編註医学入門	いがくにゅうもん	李梃 述	巻首	明∙萬歴	3	序		浅倉屋
305	編註医学入門	いがくにゅうもん	李梃 述	内集 巻1	明•萬歴	3	序		
306	編註医学入門	いがくにゅうもん	李梃 述	内集 巻2	明∙萬歴	3	序		
307	編註医学入門	いがくにゅうもん	李梃 述	内集 巻2	明•萬歴	3	序		
308	編註医学入門	いがくにゅうもん	李梃 述	外集 巻4	明∙萬歴	3	序		
309	編註医学入門	いがくにゅうもん	李梃 述	外集 巻5	明∙萬歴	3	序		
310	編註医学入門	いがくにゅうもん	李梃 述	外集 巻6	明•萬歴	3	序		
311	編註医学入門	いがくにゅうもん	李梃 述	外集 巻7	明∙萬歴	3	序		
312	医学入門	いがくにゅうもん	李梃	首巻	元和	3		羅浮子道春	北山寿庵? 書入あり
313	医学入門	いがくにゅうもん	李梃	巻1	元和	3		羅浮子道春	
314	医学入門	いがくにゅうもん	李梃	巻2	元和	3		羅浮子道春	
315	医学入門	いがくにゅうもん	李梃	巻3	元和	3		羅浮子道春	
316	医学入門	いがくにゅうもん	李梃	巻4~5	元和	3		羅浮子道春	
317	医学入門	いがくにゅうもん	李梃	巻6~7	元和	3		羅浮子道春	
318	医学入門	いがくにゅうもん		巻首及巻之 七(併6冊)	元和	3			
319	編註医学入門 外集	いがくにゅうもん	李挺	巻3	萬暦	3			
320	編註医学入門 外集	いがくにゅうもん	李挺	巻4	萬暦	3			
321	編註医学入門 外集	いがくにゅうもん	李挺	巻5	萬暦	3			
322	編註医学入門 外集	いがくにゅうもん	李挺	巻6	萬暦	3			
323	編註医学入門 外集	いがくにゅうもん	李挺	巻7	萬暦	3			
324	編註医学入門 内集	いがくにゅうもん	李挺	巻1	萬暦	3			後書
325	編註医学入門 内集	いがくにゅうもん	李挺	巻2(1)	萬暦	3			
326	編註医学入門内集	いがくにゅうもん	本挺	巻2(2)	萬暦	3			

327	新刻医学入門万病衡要	いがくにゅうもんまんびょうこうよう	洪正立 編録 龔 廷賢 原輯	巻1-2	延宝	5	序	唐本屋 喜右衛 門板行	
328	新刻医学入門万病衡要	いがくにゅうもんまんびょうこうよう	洪正立 編録	巻3-4	延宝	5	序	唐本屋 喜右衛門板行	
329	新刻医学入門万病衡要	いがくにゅうもんまんびょうこう よう	洪正立 編録 龔 廷賢 原輯	巻5-6	延宝	5	序	唐本屋 喜右衛門板行	
330	医学の史的展望	いがくのしてきてんぼう	石川光昭		昭和	5		吐鳳堂	
331	医学の進歩	いがくのしんぽ	有山登 他筆、木下良順	第3集	昭和		22	南條書店	
332	医学の歴史	いがくのれきし	小川鼎三	中公新書3	昭和	39		中央公論社	
333	医学文化年表	いがくぶんかねんぴょう	藤井尚久	第2版		17	10	日新書院	
334	〔医学名著抜書〕	いがくめいちょぬきがき	200.511.25	212-7105				- 1/1 L 1/20	写本
335	医学蒙求註解	いがくもうきゅうちゅうかい	伊東見龍	巻上	延享	元			竹包樓
336	医学蒙求註解	いがくもうきゅうちゅうかい	伊東見龍	参下	延享	元			竹包樓
337	医学六事	いがくろくじ	/ // /Cite		江戸末	,,			浅倉屋
	<u> </u>	0 % (500		治法彙 巻	727 71				<i>人</i> 名庄
338	医学六要	いがくろくよう	張錫三 撰	8 首	明崇禎	12			
339	医学六要	いがくろくよう	張錫三 撰	治法彙 巻 8 上				1	
340	医学六要	いがくろくよう	張錫三 撰	治法彙 巻 8 中					
341				治法彙 巻					
	医学六要	いがくろくよう	張錫三 撰	8 下	DD 26	00		1 ** * *	
342	医家十二要	いかじゅうによう	伊勢錠五郎 訳	全	明治	20		丸善書店 用江	
343	医家十二要	いかじゅうによう	伊勢錠五郎 纂訳	全	/D	20		光	
344	医家初訓	いかしょくん	多紀元徳		天保	4			
345	医家人種発達論	いかじんしゅはったつろん	内田正稿			35		静岡 久施医院	
346	医家人種発達論	いかじんしゅはったつろん	内田正稿	増訂再版		36		友施斉存版 金 原書店	
347	今世医家人名録	いかじんめいろく	白土龍峯 輯定		文政	3		龍峯蔵板	
348	医家千字文註	いかせんじもんちゅう	惟宗時俊 撰		江戸末		復刻	銭屋惣四郎(竹 包樓) 静觀堂 蔵	
349	医家千字文註	いかせんじもんちゅう	惟宗時俊		永仁元年			177 1770	後世の板
350	東京医〇日講紀聞医科全書	いかぜんしょ	東京大学医学部編輯	解剖篇 1	明治	8		英蘭堂(島村)	シュルル氏ロ授 山崎元修 筆記
351	東京医〇日講紀聞医科全書	いかぜんしょ	東京大学医学部編輯	解剖篇 4	明治	8		英蘭堂(島村)	ミュルル氏ロ授 山崎元修 筆記
352	東京医〇日講紀聞医科全書	いかぜんしょ	東京大学医学部編輯	解剖篇 5	明治	8		英蘭堂(島村)	ミュルレル氏ロ授 山崎元修 筆記
353	東京医〇日講紀聞医科全書	いかぜんしょ	東京大学医学部編輯	解剖篇 5下	明治	8		英蘭堂(島村)	シルル氏ロ授 山崎元修 筆記
354	東京医〇日講紀聞医科全書	いかぜんしょ	東京大学医学部編輯	眼科篇 3	明治	13		英蘭堂(島村)	ミュルル氏ロ授 山崎元修 筆記
355	東京医〇日講紀聞医科全書	いかぜんしょ	東京大学医学部編輯	眼科篇 7	明治	13		英蘭堂(島村)	シュルル氏口授 山崎元修 筆記
356	東京医〇日講紀聞医科全書	いかぜんしょ	東京大学医学部編輯	眼科篇 8	明治	13		英蘭堂(島村)	ミュルレル氏ロ授 山崎元修 筆記
357	医家先哲肖像集	いかせんてつしょうぞうしゅう	藤浪剛一	,,,		11	7	刀江書院(東京 神田)	石原先生寄贈
358	医家必携	いかひっけい	米沢・堀内淳忠亮	巻一	安政	4			
359	医家必携	いかひっけい	米沢・堀内淳忠亮	巻二	安政	4			
360	医家必携	いかひっけい	米沢・堀内淳忠亮	巻三	安政	4			
	医家秘伝随身備用加減	いかひでんずいじんびようか							慶長13年頃の写本?
361	十三方*	げんじゅうさんほう						·	変女13年頃の子本:

6046	医貫	いかん	趙献可 撰		1991			エンタプライズ(和刻漢籍医書集成
363	医官玄稿	いかんげんこう	望月乗 (望月三英)	券1	明和	3		京都植村藤右衛門 他	
364								京都植村藤右衛	
	医官玄稿	いかんげんこう	望月乗 (望月三英)	巻2上	明和	3		門 他 京都植村藤右衛	
365	医官玄稿	いかんげんこう	望月乗 (望月三英)	巻2下	明和	3		門 他 京都植村藤右衛	
366	医官玄稿	いかんげんこう	望月乗 (望月三英)	巻3	明和	3		京都恒村滕石铒 門 他	
367	易簡方	いかんほう	宋王碩 著 望三英(望月三 英)閲	再版	安永	7		江戸 山崎金兵衛 他	
368	易簡方論	いかんほうろん			寛延	元		戸倉屋喜兵衛	
369	医鏡	いきょう	王宇泰 著 小川朔菴 訓点	巻1	正徳	4		唐本屋宗兵衛 他	
370	医鏡	いきょう	王宇泰 著 小川朔菴 訓点	巻2(T1- 33)	正徳	4		唐本屋宗兵衛 他	
371	医鏡	いきょう	王宇泰 著 小川朔菴 訓点	巻2(T34 -69)	正徳	4		唐本屋宗兵衛 他	
372	医鏡	いきょう	王宇泰 著 小川朔菴 訓点	巻3	正徳	4		唐本屋宗兵衛 他	
373	医鏡	いきょう	王宇泰 著 小川朔菴 訓点	巻4	正徳	4		唐本屋宗兵衛 他	
374	医鏡	いきょう	王申泰・著 小川朔菴・訓点		正徳	4			
375	育嬰窺斑	いくえいきはん	岡了允		文政	5		愉閑書屋蔵板	
376	育児談	いくじだん	足立寛		明治	24		日本赤十字社 人民衛生出版社	
377	医経朔洄集	いけいさくかいしゅう	王履 編著	中医書	1956			北京 新華書店	
378	·医經溯洄集(鼈頭 医 経)	いけいそかいしゅう	王履 著	1	貞享	5		養志堂	
379	·医經溯洄集(鼈頭 医 経)	いけいそかいしゅう	王履 著	2	貞享	5		養志堂	
380	医経溯洄集	いけいそかいしゅう	王履 魏博 著		寛永		版		
381	医語	いご	齋藤栄元 著	W = -	天保	11	写	宮永正純 旧蔵	
382	医綱本紀(先代旧事本紀	いこうほんぎ	南北丰东西	巻53	DD 1/5		写	A. I. DO ANDO	
383	<u>増訂医語類聚</u>	いごるいじゅう	奥山虎章 訳	2nd ed.	明治	11 6		名山閣発閲	
384 385	医語類聚 医史「医学の歩み」	いごるいじゅう いし いがくのあゆみ	奥山虎章 宮路重嗣		<u>明治</u> 昭和	27		名山閣 研修舎	
386	医事一隅	いじいちぐう	後藤省		中ロイル	21		ツバッド	<u> </u>
387	医史学概説	いしがくがいせつ	石原明		昭和	30	9	医学書院	ロナ ブゲ
388	医史学講義 —拓殖大学漢方医学講座—	いしがくこうぎ	龍野一雄		昭和	15	•	拓殖大学漢方医	
389	—— <u>拓雅大学漢方医学講座——</u> 医事啓源	いじけいげん			文久	2		学講座	
390	医事刑罰法釈義	いじけいばつほうしゃくぎ	奨進医会 山崎佐 述		大正	4		奨進医会	医事法律叢書 第2編
391	医事古言	いじこげん	吉益東洞撰、源信綱校		文化	5		東陽堂	
392	医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯	第7-13号	明治	7		初白斉蔵版	足立貫一 旧蔵
393	医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯	第1号	明治	6	11	初白斉蔵版、島 村利助 刊行	
394	医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯	第2号	明治	6	12	初白斉蔵版、島 村利助 刊行	
395	医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯	第3号	明治	6	12	初白斉蔵版、島 村利助 刊行	
396	医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯	第4号	明治	7	1	初白斉蔵版、島村利助刊行	
397	医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯	第5号	明治	7	1	初白斉蔵版、島村利助刊行	
398	医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯	第6号	明治	7	2	初白斉蔵版、島 村利助 刊行	

939 図字雑誌 いとどっし 坪井信良 編輯 第7号 明治 7 2 計合資報配。 1 1 1 1 1 1 1 1 1						•				
1401 医季健誌 いださい 坪井信良 編輯 第6号 明治 7 3 3 村利町刊作 1402 1403 1405	399	医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯	第7号	明治	7	2	村利助 刊行	
	400	医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯	第8号	明治	7	3		
402 医李健誌 いじざし 野井信良 編輯 第10号 明治 7 4 計判所 制作 付付	401	医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯	第9号	明治	7	3		
403 医半雑誌 いじざっし 坪井信良 編輯 第11号 明治 7 4 初日京献院、高 村村町 刊作 1 1 1 1 1 1 1 1 1	402			1711, 1997	第10 星	田治	7	4	初白斉蔵版、島	
404 医単純語 いじざっし 坪井信良 編輯 第12号 明治 7 5 村利助 刊合	403						,		初白斉蔵版、島	
405 医率键誌						77	,		初白斉蔵版、島	
10-15 10				1111000		77	·		初白斉蔵版、島	
We will be			いじざっし	1711, 1997	第13号	777.	7	5		
## 16 日本報誌 いじざっし 坪井信良 編輯 第16号 明治 7 6 日本利助 刊行 初日本版版 5 日本報誌 いじざっし 坪井信良 編輯 第16号 明治 7 7 7 村日内 報版 5 日本刊 初日本版版 5 日本刊 初日本版版 5 日本刊 和日本版版 5 日本刊 和日本版 5 日本刊 和日本版 5 日本刊 和日本版版 5 日本刊 和日本版 5 日本刊 和日本版 5 日本刊 和日本版 5 日本刊 和日本版 5 日本刊 和日本 刊行 和日本版 5 日本刊 和日本 刊行 日本 刊行 和日本版 5 日本刊 和日本 刊行 日本 刊行 和日本版 5 日本刊 和日本 刊行 日本 刊行		医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯	第14号	明治	7	6		
409 医事雑誌 いにざっし 坪井信良 編輯 第16号 明治 7 7 村村助 刊行 410 医事雑誌 いじざっし 坪井信良 編輯 第17号 明治 7 8 村村助 刊行 411 医事雑誌 いじざっし 坪井信良 編輯 第18号 明治 7 8 村村助 刊行 412 医事雑誌 いじざっし 坪井信良 編輯 第19号 明治 7 9 村利助 刊行 413	407	医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯	第15号	明治	7	6	村利助 刊行	
20mm 20mm	408	医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯	第16号	明治	7	7	村利助 刊行	
## 10 医事雑誌 しじざっし 坪井信良 編輯 第18号 明治 7 8 計制的 刊行 11 医事雑誌 じじざっし 坪井信良 編輯 第19号 明治 7 9 打制的 刊行 12 医事雑誌 じじざっし 坪井信良 編輯 第19号 明孫 7 8 打制的 刊行 13 医治健鏡(物理試験、網疾 治力・方成 えんとうしけん。 らいしつほう。 キャラきゅうさ たんだう 教急三法) いじしよう 佐藤 方規・平井信道 審日川玄海 訳	409	医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯	第17号	明治	7	7	村利助 刊行	
412 医事雑誌 いじさっし 坪井信良 編輯 第19号 明治 7 9 村利助 刊行 141	410	医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯	第18号	明治	7	8	村利助 刊行	
### 信息	411	医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯	第19号	明治	7	9		
# 13 医治離線(鉛糖試験、癩疾	412	医事雑誌	いじざっし	坪井信良 編輯		明治	7	8		
### 144 医事四十四問 いじしょうしもん 林用之 筆	413		いじざつろく えんとうしけん、 らいしつちほう、きゅうきゅうさ	緒方洪庵、坪井信道		,,,,,		写		
415 医事鈔 いじしょう 石黒忠眞 著 明治 辛 石黒忠眞 著 日前治 辛 石黒忠眞 著 日前治 平 大田	414	医事四十四問		林用之 筆		文久	元	写		
416 医事捷経 いじしょうけい 常山悦秀 写 原南陽 口授 大河内政存 筆記 東祖門東壁樓 大河内政存 筆記 東祖門東壁樓 大河内政存 筆記 東祖門東壁樓 大河内政存 筆記 東祖門東壁樓 東祖門東壁樓 大河内政存 章記 東祖門東壁樓 東田門俊氏 東祖門東壁樓 東田門俊氏 東田門俊氏 東田門俊氏 東田門俊氏 東田門俊氏 東田門俊氏 東田門俊氏 東田門俊氏 東田門俊子 東田門俊子 東田門俊子 東田門俊子 東田和 23 日本端牀社 北川立平・白松徹 著、足立 東田和 26 第6年 東田和 23 日本端牀社 北川立平・白松徹 著、足立 全日本 田刊俊子 東田和 23 日本端牀社 北川立平・白松徹 著、足立 東田和 23 日本端牀社 北川立平・白松徹 著、足立 東田和 23 日本端牀社 東田和 24 日本端牀社 東田 東田 東田 東田 東田 東田 東田 東	415	医事鈔	いじしょう	石黒忠眞 著		明治	辛	_		
### 2417	416	医事捷経	いじしょうけい	常山悦秀 写					HU 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	写本 後藤家方極
418 叢柱亭医事小言 いじしょうげん 原南陽 口授	417	叢桂亭医事小言	いじしょうげん		巻1	嘉永	7			
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	418	叢桂亭医事小言	いじしょうげん	原南陽 口授	巻2	嘉永	7		叢桂亭蔵	
420 叢柱亭医事小言 いじしょうげん 原南陽 口授 大河内政存 筆記 見限 巻4下 嘉永 7 素柱亭蔵 青藜間、東壁樓 青藜間、東壁樓 青藜間、東壁樓 大河内政存 筆記 日表 記 「東京 東壁樓 大河内政存 筆記 いじしょうげん 原南陽 口授 大河内政存 筆記 大河内政存 筆記 大河内政存 筆記 大河内政存 筆記 大河内政存 筆記 原南陽 口授 大河内政存 筆記 原南陽 口授 大河内政存 筆記 小じしょうげん 原南陽 口授 大河内政存 筆記 大河内政存 筆記 大河内政存 筆記 大河内政存 筆記 大河内政存 筆記 大河内政存 筆記 長柱亭蔵 青藜間、東壁樓 大河内政存 筆記 大河内政存 筆記 財、萬歷 24序 西泠县氏蔵板 大河内政存 筆記 好ししょよ 孫一奎 巻1 明、萬歷 24序 西泠县氏蔵板 近ししょよ 孫一奎 巻1 日、萬座 24序 西泠县氏蔵板 近ししょよ 孫一奎 巻1 日、萬座 24序 西泠县氏蔵板 京子 医旨緒餘 いししょよ 孫一奎 巻1 日、萬座 24序 西泠县氏蔵板 京子 医目緒餘 いししょよ 孫一奎 巻2 明、萬歴 24序 西泠县氏蔵板 51号-第 6号 明、萬歴 24序 西泠县氏蔵板 51号-第 6号 明治 11 変知県公立医学 校 51号-第 6号 明治 11 変知県公立医学 校 51号-第 6号 明治 11 変知県公立医学 校 51号-第 6号 明治 11 変加県公立医学 校 51号-第 6号 明治 12 変加県公立医学 校 51号-第 6号 明治 11 変加県公立医学 校 51号-第 6号 明治 11 変加県公立医学 校 51号-第 6号 明治 12 写加県公立医学 校 51号-第 6号 明治 12 写加県公立医学 校 51号-第 6号 明治 13 写 51台	419	叢桂亭医事小言	いじしょうげん	原南陽 口授	巻3	嘉永	7		叢桂亭蔵	
421 叢柱亭医事小言 いじしょうげん 原南陽 口授 大河内政存 筆記 夢行 嘉永 7 書報間 東壁樓 大河内政存 筆記 夢介 皇成 東韓 大河内政存 筆記 夢介 皇成 正 四泠県氏蔵板 医盲緒餘 いししょよ 孫一奎 巻1 明、萬歴 24序 西泠県氏蔵板 西泠県氏蔵板 下金 巻1ー2 明、萬歴 24序 西泠県氏蔵板 西泠県氏蔵板 野1号-第 6号 明治 11 428 医事新報 いじしんぼう 田野俊貞、後藤新平 輯 6号 明治 11 田野俊貞、後藤新平 輯 6号 明治 11 11 要知県公立医学校 校 田野俊貞、後藤新平 輯 6号 明治 13 430 医事談巻 いじだんぞう 山崎佐 昭和 23 日本臨牀社 菊径家塾蔵梓、 431 医事十素 いじつばればら 北川立平・白松徹 著、足立 全 明治 26 第6号 明治 26 前径家塾蔵梓、	420	叢桂亭医事小言	いじしょうげん	原南陽 口授	巻4上	嘉永	7		叢桂亭蔵	
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	421	叢桂亭医事小言	いじしょうげん	原南陽 口授	巻4下	嘉永	7		叢桂亭蔵	
423 叢桂亭医事小言 いじしょうげん 原南陽 口授 大河内政存 筆記 大河内政存 筆記 原南陽 口授 大河内政存 筆記 原南陽 口授 大河内政存 筆記 原南陽 口授 大河内政存 筆記 表十 明、萬歴 24序 西泠呉氏蔵板 孫一奎 巻1 明、萬歴 24序 西泠呉氏蔵板 西泠呉氏蔵板 孫一奎 巻2 明、萬歴 24序 西泠呉氏蔵板 西泠呉氏蔵板 「孫一奎 巻2 明、萬歴 24序 西泠呉氏蔵板 「孫一奎 巻2 明、萬歴 24序 西泠呉氏蔵板 「第1号-第 6号 明、萬歴 24序 西泠呉氏蔵板 「第1号-第 6号 明、萬歴 24序 西泠呉氏蔵板 「第1号-第 6号 明、萬歴 24序 西泠呉氏蔵板 「第1号-第 日野俊貞、後藤新平 輯 6号 明治 11 校 「東京」 「東京」 「東京」 「東京」 「東京」 「東京」 「東京」 「東京」	422	叢桂亭医事小言	いじしょうげん	原南陽 口授	巻5	嘉永	7		叢桂亭蔵	
424 叢桂亭医事小言 いじしょうげん 原南陽 口授 大河内政存 筆記 巻7 嘉永 7 叢桂亭蔵 青黍閣 青黍閣 青黍閣 青黍閣 青黍閣 青黍閣 青黍閣 青黍閣 青黍閣 日本臨牀社 425 医盲緒餘 いししょよ 孫一奎 巻1 明、萬歴 24序 西冷呉氏蔵板 西冷呉氏蔵板 西冷呉氏蔵板 426 医盲緒餘 いししょよ 孫一奎 巻2 明、萬歴 24序 西冷呉氏蔵板 西冷呉氏蔵板 427 医盲緒餘 いじしんぼう 田野俊貞、後藤新平 輯 6号 明治 11 愛知県公立医学校 428 医事新報 いじしんぼう 田野俊貞、後藤新平 輯 6号 明治 11 愛知県公立医学校 430 医事談叢 いじだんそう 山崎佐 昭和 23 日本臨牀社 431 医實十表 いじさんそう 北川立平・白松徹 著、足立 全 明治 76 菊径家塾蔵梓、	423	叢桂亭医事小言	いじしょうげん	原南陽 口授	巻6	嘉永	7		叢桂亭蔵	
425 医旨緒餘 いししょよ 孫一奎 巻1 明、萬歴 24序 西泠呉氏蔵板 426 医旨緒餘 いししょよ 孫一奎 巻1-2 明、萬歴 24序 西泠呉氏蔵板 427 医旨緒餘 いししょよ 孫一奎 巻2 明、萬歴 24序 西泠呉氏蔵板 428 医事新報 いじしんぼう 田野俊貞、後藤新平 輯 6号 明治 11 愛知県公立医学校 429 医事説約 いじせつやく 寛政 13 写 430 医事談叢 いじだんそう 山崎佐 昭和 23 日本臨牀社 431 医實十表 いどつばっぴょう 北川立平・白松徹 著、足立 全 明治 26 菊径家塾蔵梓、	424	叢桂亭医事小言	いじしょうげん	原南陽 口授	巻7	嘉永	7		叢桂亭蔵	
426 医旨緒餘 いししょよ 孫一奎 巻1-2 明、萬歴 24序 西泠呉氏蔵板 427 医盲緒餘 いししょよ 孫一奎 巻2 明、萬歴 24序 西泠呉氏蔵板 428 医事新報 いじしんぼう 田野俊貞、後藤新平 輯 6号 明治 11 愛知県公立医学校 429 医事説約 いじだつやく 寛政 13 写 430 医事談叢 いじだんそう 山崎佐 昭和 23 日本臨牀社 431 医實十表 いどつばっぱらま。 北川立平・白松徹 著、足立 全 明治 26 菊径家塾蔵梓、	425	医旨緒餘	いししょよ		巻1	明、萬歴	24序			
428 医事新報 いじしんぽう 田野俊貞、後藤新平 輯 6号 明治 11 愛知県公立医学校 429 医事説約 いじせつやく 寛政 13 写 430 医事談叢 いじだんそう 山崎佐 昭和 23 日本臨牀社 431 医實十表 いじつばっぴょう 北川立平・白松徹 著、足立 全 明治 26 菊径家塾蔵梓、			いししょよ		- 巻1-2	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
428 医事新報 いじしんぽう 田野俊貞、後藤新平 輯 6号 明治 11 校 429 医事説約 いじせつやく 寛政 13 写 430 医事談叢 いじだんそう 山崎佐 昭和 23 日本臨牀社 431 医實十表 いじつじっぴょう 北川立平・白松徹 著、足立 全 明治 26 菊径家塾蔵柱、	427	医旨緒餘	いししょよ	孫一奎		明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
430 医事談叢 いじだんそう 山崎佐 昭和 23 日本臨牀社 431 医宮十寿 ルドコピッパトラ 北川立平・白松徹 著、足立 全 明治 26 菊径家塾蔵梓、	428	医事新報	いじしんぽう	田野俊貞、後藤新平 輯		明治				
431 医宮十寿 はパープ でながら 北川立平・白松徹 著、足立 全 明治 26 菊径家塾蔵梓、								写		
431 医胃干表	430	医事談叢	いじだんそう			昭和	23			
	431	医實十表	いじつじっぴょう		全	明治	26			

日本の本の近(一名秋意									1	
434 25 25 25 25 25 25 25 2	432	医師の来る迠(一名救急 方)		ジョージ・エッチ・ホープ 楢林建三郎 訳	巻 上	明治	7			
495 大正 9月	433				巻 中	明治	7			
437 医事業	434				巻下	明治	7			
437 医事表 (様体之部)	435	医事撥亂	いじはつらん	山縣 昌貞大〇 著						写本
438 医事数 (健体之節) LUCL)	436	石原学校衛生	いしはらがっこうえいせい	石原喜久太郎	完	大正	9		吐鳳堂	
439 医事問答 いじもんどう 江馬元齢 上 明治 8 大雄 回復春へ 440 医事問答 いじもんどう 江馬元齢 下 明治 8 大雄 回復春へ 441 新刻増補医所方盲 いじゅつほうし 最尚恒久吾増補 首後 第五日本部 明版(清) 442 新刻増補医所方盲 いじゅつほうし 最尚恒久吾増補 巻1 元星17年 明版(清) 443 新刻増補医所方盲 いじゅつほうし 最尚恒久吾増補 巻2 万本17年 明版(清) 444 新刻増補医所方盲 いじゅつほうし 最尚恒久吾増補 巻2 万本17年 明版(清) 445 新刻増補医所方盲 いじゅつほうし 最尚恒久吾増補 巻4 元品17年 明版(清) 447 新刻増補医所方盲 いじゅつほうし 最高恒久吾増補 巻4 元品17年 明版(清) 448 新刻増補医所方盲 いじゅうほうし 最高恒久吾増補 巻4 元品17年 明版(清) 449 増殖珍不医生患成 いしょいラジレ 横家庭 主補 第1冊 再回 60 台と 正書書局 450 増補珍不医生患成 いしよいラジレ 横家庭 主補 第2日 冊 再回 60 台と 正書書局 451 増殖珍不医生患成	437	医事表	いじひょう	八椙利雄 輯		明治	5			
440 医本門音	438	医事表(健体之部)	いじひょう	八椙利雄 選			5	6	英蘭堂	
441	439	医事問答	いじもんどう	江馬元齢	上	明治	8			
441 新刻増補医術方盲 いじゅつほうし 最尚恒名害増補 着 元素打杯 明板(清) 442 新刻増補医術方盲 いじゅつほうし 最尚恒名害増補 巻1 「病国三台館奈元素打料 明板(清) 明板(清) 443 新刻増補医術方盲 いじゅつほうし 最尚恒名害増補 巻2 「清国三台館余元素打料 明板(清) 開板(清) 開坡(清) 開板(清) 開坡(清) 開板(清) 開板(清) 開板(清) 開坡(清) 開坡(清) 開坡(清) 開坡(清) 開坡(清) 開坡(清)	440	医事問答	いじもんどう	江馬元齢	-	明治	8			
442 新刻増補医術方盲 いじゅつほうし 最尚恒久吾増補 巻1 元素打棒 卵板(清) 明板(清) 明刻増補医術方盲 いじゅつほうし 最尚恒久吾増補 巻1 元素打棒 明板(清) 明板(清)	441	新刻増補医術方旨	いじゅつほうし	聶尚恒久吾増補					元素訂梓	明板(清)
444 新刻増補医術方盲	442	新刻増補医術方旨	いじゅつほうし	聶尚恒久吾増補	巻1				元素訂梓	明板(清)
444 新刻増補医術方盲 いじゅつほうし 最尚恒久吾増補 巻3 元素前枠 明板(滑) 445 新刻増補医術方盲 いじゅつほうし 最尚恒久吾増補 巻4 清国三台館余元素訂幹 明板(滑) 447 新刻増補医術方盲 いじゅつほうし 最尚恒久吾増補 巻5 滞留三台館余元素訂幹 明板(滑) 448 新刻増補医術方盲 いじゅつほうし 最尚恒久吾増補 巻6 河田三台館余元素訂幹 明板(滑) 448 新刻増補医術方盲 いじゅしほうし 最前恒久吾増補 巻6 第二日音館余元素訂幹 現在日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本	443	新刻増補医術方旨	いじゅつほうし	聶尚恒久吾増補	巻1				元素訂梓	明板(清)
445 新刻増補医術方盲 いじゅつほうし 最尚恒久吾増補 巻3 元素訂梓 現版(清)	-	新刻増補医術方旨	いじゅつほうし	聶尚恒久吾増補	巻2				元素訂梓	明板(清)
440 新刻増補医術方盲 いしゅつほうし 最尚恒久吾増補 巻4 元末17年 明板清) 明板清) 448 新刻増補医術方盲 いしゅつほうし 最尚恒久吾増補 巻5 元末17年 明板清) 448 新刻増補医術方盲 いしゅつほうし 最尚恒久吾増補 巻6 元末17年 明板清) 449 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第1冊 再 民国 60 台北 世界書局 450 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第2冊 再 民国 60 台北 世界書局 451 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第3冊 再 民国 60 台北 世界書局 452 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第3冊 再 民国 60 台北 世界書局 453 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第5冊 再 民国 60 台北 世界書局 454 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第5冊 再 民国 60 台北 世界書局 455 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第5冊 再 民国 60 台北 世界書局 456 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第5冊 再 民国 60 台北 世界書局 456 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第5冊 再 民国 60 台北 世界書局 457 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第9冊 再 民国 60 台北 世界書局 458 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第11冊 民国 60 台北 世界書局 460 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第11冊 民国 60 台北 世界書局 461 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第12冊 民国 60 台北 世界書局 462 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第13冊 民国 60 台北 世界書局 465 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 467 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 468 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 468 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 469 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 461 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 48家路 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 462 増補診本医書集成 いしょしゅうせい 48家路 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 462 増補診本医書集成 いしょしゅうはい 48家路 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 60 台北 世界書局	 	新刻増補医術方旨	いじゅつほうし	聶尚恒久吾増補	巻3				元素訂梓	明板(清)
447 新刻増補医術方盲 いじゅつほうし 最尚恒久吾増補 巻6 元素前棒 明板(清) 明板(清) 日本の日本 日		新刻増補医術方旨	いじゅつほうし	聶尚恒久吾増補	巻4				元素訂梓	明板(清)
448 新刻増補医術方盲 いじゅつほうし 最尚恒久吾増補 巻6 元素前梓 明核(清) 日本は	+	新刻増補医術方旨	いじゅつほうし	聶尚恒久吾増補	巻5				元素訂梓	明板(清)
450 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第2冊 民国 60 台北 世界書局 451 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第3冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 452 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第5冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 453 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第5冊 民国 60 台北 世界書局 454 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第5冊 再 民国 60 台北 世界書局 455 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第7冊 再 民国 60 台北 世界書局 456 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第7冊 再 民国 60 台北 世界書局 457 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第9冊 再 民国 60 台北 世界書局 458 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第10冊 民国 60 台北 世界書局 459 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第11冊 民国 60 台北 世界書局 460 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第11冊 民国 60 台北 世界書局 461 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第13冊 民国 60 台北 世界書局 462 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第13冊 民国 60 台北 世界書局 463 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 464 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第16冊 民国 60 台北 世界書局 465 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第16冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第17冊 民国 60 台北 世界書局 467 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 468 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書	448	新刻増補医術方旨	いじゅつほうし	聶尚恒久吾増補	巻6					明板(清)
450 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第2冊 民国 60 台北 世界書局 451 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第3冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 452 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第5冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 453 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第5冊 民国 60 台北 世界書局 454 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第5冊 再 民国 60 台北 世界書局 455 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第7冊 再 民国 60 台北 世界書局 456 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第7冊 再 民国 60 台北 世界書局 457 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第9冊 再 民国 60 台北 世界書局 458 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第10冊 民国 60 台北 世界書局 459 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第11冊 民国 60 台北 世界書局 460 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第11冊 民国 60 台北 世界書局 461 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第13冊 民国 60 台北 世界書局 462 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第13冊 民国 60 台北 世界書局 463 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 464 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第16冊 民国 60 台北 世界書局 465 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第16冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第17冊 民国 60 台北 世界書局 467 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 468 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書	449	増補珍本医書集成	いしょしゅうせい	楊家駱 主編	第1冊 再	民国	60		台北 世界書局	
451 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第3冊 再 民国 60 台北 世界書局 452 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第4冊 再 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 453 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第5冊 再 民国 60 台北 世界書局 454 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第6冊 再 民国 60 台北 世界書局 455 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第7冊 再 民国 60 台北 世界書局 456 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第9冊 再 民国 60 台北 世界書局 456 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第9冊 再 民国 60 台北 世界書局 457 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第10冊 民国 60 台北 世界書局 458 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第11冊 民国 60 台北 世界書局 458 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第11冊 民国 60 台北 世界書局 460 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第13冊 民国 60 台北 世界書局 461 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第13冊 民国 60 台北 世界書局 462 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 463 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 464 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 465 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 467 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 469 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 469 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 6	450	增補珍本医書集成	いしょしゅうせい	楊家駱 主編	第2冊 再	民国	60		台北 世界書局	
453 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第5冊 再 民国 60 台北 世界書局 454 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第6冊 再 民国 60 台北 世界書局 455 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第7冊 再 民国 60 台北 世界書局 456 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第8冊 再 民国 60 台北 世界書局 457 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第9冊 再 民国 60 台北 世界書局 457 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第9冊 再 民国 60 台北 世界書局 458 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第10冊 民国 60 台北 世界書局 469 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第11冊 民国 60 台北 世界書局 460 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第11冊 民国 60 台北 世界書局 461 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第13冊 民国 60 台北 世界書局 462 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第14冊 民国 60 台北 世界書局 463 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 464 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第16冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第16冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第18冊 民国 60 台北 世界書局 469 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 469 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 469 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 488 第24冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 488 第24冊 日本 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 488 第24冊 日本 60 台北 世界書局 471 増積多本医書集成 いしょしゅうせい 488 第24冊 472 484 48	451	増補珍本医書集成	いしょしゅうせい	楊家駱 主編		民国	60		台北 世界書局	
454 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第6冊 再 民国 60 台北 世界書局 455 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第7冊 再 民国 60 台北 世界書局 456 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第8冊 再 民国 60 台北 世界書局 457 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第9冊 再 民国 60 台北 世界書局 457 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第10冊 民国 60 台北 世界書局 458 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第10冊 民国 60 台北 世界書局 459 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第10冊 民国 60 台北 世界書局 459 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第11冊 民国 60 台北 世界書局 460 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第13冊 民国 60 台北 世界書局 461 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第13冊 民国 60 台北 世界書局 462 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 463 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 464 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第16冊 民国 60 台北 世界書局 465 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 467 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 468 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 469 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家骆 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家骆 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家骆 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家骆 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局	452	増補珍本医書集成	いしょしゅうせい	楊家駱 主編	第4冊 再	民国	60		台北 世界書局	
455 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第7冊 再 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 456 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第8冊 再 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 457 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第9冊 再 民国 60 台北 世界書局 458 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第10冊 民国 60 台北 世界書局 459 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第11冊 民国 60 台北 世界書局 460 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第11冊 民国 60 台北 世界書局 460 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第13冊 民国 60 台北 世界書局 461 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第13冊 民国 60 台北 世界書局 462 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 463 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第16冊 民国 60 台北 世界書局 464 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第16冊 民国 60 台北 世界書局 465 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第16冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 467 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 469 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家略 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	453	增補珍本医書集成	いしょしゅうせい	楊家駱 主編	第5冊 再	民国	60		台北 世界書局	
456 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第8冊 再 民国 60 台北 世界書局 457 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第9冊 再 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 458 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第10冊 民国 60 台北 世界書局	454	增補珍本医書集成	いしょしゅうせい		第6冊 再		60			
457 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第9冊 再 民国 60 台北 世界書局 458 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第10冊 民国 60 台北 世界書局 60 台北 世界書局 469 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第11冊 民国 60 台北 世界書局 60										
458 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第10冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 469 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第11冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 460 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第12冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 461 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第13冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 462 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 463 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 464 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第16冊 民国 60 台北 世界書局 465 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第17冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第18冊 民国 60 台北 世界書局 467 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第18冊 民国 60 台北 世界書局 468 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 469 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうはい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうはい 482										
459 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第11冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 460 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第12冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 461 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第13冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 462 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第14冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 463 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 464 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第16冊 民国 60 台北 世界書局 465 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第17冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第18冊 民国 60 台北 世界書局 467 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 468 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 469 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第22冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第22冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 48家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 48家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 48家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 48家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうはいるはいるはいるはいるはいるはいるはいるはいるはいるはいるはいるはいるはいるは										
460 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第12冊 民国 60 台北 世界書局 日北 世界書局 日本 世界書 日本										
461 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第13冊 民国 60 台北 世界書局 462 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第14冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局 日本 世界書 日本										
462 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第14冊 民国 60 台北 世界書局 463 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 464 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第16冊 民国 60 台北 世界書局 465 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第18冊 民国 60 台北 世界書局 60 台北 世界書局 466 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第18冊 民国 60 台北 世界書局 467 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 468 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 468 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家路 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 4838										
463 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第15冊 民国 60 台北 世界書局 464 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第16冊 民国 60 台北 世界書局 465 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第17冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第18冊 民国 60 台北 世界書局 467 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第18冊 民国 60 台北 世界書局 468 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 468 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第22冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第22冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 台北 世界書局										
464 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第16冊 民国 60 台北 世界書局 465 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第17冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第18冊 民国 60 台北 世界書局 467 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 468 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第22冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局										
465 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第17冊 民国 60 台北 世界書局 466 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第18冊 民国 60 台北 世界書局 467 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 468 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 469 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第22冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局					-1- 1					
466 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第18冊 民国 60 台北 世界書局 467 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 468 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第22冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局										
467 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第19冊 民国 60 台北 世界書局 468 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 469 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第22冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局										
468 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第20冊 民国 60 台北 世界書局 469 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第22冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局										
469 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第21冊 民国 60 台北 世界書局 470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第22冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局										
470 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第22冊 民国 60 台北 世界書局 471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局										
471 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第23冊 民国 60 台北 世界書局 472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局										
472 増補珍本医書集成 いしょしゅうせい 楊家駱 主編 第24冊 民国 60 台北 世界書局										
				2109		江戸		写		浅倉屋

474	新編名方類證医書大全	いしょたいぜん	熊宗立·編輯、阿佐井野宗瑞· 翻刻	全24巻 8 冊	大永	8		巻末に寿桂の誌記あり
11	新刊名方類證医書大全 目録	いしょたいぜんもくろく	熊宗立 道軒 編集					成化三年熊氏種徳堂刊、 復刻版
475	医書大全論	いしょたいぜんろん	熊宗立		寛永	?		古活字版 陽明文庫と同版?
476	医史料	いしりょう	呉秀三 富士川 游	第1号	明治	28	医史社	佐久間
477	医史料	いしりょう	具秀三 富士川 游	第2号	明治	28	医史社	佐久間
478	医事或問	いじわくもん	吉益東洞(為則)	上下巻(2 冊)	明和	6		
479	医管	いしん	富士川游撰	完	昭和	10	克誠堂発行	
480	医心方	いしんぽう	丹波康頼 原撰 河内大棗 著	第28巻(房 内)	昭和	33	東京漢方医学会	
481	医心方	いしんぽう	馬屋原成男 監修 石原明 解説	巻第28 房内	昭和	42	至文堂	
482	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編	第1巻	昭和	48	古医学資料センター	第1帙
483	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編	第2巻	昭和	48	古医学資料センター	第1帙
484	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編	第3巻	昭和	48	古医学資料センター	第1帙
485	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編	第4巻	昭和	48	古医学資料センター	第1帙
486	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編	第5巻	昭和	48	古医学資料センター	第1帙
487	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編	第6巻	昭和	48	古医学資料センター	第1帙
488	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編	第7巻	昭和	48	古医学資料セン ター	第1帙
489	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編	第8巻	昭和	48	古医学資料センター	第1帙
490	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編	第9巻	昭和	48	古医学資料センター	第1帙
491	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編	第10巻	昭和	48	古医学資料センター	第1帙
492	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編	第11巻	昭和	48	古医学資料センター	第1帙
493	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編	第12巻	昭和	48	古医学資料センター	第1帙
494	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編	第13巻	昭和	48	古医学資料センター	第1帙
495	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編	第14巻	昭和	48	古医学資料センター	第1帙
496	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編	第15巻	昭和	48	古医学資料センター	第1帙
497	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編	第16巻	昭和	48	古医学資料センター	第2帙
498	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編 以波定族康頼 撰	第17巻	昭和	48	古医学資料センター	第2帙
499	医心方	いしんぽう	丹波宿祢康頼 撰 日本古医学資料センター編 丹波宿祢康頼 撰	第18巻	昭和	48	古医学資料センター	第2帙
500	医心方	いしんぽう		第19巻	昭和	48	古医学資料セン ター 古医学資料セン	第2帙
501	医心方	いしんぽう		第20巻	昭和	48	カ医学資料セン ター 古医学資料セン	第2帙
502	医心方	いしんぽう		第21巻	昭和	48	ター 古医学資料セン 古医学資料セン	第2帙
503	医心方	いしんぽう	け波伯が原規 日本古医学資料センター編	第22巻	昭和	48	百医子貞科セン ター	第2帙

504 医心方 いしんぼう 日本音音学質化センー機 第23巻 昭和 48 方面学質科セン 第28巻 7 7 7 7 7 7 7 7 7
数心方 以しんぼう 日本医療学育性セクー報 第24巻 昭和 48 クー 万姿等計算し 安全 日本医療学育性セクー報 第26巻 昭和 48 クー 安全 安全 安全 安全 安全 安全 安全 安
500 医心方 いしんぼう 日本医学科センター展 日本医学科センター展 日本医学科センター展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医医学学科センター展 日本医医学学科センター展 日本医医学学科センター展 日本医医学学科センター展 日本医医学学科センター展 日本医医学学科センター展 日本医医学学科センター展 日本医医学学科センター展 日本医医学学科センター展 日本医医学学科センター展 日本医医学学科センター展 日本医医学学科センター展 日本医医学学科センター展 日本医医学学科センター展 日本医医学学科センター展 日本医型医学学科センター展 日本医型医学学科センター展 日本医型医学学科センター展 日本医型医学学科センター展 日本医型医学学科医型の展 日本医型学学科医型の展 日本医型学学科医型の展 日本医型学学科医型の展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医学学科センター展 日本医型学学科センター展 日本医型学学科センター展 日本医型学学科センター展 日本医型学学科センター展 日本医型学学科センター展 日本医型学科センター展 日本医型学学科センター展 日本医型学科学学科 日本医型学科センター展 日本医型学科センター展 日本医型学科センター展 日本医型学科センター展 日本医型学科センター展 日本医型学科センター展 日本医型学を 日本医型学科センター展 日本医型学を 日本医型学科センター展 日本医型学を 日本医型学科センター展 日本医型学を 日本医型学科センター展 日本医型学を 日本医型学科センター展 日本医型学を 日本医型学科センター展 日本医型学を 日本医型学を 日本医型学を 日本医型学教育・日本医型学科センター展 日本医型学を 日本医型学を 日本医型学を 日本医型学を 日本医型学を 日本医型学 日本医型学科センター展 日本医型学を 日本医型学 日本医
507 医心方 いしんぼう 日本音医学科目とクー編 第26巻 昭和 48 大変学育和セン 第26巻 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日
509 医心方 いしんぼう 日本古医学資料センター展 第27巻 昭和 48 カー 第2枚 1月本荷藤原建 日本古医学資料センター展 第28巻 昭和 48 万屋子資料セン 第2枚 1月本荷藤原建 1月本 1
SO 医心方 いしんぼう 日本音医や資料センター編 第28巻 昭和 48 ター 第28巻 日本音医や資料センター編 第28巻 田和 48 カー 第28巻 日本音医や資料センター編 第28巻 田和 48 カー 第28巻 日本音医や資料センター編 第30巻 昭和 48 カー 第28巻 第28巻 日本音医や資料センター編 第30巻 昭和 48 カー 第28巻 第28巻 日本音医や夏料センター編 第30巻 昭和 48 カー 第28巻 第2
510 医心方
Sin 医心方 いしんぼう 日本古医学資料センター編 第30巻 昭和 48 ター 第2帙 第2k
512 医心方 いしんぼう 丹波康頼 撰 上下 2冊 昭和 30 民報生出版社影 513 仁和寺本 医心方 いしんぼう 丹波康頼 撰 割版 10 5 大塚巧美社 接着 丹波康頼 全 30 514 仁和寺本 医心方 いしんぼう 丹波康頼 撰 刺版 昭和 10 5 大塚巧美社 接着 丹波康積 全 30 515 仁和寺本 医心方 いしんぼう 丹波康頼 撰 刺版 昭和 10 5 " 変改年間嘉府医学館刊 516 仁和寺本 医心方 いしんぼう 丹波康頼 撰 製版 昭和 10 5 " 要改年間事務医全部行 現に今日存する本外記書 第十年日本外記書 第十年日本外記書 第十日日本の上の日本の上の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の
513 仁和寺本 医心方 いしんぼう 丹波康頼 撰 刻版 昭和 10 5 大塚巧蔓社 接着 丹波康積 全 30 514 仁和寺本 医心方 いしんぼう 丹波康頼 撰 刻版 昭和 10 5 " 安政年間議府医学館刊 515 仁和寺本 医心方 いしんぼう 丹波康頼 撰 刻版 昭和 10 5 " 安政年間議府医学館刊 516 仁和寺本 医心方 いしんぼう 丹波康頼 撰 刻版 昭和 10 5 " 要改日日本3本5456 事中最も古いもの 事中最も古いもの 事中最も古いもの 事中最も古いもの 事中最も古いもの 事中最も古いもの 事中最も古いもの 事中最も古いもの 事中最も古いもの 事の表別額 昭和 50 別版科学総合研 労働 別版 昭和 50 別版科学総合研 労働 財政
514 仁和寺本 医心方 いしんぼう 丹波康頼 撰 刻版 昭和 10 5 " 成 成 </td
515 仁和寺本 医心方 いしんぼう 丹波康頼 撰 刻版 昭和 10 5 " 安政年間幕府医学館刊刊 現に今日存する本邦記書 書中最も古いもの 516 仁和寺本 医心方 いしんぼう 丹波康頼 撰 刻版 昭和 10 5 " 書中最も古いもの 517 仁和寺本 医心方 いしんぼう 丹波康頼 撰 刻版 昭和 10 5 " 書中最も古いものの 518 医心方 食養篇 現代訳 付原文 いしんぼう しんきゅうへん 投票会 留和 51 出版科学総合研 究所 保施
516
51/ 仁和寺本 医心方 食養篇 現代訳 付原文 いしんぼう しょうようへん 望月学 訳 昭和 10 5 " 出版科学総合研究所 究所 519 医心方 鍼灸篇 現代訳 付原文 いしんぼう しんきゅうへん 按置会 日本古医学資料センター 按置会 昭和 50 出版科学総合研究所 究所 520 医心方解説 いしんぼうかいせつ 太田 典礼 他 解説 昭和 48 日本古医学資料 センター ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
518 付原文 いしんぼうしようようへん 室月子 訳 昭和 51 突所 519 医心方 鍼灸篇 現代訳 付原文 いしんぼうしんきゅうへん 日本古医学資料センター 投票金 昭和 50 出版科学総合研 究所 520 医心方解説 いしんぼうかいせつ 太田 典礼 他 解説 昭和 48 日本古医学資料センター 究所 521 医心方の伝来 いしんぼうのでんらい 杉立義一 平成 3 思文閣 522 続医世異論 いせいいろん 木村賢齋 大正 4 済世堂蔵 523 医里異論 いせいいろん 木村賢齋 大正 2 済世堂蔵 524 以正合法 いせいごろん 林井寛碩夫 巻1 天保 6 写 晚成斎蔵 525 以正合法 いせいごろほう 桝井寛碩夫 巻2 天保 6 写 晚成斎蔵 526 以正合法 いせいごろほう 桝井寛碩夫 巻3 天保 6 写 晚成斎蔵 527 以正合法 いせいごろほう 桝井寛碩夫 巻4 天保 6 写 晚成斎蔵 528 以正合法 いせいごろほう 桝井寛碩夫 巻6~7 天保 6 写 晚成斎蔵 <
おいています
520 医心方の伝来 いしんぼうのでんらい 杉立義一 平成 3 思文閣 三嶋済一 521 医心方の伝来 いせいいろん 木村賢齋 大正 4 済世堂蔵 523 医世異論 いせいいろん 木村賢齋 大正 2 済世堂蔵 524 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻1 天保 6 写 晚成斎蔵 525 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻2 天保 6 写 晚成斎蔵 526 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻3 天保 6 写 晚成斎蔵 527 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻4 天保 6 写 晚成斎蔵 528 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻5 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 529 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻6~7 天保 6 写 晚成斎蔵 530 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻8 天保 6 写 晚成斎蔵 531 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻10
522 続医世異論 いせいいろん 木村賢齋 大正 4 済世堂蔵 523 医世異論 いせいいろん 木村賢齋 大正 2 済世堂蔵 524 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻1 天保 6 写 晚成斎蔵 525 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻2 天保 6 写 晚成斎蔵 526 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻4 天保 6 写 晚成斎蔵 527 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻4 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 528 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻5 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 529 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻6~7 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 530 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻8 天保 6 写 晚成斎蔵 531 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻10 天保 6 写 晚成斎蔵 532 以正合法 いせいごうほう
523 医世異論 いせいどうん 木村賢齋 大正 2 済世堂蔵 524 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻1 天保 6 写 晚成斎蔵 525 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻2 天保 6 写 晚成斎蔵 526 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻3 天保 6 写 晚成斎蔵 527 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻4 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 528 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻5 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 529 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻6~7 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 530 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻8 天保 6 写 晚成斎蔵 531 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻10 天保 6 写 晚成斎蔵 532 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻10 天保 6 写 晚成斎蔵 533 頃生輯要
524 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻1 天保 6 写 晚成斎蔵 525 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻2 天保 6 写 晚成斎蔵 526 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻3 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 527 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻4 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 528 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻5 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 529 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻6~7 天保 6 写 晚成斎蔵 530 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻8 天保 6 写 晚成斎蔵 531 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻10 天保 6 写 晚成斎蔵 532 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻11 天保 6 写 晚成斎蔵 533 頃生輯要 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻1 工徳 4 京都 条 534
525 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻2 天保 6 写 晚成斎蔵 526 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻3 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 527 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻4 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 528 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻5 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 529 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻6~7 天保 6 写 晚成斎蔵 530 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻8 天保 6 写 晚成斎蔵 531 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻10 天保 6 写 晚成斎蔵 532 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻11 天保 6 写 晚成斎蔵 533 頤生輯要 いせいごゆうよう 関原企業 参1 工徳 4 京都永田訓兵 衛書林 534 医聖堂叢書 いせいどうしょうしょ 具秀三 輯 大正 12 3 杏林舎
525 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻2 天保 6 写 晚成斎蔵 526 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻3 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 527 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻4 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 528 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻5 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 529 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻6~7 天保 6 写 晚成斎蔵 530 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻8 天保 6 写 晚成斎蔵 531 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻10 天保 6 写 晚成斎蔵 532 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻11 天保 6 写 晚成斎蔵 533 頤生輯要 いせいごゆうよう 関原企業 参1 工徳 4 京都永田訓兵 衛書林 534 医聖堂叢書 いせいどうしょうしょ 具秀三 輯 大正 12 3 杏林舎
527 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻4 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 528 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻5 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 529 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻6~7 天保 6 写 晚成斎蔵 530 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻8 天保 6 写 晚成斎蔵 531 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻10 天保 6 写 晚成斎蔵 532 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻11 天保 6 写 晚成斎蔵 533 頤生輯要 いせいじゅうよう 具秀三 輯 大正 4 京都永田訓兵 衛書林 534 医聖堂叢書 いせいどうしょうしょ 具秀三 輯 大正 12 3 杏林舎 在団法人印刷局
527 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻4 天保 6 写 晚成斎蔵 安西安周氏旧蔵 528 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻5 天保 6 写 晩成斎蔵 安西安周氏旧蔵 529 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻6~7 天保 6 写 晩成斎蔵 530 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻8 天保 6 写 晩成斎蔵 531 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻10 天保 6 写 晩成斎蔵 532 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻11 天保 6 写 晩成斎蔵 533 碩生輯要 いせいじゅうよう 具秀三 輯 大正 4 京都永田訓兵 衛書林 534 医聖堂叢書 いせいどうしょうしょ 具秀三 輯 大正 12 3 杏林舎 在団法人印刷局
529 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻6~7 天保 6 写 晚成斎蔵 530 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻8 天保 6 写 晚成斎蔵 531 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻10 天保 6 写 晚成斎蔵 532 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻11 天保 6 写 晩成斎蔵 533 頣生輯要 いせいしゅうよう 貝原益軒・著 竹田定直・編次 全5巻 5冊 正徳 4 京都永田調兵衛書林 534 医聖堂叢書 いせいどうしょうしょ 呉秀三 輯 大正 12 3 杏林舎石団法人印刷局
530 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻8 天保 6 写 晚成斎蔵 531 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻10 天保 6 写 晚成斎蔵 532 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻11 天保 6 写 晚成斎蔵 533 頣生輯要 いせいしゅうよう 貝原益軒・著 竹田定直・編次 全5巻 5冊 正徳 4 京都 永田調兵衛書本 534 医聖堂叢書 いせいどうしょうしょ 呉秀三 輯 大正 12 3 杏林舎石団法人印刷局
530 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻8 天保 6 写 晩成斎蔵 531 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻10 天保 6 写 晩成斎蔵 532 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻11 天保 6 写 晩成斎蔵 533 頣生輯要 いせいしゅうよう 貝原益軒・著 竹田定直・編次 全5巻 5冊 正徳 4 京都 永田調兵衛書本 534 医聖堂叢書 いせいどうしょうしょ 呉秀三 輯 大正 12 3 杏林舎石団法人印刷局
531 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻10 天保 6 写 晩成斎蔵 532 以正合法 いせいごうほう 桝井寛碩夫 巻11 天保 6 写 晩成斎蔵 533 頣生輯要 いせいしゅうよう 貝原益軒・著 竹田定直・編 次 全5巻 5冊 正徳 4 京都 永田調兵衛書林 534 医聖堂叢書 いせいどうしょうしょ 呉秀三 輯 大正 12 3 杏林舎石団法人印刷局
533 頤生輯要 いせいしゅうよう 貝原益軒・著 竹田定直・編 欠 全5巻 5冊 正徳 4 京都 永田調兵 衛書林 534 医聖堂叢書 いせいどうしょうしょ 呉秀三 輯 大正 12 3 杏林舎 505 在団法人印刷局
533 頃生戦安 いせいどうしょうしょ 次 全3を 5冊 上他 4 衛書林 534 医聖堂叢書 いせいどうしょうしょ 呉秀三 輯 大正 12 3 杏林舎 505 在団法人印刷局
- FOF
区間八十千文 にでいようしゆうなんし 序工官区務局 旧相 30 朝陽云
536 医制八十年史 いせいはちじゅうねんし 厚生省医務局 昭和 30 印刷局朝陽会
537 医世異論 いせいろん 木村賢齋 大正 2 済世堂蔵 補陽堂
538 医籍考 いせきこう 今泉鼎元甫 書 安永 4 写
538 医籍考 いせきこう 今泉鼎元甫書 安永 4 写 539 医籍考 いせきこう 多紀元胤 第一巻 昭和 8 11 国本出版社 第1巻 失 540 医籍考 いせきこう 多紀元胤 第二巻 9 7 国本出版社

			T					•	
541	医籍考	いせきこう	多紀元胤	第三巻		9	10	国本出版社	
542	医籍考	いせきこう	多紀元胤	第四巻		9	12	国本出版社	
543	医籍考	いせきこう	多紀元胤	第五巻		10	3	国本出版社	
544	医籍考	いせきこう	多紀元胤	第六巻		10	5	国本出版社	
545	医籍考	いせきこう	多紀元胤	第七巻		10	6	国本出版社	
546	医籍考	いせきこう	多紀元胤	第八巻		10	7	国本出版社	
547	医籍年表	いせきねんぴょう	林用之 書写、 尚眞(小島宝素の子)		文久	元	写	表題4字 森〇図書	
548	医説	いせつ	宋 張杲(季明) 著	巻1-2	萬治	2			
549	医説	いせつ	宋 張杲(季明) 著	巻3-4	萬治	2			
550	医説	いせつ	宋 張杲(季明) 著	巻5-6	萬治	2			
551	医説	いせつ	宋 張杲(季明) 著	巻7-8	萬治	2			
552	医説	いせつ	宋 張杲(季明) 著	巻9-10	萬治	2			
553	医説	いせつ	機省之	巻 1-3			写		
554	医説	いせつ	機省之	巻 4-5			写		
555	医説漫録	いせつまんろく					写		
556	御纂医宗金鑑 傷寒部	いそうきんかん	天俊英 校	巻2、3	寛政	4		求応堂 蔵	
557	御纂医宗金鑑 傷寒論	いそうきんかん	天俊英 校	巻1	寛政	4		求応堂 蔵	
558	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻4 下	/月· \$2 隆 /				
559	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻16	/ 1				
560	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻17	海·乾隆/ 一				
561	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻19 下					
562	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻21	情· 取座/				
563	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻22	有• 取座/				
564	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻23	賃・ 配座/				
565	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻28、29 上	清·乾隆7 年				
566	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻34	月 "乳隆/				
567	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻36, 37	有• 取座/				
568	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻38	賃・ 取座/				
569	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻40 下、 41	清·乾隆7 年				
570	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻42、43	河 •钇隆/				
571	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻46、47	賃・ 取座/				
572	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻48、49	清• 乾隆/				
573	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王編	巻51、52	情・ 取座/				
574	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻53	海·钇阵/				
575	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻54、55	信 清·钇阵/ 年				
576	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻57	有* 乳唑/				
577	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻58					
578	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻61					
579	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻62(2	有·钇隆/				
580	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻63					
581	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻64	清・ 乾隆/				
582	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻66	<u></u>				
583	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻67、68	清・ 乾隆/				
584	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻69、70	情・ 乾隆/				
585	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻71	年				
586	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻72、73	情・ 取座/				
587	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻74	清·				
588	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻76、77	情· 取座/				
589	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻78	情· 乾隆/				
590	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王編	巻79	有• 取座/				
					-				

504	伽答医ウク祭	1,7-+11.1	***************************************	****	洞 " 			1	
591	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王編	巻80、81	有"程度/				
592	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王編	巻82、83	有 "乾隆/				
593	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王編	巻84	有"轻隆/				
594	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王編	巻86	海· 取座/				
595	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王編	巻87、88	着 乾隆/				
596	御纂医宗金鑑	いそうきんかん	清和親王 編	巻89、90	年				
597	御纂医宋金鑑外科	いそうきんかんげか		巻1-2	民国	8	重校	上海鴻宝齋印行	外科心法要訣
598	御纂医宋金鑑外科	いそうきんかんげか		巻3-6	民国	8	重校	上海鴻宝齋印行	外科心法要訣
599	御纂医宋金鑑外科	いそうきんかんげか		巻7-10	民国	8	重校	上海鴻宝齋印行	外科心法要訣
600	御纂医宋金鑑外科	いそうきんかんげか		巻11-16	民国	8	重校	上海鴻宝齋印行	外科心法要訣
601	御纂医宗外科金鑑	いそうげかきんかん		巻1, 2	光緒	22		三義堂蔵版	清板
602	御纂医宗外科金鑑	いそうげかきんかん		巻3, 4	光緒	22		三義堂蔵版	
603	御纂医宗外科金鑑	いそうげかきんかん		巻5, 6, 7	光緒	22		三義堂蔵版	
604	御纂医宗外科金鑑	いそうげかきんかん		巻8, 9, 10	光緒	22		三義堂蔵版	
605	御纂医宗外科金鑑	いそうげかきんかん		をII, IZ, I	光緒	22		三義堂蔵版	
606	御纂医宗外科金鑑	いそうげかきんかん		含 14, 15, 1	光緒	22		三義堂蔵版	
607	医蔵叢語	いぞうそうご	小原頼之	完	明治	27		東京医会神田支	
007	卢	0.000	7.7水点是	7.	91/11	21		部	
								江府 富野次右 衛門	
608	医宗必読	いそうひつどく	│ 李中梓 撰	巻1	貞享	4		洛陽 茨木多左	竹包樓
								衛門 タイタエ	
								江府 富野次右	
609	医宗必読	いそうひつどく	李中梓 撰	巻2	貞享	4		衛門	竹包樓
000		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7-1117 124	-2.2	スナ	-		洛陽 茨木多左	1) Cig
-			_					衛門 江府 富野次右	
			1 I+ Im	w -		_		衛門	1. (- lab
610	医宗必読	いそうひつどく	李中梓 撰	巻3	貞享	4		洛陽 茨木多左	竹包樓
								衛門	
								江府 富野次右	
611	医宗必読	いそうひつどく	李中梓 撰	巻4	貞享	4		衛門	竹包樓
• • •			3 1 11 22		,,,			洛陽 茨木多左 衛門	
								江府 富野次右	
610	医中心性	いてこれのじん	本中拉 愢	** =	占占	4		衛門	<i>kk (</i> □ +th
612	医宗必読	いそうひつどく	李中梓 撰	巻5	貞享	4		洛陽 茨木多左	竹包樓
								衛門	
								江府 富野次右 衛門	
613	医宗必読	いそうひつどく	李中梓 撰	巻6	貞享	4		洛陽 茨木多左	竹包樓
								衛門	
								江府 富野次右	
614	医宗必読	いそうひつどく	李中梓 撰	巻7	貞享	4		衛門	竹包樓
014	运水 纪即	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	7-1117 124	-27	スナ	-		洛陽 茨木多左	II CIG
								衛門 江府 富野次右	
			1 I+ Im	w -		_		衛門	1. (- lab
615	医宗必読	いそうひつどく	李中梓 撰	巻8	貞享	4		洛陽 茨木多左	竹包樓
								衛門	
								江府 富野次右	
616	医宗必読	いそうひつどく	李中梓 撰	巻9	貞享	4		衛門	竹包樓
						·]		洛陽 茨木多左 衛門	
			+					江府 富野次右	
617	医中心性	いてきなっぱん	本中拉 愢	*10	占古	_		衛門	<i>kk ←</i> 2 +dr
617	医宗必読	いそうひつどく	李中梓 撰	巻10	貞享	4		洛陽 茨木多左	竹包樓
				.,,				衛門	
618	医宗必讀(医宗必読)	いそうひつどく	李士材(中梓)	巻1-2	光緒	14		埽葉山房蔵版	清版
619	医宗必讀(医宗必読)	いそうひつどく	李士材(中梓)	巻3-4	光緒	15		埽葉山房蔵版	清版
620	医宗必讀(医宗必読)	いそうひつどく	李士材(中梓)	巻5	光緒	16		埽葉山房蔵版	清版

621	医宗必讀(医宗必読)	いそうひつどく	李士材(中梓)	巻6	光緒	17		埽葉山房蔵版	
622	医宗必讀(医宗必読)	いそうひつどく	李士材(中梓)	<u>をり</u> 巻7-8	<u>元柏</u> 光緒	18		#某山房戲版 掃葉山房蔵版	
623	医宗必讀(医宗必読)	いそうひつどく	李士材(中梓)	参7-6 巻9-10	光緒	19		瑞葉山房蔵版 埽葉山房蔵版	
			. —	_					
624	医宗備要	いそうびよう	曽鼎 編	巻上中下	清 嘉慶	19	復刊	忠恕堂蔵板	佐伯図書蔵書印
625	續医断	いだん	賀屋敬恭安		文化	8		須原堂	
626	医談	いだん	石井光政	上	天保	3		千鐘房	
627	医談	いだん	石井光政	中	天保	3		千鐘房	
628	医断	いだん	鶴沖元逸		宝暦	9		浪華 青葱館積	
020	Z-#/I	0 12/0	張璐玉・著 滕謙齋・纂		<u> </u>	Ů		玉圃、種玉堂	
629	張氏医通纂要 第二巻	いつうさんよう	要滕 玄順•校正		安永	5		"	
000		0 2 7 (1001)	張璐玉‧著 滕謙齋‧纂						
630	張氏医通纂要 第三巻	いつうさんよう	要滕 玄順・校正		安永	5		"	
631	正氏医肾管束 签四米		張璐玉・著 滕謙齋・纂		rt 3.	_			
	張氏医通纂要 第四巻	いつうさんよう	要滕 玄順·校正 張璐玉·著 滕謙齋·纂		安永	5		//	
632	張氏医通纂要 第一巻	いつうさんよう	要滕 玄順・校正		安永	5		,,	
000		0 2 3 2 1 0 0 1 3	張璐玉•著 滕謙齋•纂					浪華 星文堂定	
633	張氏医通纂要 総目録	いつうさんよう	要滕 玄順・校正		安永	5		栄堂	
004	-		## # # A H A		文化	5		尾池 恭菴識、	文化5原著
634	一家藁	いっかこう	後藤省仲介		安永	4		横田一常書 股野資直斉 写	安永4写
635	一家藁	いっかこう	後藤省仲介		2473	-	写	股野貧固斧 与	
636	一切口中療治之書	いつさいこうちゆうりょうしの	及		江戸		写		
637	一本堂医事説約*	いっぽんどういじせつやく	香川修庵	乾	文化	7	7	好文軒	
638	一本堂医事説約*	いっぽんどういじせつやく	香川修庵	坤	文化	7		好文軒	
639	一本堂医事問答	いっぽんどういじもんどう	日川沙地	*T	文化			71 (+1	佐藤沖甫蔵 写本
				*** 00					欠巻19、20 23~30
640	一本堂行餘医言	いっぽんどうぎょうよいげん	香川修庵	巻1~22	天明	8		文泉堂	(全30巻のうち)
641	一本堂行餘医言 抜書 (仮)1	いっぽんどうぎょうよいげんぬ きがき	香川修徳 著		江戸末		写		
642	一本堂行餘医言 抜書	いっぽんどうぎょうよいげんぬ きがき	香川修徳 著		江戸末		写		
643	一本堂薬選	いっぽんどうやくせん	香川脩徳	上中下 3	享保	19		一本堂蔵書	
644	一本堂薬選 続編	いっぽんどうやくせん	香川脩徳		元文	3		一本堂蔵書	
645	医的方	いてきほう	曲直瀬道三				写		浅倉屋
646	医賸 附録	いとう ふろく	機	上中下 3	弘化			禺及圣 央座入 品	
647	医道随意録	いどうずいいろく	藤波才吉 写筆					40	
648	医燈續焔	いとうぞくえん	潘楫 撰	序目、巻 1. 巻2	明·萬曆	20	跋識		明版
649	医燈續焔(医燈続焔)	いとうぞくえん	潘楫 撰		明·萬暦	20	跋識		
650	医燈續焔(医燈繞焔)	いとうぞくえん	潘楫 撰		明・萬暦	20	跋識		
651	医燈續焔(医燈繞焔)	いとうぞくえん	潘揖 撰		明·萬曆	20	跋識		
652	医燈續焔(医燈続焔)	いとうぞくえん	潘揖 撰		明·萬曆	20	跋識		
653	医燈續焔(医燈続焔)	いとうぞくえん	潘揖 撰		明・萬暦	20	跋識		
654	医燈續焔(医燈続焔)	いとうぞくえん	潘楫 撰		明•萬曆	20	跋識		
655	医燈續焔(医燈続焔)	いとうぞくえん	潘楫 撰		明·萬曆	20	跋識		
656	医道二千年眼目論	いどうにせんねんがんもくろん	邨井杶	巻1~7 7	文化	4		玉照堂	
657	医道二千年眼目論	いどうにせんねんがんもくろん	邨井杶	巻8~13 7 冊	文化	9		玉照堂	
658	医道日用綱目	いどうにちようこうもく	本郷 正豊		宝永	6			
659	医道百首	いどうひゃくしゅ	権田直助 述						
660	医道便易	いどうべんい	平澤随貞・撰、平澤左内・校	増補	明和	7	Ì		
001	医の歳月―野中眼科二	いのさいげつ のなかがんか						松本市 郷土出	
661	百年史	にひゃくねんし	野中杏一郎		平成	元		版社	

	662	医範	いはん	吉益南涯		文政	8		稽古館蔵版	
1985年 1985日 19	663		いけくていここ				5			
1968 大大震・ 大きの									ウ本問	の鳴大なり)
667 図方法室(道三清) いほうからと 日本日本区区 横 東政 大田田本区区 横 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京									古問图	
667 医方規矩						<u> </u>	_	写		浅倉屋
669 医力口映集 いほうパけつしゅう 長澤堂寿 巻中 謹宝 10 村上島貞哲 11 村上島貞哲 17 11 11 11 11 11 11 1			いほうきく	名古屋玄医 撰			4	写	豹更加	
671 医力口映集 (いほうけいつしゅう 長澤堂寿 巻下 至宝 11 寸上熱兵幣 107 11 寸上熱兵幣 107 11 11 12 12 13 13 14 14 14 15 15 15 15 15	668									
671 医方口缺葉(新増) いほうけつ45 土佐高寿 福票 中山三郎 若増 10巻 影印 昭和 50 8 燎原書店 672 為方絮矩 いほうけつ45 平野重線 10巻 影印 昭和 50 8 燎原書店 673 医方掌領(いほうけつ45) 円沢元市 裏報 685 医方考 682 医方考 682 医方考 683 683 684 685 686 688 684 685 686 686 686 688 688 688 684 688 688 689 6										
10巻 第印 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	670	医方口訣集	いほうくけつしゅう		巻下	延宝	11			
10	671	医方口訣集(新増)	いほうくけつしゅう			寛文				
1990 1997	672	為方絜矩	いほうけっく	—		昭和	50	8	燎原書店	
5047 医方考	673	医方挈領(いほうけつりょう)	いほうけつりょう					写		
675 医方寿綱窓 いほうこうじょうけん 臭葉 著 巻1本 元禄 10 刊 収担量子を領門 収担量子を領門 収担量子を領門 収担量子を領門 収担量子を領門 収担量子を領門 収担量子を領門 収担量子を領門 収担量子を適門 収担事産を適回 収益うこうじょうけん 臭髭 著 20 円 収担量子を適門 収担量子を適門 収担量子を適回 収益うこうじょうけん 火止事産 巻5末 元禄 10 円 収担量子を適回 収担量子を適回 収担量子を適回 収担量子を適回 収担量子を適回 収担量を適回 収担量を適回 収担量を適回 収担量を適回 収担事を適回 収担量子を適回 収担量子を適回 収担量子を適回 収担量を適回 収担量を可回 収担量を	6047			呉昆 撰		1990		_	エンタプライズ(和刻漢籍医書集成
676 医方希離記 いほうこうじょうけん 北山寿度 巻1末 元禄 10 刊 秋田屋平左衛門	674	医方考 脈語	いほうこう みゃくご							
576 医方考鏡紅 いほうこうじょうけん 児童 著 後2 元禄 10 刊 京様 牧田屋平左衛門 京様 北田寿彦 党 東田寿彦 文章 東田寿彦 党 東田寿彦 東田寿彦 党 東田寿彦 東	675	医方考繩愆	いほうこうじょうけん		巻1本	元禄	10	刊		
677 医方希縄愆 いほうこうじょうけん 具直著 巻2 元禄 10 刊 京極 次田屋甲左衛門 京極 10 刊 京極 京極 10 刊 10 刊 10 日本 10 日本 10 日本 10 日本 10 日刊 10 日本 10 日刊 10 日本 10 日刊 10	676	医方考繩愆	いほうこうじょうけん	呉崑 著	巻1未	元禄	10	刊	京極	
10 日 10 日	677	医方考繩愆	いほうこうじょうけん	北山寿庵	巻2	元禄	10	刊	京極	
680 医方考細窓 いほうこうにようけん 北山寿度 巻4末 元禄 10 刊 秋田屋平左衛門 京経 北山寿度 巻4末 元禄 10 刊 秋田屋平左衛門 京経 北山寿度 巻5末 元禄 10 刊 秋田屋平左衛門 京経 北山寿度 巻6 元禄 10 刊 秋田屋平左衛門 京経 北山寿度 巻6 元禄 10 刊 秋田屋平左衛門 京経 北山寿度 巻6 元禄 10 刊 秋田屋平左衛門 京経 北山寿度 巻7 元禄 10 刊 秋田屋平左衛門 京経 北山寿度 本 東経 本 北山寿度 本 東経 本 東経 本 東経 本 東経 本 東経 東経	678	医方考繩愆	いほうこうじょうけん		巻3	元禄	10	刊		
680 医方者總愆 いほうこうじょうけん 具度 著 北山寿度 巻4未 元禄 10 刊 京様 新田屋平左衛門 京様 京様 新田屋平左衛門 京様 京様 新田屋平左衛門 京様 新田屋平左衛門 京様 新田屋平左衛門 京様 末田屋平左衛門 京様 京様 新田屋平左衛門 京様 末田屋平左衛門 京様 京様 京様 京様 京様 京様 京様 京	679	医方考繩愆	いほうこうじょうけん	呉崑 著	巻4本	元禄	10	刊	京極	
882 医方考細窓 いほうこうにようけん 北山寿庵 巻5末 元禄 10 刊 秋田屋平左衛門 八曜 秋田屋平左衛門 八曜 秋田屋平左衛門 八曜 秋田屋平左衛門 八曜 秋田屋平左衛門 八曜 秋田屋平左衛門 八曜 八曜 八曜 八曜 八曜 八曜 八曜 八	680	医方考繩愆	いほうこうじょうけん		巻4未	元禄	10	刊	京極	
803 80	681	医方考繩愆	いほうこうじょうけん		巻5本	元禄	10	刊		
10 10 10 10 10 10 10 10	682	医方考繩愆	いほうこうじょうけん	呉崑 著 北山寿庵	巻5未	元禄	10	刊	秋田屋平左衛門	
Sea	683	医方考繩愆	いほうこうじょうけん	北山寿庵	巻6	元禄	10	刊	秋田屋平左衛門	
686 医方捷徑 いほうしょうけい 王宗顕 著 上下巻 全 一冊 太医院校正増補 刊本(明 萬曆) 687 医方正伝(一名 恩頼) いほうせいでん 花野井有年 上 嘉永 5 八千草屋蔵 ハ千草屋蔵 688 医方選要 いほうせいよう 周文采 編 巻1 藤陵応 刪補 明板(清) 服陵応 刪補 明板(清) 690 医方選要 いほうせんよう 周文采 編 巻2 藤陵応 刪補 明板(清) 服陵応 刪補 明板(清) 691 医方選要 いほうせんよう 周文采 編 巻3 藤陵応 刪補 明板(清) 明板(清) 692 医方選要 いほうせんよう 周文采 編 巻4 藤陵応 刪補 明板(清) 明板(清) 693 医方選要 いほうせんよう 周文采 編 巻5 藤陵応 刪補 明板(清) 694 医方選要 いほうせんよう 周文采 編 巻7 藤陵応 刪補 明板(清) 695 医方選要 いほうせんよう 周文采 編 巻8 藤陵応 刪補 明板(清) 696 医方選要 いほうせんよう 周文采 編 巻9 藤陵応 刪補 明板(清) 697 医方選要 いほうせんよう 周文采 編 巻9 藤陵応 刪補 明板(清) 699 神珍医方式成 いほうたいせい (平住専安) 享保 5 宝池堂を 700 神珍医方大成<	684			北山寿庵	_				秋田屋平左衛門	
080 医方捷徑 いほうしょうけい 王宗顯 著 一冊 萬曆) 687 医方正伝(一名 恩頼) いほうせいでん 花野井有年 上 嘉永 5 八千草屋蔵 688 医方正伝(一名 恩頼) いほうせいでん 花野井有年 下 嘉永 5 八千草屋蔵 689 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻1 藤陵応 刪補 明板(清) 690 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻3 藤陵応 刪補 明板(清) 691 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻4 藤陵応 刪補 明板(清) 692 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻4 藤陵応 刪補 明板(清) 693 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻5 藤陵応 刪補 明板(清) 694 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻7 藤陵応 刪補 明板(清) 695 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻7 藤陵応 刪補 明板(清) 696 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻9 藤陵応 刪補 明板(清) 699 在方選要 いほうせんよう	685	医方集解	いほうしゅうげ	久米嵩	全 再版	昭和	12	9	克誠堂	
688 医方正伝(一名 恩頼) いほうせいため 花野井有年 下 嘉永 5 八千草屋蔵 689 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻1 藤陵応 刪補 明板(清) 690 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻2 藤陵応 刪補 明板(清) 691 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻3 藤陵応 刪補 明板(清) 692 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻5 藤陵応 刪補 明板(清) 693 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻6 藤陵応 刪補 明板(清) 694 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻7 藤陵応 刪補 明板(清) 695 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻8 藤陵応 刪補 明板(清) 696 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻8 藤陵応 刪補 明板(清) 697 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻9 藤陵応 刪補 明板(清) 699 神沙医方大成 いほうせんよう 周文采編 巻10 藤陵応 刪補 明板(清) 699 神沙医方大成 いほうせんよう	686		いほうしょうけい	王宗顕 著						太医院校正増補 刊本(明萬曆)
689 医方選要										
690 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻2 巖陵応 刪補 明板(清) 691 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻3 巖陵応 刪補 明板(清) 692 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻4 巖陵応 刪補 明板(清) 693 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻5 巖陵応 刪補 明板(清) 694 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻6 巖陵応 刪補 明板(清) 695 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻7 巖陵応 刪補 明板(清) 696 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻8 巖陵応 刪補 明板(清) 697 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻9 巖陵応 刪補 明板(清) 698 医方選要 いほうたいよう 周文采編 巻10 巖陵応 刪補 明板(清) 699 袖珍医方大成 いほうたいせい 享保 5 宝池堂養心堂 700 袖珍医方大成 いほうたいせい 享保 21			-		下	嘉永	5			
691 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻3 巖陵応 刪補 明板(清) 692 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻4 巖陵応 刪補 明板(清) 693 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻5 巖陵応 刪補 明板(清) 694 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻6 巖陵応 刪補 明板(清) 695 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻7 巖陵応 刪補 明板(清) 696 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻8 巖陵応 刪補 明板(清) 697 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻9 巖陵応 刪補 明板(清) 698 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻10 巖陵応 刪補 明板(清) 699 袖珍医方大成 いほうたいせい (平住専安) 享保 5 宝池堂養心堂 700 袖珍医方大成 いほうたいせい 享保 21							1			
692 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻4 巖陵応 刪補 明板(清) 693 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻5 巖陵応 刪補 明板(清) 694 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻6 巖陵応 刪補 明板(清) 695 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻7 巖陵応 刪補 明板(清) 696 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻8 巖陵応 刪補 明板(清) 697 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻9 巖陵応 刪補 明板(清) 698 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻10 巖陵応 刪補 明板(清) 699 袖珍医方大成 いほうたいせい 字保 5 宝池堂養心堂 700 袖珍医方大成 いほうたいせい 字保 21										
693 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻5 巖陵応 刪補 明板(清) 694 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻6 巖陵応 刪補 明板(清) 695 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻7 巖陵応 刪補 明板(清) 696 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻8 巖陵応 刪補 明板(清) 697 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻9 巖陵応 刪補 明板(清) 698 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻10 巖陵応 刪補 明板(清) 699 袖珍医方大成 いほうたいせい 「平住専安」 享保 5 宝池堂養心堂 700 袖珍医方大成 いほうたいせい 享保 21				周久米 編 日立立 紀			1		1-04-17-1 1-1-11-11-1	7 7 10 7 7 7 7 7
694 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻6 巖陵応 刪補 明板(清) 695 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻7 巖陵応 刪補 明板(清) 696 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻8 巖陵応 刪補 明板(清) 697 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻9 巖陵応 刪補 明板(清) 698 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻10 巖陵応 刪補 明板(清) 699 袖珍医方大成 いほうたいせい 「平住専安」 享保 5 宝池堂養心堂 700 袖珍医方大成 いほうたいせい 享保 21				周			1			
695 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻7 巖陵応 刪補 明板(清) 696 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻8 巖陵応 刪補 明板(清) 697 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻9 巖陵応 刪補 明板(清) 698 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻10 巖陵応 刪補 明板(清) 699 袖珍医方大成 いほうたいせい 「平住専安」 享保 5 宝池堂養心堂 700 袖珍医方大成 いほうたいせい 享保 21				周			1			
696 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻8 巖陵応 刪補 明板(清) 697 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻9 巖陵応 刪補 明板(清) 698 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻10 巖陵応 刪補 明板(清) 699 袖珍医方大成 いほうたいせい 字保 5 宝池堂養心堂 700 袖珍医方大成 いほうたいせい 字保 21					<u> </u>		1			
697 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻9 巖陵応 刪補 明板(清) 698 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻10 巖陵応 刪補 明板(清) 699 袖珍医方大成 いほうたいせい (平住専安) 享保 5 宝池堂養心堂 700 袖珍医方大成 いほうたいせい 享保 21 21				内へ木 州 国文平 編			+ -			
698 医方選要 いほうせんよう 周文采編 巻10 巖陵応 刪補 明板(清) 699 袖珍医方大成 いほうたいせい (平住専安) 享保 5 宝池堂養心堂 700 袖珍医方大成 いほうたいせい 享保 21				内へ木 州 国文平 編			1			
699 袖珍医方大成 いほうたいせい (平住専安) 享保 5 宝池堂養心堂 700 袖珍医方大成 いほうたいせい 享保 21										
700 袖珍医方大成 いほうたいせい 享保 21					~10	亨保	5			ヴ17以(/月 /
			-	(1 世					五/0工及:0王	
	701	医方大成論	いほうたいせいろん		乾	<u></u>	7		村上勘兵衛 刊	題箋、頭書大成編

				1					
702	医方大成論 医方大成論	いほうたいせいろん		坤					
703	医方大成論 医方大成論	いほうたいせいろん	孫允賢 著	1	延宝	7		村上勘兵衛	
704	医方大成論	いほうたいせいろん	孫允賢 著	2	延宝	7		村上勘兵衛	
705	医方大成論 医方大成論	いほうたいせいろん	孫允賢 著	3	<u>延宝</u>	7		村上勘兵衛	
706	医方大成論 医方大成論	いほうたいせいろん	孫允賢 著	4	延宝	7		村上勘兵衛	
707	医方大成論 医方大成論	いほうたいせいろん		乾	延宝	7		村上勘兵衛	
708	医方大成論	いほうたいせいろん		坤					丰中不为二左/比尼夕可は*
709	医方大成論	いほうたいせいろん	文汪王元福 序		元禄				南宋至治元年(片仮名フリガ ナつき)
710	医方大成論	いほうたいせいろん	吉田意安(吉田宗恂)	-⊞	寛永	3			吉田意安(号) 宗恂(名)
711	医方大成論諺解	いほうたいせいろんげんかい		巻之一					明時代
712	医方大成論諺解	いほうたいせいろんげんかい		巻之二					
713	医方大成論諺解	いほうたいせいろんげんかい		巻之三					
714	医方大成論諺解	いほうたいせいろんげんかい		巻之四					
715	医方大成論抄	いほうたいせいろんしょう			寛永	11			註、古写本
716	医方大成論之鈔	いほうたいせいろんのしょう			承応	元			写
717	医方大成論便講	いほうたいせいろんべんこう	鍋島俊昌		宝暦	13	写		
718	医方大成論和語抄	いほうたいせいろんわごしょう	岡本為竹 撰	巻一、二 (一)	元禄	15			元時代 孫允賢氏著す医 方集成 復抄なり
710		- 137/20 20 3104/22087	5 7 1 mg 11 120	巻三、四	2017	1 . 1			22 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5
719	医方大成論和語抄	いほうたいせいろんわごしょう	岡本為竹 撰	(=)	元禄	15			II .
720	医方大成論和語抄	いほうたいせいろんわごしょう	岡本為竹 撰	巻五、六 (三)	元禄	15			<i>''</i>
721	医士士士会和亚地		四十十十 te	巻七、八	- 43	15			
	医方大成論和語抄	いほうたいせいろんわごしょう	岡本為竹 撰	(四)	元禄	15			" 写本 (最初から飜胃並膈
722	医方同餘	いほうどうよ	名古屋玄医 著	1∰					口壹まで)
723	医方同餘	いほうどうよ	名古屋玄医 著	全 36冊	延宝	6			写本(原著が延宝)
724	医方筆記	いほうひっき	<u> </u>	巻1				京都六角堂前	
725	医方筆記	いほうひっき	先醒齋	巻2					
726	医方筆記	いほうひっき	先醒 齋	巻3					
727	医方筆記	いほうひっき	先醒齋	巻4					
728	医方筆記	いほうひっき	先醒齋	巻5					
729	医法明鑑	いほうめいかん	曲直瀬道三	巻1	寛永	13		二条玉屋町 村上平楽寺	山形書店
730	医法明鑑	いほうめいかん	曲直瀬道三	巻2	寛永	13		二条玉屋町 村上平楽寺	山形書店
731	医法明鑑	いほうめいかん	曲直瀬道三	巻3	寛永	13		二条玉屋町 村上平楽寺	山形書店
732	医法明鑑	いほうめいかん	曲直瀬道三	巻4	寛永	13		二条玉屋町 村上平楽寺	山形書店
733	医法明鑑	いほうめいかん	曲直瀬道三	巻5	寛永	13		二条玉屋町 村上平楽寺	山形書店
734	医法明鑑	いほうめいかん	曲直瀬玄朔 筆	巻4 婦人 科	文禄 慶長	2 14	写	延寿院	文禄カナ抄小汀氏旧蔵 玄朔朱印
735	医方問餘(雑病)	いほうもんよ ざつびょう	名古屋玄医 撰	''	江戸	文化	写		
736	医務	いむ	中村元敬			YE	,	至象園蔵梓	
737	医門法律	いもんほうりつ	喩昌(喩嘉言)	序目					
738	医門法律	いもんほうりつ	喩昌(喩嘉言)	申明内経、 仲景 I 巻1					
739	医門法律	いもんほうりつ	喩昌(喩嘉言)	中塞門 I 巻2					
740		いもんほうりつ	喩昌(喩嘉言)	先哲格言 Ⅱ巻1					

741	医門法律	いもんほうりつ	喩昌(喩嘉言)	中塞門 方 目Ⅱ巻2					
742	医門法律	いもんほうりつ	喩昌(喩嘉言)	中風門 論 巻3					
743	医門法律	いもんほうりつ	喩昌(喩嘉言)	中風門 方 目 巻3					
744	医門法律	いもんほうりつ	喩昌(喩嘉言)	熱湿暑三 気門 巻4					
745	医門法律	いもんほうりつ	喩昌(喩嘉言)	熱湿暑三気 門 方目 巻					
746	医門法律	いもんほうりつ	喩昌(喩嘉言)	虚証門方 目 巻5					
747	医門法律	いもんほうりつ	喩昌(喩嘉言)	咳漱門方目·関 格門方目 巻5					
748	医門法律	いもんほうりつ	喩昌(喩嘉言)	消渇門方 目 巻6					
749	医門法律	いもんほうりつ	喩昌(喩嘉言)	虚労門方 目 巻6					
750	医門法律	いもんほうりつ	喩昌(喩嘉言)	水腫門方 目 巻6				_	
751	医門法律	いもんほうりつ	喻昌(喻嘉言)	黄?門、肺 萎門、肺〇 門方目					
752	医門法律、温疫論	いもんほうりつ、おんえきろん	小曽戸洋·真柳誠 編	和刻漢籍医 書集成第15 輯 影印		#		エンタプライズ	
753	醫餘	いよ	尾台榕堂	巻上	文久	3			
754	醫餘	いよ	尾台榕堂	巻中	文久	3			
755	醫餘	いよ	尾台榕堂	巻下	文久	3			
756	医理学文献題目索引集	いりがくぶんけんだいもくさくいん しゅう	葆光会編纂	明治45年 ~昭和4年	昭和	6		南山堂書店	
757	医略抄	いりゃくしょう	丹波雅忠		寛政	7			永保元年 撰
758	医療記	いりょうき							写本
759	新撰 医療使方 諸病治療方	いりょうしほう しょびょうちりょ うほう	松本順(松本良順・蘭疇)	第3版	明治	31	7	神奈川、松寿堂 英蘭堂、島村	
760	医療新書	いりょうしんしょ	レベルト 原著、坪井芳洲 訳述	巻1	慶応	2		天 利助 英蘭堂、島村	
761	医療新書	いりょうしんしょ	レベルト 原著、坪井芳洲 訳述	巻2	慶応	2		利助	
762	医療新書	いりょうしんしょ	レベルト 原著、坪井芳洲 訳述	巻3	慶応	2		英蘭堂、島村 利助	
763	医療新書	いりょうしんしょ	レベルト 原著、坪井芳洲 訳述	巻4	慶応	2		英蘭堂、島村 利助	
764	医療新書	いりょうしんしょ	坪井訥 重訳	全2巻(2 冊)	慶應	2		山城、島村	
765	医療正始 附医院類案	いりょうせいし ふいいんるい あん	毘斯骨夫 著 伊東玄朴 重訳	初編 巻1	天保	8		象先堂 蔵 青藜閣 発閲	
766	医療正始 附医院類案	いりょうせいし ふいいんるい あん	毘斯骨夫 著 伊東玄朴 重訳	初編 巻2	天保	8		象先堂 蔵 青藜閣 発閲	
767	医療正始 附医院類案	いりょうせいし ふいいんるい あん	毘斯骨夫 著 伊東玄朴 重訳	初編 巻3	天保	8		象先堂 蔵 青藜閣 発閲	_
768	医療正始 附医院類案	いりょうせいし ふいいんるい あん	毘斯骨夫 著 伊東玄朴 重訳	二編 巻4	天保	8		象先堂 蔵 青藜閣 発閲	
769	医療正始 附医院類案	いりょうせいし ふいいんるい あん	毘斯骨夫 著 伊東玄朴 重訳	二編 巻5	天保	8		象先堂 蔵 青藜閣 発閲	_
770	医療正始 附医院類案	いりょうせいし ふいいんるい あん	毘斯骨夫 著 伊東玄朴 重訳	二編 巻6	天保	8		象先堂 蔵 青藜閣 発閲	
771	医療正始 附医院類案	いりょうせいし ふいいんるい あん	毘斯骨夫 著 伊東玄朴 重訳	三編 巻7	天保	8		象先堂 蔵 青藜閣 発閲	

### 25 大学 3									
1773 医療正始 附医院頻繁	772	医療正始 附医院類案		毘斯骨夫 著 伊東玄朴 重訳	三編 巻8	天保	8		
774 医療正始 附医院類案 かいりょうせいし ふいいんらい 無常音子 世級	773	医療正始 附医院類案			三編 巻9	天保	8	象先堂 蔵	
776 医療正給	774	医療正始 附医院類案	いりょうせいし ふいいんるい	毘斯骨夫 著		天保	9	象先堂 蔵	
776 医療正始 附医院類案	775	医療正始 附医院類案	いりょうせいし ふいいんるい	毘斯骨夫 著	佐編 巻1	天保	9	象先堂 蔵	
777 医療正始 附医院類案	776	医療正始 附医院類案	いりょうせいし ふいいんるい	毘斯骨夫 著	四編 巻1	天保	9	象先堂 蔵	
779 医療正始 附医院類案 5人 11 1 1 1 1 1 1 1 1	777	医療正始 附医院類案	いりょうせいし ふいいんるい	毘斯骨夫 著	五編 巻1	天保	11	象先堂 蔵	
779 医療正始 附医院類案 からないいるい お前条 素 五編 巻1 天保 11 条先業 条売業 条担 条担 条担 条担 条担 条担 条担 条	778	医療正始 附医院類案	いりょうせいし ふいいんるい	毘斯骨夫 著	五編 巻1	天保	11	象先堂 蔵	
780 医療正始 附医院類案	779	医療正始 附医院類案	いりょうせいし ふいいんるい	毘斯骨夫 著	五編 巻1	天保	11	象先堂 蔵	
781 医療正始 附医院類案	780	医療正始 附医院類案	いりょうせいし ふいいんるい	毘斯骨夫 著	<u> </u>	天保	13	象先堂 蔵	
T82 医療正始 附医院類案	781	医療正始 附医院類案	いりょうせいし ふいいんるい	毘斯骨夫 著	大編 巻1	天保	13	象先堂 蔵	
783 医療大成 いりょうたいせい 訳 りかい原揮 明治 6 学務局刊行 医療大成薬剤編 いりょうたいせいやくざいへん 司馬盈之、坪井為春・駅 上稿 取口 2冊 明和 9 倒計兵衛、海野・東京衛 19月 19月 2月 19月 19月 2月 19月 19月 2月 19月 19月 2月 19月 1	782	医療正始 附医院類案	いりょうせいし ふいいんるい	毘斯骨夫 著		天保	13	象先堂 蔵	
784 医療大成薬剤編 いりょうたいせいやくざいへん 9人みル原撰 15馬盈之、坪井為春・駅 上編 取2甲 (2冊)第2 明和 9 編書録 浪速、箱 (2冊)第2 明和 9 (2冊)第2 明和 9 (2冊)第2 所書録 (2冊)第5年 15 15 15 15 15 15 15	783	医療大成.				明治	6		医療大成薬剤編
785 医療手引草				タンネル原撰					- MC 47742[C7] 34m
786 医療手引草 いりょうてびきぐさ 加藤謙齋 中編 上下 2冊 明和 8 鳥巣堂蔵 1,2	785	医療手引草	いりょうてびきぐさ		(2冊)第2	明和	9	飼市兵衛、浅野	
787 医療平5 早 いりょうやくにほんいやくひん 日本医薬情報センター 1994年8月 下成 8 薬業時報社 2冊 女水 5 馬果堂廠 ※業時報社 1994年8月 下成 8 薬業時報社 2冊 下成 8 薬業時報社 2冊 下成 8 ※素時報社 2冊 下成 8 ※素時報社 2冊 下成 8 ※素時報社 2冊 下成 8 ※素時報社 2冊 下成 3元 2元 2元 2元 2元 2元 2元 2元	786	医療手引草	いりょうてびきぐさ	加藤謙齋	中編 上下	明和	8	鳥巣堂蔵	
188 医療薬日本医薬品集 しゅう 日本医薬情報センター 版 平成 8 業業時報社 789 医療薬方規矩	787	医療手引草	いりょうてびきぐさ	加藤謙齋		安永	5	鳥巣堂蔵	
選一	788	医療薬日本医薬品集		日本医薬情報センター		平成	8	薬業時報社	
790 医療用点眼瓶の変遷 んせん 参大製業 事件合一郎 平成 13 参天製業 三嶋済一 791 医療用点眼瓶の変遷 いりょうようてんがんびんのへんせん 参天製薬 野中杏一郎 資料編 平成 14 参天製薬 三嶋済一 792 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 長岡丹堂 校正 巻1 享保 11 めと木屋勘兵衛 793 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 長岡丹堂 校正 巻2 享保 11 めと木屋勘兵衛 794 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 長岡丹堂 校正 巻3 享保 11 めと木屋勘兵衛 795 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 長岡丹堂 校正 巻4 享保 11 めと木屋勘兵衛 796 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 長岡丹堂 校正 巻5 享保 11 めと木屋勘兵衛	789		いりょうやくほうきく	加藤謙齋		安政	6	浪萃、宝玉堂梓	
791 医療用点版机の変達 んせん 参天製業 三嶋済一 792 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 長岡丹堂 校正 巻1 享保 11 めと木屋勘兵衛 793 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 長岡丹堂 校正 巻2 享保 11 めと木屋勘兵衛 794 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 長岡丹堂 校正 巻3 享保 11 めと木屋勘兵衛 795 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 長岡丹堂 校正 巻4 享保 11 めと木屋勘兵衛 796 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 長岡丹堂 校正 巻5 享保 11 めと木屋勘兵衛	790	<u>〜</u> 医療用点眼瓶の変遷		参天製薬 野中杏一郎		平成	13	参天製薬	三嶋済一
792 医療維合 いりょうらこう 長岡丹堂 校正 巻1 字休 11 めど不座制共衛 793 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 築輯 長岡丹堂 校正 巻2 享保 11 めと木屋勘兵衛 794 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 築輯 長岡丹堂 校正 巻3 享保 11 めと木屋勘兵衛 795 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 築輯 長岡丹堂 校正 巻4 享保 11 めと木屋勘兵衛 796 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 楽輯 長岡丹堂 校正 巻5 享保 11 めと木屋勘兵衛	791	医療用点眼瓶の変遷		参天製薬 野中杏一郎	資料編	平成	14	参天製薬	三嶋済一
793 医療維育 いりょうらこう 長岡丹堂 校正 巻2 字体 11 めど不屋勘兵衛 794 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 長岡丹堂 校正 巻3 享保 11 めと木屋勘兵衛 795 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 長岡丹堂 校正 巻4 享保 11 めと木屋勘兵衛 796 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 長岡丹堂 校正 巻5 享保 11 めと木屋勘兵衛	792	医療羅合	いりょうらごう		巻1	享保	11	めと木屋勘兵衛	
794 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 集輯 長岡丹堂 校正 巻3 享保 11 めと木屋勘兵衛 795 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 集輯 長岡丹堂 校正 巻4 享保 11 めと木屋勘兵衛 796 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 集輯 長岡丹堂 校正 巻5 享保 11 めと木屋勘兵衛	793	医療羅合	いりょうらごう		巻2	享保	11	めと木屋勘兵衛	
795 医療維育 いりょうちこう 長岡丹堂 校正 巻4 字休 II のど不座側兵衛 796 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 業輯 長岡丹堂 校正 巻5 享保 11 めと木屋勘兵衛	794	医療羅合	いりょうらごう	藤井見隆 纂輯	巻3	享保	11	めと木屋勘兵衛	
/96 医療維育 いりょうちこう 長岡丹堂 校正 巻5 字休 11 のとへ座側共制	795	医療羅合	いりょうらごう		巻4	享保	11	めと木屋勘兵衛	
	796	医療羅合	いりょうらごう	長岡丹堂 校正	巻5	享保	11	めと木屋勘兵衛	
797 区塚維口 いりょうちこう 長岡丹堂 校正 巻0 子休 11 のと不座観共闸	797	医療羅合	いりょうらごう		巻6	享保	11	めと木屋勘兵衛	
798 医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 長岡丹堂 校正 巻7 享保 11 めと木屋勘兵衛	798	医療羅合	いりょうらごう	長岡丹堂 校正	巻7	享保	11	めと木屋勘兵衛	
799 小児医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 長岡丹堂 校正 巻上 享保 11 めと木屋勘兵衛	799	小児医療羅合	いりょうらごう	長岡丹堂 校正	巻上	享保	11	めと木屋勘兵衛	
800 小児医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 長岡丹堂 校正 巻下 享保 11 めと木屋勘兵衛	800	小児医療羅合	いりょうらごう		巻下	享保	11		
801 小児医療羅合 いりょうらごう 藤井見隆 纂輯 巻上 享保 11 四條通〇めと木 屋勘兵衛	801	小児医療羅合	いりょうらごう	藤井見隆 纂輯	巻上	享保	11	屋勘兵衛	
902	802	小児医療羅合	いりょうらごう	藤井見隆 纂輯	巻下	享保	11	四條通〇めと木 屋勘兵衛	

803	医療羅合	いりょうらごう	藤井見隆 纂輯	巻一	享保	11		四條通〇めと木 屋勘兵衛	
804	医療羅合	いりょうらごう	藤井見隆 纂輯	巻二	享保	11		四條通〇めと木 屋勘兵衛	
805	医療羅合	いりょうらごう	藤井見隆 纂輯	巻三	享保	11		四條通〇めと木 屋勘兵衛	
806	医療羅合	いりょうらごう	藤井見隆 纂輯	巻四	享保	11		四條通〇めと木 屋勘兵衛	
807	医療羅合	いりょうらごう	藤井見隆 纂輯	巻五	享保	11		四條通〇めと木 屋勘兵衛	
808	医療羅合	いりょうらごう	藤井見隆 纂輯	巻六	享保	11		四條通〇めと木 屋勘兵衛	
809	医療羅合	いりょうらごう	藤井見隆 纂輯	巻七	享保	11		四條通〇めと木 屋勘兵衛	
810	医療羅合	いりょうらごう	藤井見隆	第二巻~ 七巻	享保	11			全12巻
811	医林捐月(医書十二種)	いりんえんげつ	王琦 編	1. 〇富士宗 先生手授医 学遺伝質疑	清乾隆	32	序刊	宝笏楼蔵板	T16.6
812	医林捐月(医書十二種)	いりんえんげつ	王琦 編	2. 医家心	清 乾隆	32	序刊	宝笏楼蔵板	
813	医林捐月(医書十二種)	いりんえんげつ	王琦 編	3. 易氏医 按、〇園臆草 存案 〇氏傷寒	清 乾隆	32	序刊	宝笏楼蔵板	
814	医林捐月(医書十二種)	いりんえんげつ	王琦 編	4. 〇園素社 核〇論疏 〇園素社 核〇疏方、達 生編大意	清乾隆	32	序刊	宝笏楼蔵板	
815	医林捐月(医書十二種)	いりんえんげつ	王琦 編	書、巻上・中ナ6	清 乾隆	32	序刊	宝笏楼蔵板	
816	医林捐月(医書十二種)	いりんえんげつ	王琦 編	6. 扁〇心 書、巻中 「65下、神 方	清乾隆	32	序刊	宝笏楼蔵板	
817	医林捐月(医書十二種)	いりんえんげつ	王琦 編	7. 本草崇 原、巻上 O: 本字宗	清 乾隆	32	序刊	宝笏楼蔵板	
818	医林捐月(医書十二種)	いりんえんげつ	王琦 編	原、巻中・	清 乾隆	32	序刊	宝笏楼蔵板	
819	医林捐月(医書十二種)	いりんえんげつ	王琦 編	9. 侶山堂 類辯、巻 上・下	清乾隆	32	序刊	宝笏楼蔵板	
820	医林捐月(医書十二種)	いりんえんげつ	王琦 編	TO: 字口 診則、第1・	清 乾隆	32	序刊	宝笏楼蔵板	
821	医林捐月(医書十二種)	いりんえんげつ	王琦 編	1 竹. 子口 診則、第3	清 乾隆	32	序刊	宝笏楼蔵板	
822	医林捐月(医書十二種)	いりんえんげつ	王琦 編	竹2. 子口 診則、第4	清 乾隆	32	序刊	宝笏楼蔵板	
823	医林蒙求	いりんもうきゅう	樋口丹臺	上中下 3	文化	2			
824	医論随筆	いろんずいひつ	十#3.						
825	因液発備	いんえきはつび	吉雄永章 口授 百百海鵬洋椿 編	上	文化	12		済生堂蔵板	尿に関する文献
826	因液発備	いんえきはつび	吉雄永章 口授 百百海鵬洋椿 編	下	文化	12		済生堂蔵板	尿に関する文献

282 対象要数		T							宝素堂鈔本 小	
	827	引経報使論	いんけいほうしろん	森養竹 他		喜永	元			書入手 択本
	828	- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1			中篇				-3411	
接触性 現代 現代 現代 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日					中篇					
2011日本学年後末	830		いんぜんてきよう	小野蘭山(蕙畝)纂輯			7		山城屋	
332 引信飲法金書 別録	831	近代医学発達史	いんだいいがくはったつし			昭和	26	6	創元社	
334 インドネシヤの民族医学	832	引痘新法全書 附録	いんとうしんぽうぜんしょ		2∰	嘉永	2		棗風館蔵板	
18	833	引痘要略鮮	いんとうようりゃくかい			嘉永	2			
1836 陰陽経	834	インドネシヤの民族医学	いんどねしやのみんぞくいがく			昭和	18		部	
50 10 10 10 10 10 10 10	835	飲病論	いんびょうろん	朴庵石崎玄素		宝暦		4		
3.88 温夜論 3んえきろん 呉又可著、荻元凱校正 乾 天明 8 ※第四番 ***** **** **** **** **** ***** ***** ***** ***** ******		12.27.12	いんようきょう					写		
現食倫 うんえきろん 県又可著、荻元馴校正 乾 天明 8 淡葉の著 840 温俊倫 治人きろんしようちゅう 県又可著、荻元馴校正 東 天明 8 次葉の著 840 温俊倫釋註 うんえきろんしようちゅう 県又可著、東正玄校 乾 字和 3 3 3 3 3 3 3 3 3	837	馬之薬飼并針	うまのくすりかいならびにはり			天正	16			
840 温泉論構註 うんたきかんいようちゅう 呉又可 著、黒正玄 校	838		うんえきろん			天明	8			
841 温夜論県計 うんきろんおう 呉又可著、黒正玄校 坤 享和 3 842 運気論卑掛財図 うんきろんおう 山上彫り敬 璞 第永 12 12 12 14 15 12 15 12 15 12 15 15	839	温疫論	うんえきろん			天明	8			
842 選気論臭得助図 うんきろんおう 回生傷可砂の理 撰			うんえきろんひょうちゅう							
843 運気論臭語抄 3-/6-5/A-63-1-LeL-5 松下見林 著 巻 2 寛文 5 第					坤					
844 運気論與語抄 3人を5人たおりよしよう 松下見林 著 巻2 寛文 5 845 運気論與語抄 3人を5人たおりよしよう 松下見林 著 巻3 寛文 5 846 運気論與語抄 3人を5人たおりよしよう 松下見林 著 巻4 寛文 5 847 運気論與語抄 3人を5人たおりよしよう 松下見林 著 巻5 寛文 5 849 運気論與語抄 3人を5人たおりよしよう 松下見林 著 巻6 寛文 5 850 2 849 運気論與語抄 3人を5人たおりよしよう 松下見林 著 巻8 寛文 5 851 運気論與語抄 3人を5人たおりよしよう 松下見林 著 巻8 寛文 5 851 運気論與語抄 3人を5人たおりよしよう 松下見林 著 巻9 寛文 5 851 運気論與語抄 3人を5人たおりよしよう 松下見林 著 巻9 寛文 5 852 運気論與語抄 3人を5人たおりよしよう 松下見林 著 巻9 寛文 5 9 852 運気論與語抄 3人を5人たおりよしよう 松下見林 著 巻1 2 寛文 5 序 854 運気論與語鈔 3人を5人たおりよしよう 松下見林 著 巻3 ペ2 寛文 5 序 854 運気論與語鈔 3人を5人たおりよしよう 松下見林 著 巻3 4 8 8 8 8 8 8 8 8 8					.,,					
銀気施臭疏妙 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻3 寛文 5										
銀名 運気論奥疏抄 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻4 寛文 5										
847 運気論臭語抄 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻6 寛文 5										
848 選気論臭語抄 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻7 寛文 5										
選集論奥疏抄 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻7 寛文 5										
850 運気論奥疏抄 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻8 寛文 5				松下見林 者						
851 運気論奥疏抄 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻9 寛文 5										
銀気論奥疏抄 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻10 寛文 5 序 第53 運気論奥疏妙 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻1~2 寛文 5 序 第54 運気論奥疏妙 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻5~6 寛文 5 序 第55 運気論奥疏鈔 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻5~6 寛文 5 序 第56 運気論奥疏鈔 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻5~6 寛文 5 序 第56 運気論奥疏鈔 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻5~8 寛文 5 序 第57 運気論奥疏鈔 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻9~10 寛文 5 序 第57 運気論奥疏鈔 うんとうんおうしょしょう 松下見林 著 巻9~10 寛文 5 序 第58 (楓亭)運匙準縄 うんしじゅんじょう 万んきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻9~10 寛文 5 序 第58 (楓亭)運匙準縄 うんりんいせいふとにう 龍雲林廷賢 弟 巻1 元禄 9 孫陽 唐本屋守長衛 長衛 唐本屋守長衛 5んりんいせいふとにう 龍雲林廷賢 弟 巻2 元禄 9 孫陽 唐本屋守長衛 孫陽 唐本屋守長衛 5んりんいせいふとにう 龍雲林廷賢 弟 巻3 元禄 9 孫陽 唐本屋守長衛 孫陽 唐本屋守長衛 5んりんいせいふとにう 龍雲林廷賢 弟 巻4 元禄 9 孫陽 唐本屋守長衛 5んりんいせいふとにう 龍雲林廷賢 弟 巻5 元禄 9 孫陽 唐本屋守長衛 5んりんいせいふとにう 龍雲林廷賢 弟 巻5 元禄 9 孫陽 唐本屋守長衛 5んりんいせいふとにう 龍雲林廷賢 弟 巻6 元禄 9 孫陽 唐本屋守長衛 5んりんいせいふとにう 龍雲林廷賢 弟 巻6 元禄 9 孫陽 唐本屋守長衛 5んりんいせいふとにう 龍雲林廷賢 弟 巻6 元禄 9 兵衛 唐本屋守長衛 京林屋里青藤 5んりんいせいふとにう 龍雲林廷賢 弟 巻7 元禄 9 兵衛 唐本屋守長衛 京林屋里青藤 5んりんいせいふとにう 龍雲林廷賢 弟 巻7 元禄 9 兵衛 唐本屋守長衛 京林屋里青藤 京がり 京禄 唐本屋守長衛 京林屋里青藤 京がり 京禄 唐本屋守長衛 京林屋里青藤 京がり 京禄 唐本屋守長衛 京林屋里青藤 京林屋里青藤 京がり 京禄 唐本屋守長衛 京がり 京禄 唐本屋守長衛 京林屋里青藤 京がり 京禄 京禄 唐本屋守長衛 京がり 京禄 唐本屋守長衛 京林屋里青藤 京がり 京禄 唐本屋守長衛 京がり 京禄 唐本屋守長衛 京がり 京禄 京がり 京禄 唐本屋守長衛 京がり 京禄 京がり 京禄 京がり 京禄 唐本屋守長衛 京がり 京禄 京がり 京禄 京がり 京がり										
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##										
接54 運気論奥疏鈔 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻3~4 寛文 5 序 序								皮		
## 255					_					
856 運気論奥疏鈔 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻7~8 寛文 5 序 度										
## 257 運気論奥疏鈔 うんきろんおうしょしょう 松下見林 著 巻9~10 寛文 5 序 第 1										
858 (楓亭)運匙準縄 うんしじゅんじょう 江戸 写 859 連用古今方 うんようここんほう 二禄 9 洛陽 唐本屋守長衛 860 雲林医聖普渡慈航 うんりんいせいふとじこう 龍雲林廷賢 弟 巻2 元禄 9 洛陽 唐本屋守長衛 861 雲林医聖普渡慈航 うんりんいせいふとじこう 龍雲林廷賢 弟 巻3 元禄 9 洛陽 唐本屋守長衛 862 雲林医聖普渡慈航 うんりんいせいふとじこう 龍雲林廷賢 弟 巻4 元禄 9 洛陽 唐本屋守長衛 863 雲林医聖普渡慈航 うんりんいせいふとじこう 龍雲林廷賢 弟 巻5 元禄 9 洛陽 唐本屋守長衛 864 雲林医聖普渡慈航 うんりんいせいふとじこう 龍雲林廷賢 弟 巻6 元禄 9 洛陽 唐本屋守長衛 865 雲林医聖普渡慈航 うんりんいせいふとじこう 龍雲林廷賢 弟 巻6 元禄 9 洛陽 唐本屋守長衛 866 雲林医聖普渡慈航 うんりんいせいふとじこう 龍雲林廷賢 弟 巻7 元禄 9 洛陽 唐本屋守長衛 867 雲林医聖普渡慈航 うんりんいせいふとじこう 龍雲林廷賢 弟 巻8 元禄 9 洛陽 唐本屋守長衛 867 雲林医聖普渡慈航 うんりんいせいふとじこう 龍雲林廷賢 弟 巻7 元禄 9 洛陽 唐本屋守長衛 867 雲林医聖普渡慈航										
選用古今方 うんようここんぼう うんようここんぼう 音優を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を				14 1 九1作 14	25 10		J .	互		
860 雲林医聖普渡慈航 うんりんいせいふとじこう 龍雲林廷賢 弟 巻1 元禄 9 洛陽 唐本屋守 長衛						<i>''</i>				
861				龍雲林廷賢 弟	巻1	元禄	9		兵衛	
862	861	雲林医聖普渡慈航	うんりんいせいふとじこう	龍雲林廷賢 弟	巻2	元禄	9		兵衛	
863	862	雲林医聖普渡慈航	うんりんいせいふとじこう	龍雲林廷賢 弟	巻3	元禄	9			
865 雲林医聖普渡慈航 うんりんいせいふとじこう 龍雲林廷賢 弟 巻6 元禄 9 <u>兵</u> 衛 865 雲林医聖普渡慈航 うんりんいせいふとじこう 龍雲林廷賢 弟 巻6 元禄 9 <u>洛陽 唐本屋守</u> 866 雲林医聖普渡慈航 うんりんいせいふとじこう 龍雲林廷賢 弟 巻7 元禄 9 <u>洛陽 唐本屋守</u> 867 雲林医聖普渡慈航 うんりんいせいふとじこう 龍雲林廷賢 弟 巻8 元禄 9 <u>洛陽 唐本屋守</u> 868 雲林帝歌・魯府禁方 うんりんしんこう・ろふきん 龔廷賢 1991 エンタプライズ徳 和刻漢籍医書集成	863	雲林医聖普渡慈航	うんりんいせいふとじこう	龍雲林廷賢 弟	巻4	元禄	9			
866 雲林医聖普渡慈航 うんりんいせいふとじこう 龍雲林廷賢 弟 巻7 元禄 9 <u>兵衛</u> 洛陽 唐本屋守 長衛 367 雲林医聖普渡慈航 うんりんいせいふとじこう 龍雲林廷賢 弟 巻8 元禄 9 洛陽 唐本屋守 長衛 36043 雲林神穀・魯府禁方 うんりんしんこう・ろふきん 龔廷賢 1991 エンタプライズ® 和刻漢籍医書集成	864	雲林医聖普渡慈航	うんりんいせいふとじこう	龍雲林廷賢 弟	巻5	元禄	9			
860 裏林医聖音渡怒机 うんりんいせいふとしこう 龍裏林廷賢 弟 巻8 元禄 9	865	雲林医聖普渡慈航	うんりんいせいふとじこう	龍雲林廷賢 弟	巻6	元禄	9		兵衛	
60/3 雲林神教・魯府禁方 うんりんしんこう・ろふきん 龔廷賢 1991 エンタプライズ(和刻漢籍医書集成	866	雲林医聖普渡慈航	うんりんいせいふとじこう	龍雲林廷賢 弟	巻7	元禄	9		兵衛	
6043 雲林神彀・魯府禁方 うんりんしんこう・ろふきん 龔廷賢 1991 エンタプライズ側 和刻漢籍医書集成	867	雲林医聖普渡慈航	うんりんいせいふとじこう	龍雲林廷賢 弟	巻8	元禄	9			
868 栄養足立先生医話 えいあんあだちせんせいいわ 江戸 写 写	6043	雲林神彀 魯府禁方	うんりんしんこう・ろふきん	龔廷賢	_	1991			エンタプライズ(和刻漢籍医書集成
	868	栄菴足立先生医話	えいあんあだちせんせいいわ			江戸		写		

000	衛済宝書(中医外科)	えいさいほうしょ	*************************************		1050	1 1	6	北京 新華書店	
869 870	<u> </u>	えいせいがく	<u>東軒居士 著</u> 栗生光謙 口授		1956 明治	32	0	北京 初華音店	
871	衛生撮要	えいせいさつよう	支離子伺養 輯	巻上·下· 補遺	江戸	32	写		
872	通俗衛生小言	えいせいしょうげん	松本順(松本良順・蘭疇)	上・中・下 3冊	明治	27		聽涛書院	
873	衛生新編	えいせいしんぺん	小池正直	第2版	明治	32	5	南江堂書店、蒼虬堂書店	
874	衛生新編	えいせいしんぺん	スロイス講義、稲坂謙吉筆記 岸田吟香 校閲	上	明治	12		白楽圃上梓 江島喜兵衛 版	
875	衛生新編	えいせいしんぺん	スロイス講義、稲坂謙吉筆記 岸田吟香 校閲	下	明治	12		白楽圃上梓 江島喜兵衛 版	
876	衛生新論	えいせいしんろん	緒方惟準 纂輯	上•下(2	明治	5			
877	紀元二千六百年奉祝記 念、衛生日本の回顧	えいせいにほんのかいこ	日本赤十字社		昭和	16		日本赤十字社	
878	衛生類鈔	えいせいるしょう	雲泉勝達		元禄	7	序写		
879	秘伝衛生論	えいせいろん		乾坤	寛政	9			
880	永禄写書	えいろくしゃしょ							書名不明
881	疫毒預防説	えきどくよぼうせつ	フロインコフス 原著 杉田玄端 訳 満斯歇爾篤(マンスフェルト) 講		文久	2		萬屋兵四郎 洋書調所版	
882	蝦夷豆黴史考	えぞとうばいしこう	高橋信吉		昭和	11		南江堂	三嶋済一
883	江戸期前 日本医事法 制の研究	えどきまえにほんいじほうせい のけんきゅう	山崎 佐			28	12	中外医学社	
884	江戸時代医学史の研究	えとしたいかくしのけんさゆ	服部敏良		昭和	53	12	吉川弘文館	
885	江戸の阿蘭陀流医師	えどのおらんだりゅういし	杉本つとむ		平成	14		早稲田大学出版 部	三嶋済一
886	絵本黴瘡軍談	えほんばいそうぐんだん	船越敬祐	巻1-2	天保	9		蔵六亭蔵版	
887	絵本黴瘡軍談	えほんばいそうぐんだん	船越敬祐	巻3-4	天保	9		蔵六亭蔵版	
888	絵本黴瘡軍談	えほんぱいそうぐんだん	船越敬祐	巻5-6	天保	9		蔵六亭蔵版	
889	越爾実畿	えるじっき	戸田立信	巻1-2	安政	6	写	存誠斉塾	
890	越爾実幾集録(経験)	えるじっきしゅうろく	- ! - ' - E *						写本
891	越爾実幾経験書	えるじっけけいけんしょ	エルヂッケ 原著 <u>林洞海席上訳校</u> エルヂッケ 原著	其1	江戸末		写		
892 893	越爾実幾経験書	えるじっけけいけんしょ	林洞海席上訳校	其2 其1	江戸末 江戸末		写		
	越爾実幾経験書		エルヂッケ 原著		江戸末		写写		
894 895	越爾実幾経験書 越爾実幾経験書	えるじっけけいけんしょ えるじっけけいけんしょ	<u>エルヂッケ 原著</u> エルヂッケ 原著	<u>其2</u> 其3	江戸末		与 写		
896		えるじっけけいけんしょ	エルデック 原者 エルデッケ 原著	<u>具3</u> 其4	江戸末		写		
897	越爾実幾経験書	えるじっけけいけんしょ	エルデック 原者 エルデッケ 原著	具4 其5	江戸末		写		
898	選々齋夜話	えんえんさいやわ	小林是則	,, 0	江戸末		写		
899	袁氏世伝痘疹全書	えんしせいでんとうしんぜんしょ	袁顥 撰	巻3	明• 万暦		- J		
900	袁氏世伝痘疹全書	えんしせいでんとうしんぜん しょ	袁顥 撰	巻4	明• 万暦				
901	袁氏世伝痘疹全書	えんしせいでんとうしんぜん	袁顥 撰	巻5	明• 万暦				
902	延寿医院東井先生類編医方明鑑	えんじゅいいん いほうめいか	曲直瀬玄朔道三	巻1	寛永	5			
903	延寿医院東井先生類編医方明鑑	えんじゅいいん いほうめいかん	曲直瀬玄朔道三	巻2	寛永	5			# E + 17 - 111
904	延寿撮要	えんじゅさつよう	曲直瀬玄朔		慶長	7		中职士士 德胆	慶長古活字版
905	延寿撮要	えんじゅさつよう	曲直瀬玄朔		寛永			中野市右衛門	辛素学表刊と ナイナナ
906 907	延寿撮要	えんじゅさつよう	<u>曲直瀬玄朔 撰</u>	全 ?	慶長	4	Til		意齋道啓刊行 古活字本
	重訂延寿帯効用畧記	えんじゅたいこうようりゃくき	平野元亮	?	明治	20	<u>刊</u>		
907	延寿配剤	えんじゅはいざい	曲直瀬道三·原著 須正勝·写		實文	10	写	屏風庵主人蔵	写本

909	延寿養生訣	えんじゅようじょうけつ	櫻寧堂主人 平野元良	上	天保	6		櫻寧堂蔵	渡辺書店
910	延寿養生訣	えんじゅようじょうけつ	櫻寧堂主人 平野元良	市	天保	6		櫻寧堂蔵	
911	延寿養生談	えんじゅようじょうだん	校子主工八 十五九尺	'	江戸		ŦI	須原屋 他	
912	延寿養生論	えんじゅようじょうろん			寛政	12	再訂	吉文字屋市左衛	竹包樓
	是为 長工뻬	72.00.70.700.700.7		+	200		13.113	門	西洋(オランダ)医学 殊に
913	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(1)	安政年間			青葱閣	薬物の本
914	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(2)	安政年間			青葱閣	
915	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(3)	安政年間			青葱閣	
916	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(4)	安政年間			青葱閣	
917	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(5)	安政年間			青葱閣	
918	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(6)	安政年間			青葱閣	
919	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(7)	安政年間			青葱閣	
920	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(8)	安政年間			青葱閣	
921	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(9)	安政年間			青葱閣	
922	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(10)	安政年間			青葱閣	
923	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(11)	安政年間			青葱閣	
924	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(12)	安政年間			青葱閣	
925	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(13)	安政年間			青葱閣	
926	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(14)	安政年間			青葱閣	
927	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(15)	安政年間			青葱閣	
928	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(16)	安政年間			青葱閣	
929	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(17)	安政年間			青葱閣	
930	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(18)	安政年間			青葱閣	
931	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(19)	安政年間			青葱閣	
932	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(20)	安政年間			青葱閣	
933	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(21)	安政年間			青葱閣	
934	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(22)	安政年間			青葱閣	
935	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(23)	安政年間			青葱閣	
936	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(24)	安政年間			青葱閣	
937	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(25)	安政年間			青葱閣	
938	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(26)	安政年間			青葱閣	
939	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(27)	安政年間			青葱閣	
940	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(28)	安政年間			青葱閣	
941	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(29)	安政年間			青葱閣	
942	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(30)	安政年間			青葱閣	
943	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(31)	安政年間			青葱閣	
944	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(32)	安政年間			青葱閣	
945	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(33)	安政年間			青葱閣	
946	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(34)	安政年間			青葱閣	
947	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(35)	安政年間			青葱閣	
948	遠西医方名物考	えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻之(36)	安政年間			青葱閣	
949	遠西医方名物考補遺	えんせいいほうめいぶつこう ほい	宇田川榛齋	巻の1	安政年間			青葱閣	
950	遠西医方名物考補遺	えんせいいほうめいぶつこう ほい	宇田川榛齋	巻の2	安政年間			青葱閣	
951	遠西医方名物考補遺	えんせいいほうめいぶつこう ほい	宇田川榛齋	巻の3	安政年間			青葱閣	
052		えんせいいほうめいぶつこう							
952	遠西医方名物考補遺	ほい	宇田川榛齋	巻の4	安政年間			青葱閣	
953	遠西医方名物考補遺	えんせいいほうめいぶつこう ほい	宇田川榛齋	巻の5	安政年間			青葱閣	
954	遠西医方名物考補遺	えんせいいほうめいぶつこう ほい	宇田川榛齋	巻の6	安政年間			青葱閣	
955	遠西医方名物考補遺	えんせいいほうめいぶつこう ほい	宇田川榛齋	巻の7	安政年間			青葱閣	

956		えんせいいほうめいぶつこう					
	遠西医方名物考補遺	ほい えんせいいほうめいぶつこう	宇田川榛齋	巻の8	安政年間		青葱閣
957	遠西医方名物考補遺	ほい	宇田川榛齋	巻の9	安政年間		青葱閣
958	遠西二十四方(至可堂 叢書)	えんせいにじゅうしほう	坪井信道 編輯		天保	2	水留家蔵
959	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻1	文久	元	廣肸堂蔵 須原屋、和泉屋
960	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻2	文久	元	廣胖堂蔵 須原屋、和泉屋
961	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻3	文久	元	廣胖堂蔵 須原屋、和泉屋
962	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻4	文久	元	廣胖堂蔵 <u>須原屋、和泉屋</u>
963	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻5	文久	元	廣胖堂蔵 <u>須原屋、和泉屋</u>
964	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻6	文久	元	廣胖堂蔵 <u>須原屋、和泉屋</u>
965	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻7-9 三帙	文久	元	廣胖堂蔵 須原屋、和泉屋
966	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻10 四帙	元治	元	廣肸堂蔵 須原屋、和泉屋
967	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻11	元治	元	廣胖堂蔵 須原屋、和泉屋
968	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻12	元治	元	廣胖堂蔵 須原屋、和泉屋
969	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻13-15 五帙	元治	元	廣胖堂蔵 須原屋、和泉屋
970	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻16	元治	元	廣肸堂蔵 須原屋、和泉屋
971	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻17	元治	元	廣胖堂蔵 須原屋、和泉屋
972	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻18	元治	元	廣胖堂蔵 須原屋、和泉屋
973	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻19	元治	元	廣胖堂蔵 須原屋、和泉屋
974	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻20	元治	元	廣胖堂蔵 須原屋、和泉屋
975	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻21	元治	元	廣胖堂蔵 須原屋、和泉屋
976	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻22	元治	元	廣胖堂蔵 <u>須原屋、和泉屋</u>
977	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻23	元治	元	廣胖堂蔵 <u>須原屋、和泉屋</u>
978	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻24	元治	元	廣胖堂蔵 <u>須原屋、和泉屋</u>
979	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻25	元治	元	廣胖堂蔵 <u>須原屋、和泉屋</u>
980	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻26	元治	元	廣胖堂蔵 須原屋、和泉屋
981	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻27	元治	元	廣胖堂蔵 須原屋、和泉屋
982	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻28	元治	元	廣胖堂蔵 <u>須原屋、和泉屋</u>
983	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻29	元治	元	廣胖堂蔵 <u>須原屋、和泉屋</u>
984	遠西方彙	えんせいほうい	加幾安頓(カキアント)著、 伊東貫斉重訳	巻30	元治	元	廣肸堂蔵 須原屋、和泉屋
985	遠西方彙	えんせいほうい	伊藤貫齋 訳	全30巻(3 冊)	文久	2	廣胖堂 蔵板
986	王宇泰医弁	おううたいいべん	王宇泰	上1	正徳	6	川勝七郎兵衛
987	王宇泰医弁	おううたいいべん	王宇泰	上2	正徳	6	川勝七郎兵衛

988	王宇泰医弁	おううたいいべん	王宇泰	中1	正徳	6		川勝七郎兵衛	
989	王宇泰医弁	おううたいいべん	王宇泰	中2	<u> </u>	6		川勝七郎兵衛	
990	王宇泰医弁	おううたいいべん	王宇泰	<u> </u>	正徳	6		川勝七郎兵衛	
991	王宇泰医弁	おううたいいべん	王宇泰	下2	正徳	6		川勝七郎兵衛	
992	奥杏新話	おうきょうしんわ	小川子明	. –	天保	11		逑堂開彫	
993	王朝貴族の病状診断	おうちょういぞくのびょうじょう しんだん	服部敏良		昭和	50	7	吉川弘文館	
994	增補改訂 欧米壳薬集珍*	おうべいばいやくしゅうちん	平野一貫、大島秀人 同編	完 第2版	明治	40		半田屋医籍商店	
995	應用生理学	おうようせいりがく	酒井谷平 訳		明治	41		博文館	
996	応用黴菌学	おうようばいきんがく	田中豊、小松勘蔵 共訳	完		24		朝香屋書店	
997	大阪医学風土記	おおさかいがくふどき	中野操		昭和	34		大阪杏林温故会	
998	大阪回生病院 最近10年(1960—1969)の あゆみ	おおさかかいせいびょういん さいきんじゅうねんのあゆみ	大阪回生病院		昭和	45		㈱互恵会 大阪回生病院	
999	大阪に於ける皇漢医学の沿革に 就いて	おおさかにおけるこうかんいがくのえんかくに ついて	中野康章		昭和	3			大阪史談会講演要旨
1000	大阪の眼科80年	おおさかのがんかはちじゅう ねん	大阪府眼科医会	科医会80 周年記念	昭和	49	4	大阪府眼科医会	
1001	大阪府医師会史年表	おおさかふいしかいしねんぴょ う	大阪府医師会		昭和	42		大阪府医師会	
1002	太田氏医按	おおたしいあん							写本(目伝秘書の項あり)
6053	大塚敬節著作集 第1巻	おおつかけいせつ しょう	大塚敬節	第一巻	昭和	55		㈱春陽堂書店	
6054	大塚敬節著作集 第2巻	おおつかけいせつ しょう	大塚敬節	第二巻	昭和	55		(株)春陽堂書店	
6055	大塚敬節著作集 第3巻	おおつかけいせつ しょう	大塚敬節	第三巻	昭和	55		㈱春陽堂書店	
6056	大塚敬節著作集 第4巻	おおつかけいせつ しょう	大塚敬節	第四巻	昭和	55		㈱春陽堂書店	
6057	大塚敬節著作集 第5巻	おおつかけいせつ しょう	大塚敬節	第五巻	昭和	55		㈱春陽堂書店	
	大塚敬節著作集 第6巻	****	大塚敬節	第六巻	昭和			(株) 株) 株) 春陽堂書店	
6058		おおつかけいせつ しょう	1			55			
6059	大塚敬節著作集 第7巻	おおつかけいせつ しょう	大塚敬節	第七巻	昭和	55		(株) 春陽堂書店	
6060	大塚敬節著作集 第8巻	おおつかけいせつ しょう	大塚敬節	第八巻	昭和	55		㈱春陽堂書店	
1003	奥先生産術秘要 秘術回生大略 回生鉤胞秘訣 合綴	おくせんせいさんじゅつひよう ひじゅつかいせいたいりゃく かいせいこうほうひけつ	奥芳斉 口授 緒方簸川 口授				写		
6011	瘀血研究 第1回講演記	おけつ	瘀血総合科学研究会 編		昭和	57		自然社(東京)	矢数道明 序 小川新 前
6012	瘀血研究 第2回講演記	おけつ	瘀血総合科学研究会 編		昭和	58		自然社(東京)	小川新 前書
6013	瘀血研究 第3回講演記	おけつ	瘀血総合科学研究会 編		昭和	59		自然社(東京)	
1004	解説 和蘭医話	おらんだいわ	伏屋琴坂 著 内山孝一、羽倉敬尚 解説	医学古典 集 4	昭和	48		医歯薬出版社	出版社寄贈
1005	和蘭医話	おらんだいわ	伏屋素狄 著	上下 2冊	文化	2		耕文堂蔵 巽佐 右衛門書房他	
1006	阿蘭陀加須波留(カスパ ル)流	おらんだかすぱるりゅう			-		写		
1007	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼 庭 訳	初編、乾	嘉永	3		駆豎齋蔵版	ゴルテル=ヨハネス・デ・ゴル テル
1008	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼 庭 訳	初編、坤	嘉永	3		駆豎齋蔵版	
1009	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼庭 訳	二編、巻1	天保	7		駆豎齋蔵版	
1010	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼庭 訳	二編、巻2	天保	7		駆豎齋蔵版	
1011	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼庭 訳	三編、巻1	文政	5		駆豎齋蔵版	
1012	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼 庭 訳	三編、巻2	文政	5		駆豎齋蔵版	
1013	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼 庭 訳	三編、巻3	文政	5		駆豎齋蔵版	

1015 和京 安理外科制	1014	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼	三編、巻4	文政	5		駆豎齋蔵版	
1016 和田 東地外科則							-			
1017 和田 安理外科則 おらんだきゅうけかでく 投票 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	1015	和闌 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	庭 訳		,	5		駆豎齋蔵版	
1018 和蘭 宍型が利削	1016	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	庭訳	五編、巻1	天保	12		駆豎齋蔵版	
1019 和田 宍垣が科刺 おらんだきのうりげかそく	1017	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	庭訳	五編、巻2	天保	12		駆豎齋蔵版	
1019 和閣 究理外科則 おらんだきゅうりけかそく 数無機だ(ルアル) 素、新宮高 五編、巻5 天保 12 駆受商威版 1021 和閣 究理外科則 おらんだきゅうりけかそく 対無値を担いかり 素、新宮高 五編、巻5 天保 12 駆受商威版 1021 和閣 究理外科則 おらんだきゅうりけかそく 数無値を担いずり 素、新宮高 六編 3 3 1029 3 1022 和閣 究理外科則 おらんだきゅうりけかそく 数無値を担いずり 素、新宮高 七編、巻 文化 12 駆受商威版 1023 和閣 究理外科則 おらんだきゅうりけかそく 数据を担いずり 素、新宮高 七編、巻 文化 12 駆受商威版 1024 和閣 究理外科則 おらんだきゅうりけかそく 数据を担いずり 素、新宮高 七編、巻 文化 12 駆受商威版 1025 和閣 究理外科則 おらんだきゅうりけかそく 数据を担いずり 素、新宮高 九編 嘉永 3 駆受商威版 1026 和閣 究理外科則 おらんだきゅうりけかそく 数据を担いずり 素、新宮高 九編 嘉永 3 駆受商威版 1026 和閣 究理外科則 おらんだきゅうりけかそく 数据を担いずり 素、新宮高 九編 嘉永 3 駆受商威版 1027 和閣 究理外科則 おらんだきゅうりけかそく 数据を担いずり 素、新宮高 十編 嘉永 3 駆受商威版 1028 和閣 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 数据を担いずり 素、新宮高 十編 嘉永 3 駆受商威版 1029 和閣 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 数据を担いずり 素、新宮高 十編 嘉永 3 駆受商威版 1031 和閣 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 数据を担いずり 素、新宮高 十編 嘉永 3 駆受商威版 1031 和閣 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 数据を担いずり 素、新宮高 十二編 嘉永 3 駆受商威版 1031 和閣 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 数据を担いずり 素、新宮高 十二編 嘉永 3 駆受商威版 1031 和協 2理が科則 おらんだきゅうりげかそく 数据を関いプリプリ 第 新宮高 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1018	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく		五編、巻3	天保	12		駆豎齋蔵版	
1020 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 放照後に(ルアル) 表 新宮湾 五編、巻5 天保 12 駆受魔威版 1021 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 対照後に(ルアル) 表 新宮湾 大編 弘化 3 駆受魔威版 1022 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 2 取受魔威版 1023 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 2 取受魔威版 1024 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 2 取受魔威版 1025 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 2 取受魔成版 1025 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 2 取受魔成版 1026 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 2 取受魔成版 1026 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 2 取受魔成版 1026 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 2 取受魔成版 1027 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1019	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく		五編、巻4	天保	12		駆豎齋蔵版	
1021 和蘭 突理外科則 おらんだきゅうりけかそく	1020	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく		五編、巻5	天保	12		駆豎齋蔵版	
1022 和蘭 突埋外科則 おらんだきゅうりげかそく 数種祭[コルテル] 素、新宮湾 七編、巻上 文化 12 駆撃脅威族 12 駆撃脅威族 1024 和蘭 突埋外科則 おらんだきゅうりげかそく 数据見コルテル)素、新宮湾 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1021	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼	六編	弘化	3		駆豎齋蔵版	
1023 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうリげかそく 数階度月のアルン 著・新宮湾 在泉 製工 文化 12 製型資産版 12 12 製型資産版 1024 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうリげかそく 数据見のアルン 著・新宮湾 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1022	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼	七編、巻上	文化	12		駆豎齋蔵版	
1024 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうリげかそく 放射機関(コリテル) 著・新宮凉 力	1023	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼	七編、巻中	文化	12		駆豎齋蔵版	
1025 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうリけかそく 食料糖原にコルアル)素、新宮海 大編 嘉永 3 駆撃南蔵版 1027 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうリげかそく 食 数用徳児(コルアル)素、新宮海 大編 嘉永 3 駆撃南蔵版 1028 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうリげかそく 数用徳児(コルアル)毒、新宮海 十二編 嘉永 3 駆撃南蔵版 1029 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうリげかそく 数開徳児(コルアル)毒、新宮海 上 編 嘉永 3 駆撃南蔵版 1029 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうリげかそく 数開徳児(コルアル)毒、新宮海 上 編 嘉永 3 駆撃南蔵版 1030 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうリげかそく 数開徳児(コルアル)毒、新宮海 上 編 嘉永 3 駆撃南蔵版 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1024	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼	七編、巻下	文化	12		駆豎齋蔵版	
1026 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 接頭線反しルテル) 著、新宮凉 住 訳 接頭線反しルテル) 著、新宮凉 接頭線反しルテル) 著、新宮凉 大田 接頭線反したり、新宮水 大田 接頭線反したり、新宮水 大田 接面 接面 接面 接面 接面 接面 接面 接	1025	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼	八編	嘉永	3		駆豎齋蔵版	
1027 和蘭 突理外科則 おらんだきゅうリげかそく 接触度に加テル)素、新宮凉 住 服	1026	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼	九編	嘉永	3		駆豎齋蔵版	
1028 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 教育権民(コルテル) 著、新宮凉 度 服	1027	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼	十編	嘉永	3		駆豎齋蔵版	
1029 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうりげかそく 接頭徳児(ゴルアル) 著、新宮原 上編	1028	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼	十一編	嘉永	3		駆豎齋蔵版	
1030 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうリげかそく 表類徳児(コレテル) 著、新宮凉 上 上 編永 3 駆 受 頭 蔵版 上 編永 3 取 上 編永 3 取 取 工 工 工 工 工 工 工 工	1029	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼	十二編	嘉永	3		駆豎齋蔵版	
1031 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうりけかそく	1030	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼	1三編、巻 F	嘉永	3		駆豎齋蔵版	
1032 和蘭 究理外科則 おらんだきゅうリげかそく 我爾徳見(ゴルテル)著、新宮凉 下	1031	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼	由	嘉永	3		駆豎齋蔵版	
1034 阿蘭陀外科指南	1032	和蘭 究理外科則	おらんだきゅうりげかそく	我爾徳兒(ゴルテル) 著、新宮涼		嘉永	3		駆豎齋蔵版	
1034 阿蘭陀外科指南 おらんだげかしなん 巻1 宝永 2 出雲寺和泉樓 沖森書店 1035 阿蘭陀外科指南 おらんだけかしなん 巻2 宝永 2 出雲寺和泉樓 沖森書店 1036 阿蘭陀外科指南 おらんだけかしなん 巻3 宝永 2 出雲寺和泉樓 沖森書店 1037 阿爾陀外科指南 おらんだけかしなん 巻4 宝永 2 出雲寺和泉樓 沖森書店 1038 阿蘭陀外科指南 おらんだけかしなん 巻5 宝永 2 出雲寺和泉樓 沖森書店 1038 阿蘭陀外科指南 おらんだけかしなん 巻5 宝永 2 出雲寺和泉樓 沖森書店 1039 阿蘭陀外科指南 おらんだけかせきちゅうようで 次級 4冊 2 1040 阿蘭陀外科治療要略 おらんだけからてんこうやく 1冊 1041 和蘭外科敷貼膏薬授門 おらんだけかふてんこうやく 1冊 1042 阿蘭陀外科明鑑抜粋 おらんだけかようけつぜんしよ 野田元隆 議 巻1 - 2 江戸 写 分綴 10冊 1043 阿蘭陀外科要決全書 おらんだけかようけつぜんしよ 野田元隆 議 巻3 - 5 江戸 写 下ス保 元 天眞楼蔵板 1046 和蘭外科要方 おらんだけかようほう 財田立郷 間回胤自安 報録 数3 - 5 江戸 写 下ス保 元 天眞楼蔵板 1047 阿蘭陀紅毛外科油水之 事的人だけかようほう 日本日本郷 間 日本日本郷 間 日本日本郷 日本日本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の	1033	和蘭局方	おらんだきょくほう		巻1-4			写		
1036 阿蘭陀外科指南	1034	阿蘭陀外科指南	おらんだげかしなん	111373722 74	巻1	宝永	2		出雲寺和泉樓	沖森書店
1037 阿蘭陀外科指南 おらんだげかしなん 巻4 宝永 2 出雲寺和泉樓 沖森書店 1038 阿蘭陀外科指南 おらんだげかしなん 巻5 宝永 2 出雲寺和泉樓 沖森書店 1039 阿蘭陀外科脊柱要傳 おらんだげかせきちゅうようで	1035	阿蘭陀外科指南	おらんだげかしなん				2		出雲寺和泉樓	沖森書店
1038 阿蘭陀外科指南 おらんだげかしなん 巻5 宝永 2 出雲寺和泉樓 沖森書店 1039 阿蘭陀外科脊柱要傳 おらんだげかせきちゅうようでんん 第 9 分綴 4冊 1040 阿蘭陀外科治療要略 おらんだげかちりょうようりゃく 1冊 1041 和蘭外科敷貼膏薬授門人力 おらんだげかよってんこうやくじゅもんじんほう 5 中尾万蔵氏旧蔵 1042 阿蘭陀外科明鑑抜粋 おらんだげかようけつぜんしょ 野田元隆 識 巻1-2 江戸 写 1044 万 写	1036	阿蘭陀外科指南	おらんだげかしなん		巻3	宝永	2		出雲寺和泉樓	沖森書店
1039 阿蘭陀外科脊柱要傳	1037	阿蘭陀外科指南							出雲寺和泉樓	
1040 阿蘭陀外科治療要略 おらんだげかちりょうようりゃく 1冊 1041 和蘭外科要貼膏薬授門 人方 大方 日本の 1042 阿蘭陀外科明鑑抜粋 おらんだげかようけつぜんしょ 野田元隆 識 巻1-2 江戸 写 写 日本の 日本の	1038	阿蘭陀外科指南			巻5	宝永	2		出雲寺和泉樓	沖森書店
1041 和蘭外科敷貼膏薬授門			h					写		
1041 人方 じゅもんじんほう 1042 阿蘭陀外科明鑑抜粋 おらんだげかめいかんぱっすい 白序及臓腑図 写 1043 阿蘭陀外科要訣全書 おらんだげかようけつぜんしょ 野田元隆 識 巻1-2 江戸 写 1044 阿蘭陀外科要決全書 おらんだげかようけつぜんしょ 野田元隆 識 巻3-5 江戸 写 1045 和蘭外科要方 おらんだげかようほう 関口胤自安 輔録 乾 天保 元 天眞楼蔵板 1046 和蘭外科要方 おらんだげかようほう 杉田立郷 関 関口胤自安 輔録 坤 天保 元 天眞楼蔵板 1047 阿蘭陀紅毛外科油水之事 おらんだごうもうげかゆみずのこと 寛文 10 写	1040		おらんだげかちりょうようりゃく							1冊
1042 阿蘭陀外科明鑑抜粋 おらんだげかめいかんばっす い	1041							写	中尾万蔵氏旧蔵	
1044 阿蘭陀外科要訣全書 おらんだげかようけつぜんしょ 野田元隆 識 巻3-5 江戸 写 1045 和蘭外科要方 おらんだげかようほう 杉田立郷 閲 関口胤自安 輯録 乾 天保 元 天眞楼蔵板 1046 和蘭外科要方 おらんだげかようほう 杉田立郷 閲 関口胤自安 輯録 坤 天保 元 天眞楼蔵板 1047 阿蘭陀紅毛外科油水之 事 おらんだこうもうげかゆみずのこと 寛文 10 頃 写	1042	阿蘭陀外科明鑑抜粋	U					-		分綴 10冊
1045 和蘭外科要方 おらんだげかようほう 杉田立郷 関 関口胤自安 輯録 乾 天保 元 天眞楼蔵板 1046 和蘭外科要方 おらんだげかようほう 杉田立郷 関 関口胤自安 輯録 坤 天保 元 天眞楼蔵板 1047 阿蘭陀紅毛外科油水之 事 おらんだこうもうげかゆみずの こと 寛文 10 頃 写	1043				巻1-2					
1045 和蘭外科要方 おらんだにけかようはう 関口胤自安 輔録 丸 大保 元 大具核廠板 1046 和蘭外科要方 おらんだけかようほう 杉田立郷 閉 関口胤自安 輔録 申 天保 元 天真楼蔵板 1047 阿蘭陀紅毛外科油水之事 おらんだこうもうげかゆみずのこと 寛文 10 頃 写	1044	阿蘭陀外科要訣全書	おらんだげかようけつぜんしょ		巻3-5	江戸		写		
1046 相関外科要方 おらんだにすかよつはつ 関ロ胤自安 輯録	1045	和蘭外科要方	おらんだげかようほう	関口胤自安 輯録	乾	天保	元		天眞楼蔵板	
1047 事	1046		おらんだげかようほう		坤	天保	元		天眞楼蔵板	
	1047					寛文		写		
	1048		おらんだじい	桂川甫周(口興)	完本5冊	安政				Ø

1049	阿蘭陀仕掛之書	おらんだしかけのしょ	中島清左衛門(通事)他		寛文	12	識写		表紙黒地金泥絵模様
1050	阿蘭陀製茶帳秘(究理堂備用 製茶帳秘)	おらんだせいちゃちょうひ	小石檉園 閲 河内柘熙 輯次		文政		写	嘉永7年石門屋 市兵衛所蔵	杉浦丘園氏旧蔵書印
1051	諸秘伝集要 阿蘭陀全 瘡秘伝集 他	おらんだぜんそうひでんしゅう							
1052	阿蘭陀傳流	おらんだでんりゅう							楢林家膏薬方 和蘭国薬油集解
1053	和蘭内外要方	おらんだないがいようほう	ヤンコウエンブルグ著 尚貞吉雄・訳	巻1	文政	3		東辟堂蔵	TRINGE ZING ZING
1054	和蘭内外要方	おらんだないがいようほう	ヤンコウエンブルグ著 尚貞吉雄・訳	巻2	文政	4		東辟堂蔵	
1055	和蘭内外要方	おらんだないがいようほう	ヤンコウエンブルグ著 尚貞吉雄・訳	巻3	文政	5		東辟堂蔵	
1056	新訳和蘭内外要方	おらんだないがいようほう	ヤンコエンブルク゛著 吉雄尚貞伯元 訳	巻1	文政	9		東壁堂蔵 観蒙堂	沖森書店 関場文庫 宝令 文庫旧蔵 諏訪医林蔵書(蔵書印)
1057	新訳和蘭内外要方	おらんだないがいようほう	ヤンコエンブルク゛著 吉雄尚貞伯元 訳	巻2	文政	9		東壁堂蔵 観蒙堂	沖森書店 関場文庫 宝令 文庫旧蔵 諏訪医林蔵書(蔵書印)
1058	新訳和蘭内外要方	おらんだないがいようほう	ヤンコエンブルク゛著 吉雄尚貞伯元 訳	巻3	文政	9		東壁堂蔵 観蒙堂	沖森書店 関場文庫 宝令 文庫旧蔵 諏訪医林蔵書(蔵書印)
1059	新訳和蘭内外要方	おらんだないがいようほう	ヤンコエンブルク゛著 吉雄尚貞伯元 訳	巻4	文政	9		東壁堂蔵 観蒙堂	沖森書店 関場文庫 宝令 文庫旧蔵 諏訪医林蔵書(蔵書印)
1060	新訳和蘭内外要方	おらんだないがいようほう	ヤンコエンブルク゛著 吉雄尚貞伯元 訳	巻5	文政	9		東壁堂蔵 観蒙堂	沖森書店 関場文庫 宝令 文庫旧蔵 諏訪医林蔵書(蔵書印)
1061	新訳和蘭内外要方	おらんだないがいようほう	ヤンコエンブルク゛著 吉雄尚貞伯元 訳	巻6	文政	9		東壁堂蔵 観蒙堂	沖森書店 関場文庫 宝令 文庫旧蔵 諏訪医林蔵書(蔵書印)
1062	新訳和蘭内外要方	おらんだないがいようほう	ヤンコエンブルク゛著 吉雄尚貞伯元 訳	巻7	文政	9		東壁堂蔵 観蒙堂	沖森書店 関場文庫 宝令 文庫旧蔵 諏訪医林蔵書(蔵書印)
1063	新訳和蘭内外要方	おらんだないがいようほう	ヤンコエンブルク゛著 吉雄尚貞伯元 訳	巻8	文政	9		東壁堂蔵 観蒙堂	沖森書店 関場文庫 宝令 文庫旧蔵 諏訪医林蔵書(蔵書印)
1064	新訳和蘭内外要方	おらんだないがいようほう	ヤンコエンブルケ゛著 吉雄尚貞伯元 訳	巻9	文政	9		東壁堂蔵 観蒙堂	沖森書店 関場文庫 宝令 文庫旧蔵 諏訪医林蔵書(蔵書印)
1065	新訳和蘭内外要方	おらんだないがいようほう	ヤンコエンブルク゛著 吉雄尚貞伯元 訳	巻10	文政	9		東壁堂蔵 観蒙堂	沖森書店 関場文庫 宝令 文庫旧蔵 諏訪医林蔵書(蔵書印)
1066	新訳和蘭内外要方	おらんだないがいようほう	ヤンコエンブルク 著 吉雄尚貞伯元 訳	巻11	文政	9		東壁堂蔵 観蒙堂	沖森書店 関場文庫 宝令 文庫旧蔵 諏訪医林蔵書(蔵書印)
1067	新訳和蘭内外要方	おらんだないがいようほう	ヤンコエンブルク゛著 吉雄尚貞伯元 訳	巻12	文政	9		東壁堂蔵 観蒙堂	沖森書店 関場文庫 宝令 文庫旧蔵 諏訪医林蔵書(蔵書印)
1068	和蘭内景医範提綱	おらんだないけいいはんてい こう	宇田川榛斉 訳述	巻1	弘化	2	再刻	凮雲堂蔵版 青藜閣 発閲	
1069	和蘭内景医範提綱	おらんだないけいいはんてい こう	宇田川榛斉 訳述	巻2	弘化	2	再刻	凮雲堂蔵版 青藜閣 発閲	
1070	和蘭内景医範提綱	おらんだないけいいはんてい こう	宇田川榛斉 訳述	巻3	弘化	2	再刻	凮雲堂蔵版 青藜閣 発閲	
1071	和蘭薬性弁	おらんだやくせいべん	イペイ撰 藤林泰介 訳	巻1~4 初 篇	文政	8		皷岡館蔵版文集 堂	
1072	和蘭薬性弁	おらんだやくせいべん	イペイ撰 藤林泰介 訳	巻3~4	文政	8		皷岡館蔵版文集 堂	
1073	和蘭薬性弁	おらんだやくせいべん	イペイ撰 藤林泰介 訳	巻5	文政	8		皷岡館蔵版文集 堂	
1074	和蘭薬性弁	おらんだやくせいべん	イペイ撰 藤林泰介 訳	巻6-7	文政	8		皷岡館蔵版文集 堂	
1075	和蘭薬性弁	おらんだやくせいべん	イペイ撰 藤林泰介 訳	巻8	文政	8		皷岡館蔵版文集 堂	

1076	和蘭薬性弁	おらんだやくせいべん	伊百乙 撰 藤林泰介(普山) 訳	巻1-2	文政	8		鼓岡館蔵版 文集堂発閲	
1077	和蘭薬性弁	おらんだやくせいべん	伊百乙 撰 藤林泰介(普山) 訳	巻3-4	文政	8		鼓岡館蔵版 文集堂発閲	
1078	和蘭薬性弁	おらんだやくせいべん	伊百乙 撰 藤林泰介(普山) 訳	巻5	文政	8		鼓岡館蔵版 文集堂発閲	
1079	和蘭薬性弁	おらんだやくせいべん	伊百乙 撰 藤林泰介(普山) 訳	巻6-7	文政	8		鼓岡館蔵版 文集堂発閲	
1080	和蘭薬性弁	おらんだやくせいべん	伊百乙撰 藤林泰介(普山)訳	巻8	文政	8		鼓岡館蔵版 文集堂発閲	
1081	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻1	文政	11		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1082	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻2	文政	12		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1083	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻3	文政	13		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1084	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻4	文政	14		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1085	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻5	文政	15		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1086	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻6	文政	16		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1087	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻7	文政	17		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1088	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻8	文政	18		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1089	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻9	文政	19		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1090	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻10	文政	20		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1091	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻11	文政	21		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1092	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻12	文政	22		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1093	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻13	文政	23		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1094	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻14	文政	24		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1095	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻15	文政	25		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1096	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻16	文政	26		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1097	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻17	文政	27		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1098	新訂増補和蘭薬鏡	おらんだやっきょう	宇田川榛齋(玄眞)訳述 宇田川榕庵 校補	巻18	文政	28		風雲堂蔵版 青藜閣発閲	山形書店
1099	和蘭用薬便覧	おらんだようやくびんらん	日高涼臺 訳述	全	天保	6			
1100	和蘭用薬便覧	おらんだようやくびんらん	日高涼臺	全	天保	8		須原屋 他	
1101	和蘭用薬便覧	おらんだようやくびんらん	日高涼臺	附録 上	弘化	4		須原屋 他	
1102	和蘭用薬便覧	おらんだようやくびんらん	日高涼臺	附録 中	弘化	4		須原屋 他	
1103	和蘭用薬便覧	おらんだようやくびんらん	日高涼臺	附録 下	弘化	4		須原屋 他	
1104	阿蘭陀流	おらんだりゅう	- 10m2	膏薬書	幕末			書写	
1105	阿蘭陀流	おらんだりゅう		外科書	幕末			書写	
1106	阿蘭陀流	おらんだりゅう		油之巻	幕末			書写	
1107	阿蘭陀流金瘡極全書	おらんだりゅうきんそうきょくぜんしょ		/щ /С-'С'	115/1		写		
1108	阿蘭陀流外科金瘡療治 之書	おらんだりゅうげかきんそう りょうじのしょ			明和	6	写		彩色創傷縫合図入
1109	新流阿蘭陀流外科膏薬 書並煉変方	おらんだりゅうげかこうやくしょ ならびにれんぺんほう					写		浅倉屋
1110	阿蘭陀流外科書	おらんだりゅうげかしょ		Ŀ	元禄	7	写		山形書店

1112 方	1111	阿蘭陀流外科書	おらんだりゅうげかしょ		下	 元禄	7	写		山形書店
1113					· ·			J	洛下 中野次良	
1114	1112		あらんだりゆうけかしょ		仓!	見入	10			
1115	1113	方)	おらんだりゅうげかしょ		巻2	寛文	10		右衛門開板	
1116 四関配流外科秘密性 1117 2 1118 118	1114		おらんだりゅうげかしょ		巻3	寛文	10			
1116 阿蘭陀流外科秘伝集	1115		おらんだりゅうげかしょ		巻4	寛文	10			
1117	1116		あらんにがゆうこ から ぐんしゆ		巻3	江戸末			H 131 303 M	写本 全3巻の内の1冊
1118 阿爾陀流鐵鎮庁療治 対のが大きなより以表した 対のでは、	1117							写		
11120 「日本映画工文化医科学史故 1121 「田和 30 利東地野行会 1121 「田和 30 利東地野行会 1121 「田和 30 利東地野行会 1122 「田和 30 利東地野行会 1123 「田和 30 利東地野行会 1124 「田和 30 「日本野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野野	1118	阿蘭陀流癰疽疔療治	おらんだりゅうようそちょうりょ			江戸末		写		
1120 最長線出文化医科学生政治	1119	尾張郷土文化医科学史攷		吉川芳秋 著		昭和	30			
1122 温度整微	1120	尾張郷土文化医科学史攷拾 遺		吉川芳秋 著		昭和	30		尾張郷土文化医 科史攷刊行会	
1123 温度方論 おんえきほうろん 呉又可 巻上(重 寛政 2 序 字 1124 温度方論 おんえきほうろん 呉又可 巻上(重 寛政 2 序 序 1125 温度方論 おんえきほうろん 呉又可 巻下(重 寛政 2 序 序 1126 温度方論 おんえきほうろん 呉本性 著 下巻 寛政 2 序 序 1126 温度方論 おんえきほうろん 呉本性 著 下巻 寛政 2 序 序 1127 温度経論 おんえきよろん 銀元報 元報 7 巻	1121	温疫随筆	おんえきずいひつ	最里公齋 述	初編	享和	元		助他	
1123 温度方論 おんえきほうろん 呉又可 巻上(重 寛政 2 序 1124 温度方論 おんえきほうろん 呉不甘 著 上巻 寛政 2 序 1125 温度方論 おんえきほうろん 呉有性 著 上巻 寛政 2 序 1126 温度方論 おんえきほうろん 呉有性 著 上巻 寛政 2 序 1127 温度餘論 おんえきよろん 沢石弘 述 巻上下 写 1128 温度餘論 おんえきよろん 泥元弘 述 巻上下 文化 写 1129 温度餘論 おんえきよろん 泥元弘 述 巻上下 文化 写 1129 温度餘論 おんえきよろん 泥元弘 述 巻上下 文化 写 1129 温度餘論 おんえきよろん 泥元弘 述 巻上下 文化 写 1130 (治療手引)[(温疫論) おんえきろんかい 呉又可 巻1首 文取 7 刊 1131 温度論解 おんえきろんかい 季山 霧隠 講述解 巻1 文取 7 刊 1132 温度論解 おんえきろんかい 季山 霧隠 講述解 巻1 文取 7 刊 1133 温度論解 おんえきろんかい 季山 霧隠 講述解 巻2 文取 7 刊 1135 温度論解 おんえきろんかい 季山 霧隠 講述解 巻2 文取 7 刊 1136 温度論解 おんえきろんかい 季山 霧隠 講述解 巻2 文取 7 刊 1136 温度論解 おんえきろんかい 季山 霧隠 講述解 巻4 文取 7 刊 1136 温度論解 おんえきろんかい 季山 霧隠 講述解 巻4 文取 7 刊 1136 温度論解 おんえきろんさっき 林田之 写 巻上 文久 2 写 1138 温度論和記 おんえきろんさっき 林田之 写 巻上 文久 2 写 1138 温度論和評 おんえきろんじょう 英国 第四 第示 2 快雪業職版 1140 温度論解語 おんえきろんほちゅう 呉有性 地 第示 2 快雪業職版 清版 1141 温度論解語 おんえきろんじいん 製化素 評別 年間 光緒 6 場深山房蔵版 清版 1144 温度論類編 おんえきろんじいん 製化素 評別 424 第四 第和 第和 1144 温度論類編 おんえきろんじいん 製化素 評別 424 第和 424 第	1122	温疫叢微	おんえきそうび	·····································			7			
1124 温度方論 おんえきほうろん 呉又可 巻下(重 寛政 2 序 1125 温度方論 おんえきほうろん 呉有性 著 上巻 寛政 2 序 1126 温度が論 おんえきほうろん 呉有性 著 下巻 寛政 2 序 1127 温度雑論 おんえきよろん 源元訓 述 巻上下 写 1128 温度雑論 おんえきよろん 源元訓 述 巻上下 文化 写 1129 温度雑論 おんえきよろん 源元訓 述 巻上下 文化 写 1129 温度雑論 おんえきよろん 源元訓 述 巻 下 文化 写 1130 (合格手引)[(温度論) おんえきよろん 源元訓 述 巻 下 文化 写 1131 温度齢解 おんえきよろん 源元訓 述 巻 下 文化 写 1131 温度齢解 おんえきよろん 源元訓 述 巻 下 文化 写 1131 温度齢解 おんえきよろん 源元訓 述 巻 下 文化 写 1131 温度齢解 おんえきろんかい 泰山 解題 講述解 巻1 文政 7 刊 1131 温度論解 おんえきろんかい 泰山 解題 講述解 巻2 文政 7 刊 1132 温度論解 おんえきろんかい 泰山 解題 講述解 巻2 文政 7 刊 1135 温度論解 おんえきろんかい 泰山 解題 講述解 巻4 文政 7 刊 1136 温度論解 おんえきろんかい 泰山 解題 講述解 巻4 文政 7 刊 1136 温度論解 おんえきろんかい 泰山 解題 講述解 巻4 文政 7 刊 1136 温度論解 おんえきろんらっき 林田 写 巻 下 文久 2 写 1138 温度論和記 おんえきろんらっき 林田 写 巻 下 文久 2 写 1138 温度論和記 おんえきろんらっき 林田 写 巻 下 文久 2 写 1138 温度論和記 おんえきろんしひょう 秋吉賀(震海) 東京 第京 東京 東京 東京 東京 東京 東京	1123				巻上(重			序		
1125 温夜方論 おんえきほうろん 呉有性 著 上巻 寛政 2 序 序								序		
1126 温疫診論 おんえきよろん 呉有性 著 下巻 寛政 2 序										
1127 温夜餘論 おんえきよろん										
1129 温夜餘論 おんえきろん 源元凱 液 巻 下 文化 写			İ	源元凱 述 徳輿 校		<i>7</i> . w		写		
1129 温夜餘論 おんえきろん 源元凱 液 巻 下 文化 写	1128	温疫餘論	おんえきよろん	源元凱 述	巻上	文化		写		
1130	1129		おんえきよろん		巻下			写		
1131 温疫論解 おんえきろんかい 乗山 霧隠 講述解 巻1 文政 7 刊 1132 温疫論解 おんえきろんかい 乗山 霧隠 講述解 巻2 文政 7 刊 1134 温疫論解 おんえきろんかい 乗山 霧隠 講述解 巻2 文政 7 刊 1135 温疫論解 おんえきろんかい 乗山 霧隠 講述解 巻3 文政 7 刊 1136 温疫論解 おんえきろんかい 乗山 霧隠 講述解 巻4 文政 7 刊 1136 温疫論解 おんえきろんかい 乗山 霧隠 講述解 巻4 文政 7 刊 1136 温疫論解 おんえきろんさっき 林田之 写 巻上 文久 2 写			おんえきろん ちりょうてびき							写本
1132 温疫論解				吳又 可	券1首	女政	7	ŦII		
1133 温疫論解		温疫論解					7			
1134 温疫論解		温疫論解								
1135 温疫論解							,			
1136 温疫論割記 おんえきろんさっき 森立之(田園著 大田之(田園著 大田之(田園著 大田之(田園著 大田之(田園著 大田之(田園著 大田之(田園)著 大田之(田園)著 大田之(田園)著 大田之(田園)著 大田之(田園)著 大田之(田園)著 大田之(田園)著 大田之(田園)著 大田之(田園) 大田之(田田) 大田之(田) 大田之(田							7			
1137 温疫論割記 おんえきろんさつき 森立之 (米国園著 株用之 写 大田之 写 大田之 写 大田之 写 大田之 写 大田之 写 大田立 [雲本] 評 乾 嘉永 2 大田空蔵版 大田立 [雲本] 評 東又可著 東又可著 東又可著 東又可著 東ス可著 東ス可著 東ス可著 東ス可著 東ス可著 東ス可著 東ス可著 東ス可著 東ス可著 東ス市 東ス市			İ	森立之(枳園)著			2			
1138 温疫論私評 おんえきろんしひょう 秋吉賀(霊養)評 早 東京 著 東京 著 東京 著 東京 著 大吉賀(霊養)評 中 嘉永 2 快雪堂蔵版 日140 温疫論補註 おんえきろんほちゅう 呉有性 上巻 新増 光緒 6	1137	温疫論剳記	おんえきろんさっき	森立之(枳園)著 林用之 写	巻下	文久	2	写		
1140 温疫論補註 おんえきろんほちゅう 呉有性	1138	温疫論私評	おんえきろんしひょう	呉又可 著 秋吉質(雲葊)評	乾	嘉永	2		快雪堂蔵版	
1140 温疫論補註	1139	温疫論私評	おんえきろんしひょう		·	嘉永	2		快雪堂蔵版	
1141 温疫論補註 おんえきろんはちゆう 呉有性 補	1140	温疫論補註	おんえきろんほちゅう	呉有性	補	光緒	6		埽葉山房蔵版	清版
1142 温疫論補註	1141	温疫論補註		 呉有性		光緒	6			清版
1143 瘟疫論類編 おんえきろんるいへん 呉又可原撰 劉松峯 評釈、多紀元簡 閲 上 享和 3 京 蕎屋善助 他 著=めとぎ 1144 瘟疫論類編 おんえきろんるいへん 呉又可原撰 劉松峯 評釈、多紀元簡 閲 下 享和 3 京 蕎屋善助 他 1145 瘟疫論類編 おんえきろんるいへん 呉又可原撰 劉松峯 評釈、多紀元簡 閲 上 享和 2 校閲 享和3年版の版下 1146 瘟疫論類編 おんえきろんるいへん 呉又可原撰 劉松峯 評釈、多紀元簡 閲 下 丁 「 「 「 1147 温寒能毒次方 おんかんのうどくじほう 元和 6 「 写本	1142	温疫論補註	おんてころんはちゆう フんん	黄葵英 標點		民国	24		上海 人利凶者	昭和10年
1144 瘟疫論類編 おんえきろんるいへん 呉又可原撰 劉松峯 評釈、多紀元簡 閲 下 享和 3 京 蓍屋善助 他 1145 瘟疫論類編 おんえきろんるいへん 呉又可原撰 劉松峯 評釈、多紀元簡 閲 上 享和 2 校閲 享和3年版の版下 1146 瘟疫論類編 おんえきろんるいへん 呉又可原撰 劉松峯 評釈、多紀元簡 閲 下 1147 温寒能毒次方 おんかんのうどくじほう 元和 6 写本			おんえきろんるいへん	呉又可 原撰	上				他	蓍=めとぎ
1145 温技舗規編 おんえきつんるいへん 劉松峯 評釈、多紀元簡 閲 エ 字和 2 校園 字和3年版の版下 1146 瘟疫論類編 おんえきろんるいへん 呉又可 原撰 劉松峯 評釈、多紀元簡 閲 下 1147 温寒能毒次方 おんかんのうどくじほう 元和 6 写本	1144	瘟疫論類編	おんえきろんるいへん	呉又可 原撰 劉松峯 評釈、多紀元簡 閲	下	享和	3			
1140 温投調規編 あんえきつんるいへん 劉松峯 評釈、多紀元簡 閲 「 1147 温寒能毒次方 おんかんのうどくじほう 元和 6 写本	1145	瘟疫論類編	おんえきろんるいへん	劉松峯 評釈、多紀元簡 閲	上	享和	2	校閲		享和3年版の版下
					下					
1148 新刊温故秘録 おんこひろく 野喬伯遷 撰述 序例、目録 宝暦 8 介寿堂蔵板										写本
	1148	新刊温故秘録	おんこひろく	野喬伯遷 撰述	序例、目録	宝暦	8		介寿堂蔵板	

	+<=.100 U 45.40		m2 7 14 VE 100 V h						
1149	新刊温故秘録	おんこひろく	野喬伯遷 撰述	巻一	宝暦	8		介寿堂蔵板	
1150	新刊温故秘録	おんこひろく	野喬伯遷 撰述	巻二	宝暦	8		介寿堂蔵板	
1151	新刊温故秘録	おんこひろく	野喬伯遷 撰述	巻三	宝暦	8		介寿堂蔵板	
1152	新刊温故秘録	おんこひろく	野喬伯遷 撰述	巻四	宝暦	8		介寿堂蔵板	
1153	新刊温故秘録	おんこひろく	野喬伯遷 撰述	巻五	宝暦	8		介寿堂蔵板	
1154	新刊温故秘録	おんこひろく	野喬伯遷 撰述	巻六	宝暦	8		介寿堂蔵板	
1155	新刊温故秘録	おんこひろく	野喬伯遷 撰述	巻七	宝暦	8		介寿堂蔵板	
1156	温泉考(小言)	おんせんこう	原南陽(雙桂)		寛政	6		須原屋伊八	
1157	温度論舌候図解	おんどろんぜっこうずかい	児島 翮〇夫 輯		文化	14	写		
1158	温熱経緯	おんねつけいい うんねつ	海甯王士雄孟英	全5巻 4綴	民国			千項堂書局	
6029	温病条弁解説	おんびょうじょうべん	神戸中医学研究会		1998			医歯薬出版(株) す	京
1159	温病條弁	<i>あんひょうしょうへん うんひょ</i>	呉鞠通 編纂	上下 2冊	民国			中西書局	
1160	温病條弁	ร้องบราบรากการ	呉鞠通 編著			30	3	北京市新華書店	嘉慶癸酉年鐫 北京版
1161	本邦癩病叢録	おんぽうらいびょうそうろく	坂井義三郎 編纂		大正	8		神奈川 雨潤会	
1162	艾灸通説	がいきゅうつうせつ	後藤椿 (省仲)		宝暦	元		文泉堂	
1163	海軍衛生制度史	かいぐんえいせいせいどし	壁島爲造	第1巻	大正	15		海軍軍医会	
1164	海軍衛生制度史	かいぐんえいせいせいどし	清水辰太	第2巻	昭和	5		海軍軍医会	
1165	海軍軍医寮薬局方	かいぐんぐんいりょうやっきょく	奥山虎炳•閱		明治	±		官版 海軍医寮	
1166	解屍編	ほう かいしへん	<u>前田清則·訳</u> 河口信任		明和	申 7		和泉屋市兵衛	
1167	<u> </u>	かいしゅうせんせいずいひつ		傷寒之部	四和 嘉永	6	写		浅倉屋
	,	İ		あなと印			7	博桑帝城書肆載	戊启座
1168	回春病因指南	かいしゅんびょういんしなん	岡本一抱子		文禄	2		文堂	
1169	咳漱自療法(百病自療 叢書)	がいそうじりょうほう	朱振聲 編著	重	民国	25		上海 大衆書局	昭和11年
1170	解臓図賦	かいぞうずふ	池田冬蔵		文政	5		復堂蔵	
1171	真測窮理 解臓図譜	かいぞうずふ	池田冬蔵		嘉永	2	再刻	胎安齋蔵	初版文政5年原刻 解剖図挿入
1172	解体学語箋	かいたいがくごせん	大野 ?		明治	4		文部省官版	
1173	クルムス解体譜、 解体新書 銅板解剖図	かいたいしんしょ	藤林普山		文政	9		天真樓翻刻 須原屋茂兵衛	
1174	重訂解体新書	かいたいしんしょ	クルムス撰、杉田玄白訳、 大槻玄澤重訂	序巻	文政	9		江戸 須原屋 他	
1175	重訂解体新書	かいたいしんしょ	クルムス撰、杉田玄白訳、 大槻玄澤重訂	巻1	文政	9		江戸 須原屋 他	
1176	重訂解体新書	かいたいしんしょ	クルムス撰、杉田玄白訳、 大槻玄澤重訂	巻2	文政	9		江戸 須原屋	
1177	重訂解体新書	かいたいしんしょ	クルムス撰、杉田玄白訳、 大槻玄澤重訂	巻3	文政	9		江戸 須原屋 他 江戸 須原屋	
1178	重訂解体新書 郵記新定名義	かいたいしんしょ	クルムス撰、杉田玄白訳、 大槻玄澤重訂	巻4	文政	9		ユア 須原産 <u>他</u> エア 須原屋	
1179	解	かいたいしんしょ	大槻玄澤 述	本編巻2	文政	9		他	
1180	重訂解体新書 翻訳新定名義解	かいたいしんしょ	大槻玄澤 述	本編巻4	文政	9		江戸 須原屋	
1181	重訂解体新書 翻訳新定名義解 下	かいたいしんしょ	大槻玄澤 述	本編巻1	文政	9		江戸 須原屋	
1182	重訂解体新書 翻訳新定名義 解 下	かいたいしんしょ	大槻玄澤 述	本編巻3	文政	9		江戸 須原屋	
1183	重訂解体新書 翻訳新定名義解 上	かいたいしんしょ	氣海觀瀾廣義	本編巻1	文政	9		江戸 須原屋	
1184	重訂解体新書 翻訳新定名義 解 上	かいたいしんしょ		本編巻3	文政	9		江戸 須原屋 他 2月 須原屋	
1185	重訂解体新書附録 下	かいたいしんしょ	大槻玄澤 述		<u> </u>	9		生	
1186	重訂解体新書附録 上	かいたいしんしょ	大槻玄澤 述		<u> </u>	9) 山	
1187	解体新書 第二巻	かいたいしんしょ	杉田玄白 その他・訳	1	<u>安永</u>	3			
1188	解体新書 第三巻	かいたいしんしょ	杉田玄白 その他・訳		安永	3			
1189	解体新書 第四巻	かいたいしんしょ	杉田玄白 その他・訳		安永	3			

1190	解体新書 第一巻	かいたいしんしょ	杉田玄白 その他・訳		安永	3			
1191	解体新書(解剖図序	かいたいしんしょ	杉田玄白 その他・訳		安永	3			本邦和蘭医学の嚆矢なり
1192	解体新書(解体図)	かいたいしんしょかいたいず	クルムス原著、杉田玄白		安永	3			
1193	解体新書―蘭学をおこした人々	かいたいしんしょらんがくをお こしたひとびと	小川鼎三	中公新書1 65 2版	昭和	48	7	中央公論社	
1194	解体新書ー蘭学をおこした人々ー	かいたいしんしょらんがくをお こしたひとびと	小川鼎三		昭和	43		中央公論社	
1195	解体新書を中心とする解 剖書誌	かいたいしんしょをちゅうしん とするかいぼうしょし	岩熊哲		昭和	18			
1196	解体図	かいたいず	森山某 書		寛文	元		彩色内景(9)及 経脉図(12) 全21図	
6001	解体説略(畧)巻二	かいたいせつりゃく	乞治呵○(ロ+倫)著、桐原 少 閲					東京 武氏蔵版	福島・好古堂様よりご寄贈
6000	解体説略(畧) 図式	かいたいせつりゃく ずしき						東京 武氏蔵版	福島・好古堂様よりご寄贈
1197	解体発蒙	かいたいはつもう	三谷樸 著	巻1	昭和	5		堀越書店、他、 販売 堀越書店、他、	澤田健、覆刻発行
1198	解体発蒙	かいたいはつもう	三谷樸 著	巻2	昭和	5		堀越書店、他、 販売 堀越書店、他、	澤田健、覆刻発行
1199	解体発蒙	かいたいはつもう	三谷樸 著	巻3	昭和	5		販売	澤田健、覆刻発行
1200	解体発蒙	かいたいはつもう	三谷樸 著	巻4	昭和	5		堀越書店、他、 販売	澤田健、覆刻発行
1201	解体発蒙	かいたいはつもう	三谷樸 著	巻5	昭和	5		堀越書店、他、 販売	澤田健、覆刻発行
1202	解体発蒙	かいたいはつもう	三谷樸	巻1	文化	10		岡田郡玉堂	
1203	解体発蒙	かいたいはつもう	三谷樸	巻2	文化	10		岡田郡玉堂	
1204	解体発蒙	かいたいはつもう	三谷樸	巻3	文化	10		岡田郡玉堂	
1205	解体発蒙	かいたいはつもう	三谷樸	巻4	文化	10		岡田郡玉堂	
1206	解体発蒙	かいたいはつもう	三谷樸	附録	文化	10		岡田郡玉堂	
1207	解体畧論 附満氏解剖新論	かいたいりゃくろん	中目有恒 校捕		明治	4			写本
1208	解剖学	かいぼうがく	加門 口授	巻2	明治	32			
1209	解剖学	かいぼうがく	加門 口授	巻3	明治	32			
1210	解剖学	かいぼうがく	加門 口授	巻4	明治	32			
1211	解剖学史	かいぼうがくし	人泽出太郎(人沢出太郎) 述	明治の医学 発達史 別刷	昭和	27			医海時報 第67号掲載
1212	解剖記聞〔活版〕	かいぼうきぶん	魯依篤児 口授	巻1	明治	3		岡山藩医学館	浅倉屋、稀本
1213	解剖記聞〔活版〕	かいぼうきぶん	魯依篤児 口授		明治	3		岡山藩医学館	
1214	解剖錦囊	かいぼうきんのう	汎愛軒						写本
1215	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻1	明治	5		啓蒙義舎蔵版	
1216	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻2	明治	5		啓蒙義舎蔵版	
1217	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻3	明治	5		啓蒙義舎蔵版	
1218	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻4	明治	5		啓蒙義舎蔵版	
1219	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻5	明治	5		啓蒙義舎蔵版	
1220	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻6	明治	5		啓蒙義舎蔵版	
1221	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻7	明治	5		啓蒙義舎蔵版	
1222	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻8	明治	5		啓蒙義舎蔵版	

			約乗列笠(ジュトコレデー)	1				
1223	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻9	明治	5	啓蒙義舎蔵版	
1224	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻10	明治	5	啓蒙義舎蔵版	
1225	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻1	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1226	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻2	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1227	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻3	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1228	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻4	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1229	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻5	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1230	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻6	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1231	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻7	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1232	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻8	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1233	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻9	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1234	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻10	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1235	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻11	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1236	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻12	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1237	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻13-14	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1238	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻15	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1239	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻16	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1240	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻17	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1241	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻18	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1242	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻19	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1243	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	約瑟列第(ジョセフレデー) 松村矩明 他訳	巻20	明治	5— 9	啓蒙義舎蔵版	
1244	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	ジョセフ・レデー 原著 松村矩明 他訳	巻1	明治	5	啓蒙義舎蔵版	
1245	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	ジョセフ・レデー 原著 松村矩明 他訳	巻2	明治	5	啓蒙義舎蔵版	
1246	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	ジョセフ・レデー 原著 松村矩明 他訳	巻3	明治	5	啓蒙義舎蔵版	
1247	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	ジョセフ・レデー 原著 松村矩明 他訳	巻4	明治	5	啓蒙義舎蔵版	
1248	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	ジョセフ・レデー 原著 松村矩明 他訳	巻5	明治	5	啓蒙義舎蔵版	
1249	解剖訓蒙	かいぼうきんもう	ジョセフ・レデー 原著 松村矩明 他訳	巻6	明治	5	啓蒙義舎蔵版	

1250 解剖訓蒙 かいぼうきんもう ジョセフ・レデー 原著 巻7 明治 5 啓蒙義舎蔵版 1251 解剖訓蒙 かいぼうきんもう ジョセフ・レデー 原著 巻8 明治 5 啓蒙義舎蔵版 1252 解剖訓蒙 かいぼうきんもう ジョセフ・レデー 原著 巻9 明治 5 啓蒙義舎蔵版 1253 解剖訓蒙 かいぼうきんもう ジョセフ・レデー 原著 巻9 明治 5 啓蒙義舎蔵版 1253 解剖訓蒙 かいぼうきんもう ジョセフ・レデー 原著 巻10 明治 5 啓蒙義舎蔵版 1254 解剖訓蒙 かいぼうきんもう ジョセフ・レデー 原著 巻10 明治 5 啓蒙義舎蔵版 1254 解剖訓蒙 かいぼうきんもう ジョセフ・レデー 原著 巻10 明治 5 啓蒙義舎蔵版	
1251 解剖訓蒙 かいぼうきんもう ジョセフ・レデー 原著 松村矩明 他訳	
1252 解司訓家 かいぼうきんもう 松村矩明 他訳 巻9 明治 5 谷家報舎威版 1253 解剖訓蒙 かいぼうきんもう ジョセフ・レデー 原著 巻10 明治 5 啓蒙義舎蔵版 1254 62判訓夢 かいぼうきんよう ジョセフ・レデー 原著 巻11 明治 5 改業美全兼版	
1253 解剖訓蒙 かいぼうきんもう ジョセフ・レデー 原著 松村矩明 他訳 巻10 明治 5 啓蒙義舎蔵版 1254 解剖訓夢 かいぼうきんよう ジョセフ・レデー 原著 券11 明治 5 改善美全兼版	
1234 2511 9772 3 13	
1255 解剖訓蒙 かいぼうきんもう ジョセフ・レデー 原著 松村矩明 他訳 巻12 明治 5 啓蒙義舎蔵版	
1256 解剖訓蒙 かいぼうきんもう ジョセフ・レデー 原著 巻13-14 明治 5 啓蒙義舎蔵版	
1257 解剖訓蒙 かいぼうきんもう ジョセフ・レデー 原著 松村矩明 他訳 巻15 明治 5 啓蒙義舎蔵版	
1258 解剖訓蒙 かいぼうきんもう 約瑟列第(ジョセフレデー)著 巻1 明治 5 大阪、松村九兵 衛	
1259 解剖訓蒙 かいぼうきんもう 約瑟列第(ジョセフレデー)著 巻2 明治 5 大阪、松村九兵 衛	
1260 解剖訓蒙 かいぼうきんもう 約瑟列第(ジョセフレデー)著 巻3 明治 5 大阪、松村九兵 衛	
1261 解剖訓蒙 かいぼうきんもう 約瑟列第(ジョセフレデー)著 安藤正胤 訳 巻4 明治 5 大阪、松村九兵 衛	
1262 解剖訓蒙 かいぼうきんもう 約瑟列第(ジョセフレデー)著 巻6 明治 5 大阪、松村九兵 衛	
1263 解剖訓蒙 かいぼうきんもう 約瑟列第(ジョセフレデー)著 巻7 明治 5 大阪、松村九兵 衛	
1264 解剖訓蒙 かいぼうきんもう 約瑟列第(ジョセフレデー)著 巻10 明治 5 大阪、松村九兵 衛	
1265 解剖訓蒙 かいぼうきんもう 約瑟列第(ジョセフレデー)著 巻11 明治 5 大阪、松村九兵 衛	
1266 解剖訓蒙 かいぼうきんもう 約瑟列第(ジョセフレデー)著 巻12 明治 5 大阪、松村九兵 衛	
1267 解剖訓蒙 かいぼうきんもう 約瑟列第(ジョセフレデー)著 巻13.14 明治 5 大阪、松村九兵 荷	
1268 解剖訓蒙 かいぼうきんもう 約瑟列第(ジョセフレデー)著 巻15 明治 5 大阪、松村九兵 衛	
1269 解剖訓蒙 かいぼうきんもう 約瑟列第(ジョセフレデー)著 巻16 明治 5 大阪、松村九兵 衛	
1270 解剖訓蒙 かいぼうきんもう 約瑟列第(ジョセフレデー)著 巻17 明治 5 大阪、松村九兵 衛	
1271 解剖訓蒙 かいぼうきんもう 約瑟列第(ジョセフレデー)著 副嶋之純 訳 巻18 明治 5 大阪、松村九兵 衛	
1272 解剖訓蒙 かいぼうきんもう 約瑟列第(ジョセフレデー)著中泉正訳 巻19 明治 5 大阪、松村九兵衛	
1273 解剖訓蒙 かいぼうきんもう 約瑟列第(ジョセフレデー)著中泉正訳 巻20 明治 5 大阪、松村九兵衛	
1274 解剖訓蒙 胃論 かいぼうきんもう いろん ジョゼフレデー 原著 松村矩明 訳 巻1 明治 5 啓蒙義居蔵版	
1275 解剖訓蒙 胃論 かいぼうきんもう いろん ジョゼフレデー 原著 松村矩明 訳 巻2 明治 5 啓蒙義居蔵版	
1276 解剖訓蒙 胃論 かいぼうきんもう いろん ジョゼブルデー 原著 巻3 明治 5 啓蒙義舎蔵版	
1277 解剖訓蒙 栄養論	
1278 解剖訓蒙 栄養論	
1279 解剖訓蒙 筋論 かいぼうきんもう きんろん 副嶋之純 訳 巻5 啓蒙義舎蔵版 松村九兵衛	
1280 解剖訓蒙 筋論 かいぼうきんもう きんろん 副嶋之純 訳 巻6 啓蒙義舎蔵版 松村九兵衛	
1281 解剖訓蒙 筋論 かいぼうきんもう きんろん 副嶋之純 訳 巻7 啓蒙義舎蔵版 松村九兵衛	

1282	解剖訓蒙 五官論	かいぼうきんもう ごかんろん	中泉正 訳	巻19				啓蒙義舎蔵版 松村九兵衛	
1283	解剖訓蒙 五官論	かいぼうきんもう ごかんろん	中泉正 訳	巻20				啓蒙義舎蔵版 松村九兵衛	
1284	解剖訓蒙 呼吸器・泌尿器論	かいぼうきんもう こきゅうきひにょうきろん	松村矩明 訳 村治重厚 訳	巻13-14				啓蒙義舎蔵版 松村九兵衛	
1285	解剖訓蒙 神経論	かいぼうきんもう しんけいろ ん	副嶋之純訳	巻16				啓蒙義舎蔵版 松村九兵衛	
1286	解剖訓蒙 神経論	かいぼうきんもう しんけいろ ん	副嶋之純 訳	巻17				啓蒙義舎蔵版 松村九兵衛	
1287	解剖訓蒙 神経論	かいぼうきんもう しんけいろ	副嶋之純 訳	巻18				啓蒙義舎蔵版 松村九兵衛	
1288	解剖訓蒙 靭帯論	かいぼうきんもう じんたいろ ん	安藤正胤 訳	巻4	明治	5		啓蒙義舎蔵版 松村九兵衛	
1289	解剖訓蒙 生殖器論	かいぼうきんもう せいしょっ	松村矩明 訳	巻15				啓蒙義舎蔵版 松村九兵衛	
1290	解剖訓蒙 脈管論	かいぼうきんもう みゃっかん ろん	横井信之 訳	巻10				啓蒙義舎蔵版 松村九兵衛	
1291	解剖訓蒙 脈管論	かいぼうきんもう みゃっかん ろん	横井信之 訳	巻11				啓蒙義舎蔵版 松村九兵衛	
1292	解剖訓蒙 脈管論	かいぼうきんもう みゃっかん ろん	横井信之 訳	巻12				啓蒙義舎蔵版 松村九兵衛	
1293	蒲羅修私解剖書	かいぼうしょ		巻4~5			写		
1294	布列斯解剖書(フレス)	かいぼうしょ	マンスフィールド 口述	全三冊			J		於長崎精得館
1295	海末〇氏解剖書第1骨 靭帯篇	かいぼうしょだいいちこつじん たいへん	Heitzmann 著 (海資曼?) 鈴木規矩治、浅田决、 礒彝、黒柳 精一郎 合訳		明治	19		金原寅作 蔵版	35 20 9711 (V.24)
1296	解剖新図	かいぼうしんず	斯密士·賢理 著 浦谷義春 訳述	上	明治	7		慶 寿齋 蔵版	
1297	解剖新図	かいぼうしんず	斯密士·賢理 著 浦谷義春 訳述	下	明治	8		具部 武助 発	
1298	満私歇児篤解剖書(解 体略論)	かいぼうしんろん	中目有恒 校補	骨格篇	明治		写		
1299	満私歇児篤解剖書(解 剖新論)	かいぼうしんろん	満私歇児馬(マンスノェルト) ロ 授 堀内店 記写	内臓篇	明治		写		浅倉屋
1300	満私歇児篤解剖書(解 剖新論)	かいぼうしんろん		筋篇	明治		写		
1301	満私歇児篤解剖書(解 剖新論)	かいぼうしんろん		脈管篇	明治		写		
1302	華氏解剖図	かいぼうず	華 村上典表 訳		明治	11			
1303	人体解剖図譜	かいぼうずふ	西成甫 監修 新島迪夫、新井正治 編	第4巻 上 肢 下肢 2版	昭和	38		金原出版	
1304	布列私解剖図譜	かいぼうずふ	布列私 フレス 原著 中欽哉 訳述		明治	5		思々齋蔵版	佐久間
1305	布列私解剖図譜	かいぼうずふ	布列私 フレス 原著 中欽哉 訳述		明治	5		青野桑州銭亳	佐久間
1306	虞列伊氏解剖図譜 其 の一 (乾)	かいぼうずふ	グレイ 松村 矩明		明治	9	1		
1307	虞列伊氏解剖図譜 其 の二(坤)	かいぼうずふ	グレイ 松村 矩明		明治	9	1		
1308	解剖組織論	かいぼうそしきろん	新宮涼斉 纂輯	巻1	明治	12		纂輯者蔵版 松村九兵衛	
1309	解剖組織論	かいぼうそしきろん	新宮涼斉 纂輯	巻2	明治	12		纂輯者蔵版 松村九兵衛	
1310	解剖組織論	かいぼうそしきろん	新宮涼斉 纂輯	巻3	明治	12		纂輯者蔵版 松村九兵衛	
1311	解剖摘要	かいぼうてきよう	ニール・スミス(爾児・私密斯)著 松村矩明 訳述	巻1	明治	9		敬虞堂蔵版 松村九兵衛	高木玄眞 編撰

1313 解剖接要										
1313 終別接要	1312	解剖摘要	かいぼうてきよう	ニール・スミス(爾児・私密斯)著 松村毎明 訳述	巻2	明治	9		敬虞堂蔵版 松村九兵衛	高木玄眞 編撰
1315 解剖摘要 かいぼうてきよう 一かいぼうてきよう 一かいぼうてきょう 一点大気 一般では 1313	解剖摘要	かいぼうてきよう	ニール・スミス(爾児・私密斯)著	巻3	明治	9		敬虞堂蔵版	高木玄眞 編撰	
1315 解剖摘要 かいぼうできょう 二十人大以陽子・松田所 巻6 明治 9 松井田原版 本大玄美 模様 本大玄美 模様 1316 解剖摘要 かいぼうできょう 上社を製 家屋 一人大以間子・松田所 巻6 明治 9 松井石島電 本木玄美 模様 1317 解剖摘要 かいぼうできょう 上社を製 家屋 明治 9 松井石島電 本木玄美 模様 1318 解剖摘要図 かいぼうできょうず 松井田原 秋田田原 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	1314	解剖摘要	かいぼうてきよう	ニール・スミス(爾児・私密斯)著	巻4	明治	9		敬虞堂蔵版	高木玄眞 編撰
1317 解剖摘要 かいぼうてきよう かいばう かいばら かいな かいばら か	1315	解剖摘要	かいぼうてきよう	ニール・スミス(爾児・私密斯)著	巻5	明治	9		敬虞堂蔵版	高木玄眞 編撰
1317 解剖摘要	1316	解剖摘要	かいぼうてきよう	ニール・スミス(爾児・私密斯)著	巻6	明治	9		敬虞堂蔵版	高木玄眞 編撰
1318 解剖摘要図	1317	解剖摘要	かいぼうてきよう	ニール・スミス(爾児・私密斯)著	巻7	明治	9		敬虞堂蔵版	高木玄眞 編撰
1319 解剖摘要図	1318	解剖摘要図	かいぼうてきようず	高木玄導 編撰		明治	9		高木玄眞	浅倉屋
1320 解剖摘要図	1319	解剖摘要図	かいぼうてきようず	松村矩明 訳述 高木玄眞 編撰		明治	9		敬虔堂蔵版	浅倉屋
1321 解剖摘要図式	1320	解剖摘要図	かいぼうてきようず	松村矩明 訳述	完	明	9		敬虔堂蔵板	山形屋(佐久間)
1322 ハトマン解剖論図譜 かいぼうへみずる 内容省を担意 別治 中 類 東京金蔵版 別 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	1321	解剖摘要図式	かいぼうてきようずしき	ニール・スミス原著		明治	-		高木玄眞蔵版	
1324 外療細壁	1322	ハルトマン解剖篇図譜		海都満(ハルトマン)氏 原著		明治			英蘭堂蔵版	
1324 外療細型	1323	魁本袖珍方大全			巻1		18			
326 万川原本堂 かがわりゆうりょうじ 四七輔 記 安永 元 写 会雑誌567号別 別昭和18年11月 20日発行 20日光	1324	外療細塹	がいりょうさいざん	鷹取甚右衛門尉撰	卷上中下	慶長	11		ル町 菱屋治兵衛	浅倉
1326 第川流術論 かがちりゅうりょうじ 回七輔 記 安永 元 写	1325			佐藤恒二		昭和		写	会雑誌567号別 刷 昭和6年11月	
1327 拾致餘論 かくちょろん 朱彦脩 撰	1326	賀川流術論	かがわりゅうりょうじ	岡七輔 記		安永	元	写		
1328 格致餘論 かくちょろん			かくちよろん					_		
1329 格牧除論 かくちよろん 朱彦修 撰 元禄 5	1328		かくちよろん					版		
1330 格敦餘論 かくちよろん 朱彦修 撰							2	1107		
1331 格致餘論		格致餘論	かくちよろん							
1332 格致餘論諺解 かくちよろんげんかい 岡本一抱 撰 巻1 元禄 9 西村市郎右衛門 1333 格致餘論諺解 かくちよろんげんかい 岡本一抱 撰 巻2~3 元禄 9 西村市郎右衛門 1335 格致餘論諺解 かくちよろんげんかい 岡本一抱 撰 巻4 元禄 9 西村市郎右衛門 1335 格致餘論諺解 かくちよろんげんかい 岡本一抱 撰 巻5 元禄 9 西村市郎右衛門 1336 格致餘論諺解 かくちよろんげんかい 岡本一抱 撰 巻6~7 元禄 9 西村市郎右衛門 1336 格致餘論診 かくちよろんじんかい 岡本一抱 撰 巻6~7 元禄 9 西村市郎右衛門 1337 格致餘論診 かくちよろんしよう 巻4~5 寛永 21 敦賀屋久兵衛 寛永 (昭名交「ソ武」本 1338 格致餘論診 かくちよろんしよらう 巻4~5 寛永 21 敦賀屋久兵衛 寛永 (昭名交「ソ武」本 1340 格致餘論疏鈔 かくちよろんしよしう 広田玄伯 編集 本文、巻1 延宝 7 西村一郎右衛門 1341 格致餘論疏鈔 かくちよろんしよしう 広田玄伯 編集 本文、巻1 延宝 7 西村一郎右衛門 1342 格致餘論疏鈔 かくちよろんしよしう 広田玄伯 編集 巻3 延宝 7 西村一郎右衛門 1343 格致餘論疏鈔 かくちよろんしよしう 広田玄伯 編集 巻4 延宝 7 西村一郎右衛門 1344 格致餘論疏鈔 かくちよろんしよしう 広田玄伯 編集 巻4 延宝 7 西村一郎右衛門 1344 格致餘論疏鈔 かくちよろんしよしう 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1344 格致餘論疏鈔 かくちよろんしよしう 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1346 格致餘論疏鈔 かくちよろんしましき 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1347 格致餘論疏鈔 かくちよろんしましき 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1347 格致餘論疏鈔 かくちよろんしましき 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1348 格致餘論疏鈔 かくちよろんしましき 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1346 格致餘論疏鈔 かくちよろんしましき 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1347 格致餘論疏鈔 かくちよろんしましき 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1348 格致餘論疏鈔 かくちよろんしましき 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1349 本田太田太田太田太田太田太田太田太田太田太田太田太田太田太田太田太田太田太田太							5		村上勘兵衛新刊	浅倉屋
1333 格致除論診解 かくちよろんげんかい 岡本一抱 撰			かくちよろんげんかい		巻1		9			
1334 格致餘論諺解 かくちよろんげんかい 岡本一抱 撰 巻4 元禄 9 西村市郎右衛門 1335 格致餘論諺解 かくちよろんげんかい 岡本一抱 撰 巻5 元禄 9 西村市郎右衛門 1336 格致餘論諺解 かくちよろんげんかい 岡本一抱 撰 巻6~7 元禄 9 西村市郎右衛門 1337 格致餘論鈔 かくちよろんしょう 巻4-5 寛永 21 教質屋久兵衛 寛永 保名交「ソ式」本 1338 格致餘論鈔 かくちよろんしょう 巻1-3 寛永 21 教質屋久兵衛 寛永 保名交「ソ式」本 1338 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしう 広田玄伯 編集 序、巻1 延宝 7 西村一郎右衛門 1340 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 本文、巻1 延宝 7 西村一郎右衛門 1341 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻2 延宝 7 西村一郎右衛門 1342 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻3 延宝 7 西村一郎右衛門 1342 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻3 延宝 7 西村一郎右衛門 1344 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻4 延宝 7 西村一郎右衛門 1344 格数餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻4 延宝 7 西村一郎右衛門 1345 格数餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1346 格数餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1346 格数餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1346 格数餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1346 格数餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1346 格数餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1347 格数餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1348 格数餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎石衛門 1347 格数餘論疏鈔 かくちょろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1348 日本位 日本位 経費 日本位 日本					巻2~3		9		西村市郎右衛門	
1335 格致餘論諺解			かくちよろんげんかい						西村市郎右衛門	
1336 格致餘論諺解									西村市郎右衛門	
1337 格致餘論鈔										
指数除論鈔(格致余論 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 序、巻1 延宝 7 西村一郎右衛門 1340 格致除論疏鈔			かくちよろんしょう	1.1. 12. 17.					敦賀屋久兵衛	寛永 假名交「ソ式」本
1340 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 本文、巻1 延宝 7 西村一郎右衛門 1341 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻2 延宝 7 西村一郎右衛門 1342 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻3 延宝 7 西村一郎右衛門 1343 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻4 延宝 7 西村一郎右衛門 1344 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻5 延宝 7 西村一郎右衛門 1345 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻5 延宝 7 西村一郎右衛門 1345 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1346 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1347 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1347 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1348 各藩医学教育の展望 かくちょろんしょしょう 加崎佐 昭和 30 4 国土社 1349 華氏中蔵経 かしちゅうぞうきょう 華佗 撰、孫星衍 校 1956 9 点神 同初印書 1350 華氏内科摘要 かしないかてきよう 桑田衡平 訳 巻一、再版 明治 9 島村屋利助		格致餘論鈔(格致余論			巻1-3		21			
1340 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 本文、巻1 延宝 7 西村一郎右衛門 1341 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻2 延宝 7 西村一郎右衛門 1342 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻3 延宝 7 西村一郎右衛門 1343 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻4 延宝 7 西村一郎右衛門 1344 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻5 延宝 7 西村一郎右衛門 1345 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻5 延宝 7 西村一郎右衛門 1345 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1346 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1347 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1347 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1348 各藩医学教育の展望 かくちょろんしょしょう 加崎佐 昭和 30 4 国土社 1349 華氏中蔵経 かしちゅうぞうきょう 華佗 撰、孫星衍 校 1956 9 点神 同初印書 1350 華氏内科摘要 かしないかてきよう 桑田衡平 訳 巻一、再版 明治 9 島村屋利助	1339	格致餘論疏紗	かくちよろんしょしょう	広田玄伯 編集	序, 巻1	延宝	7		西村一郎右衛門	
1341 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻2 延宝 7 西村一郎右衛門 1342 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻3 延宝 7 西村一郎右衛門 1343 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻4 延宝 7 西村一郎右衛門 1344 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻5 延宝 7 西村一郎右衛門 1345 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1346 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1347 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1347 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻8 延宝 7 西村一郎右衛門 1348 各藩医学教育の展望 かくちょろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻8 延宝 7 西村一郎右衛門 1348 各藩医学教育の展望 かくちょろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻8 延宝 7 西村一郎右衛門 1349 華氏中蔵経 かしちゅうぞうきょう 華佗 撰、孫星衍 校 1956 9 丘神 同初中書 1350 華氏内科摘要 かしないかてきよう 桑田衡平 訳 巻一、再版 明治 9 島村屋利助										
1342 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻3 延宝 7 西村一郎右衛門 1343 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻4 延宝 7 西村一郎右衛門 1344 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻5 延宝 7 西村一郎右衛門 1345 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1346 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1347 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻8 延宝 7 西村一郎右衛門 1348 各藩医学教育の展望 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻8 延宝 7 西村一郎右衛門 1349 華氏中蔵経 かしちゅうぞうきょう 華佗 撰、孫星衍 校 昭和 30 4 国土社 1350 華氏内科摘要 かしないかてきよう 桑田衡平 訳 巻一、再版 明治 9 島村屋利助							7			
1343 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻4 延宝 7 西村一郎右衛門 1344 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻5 延宝 7 西村一郎右衛門 1345 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1346 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1347 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1348 各藩医学教育の展望 かしないがくきょういくのて んぼう 山崎佐 昭和 30 4 国土社 1349 華氏中蔵経 かしちゅうぞうきょう 華佗 撰、孫星衍 校 1956 9 会報 1956 9 会報 1350 華氏内科摘要 かしないかてきよう 桑田衡平 訳 巻一、再版 明治 9 島村屋利助										
1344 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻5 延宝 7 西村一郎右衛門 1345 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1346 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1347 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻8 延宝 7 西村一郎右衛門 1348 各藩医学教育の展望 かくはんいがくきょういくのて んぼう 山崎佐 昭和 30 4 国土社 1349 華氏中蔵経 かしちゅうぞうきょう 華佗 撰、孫星衍 校 1956 9 ☆ 島村屋利助										
1345 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻6 延宝 7 西村一郎右衛門 1346 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1347 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻8 延宝 7 西村一郎右衛門 1348 各藩医学教育の展望 かくはんいがくきょういくのて んぼう かくはんいがくきょういくのて んぼう 単氏中蔵経 かしちゅうぞうきょう 華佗 撰、孫星衍 校 1956 9 ☆ 同初中書 1350 華氏内科摘要 かしないかてきよう 桑田衡平 訳 巻一、再版 明治 9 島村屋利助										
1346 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻7 延宝 7 西村一郎右衛門 1347 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻8 延宝 7 西村一郎右衛門 1348 各藩医学教育の展望 かくはんいがくきょういくのでんぽう 山崎佐 昭和 30 4 国土社 1349 華氏中蔵経 かしちゅうぞうきょう 華佗 撰、孫星衍 校 1956 9 毎日 同初中書 1350 華氏内科摘要 かしないかてきよう 桑田衡平 訳 巻一、再版 明治 9 島村屋利助										
1347 格致餘論疏鈔 かくちよろんしょしょう 広田玄伯 編集 巻8 延宝 7 西村一郎右衛門 1348 各藩医学教育の展望 かくはんいがくきょういくのてんぽう 山崎佐 昭和 30 4 国土社 1349 華氏中蔵経 かしちゅうぞうきょう 華佗 撰、孫星衍 校 1956 9 山崎佐 1350 華氏内科摘要 かしないかてきよう 桑田衡平 訳 巻一、再版 明治 9 島村屋利助										
1348 各藩医学教育の展望										
1348 各藩医学教育の展望 んぼう 山崎佐 昭和 30 4 国土社 1349 華氏中蔵経 かしちゅうぞうきょう 華佗 撰、孫星衍 校 1956 9 台標 間所印音 1350 華氏内科摘要 かしないかてきよう 桑田衡平 訳 巻一、再版 明治 9 島村屋利助					20				白竹 种口用门	
1349 華氏中蔵経 かしちゅうぞうきょう 華佗 撰、孫星衍 校 1956 9 台標 間外中書 1350 華氏内科摘要 かしないかてきよう 桑田衡平 訳 巻一、再版 明治 9 島村屋利助	1348	各藩医学教育の展望		山崎佐		昭和	30	4	国土社	
1350 華氏内科摘要 かしないかてきよう 桑田衡平 訳 巻一、再版 明治 9 島村屋利助	1349	華氏中蔵経	かしちゅうぞうきょう					9	上海 問物印音	
	1350	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻一、再版	明治	9		島村屋利助	
	1351		かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻二					

	# 4 4 2 4 4 4 4		8 m / 2 = 20	#- - -	DD 1/2	40	-	± 11 = 2 = 1	
1352	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻三、再版	明治	10		島村屋利助	
1353	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻四	明治	_		島村屋利助	
1354	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻五	明治	8		島村屋利助	
1355	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻六	明治	_		島村屋利助	
1356	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻七	明治	8		島村屋利助	
1357	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻八	明治			島村屋利助	
1358	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻九	明治			島村屋利助	
1359	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻十	明治			島村屋利助	
1360	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻十一	明治	8		島村屋利助	
1361	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻十二	明治			島村屋利助	
1362	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻十三	明治	8		島村屋利助	
1363	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻十四	明治			島村屋利助	
1364	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻十五	明治	8		島村屋利助	
1365	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻十六	明治			島村屋利助	
1366	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻十七	明治	8		島村屋利助	
1367	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻十八	明治			島村屋利助	
1368	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻十九	明治	8		島村屋利助	
1369	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻二十	明治			島村屋利助	
1370	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻二十一	明治	8		島村屋利助	
1371	華氏内科摘要	かしないかてきよう	桑田衡平 訳	巻二十二	明治			島村屋利助	
1372	華佗神医秘伝	かだしんいひでん	華佗 元化 撰、孫思邈 集	上(巻1-4) 4版	中華民国	14		上海、大陸図書 公司	
1373	華佗神医秘伝	かだしんいひでん	華佗 元化 撰、孫思邈 集	下(巻5- 22)4版	中華民国	14		上海、大陸図書 公司	
1374	華侘神医良方	かだしんいりょうほう			民国			上海 中西書局	
6038	日本東洋医学会50年史	がっかいし	石川友章 小曽戸洋 編集		平成	12		(社)日本東洋医学会	3
1375	脚気鉤要	かっけこうよう	今村了庵		文久	元		敬業館蔵	
1376	脚気心得	かっけこころえ	浅田栗翁・口授 飯塚文郁・録		明治			37.714.241.77V	
1377	脚気新説	かっけしんせつ	英唖斥著 長谷川泰 訳述	全	777.	4		英蘭堂	
1378	脚気治療法	かっけちりょうほう	三浦守治 述		明治	30		Z M _	三春堂蔵版
1379	博済堂脚気提要	かっけていよう	博済堂病院 編纂		777.	12	8	博済堂病院	
1380	〇人・須知 脚気一斑 ―脚気の心得―	かっけのこころえ	原田豊 校閲、金親雄 纂輯		明治	18		誠之堂蔵	
1381	脚氣発明 附處陰雑志	かっけはつめい	飯野退蔵		文化	元		松鶴堂	
1382	東洋脚気病研究	かっけびょうけんきゅう	瘳温仁		昭和	11		京都 ルーヤ音	
1383	脚気病證主治	かっけびょうしょうしゅじ	浅井貞庵		弘化	2	写	比庵蔵書秘笈	
1384	安氏脚気病説	かっけびょうせつ	豊住秀堅 訳	全 再版増補		12			
1385	脚気弁正	かっけべんせい	丸山元璋		文化	8	序	静間斉 蔵	
1386	脚気弁正	かっけべんせい	丸山元璋		文化	8		山形書店	山形書店
1387	一貫堂脚気方論	かっけほうろん いっかんどう	盤瀬元策		文化	5	叙		
1388	脚気翼方	かっけよくほう	華岡青洲 遺教					_	佐久間 写本6葉
1389	脚氣類方	かっけるいほう	澹齋源養徳 輯		宝暦	13		山芸寸 和永稼 -	
1390	脚気類方	かっけるいほう	源養徳 輯		宝暦	13		澹斉蔵 前川権 兵衛 梓	
1391	脚気類方	かっけるいほう	源澹齋 養徳 輯		明和	2		林喜兵衛	
1392	脚氣類方	かっけるいほう	澹齋源養徳輯		宝暦	13		京、堺屋仁兵衛	
1393	脚気論	かっけろん	ファン・オン・フルヘーキ・デ・メーエル 原著林紀 訳補	上	明治	11		英蘭堂 島村利助	
1394	脚気論	かっけろん	ファン・オン・フルヘーキ・デ・メーエル 原著 林紀 訳補	下	明治	11		英蘭堂 島村利助	
1395	須氏脚気論	かっけろん	シュナイデル 著 <u>名倉 知文 訳</u>		明治	19			洋綴
1396	脚気論	かっけろん	三浦守治(述		明治	29			三春堂蔵版
1397	脚気論*	かっけろん	石黒忠眞(石黒忠真)		明治	11		英蘭堂	

1398	学校衛生学	がっこうえいせいがく	三島通良	増訂4版		30		博文館	
399	活所医談	かっしょいだん	松井沖茂徳 口授	乾、傷寒提 網	文政	13		書房	
1400	活所医談	かっしょいだん	松井沖茂徳 口授	坤、導水医 談	文政	13		書房	
1401	カツトル氏 生理養生論	かっとるしせいりようじょうろん	小林義直 訳述	3版		21	1	島村利助	
1402	家傳秘用方	かでんひようほう	大月寿斉仙隆	其の1	文禄	5			文禄5年(1596)古写本
1403	家傳秘用方	かでんひようほう	大月寿斉仙隆	其の2	文禄	5			文禄5年(1596)古写本
1404	家伝預薬集	かでんよやくしゅう	岡本玄冶	上	正保			山形屋吉兵衛	
1405	家伝預薬集	かでんよやくしゅう	岡本玄冶	中	正保			山形屋吉兵衛	
1406	家伝預薬集	かでんよやくしゅう	岡本玄冶	下	正保			山形屋吉兵衛	
1407	かながわの医療史探訪	かながわのいりょうしたんぼう	大滝紀雄		昭和	58	12	秋山書房	
1408	家方丸散録	かほうがんさんろく		単					明治6年之ヲ写ス。廣幡氏 <u>秘庫。</u>
1409	鎌倉時代医学史の研究	かまくらじだいいがくしのけん きゅう	服部敏良		昭和	39		吉川弘文館	
1410	花柳病学 全	かりゅうびょうがく	筒井八百珠	5版	太正	元		南江堂	
1411	遐齡小児法	かれいしょうにほう	曲直瀬道三		寛永	19			
1412	医学古典集(1) 勧医抄 (全)	かんいしょう	日本医史学会編 石原明		昭和	33		医歯薬出版	
1413	簡易養生記	かんいようじょうき	沼義信勇造 編輯	書名著選	天保 昭和	4 51	原輯 復刻		
6014	中医眼科学	がんか	王明芳 謝学軍	(4)	2004			中国中医薬出版社	上 (北京)
6039	今日中医眼科	がんか	王永炎 庄曽渊 主編		2000			人民衛生出版社	
6033	眼科弁治精華	がんか	当国士 庄銘聡 主編		2005			学苑出版社	
1414	巻懐食鏡	かんかいしょっきょう、かんかいきゅうきょう	香月 啓益		正徳	6		京兆書舗 楊枝 軒 汲古堂 刻	
1415	眼科学	がんかがく	融礼次郎口授	巻1	明治	32		+1 // (12 ×1	
1416	眼科学	がんかがく	石原房太郎 口授	巻2	明治	32			
1417	勧学治体	かんがくちたい	田村玄仙	1冊	天明	*			天明8年の自序あり
1418	串雅外編	かんがないへん	趙学敏	巻1-2	民国	5		上海 埽葉山房 石印	
1419	串雅外編	かんがないへん	趙学敏	巻3-4	民国	4		上海 埽葉山房 石印	
1420	串雅内編	かんがないへん	趙学敏	巻1-2	民国	3		上海 埽葉山房 石印	
1421	串雅内編	かんがないへん	趙学敏	巻3-4	民国	4		上海 埽葉山房 石印	
1422	換杏新話	かんきょうしんわ	小川通雄		天保	11		# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	
1423	看護史	かんごし	グラディス・セリュー C.J.ヌエリヤ 共著		昭和	24		極東学芸通信出 版社	B 安心ケ眼の写むでし
1424	換骨秘録	かんこつひろく	吉益半咲斉・曲直瀬玄朔 伝写	** 1	江戸中期		4-4	不明	写、寛永年間の写なるか 熊谷家伝ノ秘方モ掲グ
1425	韓氏医通	かんしいつう	韓〇天爵	巻上下	嘉靖	元	自序	修敬堂蔵板	
1426	観聚方要補	かんしゅうほうようほ	丹波元簡 輯	巻1	文政	2		聿修堂蔵板	沖森書店
1427	<u>観聚方要補</u>	かんしゅうほうようほ	丹波元簡 輯	巻2	文政	2		聿修堂蔵板	沖森書店
1428	<u>観聚方要補</u>	かんしゅうほうようほ	丹波元簡 輯	巻3	文政	2	-	聿修堂蔵板 書修常芸 5	沖森書店
1429	<u>観聚方要補</u>	かんしゅうほうようほ	丹波元簡 輯	巻4	文政	2		聿修堂蔵板 書修常芸 5	沖森書店
1430	<u>観聚方要補</u>	かんしゅうほうようほ かんしゅうほうようほ	丹波元簡 輯	巻5	文政	2		聿修堂蔵板 聿修堂蔵板	沖森書店 沖森書店
1431 1432	<u>観聚方要補</u> 観聚方要補	かんしゅうほうようほ	丹波元簡 輯	<u>巻6</u> 巻7	<u>文政</u> 文政	2	1	半修堂蔵板 聿修堂蔵板	一
1432	観聚力妄開 観聚方要補	かんしゅうほうようほ	<u>丹波元簡 輯</u> 丹波元簡 輯		<u> </u>	2	·	丰修 主 厳 板	
1434	観聚方要補 観聚方要補	かんしゅうほうようほ	丹波元間 輯 丹波元簡 輯	巻9	<u> </u>	2	·	事修至咸极 聿修堂蔵板	
1434	銀聚万安 <u>桶</u> 観聚方要補	かんしゅうほうようほ	<u> </u>	巻10	<u> </u>	2	i	丰修主献权 聿修堂蔵板	一
1436	観聚力要補 後	かんじゅほうようほ	多紀桂山 撰	210	安政	4		干炒王枫似	/□林百归
	175	かんしゆはつよつは	多批性山 供		女以	4			

1437	観聚方要補 前	かんじゅほうようほ	多紀桂山 撰		安政	4			中国歴代名医託書
1438	觀證弁	かんしょうべん	吉益南涯(吉益猷 修夫)		江戸		写	耕雲書屋 蔵	
1439	侃斯達篤内科書	かんすたっと ないかしょ	侃斯達篤(カンスタット) 原著 坪井信良 訳	巻1	元治	元		老00	
1440	侃斯達篤内科書	かんすたっと ないかしょ	侃斯達篤(カンスタット) 原著 坪井信良 訳	巻2	元治	元		老〇〇	
1441	侃斯達篤内科書	かんすたっと ないかしょ	侃斯達篤(カンスタット) 原著 坪井信良 訳	巻3	元治	元		老〇〇	
1442	侃斯達篤内科書	かんすたっと ないかしょ	侃斯達篤(カンスタット) 原著 坪井信良 訳	巻4	元治	元		老00	
1443	侃斯達篤内科書	かんすたっと ないかしょ	侃斯達篤(カンスタット) 原著 坪井信良 訳	巻5	慶應	元		老00	
1444	侃斯達篤内科書	かんすたっと ないかしょ	侃斯達篤(カンスタット) 原著 坪井信良 訳	巻6	慶應	元		老00	
1445	侃斯達篤内科書	かんすたっと ないかしょ	侃斯達篤(カンスタット) 原著 坪井信良 訳	巻7	慶應	元		老00	
1446	侃斯達篤内科書	かんすたっと ないかしょ	侃斯達篤(カンスタット) 原著 坪井信良 訳	巻8	慶應	元		老00	
1447	観臓碑建立記念 山脇 東洋	かんぞうひこんりゅうきねん	山脇東洋顕彰会		昭和	51	3	京都府医師会館 山脇東洋顕彰会	
1448	関東逓信病院紀要 Ⅱ	かんとうていしんびょういんきょう	関東逓信病院紀要編集出版会		昭和	41		日本電信電話公 社 関東逓信病院紀 要編集出版会	
1449	関東逓信病院紀要 Ⅲ	かんとうていしんびょういんき よう	関東逓信病院紀要編集委員会		昭和	47	1	関東逓信病院	
1450	錦囊外療秘録	かんのうげりょうひろく			明和	9		浪速吉文字屋市 兵衛板	片仮名フリガナ付
1451	官能真言	かんのうしんげん	大槻盤水	全	寛政	9		京二條 林伊兵 衛 他	
1452	漢方—中国医学の精華 —	かんぽう ちゅうごくいがくの せいか	石原明	中公新書2 6	昭和	38		中央公論社	
6019	中国漢方の旅	かんぽう ムック	読売新聞社		1989			読売新聞社	
6090	実践漢薬学	かんぽう やくがく しょう	三浦於菟 著		2011			東洋学術出版社	(千葉)
6083	病名漢方治療の実際 山	かんぽう やまもといわお	坂東正造 著		2008			(株)メディカルユー	
1453	漢方医学 特質と治療	かんぽういがく とくしつとち りょう	大塚 敬節		昭和	31		大阪 創元社	治療と健康生活シリース [*] 創元 医学新書
1454	漢方医学臨床提要	かんぽういがくりんしょうてい よう	大塚敬節	(上)	昭和	8		春陽堂	実験漢方医学叢書、臨床 応用編(上)
1455	漢方医薬処方全書*	かんぽういやくしょほうぜん しょ	川端勇男	第20版		14	3	漢方医薬処方全 書刊行会	
1456	漢方医薬全書	かんぽういやくぜんしょ	恩田重信	全3巻 1冊	昭和	13	1	東京 科学書院	
1457	漢方診療三十年 治験例を主とした治療の実際	かんぽうしんりょうさんじゅうねん	大塚敬節	第3版	昭和	36		創元社	
1458	漢方診療の実際	かんぽうしんりょうのじっさい	大塚敬節、矢数道明、清水 藤太郎共著	改訂 第2 刷	昭和	30	9	南山堂	
1459	漢方治療	かんぽうちりょう	荒木正胤	岩崎新書57	昭和	34		岩崎書店	
1460	だれにもわかる漢方治療の実際	かんぽうちりょうのじっさい	荒木正胤	生活百科双 書	昭和	33		岩崎書店	
1461	漢方読本 歩みよる東西 医学	かんぽうどくほん あゆみよるとうざいいがく	産経時事編集		昭和	31		産業経済新聞社	
1462	漢方の秘密	かんぽうのひみつ	石原明	ペりかん新 書11	昭和	36		論争社	
1463	漢方の臨牀	かんぽうのりんしょう	矢数道明	34巻 12号	昭和	62	12	東亜医学協会	
1464	現代漢方医学大観「漢 方の臨床」特集号	かんぽうのりんしょう	氣賀林一 編集		昭和	31		東亜医学協会	3周年記念号 寄贈
1465	漢方の臨床と処方	かんぽうのりんしょうとしょほう	安西安周		昭和	34		南江堂	•
1466	漢方の歴史—中国·日本の伝 統医学	かんぽうのれきし ちゅうごく にほんのでんとういがく	小曽戸洋			平 成	6		大修館書店

				─────────────────────────────		1			
1467	眼目明鑑	がんもくめいかん	杏林菴医生	薬名修治 能毒 巻上	宝永	4		出雲寺和泉掾	浅倉
1468	贋薬鑑法 附録伍薬禁	かんやくかんはつ こやくさん	石黒恒太郎 訳	完	大正	11	3	英蘭堂	
1469	贋薬鋻法 附録伍薬禁 忌	がんやくかんぽう ごやくきん き	結爾別兒篤·撰 石黒忠眞·訳補		明治	2		英蘭堂	
1470	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第2巻	明治	18	8	島村利助 丸善 商事	
1471	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第3巻	明治	18	10	島村利助 丸善 商事	
1472	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第4巻	明治	18	12	島村利助 丸善 商事	
1473	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第5巻	明治	19	6	島村利助 丸善 商事	
1474	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第6巻 再 版	明治	20	11	島村利助 丸善 商事	
1475	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第7巻	明治	21	10	島村利助 丸善 商事	
1476	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第8巻	明治	22	9	島村利助 丸善 商事	
1477	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第9巻	明治	22	9	島村利助 丸善 商事	
1478	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第10巻	明治	22	9	島村利助 丸善 商事	
1479	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第11巻	明治	20	9	島村利助 丸善商事	
1480	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第14巻	明治	20	10	島村利助 丸善 商事	
1481	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第21巻	明治	22	9	島村利助 丸善商事	
1482	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第22巻	明治	22	9	島村利助 丸善商事	
1483	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第23巻	明治	22	9	島村利助 丸善商事	
1484	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第24巻	明治	22	9	島村利助 丸善商事	
1485	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第25巻	明治	22	9	島村利助 丸善 商事	
1486	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第26巻	明治	22	9	島村利助 丸善 商事	
1487	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第27巻	明治	22	9	島村利助 丸善商事	
1488	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第28巻	明治	22	9	島村利助 丸善商事	
1489	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第29巻	明治	22	9	島村利助 丸善商事	
1490	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第30巻	明治	22	9	島村利助 丸善商事	
1491	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第31巻	明治	22	9	島村利助 丸善商事	
1492	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第32巻	明治	22	9	島村利助 丸善商事	
1493	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第33巻	明治	22	9	島村利助 丸善商事	
1494	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第34巻	明治	23	1	島村利助 丸善商事	
1495	漢洋医通	かんよういつう	佐藤利信	第35巻	明治	22	11	島村利助 丸善商事	
1496	簡要外科總論	かんようげかそうろん	茂木蔵之助	改訂2版	昭和	11		南山堂書店	
1497	漢洋病名対照録	かんようびょうめいたいしょう ろく	落合泰蔵 纂著		明治	16	5	兎蘭堂	
1498	漢蘭酒話	かんらんしゅわ	学半樓主人	上					写本
1499	漢蘭酒話	かんらんしゅわ	学半樓主人	中					写本

1500	漢蘭酒話	かんらんしゅわ	学半樓主人	下					写本
1501	漢蘭酒話	かんらんしゅわ	学半樓主人	 続					写本
1502	宜応文物語	ぎおうぶんものがたり	7 1 2 2 7		寛永		板	井上茂兵衛開板	3.1
1503	気血水三等薬微	きけつすいさんとうやくちょう	吉益南涯 著		2071		写	71 — 22 7 (11) 72 [25]	
1504	気血水薬徴	きけつすいやくちょう	吉益東洞				写		芸林
1505	奇效医述	きこういじゅつ	吾聶 尚恒		萬治	4	·	福建按察司程爺	
1506	奇效医述	きこういじゅつ	吾聶 尚恒	上	萬治	4		福建按察司程爺	
1507	奇效医述	きこういじゅつ	吾聶 尚恒	下	萬治	4		福建按察司程爺	
1508	奇效医述	きこういじゅつ	最尚恒 著	巻上下	萬治	4		臨泉堂蔵板	
1509		きこん	佐藤方定		天保	2			
1510	奇魂	きこん	佐藤方定	巻之二	天保				
1511	嘻氏生理記聞	きしせいりきぶん	嘻嚝英 口授	 巻1	明治	7		須原屋 他	浅倉屋
1512	嘻氏.牛理記聞	きしせいりきぶん	嘻嚝英 口授	巻2	明治	7		須原屋 他	浅倉屋
1513	嘻氏生理記聞	きしせいりきぶん	嘻嚝英 口授	巻3	明治	7		須原屋 他	浅倉屋
1514	奇疾便覧	きしつびんらん	下津寿泉 撰	 巻1	正徳	5		木尾川儀兵衛、 中野宗左衛門 版行	
1515	奇疾便覧	きしつびんらん	下津寿泉 撰	巻2	正徳	5		木尾川儀兵衛、 中野宗左衛門 版行	
1516	奇疾便覧	きしつびんらん	下津寿泉 撰	巻3	正徳	5		木尾川儀兵衛、 中野宗左衛門 版行	
1517	奇疾便覧	きしつびんらん	下津寿泉 撰	巻4	正徳	5		木尾川儀兵衛、 中野宗左衛門 版行	
1518	奇疾便覧	きしつびんらん	下津寿泉 撰	巻5	正徳	5		木尾川儀兵衛、 中野宗左衛門 版行	
1519	北山友松子医案	きたやまゆうしょうしいあん	北山寿庵道修 輯	巻之上	延享	2		大阪 秋田屋太 右ェ門 板	
1520	北山友松子医案	きたやまゆうしょうしいあん	北山寿庵道修 輯	巻之中	延享	2		大阪 秋田屋太	
1521	北山友松子医案	きたやまゆうしょうしいあん	北山寿庵道修 輯	巻之下	延享	2		大阪 秋田屋太 右ェ門 板	
1522	橘黄年譜	きっこうねんぷ	浅田宗伯 著、加藤慶寿 写	巻上·下	明治	16		写 勿誤堂	
1523	喫茶養生記	きっさようじょうき	栄西	 全	71/14	1		雨足院蔵版 見	元禄7年校、復刻
1023	突 衆食主記	さりさようしょうさ		±				葉書院	元禄/平仪、援列
1524	橘窓書影	きっそうしょえい	浅田栗園(浅田宗伯·浅田 惟常)	4∰	明治	19		島村利助	
1525	30年の歩み	きねんし	東京都医業健保組合		昭和	60	3	東京都医業健保組合	
1526	五十年の歩み 愛知県眼科医会創立五十周	きねんし	徳島大学眼科		平成	7		徳島大学眼科学 講座	三島 済一
1527	年	きねんし	愛知県眼科医会		昭和	56		愛知県眼科医会	小暮文庫
1528	天草医師会百年史	きねんし	浦田辰雄		平成	元		天草郡市医師会	三島 済一
1529	天草医師会百年史 付 録 天草医人録	きねんし	浦田辰雄		平成	元		天草郡市医師会	三島 済一
1530	医学者たちの150年 名門医家四代記	きねんし	三浦義彰		平成	8	7	平凡社	三嶋済一
1531	出田眼科病院 創立70周年記念誌 飛翔	きねんし	出田秀尚		平成	元		出田眼科病院	三島 済一
1532	員弁郡医師会百年史	きねんし	編纂委員会	<u> </u>	平成	6		員弁郡医師会	三島 済一
1533	井上眼科病院百年史	きねんし	井上治郎		昭和	58	11	井上眼科病院	
1534	井上眼科病院百年史	きねんし	井上治郎		昭和	58		医療法人社団済 安堂 井上眼科病院	三島 済一

				1	ı	1 1		医療法人社団済	
1535	井上眼科病院百年史	きねんし	井上治郎					医療法人任団済 安堂	
1000	开工吸符病院日午史	C1470C	开工相邸		昭和	58		, 井上眼科医院	三嶋済一
1536	医の歳月―野中眼科二								
1536	百年史	きねんし	野中杏一郎		平成	元		野中眼科	三島 済一
1537	江口眼科病院	ab 1- / 1	江口明利疾院		ਜ਼-1	4		函館市	— - -
	創立50周年記念誌ひとみ 大阪医科大学50年史	きねんし	工口眼科病院 大阪医科大学		平成 昭和	60		江口眼科病院	三島 済一
1538	大阪府医師会史年表	きねんし	人版医科人子		咱们	60		大阪医科大学	三島 済一
1539	社団法人大阪府医師会								
1000	創立20周年記念	きねんし	大阪府医師会		昭和	42		大阪府医師会	三島 済一
1540	岡波病院史	きねんし	菊山耕作		昭和	59		岡波総合病院	三島 済一
1010	1-311202	2 10.00	20 - 12/11		-н н	1		岡山大学医学部	_m //
1541	岡山大学医学部百年史	きねんし	岡山大学医学部百年史編		昭和	47		創立百周年記念 会	
	恩賜財団 済生会七十							恩賜財団 済生	
1542	年誌	きねんし	恩賜財団 済生会		昭和	57		会	三島 済一
								医療法人社団ひ	
1543	回明堂眼科医院開院100周年 記念誌	きねんし	斎藤一宇		平成	8		とみ会回明堂眼 科医院	三島 済一
	金沢大学医学部百年史、百年		金沢大学医学部百年史					金沢大学医学部	二局 对一
1544	史附図、学位録	きねんし	編集委員会編		昭和	47	6	創立百年記念会	
1545	九州厚生年金病院四十				_			九州厚生年金病	
1040	年史	きねんし	九州厚生年金病院		平成	8		院	三島 済一
1546	京都府立医科大学 八十年史	きねんし	京都府立医科大学 創立80周年記念事業委員会		昭和	30		京都府立医科大 学	
	済生学舎と長谷川泰 ―野								
1547	口英世や吉岡弥生の学んだ 私立医学校	きねんし	唐沢信安		平成	8		日本医事新報社	三島 済一
	済生学舎と長谷川泰	214700			一九	0		口平区争制和社	二岛
1548	野口英世と吉岡弥生の学んだ 私立医学校	きねんし	唐沢信安		平成	8	11	日本医事新報社	三嶋済一
1549	滋賀県医師会百年史	きねんし	滋賀県医師会		平成	元		滋賀県医師会	三島 済一
	写真集 大阪大学の五	2 10.00	大阪大学五十年史		1 /2	1		7AL SC / C BL BUT DO	_m //
1550	十年	きねんし	編集委員会		昭和	56		大阪大学	三島 済一
1551	社団法人大阪府眼科医会							大阪府眼科医会	
1001	100周年記念誌	きねんし	大阪府眼科医会		平成	6		八級刑或行区云	東京医事新誌
1552	順天堂百五十年史	きねんし	松本本松		昭和	34		東京医事新誌局	果尽医事新誌 第73巻8号一76巻8号別
1332	順人至日五十千丈	C1870C	144414		PDTU	34		木	刷
1553	順天堂史	きねんし	順天堂	上巻	昭和	55		堂	三島 済一
1554	新宿区医師会二十年史	きねんし	近藤健児		昭和	44		新宿区医師会	
1555	台大医院建院一百周年			郵票歴史				国立台湾大学医	
1000	記念	きねんし	戴東原 他	照片專輯	昭和	58		学院	三島 済一
1556	台湾大医院百年懐旧	きねんし	戴東原 他			#		国立台湾大学医 学院	三島 済一
1557			中央区医師会30年史		071.4n			(社)中央区医師	— 河 /月
1557	中央区医師会30年史	きねんし	編集委員会中央区医師会40年史		昭和	52		会	
1558	中央区医師会四十年史	きねんし	中央区医師会40年史 編集委員会		昭和	63	3	中央区医師会	
4550	東京医科大学五十年史		114-11-11-11		DTI TO			キーロジェル	
1559	(1916—1966)	きねんし	五十年史編纂委員会		昭和	46		東京医科大学	
1560	東京慈恵医科大学	* + + 1 . .	慈恵大 眼科百年史			#		慈恵大眼科学教 室	
	眼科学教室百年史	きねんし	編集委員会			#		至 学校法人	
1561	東京女子医科大学 今と			1900 —				東京女子医科大	
	昔	きねんし	東京女子医科大学	1990	平成	2		学	三島 済一
1562	東京第一外科開講百年		+ 1 # 4 4 5 5 6	## . VIII		_		東大第一外科同	
1002	記念誌	きねんし	東大第一外科同窓会	第4週	平成	5		窓会	三島 済一

1563	東京大学医学部 眼科学教室百年史	きねんし	東大眼科百周年記念事業 準備委員会		平成	元		東大眼科教室	
1564	東京大学医学部 眼科学教室百年史	きねんし	東大眼科百周年記念事業 準備委員会	回顧・名簿	平成	元		東大眼科教室	
1565	東京大学医学部眼科学教室 百年史	きねんし	東大眼科百周年記念事業 準備委員会		平成	元		東大眼科学教室	小暮文庫
1566	東京大学医学部眼科学教室 百年史 回顧、名簿	きねんし	東大眼科百周年記念事業		平成	元		東大眼科学教室	小暮文庫
1567	東京大学医学部外科学 第二講座 百年のあゆみ	きねんし	東京大学医学部 外科学第2教室		平成	5		東京大学医学部 外科学第2外科 教室	三島 済一
1568	東京大学医学部百年史	きねんし	東大医学部創立百年記念会 小川鼎三		昭和	42	12	東大医学部創立 百年 記念会	
1569	東京大学百年史 部局 史2	きねんし	東京大学編集委員会		昭和	62		東京大学	三島 済一
1570	東京都医師会三十年史	きねんし	編纂委員会		昭和	55		(社)東京都医師 会	三島 済一
1571	東京都眼科医会70年史				<u> </u>	元		東京都眼科医会	
1572	徳島市医師会―85年の あゆみ―	きねんし	徳島市医師会		平成	6		徳島市医師会	三島済一
1573	新潟大学医学部75年史	きねんし	新大医学部学士会	上巻	 平成	6		新潟大学医学部 学士会	一
1574	新潟大学医学部75年史	きねんし	新大医学部学士会	下巻	平成	6		新潟大学医学部 学士会	
1575	日本眼科医会四十年史	きねんし	日本眼科医会 編	· -	昭和	49	5	日本眼科医会	
1576	日本眼科医会四十年史	きねんし	日本眼科医会		昭和	49		日本眼科医会	小暮文庫
1577	日本眼科医会四十年史	きねんし	日本眼科医会		昭和	49		日本眼科医会	小暮文庫
1578	日本赤十字社医療センター百年の歩み	きねんし	日本赤十字社医療センター		平成	3		日本赤十字社 医療センター	三島 済一
1579	飛翔 出田眼科病院創立70 周年 記念誌	きねんし	出田節子		平成	元		出田眼科病院	
1580	水戸赤十字病院七十年 史	きねんし	編纂委員会		平成	6		水戸赤十字病院	三島 済一
1581	山口県医師会創立百周 年記念誌	きねんし	山口県医師会記念誌委員 会		昭和	63			三島 済一
1582	回明堂眼科医院開院100 周年会誌	きねんし	回明堂眼科医院 斉藤一宇		平成	8		医療法人社団ひ とみ会回明堂眼 科医院	回明堂眼科医院
1583	宮崎県医師会五十年史	きねんし	杉田直 編		1 /2	15	1	宮崎県医師会	ロジエがいたが
1584	奇方撮要	きほうさつよう	金子杏菴撰	前編	天保	4	-	勝利石石第门	
1585	客遊雑記	きゃくゆうざっき	湖東芳齋 集稿	12.3 (198)	江戸末		写	APO .	
1586	救急仙方	きゅうきゅうせんぽう		巻1-5				上海涵芬樓影印	
1587	救急仙方	きゅうきゅうせんぽう		巻6-11				上海涵芬樓影印	
1588	救急選方	きゅうきゅうせんぽう	多紀元簡 (桂山)	乾	享和	元		星雲堂版	
1589	救急選方	きゅうきゅうせんぽう	多紀元簡 (桂山)	坤	享和	元		星雲堂版	
1590	救急選方	きゅうきゅうせんぽう	多紀櫟窓	巻上下	文化 享和	7 元	跋 序	萬笈堂蔵版	
1591	救急選方(皇漢医学叢書/内) 医略抄	きゅうきゅうせんぽう	丹波元簡 編		1955			人民衛生出版社	
1592	救急選方	きゅうきゅうせんぽう		344 1	明治	8		協和堂蔵本	明治8年ニ之ヲ写ス
1593	求古館医譜	きゅうこかんいふ		巻上	<u>天保</u>	3	<u>写</u>		
1594	求古館医譜	きゅうこかんいふ		<u>巻中</u>	<u>天保</u>	3	写		
1595 1596	<u>求古館医譜</u>	きゅうこかんいふ	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	巻下	天保	3	写		写本
1090	求古館医譜	きゅうこかんいふ	同陌忧图 4按						了 个

1597	求古館医譜 国字類略方(高階家方譜)	きゅうこかんいふ こくじるい りゃくほう	宮永正純 書写		嘉永	4	写		
1598	増補改正應〇人名救護		化主状体 劉司	ATT A U.E.	DD 1/2	0.4		#*****	
1000	法	きゅうごほう	飯高芳康 翻訳	第4版 上·中·下·	明治	34		朝香屋書店 浪花 浅野弥兵	
1599	牛山活套	ぎゅうざんかっとう	香月牛山	全	安永	8		版化 浅野弥共 衛他	
1600	急性病類集	きゅうせいびょうるいしゅう	岩佐純 纂著	全4巻(4		6		英蘭堂	
1601	新訂牛痘竒法(牛痘新 法大全)	ぎゅうとうきほう	広瀬元恭 訳		江戸末		写		
1602	牛痘小考	ぎゅうとうしょうこう	楢林宗建 著		嘉永	2		得生軒蔵	
1603	牛痘新書	ぎゅうとうしんしょ	ハイゴルドスミット		江戸		書		
1604	牛痘新論	ぎゅうとうしんろん	角倉賀道 著	全	明治	25	再販	牛痘館蔵版	
1605	牛痘發蒙	ぎゅうとうはつもう	桑田立齋	外題 引痘 要略解	嘉永			思位軒 蔵	
1606	遁花秘訣牛痘論	ぎゅうとうろん	馬場貝田 識 布連機プレンキ 著 吉木蘭斉 訳	合綴	文政 嘉永	3			写本
1607	救病不邪秘方	きゅうびょうふじゃひほう	富芳独妙 著		天明	3		万野果四郎 水	
1608	救偏瑣言	きゅうへんさげん	費建中 著	序目、第1 一3	清	順治			
1609	救偏瑣言	きゅうへんさげん	費建中 著	巻4-5	清	順			
1610	救偏瑣言	きゅうへんさげん	費建中 著	巻6-8	清	順			
1611	救偏瑣言	きゅうへんさげん	費建中 著	巻9-10	清	順			
1612	灸法の医学的研究	きゅうほうのいがくてきけん きゅう	原志兔太郎			4	12	春秋社	
1613	救民妙薬	きゅうみんみょうやく	穂積甫庵宗與		元禄	6	ŦIJ	柳枝軒蔵版	
1614	増補救民妙薬集	きゅうみんみょうやくしゅう	穂積甫庵 撰 柳枝軒校訂再上梓		文化	3	序		旧序 元禄6
1615	窮理外科則	きゅうりげかそく	ヨハン・ブルテル 著 ヘンテプレツキコルプ 増補 新宮涼庭 重訳	巻2(第3 篇)			刊		
1616	究理堂備用方府	きゅうりどうびようほうふ	小石元瑞 編撰	巻上	文政	12			
1617	究理堂備用方府	きゅうりどうびようほうふ	小石元瑞 編撰	巻中	文政	12			
1618	究理堂備用方府	きゅうりどうびようほうふ	小石元瑞 編撰	巻下	文政	12			
1619	教育病理学	きょういくびょうりがく	富士川游、呉秀三、 三宅鉱一 講述		明治		43	同文館	
1620	龔雲林先生新編済世論全書	きょううんりん さいせいろん ぜんしょ	龔廷賢 編著	巻1				金陵萬巻楼周玉 印刊、日本国復 刻刊	
1621	龔雲林先生新編済世論全書	きょううんりん さいせいろん ぜんしょ	龔廷賢 編著	巻2				金陵萬巻楼周玉 印刊、日本国復 刻刊	
1622	龔雲林先生新編済世論全書	きょううんりん さいせいろん ぜんしょ	龔廷賢 編著	巻3				金陵萬巻楼周玉 印刊、日本国復 刻刊	
1623	龔雲林先生新編済世論全書	きょううんりん さいせいろん ぜんしょ	龔廷賢 編著	巻4				金陵萬巻楼周玉 印刊、日本国復 刻刊	
1624	龔雲林先生新編済世論全書	きょううんりん さいせいろん ぜんしょ	龔廷賢 編著	巻5				金陵萬巻楼周玉 印刊、日本国復 刻刊	
1625	龔雲林先生新編済世論全書	きょううんりん さいせいろん ぜんしょ	龔廷賢 編著	巻6				金陵萬巻楼周玉 印刊、日本国復 刻刊	
1626	龔雲林先生新編済世論全書	きょううんりん さいせいろん ぜんしょ	龔廷賢 編著	巻7				金陵萬巻楼周玉 印刊、日本国復 刻刊	
1627	龔雲林先生新編済世論全書	きょううんりん さいせいろん ぜんしょ	龔廷賢 編著	巻8				金陵萬巻楼周玉 印刊、日本国復 刻刊	

		T T	三 # 広 医 任 人	1				1	
1628	京都の医学史	きょうとのいがくしてん	京都府医師会 医学史編纂室 編集		昭和	55	8	思文閣出版	
1629	京都の医学史	きょうとのいがくしてん	京都府医師会 医学史編纂室 編集	資料篇	昭和	55	8	思文閣出版	
1630	京都の医学史展	きょうとのいがくしてん	京都府医師会		昭和	50	4	京都府医師会	
1631	郷土文化 尾張医科学史攷	きょうどぶんか おわりいかが くしこう	吉川芳秋		昭和	30		名古屋 尾張郷 土文化医科学史 攷刊行会	随筆 本草学を主とする
1632	郷土文化 尾張医科学史攷 拾遺	きょうどぶんか おわりいかが くしこう	吉川芳秋		昭和	30		名古屋 尾張郷 土文化医科学史 攷刊行会	随筆 本草学を主とする
1633	杏林筆談	きょうりんひつだん	古林見桃(長喬)著 古林桃庵(長民)校	巻上	宝暦	7		京西堀川 八尾清兵衛開版	竹包樓
1634	杏林筆談	きょうりんひつだん	古林見桃(長喬)著 古林桃庵(長民)校	巻下					竹包樓
1635	杏林餘興	きょうりんよきょう	今村亮		明治	10		邁種徳舎梓行	
1636	居家備要 後編	きょかびよう	青地盈林宗 訳	巻1-2	1.1.1		写		
1637	居家備要 後編	きょかびよう	青地盈林宗 訳	巻3			写		
1638	居家備要 前編	きょかびよう	青地盈林宗 訳	巻1			写		
1639	居家備要 前編	きょかびよう	青地盈林宗 訳	巻2-3			写		
1640	居家備用	きょかびよう	律暹尓鉄○(リチャード・リー ス)説著 高野長英 譲 訳	巻1-2			写		浅倉
1641	居家備用	きょかびよう	律暹尓鉄○(リチャード・リース)説著 高野長英 譲 訳	巻3-4			写		浅倉
1642	居家備用 治術篇	きょかびよう ちじゅつへん	律暹尓鉄○(リチャード・リース)説著 高野長英 譲 訳	巻5-6	江戸		写		浅倉屋
1643	局方発揮	きょくほうはっき	朱彦脩 撰		萬治	2		村上勘兵衛	
1070	/PJ/J /UJ+	C & (10) 10 > C	ハシ iff ist			_		ロエ助人市	
1644	局方発揮	きょくほうはっき	不少用 <u>决</u>		寛永	_	版	门工助人用	
			朱彦修 撰				版	11-100// [4]	古活字本
1644	局方発揮	きょくほうはっき		上中下 合綴	寛永 ^{元和、} 寛永年間 寛永	5	版	()=====================================	古活字本 古活字版
1644 1645	局方発揮 局方発揮	きょくほうはっき きょくほうはっき		綴 巻第1~35 7冊	寛永 元和、 寛永年間		版	1 2	
1644 1645 1646	局方発揮 局方発揮 局方発揮抄 玉機微義 玉機微義 50巻	きょくほうはっき きょくほうはっき きょくほうはっきしょう	朱彦修 撰 劉純 編 小曽戸洋 解説	綴 巻第1~35 7冊 和刻漢籍医 書集成 第5 輯 真柳誠、小曽	寛永 元和、 寛永年間 寛永 寛永年		版	エンタプライズ	古活字版
1644 1645 1646 1647	局方発揮 局方発揮 局方発揮抄 玉機微義 玉機微義 50巻 玉機微義	きょくほうはっき きょくほうはっき きょくほうはっきしょう ぎょっきびぎ	朱彦修 撰 劉純 編 小曽戸洋 解説 劉純 撰	綴 巻第1~35 7冊 和刻漢籍医 書集成 第5 輯 真柳誠、小曽	寛永 元和、 寛永年間 寛永 寛永 電永年 間	5	版		古活字版
1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650	局方発揮 局方発揮 局方発揮抄 玉機微義 玉機微義 50巻 玉機微義 玉機微義	きょくほうはっき きょくほうはっき きょくほうはっきしょう ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ	朱彦修 撰 劉純 編 小曽戸洋 解説 劉純 撰 劉純 撰	綴 巻第1~35 7冊 和 漢籍 医 書集 成 第5 輯 原 目錄 録	寛永 元和、年間 寛永 寛永 寛永 東永 電池 第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	5	版		古活字版
1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650 1651	局方発揮 局方発揮 局方発揮抄 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義	きょくほうはっき きょくほうはっき きょくほうはっきしょう ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ	朱彦修 撰 劉純 編 小曾戸 漢 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰	綴 巻第1~35 7冊 和刻漢籍医 事集 第5 輯 真柳誠、小曾 序 目録 巻1-3 巻4-5	第元	5	版		古活字版
1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650 1651 1652	局方発揮 局方発揮 局方発揮抄 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義	きょくほうはっき きょくほうはっき きょくほうはっきしょう ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ	朱彦修 撰 劉純 編 小曾戸洋 解説 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰	綴	寛永 元和、年 寛 寛 寛 間 昭 萬 第 治 治 治 治 治 治 治 治 治 治 治 治 治 一 日 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間 間	5	版		古活字版
1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650 1651 1652 1653	局方発揮 局方発揮 局方発揮抄 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義	きょくほうはっき きょくほうはっき きょくほうはっきしょう ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ	朱彦修 撰 劉純 編 小曾戸洋 解説 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰	綴 巻第1~35 7冊 和 漢籍 第5 辑 東柳誠、小曾 序 目	寛永 元和永 永 寛 寛 間 昭 萬治治治治 萬 第 第 第 明 間 間 萬 萬 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	5	版		古活字版
1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650 1651 1652 1653 1654	局方発揮 局方発揮 局方発揮抄 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義	きょくほうはっき きょくほうはっき きょくほうはっきしょう ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ	朱彦修 撰 劉純 編 小曾戸洋 解説 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰	綴 巻第1~35 7冊 和 漢籍 第5 輯 柳誠、小曾 序 目录 巻4~5 巻6~8 巻9~11 巻12~14	寬永 元和永永 京 寛間 昭 萬 萬 第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5	版		古活字版
1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650 1651 1652 1653 1654 1655	局方発揮 局方発揮 局方発揮抄 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義	きょくほうはっき きょくほうはっき きょくほうはっきしょう ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ	朱彦修 撰 劉純 編 小曾戸洋 解説 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰	綴第1~35 7冊 和別集籍医 轉集/ 東柳線、小曾 下 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	寬永 元東 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東	5	版		古活字版
1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650 1651 1652 1653 1654 1655 1656	局方発揮 局方発揮 局方発揮抄 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義	きょくほうはっき きょくほうはっき きょくほうはっきしょう ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ	朱彦修 撰 劉純 編 小曾純 編 小曾純 拜 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰	綴 第1~35 7冊 和刻集	寬永 元和、东京 東面 東面 東面 東面 東面 東面 東面 東面 東面 東面	5	版		古活字版
1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650 1651 1652 1653 1654 1655 1656	局方発揮 局方発揮 局方発揮抄 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義	きょくほうはっき きょくほうはっき きょくほうはっきしょう ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ	朱彦修 撰 劉純 編 小曽戸 撰 劉純 厚洋 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純 撰 劉純	綴 第1~35 7冊 和美 第5	第元章 第	5	版		古活字版
1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650 1651 1652 1653 1654 1655 1656 1657	局方発揮 局方発揮 局方発揮抄 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義	きょくほうはっき きょくほうはっき きょくほうはっきしょう ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ	朱 彦 修 撰 劉純 編 /	綴 第1~35 7冊 和類漢籍 東柳誠、小曾 序 目録 巻4-5 巻6-8 巻9-11 巻12-14 巻15 巻16-17 巻18	第元章 第	5	版		古活字版
1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650 1651 1652 1653 1654 1655 1656 1657 1658	局方発揮 局方発揮 局方発揮抄 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義	きょくほうはっき きょくほうはっき きょくほうはっきしょう ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ	朱彦修 撰 劉純 編 小曾戸洋撰 解説 劉納純	綴第1~35 7冊 和類漢籍 事類域、小曽 序 目3 巻4-5 巻6-8 巻9-11 巻12-14 巻15 巻16-17 巻18 巻19-20 巻21-23	第元章 第	5	版		古活字版
1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650 1651 1652 1653 1654 1655 1656 1657 1658 1659	局方発揮 局方発揮 局方発揮抄 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義	きょくほうはっき きょくほうはっき きょくほうはっきしょう ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ	朱彦修 撰 劉純 編 /	綴第1~35 7冊 和別	第元章 第	5	版		古活字版
1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650 1651 1652 1653 1654 1655 1656 1657 1658 1659 1660	局方発揮 局方発揮 局方発揮抄 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義	きょくほうはっき きょくほうはっき きょくほうはっきしょう ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ	朱彦修 撰 劉純 編	綴第1~35 7冊 和別集籍 医	第元章 寛 寶間 昭 萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬	5	版		古活字版
1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650 1651 1652 1653 1654 1655 1656 1657 1658 1659 1660 1661	局方発揮 局方発揮 局方発揮抄 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義	きょくほうはっき きょくほうはっき きょくほうはっきしょう ぎょっきびぎ	朱彦修 撰 劉純 編 州曾戸洋撰 劉納純 撰 劉納純 >劉納 (((((((((((((((((綴第1~35 7冊 和刻集第8 事輯 真柳 16 事報 10 第 16 第 16 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	第元章 寛 寛間 昭 萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬	5	版		古活字版
1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650 1651 1652 1653 1654 1655 1656 1657 1658 1659 1660	局方発揮 局方発揮 局方発揮抄 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義 玉機微義	きょくほうはっき きょくほうはっき きょくほうはっきしょう ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ ぎょっきびぎ	朱彦修 撰 劉純 編	綴第1~35 7冊 和別集籍 医	第元章 寛 寶間 昭 萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬萬	5	版		古活字版

1665	玉機微義	ぎょっきびぎ	劉純 撰	巻41-44	萬治年間			1	
1666		ぎょっきびぎ		巻45-48	萬治年間				
1667	玉機微義	ぎょっきびぎ	劉純撰	巻49	萬治年間				
1668	玉機微義	ぎょっきびぎ	劉純撰	巻50	萬治年間				
1669	玉機微義	ぎょっきびぎ	徐彦純 撰	巻 1~5	明嘉靖		刊	作徳堂	明板
1670	玉機微義	ぎょっきびぎ	徐彦純 撰	巻 11~1 5	 明 嘉靖		刊	作徳堂	
1671	玉機微義	ぎょっきびぎ	徐彦純 撰	巻 16~1 9	明嘉靖		刊	作徳堂	
1672	玉機微義	ぎょっきびぎ	徐彦純 撰	巻 21~3 0	明 嘉靖		刊	作徳堂	
1673	玉機微義	ぎょっきびぎ	徐彦純 撰	巻 31~4 5	明 嘉靖		刊	作徳堂	
1674	玉機微義	ぎょっきびぎ	徐彦純 撰	巻 46~5 0	明 嘉靖		刊	作徳堂	
1675	切紙	きりがみ	曲直瀬道三 玄朔		寛永				
1676	切紙	きりがみ	曲直瀬道三	<u> </u>	慶安	2			
1677	切紙	きりがみ	曲直瀬道三	乾	慶安	2			
1678	切紙	きりがみ	曲直瀬道三	坤					
1679	切紙 下	きりがみ	曲直瀬道三		慶安	2			
1680	切紙弁	きりがみべん	浅井某 撰		江戸		写		ゾ式文
1681	技癢録	ぎりょうろく	南部伯民	巻上	文化	元	刊	浪華、平瀬新右 衛門	名は彝(つね)。号は竜門, 積善堂。諡(おくりな)は文 匡先生
1682	技癢録	ぎりょうろく	南部伯民	巻下	文化	元	刊	浪華、平瀬新右 衛門	名は彝(つね)。号は竜門, 積善堂。諡(おくりな)は文 匡先生
1683	金匱玉函経眞本	きんきぎょっかんきょうしんぽ ん	張仲景		昭和	30		人民衛生出版社 影印 新華書店	上海本
1684	金匱玉函経	きんきぎょっかんけい	張仲景	眞本		30	5	新華書店	
1685	金匱玉函経眞本	きんきぎょっかんけいしんぽん	張仲景 著	序目、巻1、2	延享	3		平安 成美堂蔵版、博文堂、広文堂	清本翻刻
1686	金匱玉函経眞本	きんきぎょっかんけいしんぽん	張仲景 著	巻3、4	延享	4		平安 成美堂蔵版、博文堂、広文堂	
1687	金匱玉函経眞本	きんきぎょっかんけいしんぽん	張仲景 著	巻5、6	延享	5		平安 成美堂蔵版、博文堂、広文堂	
1688	金匱玉函経眞本	きんきぎょっかんけいしんぽん	張仲景 著	巻7、8	延享	6		平安 成美堂蔵 版、博文堂、広 文堂	
1689	金匱玉函要略輯義	きんきぎょっかんようりゃくしゅ うぎ	丹波元簡	全6巻(10 冊)	文化	8		聿修堂蔵版	
1690	金匱玉函要略疏義	きんきぎょっかんようりゃくしょ ぎ	喜多村直寛	巻1	文久	元		学訓堂袖珍版	
1691	金匱玉函要略疏義	きんきぎょっかんようりゃくしょ ぎ	喜多村直寛	巻2	文久	元		学訓堂袖珍版	
1692	金匱玉函要略疏義	きんきぎょっかんようりゃくしょ	喜多村直寛	巻3	文久	元		学訓堂袖珍版	
1693	金匱玉函要略疏義	きんきぎょっかんようりゃくしょ ぎ	喜多村直寛	巻4	文久	元		学訓堂袖珍版	
1694	金匱玉函要略疏義	きんきぎょっかんようりゃくしょ ぎ	喜多村直寛	巻5	文久	元		学訓堂袖珍版	
1695	金匱玉函要略疏義	きんきぎょっかんようりゃくしょ ぎ	喜多村直寛	巻6	文久	元	P	学訓堂袖珍版	
1696	金匱玉函要略方	きんきぎょっかんようりゃくほう	張仲景 著	巻上中下	江戸末		写		

	1							T	
1697	金匱玉函要略方論輯義	きんきぎょっかんようりゃくほう ろんしゅうぎ	多紀元簡	巻1	文化	8		聿脩堂蔵版	
1698	金匱玉函要略方論輯義	きんきぎょっかんようりゃくほう ろんしゅうぎ	多紀元簡	巻3	文化	8		聿脩堂蔵版	
1699	金匱玉函要略方論輯義	きんきぎょっかんようりゃくほう ろんしゅうぎ	多紀元簡	巻4	文化	8		聿脩堂蔵版	
1700	金匱玉函要略方論輯義	きんきぎょっかんようりゃくほう ろんしゅうぎ	多紀元簡	巻5~6	文化	8		聿脩堂蔵版	
1701	金匱通玄類證	きんきつうげんるいしょう	加藤謙齋 拱註		安永	6		林権兵衛 他	
1702	金鏡内台方識	きんきょうないだいほうしき	許弘集	巻1-2	文政	4	序	須 原 座 及共開	
1703	金鏡内台方識	きんきょうないだいほうしき	許弘 集	巻3-6	文政	4	<i>,</i>	損尿座戊共衛	
1704	金鏡内台方識	きんきょうないだいほうしき	許弘集	参7-12	文政	4	序	損尿座及共開	
1705	金匱要略	きんきようりゃく	錦里子 識書写	<u> </u>	嘉永	5	写筆	拉	
1706	金匱要略	きんきようりゃく	錦里子 識書写	<u> </u>	嘉永	6	写筆		
1707	金匱要略	きんきようりゃく	銀里子 識書写	巻下	嘉永	7	写筆		
1707	金匱要略	きんきようりゃく	三井直博 述	巻之上 句	カロハ	,	写		
1706	亚昆女帕	2/022/941	二升直序 还	解 巻之1			7		
1709	金匱要略	きんきようりゃく	三井直博 述	巻之中 句 解 巻之 2、3			写		
1710	金匱要略	きんきようりゃく	三井直博 述	巻之下 句 解 巻之 4、5			写		
1711	金匱要略	きんきようりゃく	張仲景 著	巻上・中・	文化	3		詩仙堂蔵板	
1712	金匱要略補註	きんきようりゃく	劉 棟田良 述	巻上	安永	4		林 権兵衛	
1713	金匱要略補註	きんきようりゃく	劉 棟田良 述	巻中	安永	4		林 権兵衛	
1714	金匱要略補註	きんきようりゃく	劉 棟田良 述	巻下	安永	4		林 権兵衛	
1715	高注金匱要略	きんきようりゃく	張仲景 著、高学山 注		1956		10	上海 問務印書	上海 衛生出版社
1716	古文金匱要略	きんきようりゃく	張仲景·著 桃井安貞子忠· 述	全	寛政	7		京都 林権兵衛	
1717	張仲景編註金匱要略	きんきようりゃく	張仲景 著、李沈明 編註	序目、巻1 一3	享保	17		西村源六 他	
1718	張仲景編註金匱要略	きんきようりゃく	張仲景 著、李沈明 編註	巻4-8	享保	17		西村源六 他	
1719	張仲景編註金匱要略	きんきようりゃく	張仲景 著、李沈明 編註	巻9-13	享保	17		西村源六 他	
1720	張仲景編註金匱要略	きんきようりゃく	張仲景 著、李沈明 編註	巻14-17	享保	17		西村源六 他	
1721	張仲景編註金匱要略	きんきようりゃく	張仲景 著、李沈明 編註	巻18-24	享保	17		西村源六 他	
6030	金匱要略浅述	きんきようりゃく	譚日強 編著 神戸中医学研究会	. 訳	1989			医歯薬出版(株) 耳	名古屋中医学研究会 共訳
1722	金匱要略聞書	きんきようりゃくききがき	吉益南涯 講説 伊藤祐義忠岱 筆	巻1			写		浅倉屋
1723	金匱要略聞書	きんきようりゃくききがき	吉益南涯 講説 伊藤祐義忠岱 筆	巻2			写		浅倉屋
1724	金匱要略聞書	きんきようりゃくききがき	吉益南涯 講説 伊藤祐義忠岱 筆	巻3			写		浅倉屋
1725	金匱要略聞書	きんきようりゃくききがき	吉益南涯 講説 伊藤祐義忠岱 筆	巻4			写		浅倉屋
1726	金匱要略論記聞	きんきようりゃくきぶn							写本(考文)
1727	金匱要略釈義*	きんきようりゃくしゃくぎ	吉益南涯 口授 門人 記	巻1			写		西垣文倉氏旧蔵
1728	金匱要略釈義*	きんきようりゃくしゃくぎ	吉益南涯 口授門人 記	巻2			写		
1729	金匱要略釈義*	きんきようりゃくしゃくぎ	吉益南涯 口授門人 記	巻3			写		
1730	金匱要略釈義*	きんきようりゃくしゃくぎ	吉益南涯 口授門人 記	巻4			写		
1731	金匱要略釈義*	きんきようりゃくしゃくぎ	吉益南涯 口授 門人 記	巻5			写		
1732	金匱要略心典	きんきようりゃくしんてん	張仲景・著 尤任徑?註	3巻 6冊	文政	6		協和堂蔵本	写本
1733	金匱要略図字解	きんきようりゃくずじかい	小野了作(雲林院)	初編上	安永	9		須原屋 他	

1734	金匱要略図字解	きんきようりゃくずじかい	小野了作(雲林院)	初編下(巻 1)	安永	9		須原屋 他	
1735	金匱要略図字解	きんきようりゃくずじかい	小野了作(雲林院)	中編上(巻 2)	安永	9		須原屋 他	
1736	金匱要略図字解	きんきようりゃくずじかい	小野了作(雲林院)	中編下(巻 3)	安永	9		須原屋 他	
1737	金匱要略図字解	きんきようりゃくずじかい	小野了作(雲林院)	後編上(巻 4)	安永	9		須原屋 他	
1738	金匱要略図字解	きんきようりゃくずじかい	小野了作(雲林院)	後編下(巻 5)	安永	9		須原屋 他	
1739	金匱要略註解	きんきようりゃくちゅうかい	名古屋玄医 註	巻1、2	天明	8		大阪 河内屋八 兵衛	
1740	金匱要略註解	きんきようりゃくちゅうかい	名古屋玄医 註	巻3、4、 5、6	天明	8		大阪 河内屋八 兵衛	
1741	金匱要略註解	きんきようりゃくちゅうかい	名古屋玄医 註	巻7、8、 9、10、11	天明	8		大阪 河内屋八 兵衛	
1742	金匱要略註解	きんきようりゃくちゅうかい	名古屋玄医 註	巻12、13、 14、15	天明	8		大阪 河内屋八 兵衛	
1743	金匱要略註解	きんきようりゃくちゅうかい	名古屋玄医 註	巻16~23	天明	8		大阪 河内屋八 兵衛	
1744	張仲景編註金匱要略註解	きんきようりゃくちゅうかい	名古屋玄医 註 玄篤 校正	巻1	元禄	9		25/17	
1745	張仲景編註金匱要略註解	きんきようりゃくちゅうかい	名古屋玄医 註 玄篤 校正	巻2-3	元禄	9			
1746	張仲景編註金匱要略註解	きんきようりゃくちゅうかい	名古屋玄医 註 玄篤 校正	巻4-5	元禄	9			
1747	張仲景編註金匱要略註解	きんきようりゃくちゅうかい	名古屋玄医 註 玄篤 校正	巻6-7	元禄	9			
1748	張仲景編註金匱要略註解	きんきようりゃくちゅうかい	名古屋玄医 註 玄篤 校正	巻8-10	元禄	9			
1749	張仲景編註金匱要略註解	きんきようりゃくちゅうかい	名古屋玄医 註 玄篤 校正	巻11-12	元禄	9			
1750	張仲景編註金匱要略註解	きんきようりゃくちゅうかい	名古屋玄医 註 玄篤 校正	巻13-14	元禄	9			
1751	張仲景編註金匱要略註解	きんきようりゃくちゅうかい	名古屋玄医 註 玄篤 校正	巻15-16	元禄	9			
1752	張仲景編註金匱要略註解	きんきようりゃくちゅうかい	名古屋玄医 註 玄篤 校正	巻17-20	元禄	9			
1753	張仲景編註金匱要略註解	きんきようりゃくちゅうかい	名古屋玄医 註 玄篤 校正	巻21-23	元禄	9			
1754	金匱要略直解	きんきようりゃくちょくかい	張仲景 述 程林雲来 註	上巻			写		浅倉屋
1755	金匱要略直解	きんきようりゃくちょくかい	張仲景 述 程林雲来 註	中巻			写		浅倉屋
1756	金匱要略直解	きんきようりゃくちょくかい	張仲景 述 程林雲来 註	下巻		<u> </u>	写		浅倉屋
1757	仲景全書 金貴要略方 論	きんきようりゃくほうろん	張仲景 述 趙開美 校刻	巻上	寛政	1		芳蘭榭蔵 林〇兵衛 等	_
1758	仲景全書 金匱要略方 論	きんきようりゃくほうろん	張仲景 述 趙開美 校刻	巻中下	寛政	1		芳蘭榭蔵 林〇兵衛 等	
1759	仲景全書 金匱要略方	きんきようりゃくほうろん	張仲景 述 趙聞美 校刻	巻上	寛文	8		秋田屋〇兵衛	
1760	仲景全書 金匱要略方 論	きんきようりゃくほうろん	張仲景 述 趙聞美 校刻	巻中、下	寛文	8		秋田屋〇兵衛	
1761	新編金匱要略方論	きんきようりゃくほうろん	張仲景著 王叔和 撰次	上巻(乾)一冊	享和	2			後藤徽 再校 校本
1762	新編金匱要略方論	きんきようりゃくほうろん	張仲景著 王叔和 撰次	中·下巻(坤) 一冊		2			後藤徽 再校 校本
1763	仲景全書 金匱要略方論	きんきようりゃくほうろん	張仲景 原著	巻上	寛政	元		芳蘭榭蔵 林権 <u>兵衛、林伊兵衛</u> 芳蘭榭蔵 林権	
1764	仲景全書 金匱要略方論	きんきようりゃくほうろん	張仲景 原著	巻中、下	寛政	元		兵衛、林伊兵衛	
1765	訳註金鶏医談	きんけいいだん	畑道雲		昭和	11		和漢医学社	

1766	今時医談(外題 医門徒 然草)	きんじいだん いもんつれづれ ぐさ	寺島治恒 撰	天			写		
1767	今時医談(外題 医門徒 然草)	きんじいだん いもんつれづれ ぐさ	寺島治恒 撰	地			写		
1768	今時医談(外題 医門徒 然草)	きんじいだん いもんつれづれ ぐさ	寺島治恒 撰	人			写		
1769	近世医学史から	きんせいいがくしから	大島蘭三郎		昭和	50	4	形成社	
1770	今世医家人名録	きんせいいかじんめいろく	龍峯彝 輯		文政	3			
1771	近世医傑伝	きんせいいけつでん	藤田宗一	上巻	昭和	29		中外医学社	
1772	近世医療器械図譜	きんせいいりょうきかいずふ	山口 延次郎		天正	6		半田屋商店	
1773	近世解剖学	きんせいかいぼうがく	二村領次郎	上巻、 増 刷	昭和	18		金原商店	
1774	近世解剖学	きんせいかいぼうがく	二村領次郎 著 森於莵·平光吾一 改訂	上巻、17 <u>版</u> 下巻、17	昭和	11		金原出版	
1775	近世解剖学	きんせいかいぼうがく	二村 領次郎 著 森於克·平光吾一 改訂	下巻、17 版	昭和	11		金原出版	
1776	近世漢方医学史	きんせいかんぽういがくし	矢数道明		昭和	57	12	名著出版	
1777				前篇 増訂					
	近世産科学	きんせいさんかがく	山崎正重	4版	昭和	3	11	南江堂	
1778	近世生理学史論	きんせいせいりがくしろん	藤岡巌	再版		7	3	京都 人文書院	
1779	近世生理学史論	きんせいせいりがくしろん	藤岡巖		昭和	6		人文書院	
1780	近世病理解剖学	きんせいびょうりかいぼうがく	今裕	全 改訂第 14版	昭和	18		南山堂	
1781	近世名医傳 附録来舶洋医略伝	きんせいめいいでん	松尾耕三	上	明治	19		香草園蔵版 松村九兵衛	
1782	近世名医傳 附録来舶洋医略伝	きんせいめいいでん	松尾耕三	中	明治	19		香草園蔵版 松村九兵衛	
1783	近世名医傳 附録来舶洋医略伝	きんせいめいいでん	松尾耕三	下	明治	19		香草園蔵版 松村九兵衛	
1784	金創口訳 口訣?	きんそうくやく くけつ?	青洲先生口授	全					写本
1785	金瘡口授	きんそうこうじゅ			江戸末		写		華岡流外科
1786	金瘡治要	きんそうちよう	単)花岡青洲 口授					浅倉屋	写本
1787	金瘡方	きんそうほう							古写本
1788	金瘡方	きんそうほう	上三和郎		天正	元			古写本
1789	(華岡)金瘡要術	きんそうようじゅつ	華岡青洲 口授		天保	5	写	片桐敏行小絃 桐雲堂	浅倉屋
1790	金瘡療治	きんそうりょうじ			天文	11	写		
6002	金瘡療治施	きんそうりょうじし					写		福島・好古堂様よりご寄贈
1791	近代医学発達史	きんだいいがくはったつし	Richard Harrison Shryooh 著 大城功 訳		昭和	26		創元社	
1792	近代戦と医学	きんだいせんといがく	竹村 文祥		昭和	17		山雅房	
1793	近代日本外科学の成立 わが国外科に及ぼしたヨーロッパ医学の影響	きんだいにほんげかがくのせ いりつ	阿知波五郎		昭和	42	2	日本医史学会	
1794	近代薬物発達史	きんだいやくぶつはったつし	宗田一	1	昭和	49	10	薬事新報社	
1795	錦囊外療秘録	きんのうげりょうひろく	林子伯	完	明和	9		吉文字屋	
1796	錦嚢妙薬秘録	きんのうみょうやくひろく	王夢蘭 編輯、藤井見隆 和解		安永			大阪、吉文字屋 市兵衛	
1797	校正金蘭方	きんらんほう	菅原峰嗣 等撰、大江広彦・ 校正	全50巻 2 冊	文政	7		-1-1-	
1798	愚按口訳	ぐあんくやく	土佐道寿 編集 中山三柳 新増	巻上	宝暦	4	再版	京都村上勘兵衛刊	
1799	愚按口訳	ぐあんくやく	土佐道寿 編集 中山三柳 新増	巻中	宝暦	4	再版	京都村上勘兵衛刊	
1800	愚按口訳	ぐあんくやく	土佐道寿 編集 中山三柳 新増	巻下	宝暦	4	再版	京都 村上勘兵衛 刊	A 10 75 to 1 = 2 + 15
1801	弘決外典鈔	ぐけつげてんしょう	具平親王	3巻	昭和	3		東西書房	金沢称妙寺所蔵、 円種手校弘安本3冊

1803 1804 6088	駆堅齋方府 全	// / b. / / > > / / /		本4巻2冊		3		東西書房	解説ならびに内容見本 小 冊子1
	九/五十7年2十十十	くけんさいほうふ ぜん	新宮涼庭	주+군기III	文化	12			110 1 1
6088	久須志廼滿士為	くすしの?	大野市医師会編		昭和	55	5	福井県大野市医 師会	
0000	江戸の生薬屋	くすり れきし えど	吉岡信 著		平成	6		(有)青蛙房	
1805	薬と人間	くすりとにんげん	石橋長英 小川鼎三 監修 木村康一、酒井シヅ編		昭和	57	11	名古屋市スズケン	
1806	クルムス解体譜	くるむすかいたいふ	クルムス原著					天眞楼 翻〇、 千鐘房発行、 英蘭堂再鐫	文政4年、折本54折、銅版 図 西厓南寧一識、磐水ノ後書 アリ
1807	久留米医師会史	くるめいしかいし	久留米医師会史編集委		昭和	45		久留米医師会	11.1.4.4
1808	虞氏解剖学摘要	ぐれいしかいぼうがくてきよう	虞(グレイ?) 中井先生 ロ授		明治				井上書店 中井東京府本病院教官
6065	黒焼の研究	くろやき しょうやく しゅう	小泉栄次郎 著	復刻版	1987			谷口書店	原著は大正10年
1809	軍医療局法	ぐんいりょうきょくほう	石黒忠眞·鈔録 宮地善春·校合		明治	4		島村屋利助	
1810	軍陣備要 救急摘方	ぐんじんびよう きゅうきゅうて きほう		全	嘉永	6			
1811	軍陣備要 救急摘方	ぐんじんびよう きゅうきゅうて きほう		續編	安政	4		和泉屋金右衛門	
1812	群馬の医史	ぐんまのいし	丸山清康		昭和	33		群馬県医師会	
1813	警医記事	けいいきじ		+ - * -	明治			勿誤薬室蔵	
1814	景岳全書	けいがくぜんしょ	魯超 訂	序目・巻1	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1815	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 <u>魯超 訂</u>	巻2-3	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1816	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻4、5、6	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1817	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻7	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1818	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻8	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1819	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻9、10、 11	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1820	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻12、13	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1821	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻14、15	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1822	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻16、17	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1823	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻18、19	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1824	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻20、21	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1825	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻22、2 3、24	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1826	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻25、26	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1827	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻27、28	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1828	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻29、30	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1829	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻31、32	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1830	景岳全書	けいがくぜんしょ	<u> </u>	巻33、34	康熙	49		玉詔堂蔵板	

	1							1	
1831	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻35、3 6、37	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1832	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻38	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1833	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻39	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1834	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻40、41	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1835	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻42、43	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1836	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻44	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1837	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻45	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1838	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻46	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1839	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻47	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1840	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻48	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1841	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻49	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1842	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻50、51	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1843	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻52	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1844	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻53	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1845	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻54	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1846	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻55、56	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1847	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻57	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1848	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻58、59	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1849	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻60	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1850	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻61	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1851	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻62、63	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1852	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻64上	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1853	景岳全書	けいがくぜんしょ	張介實 著 魯超 訂	巻64下	康熙	49		玉詔堂蔵板	
1854	瘈狗傷考	けいくしょうこう	原南陽	叢桂亭随 筆之一	天保	7		青藜閣	
1855	瘛狗傷考(叢桂亭随筆 の一)	けいくしょうこう	原玄與 昌克	T ~	文政	3		叢桂亭蔵	
1856	経穴籑要	けいけつせんよう	小坂元祐	巻1					
1857	経穴籑要	けいけつせんよう	小坂元祐	巻2					
1858	経穴籑要	けいけつせんよう	小坂元祐	巻3					
1859 1860	経穴 <u></u> 経穴纂要	けいけつせんよう けいけつせんよう	<u>小坂元祐</u> 小坂元祐	<u>巻4</u> 巻5					
1861	経験方彙	けいけんほうい	一 <u>小级允和</u> 濇谷村農 編	21冊	文政	4	序	書写 楽享文庫 (白河楽翁)	
1862	経験要約	けいけんようやく		全				(口門末羽)	
1863	経兪問津録	けいしゅもんしんろく	今大路玄淵	1	享保	4			
1864	経兪問津録	けいしゅもんしんろく	今大路玄淵	2	享保	4			
1865	経兪問津録	けいしゅもんしんろく	今大路玄淵	3	享保	4			

1866	桂川医話	けいせんいわ	森立之(枳園)著 林用之 写		万延	元	写		
1867	啓迪庵日用灸法	けいてきあんにちようきゅうほう	降屋善蔵		慶長	11	伝 写		
1868	啓迪集	けいてきしゅう	曲直瀬道三 編	巻2					旧平野文庫蔵
1869	啓迪集 (察證弁治啓迪集)	けいてきしゅう	曲直瀬道三 一溪 編	巻1	慶安	2		上村次郎右衛門 開板	10 1000
1870	啓迪集 (察證弁治啓迪集)	けいてきしゅう	曲直瀬道三 一溪 編	巻2	慶安	2		上村次郎右衛門 開板	
1871	啓迪集 (察證弁治啓迪集)	けいてきしゅう	曲直瀬道三 一溪 編	巻3	慶安	2		上村次郎右衛門 開板	
1872	啓迪集 (察證弁治啓迪集)	けいてきしゅう	曲直瀬道三 一溪 編	巻4	慶安	2		上村次郎右衛門 開板	
1873	啓迪集 (察證弁治啓迪集)	けいてきしゅう	曲直瀬道三 一溪 編	巻5	慶安	2		上村次郎右衛門 開板	
1874	啓迪集 (察證弁治啓迪集)	けいてきしゅう	曲直瀬道三 一溪 編	巻6	慶安	2		上村次郎右衛門 開板	
1875	啓迪集 (察證弁治啓迪集)	けいてきしゅう	曲直瀬道三 一溪 編	巻7	慶安	2		上村次郎右衛門 開板	
1876	啓迪集 (察證弁治啓迪集)	けいてきしゅう	曲直瀬道三 一溪 編	巻8	慶安	2		上村次郎右衛門開板	
1877	恵徳方	けいとくほう	曲直瀬道三	巻中	天保	2		澤田庄左衛門開板	
1878	恵徳方	けいとくほう	曲直瀬道三	巻下	天保	2		澤田庄左衛門開 板	
1879	恵徳方	けいとくほう	曲直瀬道三 玄朔	巻上中下	寛永				
1880	惠徳方	けいとくほう	曲直瀬道三(玄朔)	<u> 巻上・中・</u>	寛永	8			
1881	惠徳方	けいとくほう	曲直瀬玄朔	上·中·下	寛永	8			
1882	恵徳方	けいとくほう	曲直瀬道三 玄朔 杉田良菴 校正	巻上	寛永	8		杉田 良菴	
1883	恵徳方	けいとくほう	曲直瀬道三 玄朔 杉田良菴 校正 	巻中	寛永	8		杉田 良菴	
1884	恵徳方	けいとくほう	曲直瀬道三 玄朔 杉田良菴 校正	巻下	寛永	8		杉田 良菴	
1885	経方權量略説	けいほうけんりょうりゃくせつ	喜多村直寛		嘉永			学訓堂蔵版	木活字版
1886	経方或問、医方淵源考	けいほうわくもん いほうえん げんこう	喜多村栲窓 述	完	安政	3			
1887	経脉秘伝(外題) 診脉栄衛三分別	けいみゃくひでん しんみゃくえいえいさんぶんべ つ			寛文	9	写		
1888	啓蒙養生訓	けいもうようじょうろん	土岐頼徳 纂輯	巻1	明治	8		土岐頼徳 蔵版	•
1889	啓蒙養生訓	けいもうようじょうろん	土岐頼徳 纂輯	巻2-3	明治	8		土岐頼徳 蔵版	
1890	啓蒙養生訓	けいもうようじょうろん	土岐頼徳 纂輯	巻4-5	明治	8		土岐頼徳 蔵版	
1891	啓蒙養生訓	けいもうようじょうろん	土岐頼徳 纂輯	巻上 後編	明治	8		土岐頼徳 蔵版	
1892	啓蒙養生訓	けいもうようじょうろん	土岐頼徳 纂輯 ストロメール著述 シュエルマン訳	巻下 後編	明治	8		土岐頼徳 蔵版	
1893	外科医法	げかいほう	大トロメール者近 フュエルマン訳 佐藤尚中 訳述 ストロメール著述 シュエルマン訳	巻1	慶応	元		山城屋 島村屋	
1894	外科医法	げかいほう	大トロメール者近 フュエルマン訳 佐藤尚中 訳述 ストロメール著述 シュエルマン訳	巻2	慶応	元		山城屋 島村屋	
1895	外科医法	げかいほう	佐藤尚中 訳述	巻3	慶応	元		山城屋 島村屋	
1896	外科医法	げかいほう	ロウィス、ストロメール著 佐藤尚中舜海 <u>約述</u>	巻1	慶應	2		済衆精舎蔵	
1897	外科医法外篇	げかいほうがいへん	ルイス・ストロメール原著 佐藤尚中(舜海) 訳	巻1	明治	5		英蘭堂	
1898	外科医法外篇	げかいほうがいへん	ルイス・ストロメール原著 佐藤尚中(舜海) 訳	巻2	明治	5		英蘭堂	
1899	外科医法外篇	げかいほうがいへん	ルイス・ストロメール原著 佐藤尚中(舜海) 訳	巻3	明治	5		英蘭堂	
1900	外科医法外篇	げかいほうがいへん	ルイス・ストロメール原著 佐藤尚中(舜海) 訳	巻4	明治	5		英蘭堂	

		1						
1901	外科医法外篇	げかいほうがいへん	ルイス・ストロメール原著 佐藤尚中(舜海) 訳	巻5	明治	5	英蘭堂	
1902	外科医法外篇	げかいほうがいへん	ルイス・ストロメール原著 佐藤尚中(舜海) 訳	巻6	明治	5	英蘭堂	
1903	外科学 各論	げかがく かくろん	松山・本田 口授		明治	32		
1904	外科学 総論	げかがく そうろん	尾見 口授		明治	32		
1905	Hooftdeel(外科学辞書)	げかがくじしょ	高野長英 訳 柳田鼎蔵 書写		-7171	02		書写本
1906	外科学汎論	げかがくはんろん	柳壮一	上巻	昭和	27	南江堂	日子介
1907	外科学汎論	げかがくはんろん	柳壮一	中巻	昭和	26	南江堂	
	71 14 3 % Cpm	17 13 13 1 (1870-570	191-12	下巻 改訂	Р Ц1Н	20	円/工主	
1908	外科学汎論	げかがくはんろん	柳壮一	第2版	昭和	26	南江堂	
1909	外科各論	げかかくろん	エルメレンス 講述 原田俊三 ロ訳、 物部誠一郎 筆録	巻1、増補	明治	12	大阪公立病院藏 板	
1910	外科各論	げかかくろん	エルメレンス 講述 原田俊三 ロ訳、 物部誠一郎 筆録	巻2、増補	明治	12	大阪公立病院藏 板	
1911	外科各論	げかかくろん	エルメレンス 講述 原田俊三 ロ訳、 物部誠一郎 筆録	巻3、増補	明治	12	大阪公立病院藏 板	
1912	外科各論	げかかくろん	エルメレンス 講述 原田俊三 ロ訳、 物部誠一郎 筆録	巻4、増補	明治	12	大阪公立病院藏 板	
1913	外科各論	げかかくろん	エルメレンス 講述 原田俊三 ロ訳、 物部誠一郎 筆録	巻5、増補	明治	12	大阪公立病院藏 板	
1914	外科各論	げかかくろん	エルメレンス 講述 原田俊三 ロ訳、 物部誠一郎 筆録	巻6、増補	明治	12	大阪公立病院藏 板	
1915	外科各論	げかかくろん	エルメレンス 講述 原田俊三 ロ訳、 物部誠一郎 筆録	巻7、増補	明治	12	大阪公立病院藏 板	
1916	外科各論	げかかくろん	エルメレンス 講述 原田俊三 ロ訳、 物部誠一郎 筆録	巻8、増補	明治	12	大阪公立病院藏 板	
1917	外科各論	げかかくろん	エルメレンス 講述 原田俊三 ロ訳、 物部誠一郎 筆録	巻9、増補	明治	12	大阪公立病院藏 板	
1918	外科各論	げかかくろん	エルメレンス 講述 原田俊三 ロ訳、 物部誠一郎 筆録	巻10、増 補	明治	12	大阪公立病院藏 板	
1919	外科各論	げかかくろん	佐藤進 講義 門人筆記	巻12	明治	16	佐藤氏蔵板 英 蘭堂出版	
1920	外科各論	げかかくろん	佐藤進 講義 門人筆記	巻15	明治	16	佐藤氏蔵板 英 蘭堂出版	
1921	外科各論	げかかくろん	佐藤進 講義 門人筆記	巻16	明治	17	佐藤氏蔵板 英 蘭堂出版	
1922	外科各論	げかかくろん	シュルツェ 原著 山田良淑 訳述	全巻	明治	15	順生堂蔵版	金芳堂
1923	外科各論	げかかくろん	足立寛		明治	13		
1924	外科各論	げかかくろん	佐藤進	巻1-10	明治	13		
1925	外科各論	げかかくろん	佐藤進	巻11-15	明治	13		
1926	外科起廃	げかきはい	鎌田桂洲 口授 松岡 肇 筆記	巻1	嘉永	2	鎌田玄〇蔵板 山田 和助	
1927	外科起廃	げかきはい	鎌田桂洲 口授 松岡 肇 筆記	巻2	嘉永	2	鎌田玄〇蔵板 山田 和助	
1928	外科起廃	げかきはい	鎌田桂洲 口授 松岡 肇 筆記	巻3	嘉永	2	鎌田玄〇蔵板 山田 和助	
1929	外科起廃	げかきはい	鎌田桂洲 口授 松岡 肇 筆記	巻4	嘉永	2	鎌田玄〇蔵板 山田 和助	
1930	外科起廃	げかきはい	鎌田桂洲 口授 松岡 肇 筆記	巻5	嘉永	2	鎌田玄〇蔵板 山田 和助	

1931	外科起廃	げかきはい	鎌田桂洲 口授 松岡 肇 筆記	巻6	嘉永	2		鎌田玄〇蔵板 山田 和助	
1932	外科起廃	げかきはい	鎌田桂洲 口授 松岡 肇 筆記	巻7	嘉永	2		鎌田玄〇蔵板 山田 和助	
1933	外科起廃	げかきはい	鎌田桂洲 口授 松岡 肇 筆記	巻8	嘉永	2		鎌田玄〇蔵板 山田 和助	
1934	外科起廃	げかきはい	鎌田桂洲 口授 松岡 肇 筆記	巻10	嘉永	2		鎌田玄〇蔵板 山田 和助	
1935	外科訓蒙図録	げかきんもうずろく	伊良子光顕	巻 上	明和	6		二條通麥夫屋町 東ェ入町 林 宗兵衛	
1936	外科訓蒙図録	げかきんもうずろく	伊良子光顕	巻下	明和	6		二條通麥夫屋町 東ェ入町 林 宗兵衛	
1937	外科撮要	げかさつよう	青木絙剬	弘·坪(乙 皿)	明和	5		須原屋	
1938	外科撮要	げかさつよう	青木絙剬 あおきかんたん	上巻	明和	5		江戸 須原屋市 兵衛	
1939	外科撮要	げかさつよう	青木絙剬 あおきかんたん	下巻	明和	5		江戸 須原屋市 兵衛	
1940	外科衆方規矩	げかしゅうほうきく	神保等菴玄洲 編集	巻1-7	貞享 宝暦	2 10	原版	渋川 與左衛門	
1941	外科拾要	げかしゅうよう	拘刺児倔 編集 奥山虎炳 図 半井成質 訳	初編 巻1	明治	6— 9		養竹齋蔵板	
1942	外科拾要	げかしゅうよう	拘刺児倔 編集 奥山虎炳 図 半井成質 訳	初編 巻2	明治	6— 9		養竹齋蔵板	
1943	外科拾要	げかしゅうよう	拘刺兒倔 編集 奥山虎炳 図 半井成質 訳	二編 巻3	明治	7		養竹齋蔵板	
1944	外科拾要	げかしゅうよう	拘刺児倔 編集	二編 巻4	明治	7		養竹齋蔵板	
1945	外科拾要	げかしゅうよう	奥山虎炳 図 半井成質 訳	三編 巻5	明治	7		養竹齋蔵板	
1946	外科拾要	げかしゅうよう	拘刺児倔 編集 奥山虎炳 図 半井成質 訳 拘刺児倔 編集	三編 巻6	明治	7		養竹齋蔵板	
1947	外科拾要	げかしゅうよう	奥山虎炳 図 半井成質 訳	四編 巻7	明治	7		養竹齋蔵板	
1948	外科拾要	げかしゅうよう	拘刺児倔 編集 奥山虎炳 図 半井成質 訳	四編 巻8	明治	7		養竹齋蔵板	
1949	外科拾要	げかしゅうよう	拘剰児倔(クラーク) 編集 半井成質 訳	第1巻 初 編	明治	6		養竹斉蔵板	William Fairlie Clarke1833 - 1884
1950	外科拾要	げかしゅうよう	拘剰児倔(クラーク) 編集 半井成質 訳	編 第2巻 初 編					
1951	外科拾要	げかしゅうよう	拘剰児倔(クラーク) 編集 半井成質 訳	第3巻 二 編					
1952	外科拾要	げかしゅうよう	拘剰児倔(クラーク) 編集 半井成質 訳	第4巻 二 編					
1953	外科拾要	げかしゅうよう	拘剰児倔(クラーク) 編集 半井成質 訳	編 第5巻 三 編					
1954	外科拾要	げかしゅうよう	拘剰児倔(クラーク) 編集 半井成質 訳	第6巻 三、四編					
1955	外科拾要	げかしゅうよう	拘剰児倔(クラーク) 編集 半井成質 訳	第7巻 四 編 第8巻 初					
1956	外科拾要	げかしゅうよう	拘剰児倔(クラーク) 編集 半井成質 訳	編					
1957	外科手術	げかしゅじゅつ	田代基徳 纂輯	上	明治	6		英蘭堂	
1958	外科手術	げかしゅじゅつ	田代基徳 纂輯	下	明治	6		英蘭堂	

1959	舎露斯外科書	げかしょ		全	安政	6	写	存誠斉塾	
1960	外科上池秘録	げかじょうちひろく	西川元章 撰	全4巻 1	享和	元	·	東都書林 萬笈	
1900	外件工心物鍊	リかしょうらいろく	四川九早 供	₩	子仙	<i>)</i> L		堂蔵	
1961	外科図説	げかずせつ	高文晉(梅渓) 輯	巻1	民国			上海江東書局印 行石印	浅倉屋
1962	—————————————————————————————————————	げかずせつ		巻2				上海江東書局印	浅倉屋
1902	外科区就	リかりセン	同义百(悔决) 料	仓4	- 大国			行石印	
1963	外科図説	げかずせつ	高文晉(梅渓) 輯	巻4	民国			上海江東書局印 行石印	浅倉屋
1964	外科精義	げかせいぎ	高良齋 訳		明治	35			写本
1965	外科精義	げかせいぎ	齋徳之 纂集	上	寛永		版		
1966	外科精義	げかせいぎ	齋徳之 纂集	下	寛永		版		
1967	絵図外科正宗	げかせいそう	陳実功	巻1-2	光緒	14		掃葉山房蔵版	
1968	絵図外科正宗	げかせいそう	陳実功	巻3-4	光緒	14		掃葉山房蔵版	
1969	絵図外科正宗	げかせいそう	陳実功	巻5-6	光緒	14		掃葉山房蔵版	
1970	絵図外科正宗	げかせいそう	陳実功	巻7-8	光緒	14		掃葉山房蔵版	
1971	絵図外科正宗	げかせいそう	陳実功	巻9-10	光緒	14		掃葉山房蔵版	
1972	絵図外科正宗	げかせいそう	陳実功	巻11-12	光緒	14		掃葉山房蔵版	
1973	新刊外科正宗	げかせいそう	陳実功	巻1	寛保	3		万屋作右衛門	
1974	新刊外科正宗	げかせいそう	陳実功	巻2	<u> </u>	3		万屋作右衛門	
1975	新刊外科正宗	げかせいそう	陳実功	巻3	<u> 寛保</u>	3		万屋作右衛門	
1976	新刊外科正宗	げかせいそう	陳実功	巻4	寛保	3		万屋作右衛門	
1977	詳訂外科正宗	げかせいそう	陳実功、張青萬 重訂	巻1-3				学海堂蔵板	清板
1978	詳訂外科正宗	げかせいそう	陳実功、張青萬 重訂	巻4-6					
1979	詳訂外科正宗	げかせいそう	陳実功、張青萬 重訂	巻7-9		+			
1980	詳訂外科正宗	げかせいそう	陳実功、張青萬 重訂	巻10-12	nn:/s	0.5			富士。 ■
1981	外科精微	げかせいび	プレンキ 著、高良齋 訳	和刻漢籍医	明治	35			写本 2冊
1982	外科精要 察病指南	げかせいよう さつびょうしな ん	陳自明 · 施発 撰 小曽戸洋 解説	書集成第3輯	昭和	64		エンタプライズ	
1983	外科施術要論	げかせじゅつようろん		73		12			
1984		げかせつやく	石黒忠悳 纂述	上(巻1-	明治	8		英蘭堂 石黒氏	
1904	クトイキョルホソ	1) 2/6/	有無心思 秦迎	12)	977/0	0		蔵版	
1985	外科説約	げかせつやく	石黒忠悳 纂述	下(巻13 -20)	明治	8		英蘭堂 石黒氏 蔵版	
1986	外科説約	げかせつやく	石黒忠眞(石黒忠真) 述		明治	8			
1987	洞天奥旨(外科仙傳)	げかせんでん どうてんおうし	陳士鐸	巻1·2	清			大雅堂蔵板	
1988	洞天奥旨(外科仙傳)	げかせんでん どうてんおうし	陳士鐸	巻3・4・5				大雅堂蔵板	
1989	洞天奥旨(外科仙傳)	げかせんでん どうてんおうし	陳士鐸	巻6・7・8	清			大雅堂蔵板	
1990	洞天奥旨(外科仙傳)	げかせんでん どうてんおうし	陳士鐸	巻9·10·1 1	清			大雅堂蔵板	
1991	洞天奥旨(外科仙傳)	げかせんでん どうてんおうし	陳士鐸	巻12·13· 14	清			大雅堂蔵板	
1992	洞天奥旨(外科仙傳)	げかせんでん どうてんおうし	陳士鐸	巻15·16	清			大雅堂蔵板	
1993	外科宗傳金瘡趹撲部	げかそうでんきんそうけつぼく ぶ	楢林					浅倉屋	写本、36図を載す
1994	外科大成	げかたいせい	祁坤広生甫 輯著	巻1上	乾隆	8	序		
1995	外科大成	げかたいせい	祁坤広生甫 輯著	巻1下	乾隆	8	序		
1996	外科大成	げかたいせい	祁坤広生甫 輯著	巻2上	乾隆	8	序		<u>'</u>
1997	外科大成	げかたいせい	祁坤広生甫 輯著	巻2下	乾隆	8	序		
1998	外科大成	げかたいせい	祁坤広生甫 輯著	巻3上	乾隆	8	序		
1999	<u> </u>	げかたいせい	祁坤広生甫 輯著	巻3下	乾隆	8	序		
2000	<u> </u>	げかたいせい	祁坤広生甫 輯著	巻4上	乾隆	8	序		
2001	外科大成	げかたいせい	祁坤広生甫 輯著	巻4下	乾隆	8	序		

2002 外科大成 If かたいせい 那申広生 報答 C、巻1 容整 G G G G G G G G G										
2004 外科大成 けかたいせい 部中広生 報著 1.、巻2 対理 1. 会社 过程 1. 会社 计划 1. 会社 公社 过程 1. 会社 过程 1. 会社 计划 1. 会社 公社 1. 会社	2002	外科大成	げかたいせい	祁坤広生 輯著	仁、巻1	清 乾隆				
2004 外科大成 けかたいせい 郡神広生 報著 礼、巻2 発度 快整度料件 快きを実体で 投資を実体で 投資を実体を 投資を実体で 投資を実体を 投資を 大学を 2003	外科大成	げかたいせい	祁坤広生 輯著	義、巻1						
2005 外科大成 けかたいせい 彩坤広生 報書 智、巻2 前度 竹を変数を 竹を吹きせき 竹をからるん 竹を変ま 木を変ま 巻2 明治 13 佐藤県中産版 竹をからるん 竹をかきるん 竹をかきるん 竹をかきるん 竹をからるん 竹を変ま 巻5 明治 13 佐藤県中産版 竹をからるん 竹を変ま 巻6 明治 13 佐藤県中産版 竹をからるん 竹を変ま 巻6 明治 13 佐藤県中産版 竹をからるん 竹を変ま 巻8 明治 13 佐藤県中産版 竹をからるん 竹を変ま 巻6 明治 13 佐藤県中産版 竹をからるん 竹を変ま 巻8 明治 13 佐藤県中産版 グを変ま 第2 巻1 明治 13 佐藤県中産版 巻1 明治	2004	外科大成	げかたいせい	祁坤広生 輯著	礼、巻2	清				
2006 外科大成	2005	外科大成	げかたいせい	祁坤広生 輯著	智、巻2	清				
2007 外科大成 けかたいせい 那坤広生 軸著 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	2006	外科大成	げかたいせい	祁坤広生 輯著	孝、巻3	清				
1707にでは、 17	2007	外科大成	げかたいせい	祁坤広生 輯著	〇、巻3	清				
2010 外科大成	2008	外科大成	げかたいせい	祁坤広生 輯著	忠、巻4					
2011 外科通術 (けかつうしゅつ 石黒忠庭 纂著 巻1 明治 11	2009	外科大成	げかたいせい	祁坤広生 輯著	信、巻4	清				
2012 外科通統	2010	外科大成 青洲医談	げかたいせい せいしゅういだ	華岡青洲 ・ 片桐敏行		天保	2	写		浅倉屋
2012 外科通統	2011	外科通術	げかつうじゅつ	石黒忠眞 纂著	巻1	明治	11		英蘭堂	
2013 外科通論 けかつうろん 佐藤進 講義 巻3 明治 11 英間堂 2014 外科通論 けかつうろん 円人 第22 巻1 明治 13 佐藤向中蔵版 2016 外科通論 けかつうろん 円人 第22 巻2 明治 13 佐藤向中蔵版 2017 外科通論 けかつうろん 円人 第22 巻2 明治 13 佐藤向中蔵版 2017 外科通論 けかつうろん 円人 第22 巻3 明治 13 佐藤向中蔵版 2018 外科通論 けかつうろん 円人 第22 巻3 明治 13 佐藤向中蔵版 2019 外科通論 けかつうろん 日本 第22 巻5 明治 13 佐藤向中蔵版 2020 外科通論 けかつうろん 日本 第22 巻6 明治 13 佐藤向中蔵版 2021 外科通論 けかつうろん 日本 第22 巻7 明治 13 佐藤向中蔵版 2021 外科通論 けかつうろん 日本 第22 巻7 明治 13 佐藤向中蔵版 2022 外科通論 けかつうろん 佐藤進 講義 2022 外科通論 けかつうろん 佐藤進 講義 2022 外科通論 けかつうろん 佐藤進 講義 2023 外科通論 けかつうろん 佐藤進 講義 2023 外科通論 けかつうろん 佐藤 第22 巻9 明治 13 佐藤向中蔵版 2024 外科通論 けかつうろん 佐藤進 講義 2024 外科通論 けかつうろん 佐藤進 講義 2024 外科通論 けかつうろん 佐藤 第22 巻10 明治 13 佐藤向中蔵版 2025 外科通論 けかつうろん 佐藤進 講義 2025 外科通論 けかつうろん 佐藤 第22 巻10 明治 13 佐藤向中蔵版 2026 外科通論 けかつうろん 佐藤 第22 巻11 明治 13 佐藤向中蔵版 2026 外科通論 けかつうろん 佐藤 第22 巻11 明治 13 佐藤向中蔵版 2027 外科通論 けかつうろん 佐藤 第22 巻12 明治 13 佐藤向中蔵版 2028 外科通論 けかつうろん 佐藤 第22 巻11 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 第23 巻14 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2028 巻14 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2028 巻15 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2028 巻16 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2028 巻17 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2028 巻17 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2029 祭16 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2029 巻17 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2029 巻17 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2029 巻17 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2029 巻17 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2029 巻17 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2029 巻17 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2029 巻17 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2029 巻17 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2029 巻17 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2029 巻17 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 佐藤 2029 巻17 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 けかつうろん 2029 外科通論 14かつうろん 佐藤 2029 巻17 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 外科通論 14かつうろん 2029 巻17 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 秋10 日本 2029 秋10 日本 2029 巻17 明治 13 佐藤向中蔵版 2029 秋10 日本 2029 秋1										
2015 外科通論 げかつうろん 佐藤と 講義 巻1 明治 13 佐藤尚中蔵版 2016 外科通論 げかつうろん 佐藤彦 講義 巻2 明治 13 佐藤尚中蔵版 2017 外科通論 げかつうろん 佐藤彦 講義 巻3 明治 13 佐藤尚中蔵版 2018 外科通論 げかつうろん 佐藤祖 講義 巻4 明治 13 佐藤尚中蔵版 2019 外科通論 げかつうろん 佐藤雄 講義 巻5 明治 13 佐藤尚中蔵版 2020 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻6 明治 13 佐藤尚中蔵版 2021 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻7 明治 13 佐藤尚中蔵版 2022 外科通論 げかつうろん 佐藤 講義 巻8 明治 13 佐藤尚中蔵版 2024 外科通論 げかつうろん 佐藤 講義 巻10 明治 13 佐藤尚中蔵版 2024 外科通論 げかつうろん 佐藤 講義 巻10 明治 13 佐藤尚中蔵 施商中蔵版 2025 外科通論 げかつうろん <t< td=""><td>2013</td><td>外科通術</td><td>げかつうじゅつ</td><td></td><td>巻3</td><td>明治</td><td>11</td><td></td><td>英蘭堂</td><td></td></t<>	2013	外科通術	げかつうじゅつ		巻3	明治	11		英蘭堂	
2015 外科通論 げかつうろん 佐藤と 講義 巻1 明治 13 佐藤尚中蔵版 2016 外科通論 げかつうろん 佐藤彦 講義 巻2 明治 13 佐藤尚中蔵版 2017 外科通論 げかつうろん 佐藤彦 講義 巻3 明治 13 佐藤尚中蔵版 2018 外科通論 げかつうろん 佐藤祖 講義 巻4 明治 13 佐藤尚中蔵版 2019 外科通論 げかつうろん 佐藤雄 講義 巻5 明治 13 佐藤尚中蔵版 2020 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻6 明治 13 佐藤尚中蔵版 2021 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻7 明治 13 佐藤尚中蔵版 2022 外科通論 げかつうろん 佐藤 講義 巻8 明治 13 佐藤尚中蔵版 2024 外科通論 げかつうろん 佐藤 講義 巻10 明治 13 佐藤尚中蔵版 2024 外科通論 げかつうろん 佐藤 講義 巻10 明治 13 佐藤尚中蔵 施商中蔵版 2025 外科通論 げかつうろん <t< td=""><td>2014</td><td>外科通論</td><td>げかつうろん</td><td></td><td>全</td><td>明治</td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>	2014	外科通論	げかつうろん		全	明治				
2017 外科通論 げかつうろん 門人 筆記 巻3 明治 13 佐藤向中殿版 1がつうろん 円人 筆記 巻3 明治 13 佐藤向中殿版 1がつうろん 円人 筆記 巻4 明治 13 佐藤向中殿版 1がつうろん 円からろん 円からろん 円がつうろん 円がつうろん 円がつうろん 円がからろん 常記 巻8 明治 13 佐藤尚中殿版 1がからろん 円がからろん 円がからろん 円がからるん 円がからん 単心 単記 巻9 明治 13 佐藤尚中殿版 1がからろん 円がからるん 円がからん 円がからん 単心 単記 巻10 明治 13 佐藤尚中殿版 1がからろん 円がからん 佐藤進 第巻 10 明治 13 佐藤尚中殿版 1がからろん 円がからるん 円がからるん 円がからん 一がからん 日がからん 一がからん 日がからん 日がら 13 佐藤尚中殿版 日がからろん 日がら 2031 外科通論 けがからろん 日がら 2032 外科通論 けがからろん 日がら 2032 外科通論 けがからろん 日がら 2032 外科通論 けがからろん 日がら 2032 外科通論 けがからろん 日がら 2032 外科通論 けがからろん 日がら 2032 外科通論 けがからろん 日がら 2032 外科通論 けがからろん 日がら 2032 外科通論 けがからろん 日がら 2032 外科通論 けがからろん 日がら 2032 外科通論 けがからろん 日がら 2032 外科通論 けがからろん 日がら 2032 外科通論 けがりらん 2032 外科通論 けがらろん 日がら 2032 外科通論 けがららん 2032 外科通論 けがららん 2032 外科通論 けがらろん 日がら 2032 外科通論 けがららん 2032 外科通論 けがららん 2032 外科通論 はならならればないますがないますがないますがないますがないますがないますがないますがないますが	2015	外科通論	げかつうろん	門人 筆記			13		佐藤尚中蔵版	
2018 外科通論	2016	外科通論	げかつうろん	門人 筆記	巻2	明治	13		佐藤尚中蔵版	
2019 外科通論	2017	外科通論	げかつうろん	門人 筆記	巻3	明治	13		佐藤尚中蔵版	
四人 筆記 一日 一日 一日 一日 一日 一日 一日 一	2018	外科通論	げかつうろん	門人 筆記	巻4	明治	13		佐藤尚中蔵版	
15 15 15 15 15 15 15 15	2019	外科通論	げかつうろん		巻5	明治	13		佐藤尚中蔵版	
15 15 15 15 15 15 15 15	2020	外科通論	げかつうろん	門人 筆記	巻6	明治	13		佐藤尚中蔵版	
2023 外科通論 げかつうろん 門人 筆記 巻9 明治 13 佐藤尚中蔵版 2024 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 巻10 明治 13 佐藤尚中蔵版 2025 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻11 明治 13 佐藤尚中蔵版 2026 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻12 明治 13 佐藤尚中蔵版 2026 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻12 明治 13 佐藤尚中蔵版 2027 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻12 明治 13 佐藤尚中蔵版 2027 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻12 明治 13 佐藤尚中蔵版 2028 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 巻14 明治 13 佐藤尚中蔵版 2029 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 一門人 筆記 巻14 明治 13 佐藤尚中蔵版 2029 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 一門人 筆記 巻15 明治 13 佐藤尚中蔵版 2030 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻16 明治 13 佐藤尚中蔵版 2031 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻16 明治 13 佐藤尚中蔵版 2031 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻17 明治 13 佐藤尚中蔵版 2032 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻17 明治 13 佐藤尚中蔵版 2032 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻18 明治 13 佐藤尚中蔵版 2032 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻18 明治 13 佐藤尚中蔵版	2021	外科通論	げかつうろん		巻7	明治	13		佐藤尚中蔵版	
13 13 13 15 14 15 15 15 15 15 15	2022	外科通論	げかつうろん	門人 筆記	巻8	明治	13		佐藤尚中蔵版	
17	2023	外科通論	げかつうろん	門人 筆記	巻9	明治	13		佐藤尚中蔵版	
2026 外科通論 げかつうろん 門人 筆記 巻12 明治 13 佐藤尚中蔵版 17かつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 明治 13 佐藤尚中蔵版 17かつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 明治 13 佐藤尚中蔵版 17かつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 巻14 明治 13 佐藤尚中蔵版 2028 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 巻15 明治 13 佐藤尚中蔵版 2029 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 巻15 明治 13 佐藤尚中蔵版 17かつうろん 佐藤進 講義 17かつうろん 佐藤進 講義 17かつうろん 佐藤進 講義 17かつうろん 佐藤進 講義 17かつうろん 佐藤進 講義 17 明治 13 佐藤尚中蔵版 17かつうろん 佐藤進 講義 17 明治 13 佐藤尚中蔵版 17かつうろん 佐藤進 講義 17 明治 13 佐藤尚中蔵版 17かつうろん 佐藤進 講義 17 明治 13 佐藤尚中蔵版 17かつうろん 佐藤進 講義 17 明治 13 佐藤尚中蔵版 17かつうろん 佐藤進 講義 18 第17 明治 13 佐藤尚中蔵版 17かつうろん 佐藤進 講義 18 明治 13 佐藤尚中蔵版 17かつうろん 佐藤進 講義 18 第18 明治 13 佐藤尚中蔵版 17かつうろん 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18	2024	外科通論	げかつうろん	門人 筆記	巻10	明治	13		佐藤尚中蔵版	
13 佐藤市中蔵版 17かつうろん 門人 筆記 巻13 明治 13 佐藤市中蔵版 13 佐藤市中蔵版 13 佐藤市中蔵版 13 佐藤市中蔵版 14 13 佐藤市中蔵版 14 14 14 14 14 14 15 15	2025	外科通論	げかつうろん	門人 筆記	巻11	明治	13		佐藤尚中蔵版	
2027 外科通論 げかつうろん 門人 筆記 巻14 明治 13 佐藤白中蔵版 2028 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 巻15 明治 13 佐藤尚中蔵版 2029 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 巻15 明治 13 佐藤尚中蔵版 2030 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 巻17 明治 13 佐藤尚中蔵版 2031 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 巻18 明治 13 佐藤尚中蔵版 2032 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻18 明治 13 佐藤尚中蔵版 2033 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻18 明治 13 佐藤尚中蔵版	2026	外科通論	げかつうろん	門人 筆記	巻12	明治	13		佐藤尚中蔵版	
2028 外科通論 げかつうろん 門人 筆記 巻15 明治 13 佐藤山中蔵版 2029 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 巻15 明治 13 佐藤山中蔵版 2030 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 巻16 明治 13 佐藤山中蔵版 2031 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻17 明治 13 佐藤山中蔵版 2032 外科通論 げかつうろん 佐藤道 講義 巻18 明治 13 佐藤山中蔵版 2033 外科通論 げかつうろん 佐藤道 講義 巻18 明治 13 佐藤山中蔵版 2033 外科通論 げかつうろん 佐藤道 講義 巻18 明治 13 佐藤山中蔵版	2027	外科通論	げかつうろん	門人 筆記	巻13	明治	13		佐藤尚中蔵版	
2029 外科通論 げかつうろん 門人 筆記 巻16 明治 13 佐藤山中蔵版 2031 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 巻17 明治 13 佐藤山中蔵版 2032 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 巻18 明治 13 佐藤山中蔵版 2032 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻18 明治 13 佐藤山中蔵版 2033 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻18 明治 13 佐藤山中蔵版	2028	外科通論	げかつうろん	門人 筆記	巻14	明治	13		佐藤尚中蔵版	
2030 外科通論 げかつうろん 門人 筆記 巻17 明治 13 佐藤尚中蔵版 2031 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 巻17 明治 13 佐藤尚中蔵版 2032 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 門人 筆記 巻18 明治 13 佐藤尚中蔵版 2033 外科通論 ばかつうろん 佐藤進 講義 巻18 男治 日	2029	外科通論	げかつうろん	門人 筆記	巻15	明治	13		佐藤尚中蔵版	
2031 介料通舗 リかつうろん 門人 筆記 巻18 明治 13 佐藤山中蔵版 2032 外科通論 げかつうろん 佐藤進 講義 巻18 明治 13 佐藤山中蔵版 2033 外科通論 ばかつうろん 佐藤進 講義 英1Q 明治 13 佐藤山中蔵版	2030	外科通論	げかつうろん	門人 筆記	巻16	明治	13		佐藤尚中蔵版	
2032 75 円担調 17 パップラン 門人 筆記 巻10 明/ロ 13 性勝甲甲蔵版 2032 外利高論 (折かつうろん) 佐藤進 講義 米10 明治 13 佐藤出中蔵版	2031	外科通論	げかつうろん	門人 筆記	巻17	明治	13		佐藤尚中蔵版	
	2032	外科通論	げかつうろん	門人 筆記	巻18	明治	13		佐藤尚中蔵版	
	2033	外科通論	げかつうろん		巻19	明治	13		佐藤尚中蔵版	

						1			
2034	外科通論	げかつうろん	佐藤進 講義 門人 筆記	巻20	明治	13		佐藤尚中蔵版	
2035	外科通論	げかつうろん	佐藤進 講義 門人 筆記	巻21	明治	13		佐藤尚中蔵版	
2036	外科通論	げかつうろん	佐藤進 講義 門人 筆記	巻22	明治	13		佐藤尚中蔵版	
2037	外科通論	げかつうろん	佐藤進 講義 門人 筆記	巻23	明治	13		佐藤尚中蔵版	
2038	外科通論	げかつうろん	佐藤進 講義 門人 筆記	巻24	明治	13		佐藤尚中蔵版	
2039	外科通論	げかつうろん	佐藤進 講義 門人 筆記	巻25	明治	13		佐藤尚中蔵版	
2040	増訂 外科通論	げかつうろん	佐藤進 講義 門人筆記	巻1	明治	15		佐藤氏蔵板 英 蘭堂出版	
2041	増訂 外科通論	げかつうろん	佐藤進 講義 門人筆記	巻2	明治	15		佐藤氏蔵板 英 蘭堂出版	
2042	増訂 外科通論	げかつうろん	佐藤進 講義 門人筆記	巻5	明治	15		佐藤氏蔵板 英 蘭堂出版	
2043	増訂 外科通論	げかつうろん	佐藤進 講義 門人筆記	巻6	明治	15		佐藤氏蔵板 英 蘭堂出版	
2044	増訂 外科通論	げかつうろん	佐藤進 講義 門人筆記	巻8	明治	15		佐藤氏蔵板 英 蘭堂出版	
2045	外科内薬	げかないやく	メスデルカルパス伝 猪俣伝兵衛 相伝		慶安	宝	写		
2046	外科之書	げかのしょ		1		-7.	写		
2047	外科之不幸	げかのふこう	ヌスバウム原著 有馬太郎訳		明治	22		島村利助	
2048	玄齋外科発揮	げかはっき	薛己	巻1-2	寛文	元			中尾松泉堂
2049	玄齋外科発揮	げかはっき	薛己	巻3-4	寛文	元			中尾松泉堂
2050	玄齋外科発揮	げかはっき	薛己	巻5-6	寛文	元			中尾松泉堂
2051	玄齋外科発揮	げかはっき	薛己	巻7-8	寛文	元			中尾松泉堂
2052	外科抜粋(蘭漢方)	げかばっすい	晚生茂田林輯				写		浅倉屋
2053	外科必読	げかひつどく	箕作虔 未定訳稿	目録	天保		写		浅倉屋
2054	外科必読	げかひつどく	箕作虔 未定訳稿	巻上1					浅倉屋
2055	外科必読	げかひつどく	箕作虔 未定訳稿	巻上2					浅倉屋
2056	外科必読	げかひつどく	箕作虔 未定訳稿	巻上4					浅倉屋
2057	外科必読	げかひつどく	箕作虔 未定訳稿	巻中1					浅倉屋
2058	外科必読	げかひつどく	箕作虔 未定訳稿	巻中2					浅倉屋
2059	外科必読	げかひつどく	箕作虔 未定訳稿	巻中3					浅倉屋
2060	外科必読	げかひつどく	箕作虔 未定訳稿	巻中4					浅倉屋
2061	外科必読	げかひつどく	箕作虔 未定訳稿	巻中5					浅倉屋
2062	外科必読	げかひつどく	工作度 未定訳稿	巻中6					浅倉屋
2063	外科必読	げかひつどく	<u> </u>	巻下1					浅倉屋
2064	外科必読	げかひつどく	新作者 未定訳稿 ************************************	巻下2					浅倉屋
2065	外科必読	げかひつどく	<u> </u>	巻下3-4					浅倉屋
2066	<u>外科必読</u>	げかひつどく	<u> </u>	巻下5 * 下 6					浅倉屋
2067	外科必読	げかひつどく	工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	巻下6	元和	5	序		浅倉屋
2068	外科秘伝集	げかひでんしゅう		巻上中下	正保	4	刊		
2069	外科秘要	げかひよう							写本 和蘭流外科
2070	外科秘要	げかひよう					写		和東流外科 金瘡縫様之図口伝を掲ぐ
2071	外科秘要全集	げかひようぜんしゅう		巻1-5	貞享	2			
2072	洞天奥旨(外科秘録)	げかひろく どうてんおうし	清陳士鐸 著	巻1-4				上海校経山房石 印 大成書局印行	
2073	洞天奥旨(外科秘録)	げかひろく どうてんおうし	清陳士鐸 著	巻5-8				上海校経山房石 印 大成書局印行	

			T					上海校経山房石	
2074	洞天奥旨(外科秘録)	げかひろく どうてんおうし	清陳士鐸 著	巻7-13				印 大成書局印行	
2075	外台秘要	げだいひよう	王寿 撰	巻1-2	中華民国	4		上海 鴻宝書局	
2076	外台秘要	げだいひよう	王寿 撰	巻3-6	中華民国	4		上海 鴻宝書局 石印	
2077	外台秘要	げだいひよう	王寿 撰	巻7-10	中華民国	4		上海 鴻宝書局 石印	
2078	外台秘要	げだいひよう	王寿 撰	巻11-13	中華民国	4		上海 鴻宝書局 石印	
2079	外台秘要	げだいひよう	王寿 撰	巻14-16	中華民国	4		上海 鴻宝書局 石印	
2080	外台秘要	げだいひよう	王寿 撰	巻17-20	中華民国	4		上海 鴻宝書局 石印	
2081	外台秘要	げだいひよう	王寿 撰	巻21-23	中華民国	5		上海 鴻宝書局石印	
2082	外台秘要	げだいひよう	王寿 撰	巻24-27	中華民国	6		上海 鴻宝書局	
2083	外台秘要	げだいひよう	王寿 撰	巻28-30	中華民国	7		上海 鴻宝書局石印	
2084	外台秘要	げだいひよう	王寿 撰	巻31-33	中華民国	8		上海 鴻宝書局	
2085	外台秘要	げだいひよう	王寿 撰	巻34-37	中華民国	9		上海 鴻宝書局	
2086	外台秘要	げだいひよう	王寿 撰	巻38-40	中華民国	10		上海 鴻宝書局石印	
2087	外台秘要	げだいひよう	王寿 撰	上中下 3		30	9	人民衛生出版社 新華書店	北京版
2088	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	序目	延享	4		養寿院蔵版	明版翻刻宗本校勘
2089	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻1、2	延享	4		養寿院蔵版	明版翻刻宗本校勘
2090	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻3、4	延享	4		養寿院蔵版	明版翻刻宗本校勘
2091	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻5、6	延享	4		養寿院蔵版	明版翻刻宗本校勘
2092	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻7、8	延享	4		養寿院蔵版	
2093	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻9、10	延享	4		養寿院蔵版	
2094	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻11、12	延享	4		養寿院蔵版	
2095	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻13、14	- 左子 延享	4		養寿院蔵版	
2096	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻15、16	延享	4		養寿院蔵版	
2097	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻17、18	 延享	4		養寿院蔵版	
2098	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻19、20	延享	4		養寿院蔵版	
2099	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻21、22	延享	4		養寿院蔵版	
2100	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻23、24	延享	4		養寿院蔵版	
2101	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻25、26	延享	4		養寿院蔵版	
2102	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻27、28	延享	4		養寿院蔵版	
2103	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻29、30	延享	4		養寿院蔵版	
2104	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻31	延享	4		養寿院蔵版	
2105	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻32	延享	4		養寿院蔵版	
2106	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻33	延享	4		養寿院蔵版	
2107	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻34	延享	4		養寿院蔵版	
2108	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻35、36	延享	4		養寿院蔵版	
2109	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻37、38	延享	4		養寿院蔵版	
2110	外台秘要方	げだいひようほう	王寿	巻39	延享	4		養寿院蔵版	
2111	<u>外台秘要方</u>	げだいひようほう	王寿	巻40	延享	4		養寿院蔵版	
2112	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	序目 #1 0	明、清?			本堂蔵版 本堂蔵版	
2113 2114	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう げだいひようほう	<u>王燾</u> 王燾	<u>巻1.2</u> 巻3	明、清? 明、清?			本 室 蔵 版 本 堂 蔵 版	
2114	重訂唐王燾先生外台秘要方 重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	上	<u> </u>	明、清?			本堂蔵版本堂蔵版	
2116	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻6	明、清?			本堂蔵版	
2110	主印冶工恶儿工厂口饱安儿	17720.0.07107	<u> </u>	20	ヴハ/日:			个主队队	

		1810		344	70 v± -	ı	-L 344 +H II C	1
2117	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻7	明、清?		本堂蔵版	
2118 2119	重訂唐王燾先生外台秘要方 重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう げだいひようほう	王燾	<u>巻8</u> 巻9. 10	<u>明、清?</u> 明、清?		本堂蔵版 本堂蔵版	
2119	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王壽	参5.10	明、清?		本堂蔵版	
2121	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻13	明、清?		本堂蔵版	
2122	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻14	明、清?		本堂蔵版	
2123	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻15	明、清?		本堂蔵版	
2124	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻16	明、清?		本堂蔵版	
2125	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻17	明、清?		本堂蔵版	
2126	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻18	明、清?		本堂蔵版	
2127	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻19. 20	明、清?		本堂蔵版	90 to
2128 2129	重訂唐王燾先生外台秘要方 重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう げだいひようほう	王燾	巻21 巻22	<u>明、清?</u> 明、清?		本堂蔵版本堂蔵版	眼疾
2129	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻23	明、清?		本堂蔵版	
2131	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻24, 25	明、清?		本堂蔵版	
2132	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王壽	巻26	明、清?		本堂蔵版	
2133	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻27-28	明、清?		本堂蔵版	
2134	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻29	明、清?		本堂蔵版	
2135	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻30	明、清?		本堂蔵版	
2136	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻31	明、清?		本堂蔵版	
2137 2138	重訂唐王燾先生外台秘要方 重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう げだいひようほう	<u>王燾</u> 王燾	巻32 巻33	<u>明、清?</u> 明、清?		本堂蔵版本堂蔵版	
2139	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	工 <u>元</u> 王燾	巻34	明、清?		本学蔵版	
2140	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王壽	巻35-36	明、清?		本堂蔵版	
2141	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻37-38	明、清?		本堂蔵版	
2142	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻39	明、清?		本堂蔵版	
2143	重訂唐王燾先生外台秘要方	げだいひようほう	王燾	巻40	明、清?		本堂蔵版	
2144	重訂唐王寿先生 <u>外台秘要方</u>	げだいひようほう	王寿 撰 <u>山脇東洋尚徳 校刊</u>	序目	延享	4	養寿院蔵版	竹包樓
2145	重訂唐王寿先生 外台秘要方::::	げだいひようほう	王寿 撰 山脇東洋尚徳 校刊	巻1、2	延享	4	養寿院蔵版	竹包樓
2146	重訂唐王寿先生 <u>外台秘要方</u>	げだいひようほう	王寿撰 山脇東洋尚徳 校刊	巻3、4	延享	4	養寿院蔵版	竹包樓
2147	重訂唐王寿先生 <u>外台秘要方</u>	げだいひようほう	王寿撰 山脇東洋尚徳校刊 工事報	巻5、6	延享	4	養寿院蔵版	竹包樓
2148	重訂唐王寿先生 外台秘要方 季訂康王惠先先	げだいひようほう	王寿撰 山脇東洋尚徳校刊 工事概	巻7、8	延享	4	養寿院蔵版	竹包樓
2149	重訂唐王寿先生 <u>外台秘要方</u> 重訂唐王寿先生	げだいひようほう	王寿 撰 <u>山脇東洋尚徳 校刊</u> 王寿 撰	巻9、10	延享	4	養寿院蔵版	竹包樓
2150	乗前暦王寿元王 <u>外台秘要方</u> 重訂唐王寿先生	げだいひようほう	エカ 撰 <u>山脇東洋尚徳 校刊</u> 王寿 撰	巻11、12	延享	4	養寿院蔵版	竹包樓
2151	乗引信工券ル王 <u>外台秘要方</u> 重訂唐王寿先生	げだいひようほう		巻13、14	延享	4	養寿院蔵版	竹包樓
2152	全司信工券ル王 <u>外台秘要方</u> 重訂唐王寿先生	げだいひようほう		巻15、16	延享	4	養寿院蔵版	竹包樓
2153	全司信工券ルエ 外台秘要方 重訂唐王寿先生	げだいひようほう	山脇東洋尚徳 校刊 王寿 撰	巻17、18	延享	4	養寿院蔵版	竹包樓
2154	外台秘要方 重訂唐王寿先生	げだいひようほう	山脇東洋尚徳 校刊 王寿 撰	巻19、20	延享	4	養寿院蔵版	竹包樓
2155	外台秘要方 重訂唐王寿先生	げだいひようほう	山脇東洋尚徳 校刊 王寿 撰	巻21、22	延享	4	養寿院蔵版	竹包樓
2156	外台秘要方 重訂唐王寿先生	げだいひようほう	山脇東洋尚徳 校刊 王寿 撰	巻23、24	延享	4	養寿院蔵版	竹包樓
2157	外台秘要方 重訂唐王寿先生	げだいひようほう	山脇東洋尚徳 校刊 王寿 撰	巻25、26	延享	4	養寿院蔵版	竹包樓
2158	外台秘要方 重訂唐王寿先生	げだいひようほう	山脇東洋尚徳 校刊 王寿 撰	巻27、28	延享	4	養寿院蔵版	竹包樓
2159	外台秘要方	げだいひようほう	山脇東洋尚徳 校刊	巻29、30	延享	4	養寿院蔵版	竹包樓

0100	重訂唐王寿先生	げだいひようほう	王寿 撰	* 01	7.7 古	4		養寿院蔵版	竹包樓
2160	<u>外台秘要方</u> 重訂唐王寿先生	· · ·	山 <u>脇東洋尚徳 校刊</u> 王寿 撰	巻31	延享	+			—
2161	外台秘要方	げだいひようほう	山脇東洋尚徳 校刊	巻32	延享	4		養寿院蔵版	竹包樓
2162	重訂唐王寿先生 外台秘要方	げだいひようほう	王寿 撰 山脇東洋尚徳 校刊	巻33	延享	4		養寿院蔵版	竹包樓
2163	重訂唐王寿先生 外台秘要方	げだいひようほう	王寿撰 山脇東洋尚徳校刊	巻34	延享	4		養寿院蔵版	竹包樓
2164	重訂唐王寿先生 外台秘要方	げだいひようほう	王寿撰 山脇東洋尚徳校刊	巻35、36	延享	4		養寿院蔵版	竹包樓
2165	重訂唐王寿先生 外台秘要方	げだいひようほう	王寿撰 山脇東洋尚徳校刊	巻37、38	延享	4		養寿院蔵版	竹包樓
2166	重訂唐王寿先生 外台秘要方	げだいひようほう	王寿撰 山脇東洋尚徳校刊	巻39	延享	4		養寿院蔵版	竹包樓
2167	重訂唐王寿先生 外台秘要方	げだいひようほう	王寿撰 山脇東洋尚徳校刊	巻40	延享	4		養寿院蔵版	竹包樓
2168	蘭軒外台方標記	げだいほうひょうき	伊沢蘭軒(伊澤蘭軒)						伊沢蘭軒手稿本
2169	結核 殊に肺結核	けっかく	関口蕃樹、坂口 康藏 編纂		昭和	8		診断と治療社	「診断と治療」臨時増刊
2170	血論 他	けつろん	新宮涼庭		文政	元	序		山形書店
2171	見宜翁医按	けんぎおういあん	松下見林撰	全	宝暦	9		河内屋	
2172	憲治烏噪	けんじうそう	岡敬安	巻之一(上 下)2冊	天保	2		須原屋 河内屋 他	
2173	源氏白薬金瘡秘伝書	げんじはくやくきんそうひでん しょ		1 / - 1112					写、浅見対馬守、相伝
2174	建殊録	けんしゅろく	厳恭	全	宝暦	13		衛	
2175	続建殊録	けんしゅろく	武貝徳夫 輯録		文政	8		吉田松根堂	
2176	険症百間	けんしょうひゃくかん	野村郭 序識				写		
2177	驗證百問(験証百問)	けんしょうひゃくもん	浅田宗伯 著、加藤慶寿 写	全	明治	16	_	写 勿誤堂	
2178	原診舘七則觧	げんしんかんしちそくかい	邨井杶		寛政		10		写
2179	検尿要訣	けんにょうようけつ	足立寛 訳述	完	明治			東校活版、須原 屋伊八	
2180	検尿要訣	けんにょうようけつ	足立寛 訳述					文部省官版、東 校活版	
2181	顕微鏡一覧	けんびきょういちらん	中泉正 纂集		明治	11	刊		昭和44年順天堂図書館蔵 複製(複写)
2182	顕微鏡用法	けんびきょうようほう	ヘルマンハーゲル著 柴田承桂訳述		明治	15		島村利助	
2183	原病学	げんびょうがく	邦百漢垤迩的児高耳徳 講説 松本蘭疇 筆記 (エルメレンス)	巻1-2	明治		写		3分冊
2184	原病学各論	げんびょうがくかくろん	越尓蔑連斯(エルメレンス)・ 著 三瀬諸淵・訳	巻1	明治	12		大阪公立病院蔵板 大阪書籍会 対	
2185	原病学各論	げんびょうがくかくろん	越尓蔑連斯(エルメレンス)・ 著 三瀬諸淵・訳	巻2	明治	12		大阪公立病院咸板 大阪書籍会 大阪公立病院咸	
2186	原病学各論	げんびょうがくかくろん	越尓蔑連斯(エルメレンス)・ 著 三瀬諸淵・訳	巻3	明治	12		大阪公立病院廠 板 大阪書籍会 大阪公立病院廠	
2187	原病学各論	げんびょうがくかくろん	越尓蔑連斯(エルメレンス)・ 著 三瀬諸淵・訳	巻4	明治	12		大阪公立病院劇 板 大阪書籍会 社 大阪公立病院蔵	
2188	原病学各論	げんびょうがくかくろん	越尓蔑連斯(エルメレンス)・ 著 三瀬諸淵・訳	巻5	明治	12		板 大阪書籍会	
2189	原病学各論	げんびょうがくかくろん	越尓蔑連斯(エルメレンス)・ 著 三瀬諸淵・訳	巻6	明治	12		大 大阪公立病院咸 板 大阪書籍会 大阪公立病院咸	
2190	原病学各論	げんびょうがくかくろん	越尓蔑連斯(エルメレンス)・ 著 三瀬諸淵・訳	巻7	明治	12		板 大阪書籍会	
2191	原病学各論	げんびょうがくかくろん	越尓蔑連斯(エルメレンス)・ 著 三瀬諸淵・訳	巻8	明治	12		大 大阪公业病院 板 大阪書籍会 大 大阪公业病院蔵	
2192	原病学各論	げんびょうがくかくろん	越尓蔑連斯(エルメレンス)・ 著 三瀬諸淵・訳	巻9	明治	12		大阪公立病院蔵 板 大阪書籍会 対	

293									
2194	2193	原病学各論	げんびょうがくかくろん		巻10	明治	12	板 大阪書籍会	
2195 原病学各論 けんじょうがくかくらん 差 三緒語神宗 巻12 明治 12 根 大阪音神会 大阪立政神政 表面 表面 表面 表面 表面 表面 表面 表	2194	原病学各論	げんびょうがくかくろん		巻11	明治	12	板 大阪書籍会	
2196 原病学各論 げんびょうがたかくろん	2195	原病学各論	げんびょうがくかくろん		巻12	明治	12	板 大阪書籍会	
2197	2196	原病学各論	げんびょうがくかくろん	越尓蔑連斯(エルメレンス)・	巻13	明治	12	板 大阪書籍会	
2018	2197	原病学各論	げんびょうがくかくろん	越尓蔑連斯(エルメレンス)・	巻14	明治	12	板 大阪書籍会	
200 原病学各論 (ゲルびょうがくかくみ 越水度連新(エルメレンス)・ 巻 16 明治 12 表次の当時高度 (大阪 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2198	原病学各論	げんびょうがくかくろん	越尓蔑連斯(エルメレンス)・	巻15	明治	12	板 大阪書籍会	
2020 原病学各論	2199	原病学各論	げんびょうがくかくろん	越尓蔑連斯(エルメレンス)・	巻16	明治	12	板 大阪書籍会	
201 原病学各論 げんびょうがくかくろん 差別素温別(エルメレンス) 巻18 明治 12 大阪公工病院院 法人衆書籍会 2020 日講記間 原病学各論 けんびょうがくかくろん 三脳諸温 別 田大貞 郎 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女 女	2200	原病学各論	げんびょうがくかくろん	越尓蔑連斯(エルメレンス)・	巻17	明治	12	板 大阪書籍会	
2020 日講記間 原病学各論 げんびょうがくかくみ。 三瀬神田	2201	原病学各論	げんびょうがくかくろん	越尓蔑連斯(エルメレンス)・	巻18	明治	12	大阪公立病院咸 板 大阪書籍会	
2003 日講記間 原病学各論	2202	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん	エルメレンス著	巻1	明治	9		浅倉屋書店
2204 日講記間 原病学各論	2203	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん	エルメレンス著	巻2	明治	9	大阪公立病院蔵板	浅倉屋書店
2205 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん エルメレンス等 巻4 明治 9 大阪公立病院蔵 接倉屋書店 2206 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん エルメレンス等 巻5 明治 9 大阪公立病院蔵 接倉屋書店 2207 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん 高格正純 訳 巻6 明治 9 大阪公立病院蔵 接倉屋書店 2208 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん 高格正純 訳 巻7 明治 9 大阪公立病院蔵 接倉屋書店 2209 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん 正ルメレンス 著高配正純 訳 巻8 明治 9 大阪公立病院蔵 接倉屋書店 2210 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん 正ルメレンス 著高配正純 訳 巻9 財治 9 大阪公立病院蔵 接倉屋書店 2211 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくろん 正ルメレンス 著高配正純 訳 巻1 明治 9 大阪公立病院蔵 接倉屋書店 2212 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくろん 正ルメレンス 著高配正純 訳 巻1 明治 9 大阪公立病院蔵 接倉屋書店 2214 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくろん 正ルメレンス 著高配正純 訳 巻1 明治 9 大阪公立病院蔵 接倉屋書店 2215 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくろん <td< td=""><td>2204</td><td>日講記聞 原病学各論</td><td>げんびょうがくかくろん</td><td>エルメレンス著</td><td>巻3</td><td>明治</td><td>9</td><td>大阪公立病院蔵板</td><td>浅倉屋書店</td></td<>	2204	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん	エルメレンス著	巻3	明治	9	大阪公立病院蔵板	浅倉屋書店
2206 日講記間 原病学各論 げんびょうがくかくろん	2205	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん	エルメレンス著	巻4	明治	9		浅倉屋書店
2207 日講記間 原病学各論	2206	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん	エルメレンス著	巻5	明治	9		浅倉屋書店
2208 日講記聞 原病学各論	2207	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん	エルメレンス 著	巻6	明治	9		浅倉屋書店
2210 日講記間 原病学各論 げんびょうがくかくろん エルメレンス 著	2208	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん	エルメレンス 著	巻7	明治	9	大阪公立病院蔵 板	浅倉屋書店
2210 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん エルメレンス 著 巻9 明治 9 大阪公立病院蔵 淡倉屋書店 2211 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん エルメレンス 著 巻10 明治 9 大阪公立病院蔵 淡倉屋書店 2212 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん エルメレンス 著 巻11 明治 9 大阪公立病院蔵 淡倉屋書店 2213 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん エルメレンス 著 巻12 明治 9 大阪公立病院蔵 淡倉屋書店 2214 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん エルメレンス 著 巻12 明治 9 大阪公立病院蔵 淡倉屋書店 2215 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん エルメレンス 著 声描正練 訳 巻13 明治 9 大阪公立病院蔵 淡倉屋書店 2215 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん エルメレンス 著 声描正練 正謝諸朋 合訳 巻14 明治 9 大阪公立病院蔵 淡倉屋書店 2216 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん エルメレンス 著 声描正練 三湖諸朋 合訳 巻15 明治 9 大阪公立病院蔵 淡倉屋書店 2217 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん エルメレンス 著 声描正練 三湖諸朋 合訳 巻16 明治 9 大阪公立病院蔵 淡倉屋書店 2218 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん エルメレンス 著 声描正練 三湖諸朋 合訳 巻16 明治 9 大阪公立病院蔵 淡倉屋書店 2219 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくかくろん エルメレンス 著 声描正述三潔諸語 合訳 巻17 明治 9 大阪公立病院蔵 淡倉屋書店 2219 日講記聞 原病学各論 げんびょうがくつうろん エルメレンス講義 第巻1 明治 9 大阪公立病院蔵 淡倉屋書店 2220 原病学通論 げんびょうがくつうろん 東郷エル 第巻3 明治 7 三友舎蔵版 2221 京病学通論 げんびょうがくつうろん 安藤正祖 熊全直温 第巻3 明治 7 三友舎蔵版 2221 京病学通論 げんびょうがくつうろん 安藤正祖 熊全直温 第巻3 明治 7 三友舎蔵版 2222 京病学通論 げんびょうがくつうろん 大阪公立病院蔵 京春4 5 明治 7 三友舎蔵版 2222 京病学通論 げんびようがくつうろん フルメレンス講義 第巻3 明治 7 三友舎蔵版 2223 京病学通論 げんびようがくつうろん フルメレンス講義 第巻3 明治 7 三友会蔵版 2223 京病学通論 げんびようがくつうろん フルメレンス講義 第巻3 明治 7 三友会蔵版 2224 2224 京病学通論 げんびようがくつうろん フルメレンス講義 第巻3 明治 7 三友会蔵版 2224 2225 京病等通論 げんびようがくつうろん 2224 2225	2209	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん	エルメレンス 著	巻8	明治	9		浅倉屋書店
2212 日講記聞 原病学各論	2210	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん	エルメレンス 著	巻9	明治	9	大阪公立病院蔵 板	浅倉屋書店
2212 日講記聞 原病学各論	2211	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん		巻10	明治	9	大阪公立病院蔵 板	浅倉屋書店
2213 日講記間 原病学各論	2212	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん		巻11	明治	9	大阪公立病院蔵 板	浅倉屋書店
2214 日講記間 原病学各論	2213	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん		巻12	明治	9	大阪公立病院蔵 板	浅倉屋書店
2215 日講記聞 原病学各論	2214	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん		巻13	明治	9		浅倉屋書店
2217 日講記聞 原病学各論	2215	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん		巻14	明治	9	大阪公立病院蔵 板	浅倉屋書店
2217 日講記団 原病学各論 げんびょうがくかくろん 高橋正純・三瀬諸鼎 合訳 巻17 明治 9 板 浅倉屋書店 2218 日講記団 原病学各論 げんびょうがくかくろん エルルンス 著 高橋正純・三瀬諸鼎 合訳 巻17 明治 9 大阪公立病院蔵 板 大阪公立病院蔵 板 大阪公立病院蔵 板 大阪公立病院蔵 大阪公立病院蔵 大阪公立病院蔵 大阪公立病院蔵 大阪公立病院蔵 大阪公立病院蔵 技倉屋書店 2220 原病学通論 対治重厚 記団 けんびょうがくつうろん 対治重厚 記団 けんびょうがくつうろん フェルルンス講義 安藤正胤 熊谷直温 エルルンス講義 安藤正胤 熊谷直温 エルルンス講義 安藤正胤 熊谷直温 エルルンス講義 安藤正胤 熊谷直温 エルルンス講義 安藤正胤 新春3 明治 7 三友舎蔵版 三方金書版 2221 原病学通論 けんびようがくつうろん アルルンス講義 安藤正胤 熊谷直温 エルルンス講義 安藤正胤 熊谷直温 エルルンス講義 安藤正胤 熊谷直温 エルルンス講義 安藤正胤 熊谷直温 エルルンス講義 安藤正胤 新春3 第巻4 - 5 明治 7 三方金書版	2216	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん		巻15	明治	9		浅倉屋書店
2218 日講記団 原病学各論 げんびょうがくかくろん 高橋正純・三瀬諸鼎 合訳 巻17 明治 9 板 浅層屋書店 2219 日講記団 原病学各論 げんびょうがくかくろん エルメレンス 著 高橋正純・三瀬諸鼎 合訳 巻18 明治 9 大阪公立病院蔵 板 浅倉屋書店 2220 原病学通論 対治重厚 記団 げんびょうがくつうろん エルメレンス講義 安藤正胤 熊谷直温 第巻1-2 明治 7 三友舎蔵版 2221 原病学通論 対治重厚 記団 げんびょうがくつうろん エルメレンス講義 エルメレンス講義 第巻3 明治 7 三友舎蔵版 2222 原病学通論 げんびょうがくつうろん エルメレンス講義 第巻4-5 明治 7 三友舎蔵版	2217	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん	高橋正純・三瀬諸鼎 合訳	巻16	明治	9	板	浅倉屋書店
2219 日語に宜 原病学各論	2218	日講記聞 原病学各論	げんびょうがくかくろん	エルメレンス 著 高橋正純・三瀬諸鼎 合訳	巻17	明治	9	板	浅倉屋書店
2220 対治重厚 記聞	2219		げんびょうがくかくろん	高橋正純・三瀬諸鼎 合訳	巻18	明治	9		浅倉屋書店
2221 対治重厚 記聞	2220	対治重厚 記聞	げんびょうがくつうろん	安藤正胤 熊谷直温	第巻1-2	明治	7	三友舎蔵版	
	2221		げんびょうがくつうろん	安藤正胤 熊谷直温	第巻3	明治	7	三友舎蔵版	
	2222		げんびょうがくつうろん		第巻4-5	明治	7	三友舎蔵版	

	原病学通論	181	エルメレンス講義	*****	BB 1/4			A ###F	
2223	対治重厚 記聞	げんびょうがくつうろん	安藤正胤 熊谷直温	第巻6-7	明治	7		三友舎蔵版	
2224	原病学通論 対治重厚 記聞	げんびょうがくつうろん	エルメレンス講義 安藤正胤 熊谷直温	第巻8-9 (完)	明治	7		三友舎蔵版	
2225	原病学通論	げんびょうがくつうろん	エルルンスロ授 安藤正胤筆	全9巻(5	明治	7			
2226	原病各論	げんびょうかくろん	朋百氏 口授(Pompe ポンペ) 松本順(松本良順・蘭疇) 訳筆	巻之(一)	安政年間				Ponpe von Mendervoorct (和蘭軍医日本字で朋百と書く)が安政3年~文久元 年まで長崎海軍伝習所に て医学教授をせる折の講 義。これら松本順(松本良順・蘭島)順講習生として筆 記せあもの。
2227	原病各論	げんびょうかくろん	朋百氏 ロ授(Pompe ポンペ) 松本順(松本良順・蘭疇)訳筆	巻之(二)	安政年間				
2228	原病各論	げんびょうかくろん	朋百氏 口授(Pompe ポンペ) 松本順(松本良順・蘭疇)訳筆	巻之(三)	安政年間				
2229	原病各論	げんびょうかくろん	朋百氏 ロ授(Pompe ポンペ) 松本順(松本良順・蘭疇)訳筆	巻之(四)	安政年間				
2230	原病各論	げんびょうかくろん	朋百氏 ロ授(Pompe ポンペ) 松本順(松本良順・蘭疇)訳筆	巻之(五)	安政年間				
2231	原病各論	げんびょうかくろん	朋百氏 口授(Pompe ポンペ) 松本順(松本良順・蘭疇)訳筆	巻之(六)	安政年間				
2232	原病各論	げんびょうかくろん	朋百氏 口授(Pompe ポンペ) 松本順(松本良順・蘭疇)訳筆	巻之(七)	安政年間				
2233	原病各論	げんびょうかくろん	朋百氏 口授(Pompe ボンペ) 松本順(松本良順・蘭疇)訳筆	巻之(八)	安政年間				
2234	原病各論	げんびょうかくろん	朋百氏 口授(Pompe ポンペ) 松本順(松本良順・蘭疇)訳筆 朋百氏 口授(Pompe ポンペ)	巻之(九)	安政年間				
2235	原病各論	げんびょうかくろん	松本順(松本良順・蘭疇)訳筆	巻之(十)	安政年間				
2236	原病論	げんびょうろん	フーヘラント [*] 著? ブリンキ 訳 石川遠 重訳	天			写		
2237	原病論	げんびょうろん	フー^ランド 著? ブリンキ 訳 石川遠 重訳	地			写		
2238	ケンペル、シーボルト記念 論文集	けんぺる、しーぼるときねんろ んぶんしゅう	沼田次郎 他		昭和	41		独逸亜細亜研究 協会	
2239	検脈新法	けんみゃくしんぽう	タンネル・原撰、森鼻宗次・訳 補	全		7		登龍堂蔵板 浅 井吉兵衛	
2240	玄冶薬方口解	げんややくほうくげ	岡本玄冶		寛文	4		吉野屋権兵衛開 板	
2241	六醴斉医書 8 元和紀用経	げんわきようきょう	清•程永培 編		清		刊	修敬堂蔵板、於 然室	
2242	小石家脉書	こいしけみゃくしょ	小石道有素 著		, - =		写写		
2243 2244	弘〇堂方函 紅夷外科宗伝図録	こう〇どうほうかん こういげかそうでんずろく			<u>江戸</u> 享保		- 5		色彩略図
2245	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻1	明治	4		官版泉屋市兵衛 閲 海軍軍医寮蔵版	그 작가 아무 보니
2246	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻2	明治	4		官版泉屋市兵衛 閲 海軍軍医寮蔵版	
2247	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻3	明治	4		官版泉屋市兵衛 関 海軍軍医寮蔵版	
2248	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻4	明治	4		官版泉屋市兵衛 関 海軍軍医寮蔵版	
2249	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻5	明治	4		官版泉屋市兵衛 閲 海軍軍医寮蔵版	

2250	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻6	明治	4	官版泉屋市兵衛 閲 海軍軍医寮蔵版
2251	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻7	明治	4	官版泉屋市兵衛 閲 海軍軍医察蔵版
2252	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻8	明治	4	官版泉屋市兵衛 閲 海軍軍医察蔵版
2253	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻9	明治	4	官版泉屋市兵衛 関 海軍軍医寮蔵版
2254	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻10	明治	4	官版泉屋市兵衛 閲 海軍軍医察蔵版
2255	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻11	明治	4	官版泉屋市兵衛 閲 海軍軍医察蔵版
2256	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻12	明治	4	官版泉屋市兵衛 閲 海軍軍医察蔵版
2257	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻13	明治	4	官版泉屋市兵衛 閲 海軍軍医寮蔵版
2258	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻14	明治		
2259	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻15	明治		
2260	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻16	明治		
2261	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻17	明治		
2262	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻18	明治		
2263	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻19	明治		
2264	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻20	明治		
2265	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻21	明治		
2266	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻22	明治		
2267	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻23	明治		
2268	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻24	明治		
2269	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻25	明治		
2270	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻26	明治		
2271	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻27	明治		
2272	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻28	明治		
2273	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻29	明治		
2274	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻30	明治		
2275	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻31	明治		
2276	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻32	明治		
2277	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻33	明治		

2278	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻34	明治				
2279	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻35	明治				
2280	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻36	明治				
2281	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻37	明治				
2282	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻38	明治				
2283	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻39	明治		Ì		
2284	講筵筆記	こうえんひっき	英・法沕列児(ホイラー) 講述 奥山虎章等 筆記	巻40	明治		Ì		
2285	鍼灸甲乙経	こうおつきょう	皇甫謐 撰、林億 等 校		1955			商務印書館、新 華書店	
2286	新編喉科四種	こうかししゅ	聞 具 陳 脩 園	再販	民国	26		上海 大文書局	
2287	皇漢医学叢書	こうかんいがくそうしょ	丹波元胤 等編著	総類1	中華民国	61	5月 重版	大新書局	
2288	皇漢医学叢書	こうかんいがくそうしょ	丹波元胤 等編著	総類2	中華民国	61	5月 重版	大新書局	
2289	皇漢医学叢書	こうかんいがくそうしょ	丹波元胤 等編著	総類3	中華民国	61	5月 重版	大新書局	
2290	皇漢医学叢書	こうかんいがくそうしょ	丹波元胤 等編著	総類4	中華民国	61	5月 重版	大新書局	
2291	皇漢医学叢書	こうかんいがくそうしょ	丹波元胤 等編著	内科学1	中華民国	61	5月 重版	大新書局	
2292	皇漢医学叢書	こうかんいがくそうしょ	丹波元胤 等編著	内科学2	中華民国	61	5月 重版	大新書局	
2293	皇漢医学叢書	こうかんいがくそうしょ	丹波元胤 等編著	内科学3	中華民国	61	5月 重版	大新書局	
2294	皇漢医学叢書	こうかんいがくそうしょ	丹波元胤 等編著	内科学4、 外科学	中華民国	61	5月	大新書局	
2295	皇漢医学叢書	こうかんいがくそうしょ	丹波元胤 等編著	女科学·児 科学	中華民国	61	5月 重版	大新書局	
2296	皇漢医学叢書	こうかんいがくそうしょ	丹波元胤 等編著	柳・鍼灸・治療、診断	中華民国	61	5月 重版	大新書局	
2297	皇漢医学叢書	こうかんいがくそうしょ	丹波元胤 等編著	方剤学1	中華民国	61	5月 重版	大新書局	
2298	皇漢医学叢書	こうかんいがくそうしょ	丹波元胤 等編著	方剤学2	中華民国	61	5月 重版	大新書局	
2299	皇漢医学叢書	こうかんいがくそうしょ	丹波元胤 等編著	医案•医話	中華民国	61	5月 重版	大新書局	
2300	皇漢医学叢書	こうかんいがくそうしょ	丹波元胤 等編著	薬物•論文 集	中華民国	61	5月 重版	大新書局	
2301	皇漢医学叢書、長沙證 量	こうかんいがくそうしょ ちょう さしょうい	田中栄信 編		1955		12	北京 新華書店	
2302	廣觀摘英集	こうかんてきえいしゅう	曲直瀬道三(一溪叟)		江戸中期		写		元亀元年11月16日道三64 オ の時の著作を写したもの
2303	臨床皇漢薬医方詳解	こうかんやくいほうしょうかい	藤野懿治	第7版	昭和	14	3	大洋社出版部	// // // // // // // // // // // // //
2304	南二郎先生講義(記録)	こうぎろく しゅわいげる がんかがく	シュワイケル原著	シュワイケル原著 眼科学	明治				写本
2305	南二郎先生講義(記録)	こうぎろく しゅわいげる がんかがく	シュワイゲル原著	シュワイケル原著 眼科学	明治				写本
2306	南二郎先生講義(記録)	こうぎろく しゅわいげる さん かがく	シュワイケ゛ル原著	シュワイケ ル原著 産科学	明治				写本

2307	南二郎先生講義(記録)	こうぎろく しゅわいげる しん だんがく	シュワイケ゛ル原著	シュワイケ・ル原著 診断学	明治				写本
2308	南二郎先生講義(記録)	こうぎろく しゅわいげる ひふ びょうろん	シュワイケ゛ル原著	シュワイケル原著 皮膚病論	明治				写本
2309	南二郎先生講義(記録)	こうぎろく ないかかくろん	アイヒホルスト原著	ア化ホルスト原 著内科各論 (全身病)	明治				
2310	南二郎先生講義(記録)	こうぎろく ないかかくろん	アイヒホルスト原著	ア化ホルスト原著 内科各論(血行 機諸病)	明治				
2311	南二郎先生講義(記録)	こうぎろく ないかかくろん	アイヒホルスト原著	ア化ホルスト原著 内科各論(神経 系統諸病)	明治				
2312	南二郎先生講義(記録)	こうぎろく ないかかくろん	アイヒホルスト原著	アイヒホルスト原 著伝染病	明治				
2313	高橋盛寧先生講義(記録)	こうぎろく ひうてる	ヒウテル原著	ヒウテル原 著 巻1	明治				
2314	高橋盛寧先生講義(記録)	こうぎろく ひうてる	ヒウテル原著	ヒウテル原 著 巻2	明治				
2315	高橋盛寧先生講義(記録)	こうぎろく ひうてる	ヒウテル原著	ヒウテル原 著 巻3	明治				
2316	高橋盛寧先生講義(記録)	こうぎろく ひうてる	ヒウテル原著	ヒウテル原 著 巻4	明治				
2317	田野俊貞先生講義(記録)	こうぎろく ひうてる	ヒウテル原著	ヒウテル原 著 外科各 論 頚部	明治				
2318	田野俊貞先生講義(記録)	こうぎろく ひうてる	ヒウテル原著	ヒウテル原 著 外科各 論 泌尿、 生殖	明治				
2319	田野俊貞先生講義(記録)	こうぎろく ひうてる	ヒウテル原著	ヒウテル原 著 外科通 論	明治				
2320	南二郎先生講義(記録)	こうぎろく べるつ ないかかく ろん	ベルツ原著	論	明治				
2321	南二郎先生講義(記録)	こうぎろく べるつ ないかかく	ベルツ原著	各論(泌尿器諸	明治				
2322	廣惠濟急方(広恵済急 方)	こうけいさいきゅうほう	丹波元悳 編輯	巻上	寛政			須原屋	図入
2323	廣惠濟急方(広恵済急 方)	こうけいさいきゅうほう	丹波元悳 編輯	巻中	寛政			須原屋	図入
2324	廣惠濟急方(広恵済急 方)	こうけいさいきゅうほう	丹波元悳 編輯	巻下	寛政			須原屋	図入
2325	廣恵済急方	こうけいさいきゅうほう	丹波元眞 編輯	上中下巻 全3冊	寛政	2		須原屋書肆	
2326	皇漢医学要方解説	こうけんいがくようほうかいせ つ	奥田謙藏		昭和	9		春陽堂	実験漢方医学叢書、薬方 解説編
2327	皇国医系	こうこくいけい	櫟山萬年		文久	元		三覆舍蔵	
2328	皇国医事沿革小史	こうこくいじえんかくしょうし	郭嘉四郎 編輯		明治	17		島村利助	
2329	皇国医事沿革小史	こうこくいじえんかくしょうし	郭嘉四郎 編纂	前編	明治	17		東京医事新誌局出版	
2330	皇国医事沿革小史	こうこくいじえんかくしょうし	郭嘉四郎 編纂	後編	明治	20		東京医事新誌局 出版	
2331	皇国医事大年表	こうこくいじだいねんぴょう	中野操		昭和	17	2	南江堂	
2332	皇国医事年表	こうこくいじねんぴょう	富士川游		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	35		吐鳳堂	
2333	皇国医事年表	こうこくいじねんぴょう	富士川游		明治	35	4	吐鳳堂	
2334	皇国名医伝	こうこくめいいでん	岡本保孝	巻上中下 全1冊					

-	T								
2335	皇国名医伝	こうこくめいいでん	浅田惟常(浅田宗伯)	前編 上中 下巻全3冊		6	6	勿誤薬室蔵 須 原屋他	附杏林雑話
2336	皇国名医伝	こうこくめいいでん	浅田惟常(浅田宗伯)	後編 上中 下巻全4冊	嘉永	4		"	
2337	皇国名医傳 後編	こうこくめいいでん	浅田惟常(宗白)	上巻	嘉永	4			
2338	皇国名医傳 後編	こうこくめいいでん	浅田惟常(宗白)	中巻	嘉永	4			
2339	皇国名医傳 後編	こうこくめいいでん	浅田惟常(宗白)	下巻	嘉永	4			
2340	公氏医宗玉海	こうしいそうぎょくかい	公楽 他 児玉順蔵訳	巻一	萬延	元		他	
2341	公氏医宗玉海	こうしいそうぎょくかい	公楽 他 児玉順蔵訳	巻二	萬延	元		他	
2342	公氏医宗玉海	こうしいそうぎょくかい	公楽 他 児玉順蔵訳	巻三	萬延	元		他	
2343	口歯類要	こうしるいよう	薛己 著	薛己+六種 医案の内					
2344	厚生省20年史	こうせいしょうにじゅうねんし	厚生省20年史編集委員会編		昭和	35		厚生問題研究会	
2345	講説大意代答弁*	こうせつたいいだいとうべん	伊藤大助、藤原祐慶 述	全	文政	元			
2346	口中一流書 西山流	こうちゅういちりゅうしょ せいざん りゅう			慶長	8	写	越前国西山寺	
2347	黄帝蝦墓経(衛生彙編第 1輯)	こうていがまきょう	丹波元簡 識		文政	4		敬業樂羣樓	
2348	黄帝金匱玉衡経 黄帝授三子玄女経 <u>霊臺経</u>	こうていきんきぎょくこうけい こうていじゅさんしげんじょけ い						上海涵芬樓影印	
2349	黄帝素問霊枢経	こうていそもんれいすうきょう	呉勉学 校 <u>徐鎔</u> 閲	巻1-6	明末 清初				
2350	黄帝素問霊枢経	こうていそもんれいすうきょう	呉勉学 校 徐鎔 閲	巻7-12					
2351	黄帝素問霊枢 類約註	こうていそもんれいすうるいや くちゅう	汪訊菴 輯	巻上	嘉慶	22	刊	令徳堂蔵板	
2352	黄帝素問霊枢 類約註	こうていそもんれいすうるいや くちゅう	汪訊菴 輯	巻中	嘉慶	22	刊	令徳堂蔵板	
2353	黄帝素問霊枢 類約註	こうていそもんれいすうるいや くちゅう	汪訊菴 輯	巻下	嘉慶	22	刊	令徳堂蔵板	
2354	黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	唐王冰 撰	上下 全2	1955			上海 新華書店	上海本
2355	黄帝内経素問補注釈文	こうていだいけいそもん	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻1-4				上海涵芬樓影印	
2356	黄帝内経素問補注釈文	こうていだいけいそもん	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻5-7				上海涵芬樓影印	
2357	黄帝内経素問補注釈文	こうていだいけいそもん	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻10-61 3				上海涵芬樓影印	
2358	黄帝内経素問補注釈文	こうていだいけいそもん	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻14-17				上海涵芬樓影印	
2359	黄帝内経素問補注釈文	こうていだいけいそもん	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻18-21				上海涵芬樓影印	
2360	黄帝内経素問補注釈文	こうていだいけいそもん	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻22-25				上海涵芬樓影印	
2361	黄帝内経素問補注釈文	こうていだいけいそもん	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻26-30				上海涵芬樓影印	
2362	黄帝内経素問補注釈文	こうていだいけいそもん	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻31-33				上海涵芬樓影印	
2363	黄帝内経素問補注釈文	こうていだいけいそもん	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻34-37				上海涵芬樓影印	
2364	黄帝内経素問補注釈文	こうていだいけいそもん	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻38-40				上海涵芬樓影印	
2365	黄帝内経素問補注釈文	こうていだいけいそもん	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻41-42				上海涵芬樓影印	
2366	黄帝内経素問補注釈文	こうていだいけいそもん	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻43-45				上海涵芬樓影印	
2367	黄帝内経素問補注釈文	こうていだいけいそもん	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻46-47				上海涵芬樓影印	
2368	黄帝内経素問補注釈文	こうていだいけいそもん	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻48-50				上海涵芬樓影印	
2369	黄帝内経素問	こうていだいけいそもん		巻1	寛文?				

2070	井立七四 丰田		T	* 0					
2370	黄帝内経素問	こうていだいけいそもん		巻2					
2371	黄帝内経素問	こうていだいけいそもん		巻3 巻4					
2372	黄帝内経素問	こうていだいけいそもん こうていだいけいそもん		巻5-6					
2373 2374	黄帝内経素問 黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	-	巻7					
2374	黄帝内経素問	こうていだいけいそもん		巻8(上)					
2376	黄帝内経素問	こうていだいけいそもん		巻8(下)					
2377	黄帝内経素問	こうていだいけいそもん		巻9					
	英币內柱系向	2700720170.6470		<u>ල</u> ා				京師風月堂荘座	萬暦12年周氏刊行 素問
2378	重慶補註黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	王氷・次註 林億・孫音等校正	巻1-3	寛文	2		衛門 京師風月堂荘座	次註 萬暦12年周氏刊行 素問
2379	重慶補註黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	王氷·次註 林億·孫音等校正	巻4-7	寛文	2		衛門	次註
2380	重慶補註黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	王氷・次註 林億・孫音等校正	巻8-11	寛文	2		京師風月堂荘座 衛門	萬曆12年周氏刊行 素問 次註
2381	重慶補註黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	王氷・次註 林億・孫音等校正	巻12-15	寛文	2		京師風月堂荘座 衛門	萬曆12年周氏刊行 素問 次註
2382	重慶補註黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	王氷・次註 林億・孫音等校正	巻16-19	寛文	2		京師風月堂荘座 衛門	萬曆12年周氏刊行 素問 次註
2383	重慶補註黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	王氷・次註 林億・孫音等校正	巻20-21	寛文	2		京師風月堂荘座 衛門	萬暦12年周氏刊行 素問 次註
2384	重慶補註黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	王氷・次註 林億・孫音等校正	巻22-24	寛文	2		京師風月堂荘座 衛門	萬暦12年周氏刊行 素問 次註
2385	重広補註黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	唐王冰 撰	全24巻 12	寛文	3		京師 風月堂荘 左衛門	
2386	補注黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	啓玄子次注、林億等校正、	₩ 巻1−3	 光緒	3		浙江書局	
2387	補注黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	孫兆重改誤 啓玄子次注、林億等校正、 孫兆重改誤	巻4-7	光緒	3		浙江書局	
2388	補注黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	務水里 以	巻8-11	光緒	3		浙江書局	
2389	補注黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	啓玄子次注、林億等校正、 孫兆重改誤	巻12-15	光緒	3		浙江書局	
2390	補注黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	整玄子次注、林億等校正、 孫兆重改誤	巻16-19	光緒	3		浙江書局	
2391	補注黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	啓玄子次注、林億等校正、 孫兆重改誤	巻20-21	光緒	3		浙江書局	
2392	黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	王冰 撰	上	昭和	29	12	商務印書館	
2393	黄帝内経素問	こうていだいけいそもん	王冰 撰	下		29	12	<i>''</i>	
2394	重広補註黄帝内経素問 〔宋本素問〕	こうていだいけいそもん	啓玄子 次註、林億、 孫奇·高保衡 等奉勅、校正 孫兆 重改誤	序目、第1 巻、第2巻	安政	4		江戸、岡田屋嘉 七	
2395	重広補註黄帝内経素問 〔宋本素問〕	こうていだいけいそもん	啓玄子 次註、林億、 孫竒・高保衡 等奉勅、校正 孫兆 重改誤	巻3-5	安政	4		江戸、岡田屋嘉 七	
2396	重広補註黄帝内経素問 〔宋本素問〕	こうていだいけいそもん	啓玄子 次註、林億、 孫奇·高保衡 等奉勅、校正 孫兆 重改誤	巻6-8	安政	4		江戸、岡田屋嘉 七	
2397	重広補註黄帝内経素問 〔宋本素問〕	こうていだいけいそもん	啓玄子 次註、林億、 孫奇·高保衡 等奉勅、校正 孫兆 重改誤	巻9-11	安政	4		江戸、岡田屋嘉 七	
2398	重広補註黄帝内経素問 〔宋本素問〕	こうていだいけいそもん	啓玄子 次註、林億、 孫竒·高保衡 等奉勅、校正 孫兆 重改誤	巻12-14	安政	4		江戸、岡田屋嘉 七	
2399	重広補註黄帝内経素問 〔宋本素問〕	こうていだいけいそもん	整玄子 次註、林億、 孫奇·高保衡 等奉勅、校正 孫兆 重改誤	巻15-18	安政	4		江戸、岡田屋嘉 七	
2400	重広補註黄帝内経素問 〔宋本素問〕	こうていだいけいそもん	啓玄子 次註、林億、 孫竒·高保衡 等奉勅、校正 孫兆 重改誤	巻19-20	安政	4		江戸、岡田屋嘉 七	
2401	重広補註黄帝内経素問 〔宋本素問〕	こうていだいけいそもん	幣玄子 次註、林億、 孫奇·高保衡 等奉勅、校正 孫兆 重改誤	巻21	安政	4		江戸、岡田屋嘉 七	

	T	1	啓玄子 次註、林億、	1				1	1
2402	重広補註黄帝内経素問 〔宋本素問〕	こうていだいけいそもん	孫帝·高保衡 等奉勅、校正 孫兆 重改誤	巻22-24	安政	4		江戸、岡田屋嘉 七	
2403	補注黄帝内経素問 遺篇	こうていだいけいそもん いへ ん	啓玄子次注、林億等校正、 孫兆重改誤	巻22-24	光緒	3		浙江書局	
2404	補注黄帝内経 霊枢	こうていだいけいそもん れい すう	啓玄子次注、林億等校正、 孫兆重改誤	巻1-4	光緒	3		浙江書局	
2405	補注黄帝内経 霊枢	こうていだいけいそもん れい	啓玄子次注、林億等校正、 孫兆重改誤	巻5-8	光緒	3		浙江書局	
2406	補注黄帝内経 霊枢	こうていだいけいそもん れいすう	啓玄子次注、林億等校正、 孫兆重改誤	巻9-12	光緒	3		浙江書局	
2407	黄帝内経素問遺篇	こうていだいけいそもんいへん	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻1-5				上海涵芬樓影印	
2408	黄帝内経素問諺解	こうていだいけいそもんげんか い		巻1之2- 3	寛保	4		京師 芳野屋作 十郎 風月荘左衛門	
2409	黄帝内経素問諺解	こうていだいけいそもんげんか い		巻2					
2410	黄帝内経素問諺解	こうていだいけいそもんげんかい		巻3之1- 2					
2411	黄帝内経素問諺解	こうていだいけいそもんげんかい		巻4之1- 2					
2412	黄帝内経素問諺解	こうていだいけいそもんげんか い		巻5之1- 2					
2413	黄帝内経素問諺解	こうていだいけいそもんげんか い		巻6					
2414	黄帝内経素問諺解	こうていだいけいそもんげんか い		巻7之1- 2					
2415	黄帝内経素問諺解	こうていだいけいそもんげんか い		巻8之1					
2416	黄帝内経素問諺解	こうていだいけいそもんげんか い		巻8之3					
2417	黄帝内経素問諺解	こうていだいけいそもんげんか い		巻9之1					
2418	黄帝内経素問諺解	こうていだいけいそもんげんか い		巻9之2					
2419	黄帝素問霊枢集註	こうていだいけいそもんれいすうしっちゅう	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻8-15				上海涵芬樓影印	
2420	黄帝素問霊枢集註	こうていだいけいそもんれいすうしっちゅう	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻16-23				上海涵芬樓影印	
2421	黄帝内経素問霊枢合編	こうていだいけいそもんれすう ごうへん	馬元台 張隠庵 訳注	再版	民国	62		台北市 台聯国風出版社	
2422	黄帝内経太素	こうていだいけいたいそ	楊上善撰註		1955			北京 新華書店	
2423	黄帝内経太素	こうていだいけいたいそ		巻之27 1 冊	文政	3			
2424	黄帝内経霊枢	こうていだいけいれいすう		全24巻 6	寛文				
2425	黄帝内経霊枢	こうていだいけいれいすう		巻1	寛文?			_	
2426	黄帝内経霊枢	こうていだいけいれいすう		巻2					
2427	黄帝内経霊枢	こうていだいけいれいすう		巻3-4	<u> </u>				
2428	黄帝内経霊枢	こうていだいけいれいすう	·	巻5-6					`
2429	黄帝内経霊枢	こうていだいけいれいすう		巻7一8					
2430	黄帝内経霊枢	こうていだいけいれいすう		巻9					* F40 5 B 5 N 6
2431	新刊黄帝内経霊枢	こうていだいけいれいすう	王氷・次註 林億・孫音等校正	巻1-7	寛文	2		京師風月堂荘座	萬暦12年周氏刊行 素問次註
2432	新刊黄帝内経霊枢	こうていだいけいれいすう	王氷・次註 林億・孫音等校正	巻8-115	寛文	2		京師風月堂荘座衛門	萬暦12年周氏刊行素問次註
2433	新刊黄帝内経霊枢	こうていだいけいれいすう	王氷・次註 林億・孫音等校正	巻16-24	寛文	2		京師風月堂荘座 衛門	萬曆12年周氏刊行 素問 次註
2434	黄帝内経霊枢略 黄帝素問霊枢集註	こうていだいけいれいすうりゃ く	啓玄子 次注、林億 校正 孫兆重改誤	巻1-7				上海涵芬樓影印	
2435	黄帝秘傳経脉発揮	こうていひでんけいみゃくはっ き	饗庭東庵	巻1-4			写		浅倉屋

		こうていひでんけいみゃくはっ							
2436	黄帝秘傳経脉発揮	a	饗庭東庵	巻5-7			写		浅倉屋
2437	新刊 黄帝明堂灸経	こうていめいどうきゅうきょう		上中下全1 冊 重版	慶安	2			
2438	新刊黄帝明堂灸経	こうていめいどうきゅうきょう			萬治	2		武村市兵衛	
2439	新刊黄帝明堂灸経	こうていめいどうきゅうきょう		巻上中下	慶長				慶長古活字版
2440	新刊黄帝明堂灸経	こうていめいどうきゅうきょう		全 上中下(1冊)	慶安	2			
2441	紅毛外科方書	こうもうげかほうしょ		乾	江戸		写		
2442	紅毛外科方書	こうもうげかほうしょ		坤	江戸		写		
2443	紅毛外科油集	こうもうげかゆしゅう	楢林	龍(巻5)				西家蔵 複写版	
2444	紅毛新流膏薬方書	こうもうしんりゅうこうやくほう しょ					写	自準亭蔵	京都白州堂
2445	紅毛内外秘書口伝	こうもうないがいひしょくでん	末松重次 直伝		江戸末		写		浅倉屋 肥前長崎住末松重次 直伝巻子本 水晶軸
2446	紅毛秘事記	こうもうひじき	吉雄永章 訳 時岡永義 改訂				写		
2447	(紅毛)外科療治集	こうもうへかりょうじしゅう	中村宗璵 著	巻1	貞享	元		京二条 山本長兵衛	浅倉屋
2448	(紅毛)外科療治集	こうもうへかりょうじしゅう	中村宗璵 著	巻2 巻 3,4欠	貞享	元		京二条 山本長兵衛	浅倉屋
2449	(紅毛)外科療治集	こうもうへかりょうじしゅう	中村宗璵 著	巻5 上	貞享	元		京二条 山本長兵衛	浅倉屋
2450	(紅毛)外科療治集	こうもうへかりょうじしゅう	中村宗璵 著	巻5 下	貞享	元		京二条 山本長兵衛	浅倉屋
2451	紅毛方書	こうもうほうしょ					写		
2452	紅毛流膏薬之書	こうもうりゅうこうやくのしょ	吉雄永純 訳				写		
2453	紅毛流膏薬煉書並秘伝	こうもうりゅうこうやくれんしょ ならびにひでん	上田元智 撰		寛政	2	写		
2454	紅毛流水薬方書(秘伝書)	こうもうりゅうすいやくほうしょ	成秀館吉雄				写		成秀館余塩育萬伝書
2455	紅毛レストレールノ図	こうもうれすとれ一るのず					写		
2456	香薬事	こうやくじ			江戸初			槙尾平等心王印	浅倉屋
2457	膏薬方(南蛮 栗崎流外 科)	こうやくほう	元暢 写						浅倉屋
2458	合薬房方譜	ごうやくぼうほうふ			江戸		写		
2459	合薬房方譜	ごうやくぼうほうふ			江戸末		写		
2460	合類薬種名寄帳	ごうるいやくしゅなよせちょう	浪華 芳菊堂 本郷正豊教	巻1	正徳	5			
2461	<u>合類薬種名寄帳</u>	ごうるいやくしゅなよせちょう	(本郷正豊 叙)	.,,	正徳	4		浪華、芳菊堂	
2462	紅爐點雪	こうろてんせつ	龔居中 輯	巻1-4	道光	20		平遠樓蔵版	
2463	皇和医林伝	こうわいりんでん	鶴山、畑維龍	乾坤 全2 冊					竹岡友仙氏旧蔵 鶴山、畑 維龍 自筆稿本
2464	精校古今医案按	こきんいあんあん	嘉善兪震東扶 纂輯	巻1	光緒	9		上海 会文堂書 局印行	
2465	精校古今医案按	こきんいあんあん	嘉善兪震東扶 纂輯	巻2	光緒	10		上海 会文堂書 局印行	
2466	精校古今医案按	こきんいあんあん	嘉善兪震東扶 纂輯	巻3	光緒	11		上海 会文堂書 局印行	
2467	精校古今医案按	こきんいあんあん	嘉善兪震東扶 纂輯	巻4	光緒	12		上海 会文堂書 局印行	
2468	精校古今医案按	こきんいあんあん	嘉善兪震東扶 纂輯	巻5	光緒	13		上海 会文堂書 局印行	
2469	精校古今医案按	こきんいあんあん	嘉善兪震東扶 纂輯	巻6	光緒	14		上海 会文堂書 局印行	
2470	精校古今医案按	こきんいあんあん	嘉善兪震東扶 纂輯	巻7	光緒	15		上海 会文堂書 局印行	
2471	精校古今医案按	こきんいあんあん	嘉善兪震東扶 纂輯	巻8	光緒	16		上海 会文堂書 局印行	

2472	精校古今医案按	こきんいあんあん	嘉善兪震東扶 纂輯	巻9	光緒	17		上海 会文堂書 局印行	
2473	精校古今医案按	こきんいあんあん	嘉善兪震東扶 纂輯	巻10	光緒	18		上海 会文堂書	
2474	国医指南	こくいしなん	李涵馥 編著	14版	民国	26		局印行 工海 初又1L音	昭和17年
2475	国医薬物学研究	こくいやくぶつけんきゅう	清水藤太郎	1 7/1/2	N I	16	5	東京 廣川書店	PH1H17-T
2476	国史医言鈔	こくしいげんしょう	吉田憲徳 纂輯	巻1	嘉永	5	-	山芸寸人火即	
2477	国史医言鈔	こくしいげんしょう	吉田憲徳 纂輯	巻2	嘉永	5		出票守又次即	
2478	国史医言鈔	こくしいげんしょう	吉田憲徳 纂輯	巻3	嘉永	5		出雲守又次即	
2479	国史医言鈔	こくしいげんしょう	吉田憲徳 纂輯	巻4	嘉永	5		出芸寸又次即	
2480	国字医叢	こくじいそう	香月啓益 編述	全5巻 5冊	元文	2		東都竹包楼、柳 枝軒 佐々木揔	
2481	王宇泰先生訂補古今医 鑑	ここんいかん	韓信 纂輯 王宇泰 撰	巻1	明暦	2		天王寺屋権七	
2482	王宇泰先生訂補古今医 鑑	ここんいかん	韓信 纂輯 王宇泰 撰	巻2	明暦	2		天王寺屋権七	
2483	王宇泰先生訂補古今医 <u>鑑</u>	ここんいかん	韓信 纂輯 王宇泰 撰	巻3	明暦	2		天王寺屋権七	
2484	王宇泰先生訂補古今医 <u>鑑</u>	ここんいかん	韓信 纂輯 王宇泰 撰	巻4	明暦	2		天王寺屋権七	
2485	王宇泰先生訂補古今医 鑑	ここんいかん	韓信 纂輯 王宇泰 撰	巻5	明暦	2		天王寺屋権七	
2486	王宇泰先生訂補古今医 <u>鑑</u>	ここんいかん	韓信 纂輯 王宇泰 撰	巻6	明暦	2		天王寺屋権七	
2487	王宇泰先生訂補古今医 鑑	ここんいかん	韓信 纂輯 王宇泰 撰	巻7	明暦	2		天王寺屋権七	
2488	王宇泰先生訂補古今医 <u>鑑</u>	ここんいかん	韓信 纂輯 王宇泰 撰	巻8	明暦	2		天王寺屋権七	
2489	王宇泰先生訂補古今医 鑑	ここんいかん	韓信 纂輯 王宇泰 撰	巻9	明暦	2		天王寺屋権七	
2490	王宇泰先生訂補古今医 鑑	ここんいかん	韓信 纂輯 王宇泰 撰	巻10	明暦	2		天王寺屋権七	
2491	王宇泰先生訂補古今医 鑑	ここんいかん	韓信 纂輯 王宇泰 撰	巻11	明暦	2		天王寺屋権七	
2492	王宇泰先生訂補古今医 鑑	ここんいかん	韓信 纂輯 王宇泰 撰	巻12	明暦	2		天王寺屋権七	
2493	王宇泰先生訂補古今医 鑑	ここんいかん	韓信 纂輯 王宇泰 撰	巻13	明暦	2		天王寺屋権七	
2494	王宇泰先生訂補古今医 鑑	ここんいかん	韓信 纂輯 王宇泰 撰	巻14	明暦	2		天王寺屋権七	
2495	王宇泰先生訂補古今医	ここんいかん	韓信 纂輯 王宇泰 撰	巻15	明暦	2		天王寺屋権七	
2496	王宇泰先生訂補古今医 鑑	ここんいかん	韓信 纂輯 王宇泰 撰	巻16	明暦	2		天王寺屋権七	
6050	古今医鑑	ここんいかん	龔信·龔廷賢 撰		1991			エンタプライズ(#	和刻漢籍医書集成
2497	古今偽書考	ここんぎしょこう	姚首源際恒		文政	5			77 hh
2498	重訂 古今方彙	ここんほうい		改刻板	文化	5			延亨2年 健齋甲賀通元、 重訂の序あり、 古今の処方百数十種を記
2499	重訂古今方彙	ここんほうい		第7刻	文久	2			
2500	古今名医 奇病治法三 百種	ここんめいい きびょうちほうさんびゃくしゅ	陳景岐 編		民国			上海 中西書局	
2501	古今名医図	ここんめいいず							古版

2502 古今名医類案										
古今名医類案	2502	古今名医類案	ここんめいいるいあん		序目·巻1	寛文	元		行	竹包樓
古今名医類案	2503	古今名医類案	ここんめいいるいあん		巻2	寛文	元		野田庄右衛門板	竹包樓
空の 古今名医類案	2504	古今名医類案	ここんめいいるいあん		巻3	寛文	元		烏丸通 野田庄右衛門板	竹包樓
2506 古今名医類案	2505	古今名医類案	ここんめいいるいあん		巻4	寛文	元		烏丸通 野田庄右衛門板	竹包樓
2507 古今名医類案	2506	古今名医類案	ここんめいいるいあん		巻5	寛文	元		烏丸通 野田庄右衛門板	竹包樓
古今名医類案	2507	古今名医類案	ここんめいいるいあん		巻6	寛文	元		野田庄右衛門板	竹包樓
2519 古今名医類案	2508	古今名医類案	ここんめいいるいあん		巻7	寛文	元		野田庄右衛門板行	竹包樓
古今名医類案	2509	古今名医類案	ここんめいいるいあん		巻8	寛文	元		野田庄右衛門板 行	竹包樓
2511 古今名医類案	2510	古今名医類案	ここんめいいるいあん		巻9	寛文	元		野田庄右衛門板 行	竹包樓
2512 古今名医類案	2511	古今名医類案	ここんめいいるいあん		巻10	寛文	元		野田庄右衛門板 行	竹包樓
2513 古今名医類案	2512	古今名医類案	ここんめいいるいあん		巻11	寛文	元		野田庄右衛門板 行	竹包樓
2515 古今幼科摘要	2513	古今名医類案	ここんめいいるいあん		巻12		元		野田庄右衛門板	竹包樓
2515 古今幼科摘要	2514	古今幼科摘要	ここんようかてきよう	下津寿泉 選述		宝永	6		序刊	
2516 古書医言 こしよいげん 百金果利(古金鳥利) 至4巻 4冊 又化 11 兵衛書林他 兵衛書林他 日本恒斉 写 日本恒子 所分 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒斉 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒斉 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒斉 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒斉 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 写 日本恒子 日本恒子 写 日本日子 日本日子 写 日本日子 写 日本日子 写 日本日子 写 日本日子 写 日本日子 写 日本日子 日本日子 日本日子 日本日子 日本日子 日本日子 日本日子 日本	2515	古今幼科摘要	ここんようかてきよう	下津寿泉 選述			6	序		
2517 訳話古書医言* こしるいえん 四勝道 訳 昭和 25 1 刊行会 限定1十部 日本恒斉 写 日本恒斉 写 日本恒斉 写 日本恒斉 写 日本恒斉 写 日本恒斉 写 日本恒子 日本恒子 写 日本一日子 「日本一日子 写 日本一日子 写 日本一日子 写 日本一日子 「日子」 日本一日子 写 日本一日子 写 日本一日子 写 日本一日子 写 日本一日子 「日子」 日本一日子 「日子」 日本一日子 写 日本一日子 写 日本一日子 写 日本一日子 「日本一日」 日本一日子 写 日本一日子 写 日本一日子	2516	古書医言	こしょいげん	吉益東洞(吉益為則)	全4巻 4冊		11		兵衛書林他	
2518 古事類苑	2517	訳註古書医言*	こしょいげん	西勝造 訳		昭和	25	1		限定1千部
2520 五臓図畫 ごぞうずが 楓紅堂三豕達良 安永 4 写 木箱入巻子装10(彩色) 2521 古代医術と分娩者 こだいいじゅつとぶんべんこう 巴陵宣祐 訳著 2版 昭和 8 武侠社 2522 古代医道史 草稿 こだいいどうし そうこう 今村 了庵 巻子軸装 人民衛生出版社 人民衛生出版社 2523 古代疾病名候疏義 こだいしっぺいめいこうしょぎ 余雲岫 編著 昭和 28 12 人民衛生出版社 中国語 2524 古代中国の性理学(医学叢書 No.153) こだいちゅうごくのせいりがく 山原太明 山原太明 1954 医学書院 No.5 ? Library No.153 2525 古代の医療 こだいのいりょう 久米幸夫 昭和 48 いわき市医師会 平支部総会特別 講演 講演 2527 五大論 ごだいろん 浅井九皐 安政 2 山本恒斉 写 2528 後藤良山先生碑銘行状 ごとうごんぞんせんせいひめいぎょうじょう 香川修徳 述 江戸 江戸 山本恒斉 写 2529 古寿 こほうけんようがんそんぼうらぶんりょうここようり 吉益東洞(吉益為則) 第3刊 文政 裏笈堂英平吉板 2530 古方條理 こほうじんようにようり 能を偿玄視 乾 享和 2 大和屋久兵衛					刀技部32		_	12	内外書籍 古事	
2521 古代医術と分娩考 こだいいじゅつとぶんべんこう 巴陵宣祐 訳著 2版 昭和 8 武侠社 2522 古代医道史 草稿 こだいいどうし そうこう 今村 了庵 巻子軸装 昭和 28 人民衛生出版社 井上書店 2523 古代疾病名侯疏義 こだいしつべいめいこうしょぎ 余雲岫 編著 昭和 28 12 人民衛生出版社 中国語 2524 古代疾病名侯疏義 こだいしつべいめいこうしょぎ 余雲岫 28 12 人民衛生出版社 中国語 2525 古代中国の性理学(医学叢書 こだいちゅうごくのせいりがく 山原太明 1954 医学書院 いわき市医師会 平支部総会特別 清演 1954 日本恒斉 写 1954 日本恒子 写 1954 日本恒子 写 1954 日本恒子 写 1954 日本恒子 写 1954 日本恒子 写 1954 日本恒子 写 1954 日本恒子 写 1954 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本										
2522 古代医道史 草稿 こだいいどうし そうこう 今村 了庵 巻子軸装 日本 大民衛生出版社 影印 新華書店 井上書店 2523 古代疾病名侯疏義 こだいしつべいめいこうしょぎ 余雲岫 編著 昭和 28 人民衛生出版社 影印 新華書店 中国語 2524 古代疾病名候疏義 こだいしつべいめいこうしょぎ 余雲岫 第二 会雲岫 28 12 人民衛生出版社 影印 新華書店 中国語 2525 古代中国の性理学(医学叢書 No.153) こだいちゅうごくのせいりがく 山原太明 山原太明 1954 医学書院 No.5 ? Library No.15公 2526 古代の医療 こだいのいりょう ストンちのいりょう 久米幸夫 昭和 48 平支部総会特別 講演 山本恒斉 写 2527 五大論 後藤良山先生碑銘行状 ごだいろん ことうこんさんせんせいのいがぎょうじょう 「古方兼用丸散方 附 分 量者 浅井九皐 「古方東用丸散方 附 分 日まうけんようがんさんほうふぶんりょうこう 「古益東洞(古益為則) 第3刊 文政 萬笈堂英平吉板 2530 古方條理 にほうじょうり 熊埜愷玄硯 乾 享和 2 大和屋久兵衛				楓紅堂三豕達艮				写		木箱入巻子装10(彩色)
2523 古代疾病名侯疏義 こだいしっぺいめいこうしょぎ 余雲岫 編著 昭和 28 人民衛生出版社 影印 新華書店 2524 古代疾病名侯疏義 こだいしっぺいめいこうしょぎ 余雲岫 28 12 人民衛生出版社 影印 新華書店 2525 古代中国の性理学(医学叢書 No.153) こだいちゅうごくのせいりがく 山原太明 1954 医学書院 No.5 ? Library No.153 2526 古代の医療 こだいのいりょう 久米幸夫 昭和 48 平支部総会特別講演 2527 五大論 ごだいろん 浅井九皐 安政 2 山本恒斉写 2528 後藤良山先生碑銘行状 ごとうごんざんせんせいひめいぎょうじょう 香川修徳 述 江戸 2529 古方兼用丸散方 附 分量者 「ほうけんようがんさんぼうふぶんりょうこう 青益東洞(吉益為則) 第3刊 文政 8 萬笈堂英平吉板 2530 古方條理 にほうじょうり 熊埜愷玄硯 乾 享和 2 大和屋久兵衛						昭和	8		武侠社	
2524 古代疾病名候疏義 こだいしつべいめいこうしょぎ 余雲岫 編者 昭和 28 影印 新華書店 12 人民衛生出版社 中国語 1954 医学書院 No.5 ? Library No.153 1954 E	2522	古代医道史 草稿	こだいいどうし そうこう		巻子軸装					井上書店
2524 古代疾病名候疏義 こだいしつぺいめいこうしょぎ 余雲岫 28 12 人民衛生出版社 中国語 2525 古代中国の性理学(医学叢書 No.153) こだいちゅうごくのせいりがく 山原太明 1954 医学書院 No.5 ? Library No.15公 2526 古代の医療 こだいのいりょう 久米幸夫 昭和 48 中国語 No.5 ? Library No.15公 2527 五大論 ごだいろん (法井九皇 安政 2 江戸 (本方) (本方) (本人) (本人) (本人) (本人) (本人) (本人) (本人) (本人	2523	古代疾病名侯疏義	こだいしっぺいめいこうしょぎ	余雲岫 編著		昭和	28			
2526 古代の医療	2524		こだいしっぺいめいこうしょぎ	余雲岫			28	12		中国語
2526 古代の医療 こだいのいりょう 久米幸夫 昭和 48 平支部総会特別 講演 2527 五大論 ごだいろん 浅井九皐 安政 2 2528 後藤良山先生碑銘行状 ごたうごんざんせんせいひめいぎょうじょう 香川修徳 述 江戸 2529 古方第用丸散方 附 分量者 コほうけんようがんさんほうふぶんりょうこう 重考 吉益東洞(吉益為則) 第3刊 文政 8 萬笈堂英平吉板 2530 古方條理 こほうじょうり 熊埜愷玄硯 乾 享和 2 大和屋久兵衛	2525		こだいちゅうごくのせいりがく	山原太明		1954				No.5 ? Library No.153
2528 後藤良山先生碑銘行状 ごとうごんざんせんせいひめいぎょうじょう 香川修徳 述 江戸 2529 古方兼用丸散方 附 分量者 こほうけんようがんさんぼうふぶんりょうこう 吉益東洞(吉益為則) 第3刊 文政 8 萬笈堂英平吉板 2530 古方條理 こほうじょうり 熊埜愷玄硯 乾 享和 2 大和屋久兵衛	2526	古代の医療	こだいのいりょう	久米幸夫		昭和	48		平支部総会特別	
2528 後藤良山先生碑銘行状 ごとうごんざんせんせいひめいぎょうじょう 香川修徳 述 江戸 2529 古方兼用丸散方 附 分量者 こほうけんようがんさんぼうふぶんりょうこう 吉益東洞(吉益為則) 第3刊 文政 8 萬笈堂英平吉板 2530 古方條理 こほうじょうり 熊埜愷玄硯 乾 享和 2 大和屋久兵衛	2527	五大論	ごだいろん	浅井九皐		安政	2			山本恒斉 写
2529 量考 □はつけんよつかんさんはつふふんりょつこつ 古金泉洞(古金鳥則) 第3刊 又政 8	2528	後藤艮山先生碑銘行状	ごとうごんざんせんせいひめいぎょうじょう	香川修徳 述		江戸				
2530 古方條理 こほうじょうり 熊埜愷玄硯 乾 享和 2 大和屋久兵衛 2531 古方條理 こほうじょうり 熊埜愷玄硯 坤 享和 2 大和屋久兵衛	2529		こほうけんようがんさんぽうふぶんりょうこう	吉益東洞(吉益為則)	211-		8		萬笈堂英平吉板	
2531 古方條理 こほうじょうり 熊埜愷玄硯 坤 享和 2 大和屋久兵衛	2530	古方條理	こほうじょうり		乾		2		大和屋久兵衛	
	2531	古方條理	こほうじょうり	熊埜愷玄硯	坤	享和	2		大和屋久兵衛	

2532	古方選	こほうせん	小野常建 輯		宝暦	11			
2533	古方撰	こほうせん	伊藤玄章	(全十五巻 合)	天保	4			(序)天保4
2534	古方茶説	こほうちゃせつ	小野蘭山 宇治田郁泰亮 著	巻上	寛政	7		橘板堂 静修園蔵	浅倉屋
2535	古方茶説	こほうちゃせつ	小野蘭山 宇治田郁泰亮 著	巻下	寛政	7		橘板堂 静修園蔵	浅倉屋
2536	古方便覧	こほうびんらん	吉益東洞·閱 六角毅夫·筆	再版	文化	3		柳原喜兵衛	初版 天明2年
2537	古方便覧	こほうびんらん	吉益東洞 著	上	天明	2			
2538	古方便覧	こほうびんらん	吉益東洞 著	下	天明	3			
2539	古方分量考	こほうぶんりょうこう	立花貞庵		寛政	5		瑞玉堂 出雲寺 和泉椽	
2540	古方薬議	こほうやくぎ	浅田惟常(浅田宗伯)	巻1-3					加藤写
2541	古方薬説	こほうやくせつ	小野蘭山 鑑定 宇治田郁泰亮 著	乾	寛政	7		再昌軒、橘枝堂	静修園蔵の印あり
2542	古方薬説	こほうやくせつ	小野蘭山 鑑定 宇治田郁泰亮 著	坤	寛政	7		再昌軒、橘枝堂	
2543	古方薬品考(増補)	こほうやくひんこう	内藤蕉園	巻1	天保	13		文泉堂	
2544	古方薬品考(増補)	こほうやくひんこう	内藤蕉園	巻2	天保	13		文泉堂	
2545	古方薬品考(増補)	こほうやくひんこう	内藤蕉園	巻3	天保	13		文泉堂	
2546	古方薬品考(増補)	こほうやくひんこう	内藤蕉園	巻4	天保	13		文泉堂	
2547	古方薬品考(増補)	こほうやくひんこう	内藤蕉園	巻5	天保	13		文泉堂	
2548	小森先生経験方抜書	こもりせんせいけいけんほう ぬきがき	宮永正純 撰		嘉永	元	写	新編眼目秘要集	
2549	虎狼痢(コレラ)治準	これらちじゅん	緒方洪庵 訳述		安政	4		適々齋蔵 須原 屋 他	
2550	マーゼレン病説、コレラ病説 合冊	これらびょうせつ まーぜれんびょうせつ			明治		写	天真堂 記	
2551	コレラ病論	これらびょうへん	新宮涼民、涼閣 訳	前編	安政	5		寧寿堂活版	涼民は涼庭の養子、涼閣 は義子
2552	虎列刺病論	これらびょうろん	高橋正純		明治	10		日新亭蔵 松村、島村	
2553	虎列刺予防諭解*	これらよぼうゆかい	内務省 社寺局 衛生局 編		明治	13		内務省	
2554	虎列刺豫防諭解	これらよぼうゆかい	内務省、寺社、衛生局 編		明治	13		社寺局出版	
2555	虎列刺予防論解*	これらよぼうろんかい	内務省社寺衛生局 編輯		明治	13		内務省社寺局	
2556	五労自療法(百病自療 叢書)	ごろうじりょうほう	朱振聲 編著	重	民国	25		上海 大衆書局	昭和11年
2557	艮山先生行餘医言	こんさんせんせいこうよいけ		巻上下	江戸		写		
2558	工斯内篇	こんすぶるっくないへん	独・工斯貌爾觚(コンスブルッ ク)著 蘭・〇 辺 訳述	外篇 巻5			写		
2559	工斯内篇	こんすぶるっくないへん	独・工斯貌爾觚(コンスブルック)著 蘭・〇 辺 訳述	内篇 巻9			写		
2560	工斯内篇	こんすぶるっくないへん	独・工斯貌爾觚(コンスブルック)著 蘭・〇 辺 訳述	外篇 巻 9、10			写		
2561	工斯内篇	こんすぶるっくないへん	独・工斯貌爾觚(コンスブルック)著 蘭・〇 辺 訳述	外篇 巻1 1、12			写		
2562	工斯内篇•外篇 1	こんすぶるっくないへんがいへ ん	独・工斯貌爾觚(コンスブルック)著 蘭・〇 辺 訳述	内篇 巻 1、外篇 巻1			写		
2563	工斯内篇·外篇 2	こんすぶるっくないへんがいへ ん	独・工斯貌爾觚(コンスブルック)著 蘭・〇 辺 訳述	内篇 巻 2、外篇 巻2			写		

			YL - #F於亦加 /_ \ コギュ	中华 米 「					
2564	工斯内篇・外篇 3	こんすぶるっくないへんがいへ	独・工斯貌爾觚(コンスブルッ ク)著	内篇 巻 3、外篇			写		
2304	工別内扁・クト扁 3	6	がる 辺 訳述	3、71届			- 7		
2565	公氏医宗玉海	こんらじーしいそうぎょっかい	公楽地(コンラジー) 著	参 3	万延	元		慥慥斎蔵版	
2303	公氏医示玉海	こんらし一しいそうきょうかい	児玉順蔵 重訳	仓!	刀延	76			
2566	公氏医宗玉海	こんらじーしいそうぎょっかい	公楽地(コンラジー) 著 児玉順蔵 重訳	巻2	万延	元		慥慥斎蔵版	
2567	公氏医宗玉海	こんらじーしいそうぎょっかい	公楽地(コンラジー) 著 児玉順蔵 重訳	巻3	万延	元		慥慥斎蔵版	
2568	濟陰綱目	さいいんこうもく	武之望 撰 汪淇注、張志聴 校	巻1	宝永	7		恒心堂 湯口弥三郎鋟版	
2569	濟陰綱目	さいいんこうもく	武之望 撰	巻2-3	宝永	7		恒心堂	
2570	濟陰綱目	さいいんこうもく	汪淇注、張志聴 校 武之望 撰	巻4-6	宝永	7		湯口弥三郎鋟版 恒心堂	
-			汪 <u>淇注、張志聴校</u> 武之望撰	_		7		<u>湯口弥三郎鋟版</u> 恒心堂	
2571	濟陰綱目	さいいんこうもく	汪淇注、張志聴 校 武之望 撰	巻7-8	宝永	-		湯口弥三郎鋟版 恒心堂	
2572	濟陰綱目	さいいんこうもく	汪淇注、張志聴 校	巻9-10	宝永	7		湯口弥三郎鋟版	
2573	濟陰綱目	さいいんこうもく	武之望 撰 汪淇注、張志聴 校	巻11-12	宝永	7		恒心堂 湯口弥三郎鋟版	
2574	濟陰綱目	さいいんこうもく	武之望 撰 汪淇注、張志聴 校	巻13	宝永	7		恒心堂 湯口弥三郎鋟版	
2575	濟陰綱目	さいいんこうもく	武之望 撰 汪淇注、張志聴 校	巻14	宝永	7	_	恒心堂 湯口弥三郎鋟版	
2576	済陰綱目*	さいいんこうもく	武之望(等) 輯者	巻1-2	宝永	7		海口弥二郎安阪 恒心堂	
2577	済陰綱目*	さいいんこうもく	武之望(等) 輯者	巻3-5	 宝永	7		恒心堂	
2578	済陰綱目*	さいいんこうもく	武之望(等) 輯者	巻6-7	宝永	7		恒心堂	
2579	済陰綱目*	さいいんこうもく	武之望(等) 輯者	巻8-10	 宝永	7		恒心堂	
2580	済陰綱目*	さいいんこうもく	武之望(等) 輯者	参11-12	 宝永	7		恒心堂	
2581	済陰綱目*	さいいんこうもく	武之望(等) 輯者	巻13-14	<u></u> 宝永	7		恒心堂	
2582	增訂 最近之肺結核療 法	さいきんのはいけっかくりょう	柴山五郎 柴山五郎	12版	明治	45		誠之堂書店	
2583	彩色皮膚病図譜	さいしょくひふびょうずふ	土肥慶蔵 遠山郁三	上巻 第4 版	昭和	19		南山堂	
2584	濟生三方 医戒附刻	さいせいさんぽう いかい	ヒューヘランド原著、杉田成卿訳	上	嘉永	2		天眞楼蔵板、須 原屋	
2585	濟生三方 医戒附刻	さいせいさんぽう いかい	ヒューヘランド原著、杉田成卿訳	中	嘉永	2		天眞楼蔵板、須 原屋	
2586	濟生三方 医戒附刻	さいせいさんぽう いかい	ヒューヘランド原著、杉田成卿訳	下	嘉永	2		天眞楼蔵板、須 原屋	
2587	済生三方医戒附刻*	さいせいさんぽういかい	杉田成卿 訳	上中巻 1	嘉永	2			写本
2588	新刊医林状元済世全書	さいせいぜんしょ	龔廷賢 編著	巻1	寛永	13		二条玉屋町 村上平楽寺	中尾松泉堂
2589	新刊医林状元済世全書	さいせいぜんしょ	龔廷賢 編著	巻2	寛永	13		二条玉屋町 村上平楽寺	中尾松泉堂
2590	新刊医林状元済世全書	さいせいぜんしょ	龔廷賢 編著	巻3	寛永	13		二条玉屋町 村上平楽寺	中尾松泉堂
2591	新刊医林状元済世全書	さいせいぜんしょ	龔廷賢 編著	巻4	寛永	13		二条玉屋町 村上平楽寺	中尾松泉堂
2592	新刊医林状元済世全書	さいせいぜんしょ	龔廷賢 編著	巻5	寛永	13		二条玉屋町村上平楽寺	中尾松泉堂
2593	新刊医林状元済世全書	さいせいぜんしょ	龔廷賢 編著	巻6	寛永	13		二条玉屋町 村上平楽寺	中尾松泉堂
2594	新刊医林状元済世全書	さいせいぜんしょ	龔廷賢 編著	巻7	寛永	13		二条玉屋町村上平楽寺	中尾松泉堂
2595	新刊医林状元済世全書	さいせいぜんしょ	龔廷賢 編著	巻8	寛永	13		二条玉屋町 村上平楽寺	中尾松泉堂
6051	済世全書	さいせいぜんしょ	龔廷賢 撰		1991			エンタプライズ(和刻漢籍医書集成
2596	景元刻本済生抜粋*	さいせいばっすい	7~X X	全10冊	中国民27			上海 問務印書	
	済生備考	さいせいびこう	モスト及びスレシンケル	巻1		3		工古地井に	
2597	万 土佣 乞	でいせいひこ)	杉田成卿 纂述	を !	嘉永	ა		天真樓蔵版	

2500	~ + # *	41.111.76	モスト及びスレシンケル	** 0	± 2.				
2598	済生備考	さいせいびこう	杉田成卿 纂述	巻2	嘉永	3		天真樓蔵版	
2599	済生方	さいせいほう	嚴用和 撰(厳用和)	上	昭和	32		人民衛生出版社	
2600	済生方	さいせいほう	嚴用和 撰 (厳用和)	下	昭和	32		人民衛生出版社	
6045	厳氏済生方	さいせいほう	厳用和 撰		1988			エンタプライズ(和刻漢籍医書集成
6045	厳氏済生続方	さいせいほう	厳用和 撰		1988			エンタプライズ(和刻漢籍医書集成
2601	埼玉県医学校日習堂蘭学塾 一蘭医坪井信道と坪井為春一	さいたまけんいがっこうにち しゅうらんがくじゅく らんいつ ぼいしんどう	仲田一信 著		昭和	46		浦和市尾間木史 蹟保存会	
2602	実地·応用裁判医学論	さいばんいがくろん	吉井盤太郎 纂述		明治	20		泰法舘	
2603	済美堂方函	さいびどうほうかん			江戸		写 参末		
2604	済民記	さいみんき		巻1	天正	元	セネ 記 を木		
2605	済民記	さいみんき		巻2	天正	元	を を 表		
2606	済民記	さいみんき		巻3	天正	元	記		
2607	済民記	さいみんき	曲直瀬玄朔	上中下 1		├	-44		
2608	済民記	さいみんき	曲直瀬道三 玄朔	巻1	天正	元	識		
2609	済民記	さいみんき	曲直瀬道三 玄朔	巻2	天正	一元	戠		
2610	済民記	さいみんき	曲直瀬道三 玄朔	巻3	天正	元	戠		
2611	済民良方録(平賀家竒 方)	さいみんりょうほうろく							写本
2612	採菜録	さいやくろく	佐藤一見(藤成裕)	巻1	寛政		序 写		
2613	採菜録	さいやくろく	佐藤一見(藤成裕)	巻2	寛政		序 写		
2614	採菜録	さいやくろく	佐藤一見(藤成裕)	巻3	寛政		序 写		
2615	採菜録	さいやくろく	佐藤一見(藤成裕)	巻4	寛政		序 写		
2616	採菜録	さいやくろく	佐藤一見(藤成裕)	巻5	寛政		序 写		
2617	薩倔斯(サクス)氏解毒編	さくすしげどくへん	薩倔斯(サクス)著 <u>桑田省庵 訳述</u>	<u> </u>	文久	3		東都 玉山堂	
2618	<u> </u>	さちょうぎょくっこうしょ	郭志邃著		享保	9		錦山堂蔵版	
2619	<u> </u>	さちょうぎょくっこうしょ さちょうぎょくっこうしょ	<u>郭志邃 著</u>	巻上	享保	9		錦山堂蔵版 錦山堂蔵版	
2620 2621	痧脹玉衡書 痧脹玉衡書	さちょうぎょくっこうしょ	<u>郭志邃 著</u> 郭志邃 著	<u>巻中</u> 巻下	享保 享保	9		錦山堂蔵版	
2622		さちょうぎょくっこうしょ		後巻	享保	9		錦山堂蔵版	
								京都植村藤右衛	
2623	痧脹玉衡書	さちょうぎょっこうしょ	檇李郭志右陶	巻上	享保	8		門	
2624	痧脹玉衡書	さちょうぎょっこうしょ	檇李郭志右陶	巻中、下	享保	8		京都植村藤右衛門	
2625	痧脹玉衡書	さちょうぎょっこうしょ	檇李郭志右陶	後巻	享保	8		京都植村藤右衛門	
2626	痧脹玉衡全書	さちょうぎょっこうぜんしょ	李郭志邃右陶 著	全5冊	寛保	元		工	清·康熙17年跋
2627	雑疫論	ざつえきろん	奎松峯 著		文化	元		林安五郎他	清本翻刻
2628	雑気論	ざっきろん	姑射山人 述						治痘要略、産科要畧、眼球 内景略、 眼科撮要、琴渓先生灸刺 亢法
2629	察病亀鑑	さつびょうきかん	ヒューヘラント・著 ハーケ・マン訳 青木 浩斎 重訳	巻上	安政	4		舎章軒 須原屋 他蔵	
2630	察病亀鑑	さつびょうきかん	ヒューヘラント・著 ハーケ・マン訳 青木 浩斎 重訳	巻中	安政	4		舎章軒 須原屋 他蔵	
2631	察病亀鑑	さつびょうきかん	ヒューヘラント・著 ハーケ・マン訳 青木 浩斎 重訳 経南窓 誰美	巻下	安政	4		舎章軒 須原屋 他蔵	
2632	雑病記聞	ざつびょうきぶん	橘南谿 講義 片山韶 筆記	巻1	文化	2		平安蓍屋儀兵衛	

			技士學 誰辛			1 1		1	
2633	雑病記聞	ざつびょうきぶん	橘南谿 講義 片山韶 筆記	巻2	文化	2		平安蓍屋儀兵衛	
2634	雑病記聞	ざつびょうきぶん	橘南谿 講義 片山韶 筆記	巻3	文化	2		平安蓍屋儀兵衛	
2635	吉家雑病記問録	ざつびょうきもんろく							
2636	察病三法	さつびょうさんぽう			江戸		写	済生堂蔵書用箋	
2637	察病指南	さつびょうしなん	曲直瀬道三		元和	8			原装本
2638			11						元和8年版と同じ室町時代
	察病指南	さつびょうしなん	曲直瀬道三						写本
2639	察病指南	さつびょうしなん	宋 施発 原序	上中下	元和	8			中尾松泉堂
2640	察病指南	さつびょうしなん	15 36 / 25 \	巻上中下	<u> 慶長</u>		Til	医徳堂守三	慶長古活字版
2641	察病指南	さつびょうしなん	施發(宋)	巻 上中下	<u>元和</u>	8	刊		
2642	察病指南(上・中・下)	さつびょうしなん	曲直瀬道三		<u> 寛永</u>	3			
2643	<u> </u>	ざつびょうびようほう	山田正珍 輯	_	<u>天命</u>	5		(- 7.0 M)	写本
2644	維病補亡論	ざつびょうほぼうろん	服部方行 輯、加藤慶寿 写 服部方行 輯、浅田惟常(浅田宗	全	明治	14		勿誤堂	
2645	雑病補亡論	ざつびょうほぼうろん	服部方行 輯、浅田惟常(浅田宗 伯) 校	(下)					版本にて稀覯
2646	雑病翼方	ざつびょうよくほう	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻1	明治	15		東京牛込横寺 町、勿談堂、浅	
2647	雑病翼方	ざつびょうよくほう	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻2	明治	15		東京牛込横寺 町、勿談堂、浅	
2648	雑病翼方	ざつびょうよくほう	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻3	明治	15		東京牛込横寺 町、勿談堂、浅	
2649	雑病翼方	ざつびょうよくほう	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻4	明治	15		東京牛込横寺 町、勿談堂、浅	
2650	雑病翼方	ざつびょうよくほう	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻5	明治	15		東京牛込横寺 町、勿談堂、浅	
2651	雑病翼方	ざつびょうよくほう	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻6	明治	15		東京牛込横寺 町、勿談堂、浅	
2652	察病論	さつびょうろん	青木周弼 訳		天保	11	写		
2653	雑病論識	ざつびょうろんしき	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻1	明治	14		勿誤堂	写
2654	維病論識	ざつびょうろんしき	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻2	明治	14		勿誤堂	写
2655	雑病論識	ざつびょうろんしき	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻3	明治	14		勿誤堂	写
2656	雑病論識	ざつびょうろんしき	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻4	明治	14		勿誤堂	写
2657	雑病論識	ざつびょうろんしき	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻5	明治	14		勿誤堂	写
2658	雑病論識	ざつびょうろんしき	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻6	明治	14		勿誤堂	写
2659	薩摩医学史	さつまいがくし	永徳緑峯	上巻	昭和	40		新時代社	
2660	察脉全要	さつみゃくぜんよう					写	室町時代書写? カナ交じり文	
2661	撮要方	さつようほう	華岡青洲		文化		写		
2662	座右雑記	ざゆうざっき	宮永正純 撰				写		
2663	座右雑記(治療筌蹄外治 部)	ざゆうざっき ちりょうせんていが いちぶ	宮永正純 撰				写		
2664	申楽免廃論	さるがくめんぱいろん		1∰	昭和	9	1		
2665	撒善篤(サルセント・) 繃帯	さるぜんど ほうたいしき	横井信之 抄訳	上下巻 2	明治	5		文部省	
2666	撒羅滿氏產論	さろもんし さんろん	ゴットリープ・サロモン著 矢田部卿雲 未定訳稿	<u> </u>	->14H		写	5 7 CF P	
2667	撒羅満氏産論	さろもんし さんろん	ゴットリープ・サロモン著 矢田部卿雲 未定訳稿	巻2			写		
2668	撒羅満氏産論	さろもんし さんろん	ゴットリープ・サロモン著 矢田部卿雲 未定訳稿	巻3			写		
2669	三因極一病證方論	さんいんきょくいちびょうしょう ほうろん	陳言 撰	巻一~十 八 5冊	元禄	6		京都 石田治兵	三因方
6052	三因極一病証方論(三因	さんいんぽう・さんいんきょくいつびょう	陳 言 撰	/\ JIII	1988			エンタプライズ(和刻漢籍医書集成
2670	産科回生鉤胞秘訣	さんかかいせいこうほうひけつ	奥劣斉 口授 水原三折 筆記		天保	13	写	吉本寿玄蔵書	
2671	産科学	さんかがく			明治	12			
2672	産科学	さんかがく	高山 口授		明治	32			

	1			V 18 = 1 42		1 1			
2673	産科学提要	さんかがくていよう	緒方十右衛門 纂著	全 増訂第 4版	大正	15		南山堂	
2674	産科瑣言	さんかさげん	華岡青洲 口授						
2675	産科輯要	さんかしゅうよう	足立長雋、平井厚篤、 植木文達 筆記				写		
2676	産科手術秘録	さんかしゅじゅつひろく	奥 劣斉 口授 緒方 維勝 記				写		
2677	産科手術秘録 回生鉤胞秘訣	さんかしゅじゅつひろく かい せいこうほうひけつ	奥劣齋 口授 緒方惟勝 記	合綴	安政	3	写		
2678	毘斯産科書	さんかしょ		全	安政	6	写	存誠斉塾	
2679	産科新式	さんかしんしき	賀川満載 口授 加藤寧蔭 筆記	巻1	明治	10		蒼雪窠蔵版	
2680	産科新論	さんかしんろん	立野龍貞	巻上	文政	3		須尿崖及共開 Ma	
2681	産科新論	さんかしんろん	立野龍貞	巻中	文政	3		規 原産及共開 規 関係産及共開	
2682	産科新論	さんかしんろん	立野龍貞	巻下	文政	3		須尿 座戊共 闱	
2683	産科探頷	さんかたんがん	水原博済 著	附録 経験 図式	天保	8	跋	折本、	
2684	産科探頷図訣	さんかたんがんずけつ	水原博済 著	巻1	天保	6	写		
2685	産科探頷図訣	さんかたんがんずけつ	水原博済 著	巻2	天保	6	写		
2686	産科内術記聞	さんかないじゅつきぶん	吉益南涯						写本
2687	産科内術秘要	さんかないじゅつひよう	賀川有斉 口述				写		
2688	産科発蒙(医学質験義	さんかはつもう	片倉鶴陵	巻1	文政	5		江戸、玉巖堂	
2689	産科発蒙(医学質験義	さんかはつもう	片倉鶴陵	巻2~3	文政	5		江戸、玉巖堂	
2690	産科発蒙(医学質験義	さんかはつもう	片倉鶴陵	巻4	文政	5		江戸、玉巖堂	
2691	産科発蒙(医学質験義	さんかはつもう	片倉鶴陵	巻5~6	文政	5		江戸、玉巖堂	
2692	産科母子艸	さんかははこぐさ	兒島頣齋	上	文化	6		京都 林権兵衛 他	
2693	産科母子艸	さんかははこぐさ	兒島頣齋	中	文化	6		京都 林権兵衛 他	
2694	産科母子艸	さんかははこぐさ	兒島頣齋	下	文化	6		京都 林権兵衛 他	
2695	産科要領	さんかようりょう	五十嵐桂山 著		明治	36			
2696	三喜直指篇	さんきじきしへん	三喜玄淵 輯	上巻	寛政	2		須原屋伊八	
2697	三喜直指篇	さんきじきしへん	三喜玄淵 輯	中巻	寛政	2		須原屋伊八	
2698	三喜直指篇	さんきじきしへん	三喜玄淵 輯	下巻	寛政	2		須原屋伊八	
2699	三喜直指篇	さんきじきしへん	三喜玄渕 輯 <u>原南陽 補訂</u>	巻1	寛政	2		青藜書房蔵	
2700	三喜直指篇	さんきじきしへん	三喜玄渕 輯 原南陽 補訂	巻2	寛政	2		青藜書房蔵	
2701	三喜直指篇	さんきじきしへん	三喜玄渕 輯 原南陽 補訂	巻3	寛政	2		青藜書房蔵	
2702	纂言方考評議	さんげんほうこうひょうぎ	名古屋玄医	再刻	享保	17		高橋権兵衛他	
2703	山谷便方	さんこくべんぽう	閩福唐欧士海 述		江戸		写		
2704	産後諸煩記	さんごしょはんき			江戸		写		
2705	三才図会(草木、身体之 巻)	さんさいずえ	王思義 編集	巻1-3	清				
2706	三才図会(草木、身体之 巻)	さんさいずえ	王思義 編集	巻4-7	清				
2707	三子丸散方	さんしがんさんほう	吉益東洞						森氏図書ノ印アリ、写本
2708	産術啓秘録	さんじゅつけいひろく	奥出斉先生 口授		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				写本
2709	三世医譚	さんせいいたん	和田元庸	上巻	文政	9		千鍾房	
2710	産前後諸症 玄方摘要	さんぜんごしょしょう げんぽうてき			江戸		写		
2711	産前難症記	よう さんぜんなんしょうき			 江戸		 写		
2711	三病考	さんびょうこう	今村亮		昭和	12		敬業館蔵版	
2712	三位法眼家傳秘方	さんみほうげんかでんひほう	7 1370	+	PLITH	12		以木印成瓜	江戸期写本
2/13	一世丛似外诗忆儿	こんかは ソン かか こかひばつ							ル 戸 樹 子 平

				1				1	
2714	三位法眼家伝秘方百餘 書	さんみほうげんけでんひほうひゃく よしょ	竹田三位法眼					天文9年9月書 識	
2715	产論 翼	さんろんよく	加川玄迪子 啓甫	乾	安永	4		済世館蔵版	
2716	産論翼	さんろんよく	加川玄迪子 啓甫	坤	安永	4		済世館蔵版	
2717	産論翼	さんろんよく	賀川玄迪子啓 著	乾巻	安永	4		河南四郎兵衛刊	
2718	産論翼	さんろんよく	賀川玄迪子啓 著	坤巻	安永	4		河南四郎兵衛刊	
2719	校正 産論翼	さんろんよく	加川玄廸·正校	乾坤 2冊 再刻	嘉永	6		済世館蔵板 須 原屋 他	原刻 安永4年
2720	失勃児杜験方録	し一ぼるとけんぽうろく		1823~					写本
2721	矢勃児杜験方録	し一ぼるとけんぽうろく							
2722	養生館局方(シーボルト氏 局方)	しーぼるとしきょくほう よう じょうかんきょくほう	加藤葆 筆記		明治	7			
2723	シーボルト先生 其生涯及び功業	しーぼるとせんせいそのしょう がいおよびこうぎょう	呉秀三	第2版	大正	15	10	吐鳳堂書店	
2724	善那氏頌徳之記 附日 本種痘の沿革	じぇんな―ししょうとくのき しゅとうのえんかく	江馬春熙 代表		明治	29			善那(ジェンナー)氏 種痘発明百年記念会 編
2725	耳科学	じかがく	江馬 口授		明治	32			
2726	仕覚秘伝(中国門等32 門)	しかくひでん	福宮又右衛門		寛文年間		写		
2727	児科必携	じかひっけい	弘田長 編纂		明治	21		中洲書室(岡氏)	
2728	士官心得 外療一斑	しかんこころえ げりょういっぱ ん	荷蘭列私 原本 近藤誠一郎 訳	海軍必携 抄訳	慶應	4			
2729	(合綴)時還読我書続録 抄 合水堂治験抄 春林軒(続)禁方録 巻1 -4 視力乏弱病論	じかんどくがしょ ごうすいどうちけんろく しゅんりんけん(ぞく)きんぽう ろく っしりょくぼうじゃくびょうろん	法眼安叔 合水堂 柳田廣意哉・輯 ステヘンソン・著、ヲイスセン(蘭) 訳						・・ 時速硫我審無線抄」安 取3 中村俊英・写 ・「合水堂治験抄」柳田廣 意哉・輯 ・書名は「春林軒禁方録」だ が内容は「春林軒禁方録」だ が内容は「春林軒続禁方 録」 ・「視力乏弱病論」 文久元 年 宮永正純秘蔵 合綴
2730	四氣摂生図	しきせっせいず						上海涵芬樓影印	
2731	校正 子玄 子産論	しげん しさんろん	加川玄廸·正校 加川子玄· 著	乾坤 2冊	明和	3		済世館蔵板 須 原屋 他	
2732	時行病問答一夕話	じこうびょうもんどういっせきわ	向井養造	-名 養生 小言	明治	19	序	掛壷堂蔵版	竹包樓
2733	師語録	しごろく	曲直瀬道三、加唐景斎写記	上巻	安政	元			
2734	増補師語録	しごろく	曲直瀬道三		貞享	元		江戸 利倉屋喜 兵衛	
2735	此事難治	しじなんち	王好古 編	中医書	1956			人民衛生出版社 北京 新華書店	
2736	東垣先生此事難知集	しじなんち	李東垣 撰	上下巻 全 2冊	慶長年 間				古活字本
2737	此事難知集	しじなんちしゅう	王好古 著	上	寛永		版		李杲 (李東垣)撰と 表記
2738	此事難知集	しじなんちしゅう	王好古 著	下	寛永		版		李杲 (李東垣)撰と 表記
2739	東垣先生此事難知集	しじなんちしゅう	呉勉学 校	巻上下					清本
2740	静岡菜史考	しずおかさいしこう	斉藤幸男		昭和	42		静岡薬科大学薬 剤学教室	
2741	思誠堂外々備用	しせいどうがいがいびよう		全					写
2742	辞俗功医方	じぞくこういほう	曲直瀬道三 原著 栄順	巻上	寛永	3			
2743	辞俗功聖方	じぞくこうせいほう	曲直瀬道三	巻下	慶長	18			古写本
2744	新明児治科書[胸膜炎并窒扶 私之部]	じちかしょ							加藤氏寄贈、写

2745	七科大意:病理並診断	しちかたいい びょうりならびにしんだんへん	加藤寧蔭			11	2	島村 利助	
2746	七科約説 解剖科	しちかやくせつ かいぼうか	加脉爭屈		明治	11		起龍館蔵版 英	
2/40	七个村前 胜司科	しらかやくせつ かいほうか			明冶	- ''		蘭堂	
2747	七科約説 薬物科	しちかやくせつ やくぶつか	華都遮崙:原撰 太田用成、柴田邯平、虎岩武:訳	上編	明治	11		起龍館蔵版 英 蘭堂	
2748	七新薬	しちしんやく	司馬凌海 著	巻上	文久	2		尚新堂蔵	
2749	七新薬	しちしんやく	司馬凌海 著	巻中	文久	2		尚新堂蔵	
2750	七新薬	しちしんやく	司馬凌海 著	巻下	文久	2		尚新堂蔵	
2751	執匙危言	しっしきげん	実堂先生		嘉永	元		冨春薬房蔵	
2752	実地医家シリーズ昏睡	じっちいかしりーず こんすい	実地医家シリーズ編輯委員会編		昭和	37		金原出版	
2753	実地応用 裁判医学論	じっちおうようさいばんいがくろ ん	吉井盤太郎 纂述	全		20		泰法館	
2754	實用解剖学	じつようかいぼうがく	今田東	巻1~3 3	明治			中山文化研究所	写本
2755	實用解剖学	じつようかいぼうがく	今田東	第6版 3冊	明治			英蘭堂	
2756	実用婦人科学	じつようふじんかがく	佐藤勤也 編纂	完	明治	25			
6028	中国神話伝説大辞典	じてん	袁珂 著 鈴木博 訳		1999			㈱大修館書店	
6061	中醫術語大辞典 上	じてん ちゅういがく	越野公一 訳	上	1978			中医研究院・広東	中医学院
6062	中醫術語大辞典 中	じてん ちゅういがく	越野公一 訳	中	1978			中医研究院・広東	中医学院
6063	中醫術語大辞典 下	じてん ちゅういがく	越野公一 訳	下	1978			中医研究院・広東	中医学院
2757	自得庵経験方	じとくあんけいけんほう			江戸		写		
0750	支那医学史(支那文化				,		Ť		
2758	史大系)	しないがくし	山本成之助 訳	第8巻		15	1	大東出版社	
2759	支那思想	しなしそう かがく いがく	富士川游	岩波講座	昭和	9	8	岩波書店 日本古医学セン	
2700	科学(医学)			東洋思潮		48		ケー復刻版	
2760	支那中世医学史	しなちゅうせいいがくし	廖温仁		昭和	7	10	店	500部限定
2761	四部總録医薬編	しぶそうろくいやくへん	周雲青 編	上中下	1955			商務印書館	
2762	実布垤里亜及び虎列剰 病治療成績報告	じふてりあおよびこれらびょう ちりょうせいせきほうこく			明治	28		傳染病研究所	非売品
2763	四民須知 養生浅説	しみんすち ようじょうせんせ	マルチンダル著 小林義直・訳	上下巻 2 冊				東京 島村利助	
2764	四民須知 養生浅説	しみんすちようじょうせんせつ	マルチンダル・著 小林義直・訳	巻上	明治	8		島村利助	
2765	四民須知 養生浅説	しみんすちようじょうせんせつ	マルチンダル・著 小林義直・訳	巻下	明治	8		島村利助	
2766	下伊那医業史(信濃明医伝)	しもいないぎょうし しなのめ いいでん	飯田保健所監修、小林郊人編		昭和	28		長野 甲陽書房	
2767	炙功編	しゃこうへん	永簡齋	全	天保	10		生々堂蔵版	
2768	獣医薬物学	じゅういやくぶつがく	武藤喜一郎	上 第2版 (増訂)	明治	37		吐鳳堂書店	
2769	獣医薬物学	じゅういやくぶつがく	武藤喜一郎	中 第2版 (訂正)	明治	38		吐鳳堂書店	
2770	宗教学・医に関する支那の諺 -中国の諺三-	しゅうきょうがく・いにかんする しなのことわざ	東北大学附属図書館参考 資料集		昭和	30	孔版	東北大学附属図 書館	P.16 わら半紙孔版
2771	洪氏集験方	しゅうげんほう	栄洪遵	巻1-3	嘉慶	10		上海 下垻圣音 旦	清版
2772	洪氏集験方	しゅうげんほう	栄洪遵	巻4-5	嘉慶	10		三 二海 十項至者 三	清版
2773	集験方考捲	しゅうげんほうこうけん			-11-211-11-				<u>'</u>
2774	十五指南篇 (天)	じゅうごしなんへん			ル 和 平				古活字
2775	十五指南篇	じゅうごしなんへん	曲直瀬道三	上・中・下・ 全					
2776	仮名読十四経*	じゅうしけい	滑寿 伯仁 著,薛鎧良武 校	上・下(2	文化	2			
2777	鍼灸仮名読十四経治方	じゅうしけい	津山彪 編次	乾•坤(2		6			
2778	十四経〇引之弁	じゅうしけい〇いんのべん	岡本一抱子		江戸		書写		

2779	針灸十四経穴位考訂	じゅうしけいけついこうてい	王野楓 編訂		1956			上海衛生出版 社、新華書店上 海発行所	
2780	十四経穴分寸歌	じゅうしけいけつぶんすんか	二工1/次 小畑日1		1000		写	7476 1171	浅倉屋
2781	十四経守約	じゅうしけいしゅやく	橋本恵迪子		元禄 實保	5 元	序写		汉冶正
2782	十四経并臓腑図	じゅうしけいならびにぞうふず			3E JK	76	-		古活版(四周双辺)
2783	十四経発揮	じゅうしけいはっき	滑寿伯仁 著		寛永			梅寿 重刊	
2784	十四経発揮	じゅうしけいはっき	滑寿		寛永	8		梅寿重刊	白州堂
2785	十四経発揮	じゅうしけいはっき	滑寿 著	梅寿重刊	寛永	8			整版 最初の出版書
2786	十四経発揮経行難図	じゅうしけいはっきけいこうな んず	古澤道説〇 撰 潜医玄忠冀 書写		元禄	11	写		浅倉屋
2787	十四経脉編 銅人輸穴	じゅうしけいみゃくへんどうじんゆ けつず	岡本一抱 自画	附録					
2788	十四経絡発揮和解	じゅうしけいらくはっきわかい	岡本一抱 撰	全6巻(3 冊)	元禄	6		京師 小花治平 右衛門 宗貞板	
2789	銃創瑣言	じゅうそうさげん	大槻俊齋		嘉永	7			浅倉屋 江川太郎、 大槻俊齋に命じて訳させる
2790	新添脩治纂要	しゅうちさんよう	曲直瀬玄朔	巻1~2	萬治	元		版	
2791	新添脩治纂要	しゅうちさんよう		巻3~5	萬治	元		版	
2792	新添脩治纂要	しゅうちさんよう	曲直瀬玄朔		延宝	5		徳田十兵衛	
2793	修治纂要和解	しゅうちさんようわかい		巻1~5 合冊	元禄	9			
2794	袖珍医便	しゅうちんいべん	蘆桂洲	全5巻天地 改版2刷	天保	14		皇和書舗	西村市郎右衛門蔵版
2795	袖珍医便大成	しゅうちんいべんたいせい	雨森桂洲	巻 1~5	享保	10	ŦIJ	柏原屋清右衛門	
2796	袖珍外科医便(伝)	しゅうちんげかいべん	11370(127)	巻1-2	正徳	6	序	大坂 伊丹屋茂 兵衛他	
2797	袖珍外科医便(伝)	しゅうちんげかいべん		巻3-5	正徳	6	序	大坂 伊丹屋茂 兵衛他	
2798	袖珍仙方	しゅうちんせんぽう	奈良宗哲 撰		正徳	5		京 中川茂兵衛校行	浅倉屋
2799	袖珍仙方	しゅうちんせんぽう	奈良宗哲		正徳	5		中川茂兵衛	
2800	袖珍内外方叢	しゅうちんないがいほうそう	謨鳥普刺歇 原著 伊藤健夫 撰	〇例 上・ 下	天保	15			写
2801	袖珍内外方叢	しゅうちんないがいほうそう	謨鳥普刺歇 原著 伊藤健夫 撰	巻1.2	天保	15			写
2802	袖珍内外方叢	しゅうちんないがいほうそう	謨鳥普刺歇 原著 伊藤健夫 撰	巻3. 4. 5	天保	15			写
2803	袖珍内外方叢	しゅうちんないがいほうそう	謨鳥普刺歇 原著 伊藤健夫 撰	巻6. 7. 8	天保	15			写
2804	袖珍内外方叢	しゅうちんないがいほうそう	謨鳥普刺歇 原著 伊藤健夫 撰	巻9. 10. 附録	天保	15			写
2805	〇鳴〇〇 袖珍方叢	しゅうちんほうそう		初編上	明治	2		適適斉蔵	山形書店
2806	〇鳴〇〇 袖珍方叢	しゅうちんほうそう		初編下	明治	2		適適斉蔵	山形書店
2807	〇鳴〇〇 袖珍方叢	しゅうちんほうそう		後編上	明治	2		適適斉蔵	山形書店
2808	〇鳴〇〇 袖珍方叢	しゅうちんほうそう		後編下	明治	2		適適斉蔵	山形書店
2809	袖珍方大全	しゅうちんほうたいぜん		巻3	萬暦	8		照 八 俚 徳 舌 呈	
2810	袖珍方大全	しゅうちんほうたいぜん		巻4	萬暦	8			
2811	改訂袖珍薬説	しゅうちんやくせつ	J.H.ウェーゼス 撰 桑田 <u>衡平</u> 訳述	巻上	明治	9		山城屋佐兵衛 他	浅倉屋
2812	改訂袖珍薬説	しゅうちんやくせつ	J.H.ウェーゼス 撰 <u>桑田 衡平 訳述</u>	巻下	明治	9		山城屋佐兵衛 他	浅倉屋
2813	袖珍薬説	しゅうちんやくせつ	慧蕝(ウェーゼス)編集 桑田衡平 訳	A 1//	明治	3		鉄幹斉蔵 紀伊国屋 他 れ伊国産 英剛	
2814	袖珍薬説	しゅうちんやくせつ	桑田衡平 訳	合巻		3		一 一 一	
2815	衆方	しゅうほう		W. I	江戸中期		写		
2816	<u> </u>	しゅうほうきく	永原了的 撰、山田昌殷 校正	巻之一	延宝	4			原著者不明
2817	合類増補衆方規矩	しゅうほうきく	永原了的 撰、山田昌殷 校正	巻之二	延宝	4			

2818	合類増補衆方規矩	しゅうほうきく	永原了的 撰、山田昌殷 校正	巻之三	延宝	4			
2819	合類増補衆方規矩	しゅうほうきく	永原了的 撰、山田昌殷 校正	<u> </u>	延宝	4			
2820	合類増補衆方規矩 一	しゅうほうきく	永原了的 撰、山田昌殷 校正	巻之五	延宝	4			
2821	合類増補衆方規矩	しゅうほうきく	永原了的 撰、山田昌殷 校正	巻之六	延宝	4			
2822	増補衆方規矩	しゅうほうきく	WWW. LET WE HALL WE WAR	5.C/ \	<u> </u>	元			
2823	衆方規矩大成方解	しゆうはつさくだいせいはつか	加藤謙齋 解	巻下	明和?				内題「薬方全書」とあり
2824	衆方規矩大成方解	しゅつはつとくたいせいはつか	加藤謙齋 解	巻上、中	明和?				
2825	類編広益衆方規矩備考大成	しゅうほうきくびこうたいせい	拙庵千眞之 編	巻2-5	元禄	10		須原茂兵衛 他	
2826	類編広益衆方規矩備考大成	しゅうほうきくびこうたいせい	拙庵千眞之 編	巻6-10	元禄	10		須原茂兵衛 他	
2827	十薬神書	じゅうやくしんしょ	古〇胡氏伝		元禄	3		一条通鏡石町 富倉太兵衛	
2828	十薬神書	じゅうやくしんしょ			元禄	3		富倉太兵衛	
2829	六醴斉医書 12	じゅうやくしんしょ かげんれい	清•程永培 編		清		刊	修敬堂蔵板、於	
	十楽神書、加減霊秘十八方	ひじゅうはちほう					19	然室	
2830	傷寒論箚記	しゅかんろんさっき	喜多村直寛		嘉永	4		学訓堂蔵版	木版→活字版
6050	種杏仙方	しゅきょうせんぽう	龔廷賢 撰		1991			エンタプライズ(#	和刻漢籍医書集成
2831	塾中日録	じゅくちゅうじつろく	井上宗瑞 編輯				写		
2832	腧穴撰記	しゅけつせんき	基起著		宝暦	8			写本
2833	種子、保産、全嬰心法	しゅし、ほさん、ぜんえいしん ぽう	奈須恒徳						
2834	寿世医鑑	じゅせいいかん	王文選 編輯	巻上	光緒	10		参議公蔵 蔵版	
2835	寿世医鑑	じゅせいいかん	王文選 編輯	巻中	光緒	10		参議公蔵 蔵版	
2836	寿世医鑑	じゅせいいかん	王文選 編輯	巻下	光緒	10		参議公蔵 蔵版	
2837	新刊医林状元寿世保元	じゅせいほうげん	龔廷賢 編著	甲集巻1	正保	2		風月宗知 刊行	中尾松泉堂
2838	新刊医林状元寿世保元	じゅせいほうげん	龔廷賢 編著	乙集巻2	正保	2		風月宗知 刊行	中尾松泉堂
2839	新刊医林状元寿世保元	じゅせいほうげん	龔廷賢 編著	丙集巻3	正保	2		風月宗知 刊行	中尾松泉堂
2840	新刊医林状元寿世保元	じゅせいほうげん	龔廷賢 編著	丁集巻4	正保	2		風月宗知 刊行	中尾松泉堂
2841	新刊医林状元寿世保元	じゅせいほうげん	龔廷賢 編著	戊集巻5	<u>正保</u>	2		風月宗知 刊行	中尾松泉堂
2842	新刊医林状元寿世保元	じゅせいほうげん	龔廷賢 編著	己集巻6	<u> 正保</u>	2		風月宗知 刊行	中尾松泉堂
2843	新刊医林状元寿世保元	じゅせいほうげん	龔廷賢 編著	庚集巻7	<u> </u>	2		風月宗知 刊行	中尾松泉堂
2844	新刊医林状元寿世保元	じゅせいほうげん	龔廷賢 編著	辛集巻8	正保	2		風月宗知 刊行	中尾松泉堂
2845	新刊医林状元寿世保元	じゅせいほうげん	龔廷賢 編著	壬集巻9	<u> </u>	2		風月宗知 刊行	中尾松泉堂
2846	新刊医林状元寿世保元	じゅせいほうげん	龔廷賢 編著	癸集巻10	<u> 正保</u>	2		風月宗知 刊行	中尾松泉堂
2847	種痘亀鑑	しゅとうきかん	久我克明 述		明治	4		東京医学校分版 日本 旧陸軍々	
2848	種痘検診標準図	しゅとうけんしんひょうじゅんず	陸軍々医団 編		昭和	5		医團 医摩里	
2849	種痘伝習録	しゅとうでんしゅうろく	難波立愿		明治	9			
2850	種痘のはなし	しゅとうのはなし	村井秀直	完	明治	14		秋山堂売捌	
2851	種痘の豫防	しゅとうのよぼう	II	大日本私立衛 生会雑誌298号	- /5	41			
2852	授蒙聖功方	じゅもうせいこうほう	曲直瀬道三(一渓)		<u>享保</u>	18	写		天正頃のものを写す
2853	授蒙聖功方	じゅもうせいこうほう	曲直瀬道三(一渓)	上	<u> 正保</u>	4	刊	平田半左衛門	
2854	授蒙聖功方	じゅもうせいこうほう	曲直瀬道三(一渓)	下	正保	4	퓐	平田半左衛門	加抄 松平隆奥寸以示剂
2855	授蒙聖功方	じゅもうせいこうほう	曲直瀬道三一渓 撰	W. 1	室町末		写		世 世 陸天・城水川
2856	授蒙聖功方	じゅもうせいこうほう	曲直瀬道三(一溪叟)	巻上	カー(見 注) (見		刊	芸林	
2857	授蒙聖功方	じゅもうせいこうほう	曲直瀬道三(一溪叟)	巻下	<u>ئد</u> ر رجد <u>غ</u> ر		刊		
2858	儒門医学	じゅもんいがく	英国、海得蘭 撰、 英国 伝蘭雅 口訳 清国、趙元益 筆述、 日本 太田 雄寧 点注	1	明治	13		英蘭堂、島村 利助	
2859	儒門医学	じゅもんいがく	英国、海得蘭 撰、 英国 伝蘭雅 口訳 清国、趙元益 筆述、 日本 太田 雄寧 点注	2	明治	13		英蘭堂、島村 利助	

2860 保門医学	1			林园 佐伊藤 棚	1					
2861 保門医学	2860	儒門医学	じゅもんいがく	英国 伝蘭雅 口訳 清国、趙元益 筆述、 日本 太田 雄寧 点注	3	明治	13			
## 2863 僧門医学 したもんいがく 横鷹雅 1版 超元益 筆述 冊) 明治 13	2861	儒門医学	じゅもんいがく	英国 伝蘭雅 口訳 清国、趙元益 筆述、	4	明治	13			
2864 僧門李親 しゃもんじしん 八田 八田 八田 八田 八田 八田 八田 八	2862	儒門医学	じゅもんいがく			明治	13			
2865 保門事報	2863	儒門事親	じゅもんじしん		巻1	正徳	元			
2866 備門事親	2864	儒門事親	じゅもんじしん	呉勉学 校	巻2~4	正徳	元			
2866 儒門事親	2865	儒門事親	じゅもんじしん		巻5~9	正徳	元			
2868 儒門事親	2866	儒門事親	じゅもんじしん	張子和 著 呉勉学 校	巻10~12	正徳	元			
2868 備門事親	2867	儒門事親	じゅもんじしん	張子和 著 呉勉学 校	巻13~15	正徳	元			
2870 春熙堂蔵方	2868	儒門事親	じゅもんじしん	張子和 撰	書集成 第2 輯	昭和	63		エンタプライズ	
2871 産育全書別附録、除器図画 じゅんせいあんさんいくぜん 小原義博	2869	儒門事親	じゅもんじしん	張子和·著 呉 勉学·校		正徳	元		浪華書肆	明、嘉靖19年重刊、復刻
2872	2870	春熙堂蔵方		北越村松片桐道候		安政	6	写		浅倉屋
お子も座月主告	2871	産育全書別附録、隂器図篇	しょ	水原義博		嘉永	3			
2874 醇生菴産育全書	2872	醇生菴産育全書	しょ	水原義博	外篇 巻1	嘉永	3		田屋嘉七他	
2875 耐生竜座育全書	2873	醇生菴産育全書	じゅんせいあんさんいくぜん しょ	水原義博	外篇 巻2	嘉永	3			
2876 醇生竜座育主書	2874	醇生菴産育全書	しよ	水原義博	外篇 巻3	嘉永	3		田屋嘉七他	
2876 醇生菴産育全書	2875	醇生菴産育全書	じゅんせいあんさんいくぜん しょ	水原義博	外篇 巻4	嘉永	3			
2877 醇生菴産育全書	2876	醇生菴産育全書	じゅんせいあんさんいくぜん	水原義博	外篇 巻5	嘉永	3		醇生菴 蔵、岡	
2878 醇生養産育全書 じゅんせいあんさんいくぜん しょ 水原義博 外篇 巻7 嘉永 3 一醇生養成間 日曜嘉七間 日曜嘉七間 日曜嘉七間 日曜嘉七間 日曜嘉七間 日曜五日 日曜 日曜 一郎 一郎 一郎 一郎 一郎 一郎 一郎 一郎 一郎 一郎 一郎 一郎 一郎	2877	醇生菴産育全書	じゅんせいあんさんいくぜん しょ	水原義博	外篇 巻6	嘉永	3		醇生菴 蔵、岡	
2879 醇生菴産育全書 じゅんせいあんさんいくぜん しよ 水原義博 内篇 巻1 嘉永 3 副 醇生菴 蔵、岡 田屋嘉土他 2880 醇生菴産育全書 じゅんせいあんさんいくぜん しよ 水原義博 内篇 巻2 嘉永 3 副 四屋嘉土他 2881 醇生菴産育全書 じゅんせいあんさんいくぜん しよ 水原義博 内篇 巻3 嘉永 3 副 四屋嘉土他 2882 醇生菴方函(京師永原 家) じゅんせいあんさんいくぜん しよ 水原義博 嘉永 3 副 四屋嘉土他 2883 醇生菴方函(京師永原 家) じゅんせいあんほうかん 富永 3 副 四屋嘉土他 2884 連生八牋四時調摂 じゅんせいあんほうかん (三) 写本 2885 連生八牋四時調摂 せつ せつ じゅんせいはっせんせいちょう せつ じゅんせいはっせんせいちょう せっ じゅんせいはっせんせいちょう せっ じゅんせいはっせんせいじっちょう も せっ じゅんせいはっせんせいしゅうみょ うろん (四) 「二) 2886 連生八牋清修妙論 ラろん	2878	醇生菴産育全書	じゅんせいあんさんいくぜん l.ょ	水原義博	外篇 巻7	嘉永	3		醇生菴 蔵、岡	
2880 醇生菴産育全書 じゅんせいあんさんいくぜん しよ 水原義博 内篇巻2 嘉永 3 醇生菴 蔵、岡 田屋嘉七他 2881 醇生菴産育全書 じゅんせいあんさんいくぜん しよ 水原義博 内篇巻3 嘉永 3 醇生菴 蔵、岡 田屋嘉七他 2882 醇生菴 方函(京師永原 家) じゅんせいあんさんいくぜん しよ 水原義博 嘉永 3 町生菴 蔵、岡 田屋嘉七他 2883 醇生菴方函(京師永原 家) じゅんせいあんほうかん 「つんせいあんほうかん」 「つんせいなっせんしじちょう せっ (三) 「つんせいなっせんしじちょう せっ 「ロルんせいはっせんしじちょう せっ 「ロルんせいはっせんしじちょう せっ 「ロルんせいはっせんしじちょう せっ 「ロルんせいはっせんしじちょう せっ 「ロルんせいはっせんせいはっせんしじちょう せっ 「ロルんせいはっせんしじちょう せっ 「ロルんせいはっせんしじちょう もんな 「ロルんせいはっせんしじちょう もんな 「ロルんせいはっせんしじちょう もんな 「ロルんせいはっせんしじちょう もんな 「ロルんせいはっせんしじちょう もんな 「ロルんせいはっせんしいなっと もんな 「ロルんせいはっせんしいなっと もんな 「ロルんせいはっせんしいなっと もんな 「ロルんせいはっせんしいなっと もんな 「ロルんせんしいなっと もんな 「ロルんせんしいなっと もんな 「ロルんな 「ロルんせんしな もんな 「ロルんせんしな もんな 「ロルんせんしな もんな 「ロルんせんしな もんな 「ロルんせんな もんな 「ロルんな もんな 「ロルんな もんな もんな 「ロルんな もんな もんな もんな 「ロルんな もんな もんな もんな もんな もんな もんな もんな もんな もんな も	2879	醇生菴産育全書	じゅんせいあんさんいくぜん しょ	水原義博	内篇 巻1	嘉永	3		醇生菴 蔵、岡	
2881 醇生菴産育全書 じゅんせいあんさんいくぜん しょ 水原義博 内篇 巻3 嘉永 3 醇生菴 蔵、岡田屋嘉・七個 田屋嘉・七個 田屋高・七個 田屋高・七回 田屋高・田屋高・七回 田屋高・七回 田屋高・七回 田屋高・七回 田屋高・七回 田屋高・七回 田屋高・七回 田屋高・七回 田屋高・七回 田屋高・七回 田屋高・日回 田屋高・日回 田屋高・日回 田屋高・日回 田屋高・日回 田屋高・田田屋高・田田屋高・田田屋高・田田屋高・田田屋高・田田屋高・田田屋高・	2880	醇生菴産育全書	じゅんせいあんさんいくぜん t	水原義博	内篇 巻2	嘉永	3		醇生菴 蔵、岡	
2882 醇生竜試験方(産育全 事) じゅんせいあんさんいべぜん しよ 水原義博 嘉永 3 醇生竜 歳、岡 田屋嘉七他 2883 醇生竜方函(京師永原 家) じゅんせいあんほうかん 写本 2884 連生八牋四時調摂 せつ じゅんせいはっせんじちょう せつ じゅんせいはっせんじちょう せつ じゅんせいはっせんじちょう せつ じゅんせいはっせんじちょう せっ じゅんせいはっせんじちょう せっ じゅんせいはっせんじちょう せっ したのせいはっせんせいじゅうみょ うろん (四) (四) 2886 連生八牋清修妙論 うろん りためなけいはっせんけいしゅうみよ うろん 鐘伯敬 校 (一)	2881	醇生菴産育全書	じゅんせいあんさんいくぜん 	水原義博	内篇 巻3	嘉永	3		醇生菴 蔵、岡	
2883 醇生菴方函(京師永原家) じゅんせいあんほうかん 写本 2884 遵生八牋四時調摂 じゅんせいはっせんしじちょうせつ 鐘伯敬 校 (三) 2885 遵生八牋四時調摂 じゅんせいはっせんしじちょうせつ 鐘伯敬 校 (四) 2886 遵生八牋清修妙論 うろん 鐘伯敬 校 (一)	2882		じゅんせいあんさんいくぜん しょ	水原義博		嘉永	3		醇生菴 蔵、岡	
2884 連生八牋四時調摂 せつ 鐘伯敬 校 (三) 2885 連生八牋四時調摂 せつ 鐘伯敬 校 (四) 2886 連生八牋清修妙論 うろん 鐘伯敬 校 (一)	2883									写本
2885 連生八牋四時調摂 せつ 鐘伯敬 校 (四) 2886 連生八牋清修妙論 じゅんせいはつせんせいしゅうみょうろん 鐘伯敬 校 (一)	2884	遵生八牋四時調摂	せつ	鐘伯敬 校	(三)					
2886 - 遵生八牋清修妙論	2885	遵生八牋四時調摂	せつ	鐘伯敬 校	(四)					
2887	2886	遵生八牋清修妙論	うろん		(-)					
	2887	遵生八牋清修妙論		鐘伯敬 校	(<u></u>					

		,		1				## W -L ## IIF	
2888	順天堂医事雑誌	じゅんてんどういじざっし		巻1	明治	8		佐藤尚中蔵版 英蘭堂	
2889	順天堂医事雑誌	じゅんてんどういじざっし		巻2	明治	8		佐藤尚中蔵版 英蘭堂	
2890	順天堂医事雑誌	じゅんてんどういじざっし		巻3	明治	8		佐藤尚中蔵版 英蘭堂	
2891	順天堂医事雑誌	じゅんてんどういじざっし		巻4	明治	8		佐藤尚中蔵版 英蘭堂	
2892	順天堂医事雑誌	じゅんてんどういじざっし		巻5	明治	9		佐藤尚中蔵版 英蘭堂	
2893	順天堂医事雑誌	じゅんてんどういじざっし		巻6	明治	9		佐藤尚中蔵版 英蘭堂	
2894	順天堂医事雑誌	じゅんてんどういじざっし		巻7	明治	9		佐藤尚中蔵版 英蘭堂	
2895	順天堂医事雑誌	じゅんてんどういじざっし		巻8	明治	10		佐藤尚中蔵版 英蘭堂	
2896	順天堂史	じゅんてんどうし	学校法人 順天堂	上巻	昭和	55	5	子校法人 順大	
2897	—— <u>顺入至义</u> 春林軒丸散方	しゅんりんけんがんさんぽう	于仅从八 顺入王	上它	工戸末	33	写	当	華岡流
2898	<u> </u>	しゆんりんけんかんさんほうつ		完	ルドネ		写		
2899		しゅんりんけんがんさんろく	井田丰川	兀	工/2				・
	<u>春林軒丸散録</u>		華岡青洲		天保	4	<u>写</u> 写		
2900	春林軒青嚢	しゅんりんけんせいのう	澤井宗順 書写		嘉永				竹包樓
2901	春林軒燈下医談	しゅんりんけんとうかいだん	安田孝平記		弘化	5	写		浅倉屋
2902	春林軒瘍科方筌	しゅんりんけんようかほうせん	花岡青洲撰 社中賈世載校				写		
2903	小学生理健全書	しょうがくせいりけんぜんしょ	遊佐盈作 編輯	上	明治	18		京都 育英書屋 正宝堂版	
2904	小学生理健全書	しょうがくせいりけんぜんしょ	遊佐盈作編輯	下	明治	18		京都 育英書屋 正宝堂版	
6044	傷寒尚論篇	しょうかん	喩嘉言 撰		1991			エンタプライズ(和刻漢籍医書集成
6044	尚論篇編次仲景原文	しょうかん	徐彬 撰		1991			エンタプライズ(和刻漢籍医書集成
6044	傷寒一百十三方発明	しょうかん	徐彬 撰		1991			エンタプライズ(和刻漢籍医書集成
6044	傷寒抉疑	しょうかん	程雲来 撰		1991			エンタプライズ(和刻漢籍医書集成
6044		しょうかん	徐彬 撰		1991			エンタプライズ(和刻漢籍医書集成
2905		しょうかんうんようぜんしょ		巻1-4	江戸初		写	エンメンノイス()	们列戾相囚音未风
				-			7	黄華堂蔵板、林	
2906	傷寒外傳	しょうかんがいでん	橘春暉	巻上	寛政	8		宗兵衛発行	
2907	傷寒外傳	しょうかんがいでん	橘春暉	巻中	寛政	8		黄華堂蔵板、林 宗兵衛発行	
2908	傷寒外傳	しょうかんがいでん	橘春暉	巻下	寛政	8		黄華堂蔵板、林 宗兵衛発行	
2909	類證傷寒活人書	しょうかんかつじんしょ		序、目、巻1 -5					写本
2910	類證傷寒活人書	しょうかんかつじんしょ		巻6-13					
2911	類證傷寒活人書	しょうかんかつじんしょ		巻14-22					
2912	傷寒貫珠集	しょうかんかんじゅしゅう	尤怡在淫 註釈 小川汶菴 校梓	巻1(太陽)	文政	10		稽古斎蔵版	
2913	傷寒貫珠集	しょうかんかんじゅしゅう	尤怡在淫 註釈 小川汶菴 校梓	巻1-2 (太陽)	文政	10		稽古斎蔵版	
2914	傷寒貫珠集	しょうかんかんじゅしゅう	尤怡在淫 註釈 小川汶菴 校梓	巻2(太陽)	文政	10		稽古斎蔵版	
2915	傷寒貫珠集	しょうかんかんじゅしゅう	尤怡在淫 註釈 小川汶菴 校梓	巻3-4 (陽明)	文政	10		稽古斎蔵版	
2916	傷寒貫珠集	しょうかんかんじゅしゅう	尤怡在淫 註釈 小川汶菴 校梓	(少陽·太	文政	10	_	稽古斎蔵版	
2917	傷寒貫珠集	しょうかんかんじゅしゅう	尤怡在淫 註釈 小川汶菴 校梓	巻7(少陰)	文政	10		稽古斎蔵版	
2918	傷寒貫珠集	しょうかんかんじゅしゅう	尤怡在淫 註釈 小川汶菴 校梓	巻8(厥陰)	文政	10		稽古斎蔵版	
2919	傷寒貫珠集	しょうかんかんじゅしゅう	尤在ケイ・註 朱陶性・校		1957			人民衛生出版社 上海 新華書店	

2920	傷寒金匱秤量考	しょうかんきんきしゃくりょうこう	浅野韞玉 太蔵 正木瀬平政軒	分量等孝	天明	元	京都 西村市郎 衛門他	
2921	傷寒金匱秤量考	しょうかんきんきしょうりょうこう	浅野韞玉太蔵		寛政	3	江戸 前川六左 衛門	天明元年 序
2922	傷寒金匱浅釋	しょうかんきんきせんしゃく	欧陽錡 編		1957		人民衛生出版 社、新華書店	
2923	傷寒啓微	しょうかんけいび	片倉鶴陵	上	寛政	5	玉巌堂 他須原 屋茂兵衛	
2924	傷寒啓微	しょうかんけいび	片倉鶴陵	中	寛政	5	玉巌堂 他須原 屋茂兵衛	
2925	傷寒啓微	しょうかんけいび	片倉鶴陵	下	寛政	5	玉巌堂 他須原 屋茂兵衛	
2926	傷寒考	しょうかんこう	山田宗俊		安永		須原屋伊八	
2927	傷寒広要	しょうかんこうよう	丹波元堅	巻1−3	文政	10	聿修堂蔵板	
2928	傷寒広要	しょうかんこうよう	丹波元堅	巻4-6	文政	10	聿修堂蔵板	
2929	傷寒広要	しょうかんこうよう	丹波元堅	巻7-9	文政	10	聿修堂蔵板	
2930	傷寒広要	しょうかんこうよう	丹波元堅	巻10-12	文政	10	聿修堂蔵板	
2931	傷寒広要	しょうかんこうよう	丹波元堅	巻1-3	文政	10	存誠薬室叢書 大阪 秋田屋他	
2932	傷寒広要	しょうかんこうよう	丹波元堅	巻4-6	文政	10	存誠薬室叢書 大阪 秋田屋他	
2933	傷寒広要	しょうかんこうよう	丹波元堅	巻7-9	文政	10	存誠薬室叢書 大阪 秋田屋他	
2934	傷寒広要	しょうかんこうよう	丹波元堅	巻10-12	文政	10	存誠薬室叢書 大阪 秋田屋他	
2935	傷寒後條弁鈔訳	しょうかんごじょうべん	陶南濤		宝暦	5	武村新兵衛	
2936	傷寒後條弁鈔訳	しょうかんごじょうべん	陶南濤		宝暦	5	武村新兵衛	
2937	傷寒論後條弁	しょうかんごじょうべん	程応旄	序例	宝永	元	博古堂蔵板	
2938	傷寒論後條弁	しょうかんごじょうべん	程応旄	巻1・2	宝永	元	博古堂蔵板	
2939	傷寒論後條弁	しょうかんごじょうべん	程応旄	巻3・4	宝永	元	博古堂蔵板	
2940	傷寒論後條弁	しょうかんごじょうべん	程応旄	巻4-6	<u> </u>	元	博古堂蔵板	
2941	傷寒論後條弁	しょうかんごじょうべん	程応旄	巻7-9	 宝永	完	博古堂蔵板	
2942	<u> </u>	しょうかんごじょうべん	程応旄	巻10・13	 宝永	元	博古堂蔵板	
				巻14-15				
2943	傷寒論後條弁	しょうかんごじょうべん	程応旄	巻14-13	<u>宝永</u>	元	博古堂蔵板	
2944	傷寒論後條弁	しょうかんごじょうべん	程応施	M. 1	宝永	元	武村新兵衛	
2945	傷寒雑病弁證	しょうかんざつびょうべんしょう	浅田宗伯	巻上			勿誤堂	写 嘉永6 序
2946	傷寒雑病弁證	しょうかんざつびょうべんしょう	浅田宗伯	巻中			勿誤堂	写 嘉永6 序
2947	傷寒雑病弁證	しょうかんざつびょうべんしょう	浅田宗伯	巻下			勿誤堂	写 嘉永6 序
2948	傷寒雑病類方	しょうかんざつびょうるいほう	喜多村直寛		嘉永	5	学訓堂	
2949	傷寒雑病論集解	しょうかんざつびょうろんしゅう げ	細矢東安 述	10冊	寛政	12		
2950	傷寒撮要	しょうかんさつよう	姑蘇慕松繆存済集					版下稿本 潤 <u>杏樓蔵書印あり</u>
2951	傷寒邇言	しょうかんじげん	橘春暉		寛政	3	平安 林権兵衛 他	
2952	傷寒指掌	しょうかんししょう	歸安呉貞安 原本 元和陸懋(ボウ)修九芝重訂	巻1	民国	7	上海鴻宝斉書局	
2953	傷寒指掌	しょうかんししょう	歸安吳貞安 原本 元和陸懋(木ウ)修九芝重訂	巻2	民国	7	上海鴻宝斉書局	
2954	傷寒指掌	しょうかんししょう	歸安吳貞安 原本 元和陸懋(木ウ)修九芝重訂	巻3	民国	7	上海鴻宝斉書局	
2955	傷寒指掌	しょうかんししょう	歸安吳貞安 原本 元和陸懋(ポウ)修九芝重訂	巻4	民国	7	上海鴻宝斉書局石印	
2956	傷寒尚論編	しょうかんしょうろんへん	喩嘉言	巻首	元禄	9	武村新兵衛	
2957	傷寒尚論編	しょうかんしょうろんへん	<u>喩嘉言</u>	第1・2	<u>元禄</u>	9	武村新兵衛	
2958	傷寒尚論編	しょうかんしょうろんへん	喻嘉言	第3	元禄	9	武村新兵衛	
2959	尚論後篇	しょうかんしょうろんへん	喻嘉言	巻1-5	光緒	33	上海 石印	
2960	尚論前篇	しょうかんしょうろんへん	喩嘉言	巻1-4	光緒	33	上海 石印	

		1 2 1 1 2 2 1 1 2 2		1	1				
2961	傷寒尚論篇方編	しょうかんしょうろんへんほう へん	徐彬忠司甫		元禄	9		武村新兵衛	
2962	傷寒尚論編方編	しょうかんしょうろんへんほう へん	徐彬忠司甫		元禄	9		武村新兵衛	
2963	傷寒尚論編方編	しょうかんしょうろんへんほう へん	徐彬忠司甫		元禄	9		武村新兵衛	
2964	傷寒緒論	しょうかんしょろん	13.11.10.1.3113	巻上	2013			-417-977-5112	
2965	傷寒緒論	しょうかんしょろん		巻下					
2966	傷寒緒論	しょうかんしょろん	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	上	文化	元		思徳堂蔵板	
2967	傷寒緒論	しょうかんしょろん	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	下	文化	元		思徳堂蔵板	
2968	傷寒舌鑑	しょうかんぜっかん	張登誕先 彙纂	上					写本
2969	傷寒舌鑑	しょうかんぜっかん	張登誕先 彙纂	下					写本
2970	傷寒舌鑑	しょうかんぜつかん	張澄誕先		康熙	7	(自 序)		明板
2971	張景岳傷寒全書	しょうかんぜんしょ	張介寶	巻上	元文	2		植村藤右衛門	
2972	張景岳傷寒全書	しょうかんぜんしょ	張介寶	巻中	元文	2		植村藤右衛門	
2973	張景岳傷寒全書	しょうかんぜんしょ	張介寶	巻下	元文	2		植村藤右衛門	
2974	傷寒全生集	しょうかんぜんせいしゅう	陶節菴 著 劉宇参 評点	巻1	乾隆	47		古越尺木堂蔵板	
2975	傷寒全生集	しょうかんぜんせいしゅう	陶節菴 著 <u>劉宇参 評点</u>	巻2	乾隆	47		古越尺木堂蔵板	
2976	傷寒全生集	しょうかんぜんせいしゅう	陶節菴 著 劉宇参 評点	巻3	乾隆	47		古越尺木堂蔵板	
2977	傷寒全生集	しょうかんぜんせいしゅう	陶節菴 著 劉宇参 評点	巻3	乾隆	47		古越尺木堂蔵板	
2978	傷寒全生集	しょうかんぜんせいしゅう	陶節菴 著 劉宇参 評点	巻4	乾隆	47		古越尺木堂蔵板	
2979	傷寒全生集	しょうかんぜんせいしゅう	陶節菴 著 劉宇参 評点	巻4	乾隆	47		古越尺木堂蔵板	
2980	傷寒全論	しょうかんぜんろん	中川修亭 撰 佐久間洋行 複製		天保 昭和	5 37	原 複写		
2981	傷寒總病論 附札記	しょうかんそうびょうろん さつき	龐安時 撰		1956			商務印書館、新 華書店	1937. 初版
2982	傷寒卒病論	しょうかんそつびょうろん							写本 真和2年写伝本
2983	傷寒大成	しょうかんたいせい	張路玉		康熙	6		金閶同徳堂梓行	清 刊本
2984	傷寒兼證析義(傷寒大成の中)	しょうかんたいせい しょうかんけんしょうせきぎ	張倬飛畴 著、前田長庵 訂		文化	元		思徳堂蔵板	浅倉屋
2985	(石頑老人)診宗三昧(傷寒大 成の中)	しょうかんたいせい せきがんろうじん しんそうざ んまい	張誕先 著、前田長庵 再訂		文化	元		思徳堂蔵板	浅倉屋
2986	傷寒纘論(傷寒大成の中)	しょうかんたいせい しょうかんさ んろん	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	上	文化	元		思徳堂蔵板	
2987	傷寒纉論(傷寒大成の中)	しょうかんたいせい しょうかんさ んろん	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	下	文化	元		思徳堂蔵板	
2988	傷寒舌鑑(傷寒大成の中)	しょうかんたいせい しょうかん ぜっかん	張誕先 著、前田長庵 再訂		文化	元		思徳堂蔵板	浅倉屋
2989	河澗劉守眞傷寒直格(論 方)	しょうかんちょっかく	劉河間(完素) 述 <u>葛雍 編</u>	巻 上	享保	11	刊	玄 賞齋梓	
2990	河澗劉守眞傷寒直格(論 方)	しょうかんちょっかく	劉河間(完素) 述 葛雍 編	巻 中	享保	11	刊	玄 賞齋梓	
2991	河澗劉守眞傷寒直格(論 方)	しょうかんちょっかく	劉河間(完素) 述 葛雍 編	巻下	享保	11	刊	玄 賞齋梓	
2992	傷寒通玄類證	しょうかんつうげんるいしょう	河内宗雲公 述		宝暦	11		山本 長共衛	
2993	傷寒提要	しょうかんていよう	森立之(枳園)編				写		
2994	張仲景先生傷寒百證	しょうかんひゃくしょう	許叔微 知可 述	巻1-2	明和	2		浪華書林 和泉 屋文介	
2995	張仲景先生傷寒百證	しょうかんひゃくしょう	許叔微 知可 述	巻3-4	明和	2		浪華書林 和泉 屋文介	

2995					1			-	O #W## ## IIF	
2998 類談母注稿案百問歌	2996	傷寒百問	しょうかんひゃくもん	朱肱	巻1-3	宝暦	3		〇觥堂蔵版 渋川清右衛門開 版	
2998 類能増注傷寒百問数	2997	傷寒百問	しょうかんひゃくもん	朱肱	巻4-6	宝暦	3		渋川清右衛門開	
3000 協産手術 L+3かんへんしかつ 技術権 技術権 技術権 技術権 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大	2998	類證増注傷寒百問歌	しょうかんひゃくもんか	銭聞禮 撰	巻1-2				100	
3001 接条手管	2999	類證増注傷寒百問歌	しょうかんひゃくもんか	銭聞禮 撰	巻3-4					
「個家 子音 1-1 方かんべんしょう 陳亮道 四和 32 形形 新書館店 3002 (偶家子音 1-1 下 1-1	3000	傷寒弁術	しょうかんべんじゅつ	浅田栗園		弘〇	2	跋		
3003 株変方 Lebかんらんた。 法則形在 素、原藻原寿 写 全 明治	3001	傷寒弁證	しょうかんべんしょう	陳尭道		昭和	32		影印 新華書店	
3003	3002				全					
3005 偏寒論明解					_		6			
3006 傷寒強明解	3004	傷寒方		中澤養亭			6		萬笈堂	
3007 傷寒強明解	3005	傷寒論明解	しょうかんめいかい	今岡元広千宜	太陽 上	文化	5		張李園蔵	
3008 傷寒強卵解	3006	傷寒論明解	しょうかんめいかい	今岡元広千宜	太陽中	文化	5		張李園蔵	
3010 傷寒論明解	3007		しょうかんめいかい				5		張李園蔵	
3010 傷寒態明解	3008	傷寒論明解	しょうかんめいかい	今岡元広千宜	陽明 少陽	文化	5		張李園蔵	
3011 傷寒名数解	3009	傷寒論明解	しょうかんめいかい	今岡元広千宜	太陰·少陰	文化	5		張李園蔵	
田田田志 田田田 田田田田 田田田田 田田田田 田田田田 田田田田田 田田田田 田田田田 田田田田 田田田田 田田田田田 田田田田田 田田田田田田	3010	傷寒論明解	しょうかんめいかい	今岡元広千宜	厥陰	文化	5		張李園蔵	
3013 信寒明理論	3011		しょうかんめいすうかい		<u>一</u> ()	安永	3			
3014 生々堂傷寒約言	3012	傷寒名数解	しょうかんめいすうかい	中西惟忠 著	巻之一 1				廣文堂	
3015	3013				全					
3016 傷寒薬品体用 しょうかんや(ひんたいよう 加越正淑大亮 著 坤 寛政 9 本著国蔵 山木長兵衛 機発行 浅倉屋 (協発下 3018 傷寒来蘇集、傷寒論註 しょうかんらいそしゅう 法田宗伯 著、加藤原寿 写 全 明治 16 写 勿誤堂 海豚 3019 傷寒来蘇集、傷寒論註 しょうかんらいそしゅう 張仲景 原文、利朗伯 編註 巻 2 乾隆 20 金間経養堂蔵板 清版 3020 傷寒来蘇集、傷寒論註 しょうかんらいそしゅう 張仲景 原文、村副伯 編註 巻 2 乾隆 20 金間経養堂蔵板 清版 3021 傷寒来蘇集、傷寒論註 しょうかんらいそしゅう 張仲景 原文、村副伯 編註 巻 2 乾隆 20 金間経養堂蔵板 清版 3021 傷寒来蘇集、傷寒論註 しょうかんらいそしゅう 張仲景 原文、村副伯 編註 巻 2 乾隆 20 金間経養堂蔵板 清版 3021 傷寒来蘇集、傷寒論註 しょうかんらいそしゅう 研鑽伯 編 巻上 乾隆 20 金間経養堂蔵板 清版 3022 傷寒来蘇集、傷寒論附 しょうかんらいそしゅう 可韻伯 編 巻上 乾隆 20 金間経養堂蔵板 清版 3023 傷寒来蘇集、傷寒論附 しょうかんらいでしゅう 可韻伯 編 巻下 乾隆 20 金間経養堂蔵板 清版 3024 核みへだ竹 報 現報 は しょうかんらいでしゅう 可韻伯 編 巻下 乾隆 20 金間経養堂蔵板 清版 3024 核の 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5 を 5	3014	生々堂傷寒約言	しょうかんやくげん	中神琴渓 口訣、安藝良平 述		文政	3		17(11)11	
3016	3015	傷寒訳通	しょうかんやくつう	鈴木定寛温卿 撰		天明	7		他	
3018 傷寒来蘇集、傷寒論註	3016		しょうかんやくひんたいよう	川越正淑大亮 著			_		山本長兵衛	浅倉屋
3019 傷寒来蘇集、傷寒論註										
3020 傷寒来蘇集、傷寒論註										
3021 傷寒来蘇集、傷寒論註										
3022 傷寒来蘇集、傷寒論附										
3023 傷寒来蘇集、傷寒論附										
3024 場										
3024 会		<u> </u>	しょうかんらいそしゅう		巻下					清版
3026 仲景全書 傷寒類證	3024		ぎふろく	喜多村直買		嘉永	4		学訓堂蔵版	過度期のもの
3027 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 序 巻首 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3028 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻1-2 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3029 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻3 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3030 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻4-5 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3031 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻4-5 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3031 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻6 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3032 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻6 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3032 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻7 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3033 原文傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻7 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3034 衛山先生傷寒論 しょうかんろん 街山方生傷寒論 しょうかんろん 街山方井坂市 京本 5 「写本 3036 康治本傷寒論 しょうかんろん 大塚敬節 校註 昭和 12 4 日本漢方医学会 出版部	3025	傷寒六書	しょうかんりくしょ	陶節菴	全4冊					
3027 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 序 巻首 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3028 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻1-2 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3029 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻3 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3030 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻4-5 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3031 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻6 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3032 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻6 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3032 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻7 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3033 原文傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻7 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3034 街上先生傷寒論 しょうかんろん 街山先生傷寒論 しょうかんろん 街山片相友甫 写本 3036 康平傷寒論 しょうかんろん 大塚敬節 校註 昭和 12 4 日本漢方医学会 出版部	3026	仲景全書 傷寒類證	しょうかんるいしょう	が	を上、中、	寛文	8		秋田屋〇兵衛	
3028 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻1-2 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3029 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻3 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3030 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻4-5 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3031 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻6 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3032 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻7 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3032 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻7 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3033 原文傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻7 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3034 街山先生傷寒論 しょうかんろん 街山先生傷寒論 しょうかんろん 街山 片桐友甫 写本 表永 6 写 表倉屋 3035 康治本傷寒論 しょうかんろん 大塚敬節 校註 昭和 12 4 日本漢方医学会 出版部					序 巻首		3			浅倉屋
3029 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻3 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3030 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻4-5 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3031 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻6 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3032 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻7 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3033 原文傷寒論 しょうかんろん 天保 5 写本 3034 衡山先生傷寒論 しょうかんろん 衡山 片桐友甫 嘉永 6 写 3035 康治本傷寒論 しょうかんろん 大塚敬節 校註 昭和 12 4 日本漢方医学会出版部 3036 康平傷寒論 しょうかんろん 大塚敬節 校註 昭和 12 4 日本漢方医学会出版部										
3030 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻4-5 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3031 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻6 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3032 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻7 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3033 原文傷寒論 しょうかんろん 天保 5 写本 3034 衡山先生傷寒論 しょうかんろん 衡山 片桐友甫 写 嘉永 6 写 浅倉屋 3035 康治本傷寒論 しょうかんろん 大塚敬節 校註 昭和 12 4 日本漢方医学会 出版部				12-41-41-41-41-41-41-41-41-41-41-41-41-41-			_			
3031 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻6 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3032 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻7 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3033 原文傷寒論 しょうかんろん 天保 5 写本 3034 衡山先生傷寒論 しょうかんろん 衡山 片桐友甫 写 嘉永 6 写 浅倉屋 3035 康治本傷寒論 しょうかんろん 大塚敬節 校註 昭和 12 4 日本漢方医学会出版部 3036 康平傷寒論 しょうかんろん 大塚敬節 校註 昭和 12 4 出版部										
3032 家刻傷寒論 しょうかんろん 廣岡文台(元) 巻7 安政 3 斯文堂 浅倉屋 3033 原文傷寒論 しょうかんろん 天保 5 写本 3034 衡山先生傷寒論 しょうかんろん 衡山 片桐友甫 嘉永 6 写 浅倉屋 3035 康治本傷寒論 しょうかんろん 安政 5版 複製 3036 康平傷寒論 しょうかんろん 大塚敬節 校註 昭和 12 4 日本漢方医学会 出版部										
3033 原文傷寒論 しょうかんろん 天保 5 写本 3034 衡山先生傷寒論 しょうかんろん 衡山 片桐友甫 写 嘉永 6 写 浅倉屋 3035 康治本傷寒論 しょうかんろん 安政 5版 複製 3036 康平傷寒論 しょうかんろん 大塚敬節 校註 昭和 12 4 日本漢方医学会 出版部										
3034 衡山先生傷寒論 しょうかんろん 衡山 片桐友甫 写 嘉永 6 写 浅倉屋 3035 康治本傷寒論 しょうかんろん 安政 5版 複製 3036 康平傷寒論 しょうかんろん 大塚敬節 校註 昭和 12 4 日本漢方医学会 出版部				201721 H (20)	<u>.</u>				7717	
3035 康治本傷寒論 しょうかんろん 安政 5版 複製 3036 康平傷寒論 しょうかんろん 大塚敬節 校註 昭和 12 4 日本漢方医学会 出版部				衛山 片桐友甫 写				写		
3036 康平傷寒論 しょうかんろん 大塚敬節 校註 昭和 12 4 日本漢方医学会 出版部				E						
				大塚敬節 校註			1	i		
	3037	集註傷寒論	しょうかんろん	張仲景著 王叔和•撰	巻1	寛文	8			

3038	集註傷寒論	しょうかんろん	張仲景著 王叔和•撰	巻2-3	寛文	8		上村次郎右衛門	
3039	集註傷寒論	しょうかんろん	張仲景著 王叔和·撰	巻4-5	<u>- 克久</u> 寛文	8		上村次郎右衛門	
3040	集註傷寒論	しょうかんろん	張仲景著 王叔和・撰	巻6-10	寛文	8		上村次郎右衛門	
3041	傷寒論	しょうかんろん	派目录音 工水電 决	20 10	元八	1	写	工门交换品料门	
3042	傷寒論	しょうかんろん	張仲景 著	序, 巻1-	江戸		-	木活字	
3043	傷寒論	しょうかんろん	張仲景 著	参3-4	江戸			木活字	
3044	傷寒論	しょうかんろん	張仲景 著	巻5-10	<u> </u>			木活字	
3045	傷寒論 小陽篇 他	しょうかんろん	松岳井上裕 集説		<u></u>	3	写	宇陀井上代蔵書	佐久間
3046	傷寒論 太陽病篇	しょうかんろん	松岳井上裕 集説	Ł	明治	3	写	宇陀井上代蔵書	佐久間
3047	傷寒論 太陽病篇	しょうかんろん	松岳井上裕 集説	下	明治	3	写	宇陀井上代蔵書	佐久間
3048	傷寒論(翻刻宋校傷寒 論)	しょうかんろん	張仲景 述 王叔和 撰次		寛文	8		中川茂兵衛 板行	
3049	尚論張仲景傷寒論重編 397法	しょうかんろん	喩昌(喩嘉言) 著	巻1~					明版?巻首太陽上
3050	尚論張仲景傷寒論重編 397法	しょうかんろん	喩昌(喩嘉言) 著	巻2~					明版?巻首太陽上
3051	<u> </u>	しょうかんろん	張仲景 述、王叔和 撰次	上	天保	6		躋寺館 刻梓	
3052	<u> </u>	しょうかんろん	張仲景 述、王叔和 撰次	中	<u>天保</u>	6		躋寺館 刻梓	
3053	<u> </u>	しょうかんろん	張仲景 述、王叔和 撰次	下	天保	6		躋寺館 刻梓 工海 冏枒印書	
3054	註解傷寒論	しょうかんろん	張仲景 著 成無已 註		1955		7	始	
3055	仲景全書集註傷寒論	しょうかんろん	張仲景 著 張卿子 手定 張仲景 著	巻1	寛文	8		聖済堂蔵板	ŦIJ
3056	仲景全書 集註傷寒論	しょうかんろん	張仲泉 者 張卿子 手定 張仲景 著	巻2-3	寛文	8		秋田屋〇兵衛	
3057	仲景全書 集註傷寒論	しょうかんろん	張仰子 手定 張仲景 著	巻4-5	寛文 	8		秋田屋〇兵衛	
3058	仲景全書 集註傷寒論	しょうかんろん	張川	巻6-10	寛文	8		秋田屋〇兵衛	
3059	復古傷寒論	しょうかんろん	矢駒以永		安永	9	序写		
3060	復古傷寒論	しょうかんろん	天野泰獄 校 <u>矢駒以永</u> 天野泰獄 校	巻2-3	安永	9			
3061	復古傷寒論 徴	しょうかんろん	矢駒以永	巻1	安永	9		日本漢方医学会	
3062	康平傷寒論	しょうかんろん	大塚敬節 校註		昭和	12		出版部	
3063	翼註傷寒論	しょうかんろん	宮義方翼	巻1	安永	7		京都聖済堂蔵板	浅倉屋
3064	翼註傷寒論	しょうかんろん	宮義方翼	巻2	安永	7		京都聖済堂蔵板	浅倉屋
3065	和訓傷寒論(片假名附)	しょうかんろん	張仲景 著、王叔和 撰次		天保	10		清光樓	
3066	校正 宋版傷寒論	しょうかんろん	張仲景・述 浅野徽・校正	全十巻 三 冊	安政	3			王 叔和·撰 趙開美·校刻 林德·校正 沈琳·?校
3067	小刻傷寒論	しょうかんろん	張仲景・著 香川修徳・校正	再校	安永	8		順愛居蔵	正徳3年、省川修徳の序め
3068	刪訂傷寒論	しょうかんろん	中西深斉·口述 永居玄素·筆受		寛政	13		澄霞園蔵 山本長兵衛	
3069	傷寒論 太陽病篇	しょうかんろん たいようびょう へん	吉益南涯・講 斐駄蒲章・記	上下					写本
3070	傷寒論解故	しょうかんろんかいこ	鈴木素行良知	(1)自筆稿 本?					
3071	傷寒論解故	しょうかんろんかいこ	鈴木素行良知	(2)自筆稿 本?					
3072	傷寒論解故	しょうかんろんかいこ	鈴木素行良知	(3)自筆稿 本?					
3073	傷寒論解故	しょうかんろんかいこ	鈴木維正 補正 田能養順·目耕道人 著	7合冊	文化	2			
3074	傷寒論活解	しょうかんろんかつかい	柳田政矩	巻上	天保	12		復古斉蔵版	
3075	傷寒論貴耳誌	しょうかんろんきじし	向後萩園 記	1			写		

0070	佐安弘忠丁 井	1 , 5 4, 1 7 / +1:1		1 0		1 1	1	<u> </u>	
3076	傷寒論貴耳誌	しょうかんろんきじし	<u>向後萩園 記</u>	2		1			
3077	傷寒論貴耳誌	しょうかんろんきじし	<u> </u>	3		1			
3078	傷寒論貴耳誌	しょうかんろんきじし	向後萩園 記	4					
3079	傷寒論貴耳誌	しょうかんろんきじし	<u> </u>	5					上 支表 然到 拜田縣 豆
3080	傷寒論記聞	しょうかんろんきぶん	川越衡山						佐高寿 筆記 種田黙 写
3081	傷寒論記聞	しょうかんろんきぶん しょうかんろんきぶん	川越衡山		江戸		-		
3082	<u>傷寒論記聞</u>		吉益南涯 講			-	写写		
3083 3084	傷寒論記聞 作寒於 今 馬西思來此台	しょうかんろんきぶん		L石	嘉永	5 4	7		
3084	<u>傷寒論金匱要畧薬性弁</u> 傷寒論金匱要畧薬性弁	しょうかんろんきんきようりゃくやくせいべん	<u>・子と交入</u> 学之泰人	上編中編	<u>明和</u> 明和	4			
3086	傷寒論金匱要畧薬性弁	しょうかんろんきんきようりゃくやくせいべん	<u>チェダハ</u> 学之泰人	下編	明和	4			
	N-C-III-Z-III-Z		7			 		京都瓊華堂	
3087	傷寒論闕疑	しょうかんろんけつぎ	古林長喬見桃	巻1	安永	8		山本平左衛門	
3088	傷寒論闕疑	しょうかんろんけつぎ	古林長喬見桃	巻1	安永	8		京都瓊華堂 山本平左衛門	
3089	傷寒論闕疑	しょうかんろんけつぎ	古林長喬見桃	巻1	安永	8		京都瓊華堂 山本平左衛門	
3090	傷寒論闕疑	しょうかんろんけつぎ	古林長喬見桃	巻1	安永	8		京都瓊華堂	
3091	傷寒論闕疑	しょうかんろんけつぎ	古林長喬見桃	巻1	安永	8		京都瓊華堂 山本平左衛門	
3092	傷寒論闕疑	しょうかんろんけつぎ	 古林長喬見桃	巻1	安永	8		京都瓊華堂 山本平左衛門	
3093	傷寒論闕疑	しょうかんろんけつぎ	古林長喬見桃	巻1	安永	8		<u>山本平左衛门</u> 京都瓊華堂 山本平左衛門	
3094	傷寒論講解	しょうかんろんこうかい		_				山本半左翔门	浅倉屋
3095	傷寒論梗概	しょうかんろんこうがい	奥田謙蔵			29	4	東京漢方医学会	及石庄
3096	傷寒論講義	しょうかんろんこうぎ	華岡青洲 口授		文政	10	用再	木水灰刀匠 1 五	
3097	傷寒論講義	しょうかんろんこうぎ	大村博昭 考註		昭和	8	2 2	春陽堂	
3098	傷寒論考文	しょうかんろんこうぶん	本山観之光 稲葉徳基 共著		享和	3		平安 斯文堂	
3099	傷寒論国字解	しょうかんろんこくじかい	雲林院了作	(-)	安政	3		浪花書肆	
3100	傷寒論国字解	しょうかんろんこくじかい	雲林院了作	(=)	安政	3		浪花書肆	
3101	傷寒論国字解	しょうかんろんこくじかい	雲林院了作	(三)	安政	3		浪花書肆	
3102	傷寒論国字解	しょうかんろんこくじかい	雲林院了作	(四)	安政	3		浪花書肆	
3103	傷寒論国字解	しょうかんろんこくじかい	雲林院了作	(五)	安政	3		浪花書肆	
3104	傷寒論国字解	しょうかんろんこくじかい	雲林院了作	(六)	安政	3		浪花書肆	
3105	傷寒論国字解	しょうかんろんこくじかい	雲林院了作 註解 橋本正隆 筆授	巻5	安政		ŦIJ		○鮫島近二
3106	傷寒論国字解	しょうかんろんこくじかい	雲林院了作 註解 橋本正降 筆授	巻6	安政		刊		○鮫島近二
3107	傷寒論国字解	しょうかんろんこくじかい	雲林院了作 註解 橋本正隆 筆授	巻7	安政		ŦIJ		○鮫島近二
3108	傷寒論国字弁	しょうかんろんこくじべん	浅野黴元甫 著	上篇 巻1	寛政	3		尾州京町中村屋 治助彫刻拙庵蔵	沖森書店
3109	傷寒論国字弁	しょうかんろんこくじべん	浅野黴元甫 著	上篇 巻2	寛政	3		尾州京町中村屋 治助彫刻拙庵蔵	
3110	傷寒論国字弁	しょうかんろんこくじべん	浅野黴元甫 著	上篇 巻3 -4	寛政	3		尾州京町中村屋 治助彫刻拙庵蔵	
3111	傷寒論国字弁	しょうかんろんこくじべん	浅野黴元甫 著	上篇 巻5	寛政	3		尾州京町中村屋 治助彫刻拙庵蔵	
3112	傷寒論国字弁	しょうかんろんこくじべん	浅野黴元甫 著	上篇 巻6 -7	寛政	3		尾州京町中村屋 治助彫刻拙庵蔵	
3113	傷寒論国字弁	しょうかんろんこくじべん	浅野黴元甫 著	下篇 巻8 -9	寛政	3		尾州京町中村屋 治助彫刻拙庵蔵	
3114	傷寒論国字弁	しょうかんろんこくじべん	浅野黴元甫 著	下篇 巻1 0-11	寛政	3		尾州京町中村屋 治助彫刻拙庵蔵	

0115			程応旄 撰	和刻漢籍医 書集成第16		#		
3115	傷寒論後条弁	しょうかんろんごじょうべん	小曽戸洋 解説	音条成第10 輯 影印		#	エンタプライズ	
3116	傷寒論細目	しょうかんろんさいもく	沈金鰲 輯	巻首上	乾隆	39	±2,72,74,X	清校
3117	傷寒論細目	しょうかんろんさいもく	沈金鰲 輯	巻1-3	乾隆	39		清校
3118	傷寒論細目	しょうかんろんさいもく	沈金鰲 輯	巻4-6	乾隆	39		清校
3119	傷寒論細目	しょうかんろんさいもく	沈金鰲 輯	巻7-8	乾隆	39		
3120	傷寒論細目	しょうかんろんさいもく	沈金鰲 輯	巻9-10	乾隆	39		
3121	傷寒論細目	しょうかんろんさいもく	沈金鰲 輯	参11-12	乾隆	39		
3122	傷寒論細目	しょうかんろんさいもく	沈金鰲 輯	巻13-14	乾隆	39		
3123	傷寒論細目	しょうかんろんさいもく	沈金鰲 輯	巻15-16	乾隆	39		清校
3124	傷寒論箚記	しょうかんろんさっき	喜多村直寛	-E/10 10	嘉永	5	学訓堂聚珍版	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /
		0x7570-570-576	音グ刊世見			l J	東京牛込横寺	
3125	傷寒論識	しょうかんろんしき	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻1	明治	14	町、勿談堂、浅	
3126	/= rm = \ = \		****	***	PD 1/4		東京牛込横寺	
0120	傷寒論識	しょうかんろんしき	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻2	明治	14	町、勿談堂、浅	
3127	傷寒論識	しょうかんろんしき	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻3	明治	14	東京牛込横寺 町、勿談堂、浅	
 	勿べい間は以	しょりかんりんしゃ	及山亦山、加除度对 子	でり	1 77/D	14	東京牛込横寺	
3128	傷寒論識	しょうかんろんしき	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻4	明治	14	町、勿談堂、浅	
3129	/= rm = A =+h		*	<i>***</i> –	PD 1/4		東京牛込横寺	
3123	傷寒論識	しょうかんろんしき	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻5	明治	14	町、勿談堂、浅	
3130	傷寒論識	しょうかんろんしき	浅田宗伯、加藤慶寿 写	巻6	明治	14	東京牛込横寺 町、勿談堂、浅	
3131	傷寒論輯義	しょうかんろんしゅうぎ	丹波元簡 丹波元簡	第1巻	文政	5	叫、勿談主、戊	原文 依宋版
3132	傷寒論輯義	しょうかんろんしゅうぎ	丹波元簡	第2巻	文政	5		原文 依不版
3133	傷寒論輯義	しょうかんろんしゅうぎ	丹波元簡	第2巻	文政	5		
3134	傷寒論輯義	しょうかんろんしゅうぎ	丹波元簡	第2巻	<u> </u>	5		
3135	傷寒論輯義	しょうかんろんしゅうぎ	丹波元簡	第3巻	文政	5		
3136	傷寒論輯義	しょうかんろんしゅうぎ	丹波元簡	第3巻	文政	5		
3137	傷寒論輯義	しょうかんろんしゅうぎ	丹波元簡	第4巻	文政	5		
3138	傷寒論輯義	しょうかんろんしゅうぎ	丹波元簡	第4巻	文政	5		
3139	傷寒論輯義	しょうかんろんしゅうぎ	丹波元簡	第5巻	文政	5		
3140	傷寒論輯義	しょうかんろんしゅうぎ	丹波元簡	第6巻	文政	5		
		C 2 7 11 10 - 21 10 C 14 7 E	/] //スノし ii]	ALO-E	<u> </u>		林権兵衛、林伊	
3141	傷寒論集解(仲景全書)	しょうかんろんしゅうげ	張仲景著 王叔和•撰	巻1	寛政	元	兵衛	
3142	/		75.71 B ## - 15-5-189	W	erica met		林権兵衛、林伊	
3142	傷寒論集解(仲景全書)	しょうかんろんしゅうげ	張仲景著 王叔和•撰	巻2-3	寛政	元	兵衛	
3143	傷寒論集解(仲景全書)	しょうかんろんしゅうげ	張仲景著 王叔和•撰	巻4-5	寛政	元	林権兵衛、林伊兵衛	
	杨冬晴朱屏(叶泉王首)	C 2 7 10 - 21 0 C 14 7 17	放性杂省 工物相 英	27 0	50.00		林権兵衛、林伊	
3144	傷寒論集解(仲景全書)	しょうかんろんしゅうげ	張仲景著 王叔和•撰	巻6-10	寛政	元	兵衛	
3145	仲景全書 傷寒論集解	しょうかんろんしゅうげ	張仲景 原著	巻1	寛政	元	芳蘭榭蔵 林権	
0140	(集注傷寒論)	027270370370		21			兵衛、林伊兵衛	
3146	仲景全書 傷寒論集解 (集注傷寒論)	しょうかんろんしゅうげ	張仲景 原著	巻2、3	寛政	元	芳蘭榭蔵 林権 兵衛、林伊兵衛	
3147	仲景全書 傷寒論集解	しょうか / ス / しゅうば	建体基 医茎	# 4 F	金元	元	芳蘭榭蔵 林権	
314/	(集注傷寒論)	しょうかんろんしゅうげ	張仲景 原著	巻4、5	寛政	兀	兵衛、林伊兵衛	
3148	仲景全書 傷寒論集解	しょうかんろんしゅうげ	張仲景 原著	巻6	寛政	元	芳蘭榭蔵 林権	
	(集注傷寒論)			J -	20-21	 	兵衛、林伊兵衛 逍遥堂 若林清	
3149	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田宗俊	首巻	寛政	元	兵衛	
3150	,						逍遥堂 若林清	
3100	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田宗俊	巻1	寛政	元	兵衛	
3151	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田宗俊	巻2	寛政	元	逍遥堂 若林清 兵衛	
	吻	しょうかんつんしゆうせい	山山亦改	仓4	見以	76		
3152	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田宗俊	巻3	寛政	元	兵衛	
3153	与中心生 子		J	346.0	⇔		逍遥堂 若林清	
0100	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田宗俊	巻4	寛政	元	兵衛	

		1						W = 4 11 + 1	
3154	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田宗俊	巻5	寛政	元		逍遥堂 若林清 兵衛	
3155	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田宗俊	巻6	寛政	元		逍遥堂 若林清 兵衛	
3156	177 3 711111111111111111111111111111111			_		1		逍遥堂 若林清	
+	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田宗俊	巻7	寛政	元		兵衛	
3157	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田宗俊	巻8	寛政	元		兵衛	
3158	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田宗俊	巻9・10	寛政	元		逍遥堂 若林清 兵衛	
3159	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍宗俊	巻首	<u></u> 寛政	元		杏花園蔵板	
3160	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍宗俊	巻1	寛政	元		杏花園蔵板	
3161	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍宗俊	巻2	寛政	元		杏花園蔵板	
3162	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍宗俊	巻3	寛政	元		杏花園蔵板	
3163	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍宗俊	巻4	寛政	元		杏花園蔵板	
3164	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍宗俊	巻5	寛政	元		杏花園蔵板	
3165	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍宗俊	巻6	寛政	元		杏花園蔵板	
3166	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍宗俊	巻7	寛政	元		杏花園蔵板	
3167	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍宗俊	巻8	寛政	元		杏花園蔵板	
3168	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍宗俊	巻9、10	寛政	元		杏花園蔵板	
3169	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍 (山田図南)著	首巻 補刻 版	天保	3		杏花園蔵版	
3170	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍 (山田図南)著	巻1	天保	3		杏花園蔵版	
3171	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍 (山田図南)著	巻2	天保	3		杏花園蔵版	
3172	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍 (山田図南)著	巻3	天保	3		杏花園蔵版	
3173	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍 (山田図南)著	- 巻4	天保	3		杏花園蔵版	
3174	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍 (山田図南)著	- 巻5	天保	3		杏花園蔵版	
3175	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍 (山田図南)著	巻6	天保	3		杏花園蔵版	
3176	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍 (山田図南)著	- 巻7	天保	3		杏花園蔵版	
3177	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍 (山田図南)著	巻8	天保	3		杏花園蔵版	
3178	傷寒論集成	しょうかんろんしゅうせい	山田正珍 (山田図南)著	巻9~10	天保	3		杏花園蔵版	
3179	傷寒論述義	しょうかんろんじゅつぎ	丹波元堅	全5巻 2冊	天保	15		禺及宝 央座人 品	
3180	傷寒論章句	しょうかんろんしょうく	吉益南涯 賀屋敬恭 安記		天明	元			
3181	傷寒論章句(吉益東洞 章句)	しょうかんろんしょうく	賀屋敬恭安		文化	8		澹園蔵板 堺屋 伊兵衛	
3182	/5 m = \ /r \		+ + +		1057			人民衛生出版社	
	傷寒論條弁	しょうかんろんじょうべん	方有執 編著		1957			上海 新華書店	
3183	傷寒論證方集	しょうかんろんしょうほうしゅう		A = 44 /			写		
3184	傷寒論疏義	しょうかんろんしょぎ	喜多村直寛	全7巻(11 冊)	嘉永	5		学訓堂聚珍版	
3185	傷寒論図説	しょうかんろんずせつ	原元麟		寛政	12		昭昭坊蔵	
3186	傷寒論正義	しょうかんろんせいぎ	吉益南涯(吉益猷·吉益脩 夫)	2∰					写本
3187	傷寒論正義	しょうかんろんせいぎ	吉益南涯(吉益猷·吉益脩 夫)	乾坤2冊					写本
3188	傷寒論精義	しょうかんろんせいぎ	吉益猷(修夫 吉益南涯) 著	巻 1-5	文久	元	写	木村重豊 写	名を猷、字は修夫、初め謙 斎と号し、後に南涯
3189	傷寒論精義	しょうかんろんせいぎ	吉益南涯	巻1					写
3190	傷寒論精義	しょうかんろんせいぎ	吉益南涯	巻2-3					写
3191	傷寒論精義	しょうかんろんせいぎ	吉益南涯	巻4-5					写
3192	作剤鑑(傷寒論正剤)	しょうかんろんせいざい さくざ いかん	劉棟	上下巻1冊	安永	3		山本長兵衛	
3193	傷寒論正文解	しょうかんろんせいぶんかい	和田東郭 述	甲	天保	4			写本
3194	傷寒論正文解	しょうかんろんせいぶんかい	和田東郭 述	Z	天保				写本

				- W - W -					
3195	傷寒論正文解	しょうかんろんせいぶんかい	和田東郭 口述 加門篤恭輔 校訂	巻1. 巻2	天保	8		京都、林芳兵衛	
3196	傷寒論正文解	しょうかんろんせいぶんかい	和田東郭 口述 加門篤恭輔 校訂	巻2下. 巻 3	天保	8		京都、林芳兵衛	
3197	傷寒論正文解	しょうかんろんせいぶんかい	和田東郭 口述 加門篤恭輔 校訂	巻4. 巻5	天保	8		京都、林芳兵衛	
3198	傷寒論正文解	しょうかんろんせいぶんかい	和田東郭 口述 加門篤恭輔 校訂	巻6. 7. 8	天保	8		京都、林芳兵衛	
3199	傷寒論正文註解	しょうかんろんせいぶんちゅう かい							写本
3200	傷寒論正脈弁	しょうかんろんせいみゃくべん	剛齋古失知白	全	昭和	10		浅妻屋書店	謄写版限定
3201	傷寒論存疑	しょうかんろんそんぎ	鈴木素行良知	自筆稿					浅倉屋
3202	傷寒論大意	しょうかんろんたいい	澤田貞致道 撰述	上巻	慶応	3		自修館蔵	
3203	傷寒論大意	しょうかんろんたいい	澤田貞致道 撰述	下巻	慶応	3		自修館蔵	
3204	傷寒論徴言	しょうかんろんちょうげん	吉益南涯 口授 中川故		寛政	9	序· 写		
3205	許叔微傷寒論著三種	しょうかんろんちょさんしゅ	許叔微 述		1956			商務印書館、新 華書店	
3206	傷寒論直解	しょうかんろんちょっかい	張錫駒全韶文註解	巻1	(清)				全6巻 巻6は欠
3207	傷寒論直解	しょうかんろんちょっかい	張錫駒全韶文註解	巻2	(清)				
3208	傷寒論直解	しょうかんろんちょっかい	張錫駒全韶文註解	巻3	(清)				
3209	傷寒論直解	しょうかんろんちょっかい	張錫駒全韶文註解	巻4	(清)				
3210	傷寒論直解	しょうかんろんちょっかい	張錫駒全韶文註解	巻5	(清)				
3211	傷寒論通断	しょうかんろんつうだん	東海林順泰大明	巻1	寛政	7		棗林堂蔵板 西村源天 書肆	浅倉屋
3212	傷寒論通断	しょうかんろんつうだん	東海林順泰大明	巻2一3	寛政	7		素林堂蔵板 西村源天 書肆	浅倉屋
3213	傷寒論通断	しょうかんろんつうだん	東海林順泰大明	巻4一5	寛政	7		棗林堂蔵板 西村源天 書肆	浅倉屋
3214	傷寒論通断	しょうかんろんつうだん	東海林順泰大明	巻6一8	寛政	7		棗林堂蔵板 西村源天 書肆	浅倉屋
3215	傷寒論通断	しょうかんろんつうだん	東海林順泰大明	巻9一10	寛政	7		棗林堂蔵板 西村源天 書肆	浅倉屋
3216	傷寒論入門	しょうかんろんにゅうもん	森田幸門	(1)太陽編		31		漢方治療研究所	
3217	傷寒論入門	しょうかんろんにゅうもん	森田幸門	再版	昭和	41		大阪 森田漢方治療研 究所	
3218	復古傷寒論微	しょうかんろんび	平野純〇固 写 天野泰嶽 著校	巻上	寛政	9	写		
3219	復古傷寒論微	しょうかんろんび	平野純〇固 写 天野泰嶽 著校	巻中	寛政	9	写		
3220	復古傷寒論微	しょうかんろんび	平野純〇固 写 <u>天野泰嶽 著校</u>	巻下	寛政	9	写		
3221	傷寒論部	しょうかんろんぶ	天俊英 校	巻4	寛政	4		求応堂 蔵	
3222	傷寒論部	しょうかんろんぶ	天俊英 校	巻5、6	寛政	4		求応堂 蔵	
3223	傷寒論部	しょうかんろんぶ	天俊英 校	巻7	寛政	4		求応堂 蔵	
3224	傷寒論部	しょうかんろんぶ	天俊英 校	巻8	寛政	4		求応堂 蔵	
3225	傷寒論部	しょうかんろんぶ	天俊英 校	巻7-11	寛政	4		求応堂 蔵	
3226	傷寒論部	しょうかんろんぶ	天俊英 校	巻12-15	寛政	4		求応堂 蔵	
3227	傷寒論腹候	しょうかんろんふっこう	笹井恭 写		寛政	6		笹井恭氏蔵書	写 刊本にならず
3228	傷寒論分註	しょうかんろんぶんちゅう	橘春暉 述		寛政	3		林宗兵衛	3 1344-037
3229	<u> </u>	しょうかんろんぶんちゅう	橘春暉 述		實政	3		林宗兵衛	
3230	1807年1110 7.1 日上	C# 710-310-310-310-310-310-310-310-310-310-3		和刻漢籍医 書集成第15	5C 15A	#		アハハス円	
0200	傷寒論篇	しょうかんろんへん	小曽戸洋・真柳誠 編	輯 影印		#		エンタプライズ	
3231	傷寒論弁義	しょうかんろんべんぎ	馬場北溟				写		
3232	傷寒論弁正	しょうかんろんべんせい	中西惟忠 著		寛政	2			写本
3233	傷寒論弁正	しょうかんろんべんせい	中西惟忠	陽上・上	寛政	2		山本長兵衛 他	
3234	傷寒論弁正	しょうかんろんべんせい	中西惟忠	陽上•下	寛政	2		山本長兵衛 他	

3235	傷寒論弁正	しょうかんろんべんせい	中西惟忠	陽中•下	寛政	2		山本長兵衛 他	
3236	傷寒論弁正	しょうかんろんべんせい	中西惟忠	陰上・陰中	寛政	2		山本長兵衛 他	
3237	傷寒論弁正	しょうかんろんべんせい	中西惟忠	陰下	寛政	2		山本長兵衛 他	
		しょうかんろんべんせいはん		PZA I	200	-		百年及大帝 10	
3238	傷寒論弁正凡例	れい	中西惟忠						写本
3239	仲景傷寒論裒腋(―ほう えき)	しょうかんろんほうえき	原元麟	上 延川 隆泰義恭 写	寛政	11	例言 写	昭昭坊蔵(用箋)	
3240	仲景傷寒論裒腋(―ほう えき)	しょうかんろんほうえき	原元麟	中 延川 隆泰義恭 写	寛政	11	例言 写	昭昭坊蔵(用箋)	
3241	仲景傷寒論裒腋(―ほう えき)	しょうかんろんほうえき	原元麟	下 延川 隆泰義恭 写	寛政	11	例言 写	昭昭坊蔵(用箋)	
3242	傷寒論方法弁	しょうかんろんほうほうべん	張仲景・述 王叔和・撰 中山太	全8巻(3	嘉永	元			写本 稲葉杏山頼邦 筆
3243	傷寒論脉證式	しょうかんろんみゃくしょうしき	川越衡山	巻1	文化	13		奉萋園蔵板	
3244	傷寒論脉證式	しょうかんろんみゃくしょうしき	川越衡山	巻2	文化	13		奉萋園蔵板	
3245	傷寒論脉證式	しょうかんろんみゃくしょうしき	川越衡山	巻3	文化	13		奉萋園蔵板	
3246	傷寒論脉證式	しょうかんろんみゃくしょうしき	川越衡山	巻4~5	文化	13		奉萋園蔵板	
3247	傷寒論脉證式	しょうかんろんみゃくしょうしき	川越衡山	巻6~7	文化	13		奉萋園蔵板	
3248	傷寒論文字攷	しょうかんろんもじこう	伊藤子徳	上	嘉永	4		熈熈室 蔵	
3249	傷寒論文字攷	しょうかんろんもじこう	伊藤子徳	下	嘉永	4		熈熈室 蔵	
3250	傷寒論文字攷	しょうかんろんもじこう	伊藤子徳	續 上	嘉永	6		熈熈室 蔵	
3251	傷寒論文字攷	しょうかんろんもじこう	伊藤子徳	續 下	嘉永	6		熈熈室 蔵	
3252	傷寒論夜話	しょうかんろんやわ	原南陽 口授 門人筆	全5巻			写	叢桂亭蔵	浅倉屋
6026	意釈傷寒論類編 玉函書	しょうかんろんるいへん	小曽戸丈夫 小曽戸洋		1981			築地書館	
3253	傷寒論類方	しょうかんろんるいほう	徐 霊胎 編釈		寛政	9		須原屋伊八、善 五郎	
3254	捷径医筌	しょうけいいせん	中江藤樹 門人	巻之首	明暦	元		田中文内 梓行	
3255	捷径医筌	しょうけいいせん	中江藤樹 門人	巻之1	明暦	元		田中文内 梓行	
3256	捷径医筌	しょうけいいせん	中江藤樹 門人	巻之2	明暦	元		田中文内 梓行	
3257	捷径医筌	しょうけいいせん	中江藤樹 門人	巻之3	明暦	元		田中文内 梓行	
3258	捷径医筌	しょうけいいせん	中江藤樹 門人	巻之4	明暦	元		田中文内 梓行	
3259	捷径医筌	しょうけいいせん	中江藤樹 門人	巻之5	明暦	元		田中文内 梓行	
3260	捷経弁治集	しょうけいべんじしゅう	曲直瀬道三(翠竹庵)		江戸	初	写		浅倉屋
3261	捷経弁治集	しょうけいべんちしゅう	曲直瀬道三(一渓)		大正	5			写本 寛政11年高根澤書 写。 同年相伝として片山鐘冬書 写。
3262	長生法 附録、救急法	しょうせいほう きゅうきゅうほ う	松本順(松本良順·蘭疇) 閲 石黒忠悳 述		明治	6			y 0
3263	蕉窓雑話	しょうそうざつわ	和田東郭	初編	文政	4	跋		
3264	蕉窓雑話	しょうそうざつわ	和田東郭	二編	文政	4	跋		
3265	蕉窓雑話	しょうそうざつわ	和田東郭	3編	文政	4	跋		
3266	蕉窓雑話	しょうそうざつわ	和田東郭	4編	文政	4	跋		
3267	蕉窓雑話	しょうそうざつわ	和田東郭	5編	文政	4	跋		
3268	証治集要	しょうちしゅうよう	宮永正純 撰				写		
3269	掌中古方桟	しょうちゅうこほうさん	太戸惟明・纂 鳥羽篤胤・校		文化				刊本、文化13年跋
3270	秘傳證治要訣	しょうちようけつ	戴元禮 述 陳岐 校刻 王肯堂 重校 刻	巻1-2				二条通大恩寺町 武村新兵衛 刊	中尾松泉堂
3271	秘傳證治要訣	しょうちようけつ	戴元禮 述 陳岐 校刻 王肯堂 重校 刻	巻3-7				二条通大恩寺町 武村新兵衛 刊	中尾松泉堂
3272	秘傳證治要訣	しょうちようけつ	戴元禮 述 陳岐 校刻 王肯堂 重校 刻	巻8-12				二条通大恩寺町 武村新兵衛 刊	中尾松泉堂

				-					
3273	秘傳證治類方	しょうちようけつ	戴元禮 述 陳岐 校刻 王肯堂 重校 刻	巻1-2				二条通大恩寺町 武村新兵衛 刊	中尾松泉堂
3274	秘傳證治類方	しょうちようけつ	戴元禮 述 陳岐 校刻 王肯堂 重校 刻	巻3-7				二条通大恩寺町 武村新兵衛 刊	中尾松泉堂
3275	秘傳證治類方	しょうちようけつ	戴元禮 述 陳岐 校刻 王肯堂 軍校 刻	巻8-12				二条通大恩寺町 武村新兵衛 刊	中尾松泉堂
3276	小児戒草	しょうにえびすぐさ	岡頚斎(了充)		文政	3		板貯偸間書屋	
3277	小児科学	しょうにかがく	平井、高木 口授		明治	32			
3278	小児活法	しょうにかっぽう	松下元眞 編集		正徳	3			
3279	小児(幼科秘書)推拿広 音	しょうにすいなこうい	熊応雄 纂輯 陳世凱 校(重訂)	巻上	清•道光	12	刊	博古堂楚記蔵板	
3280	小児(幼科秘書)推拿広 音	しょうにすいなこうい	熊応雄 纂輯 陳世凱 校(重訂)	巻中·下	清·道光	12	刊	博古堂楚記蔵板	
3281	小児秘術方	しょうにひじゅつほう			寛永	11	写		
3282	小児秘書	しょうにひしょ					写		浅倉屋
3283	小児必要養育草	しょうにひつようやしないぐさ	香月牛山(啓益)纂	巻1	正徳	4	序		
3284	小児必要養育草	しょうにひつようやしないぐさ	香月牛山(啓益)纂	巻2	正徳	4	序		
3285	小児必要養育草	しょうにひつようやしないぐさ	香月牛山(啓益)纂	巻3	正徳	4	序		
3286	小児必要養育草	しょうにひつようやしないぐさ	香月牛山(啓益)纂	巻4	正徳	4	序		
3287	小児必要養育草	しょうにひつようやしないぐさ	香月牛山(啓益)纂	巻5	正徳	4	序		
3288	小児必要養育草(―ソダテ クサ)	しょうにひつようやしないそだ てくさ	香月啓益 纂	上	安政	3		江戸 須原屋	
3289	小児必要養育草(―ソダテ	しょうにひつようやしないそだ		— 下	安政	3			
2000	クサ) 小児病の話(家庭医学双書)	てくさ	香月啓益 纂	٢		_		江戸 須原屋	加藤氏寄贈
3290	小児萬病大全	しょうにびょうのはなし	唐澤光徳 口述、伊藤尚賢 編纂		<u>大正</u>	5 8	写	新橋堂書店	加滕氏奇贈
3291		しょうにまんびょうたいぜん	杂 把 即 老 中 短		<u>元禄</u>	8	-7	T > . A →° = / →°/4	和刻漢籍医書集成
6049	小児薬証直訣	しょうにやくしょうちょっけつ	銭乙 撰 閻孝忠 編	娄工田松書	1988			エンタプライズ(和剡凑耤齿青耒风
3292	小児養育金礎	しょうによういくきんそ		薬王円能書 (原著 文化 10年頃)	明治	7			
3293	小児養育金礎—薬王円 能書—	しょうによういくきんそ	石田鼎貫		慶應	元	再彫		
3294	小児養育金礎 薬王円 能書	しょうによういくきんそ やくお うえんのうしょ	石田鼎貫	再刻 改補	明治	3		五條建仁寺町 石田勝信 他	
3295	小児養育の心得	しょうによういくのこころえ	石田勝信		明治	18		京都石田勝秀本 舗	
3296	少年医学史	しょうねんいがくし	山崎祐久		昭和	8		教育研究会	
3297	小品方、黄帝内経明堂	しょうひんほう こうていだいけ	北研東洋医学	古鈔本残 巻		#		北里研究所附属 東洋医学総合研	
3298	(新国證治約言)	いめいどう しょうふうしょうちやくげん	表现来产区子 後藤省仲介	仓	享保	17	+	究所	
3298		しょうふうしょうちやくげん	後藤省仲介		— <u>子体</u> 享保	17		文泉堂	
						17		入泉室 八坂書房	
6089	朝鮮人参秘史	しょうやく にんじん れき	川島祐次著		1993	 			
6092	中国薬草ものがたり	しょうやく やくがく	繆文渭 編 石川鶴矢子 訳		1922			東方書店	/ イ 芸\
6093	生薬活用の秘訣	しょうやく やくがく	焦樹徳 著 国永薫 訳		2013			東洋学術出版社	(十某)
3300	古写本小薬方書	しょうやくほうしょ						慶長頃写筆、外 科及び内科 ひらがな文 大 本26集	
3301	症例解説心電図の読み 方	しょうれいかいせつしんでんず のよみかた	木村栄一	1版4刷	昭和	33		医学書院	
3302	諸家医方集	しょかいほうしゅう			寛政		写		
3303	初学人身窮理	しょがくじんしんきゅうり	松山棟蕃	全三冊(上 中下)	明治	13			
3304	初学人身窮理	しょがくじんしんきゅうり	松山棟菴、森下岩楠 共訳	全二冊(上 下)再刻	明治	9		慶応義塾出版社	

		<u>.</u>							
3305	女科撮要	じょかさつよう	薛己	上 (薛氏 医按)の内	嘉靖	27	序		
3306	女科撮要	じょかさつよう	薛己	下 (薛氏 医按)の内	嘉靖	27	序		
3307	女科撮要	じょかさつよう	プレンキ 原著 ヘプテレツキ 蘭訳 高淡長斎 重訳	乾(巻1- 3)			写		
3308	女科撮要	じょかさつよう	プレンキ 原著 ヘプンデレツキ 蘭訳 高淡長斎 重訳	坤(巻4- 7)			写		
3309	女科随剳	じょかずいさつ	奥之基士譲劣齋	巻上					写本
3310	女科随剳	じょかずいさつ	奥之基士譲劣齋	巻中下					写本
3311	女科摘要	じょかてきよう	早川俊城	上	安永	2		藤屋吉兵衛他	
3312	女科摘要	じょかてきよう	早川俊城	中	安永	2		藤屋吉兵衛他	
3313	女科摘要	じょかてきよう	早川俊城	下	安永	2		藤屋吉兵衛他	
3314	女科·幼科二老験法奇 法家秘口授	じょかようかにろうけんぽうき ほうかひこうじゅ	杉浦玄徳 大野寿庵		宝永 享保	6 4	相伝		浅倉屋
3315	食医心鑑	しょくいしんかん	丹波元堅、森約之		嘉永	7		東方学会印行	
3316	食医要編	しょくいようへん		第2版	文政	7		艸山瑞光寺蔵板	新〇延宝3年
3317	食塩水注入療法	しょくえんすいちゅうにゅうりょ うほう	渡辺房吉編纂	臨床医学 叢書第1輯	明治	40		治療学社	
3318	食鏡	しょくかがみ	今村了庵		明治	10	3	出診所蔵板	
3319	食餌療法	しょくじりょうほう	佐々廉平	第7版	昭和	3		近世医学社	
3320	食事療法	しょくじりょうほう	大森憲太 編	2版	昭和	9		吐鳳堂書店	
3321	食物和解大成(日用食性大成[題 箋]	しょくもつわかいたいせい	馬場 某 序	上	元禄	11		浪華伊丹屋茂兵 衛他	又、保養食物大成
3322	食物和解大成(日用食性大成[題	しょくもつわかいたいせい	馬場 某 序	中	元禄	11		浪華伊丹屋茂兵 衛他	又、保養食物大成
3323	食物和解大成(日用食性大成[題 箋]	しょくもつわかいたいせい	馬場 某 序	下	元禄	11		浪華伊丹屋茂兵 衛他	又、保養食物大成
3324	簡明食養論	しょくようろん	金木三郎 纂著	完		32	6	半田屋書籍店	
3325	食療正要	しょくりょうせいよう	松岡恕菴	巻1	明和	6		平安 小川太左衛門	
3326	食療正要	しょくりょうせいよう	松岡恕菴	巻2	明和	6		平安 小川太左	
3327	食療正要	しょくりょうせいよう	松岡恕菴	巻3	明和	6		平安 小川太左	
3328	食療正要	しょくりょうせいよう	松岡恕菴	巻4	明和	6		平安 小川太左 衛門	
3329	諸血聚〇疼痛篇 第10 悪液腫腸病篇 第11	しょけつじゅう とうつうへん あくえきしゅようびょうへん			明治		写		
3330	諸国家方験	しょこくかほうけん							写本
3331	諸疾宜禁集	しょしつぎきんしゅう			寛永		板		竹包樓
3332	諸疾宣禁集	しょしつぎきんしゅう			明暦	2			
3333	諸疾禁好集	しょしつきんこうしゅう			寛永	3		梅寿 刊	古活字版
3334	諸疾抄論集(仮)	しょしつしょうろんしゅう		1	江戸末		写		
3335	諸疾抄論集(仮)	しょしつしょうろんしゅう		2	江戸末		写		
3336	諸州探薬記	しょしゅうたんやくき	植村正勝 録		享保				
3337	諸証弁疑	しょしょうべんぎ	呉球 撰		正保	3		中村宗道庵重新 刊	
3338	暑中衛児法	しょちゅうえいじほう	惟慕虞徳 撰 横地君美 訳		明治	9		春耕社蔵版 英蘭堂	
3339	重刊巣氏諸病源候論	しょびょうげんこうろん	巣元方 撰	全50巻10	正保	2		上村次郎右衛門 開板	
3340	巣氏諸病源侯論	しょびょうげんこうろん	巣元方 撰	全50巻 10 冊 重刊	正保	2		万屋作右衛門	
3341	諸病治法	しょびょうちほう					写		室町時代の古写
3342	諸病治方書	しょびょうちほうしょ	張仲景 原著						

3343	諸病治論(上古天真論	しょびょうちろん じょうこてんしん							
	他)	36					_		440
3344	諸病妙薬口伝	しょびょうみょうやくくでん	F 44 + 44 55 167		nTI fo	00	写	5 51 1 (+++)	浅倉屋
6081	漢方処方大成	しょほう やかずけいどう	矢数圭堂 監修		昭和	63		自然社(東京)	11 to 18
3345	處方学	しょほうがく	林紀 訳述	巻1	明治	8	<u>序</u>	当	竹包樓
3346	處方筌蹄	しょほうせんてい	無名氏纂輯	巻上 巻下	<u> </u>		<u>写</u>		
3347 3348	<u>處方筌蹄</u> 諸薬異言	しょほうせんてい しょやくいげん	無名氏纂輯	苍下	<u>江戸</u> 安永	7	<u>写</u> 写	鎮臺館	竹包樓
	超笨共员	Cx (0(t1) 70						興室期 神奈川 医道の	门已接
3349	刺絡治療法	しらくちりょうほう	丸山昌郎、工藤訓正·共著		昭和	32		日本社	
3350	刺絡編	しらくへん	荻野元凱	台州園随 筆之二	明和	7		林 権兵衛	
3351	資料でみる近代日本医学のあ けぼの	しりょうでみるきんだいにほん いがくのあけぼの	日本医史学会 編	再版	昭和	48		京都 便利堂	古医学資料センター増刷版
3352	神遺方	しんいほう	丹波康頼·撰 丹波頼理、 和気義啓·撰	上	文政	5			
3353	=	·	丹波康頼·撰 丹波頼理、			Ť			
აააა	神遺方	しんいほう	和気義啓•撰	中	(1822)				似组 小皿 类焦土尼季酸
3354	神遺方	しんいほう	丹波康頼·撰 丹波頼理、 和気義啓·撰	下	(1822)				附録小冊 蕪集大同類聚 方薬 (薬名便覧)
3355	=6=1 113th-1-			上中下全					
	略註 神遺方	しんいほう	宇津木義郎編輯		大正	14	12	神遺方刊行会	
3356	神遺方講義	しんいほうこうぎ	権田直助・著 八代駒雄・筆写	巻1					著者·相模大山阿夫利神 社 神官
3357	神遺方講義	しんいほうこうぎ	権田直助・著 八代駒雄・筆写	巻2					著者·相模大山阿夫利神 社 神官
3358	神遺方講義	しんいほうこうぎ	権田直助·著 八代駒雄·筆写	巻3					著者·相模大山阿夫利神 社 神官
3359	神遺方講義	しんいほうこうぎ	権田直助·著 八代駒雄·筆写	巻4					著者·相模大山阿夫利神 社 神官
3360	診家枢要*	しんかすうよう	滑寿 編纂		承応			上村次郎右衛門 開板	中尾松泉堂
3361	診家枢要	しんかすうよう	滑寿					上村次郎右衛門	
3362	鍼灸則	しんきゅうそく	菅沼長之周桂 編		明和	4		田原抱玉軒	
3363	鍼灸と医方	しんきゅうといほう	久米嵓		昭和	8		春陽堂	編
3364	鍼灸の科学	しんきゅうのかがく	芹沢勝助	上 理論編	昭和	34		医歯薬出版	
3365	鍼灸の科学	しんきゅうのかがく	柳谷素霊	下 実技編	昭和	34		医歯薬出版	
3366	神経病学	しんけいびょうがく	島村 浅井 口授		明治	32	写		
3367	日講記聞 神経病論	しんけいびょうろん	虞魯斯 原本 高橋正純 訳		明治			大阪府病院	
3368	診候彙解	しんこういかい	松嶋玄悦		享保	20	序 写		
3369	診候描写図 眼病之部	しんこうびょうしゃず	三宅秀 摸刻		明治	21	1	英蘭堂	
3370	診候描写図 眼病之部	しんこうびょうしゃず	三宅秀 摸刻						
3371	診候描写図 眼病之部	しんこうびょうしゃず	三宅秀 摸刻		明治	21		英蘭堂	
3372	診候描写図 内科病之	しんこうびょうしゃず	三宅秀 摸刻		明治	21	1	英蘭堂	
3373	診候描写図 内科病之	しんこうびょうしゃず	三宅秀 摸刻		BB 54			++ ++ Mr	
3374	診候描写図 婦人病之	しんこうびょうしゃず	三宅秀 摸刻	1	明治	21	1	英蘭堂	
3375	診候描写図 婦人病之	しんこうびょうしゃず しんこうやくちゅういっしのやく	三宅秀 摸刻		<u>明治</u>	21	-	英蘭堂	
3376	診候薬註一紙之約術	じゅつ	曲直瀬道三(盛紹)		天正	8	写		
3377	新纂薬物学	しんさんやくぶつがく	樫村清徳 纂輯		明治	11		助	
3378	針刺麻酔	しんしますい				#		上海人民出版社	
3379	六醴斉医書 23 慎柔五書	しんじゅうごしょ	清•程永培 編	巻1-3	清		ŦII	心導楼	

3380	六醴斉医書 24 慎柔五書	しんじゅうごしょ	清•程永培 編	巻4-5	清		ŦIJ	心導楼	
3381	人身窮理医術論	じんしんきゅうりいじゅつろん			明治		写		
3382	人身窮理学小解	じんしんきゅうりがくしょうかい	羅斯氏・原著 アイブヤ訳注 緒方洪庵・重訳		文化	6			天保3
3383	ラ説人身窮理小解	じんしんきゅうりしょうかい	緒方洪庵(章) 重訳		天保	3			?説 著、英布麻 訳注 1809年鏤行
3384	改正再版 人身生理学	じんしんせいりがく	坪井信良 校閲 松山誠二 纂述	巻上	明治	15		松山氏蔵 島村利助	別に本文あり
3385	改正再版 人身生理学	じんしんせいりがく	坪井信良 校閲 松山 誠二 纂述	巻中	明治	15		松山氏蔵 島村利助	
3386	改正再版 人身生理学	じんしんせいりがく	坪井信良 校閲 松山 誠二 纂述	巻下	明治	15		松山氏蔵 島村利助	
3387	新編仁斉直指方論	じんせいじきしほうろん	仁斉楊士〇登父 編撰	巻21	慶長				朝鮮 銅活字板
3388	新編仁斉直指方論	じんせいじきしほうろん	仁斉楊士〇登父 編撰	巻22	慶長				朝鮮 銅活字板
3389	新撰方鑑	しんせんほうかん	○爾匍堡·葛越悉門(ワルテンブ ルグ・シモン) 撰 坪井為春 鈔訳	巻1	明治	8		日新堂蔵版 島村利助他発閲	沖森書店
3390	新撰方鑑	しんせんほうかん	○爾匍堡・葛越悉門(ワルテンブ ルグ・シモン) 撰 坪井為春 鈔訳	巻2	明治	8		日新堂蔵版 島村利助他発閲	
3391	新撰方鑑	しんせんほうかん	○爾匍堡・葛越悉門(ワルテンブ ルグ・シモン) 撰 坪井為春 鈔訳	巻3	明治	8		日新堂蔵版 島村利助他発閲	
3392	人体透視解剖図(躯幹 篇)	じんたいとうしかいぼうず	新井正治		昭和	30	6	金原出版㈱	
3393	人体発生学	じんたいはっせいがく	池田吉人、新島迪夫 共著	上巻 第3 版	昭和	27		日本医書出版 (金原)	
3394	人躰附割図	じんたいふわりず							木箱入巻子装21(彩色)
3395	診断医学集要	しんだんいがくしゅうよう	肥田木重 志稿		明治	18	写		
3396	診断学	しんだんがく	高木克敬 口授 大條湖萃 筆記		明治	32	写		
3397	診断学(?陽鏨賞)	しんだんがく	吉冨禎次郎 講		明治				
3398	診断捷経	しんだんしょうけい	独・ハーゲン 著 岡玄卿 訳	巻1	明治	11 ~	13	金原寅作 他 中洲書室(岡氏) 蔵版	
3399	診断捷経	しんだんしょうけい	独・ハーゲン 著 岡玄卿 訳	巻2	明治	11 ~	13	金原寅作 他 中洲書室(岡氏) 蔵版	
3400	診断捷経	しんだんしょうけい	独・ハーゲン 著 岡玄卿 訳	巻3	明治	11 ~	13	金原寅作 他 中洲書室(岡氏) 蔵版	
3401	診断捷経	しんだんしょうけい	独・ハーゲン 著 岡玄卿 訳	巻4	明治	11 ~	13	金原寅作 他 中洲書室(岡氏) 蔵版	
3402	診断捷経	しんだんしょうけい	独・ハーゲン 著 岡玄卿 訳	巻5~1	明治	11 ~	13	金原寅作 他 中洲書室(岡氏) 蔵版	
3403	診断捷経	しんだんしょうけい	独・ハーゲン 著 岡玄卿 訳	巻5~2	明治	11 ~	13	金原寅作 他 中洲書室(岡氏) 蔵版	
3404	診断図説	しんだんずせつ	関環 纂著 田沢敬興 校補		明治	18		洗心堂蔵版 英蘭堂出版	
3405	診断治療ノー指針、煮沸 沈澱元、 完	しんだんちりょうのいちししん、 しゃふつちんでん	鳥潟隆三		大正	5		南山堂	
3406	針治諸虫論図	しんちしょちゅうろんず	戸叶徳作盛信	巻7-15 巻子本カナ交 彩色挿図あり	慶長	15	識		浅倉屋
3407	陣中手療治補遺	じんちゅうしゅりょうちほい	隅川宗悦 纂輯		慶應	4		隅川氏蔵板	
		しんていようじょうしゅろんほう							

	真痘種痘牛痘種	1 / 1 21 4 1 2 2 4 4 2 1 2 1 4 4 1 1 .	計別前座 コムニル						
3409	具短悝短针短悝 治療法	しんとうしゅとうぎゅうとうしゅちりょ うほう	扶歇蘭度 フーヘラント エ私貌尓〇 コンスブルック		嘉永	3	写	渡修真堂	
3410	鍼道秘訣集	しんとうひけつしゅう		巻 上·下				加賀屋卯兵衛 木板	
3411	神農五千年	しんのうごせんねん	小曽戸洋	第4章 神 農と医薬	平成	7		斯文会	
6027	意釈神農本草経	しんのうほんぞう	小曽戸丈夫 小曽戸洋		1987			築地書館	
3412	重輯 神農本草経	しんのうほんぞうきょう	丹波元堅 撰		嘉永	7		森氏蔵梓	
3413	神農本草経	しんのうほんぞうきょう	森立之	序録、巻 上、再訂	昭和	8		文許堂書店	嘉永7年丹波
3414	神農本草経	しんのうほんぞうきょう	森立之	巻中·下	昭和	8		文許堂書店	新水/牛/J/X
3415	神農本草経	しんのうほんぞうきょう	森立之	放異	昭和	8		文許堂書店	
3416	神農本草経	しんのうほんぞうきょう	呉普 等述	3470	FHIF	30	7	商務印書館出版	嘉慶癸酉年鐫 北京版
3417	神農本草経百種録	しんのうほんぞうきょうひゃくしゅろく	徐大椿 編著		1956		9	北京 新華書店	3/4/5C24 13/4 10/3/4/54
3418	神農本草経註論	しんのうほんぞうちゅうろん	孫子雲 講述	巻上	中華民国	20		上海済生医室初 印	
3419	神農本草経註論	しんのうほんぞうちゅうろん	孫子雲 講述	巻下	中華民国	20		上海済生医室初	
3420	診病奇?	しんびょうき		完	明治	10		協和堂蔵板	写本
3421	診法要略	しんぽうようりゃく	佐々木師興	上	明治	5		二書堂	
3422	診法要略	しんぽうようりゃく	佐々木師興	中	明治	5		二書堂	
3423	診法要略	しんぽうようりゃく	佐々木師興	下	明治	5		二書堂	
3424	診法要略	しんぽうようりゃく	佐々木師興	上巻	明治	5		英蘭堂	
3425	診法要略	しんぽうようりゃく	佐々木師興	中巻	明治	5		英蘭堂	
3426	診法要略	しんぽうようりゃく	佐々木師興	下巻	明治	5		英蘭堂	
3427	眞本外科精要	しんぽんぎかせいよう	陳自明 良甫 編 津軽意伯 校刊 津軽良策 覆校	巻上	寛政	9		津軽氏蔵板	寶玲文庫旧蔵印
3428	眞本外科精要	しんぽんぎかせいよう	陳自明 良甫 編 津軽意伯 校刊 津軽良策 覆校	巻中	寛政	9		津軽氏蔵板	
3429	眞本外科精要	しんぽんぎかせいよう	陳自明 良甫 編 津軽意伯 校刊 津軽良策 覆校	巻下	寛政	9		津軽氏蔵板	
3430	診脉口伝集	しんみゃくくでんしゅう	一溪道三 相伝(曲直瀬道 三)						
3431	診脉秘伝集	しんみゃくひでんしゅう	曲直瀬道三(一渓)		元亀·天 正		伝 写		
3432	人名医語字典	じんめいいごじてん	三宅秀		明治	27	4		
3433	新薬百品考 後編	しんやくひゃくひんこう	歇仙貌廉涅児 アセンブレナー 原著、 坪井信良 訳述	巻上	慶應	2		初白樓蔵梓、英 蘭堂	
3434	新薬百品考 後編	しんやくひゃくひんこう	歇仙貌廉涅児 アセンブレナー 原著、 坪井信良 訳述	巻下	慶應	2		初白樓蔵梓、英 蘭堂	
3435	新薬百品考 初編	しんやくひゃくひんこう	歇仙貌廉涅児 アセンブレナー 原著、 坪井信良 訳述	巻上	慶應	2		初白樓蔵梓、英 蘭堂	
3436	新薬百品考 初編	しんやくひゃくひんこう	歌仙貌廉涅児 アセンブレナー 原著、 坪井信良 訳述	巻下	慶應	2		初白樓蔵梓、英 蘭堂	
3437	新薬編	しんやくへん	小林恒 纂訳	上下巻(2 冊)	明治	5		葆光楼蔵板	ペレラ氏薬性論、スチール 氏薬物全書、 スクイル氏英12局方、ウー ドル氏連邦薬方書 より引用訳す
3438	辛酉漫録	しんゆうまんろく	林用之						
3439	診皮篇補證	しんらくへんほしょう	楊上善 撰注		大正	元		上海 下項至音	民国14年

3440	診筋篇補證	しんらくへんほしょう		1	大正	元	ı	上海 十項至書	民国15年
3441	診骨篇補證	しんらくへんほしょう			大正	元		<u> </u>	民国15年 民国15年
3442	診り	しんらくへんほしょう		上中下 1	大正	元		上海 十項室書	民国13年 民国13年
			森田幸門			5	初	森田漢方治療学	AB10+
3443	診療漢方医筌(完)	しんりょうかんぽういせん	毛利部紫山		昭和	50	再版	研究所	
3444	診療報酬の歴史	しんりょうほうしゅうのれきし	青柳精一		平成	8	13702		三島 済一
3445	垂櫻亭叢書	すいおうていそうしょ		医書部 丁				○塾蔵	写
3446	水腫家言	すいしゅかげん	小松親枝久安	合綴 地谷昌 立 觀冥堂眼 科日用方				宮永 正純	
3447	水腫治法	すいしゅちほう	和田泰淳 考	17 11/11/23			写		
3448	水治療法及其他/物理 的療法	すいちりょうほうおよびそのたのぶつりてき りょうほう	田原鎮雄		大正	14		実験医報社	
6040	中医睡眠医学	すいみん	劉〇〇 高〇林		2003			人民衛生出版社	
3449	崇蘭館試験方	すうらんかんしけんほう							写本
3450	杉本家方翼	すぎもとけほうよく	杉本先生 口授		江戸		写		
3451	杉山流秘伝書 選鍼三要集	すぎやまりゅうひでんしょ せんしんさんようしゅう	杉山和一 著 <u>辰井文隆 頭註 </u>		昭和	4		大阪 辰井高等 鍼灸学院出版部	
3452	ススルタ大医典	すするただいいてん	R.L.Bhishagratna 英訳 伊東弥恵治 原訳 鈴木正 補訳	I	昭和	46		日本医史学会	
3453	ススルタ大医典	すするただいいてん	R.L.Bhishagratna 英訳 伊東弥恵治 原訳 鈴木正 補訳	ш	昭和	49		日本医史学会	
3454	ススルタ大医典 II	すするただいいてん	K.L.Bhishagratna.英訳 伊東弥恵治 原訳 鈴木正夫 補訳		昭和	47		日本医史学会	
3455	ススルタ本集	すするたほんしゅう	大地原誠玄 完訳		昭和	46		大阪大学医学部 衛生学教室 アーユルヴェー ダ研究会	
3456	図説 医学の進歩	ずせついがくのしんぽ	第16回日本医学会総会	1963年	昭和	39		第16回日本医学 会総会 学術展示記録編 集委員会	
3457	図説 医学の歴史	ずせついがくのれきし	ロベルト・マルゴッタ 岩本淳 訳		昭和	47	8	講談社	
3458	斯篤魯黙児砲痍論	すとろめえる ほういろん	佐藤尚中 重訳	全2巻、2	慶応	元		山城屋、嶋村屋	
3459	斯篤魯黙児砲痍論	すとろめえるほういろん	佐藤舜海 重訳	巻1	慶応	元		山城屋、島村	
3460	斯篤魯黙児砲痍論	すとろめえるほういろん	佐藤舜海 重訳	巻2	慶応	元		山城屋、島村	
3461	図録 日本医事文化資 料集成	ずろくにほんいじぶんかしりょ うしゅうせい	日本医史学会 編	第2巻	昭和	52		㈱三一書房	
3462	青〇秘録 附膏方便覧	せい							写本 青洲先生経験
3463	西医今日方	せいいこんにちほう	藤林普山	巻1	嘉永	元		玉川堂蔵版	
3464	西医今日方	せいいこんにちほう	藤林普山	巻2	嘉永	元		玉川堂蔵版	
3465	西医今日方	せいいこんにちほう	藤林普山	巻3	嘉永	元		玉川堂蔵版	
3466	西医今日方	せいいこんにちほう	藤林普山	巻4	嘉永	元		玉川堂蔵版	
3467	西医今日方	せいいこんにちほう	藤林普山	巻5	嘉永	元		玉川堂蔵版	
3468	西医今日方	せいいこんにちほう	藤林普山	巻6	嘉永	元		玉川堂蔵版	
3469	西医指要	せいいしよう	<u>今村亮</u>	시 성등 4	明治	10		勿誤葯室蔵	E-1 0E-0 E-1
3470	西医新書	せいいしんしょ	高良齋 訳	外編 1-	明治	35		口虻兄类 存匠	写本 3冊合冊
3471	掌中西医日用方	せいいにちようほう	中川淡齋	巻1	元治	元		日新居蔵 須原 屋茂兵衛	
3472	掌中西医日用方	せいいにちようほう	中川淡齋	巻2	元治	元		日新居蔵 須原屋茂兵衛	
3473	掌中西医日用方	せいいにちようほう	中川淡齋	巻3	元治	元		日新居蔵 須原 屋茂兵衛	

西皮原植像 世代以中の仏が 対比の音楽器 大田下常像 安設 4 計画重視性 計画重視性 対比の中心が 大田下常像 安設 7 上海に海索菌属 東村 東村 東村 東村 東村 東村 東村 東									1	
1	3474	西医脈鑑	せいいみゃくかん	カモレル著 廣瀬元恭 訳	3冊)	安政	4		時習堂蔵梓	
西医経論 世にいいらくらん 三を見露 翻刻 上編(全) 安改 5 を7億	3475	西医略論	せいいりゃくろん	ホブソン(合信)著、		咸豊	7			清·刊
3478 西原路鏡 せいいからん 三毛良藤 飼利 中福(下) 安放 5 m m m m m m m m m	3476	西 医略論	せいいりゃくろん	三字艮齊 翻刻	ト編(全)	安政	5			江沙管茂材同撰
西医路鏡	3477									
西原路鏡										
3481 生化学 せいかがく 古川春寿 扇豹医学 黒雲6 昭和 24 学術電影 後藤郎眞士奉育 後藤郎眞士奉育 日本 24 学術電影 後藤郎眞士奉育 後藤郎眞士奉育 後藤郎眞士奉育 後藤郎眞士奉育 後藤郎眞士奉育 後藤郎眞士奉育 後藤郎眞士奉育 後藤郎眞士奉育 七いけんどうちけん 片倉鶴陵 巻2 文改 6 須原屋 他 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本										
3481 生化字					1 柳南(土)	P 4 - F 4	-			
3482 静後堂治験 世いけんどうちけん 片倉鶴陵 巻2 文政 6 須原屋 色							24		学術書院	
3484 静俊堂治験 世いいたろもけん 片倉鶴陵 巻2 文政 7 須原皇 他	3482	静倹堂治験	せいけんどうちけん	片倉鶴陵		女政	5		須原屋 他	
3485 整骨関脱 せいこつせつ 八月倉骸陵 巻3 文政 7 須原屋 他										
3486 整骨図説 世いこつすせつ ハーフェリ 原稿 明治 33 南江皇										
3486 整骨脱落 せいこつせつりゃく 名意知文 訳述 明治 7 名言氏菌原、英 第2 第2 第2 第2 第2 第3 第3 第3				ヘルフェリ 原撰			33			
1985 せいこつはん 二宮蔵彦 可甫 東 文化 4 明治3年 写 1986 正宮飯彦 可甫 東 文化 4 明治3年 写 1986 正宮飯彦 可甫 東 文化 4 明治3年 写 1987 1987 1988 1987 1988 1987 1988 1987 1988 1987 1988	3486	整骨説畧	せいこつせつりゃく			明治	7			
3489 大徳重校聖済總線 世いさいそうろく 世いさいそうろく 世がさいそうろく 世がさいそうろく 世がさいそうろく 世がさいそうろくとみよう 程林 雲未 第 序目・巻1 乾隆 5 序	3487	正骨節	せいこつはん		¥	文化.	4		州土	明治3年 写
3499 大徳重校聖済總録 世いさいそうろく 世林 雲本 葉 序目・巻1 乾隆 5 序 序目・巻1 大徳重校聖済總録纂要 世いさいそうろくさんよう 程林 雲本 葉 序目・巻1 乾隆 5 序										
3490 大徳重校聖济總録纂要 せいさいそうろくさんよう 程林 雲末 第 祭日・巻1 乾隆 5 序					自巻81 至	<u> </u>	-			
3491 大徳重校聖済總録纂要 せいさいそうろくさんよう 程林 雲未 第 巻3 - 4 乾隆 5 5 3493 大徳重校聖済總録纂要 せいさいそうろくさんよう 程林 雲未 第 巻5 - 6 乾隆 5 3494 大徳重校聖済總録纂要 せいさいそうろくさんよう 程林 雲未 第 巻5 - 8 乾隆 5 3494 大徳重校聖済總録纂要 せいさいそうろくさんよう 程林 雲未 第 巻7 - 8 乾隆 5 5				和++ 高+ 答		士上 7/女	-	÷		Mary 17 3 - 1 -
3492 大徳重校聖済總録纂要 せいさいそうろくさんよう 程林 雲末 纂 巻5 - 6 乾隆 5								序		
3494 大徳重校聖済總録纂要										
3494 大徳重校聖済總錢裏要										
3496 大徳重校聖済總録纂要 世いさいそうろくさんよう 程林 雲末 纂 巻9-12 乾隆 5										
3496 大徳重校聖済總録纂要										
3497 大徳重校聖済總録纂要 せいさいそうろくさんよう 程林 雲未 纂 巻16 - 17 乾隆 5 大徳重校聖済總録纂要 せいさいそうろくさんよう 程林 雲未 纂 巻16 - 17 乾隆 5 大徳重校聖済總録纂要 せいさいそうろくさんよう 程林 雲未 纂 巻18 - 19 乾隆 5		7 1 10 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17 - 1								
3498 大徳重校聖済總録纂要										
3499 大徳重校聖済總録纂要 せいさいそうろくさんよう 程林 雲未 纂 巻20-22 乾隆 5 5										
3500 大徳重校聖済總録纂要										
大徳重校聖済總録纂要 せいさいそうろくさんよう 程林 雲末 纂 巻23-26 乾隆 5										
3502 青洲医談、蘭軒医談、橋 せいしゅういだん らんけんい だん きっこういだん ちんけんい だん きっこういだん ちんけんい だん きっこういだん ちんけんい だん きっこういだん ちんけんろく 安田孝平 記 弘化 5 写 竹包模										
黄医談 たん きっこういだん 森立之、山本貞惇 昭和 12 友会 プリント 合綴 3503 青洲翁治験録 せいしゅうおうちけんろく 安田孝平 記 弘化 5 写 漢倉屋 大俣 12 写 竹包様 1505 青洲先生医話 せいしゅうせんせいいたん 望月春臺 記 天保 12 写 竹包様 1505 青洲先生医話 せいしゅうせんせいいわ 華岡青洲 門人記 弘化 5 写 漢倉屋 1506 青洲先生膏法便覧 せいしゅうせんせいこうほうび	3501			性外 芸木 素	を23-26	早乙 空	3			
3504 青洲先生医談 せいしゅうせんせいいだん 望月春臺 記 天保 12 写 竹包樓	3502			森立之、山本貞惇			12			プリント 合綴
3505 青洲先生医話 せいしゅうせんせいいわ 華岡青洲 門人記 弘化 5 写 浅倉屋	3503	青洲翁治験録	せいしゅうおうちけんろく				5			浅倉屋
3506 青洲先生膏法便覧 せいしゅうせんせいこうほうびんらん 別言器功音季松久良遷子 漫輯 寛文 12 写										
3506 有洲元生育法便見 人らん 独信器功音季 大正 11 南江堂 第158 新撰精神病 写 せいしんびょう 石田昇 第9版 大正 11 南江堂 第150 精神病学 せいしんびょうがく 高村 ロ授 明治 32 第10 精神病学 せいしんびょうがく 門脇眞枝 3版 明治 39 博文館 第11 精神病約説 せいしんびょうがく 門脇眞枝 3版 明治 39 博文館 第11 精神病約説 せいしんびょうがく 門脇眞枝 上 明治 12 京都癲狂院蔵版 第12 京都癲狂院蔵版 第12 京都癲狂院蔵版 第13 推補重訂西説内科撰要 せいせいつないかせんよう 宇田川槐園(宇田川玄随) 全18巻 6 寛政 風雲堂蔵版 須原屋 他 株 伊兵衛 生生堂蔵板 生成板 大正 大正 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	3505	青洲先生医話		華岡青洲 門人記		弘化	5	写		浅倉屋
3507 御傷専方 せいしんびょう 松久良遷子 遷輯 寛文 12 与	3506	青洲先生膏法便覧						写		浅倉屋
3508 新撰精神病 写 せいしんびょう 石田昇 第9版 大正 11 南江堂 3509 精神病学 せいしんびょうがく 嶌村 口授 明治 32 3510 精神病学 せいしんびょうがく 門脇眞枝 3版 明治 39 博文館 3511 精神病約説 せいしんびょうやくせつ 神戸 文蔵 駅 上 明治 12 京都癲狂院蔵版 3512 精神病約説 せいしんびょうやくせつ ペンリー、モウド プレイ機 神戸 文蔵 駅 下 明治 12 京都癲狂院蔵版 3513 増補重訂西説内科撰要 せいせいつないかせんよう 宇田川槐園(宇田川玄随) 童政 風雲堂蔵版 須原屋 他 3514 生生堂医譚 せいせいどういたん 伊藤王佐 述 寛政 8 本 伊兵衛 生生堂蔵板	3507	 猘傷専方	せいしょうせんぽう			寛文	12	写		
3510 精神病学 せいしんびょうがく 門脇真枝 3版 明治 39 博文館 3511 精神病約説 せいしんびょうやくせつ 神戸 文献 駅 上 明治 12 京都癲狂院蔵版 2512 精神病約説 せいしんびょうやくせつ ☆リー、モウドスレイ撰 下 明治 12 京都癲狂院蔵版 2513 増補重訂西説内科撰要 せいせいつないかせんよう 宇田川槐園(宇田川玄随) 章18巻 6 寛政 風雲堂蔵版 須原屋 他 3514 生生堂医譚 せいせいどういたん 伊藤王佐 述 寛政 8 集生堂蔵板	3508	新撰精神病 写	せいしんびょう	石田昇	第9版	大正	11		南江堂	
3510 精神病学 せいしんびょうがく 門脇真枝 3版 明治 39 博文館 3511 精神病約説 せいしんびょうやくせつ 神戸 文哉 駅 神戸 文哉 駅 上 明治 12 京都癲狂院蔵版 3512 精神病約説 せいしんびょうやくせつ ペリー、モウドスレイ撰 神戸 文哉 駅 下 明治 12 京都癲狂院蔵版 3513 増補重訂西説内科撰要 せいせいつないかせんよう 宇田川槐園(宇田川玄隨) 童助 鳳雲堂蔵版 須原屋 他 3514 生生堂医譚 せいせいどういたん 伊藤王佐 述 寛政 8 牛生堂蔵板	3509		せいしんびょうがく	嶌村 口授		明治	32			
3511 有种病約説 せいしんびょうやくせつ 神戸 文蔵 駅	3510		せいしんびょうがく	門脇眞枝	3版	明治	39		博文館	
3512 精神病約説 せいしんびょうやくせり 神戸 文哉 駅 ト 明治 12 京都頼在院職版 3513 増補重訂西説内科撰要 せいせいつないかせんよう 宇田川槐園(宇田川玄隨) 全18巻 6	3511	精神病約説	せいしんびょうやくせつ	神戸 文哉 訳	上	明治	12	_	京都癲狂院蔵版	
3513 増補重訂四説内科接要 せいせいづないがせんよう 手田川槐園(手田川玄随) 一	3512	精神病約説	せいしんびょうやくせつ			明治	12			
3514 生生生医譚 ぜいぜいとういにん 伊藤土佐 迦 見吹 8 生堂蔵板	3513	増補重訂西説内科撰要	せいせいつないかせんよう	宇田川槐園(宇田川玄隨)		寛政			原屋 他	
	3514	生生堂医譚	せいせいどういたん	# ##			8			
	3515	生々堂医譚	せいせいどういたん	中神琴渓、伊藤王佐 述	全	昭和	10		和漢医学社	謄写版、 寛政8

			/7 + 7 - 1 dr >h	1					
3516	生々堂雑記	せいせいどうざっき	保木和之光 述 中神琴渓 口訳 小堀元詳 書写		弘化	4		山形書店	
3517	生生堂襍記	せいせいどうざっき	中神琴渓 口訣 保木之光 述	巻上	寛政	11	刊	一条通林伊兵衛	
3518	生生堂襍記	せいせいどうざっき	中神琴渓 口訣 保木之光 述	巻下	寛政	11	刊	一条通林伊兵衛	
3519	生々乳筆記	せいせいにゅうひつき	水原定静卿 著		文政	9	序		
3520	西説医原枢要	せいせついげんすうよう	高野長英 訳述	巻1	天保	3		拡充居蔵版	浅倉屋
3521	西説医原枢要	せいせついげんすうよう	高野長英 述	巻1	江戸		写		
3522	西説医範提綱釈義*	せいせついはんていこうしゃく ぎ	宇田川榛斉 訳述	巻1-3	文化	2		凮雲堂蔵版 青藜閣(須原屋)	
3523	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻1	文化	7		大阪 河内屋太 助、他	
3524	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻2	文化	7		大阪 河内屋太 助、他	
3525	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻3	文化	7		大阪 河内屋太 助、他	
3526	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻4	文化	7		大阪 河内屋太 助、他	
3527	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻5	文化	7		大阪 河内屋太 助、他	
3528	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻6	文化	7		大阪 河内屋太 助、他	
3529	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻7	文化	7		大阪 河内屋太 助、他	
3530	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻8	文化	7		大阪 河内屋太 助、他	
3531	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻9	文化	7		大阪 河内屋太 助、他	
3532	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻10	文化	7		大阪 河内屋太 助、他	
3533	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻11	文化	7		大阪 河内屋太 助、他	
3534	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻12	文化	7		大阪 河内屋太 助、他	
3535	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻13	文化	7		大阪 河内屋太 助、他	
3536	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻14	文化	7		大阪 河内屋太 助、他	
3537	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻15	文化	7		大阪 河内屋太助、他	
3538	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻16	文化	7		大阪 河内屋太助、他	
3539	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻17	文化	7		大阪 河内屋太助、他	
3540	西説内科摘要	せいせつないかてきよう	宇田川玄随 著	巻18	文化	7		大阪 河内屋太 助、他	
3541	精選秘要當家々傳	せいせんひようとうけかでん	瀬戸口(世戸口(拾)推六衛門		慶長	19	<u> </u>		
3542	生瘡秘録	せいそうひろく	67 -L-11 100	M4 4 -			写		絵図入り
3543	世医得効方	せいとくこうほう	<u> </u>	巻4、5		-			
3544	世医得効方	せいとくこうほう	危亦林 撰	巻8、9		1			
3545	世医得効方	せいとくこうほう	危亦林 撰	巻10-11 全20巻 目録1巻					
3546	世医得効方	せいとくこうほう	危亦林 撰	巻12-13					
3547	世医得効方	せいとくこうほう	危亦林 撰	巻14-15					
3548	青嚢括餘	せいのうかつよ	伊沢信怗(辞安蘭軒)編 林玄仲(用之)写	巻上	安政	6	写		別号簡斎、都梁、 邈姑射山人
3549	青囊括餘	せいのうかつよ	伊沢信怗(辞安蘭軒)編 林玄仲(用之)写	巻下	安政	6	写		

				. — **			-		
3550	青嚢瑣探	せいのうさたん	片倉元周(片倉鶴陵)	上下巻(2 冊)	享和	元		玉巌堂	
3551	青囊珍珠	せいのうちんじゅ	江間天江 訳	上中下(1 (1	萬延	元			
3552	青嚢秘録	せいのうひろく	華岡青洲	,,,,,			写		浅倉屋
3553	青囊秘録(春林軒丸散 方 合綴)	せいのうひろく			江戸末		写		
3554	價原 青嚢秘録、薬局備要	せいのうひろく やっきょくびよう	三浦晋、華岡青洲 著				写		
3555	生理発蒙図式	せいはつもうずしき	李邈 原撰述 <u>島村 鼎甫 訳述</u>		慶應	2		島村利助	
3556	西寶対晤	せいほうたいご	大槻玄沢		昭和	53	3 復 刻	日蘭学会	日蘭学会会誌第2巻 第1•2号
3557	製薬式	せいやくしき	杉田玄端 訳	上	明治	6		致高館蔵版	浅倉屋 3冊にて完(中)欠
3558	製薬式	せいやくしき	杉田玄端 訳	下	明治	6		致高館蔵版	
3559	西薬略釈*	せいやくりゃくしゃく	J.G.Kerr 内田喜一 訓点	巻上	明治	7		自由存處 翻刻	羊城博済医局原版
3560	西薬略釈*	せいやくりゃくしゃく	J.G.Kerr 内田喜一 訓点	巻下	明治	7		自由存處 翻刻	羊城博済医局原版
3561	西洋医学史	せいよういがくし	真島隆輔		昭和	4		東京医事新誌局	
3562	西洋医学歴史	せいよういがくれきし	太田千鶴夫		昭和	11		象文閣	
3563	西洋医学歴史	せいよういがくれきし	太田千鶴夫		昭和	11		象文閣	
3564	西洋医術伝来史	せいよういじゅつでんらいし	古賀十二郎		昭和	18		日新書院	
3565	西洋骨節訳説	せいようこっせつやくせつ	星野範寧良悦 撰		享和	元	写		木箱入巻子装15(彩色)
3566	西洋新撰治療式	せいようしんせんちりょうしき	高良齋 訳		明治	35			写本、第1治術ノ目的ヲ論 ズ、 第2障治諸件ノ論
3567	西洋新薬方選	せいようしんやくほうせん	浦谷義春 訳輯	巻1	明治	5~		敬寿斉蔵	217-117-11111 HILL
3568	西洋新薬方選	せいようしんやくほうせん	浦谷義春 訳輯	巻2	明治	5~		敬寿斉蔵	
3569	西洋新薬方選	せいようしんやくほうせん	浦谷義春 訳輯	- 巻3	明治	5~		敬寿斉蔵	
3570	西洋新薬方選	せいようしんやくほうせん	浦谷義春 訳輯	巻4	明治	5 ~		敬寿斉蔵	
3571	西洋新薬方選	せいようしんやくほうせん	浦谷義春 訳輯	巻5	明治	5 ~		敬寿斉蔵	
3572	西洋薬製鏡	せいようやくせいかがみ							写本
3573	西洋養生論	せいようようじょうろん	コーミング 原著 横瀬文彦、阿部弘国? 訳	上下	明治	6		東生氏蔵 萬巻 樓	
3574	生理学	せいりがく	吉益政晴 講述	前編	明治	20		吉益学舎蔵版	
3575	生理学	せいりがく	宮入慶之助 口授 菊池彦一 筆記	巻1	明治				
3576	生理学	せいりがく	宮入慶之助 口授 菊池彦一 筆記	巻2	明治				
3577	生理学	せいりがく	宮入慶之助 口授 菊池彦一 筆記	巻3	明治				
3578	生理学	せいりがく	栗生光謙 口授		明治	32		75 BB 44	
3579	生理学解説*	せいりがくかいせつ	越智真逸	- 45	大正	11		洛陽堂	
3580	生理学粹	せいりがくすい	山田菫、谷口吉太郎	5版	明治	43		南江堂	
3581	生理学ヲ中心トシタ医学 史	せいりがくをちゅうしんとしたい がくし	森信胤 編		昭和	16		河合商店	
3582	生理訓蒙	せいりきんもう	恵美麗 原著 菅野虎太 訳	巻1-3	明治	9		文海堂他発閲	
3583	生理新論	せいりしんろん	越爾墨連士 エルベレンス 口述 松村矩形 筆録	巻1	明治	9		島村利助	
3584	生理新論	せいりしんろん	越爾墨連士 エルベレンス 口述 松村矩形 筆録	巻2	明治	9		島村利助	
3585	生理新論	せいりしんろん	越爾墨連士 エルベレンス 口述 松村矩形 筆録 おろます エルベレンス 口述	巻3	明治	9		島村利助	
3586	生理新論	せいりしんろん	越爾墨連士 エルベレンス 口述 松村矩形 筆録	巻4	明治	9		島村利助	
3587	生理新論	せいりしんろん	越爾墨蓮士 口述、松村矩明華録	巻1	明治	6		啓蒙義舎蔵板	

	.l =m±<=A	T	15 mm m 44 1 — 15 10 11 1 mm 44 17	w -			
3588	生理新論	せいりしんろん	越爾墨蓮士 口述、松村矩明華録	巻2	<u>明治</u>	6	啓蒙義舎蔵板
3589	生理新論	せいりしんろん	越爾墨蓮士 口述、松村矩明華録	巻3	<u>明治</u>	6	啓蒙義舎蔵板
3590	生理新論	せいりしんろん	越爾墨蓮士 口述、松村矩明華録	巻4	明治	6	啓蒙義舎蔵板
3591	生理提要	せいりていよう	ボクスレー、小林義直 訳述	巻1	明治	9	島村利助
3592	生理提要	せいりていよう	ボクスレー、小林義直 訳述	巻2	<u>明治</u>	9	島村利助
3593	生理提要	せいりていよう	ボクスレー、小林義直 訳述	巻3	<u>明治</u>	9	島村利助
3594	生理提要	せいりていよう	ボクスレー、小林義直 訳述	巻4	<u>明治</u>	9	島村利助
3595	生理提要	せいりていよう	ボクスレー、小林義直 訳述	巻5	明治	9	島村利助
3596	生理提要	せいりていよう	ボクスレー、小林義直 訳述	巻6	<u>明治</u>	9	島村利助
3597	生理提要	せいりていよう	ボクスレー、小林義直 訳述	巻7	明治	9	島村利助
3598	生理提要	せいりていよう	ボクスレー、小林義直 訳述	巻8	<u>明治</u>	9	島村利助
3599	生理提要	せいりていよう	ボクスレー、小林義直 訳述	巻9	明治	9	島村利助
3600	生理提要	せいりていよう	ボクスレー、小林義直 訳述	巻10	明治	9	島村利助
3601	生理提要	せいりていよう	ボクスレー、小林義直 訳述	巻11	明治	9	島村利助
3602	生理提要	せいりていよう	ボクスレー、小林義直 訳述 トーマス、エッチ、ホクスレー原著	巻12	明治	9	島村利助
3603	生理提要	せいりていよう	小林 義直 訳述	巻1	明治	9	英蘭堂 蔵梓
3604	生理提要	せいりていよう	トーマス、エッチ、ホクスレー原著 小林 義直 訳述	巻2	明治	9	英蘭堂 蔵梓
3605	生理提要	せいりていよう	トーマス、エッチ、ホクスレー原著 小林 義直 訳述	巻3	明治	9	英蘭堂 蔵梓
3606	生理提要	せいりていよう	トーマス、エッチ、ホクスレー原著 小林 義直 訳述	巻4	明治	9	英蘭堂 蔵梓
3607	生理提要	せいりていよう	トーマス、エッチ、ホクスレー原著 小林 義直 訳述	巻5	明治	9	英蘭堂 蔵梓
3608	生理提要	せいりていよう	トーマス、エッチ、ホクスレー原著 小林 義直 訳述	巻6	明治	9	英蘭堂 蔵梓
3609	生理提要	せいりていよう	トーマス、エッチ、ホクスレー原著 小林 義直 訳述	巻7	明治	9	英蘭堂 蔵梓
3610	生理提要	せいりていよう	トーマス、エッチ、ホクスレー原著 小林 義直 訳述	巻8	明治	9	英蘭堂 蔵梓
3611	生理提要	せいりていよう	トーマス、エッチ、ホクスレー原著 小林 義直 訳述	巻9	明治	9	英蘭堂 蔵梓
3612	生理提要	せいりていよう	トーマス、エッチ、ホクスレー原著 小林 義直 訳述	巻10	明治	9	英蘭堂 蔵梓
3613	生理提要	せいりていよう	トーマス、エッチ、ホクスレー原著 小林 義直 訳述	巻11	明治	9	英蘭堂 蔵梓
3614	生理提要	せいりていよう	トーマス、エッチ、ホクスレー原著 小林 義直 訳述	巻12	明治	9	英蘭堂 蔵梓 (大尾)
3615	生理提要	せいりていよう	小林義直 校閲、生田安宅 鈔訳	附録、上	<u>明治</u>	11	英蘭堂 蔵梓
3616	生理提要	せいりていよう	小林義直 校閲、生田安宅 鈔訳	附録、中	明治	11	英蘭堂 蔵梓
3617	生理提要	せいりていよう	小林義直 校閲、生田安宅 鈔訳	附録、下	明治	12	生田氏蔵梓、島 浅倉屋 対英蘭堂 浅倉屋
3618	生理發蒙	せいりはつもう	李邈 撰 島村鼎鉉仲 訳	巻1-2	慶應	2	五松樓蔵版 江戸 須原屋伊 八 他
3619	生理發蒙	せいりはつもう	李邈 撰 島村鼎鉉仲 訳	巻3-4	慶應	2	五松樓蔵版 江戸 須原屋伊 八 他
3620	生理發蒙	せいりはつもう	李邈 撰 島村鼎鉉仲 訳	巻5-6	慶應	2	五松樓蔵版 江戸 須原屋伊 八 他
3621	生理發蒙	せいりはつもう	李邈 撰 島村鼎鉉仲 訳	巻7-9	慶應	2	五松樓蔵版 江戸 須原屋伊 八 他
3622	生理發蒙	せいりはつもう	李邈 撰 島村鼎鉉仲 訳	巻10-11	慶應	2	五松樓蔵版 江戸 須原屋伊 八 他
3623	生理發蒙	せいりはつもう	李邈 撰 島村鼎鉉仲 訳	巻12-13	慶應	2	五松樓蔵版 江戸 須原屋伊 八 他

г	T			全14巻(6冊				1	
3624	生理発蒙	せいりはつもう	島村鼎甫 訳述	至14巻(0mm 含 図式)	慶應	2			
3625	世界医学史	せかいいがくし	富永孟 著		昭和	3	10	店	
3626	体系・世界医学史(書誌的研究) 医学とは何か、医学史とは何	せかいいがくし いがくとはな にか、いがくしとはなにか	三木栄		昭和	47		医歯薬出版	
3627	世界著名の生理学者の 業績と略伝	せかいちょめいのせいりがく しゃのぎょうせきとりゃくでん	加藤 元一		昭和	12		東京開成館	
3628	世界黴毒史	せかいばいどくし	土肥慶蔵		大正	10	4	朝香屋書店	
3629	世界盲人史年表	せかいもうじんしねんぴょう	横田全治		昭和	24	7	大阪府立盲学校	
3630	世界癩病小史	せかいらいびょうしょうし	今谷逸五郎 述	第2部	昭和			光明園	山形書店
3631	惜陰堂雑記	せきいんどうざっき	宮永正純 書写		嘉永	6	写		
3632	石山医案	せきさんいあん		上					写本 嘉靖10年序
3633	新撰汪石山医按(石山居士医 <u>案)</u> 新撰汪石山医按(石山居士医	せきさんいあん	汪機•著	巻1	嘉靖	12		大阪 西村元之 助、毛利田庄太	元禄9年
3634	新供注句出达按(句出店工选 案)	せきさんいあん	汪機∙著	巻2	嘉靖	12		大阪 西村元之 助、毛利田庄太	元禄10年
3635	新撰汪石山医按(石山居士医 案)	せきさんいあん	汪機∙著	巻3	嘉靖	12		大阪 西村元之 助、毛利田庄太	元禄11年
3636	新撰汪石山医按(石山居士医 案)	せきさんいあん	汪機•著	巻4	嘉靖	12		大阪 西村元之 助、毛利田庄太	元禄12年
3637	新撰汪石山医按(石山居士医 案)	せきさんいあん	汪機∙著	巻5	嘉靖	12		大阪 西村元之 助、毛利田庄太	元禄13年
3638	新撰汪石山医按(石山居士医 案)	せきさんいあん	汪機∙著	巻6	嘉靖	12		大阪 西村元之 助、毛利田庄太	元禄14年
3639	新撰汪石山医按(石山居士医案)	せきさんいあん	汪機·著	巻7	嘉靖	12		大阪 西村元之 助、毛利田庄太	元禄15年
3640	新撰汪石山医按(石山居士医 案)	せきさんいあん	汪機∙著	巻8	嘉靖	12		大阪 西村元之 助、毛利田庄太	元禄16年
3641	石山医案	せきざんいあん		下					写本
3642	改良石室秘録	せきしつひろく	岐伯	巻1	康熙	26	序	上海 埽葉山房	清版
3643	改良石室秘録	せきしつひろく	岐伯	巻2	康熙	27	序	上海 埽葉山房	清版
3644	改良石室秘録	せきしつひろく	岐伯	巻3	康熙	28	序	上海 埽葉山房	清版
3645	改良石室秘録	せきしつひろく	岐伯	巻4	康熙	29	序	上海 埽葉山房	清版
3646	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	序目	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3647	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻1	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3648	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻2	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3649	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻3	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3650 3651	赤水元珠	せきすいげんしゅ せきすいげんしゅ	孫一奎	巻4	明、萬歴明、萬歴	24序 24序		西泠呉氏蔵板 西泠呉氏蔵板	
3652	<u>赤水元珠</u> 赤水元珠	せきすいげんしゅ	<u>孫一奎</u> 孫一奎	<u>巻5</u> 巻6	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3653	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一主 孫一奎	巻 7	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3654	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	- 10 7 巻7-8	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3655	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻8	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3656	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻9	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3657	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻10	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3658	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻10-11	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3659	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻11	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3660	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	- 巻12	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3661	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	- 巻13	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3662	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻14	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3663	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻15	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	•
3664	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻15-16	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3665	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻16-17	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3666	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻18	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3667	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻19	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	
3668	赤水元珠	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻30	明、萬歴	24序		西泠呉氏蔵板	

3669	赤水元珠、外科	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻29	明、萬歴	24序	西泠呉氏蔵板	
3670	赤水元珠、外科	せきすいげんしゅ		巻29 巻20	明、萬歴	24序	西泠呉氏蔵板	
3670	赤水元珠、女科	せきすいげんしゅ		巻20 巻21	明、萬歴	24序	西泠呉氏蔵板	
3672		せきすいげんしゅ		巻22	明、萬歴	24序	西泠呉氏蔵板	
3673	<u>赤水元珠、女科</u> 赤水元珠、女科	せきすいげんしゅ		巻22 巻23-24	明、萬歴	24序	西泠呉氏蔵板	
3674		せきすいげんしゅ			明、萬歴	24序	西泠吳氏蔵板	
	赤水元珠、痘疹	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻27	明、萬歴	24序	西冷吳氏蔵板 西泠吳氏蔵板	
3675	赤水元珠、痘疹		孫一奎	巻28				
3676	赤水元珠、幼科	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻25	明、萬歴	24序	西泠呉氏蔵板	
3677	赤水元珠、幼科	せきすいげんしゅ	孫一奎	巻26	明、萬歴	24序	西泠呉氏蔵板	
3678	薛氏医按〔癘瘍機要〕	せっしいあん	薛巳 著	巻上、中、 下	明			
3679	薛氏医按〔外科経験法〕 〔癰疽神秘験方〕	せっしいあん	薛巳 著、陶華 編、 薛巳 校		明			
3680	薛氏医按〔外科心法、外科枢 要〕	せっしいあん	薛巳 著	巻5-7、 巻1	明			
3681	薛氏医按[外科心法]	せっしいあん	薛巳 著	巻1-4	明			
3682	薛氏医按[外科枢要]	せっしいあん	薛巳 著	巻2-3	明			
3683	薛氏医按[外科枢要] [外科精要]	せっしいあん	陳自明 編、薛巳註	巻4 巻上	明			
3684	薛氏医按[外科精要]	せっしいあん	陳自明 編、薛巳註	巻中、下	明			
3685	薛氏医按[原機啓微]	せっしいあん	倪維徳 著	巻上、下、 附録	明			
3686	薛氏医按〔傷寒鈴法外傷金鏡 録〕	せっしいあん	張機 著、杜先生著	112-0	明			
3687	薛氏医按〔正体類要〕 〔口歯類要〕	せっしいあん	薛巳 著	巻上、下	明			
3688	薛氏医按〔女科撮要〕	せっしいあん	薛巳 著	巻上、下	明			
3689	薛氏医按〔銭氏小児直	せっしいあん	銭仲陽 著、閻孝忠 集	巻1-4	明			
3690	薛氏医按[陳氏小児痘疹方論, 保嬰金鏡録]	せっしいあん	薛巳 註、閻孝忠 集		明			
3691	薛氏医按[内科摘要]	せっしいあん	薛巳 著	上、下	明			
3692	薛氏医按〔難経本義〕	せっしいあん	泰越人 著、滑寿 註、薛巳校	上巻	明			
3693	薛氏医按〔難経本義〕	せっしいあん	泰越人 著、滑寿 註、薛巳校	下巻	明			
3694	薛氏医按[婦人良方]	せっしいあん	陳自明 編、薛巳註	巻1	崩			
3695	薛氏医按[婦人良方]	せっしいあん	陳自明 編、薛巳註	巻2-4	明			
3696	薛氏医按[婦人良方]	せっしいあん	陳自明 編、薛巳註	参5-7	明			
3697	薛氏医按[婦人良方]	せっしいあん	陳自明 編、薛巳註	巻8-12	明			
3698	薛氏医按[婦人良方]	せっしいあん	陳自明編、薛巳註	巻13-16	明			
3699	薛氏医按[婦人良方]	せっしいあん	陳自明編、薛巳註	巻17-22	明			
3700	薛氏医按[婦人良方]	せっしいあん	陳自明編、薛巳註	巻23-24	明			
3701	薛氏医按〔平治会萃〕	せっしいあん	朱震亨 著、薛巳 校	巻1-2	明			
3702	薛氏医按〔保嬰撮要〕	せっしいあん	薛鎧 集、薛巳 験	巻1-3	明			
3703	薛氏医按[保嬰撮要]	せっしいあん	薛鎧 集、薛巳 験	巻4-5	明			
3704	薛氏医按〔保嬰撮要〕	せっしいあん	薛鎧 集、薛巳 験	巻6-7	明			
3705	薛氏医按〔保嬰撮要〕	せっしいあん	薛鎧 集、薛巳 験	巻8-10	明			
3706	薛氏医按[保嬰撮要]	せっしいあん	薛鎧 集、薛巳 験	続集、巻1 1-12	明			
3707	薛氏医按〔保嬰撮要〕	せっしいあん		続集、巻1 3-15	明			
2700	薛氏医按〔保嬰撮要〕	せっしいあん			明			
3708		せっしいあん	<u> </u>	巻16-17	<u>明</u> 明			
3709 3710	薛氏医按〔保嬰撮要〕		<u>薛鎧集、薛巳験</u>	巻18-20	<u>明</u> 明			
	薛氏医按[本草発揮]	せっしいあん	徐彦純編、薛鎧校	巻1、2				
3711	薛氏医按[本草発揮]	せっしいあん	<u>徐彦純編、薛鎧校</u>	巻3-4	明			
3712	薛氏医按〔明医雑著〕	せっしいあん	王節齋 集、薛巳 註	巻1-2	明		I	I

3713	薛氏医按[明医雑著]	せっしいあん	王節齋 集、薛巳 註	巻3-4	明				
3714	薛氏医按〔明医雑著〕	せっしいあん	王節齋集、薛巳註	巻5-6	明				
3715	薛氏医按[立齋外科発揮]	せっしいあん	薛巳 著	巻1-4	明				
3716	薛氏医按〔立齋外科発揮〕	せっしいあん	薛巳 著	巻5-8	明				
3717	評註薛氏医案(彙輯薛氏内科医案)	せっしいあん	薛己 立齋 著	巻上1	寛文	11		徳田十兵衛	
3718	評註薛氏医案(彙輯薛氏内科医案)	せっしいあん	薛己 立齋 著	巻上2	寛文	11		徳田十兵衛	
3719	評註薛氏医案(彙輯薛氏内科医案)	せっしいあん	薛己 立齋 著	巻3	寛文	11		徳田十兵衛	
3720	評註薛氏医案(彙輯薛氏内科医案)	せっしいあん	薛己 立齋 著	巻4	寛文	11		徳田十兵衛	
3721	評註薛氏医案(彙輯薛氏内科医案)	せっしいあん	薛己 立齋 著	巻5	寛文	11		徳田十兵衛	
3722	評註薛氏医案(彙輯薛氏内科 医案) 評註薛氏医案(彙輯薛氏内科	せっしいあん	薛己 立齋 著	巻6	寛文	11		徳田十兵衛	
3723		せっしいあん	薛己 立齋 著	巻7	寛文	11		徳田十兵衛	
3724	所 立 時	せっしいあん	薛己 立齋 著	附録 巻上	寛文	12		徳田十兵衛	
3725	新社群氏医衆(栗朝群氏内科 医案) 辞氏慰按 立齋外科発	せっしいあん せっしいあん りっさいげか	薛己 立齋 著	附録 巻下	<u>寛文</u> 明	13		徳田十兵衛	文禄カナ抄小汀氏旧蔵
3726	揮	はっき	薛己 著	巻1-2	萬暦				玄朔朱印
3727	辞氏慰按 立齋外科発 揮	せっしいあん りっさいげか	薛己 著	巻3-4	明 萬暦				文禄カナ抄小汀氏旧蔵 玄朔朱印
3728	辞氏慰按 立齋外科発 種	せっしいあん りっさいげか	薛己 著	巻5-6	明萬曆				文禄カナ抄小汀氏旧蔵 玄朔朱印
3729	薛氏慰按 立齋外科発 揮 医書十六種(薛氏医業十六	せっしいあん りっさいげか はっき	薛己 著	巻7-8	明 <u>萬暦</u>				文禄カナ抄小汀氏旧蔵 玄朔朱印
3730	種) 婦人身方(陣白田編 苺2註)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹 等校	巻首、巻1 -5	承応	3	開板		
3731	医書十六種(薛氏医案十六種)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹 等校	巻6-8	承応	3	開板		
3732	医書十六種(薛氏医案十六種)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹等校	巻9-16	承応	3	開板		
3733	医書十六種(薛氏医案十六種)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 <u>蒋宗澹 等校</u>	巻17-24	承応	3	開板		
3734	医書十六種(薛氏医案十六 種) 医書十六種(薛氏医案十六	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹 等校	巻上下 巻上中下	承応	3	開板		
3735	医書十八種(群氏医桌十八種) 種) 医書十六種(薛氏医案十六	せっしいあんじゅうろくしゅ		巻上下	承応	3	開板		
3736	種)	せっしいあんじゅうろくしゅ	#7 # 2		承応	3	開板		
3737	医書十六種(薛氏医案十六種)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹 等校	巻上中下	承応	3	開板		
3738	医書十六種(薛氏医案十六種)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹 等校	巻1-4	承応	3	開板		
3739	医書十六種(薛氏医案十六 種) 鄧氏小児追訣(閻孝忠集、薛 鎧註)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹 等校	巻上下	承応	3	開板		
3740	医書十六種(薛氏医案十六 種)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹 等校	巻上下	承応	3	開板		
3741	医書十六種(薛氏医案十六 種) 原機啓微附録(薛己著)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹 等校		承応	3	開板		
3742	医書十六種(薛氏医案十六種)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹 等校	巻1-3	承応	3	開板		
3743	医書十六種(薛氏医案十六種)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹等校	巻4-6	承応	3	開板		
3744	医書十六種(薛氏医案十六 種)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹 等校	巻7-9	承応	3	開板		

3745	医書十六種(薛氏医案十六 種)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹 等校	巻10-12	承応	3	開板		
3746	医書十六種(薛氏医案十六 種)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹 等校	巻13-15	承応	3	開板		
3747	医書十六種(薛氏医案十六 種)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹 等校	巻16-18	承応	3	開板		
3748	医書十六種(薛氏医案十六 種)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹 等校	巻19-20	承応	3	開板		
3749	医書十六種(薛氏医案十六 種)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹 等校	巻1-3	承応	3	開板		
3750	医書十六種(薛氏医案十六 種)	せっしいあんじゅうろくしゅ	薛己 拱註 蒋宗澹 等校	巻4-6	承応	3	開板		
3751	舌胎図説	ぜったいずせつ	土田敬之恕庵纂述		天保	6	跋	閱衆堂蔵	
3752	切断要法	せつだんようほう	田代一徳 訳述		慶応	4	-,,,	英蘭堂	
3753	切断要法	せつだんようほう	田代一徳 訳述		<u> </u>	4		柳柳亭蔵版	
3754	六體斉医書 21 折肘漫録	せっちゅうまんろく	清•程永培 編	巻1、2	<u>废</u> 清	7	刊	心導楼	
3755	六體斉医書 22 折肘漫録	せっちゅうまんろく	清·程永培 編	巻3-7	清		ŦIJ	心導楼	
3756	折肘餘筆	せっちゅうよひつ	今井宗益(花渓)	巻1	文政	7		和泉屋 他	和文
3757	折肘餘筆全書	せっちゅうよひつぜんしょ	今井宗益(花渓)	巻上	天保	7		養浩堂蔵	漢文
3758	切脉小言	せつみゃくしょうげん	東園先生 口授		寛政	11	写	米田蔵	浅倉屋
3759	攝養之常鑑	せつようのじょうかん	正純 編集	İ	20-20		,	文禄2年9月 識	
3760	切要方義	せつようほうぎ	中山忠義(三柳)	巻1	寛政	元		河内屋嘉兵衛	
3761	切要方義	せつようほうぎ	中山忠義(三柳)	巻2	<u> </u>	元		河内屋嘉兵衛	
3762	切要方義	せつようほうぎ	中山忠義(三柳)	巻3	<u> </u>	元		河内屋嘉兵衛	
3763	切要方義	せつようほうぎ	中山忠義(三柳)	<u> </u>	<u>- 見政</u> 寛政	元		河内屋嘉兵衛	
3764	切要方義	せつようほうぎ	中山忠義(三柳)	巻5				河内屋嘉兵衛	
				_		元		京師、林〇兵	
3765	善音堂薬量考	ぜんおんどうやくりょうこう	邨井杶 著、邨井桂 校	同附言	明和	7		衛 他	V4. A. E.
3766	千金撮要方(杏菴記事)	せんきんさつようほう	75 5 1 (75 57 56)	W	嘉永	3	写	11 to 1th	浅倉屋
3767	千金方	せんきんほう	孫眞人(孫思邈)	巻27			写	竹包樓	
3768	千金方(備急千金要方)	せんきんほう	孫思邈著、林俊等·校正、 多紀元堅等·校勘	全30巻(30 冊)	嘉永	2		江戸医学館影北 宋本	
3769	真本千金方	せんきんほう	遜思邈 原撰 丹波元堅 撰		天保	3		柳湾館機書	
3770	千金方抄	せんきんほうしょう	孫思邈 原撰				写		浅倉屋
3771	千金方疏證	せんきんほうしょしょう	森立之 自筆稿本		江戸末				
3772	孫真人備急千金要方	せんきんようほう	孫真人、林億 等校正	序目				上海涵芬樓影印	
3773	孫真人備急千金要方	せんきんようほう	孫真人(孫思邈)、林億 等 校正	巻1-2				上海涵芬樓影印	
3774	孫真人備急千金要方	せんきんようほう	孫真人(孫思邈)、林億 等 校正	巻3-5				上海涵芬樓影印	
3775	孫真人備急千金要方	せんきんようほう	孫真人(孫思邈)、林億 等 校正	巻6-9				上海涵芬樓影印	
3776	孫真人備急千金要方	せんきんようほう	孫真人(孫思邈)、林億等	巻10-13				上海涵芬樓影印	
3777	孫真人備急千金要方	せんきんようほう	孫真人(孫思邈)、林億 等 校正	巻14-19				上海涵芬樓影印	
3778	孫真人備急千金要方	せんきんようほう	孫真人(孫思邈)、林億 等 校正	巻20-23				上海涵芬樓影印	
3779	孫真人備急千金要方	せんきんようほう	孫真人(孫思邈)、林億 等 校正	巻24-26				上海涵芬樓影印	
3780	孫真人備急千金要方	せんきんようほう	孫真人(孫思邈)、林億 等 校正	巻27-31				上海涵芬樓影印	
					_				

孫真人儒急千金要方 せんさんようほう 校正氏原数 外根信 等									
3782 株具人偶念千金要方	3781	孫真人備急千金要方	せんきんようほう	孫真人(孫思邈)、林億 等 校正	巻32-36			上海涵芬樓影印	
3784 孫真人信忠千宝東方 せんをんようほう 校正 校正 校正 校正 校正 校正 校正 校	3782	孫真人備急千金要方	せんきんようほう		巻37-39			上海涵芬樓影印	
孫真人僧急千金要方 せんきんようほう 校正	3783	孫真人備急千金要方	せんきんようほう		巻40-43			上海涵芬樓影印	
孫真人備急千金要方	3784	孫真人備急千金要方	せんきんようほう	孫真人(孫思邈)、林億 等	巻44-48			上海涵芬樓影印	
3786 孫真人備急年金要方 世んきんようほう 技真人(孫思邈)、林徳 等 巻54-56 上海湖外標節印 上海湖外標節印 大変工	3785	孫真人備急千金要方	せんきんようほう		巻49-53			上海涵芬樓影印	
孫真人傷息千金要方	3786	孫真人備急千金要方	せんきんようほう	孫真人(孫思邈)、林億 等	巻54-56			上海涵芬樓影印	
孫真人備急千金要方 せんきんようほう 佐真人(孫思邈)、林徳 等 巻60-62 上海湖守橋彫印 大海人(孫思邈)、林徳 等 校正 校正 校正 校正 校正 校正 校正	3787	孫真人備急千金要方	せんきんようほう	孫真人(孫思邈)、林億 等	巻57-59			上海涵芬樓影印	
孫真人備急千金要方 せんきんようほう 投正人(孫思邈)、林徳 等 巻63-66 上海通守権影印 大変正	3788	孫真人備急千金要方	せんきんようほう	孫真人(孫思邈)、林億 等	巻60-62			上海涵芬樓影印	
3791 孫具人備急千金要方 せんきんようほう 校正 探真人(孫思邈)、林億 等 巻71-74 上海洒芬標彫印 上海洒芬標彫印 大変工	3789	孫真人備急千金要方	せんきんようほう	孫真人(孫思邈)、林億 等	巻63-66			上海涵芬樓影印	
3792 孫具人備急千金要方 せんきんようほう 校正 孫真人(孫思邈)、林億 等 後75-79 上海海が横彫印 上海海が横彫印 3793 孫真人備急千金要方 せんきんようほう 校正 孫真人(孫思邈)、林億 等 後80-83 上海海が横彫印 3794 孫真人備急千金要方 せんきんようほう 校正 孫真人(孫思邈)、林億 等 後84-88 上海海が横彫印 上海海が横彫印 校正 孫真人(孫思邈)、林億 等 後89-93 上海海が横彫印 上海海が横彫印 校正 孫真人(孫思邈)、林億 等 後89-93 上海海が横彫印 上海海が横彫印 校正 孫真人(孫思邈) 著 序目 巻1 清-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻2 清-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻4-5 清-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻4-5 清-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻4-5 清-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻6-8 清-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻6-8 清-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻9-10 河油 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻9-10 河油 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻1-16 清-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻15-16 清-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻15-16 清-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻1-18 清-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻1-18 清-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻2-20 清-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻2-20 清-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻2-20 清-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻2-20 第-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻2-20 第-同治 7 掃湿山房蔵版 日本産販方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻2-20 第-同治 7	3790	孫真人備急千金要方	せんきんようほう		巻67-70			上海涵芬樓影印	
3792	3791	孫真人備急千金要方	せんきんようほう		巻71-74			上海涵芬樓影印	
3793	3792	孫真人備急千金要方	せんきんようほう		巻75-79			上海涵芬樓影印	
接真人偏急千金要方 せんきんようほう 校正 参89-93 上海油分像影印 上海油分像影印 大変正 技術 技術 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大	3793	孫真人備急千金要方	せんきんようほう		巻80-83			上海涵芬樓影印	
大子 大子 大子 大子 大子 大子 大子 大子	3794	孫真人備急千金要方	せんきんようほう		巻84-88			上海涵芬樓影印	
3797 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻2 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3798 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻3 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3798 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻4 - 5 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3800 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻6 - 8 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3801 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻9 - 10 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3802 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻11 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3803 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻11 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3804 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻15 - 16 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3804 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻15 - 16 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3806 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻17 - 18 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3807 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻19 - 20 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3808 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻20 - 21 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3809 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻22 - 23 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3810 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24 - 25 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3810 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24 - 25 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3810 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24 - 25 清・同治 7 掃葉山房蔵版 日用薬味功能枢機之論 5 5 5 5 5 5 5 5 5	3795	孫真人備急千金要方	せんきんようほう		巻89-93			上海涵芬樓影印	
3797 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻2 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3798 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻3 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3798 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻4 - 5 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3800 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻6 - 8 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3801 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻9 - 10 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3802 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻11 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3803 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻11 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3804 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻15 - 16 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3804 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻15 - 16 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3806 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻17 - 18 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3807 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻19 - 20 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3808 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻20 - 21 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3809 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻22 - 23 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3810 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24 - 25 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3810 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24 - 25 清・同治 7 掃葉山房蔵版 3810 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24 - 25 清・同治 7 掃葉山房蔵版 日用薬味功能枢機之論 5 5 5 5 5 5 5 5 5	3796	千金翼方	せんきんよくほう	孫真人(孫思邈) 著	序目 巻1	清•同治	7	掃葉山房蔵版	
3798 千金翼方 世んきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻3 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3799 千金翼方 世んきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻4-5 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3800 千金翼方 世んきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻6-8 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3801 千金翼方 世んきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻9-10 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3802 千金翼方 世んきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻11 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3803 千金翼方 世んきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻11 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3804 千金翼方 世んきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻15-16 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3805 千金翼方 世んきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻15-16 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3806 千金翼方 世んきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻17-18 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3806 千金翼方 世んきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻19-20 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3808 千金翼方 世んきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻20-21 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3809 千金翼方 世んきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻22-23 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3810 千金翼方 世んきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24-25 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3811 千金翼方 世んきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24-25 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3811 千金翼方 世んきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24-25 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3811 千金翼方 世んきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻26-27 清・同治 7 掃薬山房蔵版 5本 月本美工房 日用薬味功能枢機之論 5本 第24 日本・小小・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3797		せんきんよくほう			清·同治	7	掃葉山房蔵版	
3799 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻4-5 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3800 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻6-8 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3801 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻9-10 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3802 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻11 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3803 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻12-14 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3804 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻15-16 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3805 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻17-18 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3806 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻17-18 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3807 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻19-20 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3808 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻20-21 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3808 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻20-21 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3810 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24-25 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3810 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24-25 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3811 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻26-27 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3811 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻26-27 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3812 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻2 永禄 9 写本 5本 3813 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻5 永禄 9 本子文本									
3800 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻6-8 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3801 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻9-10 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3802 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻11 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3803 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻12-14 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3804 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻15-16 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3805 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻17-18 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3806 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻17-18 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3807 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻19-20 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3808 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻20-21 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3808 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻20-21 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3809 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24-25 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3810 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24-25 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3811 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24-25 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3811 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻26-27 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3812 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻2 永禄 9 日用薬味功能枢機之論 写本 1814 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻5 永禄 9 日用薬味功能枢機之論 3814 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻5 永禄 9 日用薬味功能枢機之論 日用薬味功能枢機之論 日用薬味功能枢機之論 日用薬味功能枢機之論 日用薬味 日用薬味 日田菜味									
3801 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻9-10 清・同治 7 掃菜山房蔵版 3802 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻11 清・同治 7 掃菜山房蔵版 3803 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻12-14 清・同治 7 掃菜山房蔵版 4元を成るくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻15-16 清・同治 7 掃菜山房蔵版 7 掃菜山房蔵版 7 月菜山房蔵版 7 7 月菜山房蔵版 7 月菜田房蔵版 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1									
3802 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻11 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3803 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻15-16 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3804 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻15-16 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3805 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻17-18 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3806 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻17-18 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3807 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻20-21 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3808 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻20-21 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3808 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻20-21 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3810 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24-25 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3810 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24-25 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3811 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻26-27 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3812 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻28-30 清・同治 7 掃薬山房蔵版 日用薬味功能枢機之論 5本 3813 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻5 永禄 9 日用薬味功能枢機之論 5本 3814 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻5 永禄 9 日用薬味功能枢機之論 5本 3815 新鈴弁異全九集 ぜんくしゅう 巻7 元和 8 南町 西部道次 古正字本								7-10-21-1-1	
3803 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻12-14 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3804 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻15-16 清・同治 7 掃薬山房蔵版 7 掃薬山房蔵版 7									
3804 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻15-16 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3805 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻17-18 清・同治 7 掃薬山房蔵版 掃薬山房蔵版 3806 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻19-20 清・同治 7 掃菜山房蔵版 月本山房蔵版 日本金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻20-21 清・同治 7 掃菜山房蔵版 18 18 18 18 18 18 18 1									
3805 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻17-18 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3806 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻19-20 清・同治 7 掃薬山房蔵版 掃薬山房蔵版 3807 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻20-21 清・同治 7 掃薬山房蔵版 月瀬山房蔵版 日瀬山房蔵版 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻22-23 清・同治 7 掃薬山房蔵版 月瀬山房蔵版 日瀬山房蔵版 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈) 著 巻24-25 清・同治 7 掃薬山房蔵版 日瀬山房蔵版 18 18 18 18 18 18 18 1									
3806 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻19-20 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3807 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻20-21 清・同治 7 掃薬山房蔵版 掃薬山房蔵版 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日									
3807 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻20-21 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3808 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻22-23 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3809 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻24-25 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3810 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻26-27 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3811 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻26-27 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3812 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻2 永禄 9 「日用薬味功能枢機之論 3813 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻5 永禄 9 3814 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻7 元和 8 日用薬味功能枢機之論 3815 類談弁異全九集 ぜんくしゅう 巻7 元和 8 日前薬味功能枢機之論 3815 類談弁異全九集 ぜんくしゅう 巻7 元和 8 日前薬味功能枢機之論 本計薬・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・								***************************************	
3808 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻22-23 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3809 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻24-25 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3810 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻26-27 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3811 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻28-30 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3812 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻2 永禄 9 日用薬味功能枢機之論写本 3813 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻5 永禄 9 洛下五條橋通融 副町 西部道次 3814 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻7 元和 8 高町町 西部道次 3815 新鈴弁異全九集 ぜんくしゅう 巻第5~6 本注字本									
3809 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻24-25 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3810 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻26-27 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3811 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻28-30 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3812 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻2 永禄 9 「日用薬味功能枢機之論 写本 3813 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻5 永禄 9 洛下五條橋通配 3814 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻7 元和 8 一部道次 3815 新辞弁異全九集 ぜんくしゅう 巻第5~6 巻第5~6 まきまま まままま ままままま ままままま ままままま まままま ままままま ままままま ままままま まままままま									
3810 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻26-27 清・同治 7 掃薬山房蔵版 1811 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻28-30 清・同治 7 掃薬山房蔵版 1812 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻5 永禄 9 第一五年 第二五年 第二五五 第二五年 第二五五 第二五 第三五									
3811 千金翼方 せんきんよくほう 孫真人(孫思邈)著 巻28-30 清・同治 7 掃薬山房蔵版 3812 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻2 永禄 9 写本 3813 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻5 永禄 9 3814 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻7 元和 8 高齢町 西部道次 3815 精踏弁異全九集 ぜんくしゅう 巻第5~6									
3812 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻2 永禄 9 日用薬味功能枢機之論写本 3813 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻5 永禄 9 3814 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻7 元和 8 溶下五條橋通融 顧町 西部道次 3815 類談弁異全九集 ぜんくしゅう 巻第5~6 ま活字本	3810	千金翼方							
3812 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻2 永禄 9 日用薬味功能枢機之論 写本 3813 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻5 永禄 9 3814 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻7 元和 8 3815 新設弁異全九集 ぜんくしゅう 巻第5~6	3811	千金翼方	せんきんよくほう	孫真人(孫思邈) 著	巻28-30	清·同治	7	掃葉山房蔵版	
接記弁異全九集 せんくしゅう 巻5 永禄 9	3812	#F₩ 4 田 4 ±			** 0	2.13			
3814 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻7 元和 8 瀬町 西部道次 3815 類談弁異全九集 ぜんくしゅう 巻第5~6 本注字本									与本
3814 類證弁異全九集 ぜんくしゅう 巻7 元和 8 鷸町 西部道次 3815 新齢 弁異全力集 ぜんくしゅう 参第5~6 カ注字本	3813	預證 并異全九集	ぜんくしゅう		巻5	水禄	9	VI 15-15-15-15	
	3814	類證弁異全九集	ぜんくしゅう			元和	8		
	3815	類證弁異全九集	ぜんくしゅう						古活字本

3816	類證弁異全九集	ぜんくしゅう	月湖 編輯 田沢仲舒 校	巻1上下、	文政	元	序		
3817	類證弁異全九集	ぜんくしゅう	月湖 編輯 田沢仲舒 校	巻3、4上 下	文政	元	序		
3818	類証弁異全九集	ぜんくしゅう		巻1	寛永			洛陽四条坊門、 敦賀屋久兵衛	整版
3819	類証弁異全九集	ぜんくしゅう		巻2	寛永			洛陽四条坊門、 敦賀屋久兵衛	整版
3820	類証弁異全九集	ぜんくしゅう		巻3	寛永			洛陽四条坊門、 敦賀屋久兵衛	整版
3821	類証弁異全九集	ぜんくしゅう		巻4	寛永			洛陽四条坊門、 敦賀屋久兵衛	整版
3822	類証弁異全九集	ぜんくしゅう		巻5	寛永			洛陽四条坊門、 敦賀屋久兵衛	整版
3823	類証弁異全九集	ぜんくしゅう		巻6	寛永			洛陽四条坊門、 敦賀屋久兵衛	整版
3824	類証弁異全九集	ぜんくしゅう		巻7	寛永			洛陽四条坊門、 敦賀屋久兵衛	整版
3825	類證弁異全九集	ぜんくしゅう	曲直瀬道三	巻1	寛永				古活字板
3826	類證弁異全九集	ぜんくしゅう	曲直瀬道三	巻2	寛永				古活字板
3827	類證弁異全九集	ぜんくしゅう	曲直瀬道三	巻3	寛永				古活字板
3828	類證弁異全九集	ぜんくしゅう	曲直瀬道三	巻4	寛永				古活字板
3829	類證弁異全九集	ぜんくしゅう	曲直瀬道三	巻5	寛永				古活字板
3830	類證弁異全九集	ぜんくしゅう	曲直瀬道三	巻6	寛永				古活字板
3831	類證弁異全九集	ぜんくしゅう	曲直瀬道三	巻7	寛永				古活字板
3832	類證瓣異全九集	ぜんくしゅう	曲直瀬道三	全7巻(7 冊)新刊	寛永	10			
3833	類證瓣異全九集	ぜんくしゅう	曲直瀬道三	全6巻 4冊	寛永				古活字版(寛永?)亀井孝 氏寄贈
3834	錢氏小児直訣	せんし しょうにちょっけつ	閻孝忠 集 薛己 校註	上(巻1)	文化	2	刊	宛委堂蔵版 平安・堺屋伊兵 衛開板	
3835	錢氏小児直訣	せんし しょうにちょっけつ	閻孝忠 集 薛己 校註	中(巻2- 3)	文化	2	刊	宛委堂蔵版 平安·堺屋伊兵 衛開板	
3836	錢氏小児直訣	せんし しょうにちょっけつ	閻孝忠 集 薛己 校註	下(巻4)	文化	2	刊	宛委堂蔵版 平安·堺屋伊兵 衛開板	
3837	銭氏児科案疏	せんしじかあんしょ	銭仲陽	上編 3版	中華民国		21	上海 大東書局	清版
3838	銭氏児科案疏	せんしじかあんしょ	銭仲陽	下編 3版	中華民国		21	上海 大東書局	清版
3839	銭氏小児直訣	せんししょうにちょっけつ	閻孝忠 編	巻1-4	江戸初				
3840	銭氏小児直訣	せんししょうにちょっけつ	日子心・帰	Ē.	文化	2		境屋伊兵衛	
3841	銭氏小児直訣	せんししょうにちょっけつ		中	文化	2		境屋伊兵衛	
3842	銭氏小児直訣	せんししょうにちょっけつ		下	文化	2		境屋伊兵衛	
3843	類證註釈銭氏小児方訣	せんししょうにほうけつ	閻孝忠・集、熊宗立・註、 呉勉学・閲	序且	宝暦	13		須原屋平助 他	
3844	類證註釈銭氏小児方訣	せんししょうにほうけつ	閻孝忠・集、熊宗立・註、 呉勉学・閲	巻1-2					
3845	類證註釈銭氏小児方訣	せんししょうにほうけつ	閻孝忠・集、熊宗立・註、 呉勉学・閲	巻3-4					
3846	類證註釈銭氏小児方訣	せんししょうにほうけつ	閻孝忠・集、熊宗立・註、 呉勉学・閲	巻5-7					
3847	類證註釈銭氏小児方訣	せんししょうにほうけつ	閻孝忠·集、熊宗立·註、 <u>呉勉学·閲</u>	巻8-10					
3848	全生指迷方 (欽定四庫全書原本)	ぜんしょうしめいほう	王貺 撰	巻1-4	清				山本書店 谷千城玩書蔵書印
3849	全体新論	ぜんたいしんろん	合信(ホブソン) 原著	2冊	安政	4		二書堂	清本翻刻
3850	全体新論	ぜんたいしんろん	合信(ホブソン) 著	乾	安政	4		二書堂 発閲	
3851	全体新論	ぜんたいしんろん	合信(ホブソン) 著	坤	安政	4		二書堂 発閲	
3852	全体新論 図	ぜんたいしんろん	合信(ホブソン) 著	完	安政	4		二書堂 発閲	
JUJZ	工作利酬 囚	210120-010/2/0	口 同 (小ノノノ) 有	元	幺以	4		一百主 无风	

Г	T	1	合信 (ホブソン)原著	I					
3853	全体新論訳解并図式添	ぜんたいしんろん	石黒厚 訳	天	明治	7		静観堂蔵版	
3854	全体新論訳解并図式添	ぜんたいしんろん	合信 (ホブソン)原著 石黒厚 訳	地	明治	7		静観堂蔵版	
3855	全体新論訳解并図式添	ぜんたいしんろん	合信 (ホブソン)原著 石黒厚 訳	人	明治	7		静観堂蔵版	
3856	全体新論訳解、并図式添	ぜんたいしんろん	合信ホブソン 著、石黒厚 訳	天	明治	7		刊 静觀堂蔵	
3857	全体新論訳解、并図式 添	ぜんたいしんろん	合信ホブソン 著、石黒厚 訳	地	明治	7		刊 静觀堂蔵	
3858	全体新論訳解、并図式添	ぜんたいしんろん	合信ホブソン 著、石黒厚 訳	人 人	明治	7		刊 静觀堂蔵	
3859	全体新論	ぜんたいしんろん	合信(ホブソン)著、南海陳修堂 同撰	乾坤(2冊)	安政	4		二書堂	清本 翻刻
3860	全体新論	ぜんたいしんろん	Benjamin Hobson	乾(一)	安政	4		江戸·大阪·京都 越智蔵版	清本翻刻 南海陳脩堂同 撰
3861	全体新論	ぜんたいしんろん	Benjamin Hobson	坤(二)	安政	4		"	"
3862	疝チョウ積聚編	せんちょうせきじゅへん	大橋尚因		天明	7		大阪 大野木市兵衛他	
3863	秘笈仙鼎方	せんていほう	稲葉全龍 写	上下 1冊	寛政	5			写本
3864	仙鼎方薬名訳	せんていほうやくめいやく	稲葉全龍 写		寛政	5			写本
3865	増補 先哲医言 完	せんてついげん	長尾藻城	2版	昭和	6		克誠堂書店	
3866	先哲医話	せんてついわ	浅田栗園(宗伯•惟常)	上下 2冊	明治	13		勿誤薬室蔵	
3867	先天家診法秘録 内證 診法	せんてんかしんぽうひろく な いしょうしんぽう	和気正路 輯						
3868	仙傳外科秘方	せんでんげかひほう	趙宜真 集	巻1-8				上海涵芬樓影印	
3869	仙傳外科秘方	せんでんげかひほう	趙宜真 集	巻9-11				上海涵芬樓影印	
3870	創痍新説	そういしんせつ	愚輅周 原撰、島村鼎甫·訳 述	第1·2巻 2冊	慶應	2		須原屋	
3871	造化機論	ぞうかきろん	セームスアストン 原著 千葉 繁 訳述	乾	明治	8			
3872	造化生々新論	ぞうかせいせいしんろん	古矢嘉満子 記	上	明治	12		正栄堂蔵版	
3873	造化生々新論	ぞうかせいせいしんろん	古矢嘉満子 記	中	明治	12		正栄堂蔵版	
3874	造化生々新論	ぞうかせいせいしんろん	古矢嘉満子 記	下	明治	12		正栄堂蔵版	
3875	造化秘叓	ぞうかひじ	デョルダン 原撰、片山平三郎 訳 述	乾	明治		9	丸屋善七	
3876	造化秘叓	ぞうかひじ	デョルダン 原撰、片山平三郎 訳 述	坤	明治		9	丸屋善七	
3877	造化秘筆	ぞうかひひつ	扶徳 原著 片山平三郎 訳	坤	明治	11			
3878	叢桂偶記	そうけいぐうき	原南陽	巻1	寛政	12		須原屋平左衛門	
3879	叢桂偶記	そうけいぐうき	原南陽	巻2	寛政	12		須原屋平左衛門	
3880	叢桂亭医事小言	そうけいていいじしょうげん	原南陽·口授、大河内間政 存·筆記	全7巻 8冊 再板	嘉永	7		青藜閣 東璧楼	文化2年 序、文化13年初 板?
3881	蔵 志	ぞうし	山脇東洋 著宗田一 解説	乾 復刻版	昭和	44		医学古典刊行会	限定120部No.58
3882	蔵志	ぞうし	山脇東洋 著 宗田一 解説	坤 復刻版	昭和	44		医学古典刊行会	
3883	蔵志並附録	ぞうし	山脇尚徳	2∰	宝暦	9			刊本
3884	<u> </u>	そうせんよろく	浅田宗白	A = m	明治	23			
3885	雙梅景闇叢書	そうばいけいあんそうしょ		全5冊					清板
3886	草舗心得草	そうほこころえぐさ	太田 雄寧		明治	9		英蘭堂	VC 111 1-48-1-17-1-1-1 / ^ · ·
3887	藪明集	そうめいしゅう	西忍	1∰	# TL			11 44	近世初期古活字本(全10 巻のうち内)
3888	藪明集 	そうめいしゅう	西忍、森田元貞・校正		寛政	6		放鵠亭蔵板	
3889	即席御療治	そくせきおんりょうじ	九年坊作?		寛政?				

				1~10巻 3					
3890	蘇沈内翰良方	そちんないかんりょうほう	沈括(序)	冊	清代			修敬堂蔵版	清本 刊
3891	蘇沈内翰良方	そちんないかんりょうほう	蘇軾	巻1	寛政	12			
3892	蘇沈内翰良方	そちんないかんりょうほう	蘇軾	巻2	寛政	12			
3893	蘇沈内翰良方	そちんないかんりょうほう	蘇軾	巻3	<u> 寛政</u>	12			
3894	蘇沈内翰良方	そちんないかんりょうほう	蘇軾	巻4	<u>寛政</u>	12			
3895	蘇沈内翰良方	そちんないかんりょうほう	蘇軾	巻5	寛政	12		<i>₩</i> #L 24 11 1	
3896	六醴斉医書 10 蘇沈内翰良方	そちんないかんりょうほう	清•程永培 編	巻4-6	清		刊	修敬堂蔵板、於 然室	
3897	六醴斉医書 11 蘇沈内翰良方	そちんないかんりょうほう	清•程永培 編	巻7-10	清		刊	修敬堂蔵板、於 然室	
3898	六醴斉医書 9 蘇沈内翰良方	そちんないかんりょうほう	清•程永培 編	巻1-3	清		刊	修敬堂蔵板、於 然室	
3899	會通館翻印 素問玄機原 病式	そもんげんきげんびょうしき	劉完素 守眞 述		寛永	7		梅寿 重刊	
3900	鼇頭素問玄機原病式	そもんげんきげんびょうしき	劉完素 撰 岡本一抱子 校合	巻上·下	元禄	3		伊藤一道子蔵板 京師寺町 秋田 屋五郎兵衛 開	
3901	重校補注素問玄機原病 式	そもんげんきげんびょうしき	劉完素 撰	巻1	慶安	4		村上平楽寺	
3902	重校補注素問玄機原病 式	そもんげんきげんびょうしき	劉完素 撰	巻2	慶安	4		村上平楽寺	
3903	重校補注素問玄機原病 式	そもんげんきげんびょうしき	劉完素 撰	巻3	慶安	4		村上平楽寺	
3904	重校補注素問玄機原病 式	そもんげんきげんびょうしき	劉完素 撰	巻4	慶安	4		村上平楽寺	
3905	重校補注素問玄機原病 式	そもんげんきげんびょうしき	劉完素 撰	巻5	慶安	4		村上平楽寺	
3906	素問玄機原病式	そもんげんきげんびょうしき	劉完素 撰	医〇正脉 <u>全書之内</u> 和刻漢籍医	延宝	5		武村新兵衛	
3907	素問玄機原病式 黄帝素問宣命論方	そもんげんきげんびょうしき こうていそもんせんみょうろん ぽう	劉完素 撰 真柳誠 解説	和刻漢籍医書集成 第2輯 電調報 真柳誠、小曽	昭和	63		エンタプライズ	
3908	素問識	そもんし	多紀元簡	全8巻 10	天保	8		萬笈堂英大助	出雲寺文次郎 他
3909	素問識	そもんしき(そもんし)	丹波元簡	綴1 (巻	文化	3	序		浅倉屋
3910	素問識	そもんしき(そもんし)	丹波元簡	綴2(巻	文化	3	序		浅倉屋
3911	素問識	そもんしき(そもんし)	丹波元簡	綴3 (巻3 -4)	文化	3	序		浅倉屋
3912	素問識	そもんしき(そもんし)	丹波元簡	綴4 (巻5 -6)	文化	3	序		浅倉屋
3913	素問識	そもんしき(そもんし)	丹波元簡	綴5 (巻7 -8)	文化	3	序		浅倉屋
3914	素問紹識	そもんしょうしき	多紀元堅					日本内経医学会	
3915	素問紹識	そもんしょうしき	丹波元堅	乾	弘化	3	写		浅倉屋
3916	素問紹識	そもんしょうしき	丹波元堅	坤	弘化	3	写		浅倉屋
3917	素問紹識 自筆稿本	そもんしょうしき	多紀元堅	縮刷影印				北里研究所 日本内経学会	
3918	素問難経解題	そもんなんぎょうかいだい	<u></u>	0.000.000.000.000.000.000.000.000.000.	天明	7		宮商閣	写本
3919	素問入式運気論奥抄	そもんにゅうsきうんきろんおう	回生庵可敬〇玄璞	巻上	寛永	12			•
3920	素問入式運気論奥抄	しょう そもんにゅうsきうんきろんおう しょう	回生庵可敬〇玄璞	巻中下	寛永	12			
3921	素問入式運気論奥抄図	そもんにゅうsきうんきろんおう しょうず	回生庵可敬〇玄璞		寛永	12			
3922	素問入式運気論	そもんにゅうしきうんきろん		上	寛文	11		衛	
3923	素問入式運気論	そもんにゅうしきうんきろん		下	寛文	11		衛	

3924	素問入式運気論	そもんにゅうしきうんきろん	劉温舒 撰	巻上中下	江戸初		写		能宗立
3925	新刊素問入式運気論奥	てもかにゆうしとうからつかわ	平7/皿 日 1大	<u> </u>	寛永	2	-		浅倉屋
3926	素問入式運気論奥	Š	劉温舒		5671			種徳書堂重刊	熊宗立 點校 重刊
3927	素問入式運気論奥	そもんにゅうしきうんきろんおう	劉温舒 撰	上中下	寛永	21		二条通観音町 風月宗智	
3928	素問入式運気論奥	そもんにゆうしさうんさろんお	劉温舒 撰	上中下				上海涵芬樓影印	
3929	素問入式運気論奥(抄)	そもかにゆうしきうんさつんお	劉温舒 撰	巻上・中・	江戸		写		
3930	素問入門	そもんにゅうもん	森田幸門		昭和	48		大阪 森田漢方治療学 研究所	
3931	素問六氣玄珠密語	そもんりくきげんしゅみつご	啓玄子 述	巻1-6				上海涵芬樓影印	
3932	素問六氣玄珠密語	そもんりくきげんしゅみつご	啓玄子 述	巻7-12				上海涵芬樓影印	
3933	素問六氣玄珠密語	そもんりくきげんしゅみつご	啓玄子 述	巻13-17				上海涵芬樓影印	
3934	存誠薬室日用方鑑	ぞんせいやくしつにちようほう かん							写本 安政5年写す
3935	體雅	たいが	丹波元胤 纂釈	巻1	嘉永	5	写		
3936	體雅	たいが	丹波元胤 纂釈	巻2、3	嘉永	5	写		
3937	内景図説	だいけいずせつ	服部範忠 述		享保	7		山口屋権兵衛板	
3938	内景図説	だいけいずせつ	服部範忠 述		享保	7		江戸 山口屋権	
3939	内経知要	だいけいちよう	李中梓士材殳	巻1-3	寛文	2		兵衛板 工物中共和 初	
3940	内経知要	だいけいちょう	李中梓士材殳	巻4-5	<u>- 見入</u> 寛文	2		武	
3941	内経知要	だいけいちよう	李中梓士材殳 著	巻6-7	寛文	2		<u> </u>	
3942	内経知要	だいけいちよう	李中梓士材殳 著	巻8	實文	2		<u> </u>	
3943	内経知要	だいけいちよう	李中梓士材殳 著	巻9-10	寛文	2		型 型 利 市 共 領 新	
3944	戴氏唇舌図説*	たいししんぜつずせつ	戴曼公						横折畳本
3945	養寺院方函 台洲園丸 散方	だいしゅうえんがんさんぽう					写		浅倉屋
3946	刺絡編(台州園随筆之二)	だいしゅうえんずいひつ	荻元凱	全	明和	7		平安文錦堂	
3947	二) 台州園随業之二. 刺給 編	だいしゅうえんずいひつ しら くへん	荻野 元凱 台州		明和	8		京、林 伊兵衛	
3948	台州図随事と一. 吐法編	だいしゅうえんずいひつ とほ うへん	荻野元凱 台州		明和	8		京、林 伊兵衛	
3949	台州園方録	だいしゅうえんほうろく	荻野台州	丸散方鈴					
3950	台洲先生医話	だいしゅうせんせいいわ	松田俊記聞	上下			写	澤木堂 原称菴	
3951	台州先生腹脈論	だいしゅうせんせいみゃくろん							
3952	太上黄庭内景玉経 太上黄庭外景玉経	たいじょうこうていだいけい ぎょくけい たいじょうこうていがいけい ぎょくけい	梁丘子 序				写		
3953	対症備孝	たいしょうびこう	江馬春熙 纂輯	巻1	明治	10		江馬氏蔵版 島村利助 他	
3954	対症備孝	たいしょうびこう	江馬春熙 纂輯	巻2	明治	10		江馬氏蔵版 島村利助 他	
3955	対症備孝	たいしょうびこう	江馬春熙 纂輯	巻3	明治	10		江馬氏蔵版 島村利助 他	
3956	対症備考*	たいしょうびこう	江馬春熙 纂輯	1~6		15		英蘭堂	
3957	對症弁明、完	たいしょうべんめい	遠藤周民 纂輯			11	4	島村利助	
3958	対症方選	たいしょうほうせん	高橋正純	巻1	明治	8		日新亭蔵 村松	
3959	対症方選	たいしょうほうせん	高橋正純	巻2	明治	9		日新亭蔵 村松 九兵衛	
3960	泰西医学沿革史	たいせいいがくえんかくし	湯目補隆 訳纂		明治	13		** *=	
3961	泰西医学史 古代中世	たいせいいがくし	小川政修	¥45 I	昭和	6	9	第一書房	
3962	泰西疫論	たいせいえきろん	新宮涼庭 訳述	前編上	文政	1			
3963	泰西疫論	たいせいえきろん	新宮涼庭 訳述	前編下	<u>文政</u>	7		駆堅斉蔵板	
3964	泰西疫論	たいせいえきろん	新宮涼庭 訳述	前編 乾	文政	7		恥 坐	

3965	泰西疫論	たいせいえきろん	新宮涼庭 訳述	前編 坤	文政	7		駆堅斉蔵板	
3966	泰西疫論	たいせいえきろん	新宮涼庭 訳述	後編 乾	天保	6		駆堅斉蔵板	
3967	泰西疫論	たいせいえきろん	新宮涼庭 訳述	後編 坤	天保	6		駆堅斉蔵板	
3968	泰西胸水新書	たいせいきょうすいしんしょ	抜格歇尓刺弥鳥斯述 高野長英 訳	巻1			写		
3969	泰西胸水新書	たいせいきょうすいしんしょ	抜格歇尓刺弥鳥斯述 高野長英 訳	巻2			写		
3970	泰西胸水新書	たいせいきょうすいしんしょ	抜格歇尓刺弥鳥斯述 高野長英 訳	巻3			写		
3971	泰西外科収功	たいせいげかしゅうこう	大槻玄幹	上巻	文化	11			
3972	泰西外科収功	たいせいげかしゅうこう	大槻玄幹	中巻	文化	11			
3973	泰西外科収功	たいせいげかしゅうこう	大槻玄幹	下巻 繃縛 図式	文化	11			
3974	泰西内科集成	たいせいないかしゅうせい	小関三英 訳	巻4-6	文政	7		木沢 口似穿沾	コンスプリック訳書全13
3975	泰西内科集成	たいせいないかしゅうせい	エ私貌爾觚(コンスブルッ ク) 著 小関三英 訳註	巻1-3	弘化 嘉永	3 2	写	平間惟直 写	
3976	泰西内科集成	たいせいないかしゅうせい	工私貌爾觚(コンスブルッ ク) 著 小関三英 訳註	巻4-6	弘化 嘉永	3 2	写	平間惟直 写	
3977	泰西内科集成	たいせいないかしゅうせい	工私貌爾觚(コンスブルッ ク) 著 小関三英 訳註	巻7-9	弘化 嘉永	3 2	写	平間惟直 写	
3978	泰西内科集成	たいせいないかしゅうせい	工私貌爾觚(コンスブルッ ク) 著 小関三英 訳註	巻10-13	弘化 嘉永	3 2	写	平間惟直 写	
3979	泰西内科集成	たいせいないかしゅうせい	工私貌爾觚(コンスブルッ ク) 著 小関三英 訳註	巻14-16	弘化 嘉永	3 2	写	平間惟直 写	
3980	泰西内科集成	たいせいないかしゅうせい	工私貌爾觚(コンスブルッ ク) 著 小関三英 訳註	巻17-19	弘化 嘉永	3 2	写	平間惟直 写	
3981	泰西内科集成	たいせいないかしゅうせい	工私貌爾觚(コンスブルッ ク) 著 小関三英 訳註	巻20-2 1、薬剤篇 上下	弘化 嘉永	3 2	写	平間惟直 写	
3982	泰西内科集成	たいせいないかしゅうせい	工私貌爾觚(コンスブルック) 著 小関三英 訳註	巻22-24	弘化 嘉永	3 2	写	平間惟直 写	
3983	泰西内科集成	たいせいないかしゅうせい	工私貌爾觚(コンスブルック) 著 小関三英 訳註	巻25-27	弘化 嘉永	3 2	写	平間惟直 写	
3984	泰西内科集成	たいせいないかしゅうせい	工私貌尓觚(コンスブルッ ク) 著	上編 巻1 -2	明治		写		
3985	泰西内科集成	たいせいないかしゅうせい	工私貌尓觚(コンスブルッ ク) 著	上編 巻3 -4	明治		写		
3986	泰西方鑑	たいせいほうかん	小森桃塢 訳述	巻1	天保	5		貽安齋蔵板 須原屋伊八 他	
3987	泰西方鑑	たいせいほうかん	小森桃塢 訳述	巻2	天保	6		胎安齋蔵板 須原屋伊八 他	
3988	泰西方鑑	たいせいほうかん	小森桃塢 訳述	巻3	天保	7		胎安齋蔵板 須原屋伊八 他	
3989	泰西方鑑	たいせいほうかん	小森桃塢 訳述	巻4	天保	8		胎安齋蔵板 須原屋伊八 他	
3990	泰西方鑑	たいせいほうかん	小森桃塢 訳述	巻5	天保	9		貽安齋蔵板 須原屋伊八 他	

1				A - 44 / -			-		
3991	泰西方鑑	たいせいほうかん	小森桃塢	全5巻(5 冊)	文政	12		須原屋 その他	天保元年 貽安齋 蔵板
3992	泰西名医彙講	たいせいめいいいこう	箕作慶 纂述	巻1 初帙	天保	7		須原屋 他	
3993	泰西名医彙講	たいせいめいいいこう	箕作慶 纂述	巻2 初帙	天保	7		須原屋 他	
3994	泰西名医彙講	たいせいめいいいこう	箕作慶 纂述	巻3 初帙	天保	7		須原屋 他	
3995	泰西名医彙講	たいせいめいいいこう	箕作慶 纂述	巻4 弐帙	天保	13		須原屋 他	
3996	泰西名医彙講	たいせいめいいいこう	箕作慶 纂述	巻5 弐帙	天保	13		須原屋 他	
3997	泰西名医彙講	たいせいめいいいこう	箕作慶 纂述	巻6 弐帙	天保	13		須原屋 他	
3998	泰西名医彙講	たいせいめいいいこう	箕作慶 纂述	巻7 参帙	天保	8		須原屋 他	
3999	泰西名医彙講	たいせいめいいいこう	箕作慶 纂述	巻8 参帙	天保	9		須原屋 他	
4000	泰西薬性備用	たいせいやくせいびよう	ハウバウル 撰	乾	1823年 著				
4001	泰西薬性備用	たいせいやくせいびよう	ハウバウル 撰	坤	1823年 著				
4002	大成和抄	たいせいわしょう	鈴木博 編 宗田一 解説		文禄 昭和	5 54	原写 編写	曲直瀬玄朔 伝 写	鈴木博氏 寄贈 写本を複写したもの
4003	胎前産後諸症医方	たいせんさんこしょしょかいは			江戸		写		
4004	大東亜戦争陸軍衛生史	だいとうあせんそうりくぐんえ いせいし	陸上自衛隊衛生学校編	第2巻	昭和	44		陸上自衛隊衛生 学校	
4005	大東亜戦争陸軍衛生史	だいとうあせんそうりくぐんえ いせいし	陸上自衛隊衛生学校編	第4巻	昭和	44		陸上自衛隊衛生 学校	
4006	大東亜戦争陸軍衛生史	だいとうあせんそうりくぐんえ いせいし	陸上自衛隊衛生学校編	第5巻	昭和	44		陸上自衛隊衛生 学校	
4007	大東亜戦争陸軍衛生史	だいとうあせんそうりくぐんえ いせいし	陸上自衛隊衛生学校編	第6巻	昭和	44		陸上自衛隊衛生 学校	
4008	大東亜戦争陸軍衛生史	だいとうあせんそうりくぐんえいせいし	陸上自衛隊衛生学校編	第3巻	昭和	4		陸上自衛隊衛生 学校	
4009	大東亜戦争陸軍衛生史	だいとうあせんそうりくぐんえいせいし	陸上自衛隊衛生学校編	第8巻	昭和	4		陸上自衛隊衛生 学校	
4010	大東亜戦争陸軍衛生史	だいとうあせんそうりくぐんえ いせいし	陸上自衛隊衛生学校編	第9巻	昭和	4		陸上自衛隊衛生 学校	
4011	大東亜戦争陸軍衛生史	だいとうあせんそうりくぐんえ いせいし	金原節三、大塚文郎 陸上自衛隊衛生学校編	第1巻陸軍 衛生概史	昭和	46		陸上自衛隊衛生 学校	菊池武信先生
4012	大東亜戦争陸軍衛生史(軍陣 防疫)	だいとうあせんそうりくぐんえ いせいし	陸上自衛隊衛生学校編	第7巻	昭和	44		陸上自衛隊衛生 学校	
4013	出雲本大同類聚方	だいどうるいじゅほう	出雲広貞、安部真直編集	92巻 9冊					写本 写記年代不明
4014	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍朝臣出雲広貞 撰	1~5 抜粋 神方	寛政	3	写		
4015	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍眞貞、出雲広貞 等撰	巻1-13					
4016	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍眞貞、出雲広貞 等撰	巻14-25					
4017	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍眞貞、出雲広貞 等撰	巻26-31					
4018	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍眞貞、出雲広貞 等撰	巻32-43					
4019	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍眞貞、出雲広貞 等撰	巻44-55					
4020	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍眞貞、出雲広貞 等撰	巻56-71					
4021	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍眞貞、出雲広貞 等撰	巻72-87					
4022	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍眞貞、出雲広貞 等撰	巻88-100					
4023	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安部真貞 出雲広貞 撰	巻14~巻 100	天保	7	写		浅倉屋
4024	大同類聚方	だいどうるいじゅほう		巻8-51			写		校合本
4025	大同類聚方	だいどうるいじゅほう		巻52-10 0			写		
4026	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	出雲広貞 撰	第25-28巻 (乾)	文化	4		医学館	
4027	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	出雲広貞 撰	第29-34巻 (坤)	文化	4		医学館	

4029	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	出雲広貞 撰	巻之八~ 十七 1冊					"
4030	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	出雲広貞 撰	をとすべ ~二十八					"
4031	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	出雲広貞 撰	型之二 T 九~三十					11
4032	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	出雲広貞撰	参之三十 一~五十 一 1冊					"
4033	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	出雲広貞 撰	を之出す 二~六十					"
4034	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	出雲広貞 撰	巻之九六 ~百 1冊					"
4035	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍真貞・出雲広貞 同勅撰	巻24-32					写本
4036	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍真貞・出雲広貞 同勅撰	巻33-42					写本
4037	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍真貞・出雲広貞 同勅撰	巻43-52					写本
4038	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍真貞・出雲広貞 同勅撰	巻53-62					写本
4039	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍真貞・出雲広貞 同勅撰	巻63-71					写本
4040	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍真貞・出雲広貞 同勅撰	巻72-80					写本
4041	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍真貞・出雲広貞 同勅撰	巻81-89					写本
4042	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍真貞・出雲広貞 同勅撰	巻90-95					写本
4043	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍真貞・出雲広貞 同勅撰	巻96-98					写本
4044	大同類聚方	だいどうるいじゅほう	安倍真貞・出雲広貞 同勅撰	巻99-10 0					写本
4045	大同類聚方 校本	だいどうるいじゅほう							
4046	大徳済陰方	だいとくさいいんほう	月湖 纂	巻上1	延宝	8	刊	一条通角屋清左 衛門	明·景泰6年(1455)月湖序 銭塘潤徳斉新刊
4047	大徳済陰方	だいとくさいいんほう	月湖 纂	巻上2	延宝	8	刊	一条通角屋清左 衛門	
4048	大徳済陰方	だいとくさいいんほう	月湖 纂	巻下1	延宝	8	刊	一条通角屋清左 衛門	
4049	大徳済陰方	だいとくさいいんほう	月湖 纂	巻下2	延宝	8	刊	一条通角屋清左 衛門	
4050	太平聖恵方	たいへいせいけいほう	王懷隠 等編	上	1959			新〇書店、人民 衛生出版社 新〇書店、人民	洋本
4051	太平聖恵方	たいへいせいけいほう	王懷隠 等編	下	1959			衛生出版社	洋本
4052	戴曼公先生治痘用法	たいまんこうせんせいちとうようほう	池田正直 筆記		江戸(寛 政)		写		
4053	戴曼公先生治痘用方	たいまんこうせんせいちとうよ うほう	池田正直 筆記						写本
4054	大明戴曼公先生治痘用 法	たいまんこうせんせいちとうよ うほう	池田正直 筆記		江戸(寛 政)		写		
4055	戴曼公唇舌図訣(痘瘡 唇舌図)	たいまんこうせんぜつずけつ	戴曼公		寛政	6	写		
4056	戴曼公治痘秘中之真秘	たいまんこうちとうひちゅうのし んぴ	池田瑞仙 識		寛政	4			唇舌常候十八、 唇三十六舌五死舌図及び 附録2巻
4057	第4回国際アジア伝統医 学大会 抄録誌	だいよんかいこくさいあじあで んとういがくたいかい しょうろ くし	日本東洋医学会 国際アジア伝統 医学研究協会		平成	6,8		第4回国際アジア 伝統医学研究会	
4058	高木兼寛の医学Ⅱ	たかぎかねひろのいがく に	松田誠		平成	6		東京慈恵会医科 大学 医化学教室	三島 済一
4059	竹田定怡日々記之上	たけだていたいひびのき	l → H-I II/W		1 1%	,		应心于狄王	古写本
4060	田子養生訣	たごようじょうけつ	田中雅楽郎		文政	9	ŦII	蒼龍堂蔵梓	H JT
1000	一,及上於				~~		1.7	74 175 MW 1 1	

10mm	4061	太宰春台解惑論	だざいしゅんだいかいわくろん			 文政	元			太宰純直筆本、多紀檪窓手書入本
13 13 13 13 14 14 14 14	4062			八田善之進	+単っ世紀			2	本 店山塩	, B. V. I.
4064 株氏腹診線 たらばなしふくしろく 富子正純 世写 第4時間が 第4 時間が 第4 日本 第4 日本 第4 日本 第5	4062				垣/瓜			3		
4066 株氏腹診線 たっせいえんほうこと 安原の川子牧 田田 東京田 003	打砂填砂女响	たこんもんこんようがやく	同铜 正视 再处	春林軒膏方秘	97/0	13		化竹ル共用山瓜		
### 1978	4064	橘氏腹診録	たちばなしふくしんろく		録、奥術活法 菜徴、金瘡秘			写		
4067 連生回説	4065	達生園方轂	たっせいえんほうこく							
4068 連生回説	4066	達生園方轂	たっせいえんほうこく	奥劣斉		江戸	末	写		
4069 連生図説 たっせいずせつ 近藤退蔵 巻中 安政 6 株林堂 合拝 100 10	4067	達生図説	たっせいずせつ	近藤退蔵 述	巻上	安政	5		橘枝堂 合梓	
2世 2世 2世 2世 2世 2世 2世 2世	4068	達生図説	たっせいずせつ	近藤退蔵 述	巻中	安政	6		橘枝堂 合梓	
4071 連續報訊氏生理書図式 だるとんしせいしょすいき 物部誌一郎 訳	4069	達生図説	たっせいずせつ	近藤退蔵 述	巻下	安政	7			
1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	4070	達爾頓氏生理書図式	だるとんしせいりしょずしき				11			
□ 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廃 約之 撰 巻20 寛文 11 書左衛門 板行 1075 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廃 約之 撰 巻21 寛文 11 書左衛門 板行 1075 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廃 約之 撰 巻22 寛文 11 書左衛門 板行 1075 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廃 約之 撰 巻23 寛文 11 書左衛門 板行 1077 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廃 約之 撰 巻23 寛文 11 書左衛門 板行 1077 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廃 約之 撰 巻24 寛文 11 書左衛門 板行 1077 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻24 寛文 11 書左衛門 板行 1079 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻2 寛文 11 書左衛門 板行 1079 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻2 寛文 11 書左衛門 板行 1079 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻2 寛文 11 書左衛門 板行 1080 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻2 寛文 11 書左衛門 板行 1080 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻3 寛文 11 書左衛門 板行 1080 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻3 寛文 11 書左衛門 板行 1080 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻4 寛文 11 書左衛門 板行 1080 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻6 寛文 11 書左衛門 板行 1080 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻6 寛文 11 書左衛門 板行 1080 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻6 寛文 11 書左衛門 板行 1080 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻7 寛文 11 書左衛門 板行 1080 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻7 寛文 11 書左衛門 板行 1080 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻9 寛文 11 書左衛門 板行 1080 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻9 寛文 11 書左衛門 板行 1080 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻9 寛文 11 書左衛門 板行 1080 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻10 寛文 11 書左衛門 板行 1090 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻10 寛文 11 書左衛門 板行 1090 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約之 撰 巻10 寛文 11 書左衛門 板行 1090 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約2 撰 巻10 寛文 11 書左衛門 板行 1090 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約2 撰 巻10 寛文 11 書左衛門 板行 1090 円浅心法附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約2 撰 巻10 寛文 11 書左衛門 板行 1090 円ぽんは附館 たんけいしんぼうふよ 方底 約2 撰 巻10 寛文 11 書左衛門 板行 1090 円ぽんは附館 たんけいしんだっよ 方底 約2 撰 巻10 寛文 11 書左衛門 板行 1090 円ぽんは附館 たんけいしんだらんま 方底 約2 撰 巻10 寛文 11 書左衛門 板行 1090 円線のよ際館 たんけいとさんよ 5 版 約2 撰 巻10 寛文 11 書左衛門 板行 1090 円線のよ際館 たんけいとさんよ 5 版 1000 円 1000 円 1000 円 板行 1000 円 1100 円 板行 1100 円 1100 円 1100 円 1100 円 1100 円 1100 円 板行 1100 円 1100	4071			辻元山松		嘉永	6	写		
□ 円頂心法附館 たんけいしんぼうふよ 方度 約之 損 巻20 寛文 11 書左衛門 振行 4075 円頂心法附館 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻21 寛文 11 書左衛門 振行 4076 円頂心法附館 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻22 寛文 11 書左衛門 振行 4076 円頂心法附館 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻23 寛文 11 書左衛門 振行 4077 円頂心法附館 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻23 寛文 11 書左衛門 振行 4078 円頂心法附館 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻24 寛文 11 書左衛門 振行 4079 円頂心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻1 寛文 11 書左衛門 振行 4099 円頂心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻2 寛文 11 書左衛門 振行 4080 円頂心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻2 寛文 11 書左衛門 振行 4081 円頂心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻2 寛文 11 書左衛門 振行 4081 円頂心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻3 寛文 11 書左衛門 振行 4083 円戻心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻6 寛文 11 書左衛門 振行 4083 円戻心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻6 寛文 11 書左衛門 振行 4084 円頂心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻8 寛文 11 書左衛門 振行 4085 円戻心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻8 寛文 11 書左衛門 振行 4086 円戻心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻8 寛文 11 書左衛門 振行 4086 円戻心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻8 寛文 11 書左衛門 振行 4089 円戻心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻8 寛文 11 書左衛門 振行 4089 円戻心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻1 寛文 11 書左衛門 振行 4089 円戻心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方度 約2 損 巻1 寛文 11 書左衛門 振行 4089 円戻心法附餘 たんけいしんぽうふよ 方度 約2 損 巻10 寛文 11 書左衛門 振行 4099 円戻心法附餘 たんけいしんぽうふよ 方度 約2 損 巻11 寛文 11 書左衛門 振行 4090 円戻心法附餘 たんけいしんぽうふよ 方度 約2 損 巻11 寛文 11 書左衛門 振行 4091 円戻心法附餘 たんけいしんぽうふよ 方度 約2 損 巻11 寛文 11 書左衛門 振行 4092 円戻心法附餘 たんけいしんぽうふよ 方度 約2 損 巻10 寛文 11 書左衛門 振行 4093 円戻心法附餘 たんけいしんぽうふよ 方度 約2 損 巻19 寛文 11 書左衛門 振行 4094 円戻心法附餘 たんけいしほうんよ 方度 約2 損 巻10 寛文 11 書左衛門 振行 4094 円戻心法附餘 たんけいしたさんよ う 所 約月渓へ法除餘 たんけいしたさんよ う 所 約月渓へ法に解棄 万人けいせんがいしまさん カ 方	4072			朱丹溪		享保	17			
4073 丹渓の法財館	0	丹渓心法附館	たんけいしんぽうふよ	方廣 約之 撰	巻20	寛文	11			
4076 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻23 寛文 11 異左南門 振行 4077 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻24 寛文 11 異左南門 振行 4078 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻1 寛文 11 異左南門 振行 4079 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻1 寛文 11 異左南門 振行 4080 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻3 寛文 11 異左南門 振行 4081 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻3 寛文 11 異左南門 振行 4081 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻5 寛文 11 異左南門 振行 4082 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻5 寛文 11 異左南門 振行 4083 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻6 寛文 11 異左南門 振行 4084 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻6 寛文 11 異左南門 振行 4084 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻8 寛文 11 異左南門 振行 4086 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻8 寛文 11 異左南門 振行 4086 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻8 寛文 11 異左南門 振行 4087 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻10 寛文 11 異左南門 振行 4089 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻10 寛文 11 異左南門 振行 4090 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻10 寛文 11 異左南門 振行 4090 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻10 寛文 11 異左南門 振行 4090 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻10 寛文 11 異左南門 振行 4091 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻10 寛文 11 異左南門 振行 4090 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻10 寛文 11 異左南門 振行 4091 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻10 寛文 11 異左南門 振行 4094 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻10 寛文 11 異左南門 振行 4094 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻10 寛文 11 異左南門 振行 4094 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻10 寛文 11 異左南門 振行 4094 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻10 寛文 11 異左南門 振行 4094 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻10 寛文 11 異左南門 振行 4094 丹渓心法附館 たんけいしんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻10 寛文 11 異左南門 振行 4094 丹渓心法附館 たんけいんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻10 寛文 11 異左南門 振行 4094 丹渓心法附館 たんけいんぼうふよ 方廣 約2 撰 巻10 寛文 11 異左南門 振行 4094 丹渓心法附館 たんけいんぼうふよ 600 探 600 探 600 探 600 探 600 探 600 探 600 探 600 探 600 探 600 探 600 探 600 探 600 探 600 探 600 探 600 探 600 探 600 探	4074	丹渓心法附館	たんけいしんぽうふよ	方廣 約之 撰	- 巻21	寛文	11		喜左衛門 板行	
4077 丹渓心法附館	4075	丹渓心法附館	たんけいしんぽうふよ	方廣 約之 撰	巻22	寛文	11		喜左衛門 板行	
4077 丹渓心法附館	4076	丹渓心法附館	たんけいしんぽうふよ		巻23	寛文	11		喜左衛門 板行	
4079 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻1 寛文 11 喜左衛門 板行 4080 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻2 寛文 11 喜左衛門 板行 4081 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻4 寛文 11 喜左衛門 板行 4082 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻5 寛文 11 喜左衛門 板行 4083 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻6 寛文 11 喜左衛門 板行 4084 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻8 寛文 11 喜左衛門 板行 4084 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻8 寛文 11 喜左衛門 板行 4085 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻8 寛文 11 喜左衛門 板行 4086 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻9 寛文 11 喜左衛門 板行 4087 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻9 寛文 11 喜左衛門 板行 4088 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4099 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4091 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4091 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻16 寛文 11 喜左衛門 板行 4093 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻16 寛文 11 喜左衛門 板行 4093 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻16 寛文 11 喜左衛門 板行 4094 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻16 寛文 11 喜左衛門 板行 4095 新媛丹渓先生医書纂要 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻16 寛文 11 喜左衛門 板行 4095 新媛丹渓先生医書纂要 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4096 新媛丹渓先生医書纂要 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4097 新媛丹渓先生医書纂要 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4098 新媛丹渓先生医書纂要 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4098 新媛丹渓先生医書纂要 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4096 新媛丹渓先生医書纂要 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4097 新媛丹渓先生医書纂要 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4098 新媛丹渓先生医書纂要 たんけいしんぼうふよ 方族 約2 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4098 4098 新媛丹渓生医書纂要 たんけいしんぼうよ 方族 約2 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4097 4098 4098 新媛丹渓生医書祭事 4008 40	4077		たんけいしんぽうふよ				11		喜左衛門 板行	
4080 弁漢心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻2 寛文 11 裏左衛門 極行 4081 弁溪心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻4 寛文 11 裏左衛門 極行 4082 丹溪心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻4 寛文 11 裏左衛門 極行 4083 丹溪心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻5 寛文 11 裏左衛門 極行 4086 丹溪心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻7 寛文 11 裏左衛門 極行 4087 丹溪心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻8 寛文 11 裏左衛門 極行 4087 丹溪心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻8 寛文 11 裏左衛門 極行 4087 丹溪心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻10 寛文 11 裏左衛門 板行 4087 丹溪心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻10 寛文 11 裏左衛門 板行 4088 丹溪心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻10 寛文 11 裏左衛門 極行	4078	丹渓心法附餘	たんけいしんぽうふよ	方廣 約之 撰	首目	寛文	11		喜左衛門 板行	
4081	4079	丹渓心法附餘	たんけいしんぽうふよ	方廣 約之 撰	巻1	寛文	11		喜左衛門 板行	
4082	4080	丹渓心法附餘	たんけいしんぽうふよ	方廣 約之 撰	巻2	寛文	11		喜左衛門 板行	
4083 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之撰 巻6 寛文 11 喜左衛門 板行 4084 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之撰 巻6 寛文 11 喜左衛門 板行 4086 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之撰 巻8 寛文 11 喜左衛門 板行 4087 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之撰 巻9 寛文 11 喜左衛門 板行 4088 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之撰 巻9 寛文 11 喜左衛門 板行 4089 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4089 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之撰 巻12 寛文 11 喜左衛門 板行 4091 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之撰 巻12 寛文 11 喜左衛門 板行 4092 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4093 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之撰 巻17 11 喜左衛門 板行 4095 新銀丹	4081	丹渓心法附餘	たんけいしんぽうふよ	方廣 約之 撰	巻3	寛文	11		喜左衛門 板行	
4084 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻6 寛文 11 喜左衛門 振行 4085 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻7 寛文 11 喜左衛門 振行 4086 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻8 寛文 11 喜左衛門 振行 4087 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻9 寛文 11 喜左衛門 振行 4088 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 振行 4089 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻12 寛文 11 喜左衛門 振行 4090 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻12 寛文 11 喜左衛門 振行 4091 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻16 寛文 11 喜左衛門 振行 4092 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻16 寛文 11 喜左衛門 振行 4093 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻17-18 寛文 11 喜左衛門 振行	4082	丹渓心法附餘	たんけいしんぽうふよ	方廣 約之 撰	巻4	寛文	11		喜左衛門 板行	
4085 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻7 寛文 11 喜左衛門 板行 4086 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻8 寛文 11 書左衛門 板行 4087 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻9 寛文 11 書左衛門 板行 4088 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻10 寛文 11 書左衛門 板行 4089 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻10 寛文 11 書左衛門 板行 4090 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻12 寛文 11 書左衛門 板行 4091 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻13-15 寛文 11 書左衛門 板行 4092 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻16 寛文 11 書左衛門 板行 4094 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻16 寛文 11 書左衛門 板行 4094 新緩丹渓先生書菓要 たんけいせんじいしょさんよ 盧和廉大 纂註 序目、巻1 承応 2 谷岡七衛門 原	4083	丹渓心法附餘	たんけいしんぽうふよ	方廣 約之 撰	巻5	寛文	11		喜左衛門 板行	
4086 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻8 寛文 11 喜左衛門 板行 4087 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻9 寛文 11 喜左衛門 板行 4088 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4089 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4090 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻12 寛文 11 喜左衛門 板行 4091 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻13 11 喜左衛門 板行 4092 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻17-18 寛文 11 喜左衛門 板行 4093 新鑁丹渓先生医書纂要 方んけいせんせいしょさんよう方廣 約之 撰 巻19 寛文 11 喜左衛門 板行 4094 新鑁丹渓先生医書纂要 方んけいせんせいしょさんよう方像 約之 撰 巻19 京文 11 喜左衛門 板行 4096 新鑁丹渓先生医書纂要 方んけいせんせいしょさんよう方像の上を伸びいしょさんよう方像の上を御門 大名 巻2 承応 2 <td>4084</td> <td>丹渓心法附餘</td> <td>たんけいしんぽうふよ</td> <td>方廣 約之 撰</td> <td>巻6</td> <td>寛文</td> <td>11</td> <td></td> <td>喜左衛門 板行</td> <td></td>	4084	丹渓心法附餘	たんけいしんぽうふよ	方廣 約之 撰	巻6	寛文	11		喜左衛門 板行	
4087 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻9 寛文 11 喜左衛門 板行 4088 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4089 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻12 寛文 11 喜左衛門 板行 4091 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻12 寛文 11 喜左衛門 板行 4091 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻13—15 寛文 11 喜左衛門 板行 4092 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻16 寛文 11 喜左衛門 板行 4093 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻17—18 寛文 11 喜左衛門 板行 4094 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣約之 撰 巻19 寛文 11 喜左衛門 板行 4094 野袋の飛送中渓上と書菓要 たんけいせんせいいしょさんよ 盧和廉大 纂註 夢応 2 公園七左衛門開 4096 新銀丹渓先生医書菓要 たんけいせんせいいしょさんよ 盧和廉大 纂註 巻2 承応 2 公園七左衛門開	4085	丹渓心法附餘	たんけいしんぽうふよ	方廣 約之 撰	巻7	寛文	11		喜左衛門 板行	
4088 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻10 寛文 11 喜左衛門 板行 4089 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻11 寛文 11 喜左衛門 板行 4090 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻12 寛文 11 喜左衛門 板行 4091 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻16 寛文 11 喜左衛門 板行 4092 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻16 寛文 11 喜左衛門 板行 4093 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻16 寛文 11 喜左衛門 板行 4094 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻19 寛文 11 喜左衛門 板行 4095 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいしょさんよ う 盧和廉大 纂註 序目、巻1 承応 2 谷岡七左衛門開 板 4096 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいしょさんよ う 盧和廉大 纂註 巻3 承応 2 谷岡七左衛門開 板 4098 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいしょさんよ う 盧和廉大 纂註 巻5 承応	4086	丹渓心法附餘	たんけいしんぽうふよ	方廣 約之 撰	巻8	寛文	11		喜左衛門 板行	
4089 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻11 寛文 11 喜左衛門 板行 4090 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻12 寛文 11 喜左衛門 板行 4091 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻13-15 寛文 11 喜左衛門 板行 4092 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻17-18 寛文 11 喜左衛門 板行 4093 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻17-18 寛文 11 喜左衛門 板行 4094 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻19 寛文 11 喜左衛門 板行 4095 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいしょさんようう 盧和廉大 纂註 序目、巻1 承応 2 公岡七左衛門開 4096 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいしょさんようショクラストラストラストラストラストラストラストラストラストラストラストラストラストラ	4087	丹渓心法附餘	たんけいしんぽうふよ	方廣 約之 撰	巻9	寛文	11		喜左衛門 板行	
4090 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻12 寛文 11 喜左衛門 板行 4091 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻13-15 寛文 11 喜左衛門 板行 4092 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻16 寛文 11 喜左衛門 板行 4093 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻19 寛文 11 喜左衛門 板行 4094 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻19 寛文 11 喜左衛門 板行 4095 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいしょさんよう 盧和廉大 纂註 序目、巻1 承応 2 公岡七左衛門開 板 4096 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいしょさんようう 盧和廉大 纂註 巻2 承応 2 公岡七左衛門開 板 4098 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいしょさんようう 盧和廉大 纂註 巻4 承応 2 公岡七左衛門開 板 4099 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいしょさんようっ 盧和廉大 纂註 巻5 承応 2 公岡七左衛門開 板 4100 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんようっ 盧和廉大 纂註 巻6 承応	4088	丹渓心法附餘	たんけいしんぽうふよ	方廣 約之 撰	巻10	寛文	11		喜左衛門 板行	
4091丹渓心法附餘たんけいしんぼうふよ方廣 約之 撰巻13-15寛文11喜左衛門 板行4092丹渓心法附餘たんけいしんぼうふよ方廣 約之 撰巻16寛文11喜左衛門 板行4093丹渓心法附餘たんけいしんぼうふよ方廣 約之 撰巻17-18寛文11喜左衛門 板行4094丹渓心法附餘たんけいしんぼうふよ方廣 約之 撰巻19寛文11喜左衛門 板行4095新鑁丹渓先生医書纂要たんけいせんせいいしょさんよ う盧和廉大 纂註序目、巻1承応2谷岡七左衛門開 板4096新鑁丹渓先生医書纂要たんけいせんせいいしょさんよ う盧和廉大 纂註巻2承応2谷岡七左衛門開 板4097新鑁丹渓先生医書纂要たんけいせんせいいしょさんよ う盧和廉大 纂註巻3承応2谷岡七左衛門開 板4098新鑁丹渓先生医書纂要たんけいせんせいいしょさんよ う盧和廉大 纂註巻4承応2谷岡七左衛門開 板4099新鑁丹渓先生医書纂要たんけいせんせいいしょさんよ う盧和廉大 纂註巻5承応2谷岡七左衛門開 板4100新鑁丹渓先生医書纂要たんけいせんせいいしょさんよ う盧和廉大 纂註巻5承応2谷岡七左衛門開 板4100新鑁丹渓先生医書纂要たんけいせんせいいしょさんよ う盧和廉大 纂註巻6承応2谷岡七左衛門開 板	4089	丹渓心法附餘	たんけいしんぽうふよ	方廣 約之 撰	巻11	寛文	11		喜左衛門 板行	
4092 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻16 寛文 11 喜左衛門 板行 4093 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻17-18 寛文 11 喜左衛門 板行 4094 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻19 寛文 11 喜左衛門 板行 4095 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 序目、巻1 承応 2 谷岡七左衛門開 4096 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻2 承応 2 谷岡七左衛門開 4097 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻3 承応 2 谷岡七左衛門開 4098 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻4 承応 2 谷岡七左衛門開 4099 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻5 承応 2 谷岡七左衛門開 4100 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻5 承応 2 谷岡七左衛門開 4100 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻6 承応 2 谷岡七左衛門開 4100 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻6 承応 2 谷岡七左衛門開	4090	丹渓心法附餘	たんけいしんぽうふよ	方廣 約之 撰	巻12	寛文	11		喜左衛門 板行	
4093 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻17-18 寛文 11 喜左衛門 板行 4094 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻19 寛文 11 喜左衛門 板行 4095 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう っ 盧和廉大 纂註 序目、巻1 承応 2 谷岡七左衛門開 板 4096 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう っ 盧和廉大 纂註 巻2 承応 2 谷岡七左衛門開 板 4097 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう っ 盧和廉大 纂註 巻3 承応 2 谷岡七左衛門開 板 4098 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう。 っ 盧和廉大 纂註 巻4 承応 2 谷岡七左衛門開 板 4099 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう。 っ 盧和廉大 纂註 巻5 承応 2 谷岡七左衛門開 板 4100 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう。 っ 盧和廉大 纂註 巻6 承応 2 谷岡七左衛門開 板										
4094 丹渓心法附餘 たんけいしんぼうふよ 方廣 約之 撰 巻19 寛文 11 喜左衛門 板行 4095 新銀丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう う 盧和廉大 纂註 序目、巻1 承応 2 谷岡七左衛門開 板 4096 新銀丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう う 盧和廉大 纂註 巻2 承応 2 谷岡七左衛門開 板 4097 新銀丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう う 盧和廉大 纂註 巻3 承応 2 谷岡七左衛門開 板 4098 新銀丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう う 盧和廉大 纂註 巻4 承応 2 谷岡七左衛門開 板 4099 新銀丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう う 盧和廉大 纂註 巻5 承応 2 谷岡七左衛門開 板 4100 新銀丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう う 盧和廉大 纂註 巻6 承応 2 谷岡七左衛門開 板										
4095 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 序目、巻1 承応 2 谷岡七左衛門開板板 4096 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻2 承応 2 谷岡七左衛門開板板 4097 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻3 承応 2 谷岡七左衛門開板板 4098 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻4 承応 2 谷岡七左衛門開板板板 4099 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻5 承応 2 谷岡七左衛門開板板 4100 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻6 承応 2 谷岡七左衛門開板板	4093									
4095 新銀丹渓先生医書纂要 う 盧和康大 纂註 巻2 承応 2 板 4096 新銀丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻2 承応 2 谷岡七左衛門開板 4097 新銀丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻3 承応 2 谷岡七左衛門開板 4098 新銀丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻4 承応 2 谷岡七左衛門開板 4099 新銀丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻5 承応 2 谷岡七左衛門開板 4100 新銀丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻6 承応 2 谷岡七左衛門開板板	4094	丹渓心法附餘		方廣 約之 撰	巻19	寛文	11			
4096 新銀丹渓先生医書纂要 う 盧和康大 纂註 巻2 承応 2 板 4097 新銀丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう。	4095	新鑁丹渓先生医書纂要	う	盧和廉大 纂註	序目、巻1	承応	2		板	
4097 新銀丹沃先生医書纂要 う 盧和康人 纂註 巻3 承応 2 板 4098 新銀丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう う 盧和康大 纂註 巻4 承応 2 谷岡七左衛門開 板 4099 新銀丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう う 盧和廉大 纂註 巻5 承応 2 谷岡七左衛門開 板 4100 新銀丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう う 盧和廉大 纂註 巻6 承応 2 谷岡七左衛門開 板	4096	新鑁丹渓先生医書纂要	j	盧和廉大 纂註	巻2	承応	2			
4098 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻4 承応 2 谷岡七左衛門開板 4099 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻5 承応 2 谷岡七左衛門開板 4100 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻6 承応 2 谷岡七左衛門開板 4100 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻6 承応 2 谷岡七左衛門開板板	4097	新鑁丹渓先生医書纂要	たんけいせんせいいしょさんよ う	盧和廉大 纂註	巻3	承応	2		板	
4099 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻5 承応 2 谷岡七左衛門開板 4100 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻6 承応 2 谷岡七左衛門開板	4098	新鑁丹渓先生医書纂要	たんけいせんせいいしょさんよ う	盧和廉大 纂註	巻4	承応	2		谷岡七左衛門開	
4100 新鑁丹渓先生医書纂要 たんけいせんせいいしょさんよう 盧和廉大 纂註 巻6 承応 2 谷岡七左衛門開板	4099	新鑁丹渓先生医書纂要	たんけいせんせいいしょさんよ う	盧和廉大 纂註	巻5	承応	2		谷岡七左衛門開	
	4100	新鑁丹渓先生医書纂要	たんけいせんせいいしょさんよ う	盧和廉大 纂註	巻6	承応	2		谷岡七左衛門開	
	4101	丹渓秘伝集	たんけいひでんしゅう			明暦	3	写		沖森

				1	1	1 1	<i>i</i> —		
4102	丹家的伝血脉	たんけてきでんけつみゃく	西村嘉兵衛		永正	4	伝 写	㈱互恵会	
4103	丹水子	たんすいし	名古屋玄医 著	巻1	宝永	7		池田屋三郎右衛 門	
4104	丹水子	たんすいし	名古屋玄医 著	巻2	宝永	7		池田屋三郎右衛 門	
4105	丹水用薬序例	たんすいようやくじょれい	名護屋玄医				写		浅倉屋
4106	丹靖堂随口任筆	たんせいどうずいこうにんひつ			文政	8	写		
4107	断毒論	だんどくろん	橋本徳伯寿	巻上	文化	6		竹蔭医寮蔵 文刻堂 慶寿堂	
4108	断毒論	だんどくろん	橋本徳伯寿	巻下	文化	6		竹蔭医寮蔵 文刻堂 慶寿堂	
4109	断毒論 附翻訳	だんどくろん ふほんやく	男橋本力作 筆授		文化	7		竹蔭医寮蔵 文刻堂 慶寿堂	
4110	丹氏医療大成	たんねる いりょうたいせい	丹寧兒(タンネル)著 石井信義、坪井為春 同訳	巻1	明治	8		丸屋善七他	
4111	丹氏医療大成	たんねる いりょうたいせい	丹寧兒(タンネル)著 石井信義、坪井為春 同訳	巻2	明治	8		丸屋善七他	
4112	丹氏医療大成	たんねる いりょうたいせい	丹寧兒(タンネル)著 石井信義、坪井為春 同訳	巻3	明治	8		丸屋善七他	
4113	丹氏医療大成	たんねる いりょうたいせい	丹寧兒(タンネル)著 石井信義、坪井為春 同訳	巻4	明治	9		丸屋善七他	
4114	丹氏医療大成	たんねる いりょうたいせい	丹寧兒(タンネル)著 石井信義、坪井為春 同訳	巻5	明治	9		丸屋善七他	
4115	丹氏医療大成	たんねる いりょうたいせい	丹寧兒(タンネル)著 石井信義、坪井為春 同訳	巻6	明治	9		丸屋善七他	
4116	丹氏医療大成薬剤篇	たんねるしいりょうたいせいやくざ いへん	丹湟爾(タンネル) 原撰 司馬盈之、坪井為春 訳		明治	6		文部省翻訳	
4117	單涅児氏治科書	たんねるしちかしょ	タンネル 著、石井大助教授訳	4分冊	明治				写
4118	治〇編	ち〇へん	浅田惟常(浅田宗伯)		安政	6		出雲寺文次郎他	
4119	チームセン医則	ちーむせんいそく	チームセン著 高橋金一郎訳			27		南江堂	
4120	治膈噎方·雑病治方	ちかくいっぽう ざつびょうちほ う			江戸		写		
4121	知新齋鍼法経穴	ちしんさいしんぽうけいけつ	立齋市川子定		安政	5	写		浅倉屋
4122	知生論	ちせいろん	イペイ 原著、 廣瀬元恭 訳 長湍元藏 筆記	巻1	安政	3		京都、須原屋平 <u>左衛門</u>	
4123	知生論	ちせいろん	イペイ 原著、 廣瀬元恭 訳 長湍元藏 筆記	巻2	安政	3		京都、須原屋平 左衛門	
4124	知足齋医弁	ちそくさいいべん	永田徳本		天保	8			甲斐徳本翁真蹟
4125	知足齋 永田先生遺稿	ちそくさいながたせんせいいこ う	小松帯刀 編	第7版	明治	39	3		
4126	冶痘要方	ちとうようほう	池田瑞仙(霧渓) 輯		天保	6		養幼齋蔵版	
4127	治痘要方	ちとうようほう	池田瑞仙 霧渓 輯		天保	6		養幼齋蔵版	
4128	治梅新説	ちばいしんせつ	櫻井郁次郎	全	明治	10		英蘭堂	
4129	室扶斯新論 空扶斯新論	ちふすしんろん	フリント 原著、松山棟庵 訳述	<u></u>	明治	元		棲霞堂藏	
4130	<u>窒扶斯新論</u>	ちふすしんろん	フリント 原著、松山棟庵 訳述 石田真	下	明治	元		棲霞堂藏	→
4131 4132	秋田医学史散歩 秋田の医史	ちほういがくし ちほういがくし	<u> </u>		平成 昭和	4 56		近代文芸社 石田秀一	三島 <u>済一</u> 三島 済一
4132	秋田の医史覚え書き	ちほういがくし	<u> 石田秀一</u> 石田秀一	上	平成	5		石田秀一	<u>二局済</u> 三島済一
4134	秋田の医史覚え書き	ちほういがくし	五田秀一 石田秀一	卡	平成平成	5		石田秀一	
4135	医界風土記 関東篇	ちほういがくし	西井シヅ 監修 日本医師会 編集	'	平成	6	3	思文閣	三嶋済一
4136	医界風土記 九州·沖縄 篇	ちほういがくし	四本区記去 海朱 酒井シヅ 監修 日本医師会 編集		平成	6	1	思文閣	三嶋済一
4137	医界風土記 近畿篇	ちほういがくし	酒井シヅ 監修 日本医師会 編集		平成	5	11	思文閣	三嶋済一
4138	医界風土記 中国·四国 篇	ちほういがくし	西井シヅ 監修 日本医師会 編集		平成	6	8	思文閣	三嶋済一
4139	医界風土記 中部篇	ちほういがくし	酒井シヅ 監修 日本医師会 編集		平成	6	5	思文閣	三嶋済一

4140	医界風土記 北海道·東 北篇	ちほういがくし	酒井シヅ 監修 日本医師会 編集		平成	6	10	思文閣	三嶋済一
4141	諫早 医 史	ちほういがくし	諫早医師会	再販	平成	4	10	社団法人諫早医師会	三島 済一
4142	大阪の眼科80年	ちほういがくし	大阪府眼科医会	137%	昭和	49		大阪府眼科医会	小暮文庫
4143	京都の医学史	ちほういがくし	京都府医師会		昭和	55		思文閣	三嶋済一
4144	京都の医学史	ちほういがくし	京都府医師会	資料編	昭和	56		思文閣	三嶋済一
4145	佐賀医療百年	ちほういがくし	鍵山栄		昭和	54		佐賀県医師会	三島 済一
4146	静岡県医療衛生史	ちほういがくし	土屋重朗		昭和	53		店	三島 済一
4147	続 津軽の医史	ちほういがくし	松木明 松木明知		昭和	50	9	津軽書房	
4148	津軽の医史	ちほういがくし	松木明 松木明知		昭和	46	12	津軽書房	
4149	美馬郡医事史	ちほういがくし	沖田定信		昭和	49		徳島美馬郡医師 会	三島 済一
4150	治萬病坐功訣	ちまんびょうざこうけつ			нати	40		五	二局月
6091	大地 中国医学の現状と	ちゅういがく	三浦於菟 著					緑書房	
6066	近代中医珍本集	ちゅういがく いあん	陸拯 主編	以下15編1f	1984			浙江科学技術出版	陳蓮舫医案秘抄
6067	近代中医珍本集	ちゅういがく いあん		以下の棚口	1984			浙江科学技術出版	具古年医案
					1984				
6068	近代中医珍本集	ちゅういがく いあん						浙江科学技術出版	丁甘仁医案
6069	近代中医珍本集	ちゅういがく いあん	陸拯 主編		1984			浙江科学技術出版	
6070	近代中医珍本集	ちゅういがく いあん	陸拯 主編		1984			浙江科学技術出版	曹沧州医案
6071	近代中医珍本集	ちゅういがく いあん	陸拯 主編		1984			浙江科学技術出版	孟河费氏祖孙医案
6072	近代中医珍本集	ちゅういがく いあん	陸拯 主編		1984			浙江科学技術出版	逸仙医案
6073	近代中医珍本集	ちゅういがく いあん	陸拯 主編		1984			浙江科学技術出版	金子久朵证医案精華
6074	近代中医珍本集	ちゅういがく いあん	陸拯 主編		1984			浙江科学技術出版	心太平轩医案
6075	近代中医珍本集	ちゅういがく いあん	陸拯 主編		1984			浙江科学技術出版	赵海仙医案
6076	近代中医珍本集	ちゅういがく いあん	陸拯 主編		1984			浙江科学技術出版	七家会诊张越阶方案
6077	近代中医珍本集	ちゅういがく いあん	陸拯 主編		1984			浙江科学技術出版	上海名医医案選粋
6078	近代中医珍本集	ちゅういがく いあん	陸拯 主編		1984			浙江科学技術出版	施今墨医案
6079	近代中医珍本集	ちゅういがく いあん	陸拯 主編		1984			浙江科学技術出版	泊廬医案
6080	近代中医珍本集	ちゅういがく いあん	陸拯 主編		1984			浙江科学技術出版	馬培之外科医案
6095	図解常見病 中医家庭療	ちゅういがく かていいが	李鉄 主編		2009			吉林科学技術出版	社
6082	中医眼科臨床手冊	ちゅういがく がんか			1996			人民営衛生会出版	
6064	腎の現代医学的研究	ちゅういがく じん			1990			㈱中国漢方	「腎」の邦訳委員会 訳
6086	中華医学望診大全	ちゅういがく ぼうしん し	工海医科人子 編 張樹生 肖相如 主編		2010			(M) 〒 国 /美 / / 山西出版集団 山西科学技	
		<u> </u>							
6087	中国名医案内	ちゅういがく めいい	吉本昭治 監修		1996			(株)河出書房	尋医指南の日本版
6085	実用中医薬浴療法	ちゅういがく やくよく	寧澤璞 編著		1993			上海遼東出版社	->
6084	黄帝医術臨床切要	ちゅういがく りんしょう ナ	王洪図 編著		1992			華夏出版社(北京	()
4151	中華民国46年(1957) 中医薬年鑑	ちゅういやくねんかん	中国医薬出版社 編	和加茨等医	昭和	32		中国医薬出版社	
4152	注解傷寒論、仲景全書	ちゅうかいしょうかんろん	成無己 撰 真柳誠 解説	和刻漢籍医 書集成第16 輯 影印		# #		エンタプライズ	
4153	中華人民共和国葯典	ちゅうかじんみんきょうわこく やくてん	国家葯典委員会(薬典)	第1部	2000			北京化学工業出 版	三嶋済一
4154	中華人民共和国葯典	ちゅうかじんみんきょうわこく やくてん	国家葯典委員会(薬典)	第2部	2000			北京化学工業出 版	三嶋済一
4155	仲景全書 一	ちゅうけいぜんしょ	王叔和 撰次	傷寒論図 譜音釈					
4156	仲景全書 二	ちゅうけいぜんしょ	王叔和 撰次						
4157	仲景全書 三	ちゅうけいぜんしょ	王叔和 撰次	傷寒論					
4158	仲景全書 四	ちゅうけいぜんしょ	王叔和 撰次	傷寒論	寛文	8			

尺 森雄材

4159	仲景全書 五	ちゅうけいぜんしょ	王叔和 撰次	金匱要略					
4160	仲景全書 六	ちゅうけいぜんしょ	王叔和 撰次	金匱要略					
4161	仲景全書 七	ちゅうけいぜんしょ	王叔和 撰次	傷寒類証					
4162	仲景脉則	ちゅうけいみゃくそく	原元麟	1997-2-7900			写	昭昭坊 蔵	
4163	中国医学史	ちゅうごくいがくし	陳邦腎		民国	9	,	上海 医学書局	
4164	中国医学史	ちゅうごくいがくし	陳邦腎	修訂重版	N _E	29	12	"	
4165		ちゅうごくかんぽういがくがい	南京中医学院 編著	12 83 7117				中国漢方医学書	
4100	中国漢方医学概論	ろん	同書刊行委員会 訳編		昭和	45		刊行会	
4166	中国薬学大辞典	ちゅうごくやくがくだいじてん	中国医薬研究社、陳存仁 主編	上巻 3版	中華民国	24		上海、世界書局	(昭和10年)
4167	中国薬学大辞典	ちゅうごくやくがくだいじてん	中国医薬研究社、陳存仁 主編	下巻 3版	中華民国	24		上海、世界書局	(昭和10年)
4168	中国薬物学	ちゅうごくやくぶつがく	時逸人 編著		1955	11		上海 下坝至香	時氏医書叢刊、上海本
4169	中国薬物標本図影	ちゅうごくやくぶつひょうほん ずえい	中国医薬研究社、陳存仁主編		中華民国	24		上海、世界書局	(昭和10年)
4170	中国歴代名医録	ちゅうごくれきだいめいいろく	陳居霖 編輯		1955			香港 現代中医 薬学院	
4171	葛仙翁肘後備急方	ちゅうごびきゅうほう	葛洪	巻1-2				上海涵芬樓影印	
4172	葛仙翁肘後備急方	ちゅうごびきゅうほう	葛洪	巻3-4				上海涵芬樓影印	
4173	葛仙翁肘後備急方	ちゅうごびきゅうほう	葛洪	巻5-6				上海涵芬樓影印	<u> </u>
4174	葛仙翁肘後備急方	ちゅうごびきゅうほう	葛洪	巻7-8				上海涵芬樓影印	
4175	六醴斉医書 1 褚氏遺書·葛仙翁肘後備 急方	ちゅうごびきゅうほう	清•程永培 編	巻1	清		刊	於然室	
4176	六醴斉医書 2 葛仙翁肘後備急方	ちゅうごびきゅうほう	清•程永培 編	巻2	清		刊	於然室	
4177	六醴斉医書 3 葛仙翁肘後備急方	ちゅうごびきゅうほう	清•程永培 編	巻3	清		刊	於然室	
4178	六醴斉医書 4 葛仙翁肘後備急方	ちゅうごびきゅうほう	清•程永培 編	巻4	清		刊	於然室	
4179	六醴斉医書 5 葛仙翁肘後備急方	ちゅうごびきゅうほう	清•程永培 編	巻5	清		一	於然室	
4180	六醴斉医書 6 葛仙翁肘後備急方	ちゅうごびきゅうほう	清•程永培 編	巻6	清		刊	修敬堂蔵板、於 然室	
4181	六醴斉医書 7 葛仙翁肘後備急方	ちゅうごびきゅうほう	清•程永培 編	巻7-8	清		刊	修敬堂蔵板、於 然室	
4182	肘後百一方	ちゅうごひゃくいっぽう	陶弘景 撰	一(巻1, 2)	延享	3			齋 水元2年 晋の葛洪撰 「肘後備急方」より陶弘景 「肘後百一方」を撰す
4183	肘後百一方	ちゅうごひゃくいっぽう	陶弘景 撰	二(巻3)	延享	3			
4184	肘後百一方	ちゅうごひゃくいっぽう	陶弘景 撰	三(巻4)	延享	3			
4185	肘後百一方	ちゅうごひゃくいっぽう	陶弘景 撰	四(巻5、	延享	3			
4186	肘後百一方	ちゅうごひゃくいっぽう	陶弘景 撰	五(巻7,	延享	3			
4187	肘後百一方(巻種序、目 録)	ちゅうごひゃくいっぽう	陶弘景·撰 香川脩庵·訂 沼文進·校正	延享	3				
4188	産前産後切紙(中條帯 刀流妙方)	ちゅうしょうたくわざりゅうみょ うほう さんぜんさんごきりが み	永田		享保	15			
4189	本方加減(中條流) 産前後七味方 薬性製法	ちゅうじょうりゅう ほんぽうかげん さんぜんごしちみほう やくせいせ いほう			江戸		写		
4190	中條流産科全書	ちゅうじょうりゅうさんかぜん しょ	戸田旭山 撰		安永	7		心斎橋 吉文字屋市兵衛	浅倉屋
4191	中條流秘傳	ちゅうじょうりゅうひでん			江戸		書		
4192	中西医学史略	ちゅうせいいがくしりゃく	杜聰明 撰著		民国	48		百為 高雄医子 哈	
4193	新刻華先生中蔵経	ちゅうぞうきょう	華陀 撰 呉勉学、鮑士竒 校		寛文	5		谷岡七左衛門	
6032	中薬材真偽鑑別図譜	ちゅうやく	広西壮族自治区薬品検験所	編著	1986			広西人民出版社	三聯書店香港分店
4194	張景岳腫張全書	ちょうけいかくしゆちょうせん 	張介寶·著 魯超·訂		宝暦	9		植村藤右衛門	

4195	調剤術講本	ちょうざいじゅつこうほん	丹波敬三 校閲 小林九一 編纂	改訂増補4 版	明治	31	編者 版板		中泉先生実弟
4196	張氏医通	ちょうしいつう	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	序目、巻1	文化	元	אויאוו	思徳堂蔵板	
4197	張氏医通	ちょうしいつう	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	巻2	文化	元		思徳堂蔵板	
4198	張氏医通	ちょうしいつう	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	巻3	文化	元		思徳堂蔵板	
4199	張氏医通	ちょうしいつう	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	巻4	文化	元		思徳堂蔵板	
4200	張氏医通	ちょうしいつう	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	巻5	文化	元		思徳堂蔵板	
4201	張氏医通	ちょうしいつう	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	巻6	文化	元		思徳堂蔵板	
4202	張氏医通	ちょうしいつう	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	巻7	文化	元		思徳堂蔵板	
4203	張氏医通	ちょうしいつう	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	巻8	文化	元		思徳堂蔵板	
4204	張氏医通	ちょうしいつう	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	巻9	文化	元		思徳堂蔵板	
4205	張氏医通	ちょうしいつう	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	- 巻10	文化	元		思徳堂蔵板	
4206	張氏医通	ちょうしいつう	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	- 巻11	文化	元		思徳堂蔵板	
4207	張氏医通	ちょうしいつう	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	- 巻12	文化	元		思徳堂蔵板	
4208	張氏医通	ちょうしいつう	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	巻13	文化	元		思徳堂蔵板	
4209	張氏医通	ちょうしいつう	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	巻14	文化	元		思徳堂蔵板	
4210	張氏医通	ちょうしいつう	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	巻15	文化	元		思徳堂蔵板	
4211	張氏医通	ちょうしいつう	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	巻16	文化	元		思徳堂蔵板	
4212	長寿養生論	ちょうじゅようじょうろん	松本鹿鹿編	巻1-8	文政	13			
4213	長生法	ちょうせいほう	嵐山芳栄 閲、辻恕介 訳注	初編	慶応	3		理外無物樓板	扶氏
4214	長生法	ちょうせいほう	位今順(位今文順·東畴) 関 て田中島(中南) は	123 -14 mg	,,,,,	6	11		
4215	長生法初編	ちょうせいほうしょへん	扶歇蘭度フーヘランド 撰・ 辻恕介 訳		慶応	3		柳河氏〇〇樓蔵 版	
4216	朝鮮医育史	ちょうせんいいくし	佐藤剛蔵		昭和	31		佐藤先生喜寿祝 賀会	
4217	朝鮮医学史及疾病史	ちょうせんいがくしおよびしっ ぺいし	三木栄		昭和	30		堺市三木栄	
4218	朝鮮医学史及び疾病史	ちょうせんいがくしおよびしっ ぺいし	三木栄		昭和	38		大阪府堺市 38年9	山形書店
4219	<u> </u>	ちょうそうべんめい	華岡震伯行父				<u>写</u>		
4220	<u> </u>	ちょうそうべんめい	華岡青洲 、 大野良三郎 筆		明治	6	写		浅倉屋
4221	<u> </u>	ちょうそうべんめい	華岡青洲		江戸		写		竹包樓
4222	帳中遺稿*	ちょうちゅういこう		上•下(2					
4223	長命衛生論	ちょうめいえいせいろん	本井子承	巻上	文政	元		伊丹屋善兵衛	
4224	長命衛生論	ちょうめいえいせいろん	本井子承	巻中	文政 ·	元		伊丹屋善兵衛	
4225	長命衛生論	ちょうめいえいせいろん	本井子承	巻下	文政	元	T-1	伊丹屋善兵衛	
4226	長命衛生論	ちょうめいえいせいろん	本井子承	上	文化	9	刊		
4227	長命衛生論	ちょうめいえいせいろん	本井子承	中	文化	9	刊		
4228	長命衛生論	ちょうめいえいせいろん	本井子承	不	文化	9	刊		
4229	長命衛生論	ちょうめいえいせいろん	<u>本井子承</u>	附録	文化	9	刊		
4230	勅撰養寿録	ちょくせんようじゅろく	養寿院道作誌	元	正保	5			
4231	<u> </u>	ちょくせんようじゅろく	養寿院道作:誌	享	正保	5			
4232	<u> </u>	ちょくせんようじゅろく	養寿院道作誌	利	正保	5			
4233	<u> 勅撰養寿録</u>	ちょくせんようじゅろく	養寿院道作誌	貞	正保	5			70 KE O
4234	新刻褚氏遺書	ちょしいしょ	褚澄 編		明・嘉靖	4		=±++++c == <======	明版?
4235	者氏遺書 治療経験	ちょしいしょ		_	延宝	元		武村新兵衛刊行	
4236	治痢経験	ちりけいけん	勝懿之 加藤玄順 ************************************	全	<u>延享</u> 延享	5	-	-	
4237 4238	治痢経験 治痢功徴篇	ちりけいけん ちりこうちょうへん	勝懿之 伊藤維恭 撰	重刊	<u> </u>	3		定栄堂 鹿鳴塾蔵版 文刻堂芝泉堂発	
4239	精選治痢神書 下	ちりしんしょ	張介寶	相迭心病 新書また 泄痢神書	享保	14		玉枝軒蔵板	

				1612:0				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
4240	精選治痢神書 上	ちりしんしょ	張介寶	利送ル系 新書また 泄痢神書 利 <u>表</u> ル系	享保	14		玉枝軒蔵板	
4241	精選治痢神書 中	ちりしんしょ	張介寶	新書また 治療神書	享保	14		玉枝軒蔵板	
4242	治痢便蒙	ちりべんもう	木幡貞隆 編		文化 明治	13 16	序写	小野慧三 所持	
4243	治療書筌	ちりょうしょせん			97/0	10	-		
4244	治療新報	ちりょうしんぽう		第1巻(1号 から9号)	明治	36		治療新報社	
4245	沈氏遵生書	ちんしじゅんせいしょ	沈金鰲(ゴウ)撰	巻21、22 1冊					清代 刊本
4246	陳修園先生医書四十八種	ちんしゅうえんせんせいいしょしじゅうはっしゅ	陳修園	上帙 12	民国			上海錦章図書局 印行	
4247	陳修園先生医書四十八種	ちんしゅうえんせんせいいしょしじゅうはっしゅ	陳修園	──── 下帙 12 ──	民国			上海錦章図書局 印行	
4248	新刻官板補遺珍珠嚢薬性賦	ちんじゅのうやくせいふ	李東垣 纂著 唐対渓 重梓	巻1 増補				中尾万蔵氏旧蔵	清版
4249	新刻官板補遺珍珠嚢薬性賦	ちんじゅのうやくせいふ	李東垣 纂著 唐対渓 重梓	巻2 増補				中尾万蔵氏旧蔵	清版
4250	新刻官板補遺珍珠嚢薬性賦	ちんじゅのうやくせいふ	李東垣 纂著 唐対渓 重梓	巻3 増補				中尾万蔵氏旧蔵	清版
4251	通俗遭難救療法	つうぞくそうなんきゅうきゅうほ う	ピストル		明治	26		東京国家医学会 事務所	国家医学会雑誌第76号、 附録
4252	通俗民間治療法	つうぞくみんかんちりょうほう	松本順(松本良順·蘭疇) 口述 高松保郎 筆記		明治	22		愛生館	h11 254/
4253	通用古方詩括	つうようこほうしかつ	猪飼可久軒 校正	巻 上	元禄	3	序 刊	秋田屋f平左衛門 板行	
4254	通用古方詩括	つうようこほうしかつ	猪飼可久軒 校正	巻 中	元禄	3	序刊	秋田屋f平左衛門 板行	
4255	通用古方詩括	つうようこほうしかつ	猪飼可久軒 校正	巻下	元禄	3	序 刊	秋田屋f平左衛門 板行	
4256	鼇頭渧洄集	ていかいしゅう	王履(安道) 撰		貞享	5		京師二条 武村市 兵衛蔵板	
4257	提轄/講義 草稿	ていかつのこうぎ そうこう	今村了庵	古今医道/沿 革、本朝名医 事跡 巻子軸装	明治	17			井上書店
4258	帝京大学医学部眼科学教室 のあゆみ 1990開講20年特集	ていきょうだいがくいがくつが んかがくきょうしつのあゆみ	石田俊雄			#		帝京大学医学部 眼科学教室	
4259	程氏簡易方論	ていし かんいほうろん	清·程履新 述	巻1 上・	清·嘉慶	22	刊	独学蘆 蔵板	
4260	程氏簡易方論	ていし かんいほうろん	清•程履新 述	巻2 上・	清·嘉慶	22	ŦIJ	独学蘆 蔵板	
4261	程氏簡易方論	ていし かんいほうろん	清・程履新 述	巻3 上・	清・嘉慶	22	刊	独学蘆 蔵板	
4262	程氏簡易方論	ていし かんいほうろん	清・程履新 述	巻4 上・	清・嘉慶	22	刊	独学蘆 蔵板	
4263	程氏簡易方論	ていし かんいほうろん	清・程履新 述	巻5 上・	清·嘉慶	22	刊 刊	独学蘆 蔵板	
4264 4265	程氏簡易方論 提耳談	ていし かんいほうろん ていじだん	清·程履新 述 當荘菴	<u>巻6</u> 上・ 巻1	清·嘉慶 文化	22 4	ŢIJ	独学蘆 蔵板 東壁堂蔵	北尾春圃
4265	提耳談	ていじだん		巻2	文化	4		東壁堂蔵	北尾春圃
4267	提耳談	ていじだん	二 日 日 工 者 工 者	巻3	文化	4		東壁堂蔵	北尾春圃
4268	提耳談	ていじだん	當荘菴	巻4	文化	4		東壁堂蔵	北尾春圃
4269	提耳談	ていじだん	當荘菴	巻5	文化	4		東壁堂蔵	北尾春圃
4270	提耳談	ていじだん	当荘菴 著	_					北尾春圃
4271	ておひのいきしにのこと	ておいのいきしにのこと	永祐		慶長	17			写、金創古字本(傷手当)
4272	哲学より見たる医学発達 史	てつがくよりみたるいがくはっ たつし	永井潜		昭和	25		杏林書院	
							_		

4273	伝家歴験方	でんかれきけんぽう	高階枳園 輯	上	江戸末		写		
4274	伝家歴験方 傳家歴験方 合楽房万	でんかれきけんぽう	高階枳園 輯	下	江戸末		写		
4275		でんかれきけんほう ごうやくぼう ほうふ	高階枳園 撰輯	上					写本
4276	灣 傳家歷顯万 合楽房万 	でんかれきけんほう ごうやくぼう ほうふ	高階枳園 撰輯	中					
4277	普 博家歴験万 合楽房万 ***	でんかれきけんほう ごうやくぼう ほうふ	高階枳園 撰輯	下					
4278	博家歴験万 合楽房万	でんかれきけんほう ごうやくぼう	高階枳園 撰輯	上					
4279	禁 傳家歴駛万 合楽房万	ほうふ でんかれきけんほう ごうやくぼう	高階积園 撰輯	<u>–</u>					
4280	票 傳家歴験万 合楽房万	ほうふ でんかれきけんほう ごうやくぼう	高階积園 撰輯	下					
4281	:: 傳豕歴駛万 製楽房万	ほうふ でんかれきけんほう せいやくぼう	高階积園 撰輯	上					
4282	譜 傳豕歴駷万 製楽房万	ほうふ でんかれきけんほう せいやくぼう	高階积量 撰輯	中					
		ほうふ でんかれきけんほう せいやくぼう	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u> </u>					
4283	晋	ほうふ	高階枳園 撰輯	下					
4284	傳家歷験方 存誠薬室 日用方鑑	でんかれきけんほう ぞんせいやく しつにちようほうかん	高階枳園 撰輯						
4285	医学士須田哲造先生小 伝	でんき	小林三郎 識		明治	27		明々堂蔵板	
	14	じんさ	小杯二郎 畝	序目、巻1		21		明々星歐板	
4286	新刊続添是齋百一選方	てんしさいひゃくいちせんぽう	宋王璆孟玉 撰	-4	寛政	11		濯纓堂蔵版	宝玲文庫旧蔵
4287	新刊続添是齋百一選方	てんしさいひゃくいちせんぽう	宋王璆孟玉 撰	巻5-8	寛政	11		濯纓堂蔵版	宝玲文庫旧蔵
4288	新刊続添是齋百一選方	てんしさいひゃくいちせんぽう	宋王璆孟玉 撰	巻9-12	寛政	11		濯纓堂蔵版	宝玲文庫旧蔵
4289	新刊続添是齋百一選方	てんしさいひゃくいちせんぽう	宋王璆孟玉 撰	巻13-16	寛政	11		濯纓堂蔵版	宝玲文庫旧蔵
4290	新刊続添是齋百一選方	てんしさいひゃくいちせんぽう	宋王璆孟玉 撰	巻17-18	寛政	11		濯纓堂蔵版	宝玲文庫旧蔵
4291	医学天正記	てんしょうき	曲直瀬道三	巻上	寛永	4			
4292	医学天正記	てんしょうき	曲直瀬道三	巻下	寛永	4			
4293	天眞楼経験方	てんしんろうけいけんほう						写本	
4294	傳染病劇症 洋漢比較	でんせんびょうげきしょう	山本安達 編輯		明治	13		萬笈閣梓	
4295	天保医鑑	てんぽういかん	藤原重光		弘北	3		藤原重光 蔵版	
4296	土井藩歴代蘭医河口家 と河口信任	どいはんれきだいらんいかわ ぐちけとかわぐちしんにん	川島恂二		平成	元		近代文芸社	三島 済一
4297	第一回 果里医学会会 誌	とうあいがっかいかいし	森島侃一郎 編輯			18	5	東亜医学会日本 部会	
4298	東医鴻宝	とういこうほう	青木秀英 書写		明和	8	写	ДЧП	
4000						9成	-	大阪和泉屋善兵	
4299	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	目録上	享保	刻		衛	寛政11版
4300	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	目録下	享保	9成 刻		大阪和泉屋善兵 衛	寛政11版
4004	山 	ב אייוע אוייע	口久 洪	内景篇 巻	子体	9成		大阪和泉屋善兵	兄以川瓜
4301	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	1	享保	刻		衛	寛政11版
4302	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	内景篇 巻 2	享保	9成 刻		大阪和泉屋善兵 衛	寛政11版
4303	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	内景篇 巻	享保	9成 刻		大阪和泉屋善兵 衛	寛政11版
4004	山工水伫玉 ^畑	C 70 18 78 70	口 久 洪	内景篇 巻	于体	9成		大阪和泉屋善兵	プロルス・リーカルス
4304	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	4	享保	刻		衛	寛政11版
4305	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	外景篇 巻 1	享保	9成 刻		大阪和泉屋善兵 衛	寛政11版
4306	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	外景篇 巻 2	享保	9成 刻		大阪和泉屋善兵 衛	寛政11版
	11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	C 70 16 78 70	H1 (X)X	外景篇 巻	于小	9成		大阪和泉屋善兵	プロルス・エリルス
4307	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	3	享保	刻		衛	寛政11版

4308	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	外景篇 巻 4	享保	9成 刻		大阪和泉屋善兵 衛	寛政11版
4309		1300000	=+ \± +PB	雑病篇 巻	÷	9成		大阪和泉屋善兵	mark with
	訂正東医宝鑑	とういほうかん		ューロー 雑病篇 巻	享保	刻 9成		衛	寛政11版
4310	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	推納扁 仓	享保	刻		大阪和泉屋善兵 衛	寛政11版
4311	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌撰	雑病篇 巻	享保	9成 刻		大阪和泉屋善兵 衛	寛政11版
	引止未应玉 遍	C)(14)///0	町後 浜	雑病篇 巻	子体	9成		大阪和泉屋善兵	見以口版
4312	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	4	享保	刻		衛	寛政11版
4313	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	雑病篇 巻 5	享保	9成 刻		大阪和泉屋善兵 衛	寛政11版
4314			21.123 11.	雑病篇 巻	• • •	9成		大阪和泉屋善兵	
4314	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	6	享保	刻		衛	寛政11版
4315	訂正東医宝鑑	とういほうかん	 許凌 撰	雑病篇 巻	享保	9成 刻		大阪和泉屋善兵 衛	寛政11版
	可 工术区 工	270-16-713-70	11/2 14	雑病篇 巻	于体	9成		大阪和泉屋善兵	SCUX I TIIX
4316	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	8	享保	刻		衛	寛政11版
4317				雑病篇 巻		9成		大阪和泉屋善兵	
7017	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	9 ##======	享保	刻		衛	寛政11版
4318	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	維病篇 巻 10	享保	9成 刻		大阪和泉屋善兵 衛	寛政11版
	11 工术区玉畑	C)(14)/1/10	可沒 浜	雑病篇 巻	子体	9成		大阪和泉屋善兵	見以口版
4319	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	11	享保	刻		衛	寛政11版
4320	訂正東医宝鑑	L21.17.24.7	許凌撰	湯液篇 巻	享保	9成 刻		大阪和泉屋善兵 衛	œ.Tr.1.III
	引止来医玉遍	とういほうかん	計後 供	湯液篇巻	子体	9成		大阪和泉屋善兵	寛政11版
4321	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	2	享保	刻		衛	寛政11版
4322				湯液篇 巻	-	9成		大阪和泉屋善兵	
4022	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	3	享保	刻		衛	寛政11版
4323	訂正東医宝鑑	とういほうかん	許凌 撰	針灸篇	享保	9成 刻		大阪和泉屋善兵 衛	寛政11版
4324	東医宝鑑	とういほうかん	許浚(ホジュン) 等	上・下 2冊	1955			人民衛生出版社	上海本
	木匹玉 皿	270 1878 70	計及(パンユン) 寺	巻の五眼	1000			影印 新華書店	
4325	訂正 東医宝鑑	とういほうかん		面頭					外形篇一
4326	湯液本草	とうえきほんぞう	王考古 類集	上	寛永		版		
4327	湯液本草	とうえきほんぞう	王考古 類集	下	寛永		版		
4328	湯液本草	とうえきほんぞう	工考古 類集	下	寛永		版		
4329	重刊 東垣十書 脉 訣	とうえんじっしょ	崔真人 撰		寛永		版		中尾松泉堂
4330	東垣十書 格致餘論	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(本方法 撰) 巻1	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4331	東垣十書 外科精義	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(局心之 纂) 巻1	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4332	東垣十書 外科精義	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(烏尼之 纂) 巻3	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4333	東垣十書 此事難知集	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(子東坦 纂) 巻1	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4334	東垣十書 此事難知集	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(子宋坦 纂) 巻3	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4335	東垣十書 淬洄集	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(王魏博 纂) 巻1	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
			1	345/ E					

4336	東垣十書 淬洄集	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(王魏博 纂) 巻2	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4337	東垣十書 湯液本草	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(王好古 集) 巻1 -2	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4338	東垣十書 湯液本草	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(王好古 集) 巻3 -4	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4339	東垣十書 湯液本草	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(王好古 集) 巻5 -6	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4340	東垣十書 蘭室秘蔵	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(李東垣 纂) 巻1	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4341	東垣十書 蘭室秘蔵	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(李東垣 纂) 巻2	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4342	東垣十書 蘭室秘蔵	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(李東垣 纂) 巻3 -4	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4343	東垣十書 蘭室秘蔵	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(李東垣 纂) 巻5 -6	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4344	東垣十書 弁惑論	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(李東垣 撰) 巻1 -2	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4345	東垣十書 局方発揮	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(朱丹渓 撰) 巻1	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4346	東垣十書 脉訣	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(崔眞人	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4347	東垣十書 脾胃論	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(李東垣 撰) 巻1	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4348	東垣十書 脾胃論	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	撰)巻	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4349	東垣十書 脾胃論	とうえんじっしょ	王宇泰 訂正	(李東垣 撰) 巻4	明暦	3	開板	山本長兵衛開板	
4350	脾胃論(新校東垣十書/ 内)	とうえんじっしょ	李東垣・撰 薛立齋・校	巻1					
4351	脾胃論(新校東垣十書/ 内)	とうえんじっしょ	李東垣・撰 薛立齋・校	巻2-3					
4352	脾胃論(新校東垣十書/ 内)	とうえんじっしょ	李東垣・撰 薛立齋・校	巻4					
4353	東垣十書[医経〇洄集]	とうえんじっしょ	王履 著		明	L 7	T		
4354	東垣十書[医壘元戎]	とうえんじっしょ	呉中珩 校		明				
4355	東垣十書[格致餘論]	とうえんじっしょ	宋彦修 撰		明				
4356	東垣十書[外科精義]	とうえんじっしょ	齋徳(之) 纂集	上	明				
4357	東垣十書[外科精義]	とうえんじっしょ	齋徳(之) 纂集	下	明				
4358	東垣十書〔此事難知集〕	とうえんじっしょ	呉勉学 校	上	明				
4359	東垣十書〔此事難知集〕	とうえんじっしょ	呉勉学 校	下	明				
4360	東垣十書[内外傷弁]	とうえんじっしょ	李東垣 撰	上、下	明				
4361	東垣十書〔脾胃論〕	とうえんじっしょ	具中珩 校	巻上、中	明				

4362	東垣十書〔脾胃論〕	とうえんじっしょ	呉勉学 校	巻下	明				
4363	東垣十書〔脈訣、局方発揮〕	とうえんじっしょ	雀眞人撰、宋彦修撰		崩				
4364	東垣十書[湯液本草]	とうえんじっしょ	呉勉学 校	上、中	明				
4365	東垣十書[湯液本草]	とうえんじっしょ	呉勉学 校	下	明				
4366	東垣十書〔蘭室秘蔵〕	とうえんじっしょ	李東垣 撰	上	明				
4367	東垣十書〔蘭室秘蔵〕	とうえんじっしょ	李東垣 撰	中	明				
4368	東垣十書〔蘭室秘蔵〕	とうえんじっしょ	李東垣 撰	下	明				
4369	弁惑論(東垣十書の内)	とうえんじっしょ	李東垣·甫撰 王宇泰·甫校						
4370	東垣薬性賦	とうえんやくせいふ			江戸	初	写		浅倉屋
4371	重訂唐王寿先生秘要方 <u>図録</u>	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊					養寿院蔵板	
4372	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻1				養寿院蔵板	
4373	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻2				養寿院蔵板	
4374	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻3				養寿院蔵板	
4375	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻4				養寿院蔵板	
4376	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻5				養寿院蔵板	
4377	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻6				養寿院蔵板	
4378	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻7				養寿院蔵板	
4379	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻8				養寿院蔵板	
4380	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻9				養寿院蔵板	
4381	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻10				養寿院蔵板	
4382	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻11				養寿院蔵板	
4383	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻12				養寿院蔵板	
4384	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻13				養寿院蔵板	
4385	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻14				養寿院蔵板	
4386	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻15				養寿院蔵板	
4387	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻16				養寿院蔵板	
4388	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻17				養寿院蔵板	
4389	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻18				養寿院蔵板	
4390	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻19				養寿院蔵板	
4391	重訂唐王寿先生秘要方 図録	とうおうじゅせんせいひようず ろく	王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻20				養寿院蔵板	

4393 正計第工券企業検索方										
2994 回接	4392			王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻21				養寿院蔵板	
4995 回接	4393			王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻22				養寿院蔵板	
4395 東京 東 東京 東 東	4394			王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻23				養寿院蔵板	
4396 東京府主持東方生移東方 2-25-20-0中化-0セいひようす 正寿 媒 山庭南佳・校刊 巻26 栗寿院蔵版 乗寿院蔵版 乗寿院蔵版 2-25-20-0中化-0セいひようす 正寿 媒 山庭南佳・校刊 巻26 栗寿院蔵版 乗寿院蔵版 年寿 は 山園南佳・校刊 乗寿院蔵版 乗寿院蔵版 年寿 は 山園南佳・校刊 乗寿院蔵版 年寿 は 山園南佳・校刊 乗寿院蔵版 乗寿院蔵版 年寿 は 山園南佳・校刊 乗寿院蔵版 乗寿院蔵版 乗寿院蔵版 乗寿院蔵版 乗寿院蔵版 年寿 は 山園本園・校刊 乗寿院蔵版 東寿院蔵版 東寿院版 東寿院蔵版 東寿院蔵版 東寿院蔵版	4395			王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻24				養寿院蔵板	
4397 田訂唐王寿先生秘要方	4396				巻25				養寿院蔵板	
## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	4397	重訂唐王寿先生秘要方	とうおうじゅせんせいひようず		_				養寿院蔵板	
1999 重訂商王寿先生秘要方 とうわうしゃせんせいひようず 万成 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	4398		とうおうじゅせんせいひようず		_				養寿院蔵板	
4400 重訂商主寿先生秘要方 (空)後 (元) とうおうじゅせんせいひようず (元) 王寿 僕 山脇前徳・校刊 巻29 養寿院蔵板 4401 重訂商主寿先生秘要方 (回)後 (全) (国)を (全) (国)を (本)の (金) (国)を (本)の (金) (国)を (本)の (金) (国)を (本)の (本)の (金) (国)を (本)の (金) (国)を (本)の (金) (エラボラルセルロルようず (国)を (本)の (金) (エラボラルセルロルようず (国)を (本)の (金) (エラボラルセルロルようず (国)を (本)の (金) (エラボラルセルロルようず (国)を (本)の (国)を (本)の (本)の (本)の (本)の (本)の (本)の (本)の (本)の	4399	重訂唐王寿先生秘要方	とうおうじゅせんせいひようず		_				養寿院蔵板	
4401 重打唐王寿先生秘要方 2→2かごル中せんせいひようず 2→2	4400	重訂唐王寿先生秘要方	とうおうじゅせんせいひようず		_				養寿院蔵板	
4402 重打唐王寿先生秘要方	4401	重訂唐王寿先生秘要方	とうおうじゅせんせいひようず		巻30				養寿院蔵板	
4404 全部	4402				巻31				養寿院蔵板	
4404 図録 25(************************************	4403			王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻32				養寿院蔵板	
4405 図録 2√√√√√√√√√√√√√√√√√√√√√√√√√√√√√√√√√√√	4404			王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻33				養寿院蔵板	
4406 図録 2√√ 2→ 2→ 2→ 2→ 2→ 2→ 2	4405			王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻34				養寿院蔵板	
2440 図録	4406			王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻35				養寿院蔵板	
2408 図録	4407			王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻36				養寿院蔵板	
2409 図録	4408			王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻37				養寿院蔵板	
2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	4409			王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻38				養寿院蔵板	
4411 図録 5人 王寿 撰 山脇尚徳・校刊 巻40 養寿院廠板 4412 痘科鍵 とうかけん 朱異 著 首巻 再刻 安永 6 5 戸倉屋、須原屋 原板 享保15年に翻刻 4413 痘科鍵 とうかけん 朱異 著 上巻 再刻 安永 6 5 " " 4414 痘科鍵 とうかけん 朱異 著 下巻一 " 安永 6 5 " " 4415 痘科鍵 とうかけん 朱異 著 下巻二 " 安永 6 5 " " 4416 重校痘科弁要 とうかべんよう 池田京水 重校、池田錦橋 著 巻1. 2、重 文政 4 大師堂所蔵版、植村藤右衛門 情村藤右衛門 情村藤右衛門 上方がごのよう 池田京水 重校、池田錦橋 著 巻3. 4 文政 4 天師堂所蔵版、植村藤右衛門 長前 大師堂所蔵版、植村藤右衛門 大師堂所蔵版、植村藤右衛門 大師堂所蔵版、植村藤右衛門 大師堂所蔵版、植村藤右衛門 大師堂所蔵版 「株村藤右衛門 大師堂所蔵版」 4419 重校痘科弁要 とうかべんよう 池田京水 重校、池田錦橋 著 巻7. 8 文政 4 下部堂所及版 「株村藤右衛門 中屋 い泉党 4420 重校痘科弁要 とうかぶんよう 池田瑞仙(錦橋)著 序目、巻 文政 4 下部堂所及版 「中屋 い泉党	4410			王寿 撰 山脇尚徳・校刊	巻39				養寿院蔵板	
4413 痘科鍵 とうかけん 朱異 著 上巻 再刻 安永 6 5 " " " " " " " " " " " " " " " " " " "	4411	図録							養寿院蔵板	
4414 痘科鍵 とうかけん 朱異著 下巻ー "安永 6 5 " " " "	4412	痘科鍵	とうかけん	朱巽 著	首巻 再刻	安永	6	5	戸倉屋、須原屋	原板 享保15年に翻刻
4414 痘科鍵 とうかけん 朱異著 下巻ー "安永 6 5 " " " "	4413	痘科鍵	とうかけん	朱巽 著	上巻 再刻	安永	6	5	"	"
4416 重校痘科弁要 とうかべんよう 池田京水 重校、池田錦橋 著 校 **** 文政 4 大師室所蔵版、植村藤右衛門 域村藤右衛門 域村藤右衛門 域村藤右衛門 域村藤右衛門 域村藤右衛門 域村藤右衛門 域村藤右衛門 域村藤右衛門 地田京水 重校、池田錦橋 著 巻3.4 文政 4 天師室所蔵版、植村藤右衛門 域村藤右衛門 域村藤右衛門 域村藤右衛門 域村藤右衛門 域村藤右衛門 域村藤右衛門 地田京水 重校、池田錦橋 著 巻5.6 文政 4 下師堂所蔵版、植村藤右衛門 天師堂所蔵版、植村藤右衛門 天師堂所蔵版、植村藤右衛門 大師堂所蔵版、植村藤右衛門 地田京水 重校、池田錦橋 著 巻7.8 文政 4 大師堂所蔵版、植村藤右衛門 大師堂所蔵版、植村藤右衛門 本村藤右衛門 地田瑞仙(錦橋)著 4420 重校痘科弁要 とうかべんよう 池田瑞仙(錦橋)著 *** 序目、巻 文政 4 工師常所存版 体村藤右衛門 は一様の様に関する場所は、地村藤右衛門 は一様の様に関する場所は、地田端仙(錦橋)著	4414	痘科鍵	とうかけん	朱巽 著	下巻一 "	安永	6	5	"	"
4416 重校痘科弁要 とうかべんよう 池田京水 重校、池田錦橋 著 校 **** 文政 4 大師室所蔵版、植村藤右衛門 植村藤右衛門 地田京水 重校、池田錦橋 著 巻3.4 文政 4 天師室所蔵版、植村藤右衛門 地田京水 重校、池田錦橋 著 巻3.4 文政 4 天師堂所蔵版、植村藤右衛門 地田京水 重校、池田錦橋 著 巻5.6 文政 4 下師堂所蔵版、植村藤右衛門 地田京水 重校、池田錦橋 著 巻5.6 文政 4 下師堂所蔵版、植村藤右衛門 本村藤右衛門 地田京水 重校、池田錦橋 著 巻7.8 *** 文政 4 下師堂所蔵版、植村藤右衛門 大師堂所蔵版、植村藤右衛門 本村藤右衛門 地田瑞仙(錦橋)著 4420 重校痘科弁要 とうかべんよう 池田瑞仙(錦橋)著 ***	4415	痘科鍵	とうかけん	朱巽 著	下巻二 "	安永	6	5		"
4417 重校痘科弁要 とうかべんよう 池田京水 重校、池田錦橋 著巻3.4 文政 4 天師堂所蔵版、植村藤右衛門 4418 重校痘科弁要 とうかべんよう 池田京水 重校、池田錦橋 著巻5.6 文政 4 万師堂所蔵版、植村藤右衛門 4419 重校痘科弁要 とうかべんよう 池田京水 重校、池田錦橋 著巻7.8 文政 4 下師堂所蔵版、植村藤右衛門 4420 重校痘科弁要 とうかべんよう 池田瑞仙(錦橋)著 序目、巻 文政 4 工師堂所養版、植村藤右衛門					巻1.2、重		4			
4416 里校短付升安 とうかべんよう 池田京水 重校、池田錦橋 著 巻7.8 文政 4 植村藤右衛門 天師堂所蔵版、 植村藤右衛門 本付藤右衛門 本付藤右衛門 本付藤右衛門 本付藤右衛門 北田端仙(錦橋)著 序目、巻 文政 4 下町舎町石町 中屋が息巻	4417	重校痘科弁要	とうかべんよう	池田京水 重校、池田錦橋 著		文政	4		植村藤右衛門	
4419 重校痘科弁要 とうかべんよう 池田京水 重校、池田錦橋 著 巻7.8 文政 4 天師堂所蔵版、植村藤右衛門 4420 重校痘科 弁要 とうかべんよう 池田瑞仙(錦橋)著 序目、巻 文政 4 王師堂所友版 中屋松泉堂	4418	重校痘科弁要	とうかべんよう	池田京水 重校、池田錦橋 著	巻5. 6	文政	4			
	4419	重校痘科弁要	とうかべんよう		_	文政	4		天師堂所蔵版、	
	4420	重校痘科弁要	とうかべんよう			文政	4		天師堂所存版	中尾松泉堂

4421	重校痘科弁要	とうかべんよう	池田瑞仙(錦橋)著 京水 重校	巻3、4	文政	4		天師堂所存版	中尾松泉堂
4422	重校痘科弁要	とうかべんよう	池田瑞仙(錦橋)著 京水 重校	巻5、6	文政	4		天師堂所存版	中尾松泉堂
4423	重校痘科弁要	とうかべんよう	池田瑞仙(錦橋)著 京水 重校	巻7、8	文政	4		天師堂所存版	中尾松泉堂
4424	重校痘科弁要	とうかべんよう	池田瑞仙(錦橋)著 京水 重校	巻9	文政	4		天師堂所存版	中尾松泉堂
4425	重校痘科弁要	とうかべんよう	池田瑞仙(錦橋)著 京水 重校	巻10	文政	4		天師堂所存版	中尾松泉堂
4426	重校痘科弁要 附録	とうかべんよう ふろく	池田京水 重校、池田錦橋 著	巻9	文政	4		天師堂所蔵版、 植村藤右衛門	
4427	重校痘科弁要 附録方 選	とうかべんよう ふろくほうせ ん	池田京水 重校、池田錦橋 著	巻10	文政	4		天師堂所蔵版、 植村藤右衛門	
4428	選	とうけいこっとうるくとうとうしん きぶん	宮永正純 書写				写	10年17月78年7月1年月1日	
4429	刀圭餘事	とうけいよじ	広瀬 鈔 訳	初編			刊	時習堂塾本 須原屋平左衛門	思文閣
4430	東西医学変遷史稿	とうざいいがくへんせんしこう	平出謙吉 纂著	附録台19世 紀医事年表	明治	34		半田屋医籍商店	
4431	東西医学変遷史稿 附第19世 紀医事年表	とうざいいがくへんせんしこう	平出謙吉	心区于干孜		34	12	半田屋医書商店	
4432	道三翁養生物語	どうさんおうようじょうものがた	ТШИКЦ	全	天保	3	12	京都 出雲寺文	
4433	藤氏医談	とうしいだん	近藤 明隆昌	巻上	7 4 11 1			次郎 他	
4434	藤氏医談	とうしいだん		<u>令工</u> 券下					
	W					_		柳原積玉圃	
4435	藤氏医談	とうしいだん	近藤(明)隆昌 著	巻1	享和	3		森本文金堂 柳原積玉圃	
4436	藤氏医談	とうしいだん	近藤(明)隆昌 著	巻2	享和	3		森本文金堂	
4437	痘疹医事	とうしんいじ	桃井安貞		寛政	3	序		
4438	痘疹医統	とうしんいとう	下津春抱子	巻1上	正徳	6		洛陽梅村市郎兵 衛 摂陽野村八右衛 門	浅倉屋
4439	痘疹医統	とうしんいとう	下津春抱子	巻1下	正徳	6		洛陽梅村市郎兵 衛 摂陽野村八右衛 門	浅倉屋
4440	痘疹医統	とうしんいとう	下津春抱子	巻2上	正徳	6		洛陽梅村市郎兵 衛 摂陽野村八右衛 門	浅倉屋
4441	痘疹医統	とうしんいとう	下津春抱子	巻2下	正徳	6		洛陽梅村市郎兵 衛 摂陽野村八右衛 門	浅倉屋
4442	痘疹医統	とうしんいとう	下津春抱子	巻3	正徳	6		洛陽梅村市郎兵 衛 摂陽野村八右衛 門	浅倉屋
4443	痘疹医統	とうしんいとう	下津春抱子	巻4	正徳	6		洛陽梅村市郎兵 衛 摂陽野村八右衛 門	浅倉屋
4444	痘疹医統	とうしんいとう	下津春抱子	巻5	正徳	6		洛陽梅村市郎兵 衛 摂陽野村八右衛 門	浅倉屋
4445	痘疹活幼心法	とうしんかつようしんぽう	聶尚恒 著	巻上下	寛文	6			
4446	痘疹活幼心法	とうしんかつようしんぽう	最尚恒 著	巻上・下	寛文	6		文台屋治郎兵衛	
4447	薛氏痘疹撮要	とうしんさつよう	薛己 立斉 著 胡正心無所 訂	巻1	寛文	7			浅倉屋
			1977 (P.W.N. B)						

4448	薛氏痘疹撮要	とうしんさつよう	薛己 立斉 著 胡正心無所 訂	巻2	寛文	7			浅倉屋
4449	薛氏痘疹撮要	とうしんさつよう	薛己 立斉 著 胡正心無所 訂	巻3	寛文	7			浅倉屋
4450	薛氏痘疹撮要	とうしんさつよう	薛己 立斉 著 胡正心無所 訂	巻4	寛文	7			浅倉屋
4451	鼎雕銅人腧穴鍼灸図経	どうじんしゅけつしんきゅうず けい	P) II O /// D)	巻1	承応	3	刊		中尾松泉堂
4452	鼎雕銅人腧穴鍼灸図経	どうじんしゅけつしんきゅうず けい		巻3	承応	3	刊		中尾松泉堂
4453	重訂銅人腧穴鍼灸図経	どうじんしゅけつしんきゅうず けい	王惟一・編撰 黄竹齋・重訂		1957			人民衛生出版社	
4454	重訂同人腧穴鍼灸図経	どうじんしゅけつしんきゅうず けい	王惟一 編撰、黄 竹斉 重訂		1957			人民衛生出版 社、新華書店	
4455	重訂同人腧穴針灸図経	どうじんしゅけつしんきゅうず けい	黄竹齋 重訂		昭和	32		人民衛生出版社	
4456	新刊補註同人腧穴針灸	どうじんしゅけつしんきゅうず				02		人民衛生出版	
4457	図経	けい	王惟一 著	巻 上・中・	1955		写	社、新華書店	
4457	痘疹證治要訣	とうしんしょうちようけつ	田中弌貫夫 著	下			5		
4458	重刻補遺教伝 痘診全 嬰全鏡録	とうしんぜんえいぜんきょうろく	翁仲仁•撰 陸道光•補遺					三台館 清国の 校	
4459	痘疹全書 (新刊秘斉補遺家伝)	とうしんぜんしょ	古羅秘斉萬全書 銅壁山人黄〇述	巻1-4	萬歴	2	序識	上庠書堂	明版
4460	痘疹全書 (新刊秘斉補遺家伝)	とうしんぜんしょ	古羅秘斉萬全書 銅壁山人黄〇述	巻5-8	萬歴	2	序識	上庠書堂	明版
4461	痘疹全書 (新刊秘斉補遺家伝)	とうしんぜんしょ	古羅秘斉萬全書 銅壁山人黄〇述	巻9-11	萬歴	2	序識	上庠書堂	明版
4462	痘疹致要	とうしんちよう	蘆春齋 纂輯	全	文化	6		玉蘭館蔵板 吉田四郎左衛門 発閲	中尾松泉堂
4463	六醴斉医書 14 痘疹伝心録	とうしんでんしんろく	清·程永培 編	巻1、2	清		刊	修敬堂蔵板、於 然室	
4464	六醴斉医書 15 痘疹伝心録	とうしんでんしんろく	清•程永培 編	巻3、4	清		刊	修敬堂蔵板、於 然室	
4465	六醴斉医書 16 痘疹伝心録	とうしんでんしんろく	清•程永培 編	巻7-11	清		刊	修敬堂蔵板、於 然室	
4466	六醴斉医書 17 痘疹伝心録	とうしんでんしんろく	清•程永培 編	巻12-14	清		刊	修敬堂蔵板、於 然室	
4467	六醴斉医書 18 痘疹伝心録	とうしんでんしんろく	清·程永培 編	巻14-16	清		刊	修敬堂蔵板、於 然室	
4468	六醴斉医書 19 痘疹伝心録	とうしんでんしんろく	清•程永培 編	巻17	清		刊	修敬堂蔵板、於 然室	
4469	六醴斉医書 20 痘疹伝心録	とうしんでんしんろく	清•程永培 編	巻18-19	清		刊	修敬堂蔵板、於 然室	
4470	近〇先生秘書 (痘疹八症之弁)	とうしんはっしょうのべん	池田端仙		江戸		写		
4471	導水瑣言	どうすいさげん	和田東郭 口授和田哲 筆受		文化	4		林喜兵衛	
4472	痘瘡医筌	とうそういせん	黒澤松益		安永	9		開刻、江戸千鐘 房版、 享和2補刻、須 原屋茂兵衛	
4473	痘瘡医筌	とうそういせん	黒澤松益 著		享和	2	補刻	千鐘房版 須原屋茂兵衛	
4474	痘瘡記聞	とうそうきぶん			安政	3			心口豕石短枕附伝术 今
4475	痘瘡記聞	とうそうきぶん	池田瑞仙 相伝		工戸中期 江戸中期		写		<u>F</u>
4476	新刊秘伝痘瘡金鏡録	とうそうきんいろく	<u> </u>	上・中・下	享保	17	-7	京即、他 们膝石	
4477	<u>有可從仏母提示認政</u> 痘瘡新書	とうそうしんしょ	<u>羽門 料有</u> モスト	<u> </u>		- ' /	写	ÀΓ	
4478	痘瘡水鏡録	とうそうすいきょうろく	田景遠 宏卿 鱸安貞終吉 訳		天明	元		積玉圃蔵	

			1+ 11 - L	ı			-		
4479	痘瘡問答	とうそうもんどう			文化	5	写		
4480	東洞先生遺稿	とうどう	吉益東洞・清子直・辰子良 輯	巻之上	文政	8	補刻	人阪 加貝座普	
4481	東洞先生遺稿	とうどう	吉益東洞・清子直・辰子良 輯	巻之中	文政	8	補刻	一 一 で が か し か し か し の に の し の に の し の に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に 。 に る に る に る に る に る に る に る に る に 。 に る に 。 に る に る に る に る に る に 。 に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に 。 に る に る に る に る に る に る に る に る に 。 に る に る に る に 。 に る に 。 に る に 。 に る に 。 。	
4482	東洞先生遺稿	とうどう	吉益東洞・清子直・辰子良 輯	巻之下	文政	8	補刻	艾 阪 加貝座告	
4483	湯頭歌訣	とうとうかけつ	汪訊蕃 編著	重版	民国	25	110213	上海 大衆書局	昭和11年
4484	東洞先生家塾方並諸名家丸 散方函	とうどうせんせいかじゅくほう ならびにしょめいかがんさんほ うかん	小松研二 書		江戸		写		
4485	東洞先生方解	とうどうせんせいほうかい	吉益南涯 口授 邨井崋山 著		文化	4			写本
4486	東洋医学入門	とうよういがくにゅうもん	大塚恭男	(からだの 科学選書)	昭和	59	2	日本評論社	
4487	東洋思想に於ける日本 の特質 日本科学の特質(医学)	とうようしそうにおけるにほん のとくしつ	富士川游	岩波講座 東洋思潮	昭和	10 48	1	岩波書店 日本古医学セン ター復刻版	
4488	痘論	とうろん		全	寛政	3			写本
4489	得一餘訓	とくいちよくん	村上景吉玄治 村上相長軒	巻上	寛政	元		京都 林伊兵衛	
4490	得一餘訓	とくいちよくん	村上景吉玄治 村上相長軒	巻下	寛政	元		京都 林伊兵衛	
4491	讀我書	どくがしょ	宮永正純 書写				写		
4492	徳島県(藩政時代) 洋学、本草学、医学の歴史	とくしまけん ようがくほんぞう がくいがくのれきし	福島義一 著	附·阿波医 育史年表	昭和	37		徳島 福島義一	
4493	徳島県医学史	とくしまけんいがくし	福島義一	師会史別				徳島県医師会	
4494	徳島県医師会史	とくしまけんいしかいし	徳島県医師会		昭和	51	12	徳島県医師会	
4495	毒歯論	どくしろん	島好節 著	第1編	明治	16	3		一名 不病死論
4496	得生軒内科方譜	とくせいけんないかほうふ					写		楠陽堂
4497	毒物新論	どくぶつしんろん	大井玄洞	巻1	明治	12		廻春堂蔵	
4498	毒物新論	どくぶつしんろん	大井玄洞	巻2	明治	12		廻春堂蔵	
4499	徳本翁十九方	とくほんおうじゅうきゅうほう	長田徳本 著、 稲葉文札·和久田叔虎 同校	乾	文化	元		興文堂、積玉 圃、	加藤氏寄贈
4500	徳本翁十九方	とくほんおうじゅうきゅうほう	長田徳本 著、 稲葉文札・和久田叔虎 同校	坤	文化	元		興文堂、積玉 圃、	加藤氏寄贈
4501	徳本翁十九方	とくほんおうじゅうきゅうほう	永田徳本	乾	文化	元		河内屋喜兵衛	
4502	徳本翁十九方	とくほんおうじゅうきゅうほう	永田徳本	坤	文化	元		河内屋喜兵衛	
4503	徳本翁書牘	とくほんおうしょとく	中邨 元敬		嘉永	6			
4504	得理軒合薬房方譜	とくりけんごうやくぼうほうふ							
4505	兎唇図説	としんずせつ	小林滫	忠唇明図 方法十段	文政	6			
4506	桂山先生屠蘇考	とそこう	片倉鶴齋 (元周)校		寛政	元			写本 杏寿館主人の記 「オトソ」に就いて
4507	百々家金唐書	どどけきんとうしょ			ъ́н	10		####	
4508	吐方考	とほうこう	永富独嘯庵 撰		宝暦	13	T.1	萬笈堂	
4509	吐方考	とほうこう	永富独嘯庵		<u>寛政</u>	8	刊	河内屋嘉兵衛 尾饭 万野泉四	
4510	吐方撮要 四	とほうさつよう	加古角洲		文化	5		郎	
4511	吐方撮要 附 黴瘡治方 論	とほうさつよう ばいそうちほう ろん	加古角洲 著		文化	5		尾張 東壁堂梓	
4512	砦艸	とりでぐさ	原南陽	再校	文政	元		須原屋	(文化元年)
4513	頓医抄解体図譜 並 十 二経脉之図	とんいしょうかいたいずふ じゅうにけいみゃくのず		1∰	宝暦	5		_	写本
4514	敦煌石室古本草 薬微 全書	とんこうせきしつこほんぞう やくちょうぜんしょ	孟詵 原著 吉益東洞 著		民国	65 (1976		台北市 新文豊出版公司	
4515	内外傷弁惑論	ないがいしょうべんわくろん	李杲 (李東垣) 撰	上中下	寛永		版		
4516	内外新法	ないがいしんぽう	緒方郁蔵 重訳	巻1	慶應	2		独笑軒蔵	山形書店
4517	内外新法	ないがいしんぽう	緒方郁蔵 重訳	- 巻2	慶應	2		独笑軒蔵	山形書店

4519	内科学		緒方郁蔵 重訳	巻3	慶應	2		独笑軒蔵	山形書店
4500		ないかがく	笠原•坪井•工藤 口授	- 巻1	明治	32			
4520	内科学	ないかがく	笠原・坪井・工藤 口授	巻2	明治	32			
4521	内科学	ないかがく	笠原・坪井・工藤 口授	巻3	明治	32			
4522	内科簡明	ないかかんめい	石川良信、林洞海、石黒忠 眞·訳	全14巻 18 冊	明治	9	4	英蘭堂	
4523	内科新書	ないかしんしょ	佐藤佐 講義	巻2	明治	23		〇者版権	
4524	内科新説	ないかしんせつ	ホプソン(合信)著、	上·下巻 1 冊	咸豊	8		上海仁済医館	清•刊本
4525	内科新説	ないかしんせつ	ホブソン氏著、安藤精軒撰	上	安政	6			
4526	内科新説	ないかしんせつ	ホブソン氏著、安藤精軒撰	下	安政	6			
4527	内科大成	ないかたいせい		雑合熱篇・ 慢性病篇			写		翻訳書
4528	内科大成 慢性病篇	ないかたいせい まんせい びょうへん		巻1-2			写		
4529	内科大成 慢性病篇	ないかたいせい まんせい びょうへん		巻3-6			写		
4530	内科大成 慢性病篇	ないかたいせい まんせい びょうへん		巻7-10			写		
4531	内科大成 慢性病篇	ないかたいせい まんせい びょうへん		巻11-16			写		
4532	内科提綱	ないかていこう	悉密篤(シュミット) 原撰 佐々木東洋 補訳	巻1	明治	13		杏園蔵梓	
4533	内科提綱	ないかていこう	悉密篤(シュミット) 原撰 佐々木東洋 補訳	巻2	明治	13		杏園蔵梓	
4534	内科提綱	ないかていこう	悉密篤(シュミット) 原撰 佐々木東洋 補訳	巻3	明治	13		杏園蔵梓	
4535	内科提綱	ないかていこう	悉密篤(シュミット) 原撰 佐々木東洋 補訳	巻4	明治	13		杏園蔵梓	
4536	内科提綱	ないかていこう	悉密篤(シュミット) 原撰 佐々木東洋 補訳	巻5	明治	13		杏園蔵梓	
4537	内科提綱	ないかていこう	悉密篤(シュミット) 原撰 佐々木東洋 補訳	巻6	明治	13		杏園蔵梓	
4538	内科必携 理学診断法	ないかひっけい りがくしんだ んほう	アルフレッド.w.ルーミス 原著 小林義直 訳述	1	明治	9		小林蔵板、英蘭 堂	
4539	内科必携 理学診断法	ないかひっけい りがくしんだ んほう	アルフレッド.w.ルーミス 原著 小林義直 訳述	2	明治	9		小林蔵板、英蘭 堂	
4540	内科必携 理学診断法	ないかひっけい りがくしんだ んほう	アルフレッド.w.ルーミス 原著 小林義直 訳述	3	明治	9		小林蔵板、英蘭 堂	
4541	内科必携 理学診断法	ないかひっけい りがくしんだ んほう	アルフレッド.w.ルーミス 原著 小林義直 訳述	4	明治	9		小林蔵板、英蘭 堂	
4542	内科必携 理学診断法	ないかひっけい りがくしんだ んほう	アルフレッド.w.ルーミス 原著 小林義直 訳述	5	明治	9		小林蔵板、英蘭 堂	
4543	内科必携 理学診断法	ないかひっけい りがくしんだ んほう	アルフレッド.w.ルーミス 原著 小林義直 訳述	6	明治	9		小林蔵板、英蘭堂	
4544	内科病論	ないかびょうろん	ベルツ 原著 伊勢錠五郎 訳補	上篇 4版	明治	21		島村利助 英蘭堂	金芳堂
4545	内科病論	ないかびょうろん	ベルツ 原著 伊勢錠五郎 訳補	中篇 4版	明治	22		島村利助 英蘭堂	金芳堂
4546	内證診法	ないしょうしんぽう	和気正路 輯				写	田中齢育富幸書 写	浅倉屋
4547	内臓学図	ないぞうがくず	今田東 講義 小川操桂園 記		明治	17		湯島済生医学校	
4548	内臓消食器図	ないぞうしょうしょっきず	今田東 講義 小川操桂園 記		明治	16		湯島済生医学校	
4549	内臓レントゲン診断学 全	ないぞうれんとげんしんだん がく	藤浪剛一、福光廉平 共述		大正	5		南山堂	
4550	内用薬能識	ないようやくのうしき	高良齋		天保	7			浅倉屋

	1			生生堂雑記		1		1	
4554				医譚					
4551			山本巌 監修	生生堂治験	n=1-				
	中神琴渓	なかがみきんけい	小田慶一 編訳	養生論	昭和	62		三重県生生堂	
4552	E 吹 の 土 ニン が 医 ナ ナ	4. 18 1-4 - 1. 2 1 181 1 1		岩波新書	n71.≠n			111 Sales albertal	~ ~
4550	長崎のオランダ 医たち 奈良時代医学の研究	ながさきのおらんだいたち		942	昭和 昭和	50 20		岩波書店	三島 済一
4553		ならじだいいがくのけんきゅう	樹林潜引昭 識					東京堂	
4554	楢林煉膏書	ならばやしれんこうしょ	和食有清 書写		天保	10	写	長崎崛山堂	
4555	南蠁過月流	なん		巻 上·下	江戸		写		
4556	南涯先生文集	なんがいせんせいぶんしゅう			幕末			書写	
4557	難経古義	なんぎょうこぎ	加藤俊丈 著 勝萬卿(支那名)	巻上	安永	2		江戸 須原屋市 兵衛	
4558	難経古義	なんぎょうこぎ	加藤俊丈 著 勝萬卿(支那名)	巻下	安永	2		江戸 須原屋市 兵衛	
				王翰林集註					
4559	難経古注集成第1冊	なんぎょうこちゅうしゅうせい	篠原孝市 監修	黄帝八十一 難経 新刊晞范句	昭和	57	11	大阪東洋医学研 究会	黄帝八十一難経纂図句解
4560	難経古注集成第2冊	なんぎょうこちゅうしゅうせい	篠原孝市 監修	新刊勿聴子 俗解八十一 難経 図註八十一	昭和	57	11	大阪東洋医学研 究会	
4561	難経古注集成第3冊	なんぎょうこちゅうしゅうせい	篠原孝市 監修	<u>國証八十一</u> 難経経釈	昭和	57	11	大阪東洋医学研 究会	鍥王氏秘伝図註八十一難 経 評林捷径統宗
4562	難経古注集成第4冊	なんぎょうこちゅうしゅうせい	篠原孝市 監修	難経本義 大鈔	昭和	57	11	大阪東洋医学研 究会	BT THE LEWISTIN
4563	難経古注集成第5冊	なんぎょうこちゅうしゅうせい	篠原孝市 監修	難経鉄鑑 難経古義	昭和	57	11	大阪東洋医学研 究会	
4564	難経古注集成第6冊	なんぎょうこちゅうしゅうせい	篠原孝市 監修	解題•索引	昭和	57	11	大阪東洋医学研 究会	黄帝八十一難経疏証
4565	難経集註	なんぎょうしっちゅう	呉 呂廣等註、明王九思等 輯			30	5	上海河南商務印 書館	上海版
4566	難経註疏 三焦心包絡 命門弁	なんぎょうちゅうしょ さんしょ うしんぽうらくめいもんべん	名古屋玄医		江戸				竹包樓
4567	難経本義	なんぎょうほんぎ	滑寿伯仁著	上	至生	21		山本長兵衛	
4568	難経本義	なんぎょうほんぎ	滑寿伯仁著	下	至生	21		山本長兵衛	
4569	難経本義	なんぎょうほんぎ	滑寿 伯仁	巻上	萬治	3			
4570	難経本義	なんぎょうほんぎ	滑寿 伯仁	巻下	萬治	3			
4571	難経本義	なんぎょうほんぎ	滑寿 著	巻上	<u>江戸</u>	初	刊		
4572	難経本義	なんぎょうほんぎ	滑寿 著	巻下	江戸	初	刊		
4573	難経本義	なんぎょうほんぎ	滑寿 著	巻上	<u>元和</u>	9	<u>刊</u>		
4574	難経本義 ##紹士美藤紹	なんぎょうほんぎ なんぎょうほんぎげんかい	<u>滑寿 著</u> 岡本為竹 篇輯	<u>巻下</u> 巻之1	<u>元和</u>	9	<u>刊</u>		
4575 4576	難経本義諺解 難経本義諺解	なんぎょうほんぎげんかい	<u>岡本為竹 篇輯</u> 岡本為竹 篇輯	<u> </u>	<u>宝永</u> 宝永	3	<u>序</u> 序		
4576		なんぎょうほんぎげんかい	<u> </u>	<u> </u>	<u>玉水</u> 宝永	3	 序		
4577	<u> </u>	なんぎょうほんぎげんかい	<u> </u>	<u> </u>	<u>玉水</u> 宝永	3	<u></u>		
4579	難経本義諺解	なんぎょうほんぎげんかい	<u> </u>	<u> </u>	宝永	3	 序		
4579	<u> </u>	なんぎょうほんぎげんかい	<u>岡本為り 扁料</u> 岡本為竹 篇輯	<u> </u>	宝永	3	 序		
4581	難経本義諺解	なんぎょうほんぎげんかい	岡本為竹 篇輯	<u> </u>	宝永	3	<u></u> 序		
4582	難経本義諺解	なんぎょうほんぎげんかい	岡本為竹 篇輯	巻之8	宝永	3	 序		
4583	難経本義諺解	なんぎょうほんぎげんかい	岡本為竹 撰	第1,2巻	昭和	26	.,	東洋医学社	プリント版
4584	難経本義諺解	なんぎょうほんぎげんかい	岡本為竹 撰	第7,8巻	昭和	26		東洋医学社	プリント版
4585	難経本義抄	なんぎょうほんぎしょう	(武陽)容膝斉記	乾	天保	13			写本
4586	難経本義抄	なんぎょうほんぎしょう	(武陽)容膝斉記	坤	延宝	5			写本
				開巻目録	延宝		序		

4588	難経本義大鈔	なんぎょうほんぎたいしょう	森本昌敬	巻1、2	延宝	6			
4589	難経本義大鈔	なんぎょうほんぎたいしょう	森本昌敬	巻3及び 図 鈔巻	延宝	6			
4590	難経本義大鈔	なんぎょうほんぎたいしょう	森本昌敬	図解上	延宝	6			
4591	難経本義大鈔	なんぎょうほんぎたいしょう	森本昌敬	図解下	延宝	6			
4592	難経本義大鈔	なんぎょうほんぎたいしょう	森本昌敬	巻上 1,2	延宝	6			
4593	難経本義大鈔	なんぎょうほんぎたいしょう	森本昌敬	巻3. 4	延宝	6			
4594	難経本義大鈔	なんぎょうほんぎたいしょう	滑寿伯仁 著·森本昌敬育玄閑 述	巻之上巻5 ~6	延宝	6			
4595	難経本義大鈔	なんぎょうほんぎたいしょう	滑寿伯仁 著·森本昌敬育玄閑 述	巻之上巻7 ~8	延宝	6			
4596	難経本義大鈔	なんぎょうほんぎたいしょう	滑寿伯仁 著·森本昌敬育玄閑 述	巻之上巻9 ~10	延宝	6			
4597	難経本義大鈔	なんぎょうほんぎたいしょう	滑寿伯仁 著·森本昌敬育玄閑 述	巻之下巻1 ~2	延宝	6			
4598	難経本義大鈔	なんぎょうほんぎたいしょう	滑寿伯仁 著·森本昌敬育玄閑 述	巻之下巻3 ~4	延宝	6			
4599	難経本義大鈔	なんぎょうほんぎたいしょう	滑寿伯仁 著·森本昌敬育玄閑 述	巻之下巻5 ~6	延宝	6			
4600	難経本義大鈔	なんぎょうほんぎたいしょう	滑寿伯仁 著·森本昌敬育玄閑 述	巻之下巻7 ~8	延宝	6			
4601	難経本義大鈔	なんぎょうほんぎたいしょう	滑寿伯仁 著·森本昌敬育玄閑 述	巻之下巻9 ~10 主 阿郵	延宝	6			
4602	通俗難経和訳	なんぎょうわやく	岸原鴻太郎	傷寒論脉	昭和	14		半田屋出版部	
4603	南蛮医学と南蛮流外科	なんばんいがくとなんばんりゅ うげか	日本学士院、日本科学史刊行会 太田正雄 稿 藤井尚久 校補		昭和	31			明治前日本医学史 第3巻別刷
4604	南蛮流医書秘伝	なんばんりゅういしょひでん		全	文成	12			写本
4605	南蛮流栗崎先生膏法 附湯散諸薬方	なんばんりゅうくりざきせんせ んこうほう ふとうさんしょやく					写		明月亭蔵板用箋
4606	南蛮流膏薬之書	なんばんりゅうこうやくのしょ							写本
4607	南蛮流膏薬秘書	なんばんりゅうこうやくひしょ			江戸		写		
4608	南蛮流療治秘伝書*	なんばんりゅうりょうちひでん しょ	奥山仁左衛門		寛永	13			写本
6042	中医疑難病方薬手冊	なんびょう	黄泰康		1994			中国医葯科技出版	
4609	難病自療	なんびょうじりょう	後藤昌直	巻上	明治	15		東京 島村利助	
4610	難病自療	なんびょうじりょう	後藤 昌直	参下	明治	16		東京 島村利助	
4611	医方大成論(南北医方大成論)	なんぽくいほうたいせいろん			足利期 書写?	10		〇存館(松井家 印)	
4612	南北医方大成論抄	なんぼくいほうたいせいろん しょう	僧 玄幽 抄	巻1	正保	4	跋	高野山版	浅倉屋
4613	南北医方大成論抄	なんぽくいほうたいせいろん しょう	僧 玄幽 抄	巻2	正保	4	跋	高野山版	浅倉屋
4614	南北医方大成論抄	なんぼくいほうたいせいろん しょう	僧 玄幽 抄	巻3	正保	4	跋	高野山版	浅倉屋
4615	南北医方大成論抄	なんぼくいほうたいせいろん しょう	僧 玄幽 抄	巻4	正保	4	跋	高野山版	浅倉屋
4616	南北医方大成論抄	なんぼくいほうたいせいろん しょう	僧 玄幽 抄	巻5	正保	4	跋	高野山版	浅倉屋
4617	南北医方大成論抄	なんぼくいほうたいせいろん しょう	僧 玄幽 抄	巻6	正保	4	跋	高野山版	浅倉屋
4618	南北医方大成論抄	なんぼくいほうたいせいろん しょう なんぼくいほうたいせいろん	僧 玄幽 抄	巻7	正保	4	跋	高野山版	浅倉屋
4619	南北医方大成論抄	しょう なんぼくいほうたいせいろん	僧 玄幽 抄	巻8	正保	4	跋	高野山版	浅倉屋
4620	南北医方大成論抄	しょう	僧 玄幽 抄	巻9	正保	4	跋	高野山版	浅倉屋

		4×11=11.11=11.11.11.11.11.11		1					
4621	南北医方大成論抄	なんぼくいほうたいせいろん しょう	僧 玄幽 抄	巻10	正保	4	跋	高野山版	浅倉屋
4622	南北経験医方大成	なんぼくけいけんいほうたい せい			天明	2		大阪塩屋平助 他	全巻傍訓付
4623	南北経験医方大成	なんぼくけいけんいほうたい せい			寛永	20		二条 澤田庄左 衛門校行	白州堂
4624	南北経験医方大成	なんぽくけいけんいほうたい せい			元和	2		二条鶴屋町 関吉右衛門校	
4625	南北経験医法大成衝鈔	なんぼくけいけんいほうたい せい	意安宗恂 解	巻1	寛永	9			
4626	南北経験医法大成衝鈔	なんぼくけいけんいほうたいせい	意安宗恂 解	巻2	寛永	9			
4627	南北経験医法大成衝鈔	なんぼくけいけんいほうたいせい	意安宗恂 解	巻3	寛永	9			
4628	南北経験医法大成衝鈔	なんぽくけいけんいほうたい せい なんぽくけいけんいほうたい	意安宗恂 解	巻4	寛永	9			
4629	南北経験医法大成衝鈔	せい なんぼくけいけんいほうたい	意安宗恂 解	巻5	寛永	9		宝红 一名山岳	
4630	南北経験医方大成論	せいろん		重刊				京師 三条出雲 寺和泉掾	
4631	南北経験医方大成論	なんぼくけいけんいほうたい せいろん なんぼくけいけんいほうたい			延宝	3		松会 開板	浅倉屋
4632	南北経験医方大成論	せいろん なんぼくけいけんいほうたい			宝永	6		萬屋喜兵衛	
4633	南北経験医方大成論	せいろん	孫允賢	全(一冊)	元和	2		関吉右衛門	
4634	南北経験 医方大成論	なんぽくけいけんいほうたい せいろん		重刊				京師 出雲寺	
4635	南北経験 医方大成論	なんぼくけいけんいほうたい せいろん		全(一冊) 重刊	寛永	9			
4636	二火弁妄	にかべんもう	芳樵隠恂益慄甫	上	正徳	5		京 堀川伏見屋	
4637	二火弁妄	にかべんもう	芳樵隠恂益慄甫	中	正徳	5		京 堀川伏見屋	
4638	二火弁妄	にかべんもう	芳樵隠恂益慄甫	下	正徳	5		京 堀川伏見屋	
4639	二腔歌括	にこうかかつ					写		浅倉屋
4640	西垣随縁方	にしがきずいえんほう	加藤行寅 著	其1	安政	2	写	尾張	
4641	西垣随縁方	にしがきずいえんほう	加藤行寅 著	其2	安政	2	写	尾張	
4642	二神伝	にしんでん	天羽友仙	Ê	寛政	10	写		
4643	二神伝	にしんでん	天羽友仙	中	寛政	10	亨		
4644	二神伝	にしんでん	天羽友仙	Ť.	寛政	10	写		
4645	日用食性能毒、日用諸 疾宜禁集、日用食性、日 用灸法	にちほうしょくせいのっとく、に ちようしょしつぎきんしゅう、に ちようしょくせい、にちようきゅ うにっ	237015		2027	,,,	J		
4646	日用灸法	にちようきゅうほう	曲直瀬道三						江戸上期 校本
4647	日用局方	にちようきょくほう	石黒忠眞 鈔録		明治	6		石黒氏 蔵版 島村 利助	
4648	日用局方	にちようきょくほう	石黒忠眞		明治	6		島村利助	
4649	日用功方	にちようこうほう							古写本
4650	日用功方 〔増補燈下	にちようこうほう	曲直瀬道三 啓迪院		寛文	11		武村市兵衛	
4651	日用古方	にちようこほう			2077				写
4652	日用古法方	にちようこほうほう							
4653	日用食かがみ	にちようしょくかがみ	石川元混 纂輯	書名著選	天保 昭和	3 51	原輯 復刻		-
4654	増補 日用食性	にちようしょくせい	福田松栢 (序)	巻1-7	承応	3	序		明暦 跋
4655	増補 日用養性口訣指	にちようしょくせいくけつしなん	曲直瀬道三 原撰	巻1, 2	元禄	9	7.5	田中庄兵衛新井弥兵衛	
4656	日用方函	にちようほうかん						-2121 23 28 IT	
4657	日用方叢	にちようほうそう	蒲薜幾(プーペーキ)著 伊東 貫斉 訳	巻上	萬延	元		廣胖堂蔵	

##59 日月方重 にちょうや(ひんこう 神寒 貴子 大佐 8 元 大佐 7 大佐 8 月音を表 8 大佐 9 大佐 8 月音を表 8 大佐 9 大佐 8 月音を表 8 大佐 9 大佐 8 大佐 9 大佐 8 月音を表 8 大佐 9 大佐 9 大佐 9 大佐 9 大佐 9 大佐 9 大佐 9 大佐				共共级/n° ** +) 共				-		
日内東西学 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	4658	日用方叢	にちようほうそう	蒲薜幾(ブーベーキ)著 伊東 貫斉 訳	巻下	萬延	元		廣胖堂蔵	
### 19 株式 10 株式 10 10 10 10 10 10 10 1	4659	日用薬品考	にちようやくひんこう	溶々齋		文化	8			
日誠記聞 産料論	4660		にっき			明治	9			写
### 4662 日蓮紀間 産科論 にっこうきぶん さんからん	4661	日講記聞 産科論	にっこうきぶん さんかろん	高橋正純 口訳	巻1	明治	8			
1 日講出別 皮膚病師 「小田大阪学会教	4662	日講記聞 産科論	にっこうきぶん さんかろん	越爾蔑嗹斯(エルメレンス)ロ授 高橋正純 ロ訳	巻2	明治	8			
### 4665 日本医学更 全 にほんいがくさいりゃくめい 日本医学空会編 富士川 游 第2版 明治 34 丸 五 日本医学史 全 にほんいがくし 富士川 游 第2版 明治 37 10 変華房 18 5 日前書院(東京) 1 日本医学史 全 にほんいがくし 富士川 游 第2版 明治 37 10 変華房 18 5 日前書院(東京) 1 日本医学史 全 にほんいがくして 1 日本医学全会編 富士川 游 撰 1 日本医学生会編 1 日本医学生会編 富士川 游 撰 1 日本医学生会編 1 日本医学生会編 1 日本医学生会編 1 日本医学生会編 1 日本医学生会編 1 日本医学生会編 1 日本医学生会編 1 日本医学生会編 1 日本医学生会編 1 日本医学生会編 1 日本医学生会編 1 日本医学生会編 1 日本医学生会編 1 日本のグレージュージュージュージュージュージュージュージュージュージュージュージュージュー	4663	日講記聞 神経疫論		虞魯斯 原本 高橋正純訳述 岡沢貞一郎校訂		明治			大阪府病院	
1465 日本医学史 全 にほんいがし ぜん 富士川游 第2版 昭和 34 34 34 34 34 34 34 3	4664	日講記聞 皮膚病論				明治			大阪府病院	
4667 日本医学史 全	4665	日本医学雑誌略名表		日本医学図書館協会 緒方富雄		昭和	34		丸善	
日本医学史絅要	4666	日本医学史	にほんいがくし	富士川 游	第2版		18	5	日新書院(東京)	
日本医学史絅要						明治	37	10		
4669 日本医学史綱要				日本医史学会編 富士川			† †			
4671 日本医学史綱要目 にほんいがくじこよう 京上川游 撰 第2版 16 4 克誠堂 16 4 克誠堂 16 4 元献堂 16 元献 17 元献 17 元献堂 17 元献 17 元献堂 17 元献 17 元献堂 17 元	4669	日本医学史綱要 I	にほんいがくしこうよう	富士川游著		昭和	49	8	平凡社	
4672 日本医学叢書 にほんいがくそうしょ 土肥慶蔵、呉秀三、富士川 巻	4670	日本医学史綱要Ⅱ	にほんいがくしこうよう			昭和	49	11	平凡社	
4672 日本医学素書 にほんいがくそうしょ 注形慶蔵、呉秀三、富士川 第1集 第2 39 9 金港産書籍 医砂分間の無験 活子 23 39 9 金港産書籍 医砂分間の無験 活子 23 30 9 金港産書籍 医砂分間の指令	4671	日本医学史綱要	にほんいがくしこうよう	富士川游 撰	第2版		16	4	克誠堂	
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##				土肥慶蔵、呉秀三、富士川	第1集 第1	明治	35	6		医心方他の集録 活字
4675 日本医学史選要 にほんいがくりせんよう 大鳥蘭三郎 大鳥蘭三郎 大鳥蘭三郎 大鳥蘭三郎 大鳥蘭三郎 大鳥蘭三郎 大原 大原 大原 大原 大原 大原 大原 大	4673	日本医学叢書	にほんいがくそうしょ				39	9	金港堂書籍	
4676 第4回日本医学会会誌	4674	日本医学の発達	にほんいがくのはったつ			昭和	30	10	日新医学本社	
4676 第4回日本医子会会誌 にほんいがつかいかいし 第13回日本医子会会誌 にほんいがつかいかいし 加当道・清水文彦 編 9 12 会	4675		にほんいがくりせんよう	大鳥蘭三郎			23	3	学術書院	医学選書15
## 13回日本医学会会誌 にほんいがっかいかいし 岡治道・清水文彦 編 9 12 会	4676	第4回日本医学会会誌	にほんいがっかいかいし	第4回日本医学会		大正	4		第4凹口本区子 △	
4679 第一回日本医学会誌 にほんいがっかいし 倉重治作 編輯 明治 23 大日本私立衛生会会 第一回日本医学会誌 にほんいがっかいし 村上庄太 編輯 明治 27 東京医学会事務 所	4677		にほんいがっかいかいし			•	27	6	日本医学会	
第一回日本医学会誌 にほんいがっかいし 倉重治作 編輯 明治 23 会	4678	第9回日本医学会会誌	にほんいがっかいかいし	小田平義 編			9	12	会	
4680 第二回日本医学会誌 にほんいがっかいし 村上庄太 編輯 明治 27 第二回日本医学会 第二回日本医学会総会会会 にほんいがっかいそうかいか 第17回日本医学会総会会会表 にほんいかでん 吉村昭 講談社文 昭和 43 対象社 三島 済一 三島 済一 日本医史 にほんいし 富士川游 編輯 第一輯 明治 39 日本医史 にほんいし 富士川游 編輯 第一輯 明治 39 日本医史 にほんいし 富士川游 編輯 第二輯 明治 39 日本医史 にほんいし 富士川游 編輯 第二輯 明治 39 日本医史 にほんいし 富士川游 編輯 第二輯 明治 42 日本医史 にほんいし 富士川游 編輯 第三輯 明治 42 日本医安会院会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会	4679	第一回日本医学会誌	にほんいがっかいし	倉重治作 編輯		明治	23		会	
4681 第17回日本医学会総会会表記	4680	第二回日本医学会誌	にほんいがっかいし	村上庄太 編輯		明治	27		所	
4682 日本医家伝 にほんいかでん 吉村昭 講談社文 昭和 49 講談社 三島 済一 4683 日本医史 にほんいし 富士川游 編輯 第一輯 明治 39 4684 日本医史 にほんいし 富士川游 編輯 第二輯 明治 39 4685 日本医史 にほんいし 富士川游 編輯 第三輯 明治 42 4686 日本医師会医学講座 にほんいしかいいがくこうざ 日本医師会編 昭和48年度 昭和 50 台本医師会出版物刊行部を分刊行部を介土を原命会出版物刊行部を介土を原命会出版物刊行部を原出版物刊行部を原出版 4687 日本医師会医学講座 にほんいしかいいがくこうざ 日本医師会編 昭和50年 昭和 51 金原出版	4681					昭和	43		大学医学部第17 回日本医学会総	
4683 日本医史 にほんいし 富士川游 編輯 第一輯 明治 39 4684 日本医史 にほんいし 富士川游 編輯 第二輯 明治 39 4685 日本医史 にほんいし 富士川游 編輯 第三輯 明治 42 4686 日本医師会医学講座 にほんいしかいいがくこうざ 日本医師会編 昭和48年度 昭和 50 金原出版社内日本医師会出版物刊行部を持つ行部を持つ行部を持つ行部を開いた。 4687 日本医師会医学講座 にほんいしかいいがくこうざ 日本医師会編 昭和50年 昭和 51 金原出版	4682	日本医家伝	にほんいかでん	吉村昭	講談社文	昭和	49			三島 済一
4684 日本医史 にほんいし 富士川游 編輯 第二輯 明治 39 4685 日本医史 にほんいし 富士川游 編輯 第三輯 明治 42 4686 日本医師会医学講座 にほんいしかいいがくこうざ 日本医師会編 昭和48年度 昭和 50 日本医師会出版社内日本医師会出版物刊行部を対け行部を対け行部を対け行部を対け行列 4687 日本医師会医学講座 にほんいしかいいがくこうざ 日本医師会編 昭和50年 昭和 51 金原出版社会庫出版物刊行部を原出版	4683	日本医史			第一輯		39			
4685 日本医史 にほんいし 富士川游 編輯 第三輯 明治 42 4686 日本医師会医学講座 にほんいしかいいがくこうざ 日本医師会編 昭和48年度 昭和 50 日本医師会出版社内日本医師会出版物刊行部を対け行部を対している。 4687 日本医師会医学講座 にほんいしかいいがくこうざ 日本医師会編 昭和50年 昭和51 金原出版社内日本医師会出版物刊行部を対け行部を対している。			にほんいし							
4686 日本医師会医学講座 にほんいしかいいがくこうざ 日本医師会編 昭和48年度 昭和 50 金原出版社内日本医師会出版物刊行部物刊行部 4687 日本医師会医学講座 にほんいしかいいがくこうざ 日本医師会編 昭和50年 昭和 51 金原出版社内日本医出版物刊行部を出版物刊行部金原出版物刊行部金原出版					71. 1-1					
4687 日本医師会医学講座 にほんいしかいいがくこうざ 日本医師会 編 昭和50年 昭和 51 金原出版					昭和48年				日本医師会出版	
	4687	日本医師会医学講座	にほんいしかいいがくこうざ	日本医師会 編	昭和50年	昭和	51			
	4688						12	9		三嶋済一

4689	日本医史学雑誌	にほんいしがくざっし	深瀬泰且 代編	Vol.48 No.3	平成	14	9	日本医史学会	三嶋済一
4690	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	明治25-27	大正	10	8	日本医事年報 社·吐鳳堂書店	
4691	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	明治28-29	明治	43	11	日本医事年報 社·吐鳳堂書店	
4692	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	明治30	7771	42	8	日本医事年報社・吐鳳堂書店	
4693	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	明治31		41	6	日本医事年報 社·吐鳳堂書店	
4694	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	明治32		39	1	日本医事年報 社・吐鳳堂書店	
4695	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社編	明治33	大正	7	11	日本医事年報 社・吐鳳堂書店	
4696	日本医事雑誌索引		日本医事年報社 編 日本医事年報社 編	明治34	人正	7	11	日本医事年報	_
4697		にほんいじざっしさくいん				4	4	社・吐鳳堂書店 日本医事年報	
4698	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	明治35	BD 1/4		·	社・吐鳳堂書店 日本医事年報	
4699	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	明治36	明治	37	5	社·吐鳳堂書店 日本医事年報	
4700	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社編	明治37	大正	6	8	社·吐鳳堂書店 日本医事年報	
4700	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	明治38	明治	39	8	社·吐鳳堂書店 日本医事年報	
-	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	明治39		41	4	社·吐鳳堂書店 日本医事年報	
4702	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	明治40		42	7	社·吐鳳堂書店 日本医事年報	
4703	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	明治41		43	3	社·吐鳳堂書店 日本医事年報	
4704	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	明治42		44	6	社・吐鳳堂書店 日本医事年報	
4705	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	明治43		44	11	社•吐鳳堂書店	
4706	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	明治44	大正	2	3	日本医事年報 社·吐鳳堂書店	
4707	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	大正1		2	11	日本医事年報 社·吐鳳堂書店	
4708	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	大正2		4	11	日本医事年報 社·吐鳳堂書店	
4709	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	大正3		7	7	日本医事年報 社·吐鳳堂書店	
4710	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	大正4		7	11	日本医事年報 社·吐鳳堂書店	
4711	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	大正5		9	12	日本医事年報 社•吐鳳堂書店	
4712	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	大正6		9	9	日本医事年報 社·吐鳳堂書店	
4713	日本医事雑誌索引	にほんいじざっしさくいん	日本医事年報社 編	大正7		10	6	日本医事年報 社·吐鳳堂書店	
4714	増補 日本医事大年表	にほんいじだいねんぴょう	中野操		昭和	47		思文閣	
4715	日本医籍録	にほんいせきろく	庄司一夫 (編集兼発行人)	第19版		26	6	医学公論社(東 京)	
4716	日本医道沿革考	にほんいどうえんかくこう	河内全節·原纂 今村亮·補 注	全		18		敬業館蔵版	
4717	日本医道論(安西安周 先生遺稿)	にほんいどうろん	安西安周		昭和	46		東亜医学協会	
4718	日本医薬随筆集成、全	にほんいやくずいひつしゅうせ い	小泉栄次郎 撰		昭和	4	2	富倉書店	
4719	日本衛生史	にほんえいせいし	藤浪剛一		昭和	17	10	日新書院	
4720	日本疫史 及 防疫史	にほんえきしおよびぼうえきし	山崎佐		<u>昭和</u> 明治	6		克誠堂 私立奨進医会事	恋 恭終氏[1]
4721	日本外交史	にほんがいこうし	富士川游		明冶	30		務所	齋藤静氏旧蔵

日本解剖学会 日本解剖学会 日本解剖学会 日本解剖学会 日本解剖学会 日本解剖学会 日本解剖学会 日本解剖学会 日本科学技術史大系 1 日本科学文学会編 学24 医 学24 医 学24 医 学24 医 学24 医 学24 医 学24 医 学24 医 学24 医 学24 医 学24 医 学24 医 学24 医 学24 医 学24 医 学25 日本科学文学の政省 日本科学文学会編 学24 医 学25 日本科学文学の政省 日本科学文学会編 学26 田和 42 第二共財出版株 元会社 元										
特別度 休の世界 小人人人にいかせかい 日本解剖学会 日本科学上学会 一部成 7 技術を開発 日本科学上学 日本科学上学会 一部成 7 技術を開発 1 日本科学上学会 一部成 7 技術を開発 1 日本科学上学会 一部成 7 技術を開発 1 日本科学上学会 一部成 7 技術を開発 1 日本科学上学会 一部成 7 大学社 1 日本科学上学会 一部成 7 日本科学上学会 一部成 7 日本科学上学会 一部成 7 日本科学上学会 一部成 7 日本科学上学会 一部成 7 日本科学上学会 一部成 7 日本科学上学会 一部成 7 日本科学上学会 1 日本科学上学会 一部成 7 日本科学上学会 一部成 7 日本科学上学会 一部成 7 日本科学上学会 1 日本研究 7 日本研究 7 日本研究 7 日本研究 7 日本研究 7 日本研究 7 日本研究 7 日本研究 7 日本研究 7 日本研究 7 日本展示 7 日本の 7 日本展示 7 日本の	4700	口太韶刘党会五国在司会	にほんかいぼうがっかいひゃく							
日本科子技術更大系 10本科子技術更大系 10本科子生更要 10本科子生更要 10本科子生更要 10本科子生更要 10本科子生更多 10本科学生 10本科子生更多 10本科子生更多 10本科子生更多 10本科子生更多 10本科子生更多 10本科子生更多 10本科子生更多 10本科子生更多 10本科子生更多 10本科子生更多 10本科子生更多 10本科子生更多 10本系统统是知道 10本科子生更多 10本系统统是知道 10本科子生更多 10本科子生更多 10本科子生更多 10本系统统是知道 10本科子生更多 10本系统统是知道 10本科子生更多 10本系统统是知道 10本科子生更多 10本系统统是知道 10本科子生更多 10本系统统是知道 10本科子生更多 10本系统统是知道 10本科子生更多 10本系统统是知道 10本科子生更多 10本系统统是知道 10本科子生更多 10本系统统是知道 10本科子生更多 10本系统统是知道 10本科子生更多 10本系统统是知道 10本科子生更多 10本系统统是知道 10本科子生更多 10本系统统会和 10本 10本 10本 10本 10本 10本 10本 10本 10本 10x	4/22			日本解剖学会		平成	7		読売新聞社	
#24 日本科学技術史大系 にほんかがでいっしたいけ しまわ得字史学会編 学2 野和 42 男子は根原核	4723		にほんかがくぎじゅつしたいけ			昭和	40		第一法規出版株	
日本科学学の反名	4724	日本科学技術史大系		日本科学史学会編	巻24 医	昭和	42			
日本を観測度生産表 日本が下の、世にないかい。世にないかい。世にないかい。世にないかい。世のではないかい。世のではないかい。世のではないかい。世のではないからいきないではないからいきない。 日本が下のでは、日本が下のでは	4725	日本医学の樹立				昭和	16			
1728 日本漢月産業産業史	4726		ぴょう	厚生省医務局医事課 編		昭和	35		厚生省医務局	
# 1729 日本気保養養養物 にほんをラリュラようちらん 大田季次 明治 33 単田医育 大陸諸島治 1727 いた	4727		λL .			昭和			南江堂書店	
日本近代外科の講演 7			1.					6		大修館書店
1731 日本産科農書 にほんさんかそうしよ 富土川游 他 選集 第1巻、内 大正 2 地區堂書店 佐久岡洋行氏帯暦 日本内科全書 にほんさんかそうしよ 中川藤次郎 福、富土川游 地 第1巻、内 大正 2 地區堂書店 佐久岡洋行氏帯暦 日本内科全書 にほんじんかそうしよ 中川藤次郎 福、富土川游 地 野治 大正 2 地區堂書店 佐久岡洋行氏帯暦 日本児科史 にほんじんかとうしよ 田藤次郎 福、富土川游 地 野治 52 コー 田屋堂書店 佐久岡洋行氏帯暦 日本保養史 にほんじついし 河内全節 編 野治 52 コー 田屋堂書店 佐久岡洋行氏帯暦 日本保養史 にほんじのいし、 田本田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	4729		にほんきこうりょうようちろん	太田季次		明治	33		半田医籍	
4732 日本内科全書 にほんさんかそうしょ 中川慈次郎 編、富士川游 法 第1巻、内 大正 2 中止産業店 中川極次郎 編、富士川游 法 大正 2 中風堂書店 中川極次郎 編 大正 2 中風堂書店 中風堂書店 中川極次郎 編 新党 大正 2 中風堂書店 中風堂書店 中川極次郎 編 新党 大正 2 中風堂書店 中風電電店 中国企業書店 日本工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工	4730			パレ没後400年祭記念会		平成	4			三島 済一
4733 日本内科全書	4731	日本産科叢書	にほんさんかそうしょ	富士川游、他選集	完	明治	28		島村利助	-
4734 日本内科文書 (にほんじん) 河内全節 編 第2 大正 2 世風堂書店 4735 日本疾病史 にほんしたいし 河内全節 編 第1 刊 52 コピー 1735 日本疾病史 にほんしたいし 宣土川游 第 第2版 昭和 19 9 日本医書出版 4736 日本属医研究 にほんしかいがく 白井恒三郎 昭和 19 交永堂 日本小児科表書 にほんしまったがく 白井恒三郎 昭和 19 交永堂 日本小児科表書 にほんしようにかそうしょ 唐澤光徳 編 第1篇 再 大正 元 世風堂書店 分娩の初生児に及ぼす事 第4の 37 日本女医史 にほんじょかし 佐伯理一郎 四和 37 日本女医史 にほんじょかし 佐伯理一郎 四和 47 大字堂書店 他 1740 日本女科史 にほんじょかし 佐伯理一郎 再版 昭和 7 日本生理学文献、明治6~昭 初5 にほんでもんいけんぶんけん 福田邦彦 編輯 昭和 7 日本生理学文献、明治6~昭 和5 にほんでもんいけんでんん 福田邦彦 編輯 昭和 7 日本生理学文献、明治6~昭 和5 にほんでもんいけんでんん 横田邦彦 編輯 昭和 7 日本生理学文献、明治6~昭 和5 にほんではんびょうしょうし ケール 第十尚久 日本な民史 にほんではんびょうしょうし 佐伯理一郎 田和 47 大字堂書店 他 18 田文堂 4744 日本伝染病小史 にほんではんびょうしょうし 集山五郎作 述 後りまと 医療 明治 45 海時報社 山形書店 4745 日本内科全書 にほんないかぜんしょ 中川恭文郎 編 第1巻 内44 日本内科全書 にほんないかぜんしょ 中川恭文郎 編 第1巻 内44 日本内科全書 にほんないかぜんしょ 中川恭文郎 編 第1巻 内45 海時報社 山形書店 4746 日本内科全書 にほんないかぜんしょ 大里俊吾 第1巻 大正 2 吐鳳堂書店 中泉正徳寄付 4747 日本の科全書 にほんないかぜんしょ 大里俊吾 第1巻 大正 2 吐鳳堂書店 4748 日本内科全書 にほんないかぜんしょ 大里俊吾 第1巻 大正 2 吐鳳堂書店 中泉正徳寄付 4747 日本の民学 たびかけんしょ 大里俊吾 第1巻 RB和 37 金原出版 中泉正徳寄付 4748 日本の医学 にほんのいがく 石原明 日本の医学 にほんのいがく 大田正雄 編著 昭和 21 民風社 750 にほんのいがく 大田正雄 編著 昭和 21 民風社 750 にほんのいがく 大田正雄 編著 昭和 21 民風社 750 にほんのいがく 大田正雄 編著 RB和 39 医学書院 NCB(Nurse's Colture Both's Datr's Calcular 2 日本歴史新書 150 とんとでする たんとでき 151 人のいがく 大田正雄 編著 RB和 39 医学書院 NCB(Nurse's Colture Both's Datr's Calcular 2 日本歴史新書 151 人のとです たんとでする たんとでする 大田正雄 編著 RB和 39 医学書院 NCB(Nurse's Colture Both's Datr's Calcular 2 日本佐上新書 151 反 RB和 39 医学書院 NCB(Nurse's Colture Both's Datr's Calcular 2 日本佐上新書 151 反 RB和 39 医学書院 NCB(Nurse's Colture Both's Datr's Calcular 2 日本佐上新書 151 反 RB和 39 医学書院 NCB(Nurse's Colture Both's Calcular 2 日本佐上新書 151 反 RB和 39 医学書院 NCB(Nurse's Colture Both's Datr's Calcular 2 日本佐上新書 151 反 RB和 39 医学書院 NCB(Nurse's Colture Both's Datr's Calcular 2 日本佐上本 151 日本佐上本社 151 日本佐上本社 151 日本佐上本社 151 日本佐上本社 151 日本佐上本社 151 日本佐上本社 151 日本佐上本社 151 日本佐上本社 151 日本佐上本社 151 日本任工学 151	4732	日本内科全書	にほんさんかそうしょ	中川恭次郎 編、富士川游 述	第1巻、内	大正	2		吐鳳堂書店	
14735 日本疾病史 にほんしかい 河内生即 第2版	4733	日本内科全書	にほんさんかそうしょ	佐藤三吉・岡崎桂一郎 述		大正	2		吐鳳堂書店	
4736 日本儒医研究	4734	日本児科史	にほんじかし	河内全節 編				刊 コピー		佐久間洋行氏寄贈
日本獣医学史 にほんじゅういがくし 白井恒三郎 田和 19 文永堂 日本小児科東、富士川	4735	日本疾病史	にほんしっぺいし		第2版	昭和	19		日本医書出版	
日本小児科叢書 にほんしょうにかそうしょ 唐澤光徳 編 第一編 2 大正 元 吐鳳堂書店 分娩/初生児-及ポス彩	4736	日本儒医研究	にほんじゅいけんきゅう	安西安周		昭和	18	6	龍吟社	
日本小児科叢書 にほんしょうにかそうしょ 唐澤光徳 編 第 1編 2 大正 元 吐鳳堂書店 分娩/初生児と及木ス彩	4737	日本獣医学史	にほんじゅういがくし	白井恒三郎		昭和	19		文永堂	
### 4739 日本小児科叢書 にほんしょうにかそうしょ 唐澤光徳 編 第1篇 再 版 元 世風堂書店 分娩の初生児に及ぼす事 警報の一初生児疾患 唐澤光徳 編 7440 日本女医史 にほんじょかし 日本女医史編纂 昭和 37 日本女医会 7441 日本女科史 にほんじょかし 佐伯理一郎 再版 昭和 47 大学堂書店 他 日本生理学文献、明治6~昭和5 にほんせいりがくぶんけん 橋田邦彦 編輯 昭和 7 早藤田 18 昭文堂 18 日本生理学文献 18 日本生理学文献副査会制	4738	日本小児科叢書	にほんしょうにかそうしょ	唐澤光徳 編		大正	元		吐鳳堂書店	分娩ノ初生児ニ及ボス影響、磐瀬
4741 日本女科史 にほんじょかし 佐伯理一郎 再版 昭和 47 大学堂書店 他 4742 日本生理学文献、明治6~昭和5 にほんせいりがくぶんけん 橋田邦彦編輯 昭和 7 日本生理学文献副査会経験、未井潜先生任職25年記出版 4743 日本著名医略伝(稿本) にほんちょめいいりゃくでん 藤井尚久 18 昭文堂 4744 日本伝染病小史 にほんでんせんびょうしょうし 柴山五郎作 述 後小史 医海 双書家庭 双書家庭 双書家庭 双書家庭 双書家庭 双書家庭 双書家庭 双書家庭										分娩の初生児に及ぼす影響 磐瀬〇一
4742 日本生理学文献、明治6~昭和5 にほんせいりがくぶんけん 橋田邦彦 編輯 昭和 7 日本生理学文献調査会報案、永井潜先生任職25年記出版 4743 日本著名医略伝(稿本) にほんちょめいいりゃくでん 藤井尚久 18 昭文堂 4744 日本伝染病小史 にほんでんせんびょうしょうし 柴山五郎作 述 後小史 医海 双書第2篇 明治 次書第2篇 現書2 山形書店 4745 日本内科全書 にほんないかぜんしょ 中川恭次郎編 第1巻 大正 2 吐鳳堂書店 4746 日本内科全書 にほんないかぜんしょ 大里俊吾 第1巻 内 昭和 37 金原出版 中泉正徳寄付 4747 日本におけるヒポクラテス賛美 んび にほんのはがく お方富雄 昭和 46 日本医事新報社 4748 日本の医学 にほんのいがく 大田 にほんのいがく 大田 編著 昭和 34 至文堂 日本歴史新書 4749 日本の医学 にほんのいりよう そのびよう こんをたずねて 水野肇 昭和 39 医学書院 NCB (Nurse's Culture Borb's)										
4742 日本生理学文献、明治6~昭和5 にほんせいりがくぶんけん 橋田邦彦 編輯 昭和 7 第、井潜先生任職25年記 出版 4743 日本著名医略伝(稿本) にほんちょめいいりゃくでん 藤井尚久 18 昭文堂 4744 日本伝染病小史 にほんでんせんびょうしょうし 柴山五郎作 述 後小史 医海 双書第2篇 明治 45 海時報社 山形書店 4745 日本内科全書 にほんないかぜんしょ 中川恭次郎 編 第1巻 内 21 大正 2 吐鳳堂書店 4746 日本内科全書 にほんないかぜんしょ 大里俊吾 第1巻 内 21 田和 37 金原出版 中泉正徳寄付 4747 日本におけるヒポクラテ 入賛美 んび にほんのいがく 石原明 昭和 34 至文堂 日本歴史新書 4748 日本の医学 にほんのいがく 大田正雄編著 昭和 21 民風社 4750 日本の医奈、その病根をたずねて にほんのいよう そのびょう こんをたずねて 水野肇 昭和 39 医学書院 NOB (Nurse's Culture Bond's)	4741	日本女科史	にほんじょかし	佐伯理一郎	再版	昭和	47		大学堂書店 他	
4744 日本伝染病小史 にほんでんせんびょうしょうし 柴山五郎作 述 附・19世紀戦後小史 医海 双書第2篇 明治 名5 海時報社 山形書店 4745 日本内科全書 にほんないかぜんしょ 中川恭次郎 編 第1巻 大正 2 吐鳳堂書店 4746 日本内科全書 にほんないかぜんしょ 大里俊吾 第1巻 内科学史 昭和 37 金原出版 中泉正徳寄付 4747 日本におけるヒポクラテ ス賛美 にほんにおけるひぼくらですさんび 緒方富雄 昭和 46 日本医事新報社 4748 日本の医子 での流れと光度 にほんのいがく 石原明 昭和 34 至文堂 日本歴史新書 4749 日本の医学 にほんのいがく 太田正雄 編著 昭和 21 民風社 4750 日本の医寮、その病根をたずねて にほんのいりょう そのびょう こんをたずねて 水野肇 昭和 39 医学書院 NCB (Nurse's Culture Bonb's)	4742		にほんせいりがくぶんけん	橋田邦彦 編輯		昭和	7			纂、 永井潛先生任職25年記念
4744 日本伝染病小史 にほんでんせんびょうしょうし 柴山五郎作 述 後小史 医海 双書第2篇 明治 45 海時報社 山形書店 4745 日本内科全書 にほんないかぜんしょ 中川恭次郎 編 第1巻 内科学史 昭和 37 金原出版 中泉正徳寄付 4747 日本におけるヒポクラテ ス養美 にほんにおけるひぼくらてすさんび 緒方富雄 昭和 46 日本医事新報社 4748 日本の医デーでの流れと大田体 にほんのいがく 石原明 昭和 34 至文堂 日本歴史新書 4749 日本の医学 にほんのいがく 太田正雄 編著 昭和 21 民風社 4750 日本の医寮、その病根をたさすねて にほんのいりょう そのびょう こんをたずねて 水野肇 昭和 39 医学書院 NCB (Nurse's Culture Bonb's)	4743	日本著名医略伝(稿本)	にほんちょめいいりゃくでん	藤井尚久			18		昭文堂	
4745 日本内科全書 にほんないかぜんしょ 中川恭次郎編 第1巻 大正 2 吐鳳堂書店 4746 日本内科全書 にほんないかぜんしょ 大里俊吾 第1巻 内科学史 昭和 37 金原出版 中泉正徳寄付 4747 日本におけるヒポクラテス賛美 んび にほんにおけるひぼくらてすさんび 緒方富雄 昭和 46 日本医事新報社 4748 日本の医子 にほんのいがく にほんのいがく 大田正雄編著 昭和 34 至文堂 日本歴史新書 4749 日本の医学 にほんのいがく 大田正雄編著 昭和 21 民風社 4750 日本の医寮、その病根をたずねて にほんのいりょう そのびょうこんをたずねて 水野肇 昭和 39 医学書院 NCB (Nurse's Culture Bonb's)	4744	日本伝染病小史	にほんでんせんびょうしょうし	柴山五郎作 述	後小史 医海	明治	45		海時報社	山形書店
4746 日本内科全書 にほんないかぜんしょ 大里俊吾 第1巻 内 科学史 昭和 37 金原出版 中泉正徳寄付 4747 日本におけるヒポクラテ ス賛美 にほんにおけるひぼくらてすさんび 緒方富雄 昭和 46 日本医事新報社 4748 日本の医子 「にほんのいがく 」 石原明 昭和 34 至文堂 日本歴史新書 4749 日本の医学 「にほんのいがく 」 太田正雄編著 昭和 21 民風社 4750 日本の医寮、その病根を たずねて 「にほんのいりょう そのびょう」こんをたずねて 、水野肇 昭和 39 医学書院	4745	日本内科全書	にほんないかぜんしょ	中川恭次郎 編		大正	2		吐鳳堂書店	
4747 日本におけるヒポクラテ ス賛美 にほんにおけるひぼくらてすさんび 緒方富雄 昭和 46 日本医事新報社 4748 ロボンロディーての派化と光度 4749 にほんのいがく にほんのいがく 石原明 昭和 34 至文堂 日本歴史新書 4750 日本の医学 たずねて にほんのいりょう にほんのいりょう たがなて 太田正雄編著 水野肇 昭和 21 民風社 8750 日本の医奈、その病根を たずねて にほんのいりょう にほんのいりょう にほんのいりょう こんをたずねて 水野肇 昭和 39 医学書院 Bonb's) NCB (Nurse's Culture Bonb's)	4746		にほんないかぜんしょ	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	第1巻 内		37		金原出版	中泉正徳寄付
4749 日本の医学 にほんのいがく 太田正雄 編著 昭和 21 民風社 4750 日本の医寮、その病根を たずねて にほんのいりょう そのびょう こんをたずねて 水野肇 昭和 39 医学書院 NCB (Nurse's Culture Bonb's)	4747			緒方富雄		昭和	46		日本医事新報社	
4750 日本の医療、その病根を たずねて にほんのいりょう そのびょう こんをたずねて 水野肇 昭和 39 医学書院 Bonb's)	4748	ロ本の医子一ての流れと光展	にほんのいがく	石原明		昭和	34		至文堂	日本歴史新書
4/50 たずねて こんをたずねて 水野車	4749			太田正雄 編著		昭和	21		民風社	
4751 日本の医療史 にほんのいりょうし 酒井シヅ 昭和 57 9 東京書籍	4750			水野肇		昭和	39		医学書院	
	4751	日本の医療史	にほんのいりょうし	酒井シヅ		昭和	57	9	東京書籍	<u> </u>

4752	日本の漢方を築いた人々	にほんのかんぽうをきずいた ひとびと	気賀林一 編集	漢方の臨 床 第9巻 11、12号	昭和	37		東亜医学協会	弟百号記念特集
4753	日本の近代整形外科が生ま れるまで (日本整形外科史)	にほんのきんだいせいけいげ かがうまれるまで	蒲原宏	, ,	昭和	37	2— 12		
4754	日本の針灸医道 臨床 東洋医学概論	にほんのしんきゅういどう り んしょうとうよういがくがいろん	西澤道允		昭和	32		千葉皇漢医道研 究所	
4755	日本薬学史	にほんやくがくし	清水藤太郎		昭和	24	7	南山堂	
4756	解説 第6改正 日本薬 局方	にほんやっきょくほう	長澤佳熊			26		東陽書館	
4757	日本薬局方	にほんやっきょくほう			明治	24		島村利助	
4758	第五改正 日本薬局方	にほんやっきょくほう	山本一郎		昭和	7	7	明友薬剤師会	
4759	日本歴代著名医家の寿 命	にほんれきだいちょめいいか のじゅみょう	金城清松		昭和	41		寿命学研究会創 立十周 年記念号別冊	
4760	乳岩図譜(三合術外伝)	にゅうがんずふ	野村郭 赤石希范 門人記	1	文化	7			浅倉屋
4761	乳岩図譜(三合術外伝)	にゅうがんずふ	野村郭 赤石希范 門人記	2	文化	7	ĺ		浅倉屋
4762	乳岩図譜(華岡家)	にゅうがんずふ	澤井宗順 書写		嘉永	2	写		桂香堂蔵書、用箋
4763	乳岩弁 天刑秘録	にゅうがんべん てんけいひろ く	華岡青洲 著		江戸		写		
4764	乳岩弁証	にゅうがんべんしょう					写		明月亭蔵板用箋
4765	乳麋諸患窮理	にゅうびしょかんきゅうり	高良齋 訳		明治	15			写本
6037	中国人参和西洋参	にんじん	李方元 編著		2002			中国農業科学技術	i 出版社
4766	沼津医師会史	ぬまづいしかいし	沼津医師会史編集委員会		昭和	53	3		
4767	異名能毒(仮)	のうどく							写本
4768	假名能毒	のうどく					写		
4769	假名能毒 (仮名能毒)	のうどく	曲直瀬道三·原著 一色直太郎·校訂	全	昭和	11		大阪 薬業往来 社出版部	
4770	新編霊宝薬性能毒	のうどく	曲直瀬道三(盛紹) 原著 粟島行春 註	第1巻〜第 6巻 合冊	寛文	9	再刻	土と文化社	
4771	増補霊宝性能毒	のうどく		巻1-2	元禄	11		堀川書林 板	
4772	増補霊宝性能毒	のうどく		巻3-5	元禄	11		堀川書林 板	
4773	増補霊宝性能毒 薬性大全合類	のうどく		巻6-7	元禄	11		堀川書林 板	
4774	増補霊宝薬性能毒	のうどく	田中玄叔 正校	巻1	元禄	11		堀川書林	沖森
4775	増補霊宝薬性能毒	のうどく	田中玄叔 正校	巻2	元禄	11		堀川書林	<u> </u>
4776	増補霊宝薬性能毒	のうどく	田中玄叔 正校	巻3	元禄	11		堀川書林	<u> </u>
4777	<u>増補霊宝薬性能毒</u>	のうどく	田中玄叔正校	<u>巻4</u> 巻5	<u>元禄</u>	11 11		堀川書林 堀川書林	
4778 4779	増補霊宝薬性能毒	のうどく のうどく	田中玄叔正校	<u> </u>	<u>元禄</u>	11		堀川書林	
4779	増補霊宝薬性能毒 増補霊宝薬性能毒	のうどく	田中玄叔 正校 田中玄叔 正校	参 7	<u>元禄</u> 元禄	11		堀川書林	
4780	指標 显本米は比母 能毒	のうどく	曲直瀬道三・述 玄朔・校録	仓 / 中·下	寛永	10		州古怀	/
4781	能毒	のうどく	曲直瀬蓋静老 述 曲直瀬玄朔 校録	上中下	寛永?	10			亀井氏寄贈
4783	薬性能毒	のうどく	曲直瀬道三玄朔	上下	寛永	6	i	開板	
4784	霊宝薬性能毒	のうどく	曲直瀬玄朔	上	寛文	9		五條橋通 西村九郎右衛門	
4785	霊宝薬性能毒	のうどく	曲直瀬玄朔	下	寛文	9		五條橋通西村九郎右衛門	
4786	能毒集	のうどくしゅう	曲直瀬道三	中	慶安	4			写本
4787	合類広益霊宝薬性能毒大成	のうどくたいせい	三村玄碩	巻1	正徳	5		古林堂 杉生五郎左衛門 土川 宇平	山形書店
4788	合類広益霊宝薬性能毒大成	のうどくたいせい	三村玄碩	巻2-3	正徳	5		古林堂 杉生五郎左衛門 土川 宇平	山形書店

	T			1					
4789	合類広益霊宝薬性能毒大成	のうどくたいせい	三村玄碩	巻4-5	正徳	5		古林堂 杉生五郎左衛門 土川 宇平	山形書店
4790	合類広益霊宝薬性能毒大成	のうどくたいせい	三村玄碩	巻6-7	正徳	5		古林堂 杉生五郎左衛門 土川 宇平	山形書店
4791	合類広益霊宝薬性能毒大成	のうどくたいせい	三村玄碩	巻8-9	正徳	5		古林堂 杉生五郎左衛門 土川 宇平	山形書店
4792	需宝薬性能毒備考大成	のうどくびこうたいせい	曲直瀬道三	巻1	貞享	4		松葉軒蔵板	
4793	霊宝薬性能毒備考大成	のうどくびこうたいせい	曲直瀬道三	巻2	貞享	4		松葉軒蔵板	
4794	霊宝薬性能毒備考大成	のうどくびこうたいせい	曲直瀬道三	巻3	貞享	4		松葉軒蔵板	
4795	霊宝薬性能毒備考大成	のうどくびこうたいせい	曲直瀬道三	巻4	貞享	4		松葉軒蔵板	
4796	霊宝薬性能毒備考大成	のうどくびこうたいせい	曲直瀬道三	巻5	貞享	4		松葉軒蔵板	
4797	霊宝薬性能毒備考大成	のうどくびこうたいせい	曲直瀬道三	巻6	貞享	4		松葉軒蔵板	
4798	脳ノ十二対神経図	のうのじゅうについしんけいず	今田東 講義 小川操桂園 記		明治	17		湯島済生医学校	
4799	ハアルレムラーリィ功能和解	はあるれむら―りいこうのうわ かい	3.m/±±			10	写		
4800	梅花無盡蔵	ばいかむじんぞう	永田徳本 荻凱 校定	巻上	慶長 明和	16 4	原著序		
4801	梅花無盡蔵	ばいかむじんぞう	永田徳本 荻凱 校定	巻下	慶長 明和	16 4	原著序		
4802	梅花無盡蔵	ばいかむじんぞう	永田徳本 荻凱 校定	別録(巻上 下)	慶長 明和	16 4	原著序		
4803	梅花無尽蔵*	ばいかむじんぞう	永田知足齋(徳本)	Ė	明和	4			慶長十六年?書必筆す
4804	梅花無尽蔵*	ばいかむじんぞう	永田知足齋(徳本)	下	明和	4			2211111122
4805	黴癌新書	ばいがんしんしょ	片倉鶴陵 著	上	天明	6		京都勝村、大阪秋田屋、江戸須原屋	
4806	徽癌新書	ばいがんしんしょ	片倉鶴陵 著	下	天明	6		"	
4807	徽菌学	ばいきんがく	久富 口授		明治	32			
4808	黴菌図譜	ばいきんずふ	後藤新平 訳			26	10	朝香屋書店他	
4809	敗鼓録	はいころく	山田正珍(図南)						
4810	黴蒼簡方	ばいそうかんぽう	檪亭 訳				写		浅倉
4811	徽瘡口訳 附嚢中秘方	ばいそうくやく のうちゅうひほ う	永富独嘯庵	全	天明	8		積玉圃 文宝堂 蔵	
4812	黴瘡経験方	ばいそうけいけんほう	長嶺友之 写		萬延	元	写		
4813	黴瘡新書	ばいそうしんしょ	プレンク 原著 杉田(予象)立卿 訳述	巻1	文政	4		天真樓蔵版	
4814	黴瘡新書	ばいそうしんしょ	プレンク 原著 杉田(予象)立卿 訳述	巻2	文政	4		天真樓蔵版	
4815	黴瘡新書	ばいそうしんしょ	プレンク 原著 <u>杉田(予象)立卿 訳述</u>	巻3	文政	4		天真樓蔵版	
4816	黴瘡新書	ばいそうしんしょ	プレンク 原著 <u>杉田(予象)立卿 訳述</u> プレンク 原著	巻4	文政	4		天真樓蔵版	
4817	徽瘡新書	ばいそうしんしょ	プレング 原者 杉田(予象)立卿 訳述	巻5	文政	4		天真樓蔵版	
4818	徽瘡茶談 附録 黴療治 験	ばいそうちゃだん ばいそうち けん	晋錦海、君明		天保			蔵六亭蔵版	
4819	黴瘡秘録	ばいそうひろく	司成韶甫 著	上	享保	10		戸倉屋	清時代(崇祺?5年)陳 司 成の著
4820	黴瘡秘録	ばいそうひろく	司成韶甫 著	下	享保	10		"	<i>II</i>
4821	黴瘡秘録	ばいそうひろく	陳司成 著	乾坤 2冊 再板	安永	3		菱屋三郎右衛門 木版	
4822	黴瘡秘録	ばいそうひろく	陳司成	上下巻 2 冊	明 崇禎5年				寛永9年 板本
4823	黴瘡約言	ばいそうやくげん	和気惟亨	乾	享和	2		観宜堂蔵版	二條油小路、皆山三郡右 衛門

4824	黴瘡約言	ばいそうやくげん	和気惟亨	坤	享和	2		観宜堂蔵版	二條油小路、皆山三郡右 衛門
4825	徽毒一掃論	ばいどくいっそうろん	獨鬆踧·著 幾僕悪謨·訳 日野蔭香·重訳						写
4826	増訂挿図黴毒学	ばいどくがく	佐藤 勤也 編纂	完		26		半田屋書籍店	改訂再版
4827	徽毒小箒	ばいどくしょうそう	設孟斯 訳述 近藤薫 筆記		明治	5		青藜閣 蔵版	
4828	黴毒新論	ばいどくしんろん	偉理士 撰述 三田村 惟一 訳		明治	5	写刊	鹿児島県病院蔵 版	○鮫島近二
4829	梅毒病学	ばいどくびょうがく	江馬 口授		明治	32		70/2	
4830	謨私篤黴毒病論	ばいどくびょうろん	川本幸民 草訳	乾			写		
4831	黴毒要方	ばいどくようほう	石橋源正炳 編撰		文化	7		江戸 宮弥兵衛 他	
4832	黴癘新書	ばいまんしんしょ	片倉元周	上下 2冊				静倹堂蔵、玉巌 堂発行	天明6年開版、丹波元筒の 序、 同7年 柏塘程霰生 跋
4833	白牛酪考	はくぎゅうらくこう	桃井寅		寛政	4			
4834	新刊八十一難経纂図〇 括	はちじゅういちなんぎょう	熊宗立 纂図						内容は慶長年間刊古活字 版と同様
4835	新刊勿聽子俗解八十一 難経	はちじゅういちなんぎょう	秦越人 著述、熊宗立 俗解	巻1-3	寛永	4		岩田七兵衛	明眼院旧蔵本
4836	新刊勿聽子俗解八十一			** 4 -	m >				
	難経 ##4	はちじゅういちなんぎょう	秦越人 著述、熊宗立 俗解	巻4一6	寛永	4		岩田七兵衛	明眼院旧蔵本
4837	俗解八十一難経	はちじゅういちなんぎょう はちじゅういちなんぎょうさん	熊宗立	** 4 0					江戸初期
4838	黄帝八十一難経纂図句解	ずくかい はちじゅういちなんぎょうさん	秦越人撰、李駒子埜句解	巻1-2				上海涵芬樓影印	
4839	黄帝八十一難経纂図句解	ずくかい はちじゅういちなんぎょうさん	秦越人撰、李駒子埜句解	巻3-5				上海涵芬樓影印	
4840	黄帝八十一難経纂図句解	ずくかい	秦越人撰、李駒子埜句解	巻6-7				上海涵芬樓影印	
4841	新刊勿聴子俗解 八十一難経抄	はちじゅういちなんぎょうしょう		上			写	室町時代書写?カナ交じり文	
4842	新刊勿聴子俗解 八十一難経抄	はちじゅういちなんぎょうしょう		下			写	室町時代書写? カナ交じり文	
4843	俗解八十一難経抄	はちじゅういちなんぎょうしょう			元和頃		古写		カナ抄ゾ式
4844	黄帝八十一難経疏證	はちじゅういちなんぎょうしょ しょう	多紀柳之介(元胤)著	巻上	文政			聿修堂蔵版	
4845	黄帝八十一難経疏證	はちじゅういちなんぎょうしょ しょう	多紀柳之介(元胤)著	巻下	文政			聿修堂蔵版	
4846	八十一難経図*	はちじゅういちなんぎょうず	熊宗立 図纂	1∰	慶長年				古活字本
4847	新刊勿聴子俗解八十一難経 図案	はちじゅういちなんぎょうずあ ん	秦越人 著述、熊宗立 俗解	巻1	元和	3		洛陽、二条 大 黒町 助衛門	
4848	新刊勿聽子俗解八十一難経 図案	はちじゅういちなんぎょうずあ ん	秦越人 著述、熊宗立 俗解	目録	元和	3		洛陽、二条 大 黒町 助衛門	
4849	新刊勿聽子俗解八十一難経 図案	はちじゅういちなんぎょうずあ ん	秦越人 著述、熊宗立 俗解	巻2	元和	3		洛陽、二条 大 黒町 助衛門	
4850	薄荷円効録	はっかえんこうろく							馬嶋周見製
4851	発疹全書	はっしんぜんしょ	無錫孫祖列 訳述		民国	6_		上海 医学書局	
4852	發泡打膿考	はっぽうだのうこう	武部游子		文化	15		普済堂蔵板 普済堂蔵板、總	
4853	発泡打膿考	はっぽうだのうこう	武部游子		文化	15		音屏至歐极、總 田屋平右衛門	
4854	華岡金瘡要術	はなおかきんそうようじゅつ	華岡青洲 口授、門人 筆録		不明			不明	写
4855	青洲翁華岡先生天刑秘 録	はなおかせいしゅう	松湛 写					写本	
4856	春林軒雑記	はなおかせいしゅう しゅんり んけんざっき					写		橋田 田井悦蔵(瑞祥堂)
4857	青洲先生金瘡口授	はなおかせいしゅうきんそうこ うじゅ	華岡青洲 口授 丸山條盈 書写		安政	3	写		
4858	青洲先生九散録	はなおかせいしゅうせんせい がんさんろく	華岡青洲					先生園蔵書	写

4859	青洲先生瘍科図譜	はなおかせいしゅうようかずふ			安政	2			
4860	華岡流外科書(彩色図)	はなおかせいしゅうりゅうげか			文政		写		
4861	歯の養生	しょ はのようじょう	高山紀齋	全	明治	15	10	英蘭堂	
4862	歯の養生法	はのようじょうほう	小幡栄之助·閱 桐村克巳· 訳	<u>+</u>	9170	12	10	慶應義塾出版社	米人ホワイト氏 著書訳
4863	はゝのつとめ	ははのつとめ	三島通良 編述	親之巻 10 版		31		博文館	
4864	はゝのつとめ	ははのつとめ	三島通良 編述	子之巻 10 版		31		博文館	
4865	馬脾懲毖篇	ばひちょうひへん	浅田宗伯 著、加藤慶寿 写		明治	16		写	
4866	馬脾懲毖篇	ばひちょうひへん	浅田宗伯	完	昭和	16		巖々堂	
4867	馬脾風考	ばひふうこう	今村了庵 稿		江戸		写		
4868	華氏産科摘要	はるつさんかてきよう	ヘンリー、ハルツホールン 小林 義直 訳	巻1	明治	6		英蘭堂	
4869	華氏産科摘要	はるつさんかてきよう	ヘンリー、ハルツホールン 小林 義直 訳	巻2	明治	6		英蘭堂	
4870	華氏産科摘要	はるつさんかてきよう	ヘンリー、ハルツホールン 小林 義直 訳	巻3	明治	6		英蘭堂	
4871	華氏解剖摘要	はるつしかいぼうてきよう	ハルツ ホールン 村上典表 訳述	巻一	明治	10		文海堂蔵版	
4872	華氏解剖摘要	はるつしかいぼうてきよう	ハルツ ホールン 村上典表 訳述	巻二	明治	10		文海堂蔵版	
4873	華氏解剖摘要	はるつしかいぼうてきよう	ハルツ ホールン 村上典表 訳述	巻三	明治	10		文海堂蔵版	
4874	華氏解剖摘要	はるつしかいぼうてきよう	ハルツ ホールン 村上典表 訳述	巻四	明治	10		文海堂蔵版	
4875	華氏解剖摘要	はるつしかいぼうてきよう	ハルツ ホールン 村上典表 訳述	巻五	明治	10		文海堂蔵版	
4876	華氏解剖摘要	はるつしかいぼうてきよう	ハルツ ホールン 村上典表 訳述	巻六	明治	10		文海堂蔵版	
4877	華氏解剖摘要	はるつしかいぼうてきよう	ハルツ ホールン 村上典表 訳述	巻七	明治	10		文海堂蔵版	
4878	華氏解剖摘要	はるつしかいぼうてきよう	ハルツ ホールン 村上典表 訳述	巻八	<u>明治</u>	10		文海堂蔵版	
4879	華氏解剖摘要	はるつしかいぼうてきよう はるつほーるん ないかてき	ハルツ ホールン 村上典表 訳述	巻九	明治	10		文海堂蔵版	
4880	華氏 内科摘要	よう はるつほーるん ないかてき	ハルツホールン 近 桑田衡平 訳述 ハルツホールン 述	巻1	明治	5		銕幹斉蔵梓	楠陽堂
4881	華氏 内科摘要	よう はるつほーるん ないかてき	スルフホールン 近 桑田衡平 訳述 ハルツホールン 述	巻2	明治	5		銕幹斉蔵梓	楠陽堂
4882	華氏 内科摘要	よう はるつほーるん ないかてき	スルフホールン 近 桑田衡平 訳述 ハルツホールン 述	巻3	明治	5		銕幹斉蔵梓	楠陽堂 ————————————————————————————————————
4883	華氏 内科摘要	よう はるつほーるん ないかてき	スルフホールン 近 桑田衡平 訳述 ハルツホールン 述	巻4	明治	5		銕幹斉蔵梓	楠陽堂 ————————————————————————————————————
4884	華氏 内科摘要	よう はるつほーるん ないかてき	スルフホールン 近 桑田衡平 訳述 ハルツホールン 述	巻5	明治	5		銕幹斉蔵梓	楠陽堂 ————————————————————————————————————
4885	華氏 内科摘要	よう はるつほーるん ないかてき	スルフホールン 近 桑田衡平 訳述 ハルツホールン 述	巻6	明治	5		銕幹斉蔵梓	楠陽堂
4886	華氏 内科摘要	よう はるつほーるん ないかてき	スルンホールン 近 桑田衡平 訳述 ハルツホールン 述	巻7	明治	5		銕幹斉蔵梓	楠陽堂
4887	華氏 内科摘要	よう はるつほーるん ないかてき	バルフォールフ 近 <u>桑田衡平 訳述</u> ハルツホールン 述	巻8	明治	5		銕幹斉蔵梓	楠陽堂
4888	華氏 内科摘要	よう はるつほーるん ないかてき	バルフォールフ 近 <u>桑田衡平 訳述</u> ハルツホールン 述	巻9	明治	5		銕幹斉蔵梓	楠陽堂
4889	華氏 内科摘要	よう はるつほーるん ないかてき	スルンホールン 近 桑田衡平 訳述 ハルツホールン 述	巻10 	明治	5		銕幹斉蔵梓	楠陽堂
4890	華氏 内科摘要	よう はるつほーるん ないかてき	バルフォールフ 近 <u>桑田衡平 訳述</u> ハルツホールン 述	巻11	明治	5		銕幹斉蔵梓	楠陽堂
4891	華氏の科摘要	よう	桑田衡平 訳述	巻12	明治	5		銕幹斉蔵梓 (中島伊三郎	楠陽堂
4892	把爾翁湮(パルヘイン) 解剖図譜	ぱるへいんかいぼうずふ	齋藤方策、中環・共訳		文政	5		(中屋伊三郎刻)	銅板
4893	萬国衛生年鑑	ばんこくえいせいねんかん	大日本私立衛生会		明治	26	7	大日本私立衛生 会	
4894	六醴斉医書 13 韓氏医通	はんしいつう	清•程永培 編	巻上下	清		刊	修敬堂蔵板、於 然室	

4005	107 - 1- 44 47 EA - 1- 1-	ばんせいどうけいけんほうか	恵美三白				-		**
4895	晩成堂経験方函	6	恵美大笑斉				写		浅倉屋
4896	脾胃論	ひいろん	李杲 (李東垣) 撰	上	寛永		版		
4897	脾胃論	ひいろん	李杲 (李東垣) 撰	下	寛永		版		
4898	秘隠齋方規	ひいんさいほうき		W = .	慶應		写	at at ut	AL . III
4899	彪氏外科通論、続編	ひうてる げかつうろん	Huter, Carl著 足立寛·訳述	巻の1		23		英蘭堂	第2版 Carl Huter
4900	彪氏外科通論、続編	ひうてる げかつうろん	Huter, Carl著 足立寛·訳述	巻の2		23		英蘭堂	第2版 Carl Huter
4901	<u> 彪氏外科通論、続編</u>	ひうてる げかつうろん	Huter, Carl著 足立寛·訳述	巻の3		22		英蘭堂 英蘭堂	Carl Huter Carl Huter
4902 4903	<u>彪氏外科通論、続編</u> 彪氏外科通論、続編	ひうてる げかつうろん ひうてる げかつうろん	Huter, Carl著 足立寛・訳述 Huter, Carl著 足立寛・訳述	巻の4 巻の5		22 22		英蘭堂	Carl Huter
				を0/3				神田 東京耳鼻	Gari nuter
4904	鼻科学	びかがく	金杉英五郎		明治	32	12	咽喉科医院	
4905	東印度諸島の疾病	ひがしいんどしょとうのしっぺ い	山口頼夫		昭和	18		ジャカルタ陸軍病院	第1回軍陣医薬学 研究会講演詳録(昭和 17.9.28)
4906	東校医院 治験録	ひがしこういいんちけんろく		全5巻(5 冊)	明治	5	1	東校医院版 須 原屋	
4907	皮下注射要略	ひかちゅうしゃようりゃく	森鼻宗次 纂訳		明治	6		登龍堂蔵板 島 村利助	
4908	皮下注射要略	ひかちゅうしゃようりゃく	森鼻宗次 纂訳		明治	6		登竜堂蔵版、島 村利助発〇	
4909	備急灸法	びきゅうきゅうほう							原本 南宋宝慶2年
4910	肥後医育史	ひごいいくし	山崎正菫		昭和	4		熊本市鎮西医海 時報社	
4911	肥後医育史補遺	ひごいいくしほかん	山崎正菫		昭和	6		熊本市鎮西医海 時報社	
4912	秘蔵宝鑰	ひぞうほうやく							高野板
4913	筆花医鏡	ひつかいきょう	涵暾筆花	全4巻 2冊	大正	元		上海 江東書局	民国元年
4914	秘傳證治要訳	ひでんしょうちるいほう	戴元礼·集、 陳岐·王肯堂·校刻	巻1-2					
4915	秘傳證治要訳	ひでんしょうちるいほう	戴元礼·集、 陳岐·王肯堂·校刻	巻3-7					
4916	秘傳證治要訳	ひでんしょうちるいほう	戴元礼·集、 陳岐·王肯堂·校刻	巻8-12					
4917	秘傳證治類方	ひでんしょうちるいほう	戴元礼·集、 陳岐·王肯堂·校刻	巻1-5				京二条 武林新兵衛	萬暦33年発行本の翻刻
4918	秘傳證治類方	ひでんしょうちるいほう	戴元礼·集、 陳岐·王肯堂·校刻	巻6-12				京二条 武林新兵衛	萬暦33年発行本の翻刻
4919	秘伝大人小児衛生論	ひでんたいじんしょうにえいせ いろん	井子承(本井子承) 編	2冊	寛政				刊本
4920	秘伝大人小児衛生論	ひでんたいじんしょうにえいせ いろん	井子承 編書	乾巻	寛政	6			
4921	秘伝大人小児衛生論	ひでんたいじんしょうにえいせ いろん	井子承 編書	坤巻	寛政	6			
4922	一筋の歯学への道普請	ひとすじのしがくへのみちぶし ん	長尾優		平成	8		医歯薬出版㈱	三島 済一
4923	皮内及皮下注射法	ひないおよびひかちゅうしゃほ う	渡辺房吉 著	完	大正	12		克誠堂発行	
4924	皮膚疾患/療法ト其手技	ひふしっかんのりょうほうとそ のしゅぎ	上林豊明	全	大正	14		南江堂	
4925	皮膚新編	ひふしんぺん	莆田林湘東 筆述		明治	7		瑞穂屋 蔵梓	
4926	皮膚病学	ひふびょうがく	大條湖萃(顕直) 筆記		明治	32	写		
4927	備忘抄録	びぼうしょうろく	藤原正純 書写				写	皇国名医傳抄他	
4928	秘方譜録	ひほうふろく							写
4929	秘方別録	ひほうふろく		小士 白					広幡氏、写
4930 4931	秘方譜録	ひほうふろく ひほうべつろく		<u>小本 良</u> 小本 写					<u>竹田法印秘方</u> 他
4931	秘方別録	いはソヘックへ		小平 与					庚悃氏忱音。

4932	備忘録	びぼうろく	内藤		明治	3	写		斉藤 静
4933	備忘録(仮名)	びぼうろく							傷寒感冒他 写本
4934	イポカラテス(ヒポクラテス) 依ト加拉得斯略伝	ひぽくらてす りゃくでん	山村永 訳 大槻茂質 訂		嘉永	元	写		
4935	百病医方大全	ひゃくびょういほうたいぜん	丁井仁		民国	20		上海衛生報館	昭和6年
4936	病医大全	びょういたいぜん	顧世澄 撰	全40巻、 (48冊)	乾隆	38		— /A F) — TKAL	PH THE T
4937	病院経験方府	びょういんけいけんほうふ	高橋正純 輯	巻1	明治	6		日新亭蔵 松邑 九兵衛	
4938	病院経験方府	びょういんけいけんほうふ	高橋正純 輯	巻2	明治	6		日新亭蔵 松邑 九兵衛	
4939	病院経験方府	びょういんけいけんほうふ	高橋正純 輯	全2冊		6		日新亭蔵	
4940	校正病因考	びょういんこう	後藤艮山 校	上下 2冊	天保	12		京印 M 惟共	
4941	校正病因考	びょういんこう	後藤艮山	巻上	文化	12		須原屋伊八 他	
4942	校正病因考	びょういんこう	後藤艮山	巻下	文化	12		須原屋伊八 他	
4943	病因考(師説筆記)	びょういんこう	(長信俊)	巻1-3	享和	元	写	長信俊 写	
4944	病因備考	びょういんびこう	亀井魯道載 著		寛政	10	写	平河仁三郎	
4945	病因論	びょういんろん							写
4946	病因論治	びょういんろんち		3∰				-141-141-275 (6)	写本
4947	病学通論	びょうがくつうろん	緒方洪庵 訳	巻1	嘉永	2		週週篇版 有黎 週週篇版 有黎	
4948	病学通論	びょうがくつうろん	緒方洪庵 訳	巻2	嘉永	2		超過深風 月黎	
4949	病学通論	びょうがくつうろん	緒方洪庵 訳	巻3	嘉永	2			
4950	病学通論	びょうがくつうろん	緒方洪庵 訳	巻1	安政	4		適適斉蔵 青藜 閣発閲	
4951	病学通論	びょうがくつうろん	緒方洪庵 訳	巻2	安政	4		適適斉蔵 青藜 閣発閲	
4952	病学通論	びょうがくつうろん	緒方洪庵 訳	巻3	安政	4		適適斉蔵 青藜 閣発閲	
4953	病家須知	びょうかすち	平野元良	4⊞	天保	3			
4954	馮氏錦囊諸血秘録	ひょうしきんのうしょけつひろく	馮兆張楚瞻 輯		享保	15		玉枝軒	
4955	馮氏錦囊秘録	ひょうしきんのうひろく	馮兆張楚瞻甫 纂輯	序目	康熙	41		本衛蔵板翻刻	新鐫
4956	馮氏錦囊秘録	ひょうしきんのうひろく	馮兆張楚瞻甫 纂輯	巻1	康熙	41		本衛蔵板翻刻	新鐫
4957	<u>馮氏錦囊秘録</u>	ひょうしきんのうひろく	馬兆張楚瞻甫 纂輯	巻2	康熙	41		本衛蔵板翻刻	新鐫
4958	<u>馮氏錦囊秘録</u>	ひょうしきんのうひろく	馬兆張楚瞻甫 纂輯 	巻3一4	康熙	41		本衛蔵板翻刻	新鐫
4959	<u>馮氏錦囊秘録</u>	ひょうしきんのうひろく	<u>馬兆張楚瞻甫 纂輯</u>	巻5	康熙	41		本衛蔵板翻刻	新鐫
4960	<u>馮氏錦囊秘録</u>	ひょうしきんのうひろく	馬兆張楚瞻甫 纂輯 馬北張井路書 第報	巻6	康熙	41		本衛蔵板翻刻	新鐫
4961	馬氏錦囊秘録	ひょうしきんのうひろく	<u>馬兆張楚瞻甫 纂輯</u>	巻7	康熙	41		本衛蔵板翻刻	新鐫 新鐫
4962	馮氏錦囊秘録 馮氏錦玉秋碧	ひょうしきんのうひろく	<u>馮兆張楚瞻甫 纂輯</u>	巻8	康熙	41		本衛蔵板翻刻	
4963 4964	<u>馮氏錦嚢秘録</u>	ひょうしきんのうひろく ひょうしきんのうひろく	<u>馮兆張楚瞻甫 纂輯</u> 馮兆張楚瞻甫 纂輯	<u>巻9</u> 巻10	<u>康熙</u> 康熙	41 41		本衛蔵板翻刻 本衛蔵板翻刻	新鐫 新鐫
4964	<u>馮氏錦囊秘録</u> 馮氏錦嚢秘録	ひょうしきんのうひろく	<u>馮兆張楚瞻甫 纂輯</u> 馮兆張楚瞻甫 纂輯	巻10		41		本衛蔵板翻刻	新鐫 新鐫
4966		ひょうしきんのうひろく		巻12	康熙 康熙	41		本衛蔵板翻刻	
4967	<u>馬氏錦囊秘録</u> 馬氏錦囊秘録	ひょうしきんのうひろく	<u> </u>	巻13	康熙	41		本衛蔵板翻刻	新鐫
4968	<u>馬氏錦囊秘録</u> 馬氏錦囊秘録	ひょうしきんのうひろく	<u> </u>	参13	康熙	41		本衛蔵板翻刻	新鐫
4969	<u>馬氏錦囊秘録</u> 馬氏錦囊秘録	ひょうしきんのうひろく	<u>馬北張楚瞻甫 纂輯</u>	巻15-16	康熙	41		本衛蔵板翻刻	新鐫
4970	馬氏錦囊秘録 	ひょうしきんのうひろく	<u>馬兆張楚瞻甫</u> 纂輯	巻17	康熙	41		本衛蔵板翻刻	新鐫
4971	馮氏錦囊秘録	ひょうしきんのうひろく	馬兆張楚瞻甫 纂輯	巻18	康熙	41		本衛蔵板翻刻	新鐫
4972	馬氏錦囊秘録 	ひょうしきんのうひろく	馬兆張楚瞻甫 纂輯 本本語	巻19	康熙	41		本衛蔵板翻刻	新鐫
4973	馮氏錦囊秘録	ひょうしきんのうひろく	馬兆張楚瞻甫 纂輯 「馬兆張楚瞻甫 纂輯	巻20	康熙	41		本衛蔵板翻刻	新鐫
4974	馮氏錦囊労療秘録*	<u> </u>	馬兆張楚瞻 輯	巻上	享保	15		玉枝軒	****
4975	馮氏錦囊労療秘録*	ひょうしきんのうろうりょうひろ	馬兆張楚瞻 輯	巻下	享保	15		玉枝軒	
4976	病症論	びょうしょうろん			- ***		古写		
4977	病軆剖観示要	びょうたいぼうかんじよう	三宅秀 訳纂		明治	12		島村利助	
4978	病的心理学	びょうてきしんりがく	呉秀三		明治	初		早稲田大学出版 部蔵版	

	÷ 5 5 77		14 10 45 -+-	A = **				梅村弥右衛門、	
4979	病名彙解	びょうめいいかい	桂洲甫 著	全7巻 8冊	貞享	3		植村藤右衛門	
4980	病名彙解	びょうめいいかい	桂洲甫 著	巻三、六 (2冊)	貞享	3			
4981	病名纂	びょうめいさん	丹波元簡 輯、加藤慶寿 写	巻上·下	明治	16		写 勿誤堂	
4982	病理解剖学	びょうりかいぼうがく	角口 口授		明治	32	写		
4983	病理学総論教科書	<i>ひょうりかくてつつんきょうか</i> 	木村哲二	上巻 第3	昭和	26	3	文光堂	
4984	病理各論	びょうりかくろん	三宅秀	上巻 再版	明治	15		島村利助 他	金芳堂
4985	病理新説	びょうりしんせつ	グリイン 著、桑田衡平 訳	巻1	明治	9		武有	
4986	病理新説	びょうりしんせつ	グリイン 著、桑田衡平 訳	巻2	明治	9		武有威 <u>版、</u> 英康 武有 <u></u> 武有	
4987	病理新説	びょうりしんせつ	グリイン 著、桑田衡平 訳	巻3	明治	9		宗 宗 古	
4988	病理新説	びょうりしんせつ	グリイン 著、桑田衡平 訳	巻4	明治	9		労 (計) (計) (計) (計) (計) (計) (計) (計) (計) (計)	
4989	<u>病理新説</u>	びょうりしんせつ	グリイン 著、桑田衡平 訳	巻5	明治	9		試有 	
4990	<u>病理新説</u>	びょうりしんせつ びょうりしんせつ	グリイン 著、桑田衡平 訳 グリイン 著、桑田衡平 訳	<u>巻6</u>	明治	9		<u>常</u> 訳有風級、吳阑	
4991	<u>病理新説</u>	びょうりしんせつ	グリイン 者、桑田衡平 訳	<u>巻</u> 7 巻8	明治	9		<u> </u>	
4992 4993	<u>病理新説</u> 病理新説	びょうりしんせつ	グリイン 者、条田衡平 訳	<u> </u>	明治明治	9		宗 有	
4994		びょうりしんせつ	グリイン 者、桑田衡平 訳	きり 巻10	明治	9		<u> </u>	
4995	<u></u>	びょうりしんせつ	グリイン 著、桑田衡平 訳	参10 巻11	明治	9		訳有戚版、英康	
4996	<u></u>	びょうりしんせつ	グリイン 著、桑田衡平 訳	巻12	明治	9		労 武有	
4997	病理新説	びょうりしんせつ	虞里應(グリーン)著 桑田衡平 訳	전 I Z	明治	9		訳者蔵版 島村利助 他発	浅倉屋
4998	病理新説	びょうりしんせつ	虞里応 原撰 桑田衡平 訳述		明治	9		訳者 蔵版 島村利助	
4999	病理新説 図式	びょうりしんせつ ずしき	虞里應(グリーン)著 桑田 衡平 訳		明治	9		訳者蔵版 島村利助 他発	浅倉屋
5000	病理総論	びょうりそうろん	三宅秀	3版		15		英蘭堂	
5001	病理総論	びょうりそうろん	角田 口授		明治	32		***	
5002	病理略論	びょうりりゃくろん	満斯歇爾篤(マンスフェルト) 講義	上	明治	4		東京医学校分校 須原屋伊八、島 村屋利助	
5003	病理略論	びょうりりゃくろん	満斯歇爾篤(マンスフェルト) 講義	下	明治	4		東京医学校分校 須原屋伊八、島 村屋利助	
5004	広島県医人伝	ひろしまけんいじんでん	江川義雄	第1. 2集	平成	元		江川産婦人科医 院	三島 済一
5005	風寒熱病方経篇	ふうかんねつびょうほうけいへ ん	宇津木益夫(宇津木昆台) 撰次		文政末		写		傷寒論 名は益夫・謙、通称太一 郎、字は天放、号は昆台・ 五足斎・霞谷等
5006	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻1-2				生々堂蔵書	訂正手写本、序文なし 元甫堂蔵書印
5007	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻3				生々堂蔵書	訂正手写本、序文なし 元甫堂蔵書印
5008	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻4-5				生々堂蔵書	訂正手写本、序文なし 元甫堂蔵書印
5009	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻6上				生々堂蔵書	訂正手写本、序文なし 元甫堂蔵書印 訂正手写本、序文なし
5010	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻6下				生々堂蔵書	訂正手与本、序文なし 元甫堂蔵書印 訂正手写本、序文なし
5011	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻7-8				生々堂蔵書	訂正手与本、序文なし 元甫堂蔵書印 訂正手写本、序文なし
5012	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻9-10				生々堂蔵書	訂正手与本、序文なし 元甫堂蔵書印 訂正手写本、序文なし
5013	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻11				生々堂蔵書	訂正手与本、序文なし 元甫堂蔵書印 訂正手写本、序文なし
5014	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻12-13				生々堂蔵書	訂正子与本、序文なし 元甫堂蔵書印 訂正手写本、序文なし
5015	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻14				生々堂蔵書	訂正于与本、序又なし 元甫堂蔵書印

5016	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻15				生々堂蔵書	訂正手写本、序文なし 元甫堂蔵書印
5017	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	薬方篇、全				生々堂蔵書	訂正手写本、序文なし 元甫堂蔵書印
5018	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻1	安政	4		適々齋蔵	70 市 主 成 目 引
5019	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻2	安政	4		適々齋蔵	
5020	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻3	安政	4		適々齋蔵	
5021	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻4	安政	4		適々齋蔵	
5022	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻5	安政	4		適々齋蔵	
5023	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻6-7	安政	4		適々齋蔵	
5024	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻8	安政	4		適々齋蔵	
5025	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻9	安政	4		適々齋蔵	
5026	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻10	安政	4		適々齋蔵	
5027	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻11	安政	4		適々齋蔵	
5028	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻12	安政	4		適々齋蔵	
5029	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻13-14	安政	4		適々齋蔵	
5030	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻15	安政	4		適々齋蔵	
5031	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	- 巻16	安政	4		適々齋蔵	
5032	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻17	安政	4		適々齋蔵	
5033	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻18	安政	4		適々齋蔵	
5034	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻19	安政	4		適々齋蔵、須原 屋他	
5035	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻20	安政	4		適々齋蔵、須原 屋他	
5036	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻21	安政	4		適々齋蔵、須原 屋他	
5037	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻22	安政	4		適々齋蔵、須原 屋他	
5038	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻23	安政	4		適々齋蔵、須原 屋他	
5039	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻24	安政	4		適々齋蔵、須原 屋他	
5040	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻25	安政	4		適々齋蔵、須原 屋他	
5041	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	薬方編、巻 上	安政	4		適々齋蔵、須原 屋他	
5042	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	薬方編、巻下	安政	4		適々齋蔵、須原 屋他	
5043	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	附録、巻1	安政	4		適々齋蔵、須原 屋他	
5044	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	附録、巻2	安政	4		適々齋蔵、須原 屋他	
5045	扶氏経験遺訓	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	附録、巻3	安政	4		適々齋蔵、須原 屋他	
5046	扶氏経験遺訓 附録	ふーふぇらんどけいけんいくん	フーフェランド原著、緒方洪庵同訳	巻1-3	安政	4		適々齋蔵	
5047	フーヘランド原病	ふーへらんどげんびょう	7-^ランド 著 ブリンキ 訳 石川遠 重訳	上			写	洋々齋主人錦水 蔵	
5048	フーヘランド原病	ふーへらんどげんびょう	7-^ランド 著 ブリンキ 訳 石川遠 重訳	下			写	洋々齋主人錦水 蔵	
5049	扶氏診断	ふーへらんとししんだん	ヒュー^ランド原著、山本美到 美・訳	上中下 3 冊	安政	5		遮莫楼蔵版 文 苑閣蔵版	
5050	扶歇蘭度神経熱経験説	ふーへらんどしんけいねつけいけ んせつ	フーフェランド(フーヘラント) 原著 亜扨満 訳 坪井信道 重訳				写		
5051	扶歇蘭土徴候論	ふーへらんとちょうこうろん							写本 大同薬室蔵記
5052	扶歇蘭土病理論	ふーへらんどびょうりろん	フーヘランド 撰 クハダリキ 訳 川本郁周民 重訳	乾			写		

				1					
5053	扶歇蘭土病理論	ふーへらんどびょうりろん	フーヘランド 撰 クハダリキ 訳 川本郁周民 重訳	坤			写		
5054	婦嬰新説	ふえいしんせつ	合信(ホブソン)	巻上(乾)	安政	4		天香堂蔵版(翻 刻)	
5055	婦嬰新説	ふえいしんせつ	合信(ホブソン)	巻下(坤)	安政	4		天香堂蔵版(翻刻)	
5056	婦嬰新説	ふえいしんせつ	合信 ホブソン	乾	安政	6	翻刻	天香堂蔵版	
5057	婦嬰新説	ふえいしんせつ	合信 ホブソン	坤			,,,,,,,	7 1 = 2,747,00	
5058	<u></u>	ふきゅうるいほう	林良通・丹羽正伯 纂輯	巻1 上	享保	14			
5059	官刻普救類方	ふきゅうるいほう	林良通・丹羽正伯 纂輯	巻1 下	 享保	14			
5060	<u> </u>	ふきゅうるいほう	林良通・丹羽正伯 纂輯	巻2上	享保	14			
5061	官刻普救類方	ふきゅうるいほう	林良通・丹羽正伯 纂輯	巻2 下	 享保	14			
5062		ふきゅうるいほう	林良通·丹羽正伯 纂輯 林良通·丹羽正伯 纂輯	巻3 上	字体 享保	14			
	<u>官刻普救類方</u>								
5063	<u>官刻普救類方</u>	ふきゅうるいほう	林良通・丹羽正伯 纂輯	巻3 下 巻4 ト	<u>享保</u> 享保	14			
5064	官刻普救類方	ふきゅうるいほう	林良通・丹羽正伯 纂輯			14			
5065	官刻普救類方	ふきゅうるいほう	林良通•丹羽正伯 纂輯	巻4 下	<u>享保</u>	14			
5066	官刻普救類方	ふきゅうるいほう	林良通•丹羽正伯 纂輯	巻5 上	享保	14			
5067	官刻普救類方	ふきゅうるいほう	林良通•丹羽正伯 纂輯	巻5 下	享保	14			
5068	官刻普救類方	ふきゅうるいほう	林良通・丹羽正伯 纂輯	巻6	享保	14			
5069	官刻普救類方	ふきゅうるいほう	林良通・丹羽正伯 纂輯	巻7	享保	14			
5070	普救類方	ふきゅうるいほう	林良適 丹羽正伯 纂輯	巻1 上下	享保	14			
5071	普救類方	ふきゅうるいほう	林良適 <u>丹羽正伯 纂輯</u>	巻2 上下	享保	14			
5072	普救類方	ふきゅうるいほう	林良適 丹羽正伯 纂輯	巻3 上下	享保	14			
5073	普救類方	ふきゅうるいほう	林良適 <u>丹羽正伯 纂輯</u>	巻4 上下	享保	14			
5074	普救類方	ふきゅうるいほう	林良適 <u>丹羽正伯 纂輯</u>	巻5 上下	享保	14			
5075	普救類方	ふきゅうるいほう	林良適 丹羽正伯 纂輯	巻6	享保	14			
5076	普救類方	ふきゅうるいほう	林良適 丹羽正伯 纂輯	巻7	享保	14			
5077	福井県医学史	ふくいけんいがくし	福井県医師会 編		昭和	43		福井県医師会	福井県医師会より寄贈
5078	福井県医学史	ふくいけんいがくし	福井県医師会 編		昭和	43		福井県医師会	
5079	福井崇蘭館集験方	ふくいすうらんかんしゅうげん ほう		上	文化			崇蘭館、昭和堂 蔵書	写本
5080	福井崇蘭館集験方	ふくいすうらんかんしゅうげん ほう		下	文化			崇蘭館、昭和堂 蔵書	写本
5081	腹證奇覧	ふくしょうきらん	稲葉文札	巻上	享和	元		興文堂、積玉 圃、	加藤氏寄贈
5082	腹證奇覧	ふくしょうきらん	稲葉文札	巻下	享和	元		興文堂、積玉 圃、	加藤氏寄贈
5083	腹證奇覧	ふくしょうきらん	稲葉文札	後編、巻下	享和	元		興文堂、積玉 圃、	加藤氏寄贈
5084	腹證奇覧	ふくしょうきらん	稲葉文札	後編、巻上	享和	元		興文堂、積玉 圃、	加藤氏寄贈
5085	腹證竒覧	ふくしょうきらん	稲葉文礼	坤	文化 享和	6校 正		興文堂、積玉圃 本屋源左衛門	
5086	腹證竒覧 後編	ふくしょうきらん	稲葉文礼	乾	文化 享和	6校 正		興文堂、積玉圃 本屋源左衛門	
5087	腹證竒覧 後編	ふくしょうきらん	稲葉文礼	坤	文化 享和	6校 正		興文堂、積玉圃 本屋源左衛門	
5088	腹證竒覧翼 初編	ふくしょうきらん	和久田叔虎	坤	文化	6		前川六左衛門	
5089	腹證奇覽	ふくしょうきらん	稲葉克文礼	乾	享和	元		李屋源佐衛門	
5090	腹證奇覽	ふくしょうきらん	稲葉克文礼	坤	享和	元		李屋源佐衛門	
5091	腹證奇覽	ふくしょうきらん	稲葉克文礼	坤	享和	元		李屋源佐衛門	
5092	腹證奇覽 後編	ふくしょうきらん	稲葉克文礼	乾	享和	元		李屋源佐衛門	

				-				(万层 大 C 关 / 六
5093	腹證奇覽翼	ふくしょうきらんよく	和久田寅叔虎	初編 乾	文化	6		須原屋茂兵衛(前 川 六左衛門)
5094	腹證奇覽翼	ふくしょうきらんよく	和久田寅叔虎	初編坤	文化	6		須原屋茂兵衛
5094	腹證奇覽翼	ふくしょうきらんよく	和久田寅叔虎	二編乾	天保	4		須原屋茂兵衛
5096	腹證奇覽翼	ふくしょうきらんよく	和久田寅叔虎	二編申	天保	4		須原屋及兵衛 須原屋茂兵衛
	17071		和久田英似炕	— 湘 中	<u> </u>	5		和久田寅相伝
5097	腹證図彙	ふくしょうずい			文化	12		山本 書写
5098	有林福田方(日本古典 全集)	ふくでんほう	正宗敦夫編纂	上	昭和	11	10	日本古典全集刊行協会
5099	有林福田方(日本古典 全集)	ふくでんほう	正宗敦夫編纂	-		11	11	日本古典全集刊行協会
5100	有林福田方(日本古典 全集)	ふくでんほう	正宗敦夫編纂	· Т		11	12	日本古典全集刊行協会
5101	服用薬帖	ふくようやくちょう	赤城愚直撰		文政			解電蔵板、江戸 小林新兵衛
E100	続本事方[続普済本事	こさいはんだはこ	外观芯直 		元天	3		大阪、向井八三
5102	方〕	ふさいほんじほう	許叔微 述	和刻漢籍医	元大	3		郎
5103	普済本事方 普済本事 方続集	ふさいほんじほう	許淑徹 撰 小曽戸洋 解説	相列及精色 書集成 第2 輯 真柳誠、小曽	昭和	63		エンタプライズ
5104	本事方[普済本事方]	ふさいほんじほう	許叔微 述		享保	21		人似、PHACE
5105	扶氏経験遺訓	ふしけいけんいくん	扶歇蘭土·著 緒方洪庵·訳	全25巻 24 冊	安政	4		適適齋蔵
5106	扶氏経験遺訓 薬方	ふしけいけんいくん やくほう	扶歇蘭土·著 緒方洪庵·訳	下 巻之二 1冊	安政	4		適適齋蔵
5107	婦人科学	ふじんかがく	高山尚平 口授	,	明治	32		
5108	婦人科論	ふじんかろん	桜井郁次郎 編纂	巻1	明治	14		耕文舎
5109	婦人科論	ふじんかろん	桜井郁次郎 編纂	巻2	明治	14		耕文舎
5110	婦人科論	ふじんかろん	桜井郁次郎 編纂	巻3	明治	14		耕文舎
5111	婦人科論	ふじんかろん	桜井郁次郎 編纂	巻4	明治	14		耕文舎
5112	婦人大全良方	ふじんたいぜんりょうほう	陳自明 撰 小曽戸洋 解説	和刻漢籍医書集成 第3 輯 真柳誠、小曽	昭和	64		エンタプライズ
5113	婦人病論	ふじんびょうろん	船曳修徳夫 述	前編 巻1	嘉永	3		蠼屈舎蔵
5114	婦人病論	ふじんびょうろん	船曳修徳夫 述	前編 巻2	嘉永	3		蠼屈舎蔵
5115	婦人病論	ふじんびょうろん	船曳修徳夫 述	前編 巻3	嘉永	3		蠼屈舎蔵
5116	婦人病論	ふじんびょうろん	船曳修徳夫 述	前編 巻4	嘉永	3		蠼屈舎蔵
5117	婦人病論	ふじんびょうろん	船曳修徳夫 述	前編 巻5	嘉永	3		蠼屈舎蔵
5118	婦人病論	ふじんびょうろん	船曳修徳夫 述	前編 巻6 -7	嘉永	3		蠼屈舎蔵
5119	婦人良方	ふじんりょうほう	陳自明·編 薛己·註	· 巻1	承応	3		二条通松屋町 武村市兵衛
5120	婦人良方	ふじんりょうほう	陳自明・編 薛己・註	巻2-3	承応	4		二条通松屋町 武村市兵衛
5121	婦人良方	ふじんりょうほう	陳自明・編 薛己・註	巻4-6	承応	5		二条通松屋町 武村市兵衛
5122	婦人良方	ふじんりょうほう	陳自明・編 薛己・註	巻7-8	承応	6		二条通松屋町 武村市兵衛
5123	婦人良方	ふじんりょうほう	陳自明・編 薛己・註	巻9-10	承応	7		二条通松屋町 武村市兵衛
5124	婦人良方	ふじんりょうほう	陳自明・編 薛己・註	巻12-15	承応	8		二条通松屋町 武村市兵衛
5125	婦人良方	ふじんりょうほう	陳自明・編 薛己・註	巻16-17	承応	9		二条通松屋町 武村市兵衛
5126	婦人良方	ふじんりょうほう	陳自明・編 薛己・註	巻18-20	承応	10		二条通松屋町 武村市兵衛

5127	婦人良方	ふじんりょうほう	陳自明・編 薛己・註	巻21-23	承応	11		二条通松屋町 武村市兵衛	
5128	婦人良方	ふじんりょうほう	陳自明・編 薛己・註	巻24	承応	12		二条通松屋町 武村市兵衛	
5129	三刻太医院補注婦人良方大全	ふじんりょうほうたいぜん		巻4~6				P(1)11/2(14)	土生玄順 旧蔵書 明板
5130	三刻太医院補注婦人良方大全	ふじんりょうほうたいぜん		巻16~22					土生玄順 旧蔵書 明板
5131	三刻太医院補注婦人良方大全	ふじんりょうほうたいぜん		巻23~24					土生玄順 旧蔵書 明板
5132	太医院校註婦人良方大	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編、薛已 口註	巻1	貞享	4	刊	伏見屋兵〇衛門 他板校	TTAM ISIMA 77 IA
5133	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編、薛已 口註	巻2-3	貞享	4	刊	伏見屋兵〇衛門 他板校	
5134	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編、薛已 口註	巻4-5	貞享	4	刊	伏見屋兵〇衛門 他板校	
5135	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編、薛已 口註	巻6-7	貞享	4	刊	伏見屋兵〇衛門 他板校	
5136	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編、薛已 口註	巻8-11	貞享	4	刊	伏見屋兵〇衛門 他板校	
5137	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編、薛已 口註	巻12-13	貞享	4	刊	伏見屋兵〇衛門 他板校	
5138	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編、薛已 口註	巻14-16	貞享	4	刊	伏見屋兵〇衛門 他板校	
5139	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編、薛已 口註	巻17-19	貞享	4	刊	伏見屋兵〇衛門 他板校	
5140	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編、薛已 口註	巻20-23	貞享	4	刊	伏見屋兵〇衛門 他板校	
5141	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編、薛已 口註	巻24	貞享	4	Ħ	伏見屋兵〇衛門 他板校	
5142	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編	巻1	承応	2		風月庄左衛門刊	
5143	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編	巻2-4	承応	2		風月庄左衛門刊	
5144	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編	巻5-7	承応	2		風月庄左衛門刊	
5145	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編	巻8-11	承応	2		風月庄左衛門刊	
5146	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編	巻12-15	承応	2		風月庄左衛門刊	
5147	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編	巻16-19	承応	2		風月庄左衛門刊	
5148	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編	巻20-23	承応	2		風月庄左衛門刊	
5149	太医院校註婦人良方大 全	ふじんりょうほうたいぜん	陳自明 編	巻24	承応	2		風月庄左衛門刊	
5150	新刊類校婦人 良力補遺大全	ふじんりょうほうほいたいぜん	陳自明編 熊宗立補遺 葉 玄昊 類校	巻首、序目	明正徳	4	刊写		浅倉屋
5151	新刊類校婦人 良方補遺大全	ふじんりょうほうほいたいぜん	陳自明編 熊宗立補遺 葉 玄昊 類校	巻1-2	明正徳	4	刊写		浅倉屋
5152	新刊類校婦人 良方補遺大全	ふじんりょうほうほいたいぜん	陳自明 編 熊宗立 補遺 葉 玄昊 類校	巻3-4	明 <u>正徳</u>	4	刊写		浅倉屋
5153	新刊類校婦人 <u>良方補遺大全</u>	ふじんりょうほうほいたいぜん	陳自明編 熊宗立補遺 葉 玄昊 類校	巻5-6	明正徳	4	刊 写		浅倉屋
5154	新刊類校婦人 良方補遺大全	ふじんりょうほうほいたいぜん	陳自明編 熊宗立補遺 葉 玄昊 類校	巻7-8	明 正徳	4	刊写		浅倉屋
5155	新刊類校婦人 良方補遺大全	ふじんりょうほうほいたいぜん	陳自明 編 熊宗立 補遺 葉 玄昊 類校	巻9-11	明 正徳	4	刊 写		浅倉屋

5150 新刊和公理人 おこのいいたいせん 接着側 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大	5156	新刊類校婦人 良方補遺大全	ふじんりょうほうほいたいぜん	陳自明 編 熊宗立 補遺 葉 玄昊 類校	巻12	明 正徳	4	刊 写		浅倉屋
15168 新州田徳時人 かじんりょう知う知いたいせん 横田野 新田田 横田野	5157		ふじんりょうほうほいたいぜん		巻13-16	明	4			浅倉屋
5150 新村線収換入 たしんりょうほうほいたいぜん 数音明 指示立 福富 来	5158	新刊類校婦人	ふじんりょうほうほいたいぜん	陳自明 編 熊宗立 補遺 葉	巻17-18	明	4	刊		浅倉屋
5160 割析類的体人 おしんりょうほうほうにいせん 交易 数 割 割 割 素 素 素 表 2 和 表 表 表 表 表 表 表 表 表	5159	新刊類校婦人	ふじんりょうほうほいたいぜん	陳自明 編 熊宗立 補遺 葉	巻19-20	明	4	ŦJ		浅倉屋
5161	5160	新刊類校婦人	ふじんりょうほうほいたいぜん	陳自明 編 熊宗立 補遺 葉	巻21-24	明	4	刊		浅倉屋
5163 仏教室子神技 ぶっきかいがくいうせつ 括永勝美 昭和 47 雄山南 15163 仏教室子学院 ぶっきかいくがく 大日内大乗 昭和 40 風南南 15164 仏教室理学 ぶっきかいくがく 大日方大乗 昭和 41 風南南 15165 公都報告中中心といき知の ぶっきかったがく 大日方大乗 昭和 41 風南南 15166 2016年	5161		ふつうせいりがくきょうかしょ			明治	32	10	共益商社書店	
5169 仏教皇徳少の研究 5・2をよわが50のけんをかう 大日向大乗 昭和 40 風雨響所 5169 仏教皇徳少 5・2をかかたがく 大日方大乗 昭和 41 風雨響所 5・5・2をかかたがく 大日方大乗 昭和 43 〇明章所 5・5・2をかかたがく 大日方大乗 昭和 43 〇明章所 5・5・2をからたがく 大日方大乗 昭和 43 〇明章所 5・5・2をからとうないをからい 人たしたしかのいがく 仏が古いたいのいがく 仏が古いたいのいがく 仏が古いたいのいがく 仏が古いたいのいがく 七元 女古 女古 女古 女古 女古 女古 女古 女								- 10		
5164 仏教看護学										
5165 医療を中心とした限型の										
5166 勿能館経験録 ふっこかんけいけんろく 加速原本 日本 43 日本 43 日本 43 日本 43 日本 43 日本 43 日本 43 日本 43 日本 43 日本 44 日本 45 日本	3104						41		風间音店	
5166	5165			服部敏良		昭和	43		〇明書房	
5168 勿解棄室方面口駅 かっかいから 上方清線・南田温雨 種 差上 明治 11 勿能室 5168 勿解棄室方面口駅 かったいとのほうかんくけつ 注目宗伯 巻下 明治 11 勿能室 5170 効解室方面口駅 ふっこやにし回きかんくけつ 注目宗伯 巻下 明治 11 勿能室 5170 が開発が高度 5170 が開始が清度 5170 が開始が清度 5170 が開始が清度 5170 が開始が清度 5170 が開始が清度 5170 が開始が清度 5170 が開始が清度 5170 が開始が清度 5170 が開始が清度 5170 が開始 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見が良が 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見が見が 5170 が見がした 5170 が見がした 5170 が見が見が 5180 が見が直が 5180 が見が置が 5180 が見が直が 5180 が見が見が 5180 が見が見が 5180 が見が見が 5180 が見が見が 5180 が見が日が見が見が 5180 が見が日が見が見が 5180 が見が日が見が見が 5180 が見が日が見が見が見が見が見が見が見が見が見が見が見が見が見が見が見が見が見が	5166	勿誤館経験録	ふつごかんけいけんろく						協和堂蔵本	薬室用」の
5169 勿誤業室方函口訳 ふつにやにしっほうかんにけつ 透田宗伯 巻下 明治 11 勿認堂 次のできなりようほうずせつ 次のできなりようほうずせつ アクイ(等的)氏 原著 明治 12 新変要要数 元達紙 長利川田治郎 駅 17 第三章業 東京室敷度 元達紙 長利川田治郎 駅 17 万元 東京室敷度 元達紙 長利川田治郎 駅 17 万元 下 下 下 下 下 下 下 下 下	5167		ふっこめいしろく						復古斉 蔵	
5170 物理的治療法図説 ぶつりてきちりょうほうがせつ 田原錦鱸 大正 7 宋験医樹壮 7 宋教医樹壮 7 7 宋教医樹北 7 7 宋教医樹北 7 7 宋教医樹北 7 7 7 7 7 7 7 7 7	5168	勿誤薬室方函口訳	ふつごやくしつほうかんくけつ		巻上	明治	11		勿誤堂	
5170 物理的治療法図説 ぶつりてきちりょうほうがせつ 田原錦鱸 大正 7 宋験医樹壮 7 宋教医樹壮 7 7 宋教医樹北 7 7 宋教医樹北 7 7 宋教医樹北 7 7 7 7 7 7 7 7 7	5169	勿誤薬室方函口訳	ふつごやくしつほうかんくけつ	浅田宗伯	巻下	明治	11		勿誤堂	
5171 曹侠氏組織学 ふらいももわがく 三月金軒 長の旧语音節 訳 明治 12 業産産産										
5172							<u> </u>			
5172 小歌に小科書	5171	晋徠氏組織学	ふらいしそしきがく	三浦省軒 長谷川順治郎 訳		明治	12			
5174 文園雑誌 ぶんえんざっし 田代基徳 輯 2輯 明治 6 6 行医堂 7575 文園雑誌 ぶんえんざっし 田代基徳 輯 3輯 明治 6 6 行医堂 7577 7 7 7 7 7 7 7 7	5172	布歛己外科書	ぷれんきげかしょ			江戸		写		
5174 文園雑誌 ぶんえんざっし 田代基徳 輯 2輯 明治 6 6 行医堂 7575 文園雑誌 ぶんえんざっし 田代基徳 輯 3輯 明治 6 6 行医堂 7577 7 7 7 7 7 7 7 7	5173	文園雑誌	ぶんえんざっし		1輯	明治	6	6	行医堂	
5175 文園雑誌 ぶんえんざっし 田代基徳 輔 3輔 明治 6 6 行医堂 5176 文園雑誌 ぶんえんざっし 田代基徳 輔 4輔 明治 6 6 行医堂 5177 文園雑誌 ぶんぴんざっし 田代基徳 輔 5輔 明治 6 6 行医堂 5178 団見録 ぶんぴんざっし 田代基徳 輔 5輔 明治 6 6 行医堂 5178 団見録 ぶんぴんざっし 田代基徳 輔 5輔 明治 6 6 行医堂 5178 団見録 ぶんぴんざっし 田代基徳 輔 5輔 明治 6 6 行医堂 5 5 5 5 5 5 5 5 5								_	行医堂	
5176 文園雑誌 ぶんえんざっし 田代基徳 輔 4輯 明治 6 6 行医堂 5178 178 178 181								_		
5177 文園雑誌 ぶんえんざっし 田代基徳 輯 5輯 明治 6 6 6 行医堂					- 1-1			_		
5178 関見録 ぶんけんろく 尾間玄医 写 でいるんじだいいがくのけん 合う 日間玄医 日間玄医 日間玄医 日間玄医 日間玄医 日間玄医 日間玄医 日間玄医 日間玄医 日間玄医 日間玄医 日間玄医 日間玄医 日間玄医 日間玄医 日間玄医 日間玄医 日間 日間 日間 日間 日間 日間 日間 日										
S179 平安時代医学の研究 さゅう 股部敏良 昭和 30 4 桑名文星堂 25181 ペスト関検査法 ペチときんけんさほう 天児民恵 編述 明治 32 丸善書店 32 丸善書店 32 丸善書店 32 丸善書店 32 丸善書店 32 丸善書店 32 丸善書店 32 丸善書店 32 丸善書店 32 丸善書店 32 丸善書店 32 丸善書店 32 丸善書店 32 丸善書店 32 丸善書店 32 丸善書店 32 丸書書店 32 丸書書店 32 丸書書店 32 五瀬佐太郎・訳 巻之1、2 23 英間堂 32 五瀬佐太郎・訳 巻之3 23 英間堂 32 五瀬佐太郎・訳 巻之3 23 英間堂 32 五瀬佐太郎・訳 巻之4 23 英間堂 32 五瀬佐太郎・訳 巻之4 23 英間堂 32 五瀬佐太郎・訳 巻之4 23 英間堂 32 五瀬佐太郎・訳 巻之4 23 英間堂 32 五瀬佐太郎・訳 巻之5 下 24 五瀬佐太郎・訳 巻之5 下 24 五瀬佐太郎・訳 巻之7 24 五瀬佐太郎・訳 巻之7 24 五瀬佐太郎・訳 巻之7 24 五瀬佐太郎・訳 巻之7 24 五瀬堂 五瀬佐太郎・訳 巻之7 24 五瀬堂 五瀬佐太郎・訳 巻之7 25 五瀬佐太郎・訳 巻之7 26 五瀬佐太郎・訳 巻之7 27 27 27 27 28 25 五瀬佐太郎・訳 巻之7 25 五瀬佐太郎・訳 巻之7 25 五瀬佐太郎・訳 巻之7 25 五瀬佐太郎・訳 巻之7 25 五瀬佐太郎・訳 巻之7 25 五瀬佐太郎・訳 巻之7 25 五瀬佐太郎・訳 巻之7 25 五瀬堂 五瀬田・西 25 五瀬田・西 25 五瀬堂 25 五瀬堂 25 五瀬田 25 五瀬田・西 25 五瀬田・西 25 五瀬田・西 25 五瀬田・西 25 五瀬田・西 25 五瀬田・西 25 五瀬田・西 25 五瀬田・西 25 五瀬田・西 25 五瀬田・西 25 五田・西 五田・西 25 五田・西 25 五田・西 25 五田・西 25 五田・西 25 五田・西 25 五田・西 25 五田・西 25 五田・西 25 五田・西 25 五田・西 五田・西 25					り押具	明冶	0		17达宝	
51/9 平安時代医学の研究 きゅう 服部敏良 昭和 30 4 桑名文星堂 表名文星堂 5180 ペスト蘭検査法 ペオときんけんさほう 天児民恵 編述 第五板大郎: 第二板科全書 ペるつし ないかぜんしょ ペルツ原著 広瀬佐太郎: 第七本郎: 第五板大郎: 第七本郎: 第七本和田: 51/8	聞見録		尾間幺医				5			
5181	5179	平安時代医学の研究						4	桑名文星堂	
5182 鼈氏内科全書	5180		ぺすときんけんさほう	天児民恵 編述		明治	32		丸善書店	
5183 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著広瀬佐太郎・訳 巻之4上 23 英蘭堂 5184 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著広瀬佐太郎・訳 巻之4上 23 英蘭堂 5185 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著広瀬佐太郎・訳 巻と5上下 24 英蘭堂 5186 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著広瀬佐太郎・訳 巻と7中 24 英蘭堂 5187 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著広瀬佐太郎・訳 巻と7中 24 英蘭堂 5188 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著保利診・訳 巻と下 24 英蘭堂 5189 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著保利診・訳 巻之下 24 英蘭堂 5190 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著保利診・訳 巻之下 25 英蘭堂 5191 ト間の料金書 ベるつしないかぜんしょ ベルマンブーフハーヴェ そのしょうがじんしょ 本ノンフース・プース・プース・プース・プース・プース・プース・プース・プース・プース・プ	5181	ペスト豫防法実験談	ペすとよぼうほうじっけんだん	鈴木桓次 述		明治	36		精華堂	
5183 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著広瀬佐太郎・訳 巻之4上 23 英蘭堂 5184 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著広瀬佐太郎・訳 巻之4上 23 英蘭堂 5185 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著広瀬佐太郎・訳 巻と5上下 24 英蘭堂 5186 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著広瀬佐太郎・訳 巻と7中 24 英蘭堂 5187 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著広瀬佐太郎・訳 巻と7中 24 英蘭堂 5188 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著保利診・訳 巻と下 24 英蘭堂 5189 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著保利診・訳 巻之下 24 英蘭堂 5190 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著保利診・訳 巻之下 25 英蘭堂 5191 ト間の料金書 ベるつしないかぜんしょ ベルマンブーフハーヴェ そのしょうがじんしょ 本ノンフース・プース・プース・プース・プース・プース・プース・プース・プース・プース・プ	5182	鼈氏内科全書	べるつし ないかぜんしょ	ベルツ原著 広瀬佐太郎・訳	巻之1,2		23		英蘭堂	
184 離氏内科全書	5183		べるつし ないかぜんしょ				23		英蘭堂	
5185 鼈氏内科全書 べるつし ないかぜんしょ ベルツ原著 広瀬佐太郎・訳 巻之4中 23 英蘭堂 5186 鼈氏内科全書 べるつし ないかぜんしょ ベルツ原著 広瀬佐太郎・訳 巻之5上下 24 英蘭堂 5187 鼈氏内科全書 べるつし ないかぜんしょ ベルツ原著 広瀬佐太郎・訳 巻之7中 24 英蘭堂 5188 鼈氏内科全書 べるつし ないかぜんしょ ベルツ原著 保利総・訳 巻之7中 24 英蘭堂 5189 鼈氏内科全書 べるつし ないかぜんしょ ベルツ原著 保利総・訳 巻之7上 25 英蘭堂 5190 鼈氏内科全書 べるつし ないかぜんしょ ベルツ原著 宮島満治・訳 巻之7上 25 英蘭堂 5191 Herman Boerhaave 1668-1 708 ベルマンブーフハーヴェ そのしょうがいしそうわがらんいが ぐへの影響・ イルスシガレモラカがいとそうわがらんいが ペークの影響・ イルの影はままった。 脚知波五郎 著 昭和 44 緒方書店 5192 弁温疫論技翠 ベルボルスきろんぱっすい 原稿 大寶材重集 大政 13 知政館 本文 写文 5193 扁鵲市志 へんじゃくしんしょ 高村野・ 実験村重集 巻上 上海千項堂書局 5194 扁鵲心書 へんじゃくしんしままたままままままままままままままままままままままままままままままままま										
5186 電氏内科全書 べるつし ないかぜんしょ へ、ルツ原著 広瀬佐太郎・訳 巻之5上下 24 英蘭堂 5187 電氏内科全書 べるつし ないかぜんしょ ヘ・ルツ原著 広瀬佐太郎・訳 巻之7中 24 英蘭堂 5188 電氏内科全書 べるつし ないかぜんしょ ヘ・ルツ原著 保利聡・訳 巻之下 24 英蘭堂 5189 電氏内科全書 べるつし ないかぜんしょ ヘ・ルツ原著 保利聡・訳 巻之下 25 英蘭堂 5190 電氏内科全書 べるつし ないかぜんしょ ヘ・ルツ原著 保利聡・訳 巻之7上 25 英蘭堂 5191 Herman Boerhaave 1668-1 738 イルマンブーフハーヴェ そのしょうがいしそうわがらんいが への記書・コートのと進退想わが蘭医学への影響ー ヘルマンブーフハーヴェ そのしょうがいしそうわがらんいが へのえいきょう 阿知波五郎 著 昭和 44 緒方書店 5192 弁温疫論抜翠 ベルさんきろんばっすい へんじゃくしんしょ 高村幹斉 文政 13 知政館 本文 写文 5194 扁鵲心書 へんじゃくしんしょうはまた。 本文 写文 高間伝来資材重集 巻上 高村工・会経 高間会、来資材重集 巻上 上海千項堂書局 高間会、来資材重集 巻上 上海千項堂書局 高間会、来資材重要 </td <td></td> <td><u> </u></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>		<u> </u>								
5187 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ へルツ原著 広瀬佐太郎・訳 巻之7中 24 英蘭堂 5188 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ヘルツ原著 保利聡・訳 巻之下 24 英蘭堂 5189 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ヘルツ原著 保利聡・訳 巻之7上 25 英蘭堂 5190 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ヘルツアンブーフハーヴェ そのしまうがいしそうわがらんいがくへのえいきょう 大ルマンブーフハーヴェ そのしようがいしそうわがらんいがくへのえいきょう 大ルマンブーフハーヴェ そのしようがいしそうわがらんいがくへのえいきょう 阿知波五郎 著の影響 昭和 44 緒方書店 5192 弁温疫論抜翠 へんおんえきろんばっすいへんじゃくししまのようを表します。 高村幹斉 文政 13 知政館 本文写文 5194 扁鵲心書 へんじゃくしんしま 高村幹斉 文政 13 上海干項堂書局石印 5195 巨蛙心書、神方、全経 へんじゃくしんしま 高崎伝、宋資材重集 巻上 上海千項堂書局石印										
5188 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著保利聡・訳 巻之下 24 英蘭堂 5189 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著保利聡・訳 巻之7上 25 英蘭堂 5190 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ベルツ原著 宮島満治・訳 巻之5下、巻之6 25 英蘭堂 5191 「日本町面 Boerhaave 1668-1 738										
5189 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ペルツ原著保利聡・訳 巻之7上 25 英蘭堂 5190 鼈氏内科全書 べるつしないかぜんしょ ペルツ原著 宮島満治・訳 巻之5下、巻之6 25 英蘭堂 5191 Herman Boerhaave 1668-1 738										
5190 鼈氏内科全書 べるつし ないかぜんしょ へ"ルツ原著 宮島満治・訳 巻之5下、巻之6 5191 Herman Boerhaave 1668-1 738										
190 電氏内科主音	5189	鼈	べるつし ないかぜんしょ	ヘルツ原者 保利聡・訳			25		英蘭堂	
5191 738	5190	D: 11 11 = D	べるつし ないかぜんしょ	ヘブルツ原著 宮島満治・訳			25		英蘭堂	
5193 扁鵲志志 へんじゃくしし 高村幹斉 文政 13 知政館 本文 写文 5194 扁鵲心書 へんじゃくしんしょ 扁鵲伝 宋寶村重集 清・胡圧参論 巻上 上海千項堂書局 石印 5105 戸鴨山・津 神古 今経 高島伝 宋寶村重集 巻下		738 ―その生涯,思想,わが蘭医学 への影響―	しょうがいしそうわがらんいが くへのえいきょう	阿知波五郎 著		昭和	44		緒方書店	
5194 扁鵠心書 へんじゃくしんしょ 扁鵠伝 宋寶材重集 巻上 上海千項堂書局 石印 5105 厚葉心書 神太 今経 なくじゃくしくしょ 一点鵠伝 宋寶材重集 巻下	5192									
5194 無調心書 へんしゃくしんしょ 清・胡珏参論 巻上 石印 5105 巨螅心書 神士 今經 ヘノじゃノノト・ノノぼう 扁鵠伝 宋寶材重集 米下	5193	扁鵲志志	へんじゃくしし			文政	13			本文 写文
5105 巨螅心患 神士 今郷 「ヘノドッノノト・ノノぼう」 扁鵠伝 宋寶材重集 ・ 光下	5194	扁鵠心書	へんじゃくしんしょ		巻上					
10 M245 MIII	5195	扁鵠心書 神方 合綴	へんじゃくしんしょ しんぽう		巻下					

5196	扁鵲倉公傳彙攷	へんじゃくそうこうでんいこう	丹波元簡						影宋本、写本
0100	用 时 A 日 未 从	100 ((6)2) (100 2)	/] //A / O (A)					北里研究所附属	かんべい ライ・
5197	「長輪会八年」の表決の知点							東洋医学総合研	
0107	「扁鵠倉公伝」幻雲注の翻字 と研究	へんじゃくそうこうでんげんう んちゅのほんじとけんきゅう	北里研究所附属東洋医学 総合研究所医史学研究部		平成	8		究所医史学研究 部	北里研究所
5198	ニ 語 傳解	へんじゃくでんかい	石坂宗哲 撰		天保	- 0		陽州園蔵	<u>北王明九別</u>
	7113 H-3 [13 73]							鵬齋蔵板、京	
5199	扁鵠傳正解	へんじゃくでんせいかい	中莖謙		文政	6		都、林権兵衛	
5200	弁證奇聞(弁証奇聞)	べんしょうきぶん	銭松	巻1 重刊	光緒	17		宏道蔵板	清代
5201	弁證奇聞(弁証奇聞)	べんしょうきぶん	銭松	巻2 重刊	光緒	18		宏道蔵板	清代
5202	弁證奇聞(弁証奇聞)	べんしょうきぶん	銭松	巻3 重刊	光緒	19		宏道蔵板	清代
5203	弁證奇聞(弁証奇聞)	べんしょうきぶん	銭松	巻4 重刊	光緒	20		宏道蔵板	清代
5204	弁證奇聞(弁証奇聞)	べんしょうきぶん	銭松	巻5 重刊	光緒	21		宏道蔵板	清代
5205	弁證奇聞(弁証奇聞)	べんしょうきぶん	銭松	巻6 重刊	光緒	22		宏道蔵板	清代
5206	弁證奇聞(弁証奇聞)	べんしょうきぶん	銭松	巻7 重刊	光緒	23		宏道蔵板	清代 清代
5207	弁證奇聞(弁証奇聞)	べんしょうきぶん	銭松	巻8 重刊	光緒	24		宏道蔵板	
5208 5209	弁證奇聞(弁証奇聞) 弁證奇聞(弁証奇聞)	べんしょうきぶん べんしょうきぶん	銭松 銭松	巻9 <u>重刊</u> 巻10 重	<u>光緒</u> 光緒	25 26		宏道蔵板 宏道蔵板	<u>清代</u> 清代
5210	<u>并起可闻(并述可闻)</u> 弁証配剤医燈	べんしょうはいざいいとう	<u> </u>	<u> </u>	兀柏	20		五 坦	<u></u>
5210		べんしょうはいざいいとう	曲直瀬道三(一渓)	<u> </u>		+ +			寸 平
5211	弁斥医談	べんせきいだん	田中栄信愿仲	군스	安永	9	跋	温故堂蔵	
			出十个品級什			3	以	文錦堂、林 九	
5213	扁倉傳割解	へんそうでんかつかい	浅井図南 著	上	明和	7		兵衛	
5214	扁倉傳割解	へんそうでんかつかい	* # !!!! #	下	00 £0	-		文錦堂、林 九	
-		べんにゅうがんにゅうようならびに	浅井図南 著	Γ	明和	7		兵衛	
5215	弁乳巖乳瘍并治方	ちほう			江戸		写		
6041	中国秘方全書	ほう	周洪範		民国	73	1984	好兄弟出版社	
			フォン・コビレキー原著						
5216	袖珍法医解剖指鍼	ほういかいぼうししん	石川清忠 校訂 長田足穂 訳述		明治	25		英蘭堂、他	
5217	法医学	ほういがく	嶋村 口授		明治	32			
5217	法医学鑑定実例	ほういがくかんていじつれい	片山国嘉 		明治	45		南江堂	
5219	方苑	ほうえん	八四四茄		97/1	70		用儿王	——無 刊本 横長本
5220	尚古先生方函	ほうかん			文政	元			写本
5221	方鑑	ほうかん			江戸	Ž1L	写		3.1
5222	方函	ほうかん				VE .			写本
5223	方機	ほうき	吉益東洞(吉益為竹)					北林堂、萬笈堂	
5224	方帰	ほうき	太田庭文 自筆		文化	7			曲薬寮医師 太田庭之自
3224	7J 7m	14.76			ΛIL	_ ′			筆稿本(写)
5225	東洞吉益先生方極	ほうきょく	吉益東洞·口授 品丘明·筆		安永	8			写本 方極、医方分量考
1			受 田宮龍・校正						
5226	方極	ほうきょく	東洞品丘 明・筆受		明和	元		田中市兵衛、林	
5007	方極国字解	エニキ・ノーノド かい	田宮龍・校正			+ +		宗兵衛	
5227 5228	<u>力極国子解</u> 剖検法	ほうきょくこくじかい ぼうけんほう	文仙山人、吉益東洞 三浦守治 編纂	2版	明治	36		林 権兵衛 三春堂蔵版	
5228	<u> </u>	ぼうけんほう	<u>ニ用寸冶 編素</u> 三浦守治 編纂	2版	<u>明冶</u> 明治	36		二春至咸版 南江堂	
5230	抱氏人身窮理書	ほうしじんしんきゅうりしょ	抱道史 口授筆記	上 上	1 77/II	30	写	州儿王	
6031	全息望診図譜	ぼうしん	周幸来 周挙 主編		2006	+	- 7	上 広西科学技術出版	· i 計
0031		14 10/0	カギ木 向学 土柵 独 ゴフレス・著			+ +	-	ムロイナ3×川山加	VII.
5231	包帯彙編*	ほうたいいへん	独 コプレス・者 吉雄種満・訳	巻1	明治	7		青藜閣	
 			<u> </u>			+			
5232	包帯彙編*	ほうたいいへん	独 コプレス・者 吉雄種満・訳	巻2	明治	7		青藜閣	
5233	繃帯新書	ほうたいしんしょ	口 从此个里,问 「		明治	+ +			写
5234	──棚田利音 ○○包帯図*	ほうたいず		全	1 77/D	+			ラ カレン包帯図?
5235		ほうどくべんかい	福井楓亭 纂	<u>土</u> 1		+ +	写		ハレン 四甲位:
0200	ᄱᅜᄱ	100 VC 1 110 W.O.	I I I I I I I I I I I I I I I I I I I			1		l l	

5236	方讀弁解	ほうどくべんかい		2	1	l 1	写		
5237	<u> </u>	ほうどくべんかい	福井楓亭 纂	3			写		
5238	方讀弁解	ほうどくべんかい	福井楓亭 纂	4			写		
5239	方庸	ほうよう	吉益南涯				,		
5240	校正方與輗	ほうよげい	桂里有持 口授 八谷文恭子良 筆受	巻1	嘉永	6		京摂書房·五書 堂合刻 須原屋茂兵衛	
5241	校正方與輗	ほうよげい	桂里有持 口授 八谷文恭子良 筆受	巻2	嘉永	6		京摂書房·五書 堂合刻 須原屋茂兵衛	
5242	校正方與輗	ほうよげい	桂里有持 口授 八谷文恭子良 筆受	巻3	嘉永	6		京摂書房·五書 堂合刻 須原屋茂兵衛	
5243	校正方與輗	ほうよげい	桂里有持 口授 八谷文恭子良 筆受	巻4	嘉永	6		京摂書房・五書 堂合刻 須原屋茂兵衛	
5244	校正方與輗	ほうよげい	桂里有持 口授 八谷文恭子良 筆受	巻5	嘉永	6		京摂書房・五書 堂合刻 須原屋茂兵衛	
5245	校正方與輗	ほうよげい	桂里有持 口授 八谷文恭子良 筆受	巻6	嘉永	6		京摂書房・五書 堂合刻 須原屋茂兵衛	
5246	校正方與輗	ほうよげい	桂里有持 口授 八谷文恭子良 筆受	巻7上	嘉永	6		京摂書房・五書 堂合刻 須原屋茂兵衛	
5247	校正方與輗	ほうよげい	桂里有持 口授 八谷文恭子良 筆受	巻7下	嘉永	6		京摂書房・五書 堂合刻 須原屋茂兵衛	
5248	校正方與輗	ほうよげい	桂里有持 口授 八谷文恭子良 筆受	巻8	嘉永	6		京摂書房·五書 堂合刻 須原屋茂兵衛	
5249	校正方與輗	ほうよげい	桂里有持 口授 八谷文恭子良 筆受	巻9	嘉永	6		京摂書房・五書 堂合刻 須原屋茂兵衛	
5250	校正方與輗	ほうよげい	桂里有持 口授 八谷文恭子良 筆受	巻10	嘉永	6		京摂書房・五書 堂合刻 須原屋茂兵衛	
5251	校正方與輗	ほうよげい	桂里有持 口授 八谷文恭子良 筆受	巻11	嘉永	6		京摂書房·五書 堂合刻 須原屋茂兵衛	
5252	校正方與輗	ほうよげい	桂里有持 口授 八谷文恭子良 筆受	巻12	嘉永	6		京摂書房·五書 堂合刻 須原屋茂兵衛	
5253	校正方與輗	ほうよげい	桂里有持 口授 八谷文恭子良 筆受	巻13	嘉永	6		京摂書房·五書 堂合刻 須原屋茂兵衛	
5254	校正方與輗	ほうよげい	桂里有持 口授 八谷文恭子良 筆受	巻14	嘉永	6		京摂書房·五書 堂合刻 須原屋茂兵衛	
5255	校正方與輗	ほうよげい	桂里有持 口授 八谷文恭子良 筆受	巻15	嘉永	6		京摂書房·五書 堂合刻 須原屋茂兵衛	
5256	方輿輗 附方輿別集	ほうよげい ふほうよべっしゅ	有持桂里・浩斉 述	巻1. 2			写		ホウヨゲイ
5257	方輿輗 附方輿別集	ほうよげい ふほうよべっしゅ	<u>八谷之恭 筆記</u> 有持桂里・浩斉 述 八谷之恭 筆記	巻3					
5258	方輿輗 附方輿別集	ほうよげい ふほうよべっしゅ	有持桂里·浩斉 述 八谷之恭 筆記	巻4					
5259	方輿輗 附方輿別集	ほうよげい ふほうよべっしゅ う	有持桂里·浩斉 述 八谷之恭 筆記	巻5					
5260	方輿輗 附方輿別集	ほうよげい ふほうよべっしゅ	有持桂里・浩斉 述	巻6			-		
5261	方輿輗 附方輿別集	ほうよげい ふほうよべっしゅ う	<u>八谷之恭 筆記</u> 有持桂里・浩斉 述 八谷之恭 筆記	巻7					

5262	方輿輗 附方輿別集	ほうよげい ふほうよべっしゅ	有持桂里·浩斉 述 八谷之恭 筆記	巻8				
5263	方輿輗 附方輿別集	ほうよげい ふほうよべっしゅ	有持桂里·浩斉 述 八谷之恭 筆記	巻9				
5264	方輿輗 附方輿別集	ほうよげい ふほうよべっしゅ	有持柱里·浩斉 述 八谷之恭 筆記	巻10				
5265	方 方 東朝 附 方 典 別 集	ほうよげい ふほうよべっしゅ	ハ音と派 主記 有持桂里・浩斉 述 八谷之恭 筆記	巻11				
5266		ほうよげい ふほうよべっしゅ	ハ音と派 半記 有持桂里・浩斉 述 八谷之恭 筆記	巻12				
5267		ほうよげい ふほうよべっしゅ	有持桂里・浩斉 述	— 巻13				
5268	方輿輗 附方輿別集	ほうよげい ふほうよべっしゅ	八谷之恭 筆記 有持桂里·浩斉 述	 巻14				
5269	方輿輗 附方輿別集	っ ほうよげい ふほうよべっしゅ	八谷之恭 筆記 有持桂里·浩斉 述	- 巻15 眼				
5270	大學報 附方與別集 方輿輗 附方輿別集	う ほうよげい ふほうよべっしゅ	八谷之恭 筆記 有持桂里·浩斉 述	<u>目</u> 巻16				
		う ほうよげい ふほうよべっしゅ	八谷之恭 筆記 有持桂里·浩斉 述					
5271	方輿輗 附方輿別集	5	八谷之恭 筆記 有持桂里·浩斉 述	巻17				
5272	方輿輗 別集〇	ほうよげい べっしゅう	八谷之恭 筆記					
5273	<u>方林</u>	ほうりん		上下 2冊				
5274	抱度英生理書	ぼーどいん せいりしょ	加藤葆筆記	天	明治	7		
5275	抱度英生理書	ぼーどいん せいりしょ	加藤葆筆記	地	明治	7		
5276	<u>抱度英生理書</u> 北越医学会々報	ぼーどいん せいりしょ ほくえついがくかいかいほう	加藤葆 筆記 村山敬始 編輯	人 168	<u>明治</u> 明治	7 42	小井 医兴久	
5277 5278		ほさんどうしるいへん	刊 山	天	天明	2	北越医学会 平安長村半兵衛	—————————————————————————————————————
5279	保産道志類遍	ほさんどうしるいへん	見島恭尚・善甫・頤舜 編	地	天明	2	他 平安長村半兵衛	楠陽堂
5280	保産道志類遍	ほさんどうしるいへん	見島恭尚・善甫・頤舜 編	人	天明	2	平安長村半兵衛	楠陽堂
5281	保赤全書	ほせきぜんしょ	管シュン・編輯、龔居中・増 補、呉丈炳・較正	上下全4冊 2刻			喬山堂梓行	
5282	——————————— 保赤全書	ほせきぜんしょ	管機*(つくりは一瞬のつくりに同じ) 編	巻上	江戸		喬山堂	
5283	——————————— 保赤全書	ほせきぜんしょ	を構*(つくりは一瞬のつくりに同じ) 編	巻下	江戸		喬山堂	
5284	北海道眼科小史	ほっかいどうがんかしょうし	北海道眼科医会編		1965		北海道眼科医会	
5285	弗氏生理書	ほっちそんせいりしょ	再知遜(ホッチソン) Hutchison,Joseph Chrisman 著 坪井為春・小林義直 訳	巻1	明治	8	文部省	
5286	弗氏生理書	ほっちそんせいりしょ	弗知遜(ホッチソン) Hutchison 著 坪井為春・小林義直 訳	巻2	明治	8	文部省	
5287	弗氏生理書	ほっちそんせいりしょ	弗知遜(ホッチソン) Hutchison 著 坪井為春・小林義直 訳	巻3	明治	8	文部省	
5288	弗氏生理書	ほっちそんせいりしょ	弗知遜(ホッチソン) Hutchison 著 坪井為春・小林義直 訳	巻4	明治	8	文部省	
5289	弗氏生理書	ほっちそんせいりしょ	弗知遜(ホッチソン) Hutchison 著 坪井為春・小林義直 訳	巻5	明治	8	文部省	
5290	弗氏生理書	ほっちそんせいりしょ	弗知遜(ホッチソン) Hutchison 著 坪井為春・小林義直 訳	巻6	明治	8	文部省	
5291	弗氏生理書	ほっちそんせいりしょ	弗知遜(ホッチソン) Hutchison 著 坪井為春・小林義直 訳	巻7	明治	8	文部省	
5292	弗氏 生理書	ほっちんそん せいりしょ	ホッチンソン 著 坪井孝春・小林義直 訳	巻1	明治	11	文部省	楠陽堂
5293	弗氏 生理書	ほっちんそん せいりしょ	ホッチンソン 著 坪井孝春・小林義直 訳	巻2	明治	11	文部省	楠陽堂
5294	弗氏 生理書	ほっちんそん せいりしょ	ホッチンソン 著 坪井孝春・小林義直 訳	巻3	明治	11	文部省	楠陽堂
5295	弗氏 生理書	ほっちんそん せいりしょ	ホッチンソン 著 坪井孝春・小林義直 訳	巻4	明治	11	文部省	楠陽堂

			± 2000 #				-		
5296	弗氏 生理書	ほっちんそん せいりしょ	ホッチンソン 著 坪井孝春・小林義直 訳	巻5	明治	11		文部省	楠陽堂
5297	弗氏 生理書	ほっちんそん せいりしょ	ホッチンソン 著 坪井孝春・小林義直 訳	巻6	明治	11		文部省	楠陽堂
5298	弗氏 生理書	ほっちんそん せいりしょ	ホッチンソン 著 坪井孝春・小林義直 訳	巻7	明治	11		文部省	楠陽堂
5299	ホルトス訳解	ほるとすやくかい	777-171786					長崎 観生堂	辰巳屋
5300	ホルミュリール	ほるみゅり一る	ハウバウル 撰		文政	6	写		
5301	本経逢源	ほんけいほうげん	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	巻1	文化	元	·	思徳堂蔵板	
5302	本経逢源	ほんけいほうげん	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	巻2	文化	元		思徳堂蔵板	
5303	本経逢源	ほんけいほうげん	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	巻3	文化	元		思徳堂蔵板	
5304	本経逢源	ほんけいほうげん	張路玉 纂述、前田長庵 再訂	巻4	文化	元		思徳堂蔵板	
5305	如亭山人詩本草*	ほんぞう			萬延	元			
6000	中国本草図録	ほんぞう	蕭培根	巻1	1991			商務印書館(香港	善) (有)
6001	中国本草図録	ほんぞう	蕭培根	巻2				商務印書館(香港	善) (有)
6002	中国本草図録	ほんぞう	蕭培根	巻3				商務印書館(香港	き) (有)
6003	中国本草図録	ほんぞう	蕭培根	巻4				商務印書館(香港	き) (有)
6004	中国本草図録	ほんぞう	蕭培根	- 巻5				商務印書館(香港	善) (有)
6005	中国本草図録	ほんぞう	蕭培根	巻6		1 1		商務印書館(香港	
6006	中国本草図録	ほんぞう	蕭培根	 巻7				商務印書館(香港	
6007	中国本草図録	ほんぞう	蕭培根	巻8				商務印書館(香港	
6008	中国本草図録	ほんぞう	蕭培根	巻9				商務印書館(香港	
6009	中国本草図録	ほんぞう	蕭培根	<u>き</u> り 巻10				商務印書館(香港	
6010	中国本草図録	ほんぞう	蕭培根	索引				商務印書館(香港	
					1000				
6020	中薬志(中葯志) [ほんぞう	中国医学科学院・中国協和医	I	1998			人民衛生会出	
6021	中薬志(中葯志)Ⅱ	ほんぞう	中国医学科学院・中国協和医	П	1998			人民営衛生会	
6022	中薬志(中葯志)Ⅲ	ほんぞう	中国医学科学院・中国協和医	Ш	1998			人民営衛生会	出版社
6023	中薬志(中葯志)IV	ほんぞう	中国医学科学院・中国協和医	IV	1998			人民営衛生会	出版社
6024	中薬志(中葯志) V	ほんぞう	中国医学科学院・中国協和医	V	1998			人民営衛生会	出版社
6025	中薬志(中葯志)VI	ほんぞう	中国医学科学院・中国協和医	VI	1998			人民営衛生会	出版社
5306	本草異名記 製剤記	ほんぞういめいき せいざいき	曲直瀬道三		永禄	5			判
5307	本草経薬和名攷	ほんぞうきょうやくわめいこう	森養竹源立之 録	上	安政	6			
5308	本草経薬和名攷	ほんぞうきょうやくわめいこう	森養竹源立之 録	中	万延	元	写		
5309	本草経薬和名攷	ほんぞうきょうやくわめいこう	森養竹源立之 録	下	万延	元	写		
5310	本草序例	ほんぞうじょれい		医家七部 書の内	元禄	13			
5311	増訂 本草備要	ほんぞうびよう	汪訊菴 著輯	上下巻 2 冊				温故堂	支那、康熙33年、訊菴汪昂 の序あり
5312	本草備要医方集解	ほんぞうびよういほうしゅうげ	汪訊菴 著輯	全6巻6冊	光緒	13		姑蘇埽葉山房仿 原版	
5313	本草備要医方集解合編	ほんぞうびよういほうしゅうげ	汪訊菴 著輯	巻1、2 巻 上1、2	光緒	14		埽葉山房蔵板	
5314	本草備要医方集解合編	ほんぞうびよういほうしゅうげ	汪訊菴 著輯	巻2 巻上 3-6	光緒	14		埽葉山房蔵板	
5315	本草備要医方集解合編	ほんぞうびよういほうしゅうげ	汪訊菴 著輯	巻3 巻中 1-3	光緒	14		埽葉山房蔵板	
5316	本草備要医方集解合編	ほんぞうびよういほうしゅうげ	汪訊菴 著輯	巻3、4 巻 中4-7	光緒	14		埽葉山房蔵板	
5317	本草備要医方集解合編	ほんぞうびよういほうしゅうげ	汪訊菴 著輯	巻4-6 巻 下1-3	光緒	14		埽葉山房蔵板	
5318	本草備要医方集解合編	ほんぞうびよういほうしゅうげ	汪訊菴 著輯	巻7-11 巻下4-8	光緒	14		埽葉山房蔵板	

5319	本草弁明 附 食品弁明	ほんぞうべんめい ふ しょくひんべんめい	林貞亮 編次		昭和	2	跋		浅倉屋
5320	本草蘭医科学郷土史考	ほんぞうらんいかがくきょうど	吉川芳秋		昭和	46	-//	著者発行	
5321	本態性高血圧症—臨床 と病理	しこう ほんたいせいこうけつあつしょ う りんしょうとびょうり	藤井静雄		昭和	40		南江堂	
5322	本朝医考	ほんちょういこう	黒川道祐 編						写本
5323	本朝医考	ほんちょういこう	黒川道祐編纂	上	寛政	3		二條通鶴屋町 田原仁左衛門刻	
5324	本朝医考	ほんちょういこう	黒川道祐 編纂	中	寛政	3		二條通鶴屋町田原仁左衛門刻	
5325	本朝医考	ほんちょういこう	黒川道祐 編纂	下	寛政	3		二條通鶴屋町 田原仁左衛門刻	
5326	本朝医考	ほんちょういこう	黒川道祐		寛文	2			板本
5327	本朝医人傳	ほんちょういじんでん	紫竹屏山		明治	43	4	青木嵩山堂	
5328	本朝医談	ほんちょういだん	奈須恒徳		文政	5		揚栟居蔵板	
5329	本朝医談	ほんちょういだん	奈須恒徳		文政	7		慶元堂蔵版 和泉屋庄次郎	芸林
5330	本朝食鑑	ほんちょうしょっかん	丹岳野必大千里	全12巻 12 冊	元禄	10		18233000 73-4-	
5331	ポンペ顕彰記念会会誌	ぽんぺけんしょうきねんかい かいし	ポンペ顕彰記念会		平成	3		ボンベ顕彰記念 会	三島 済一
5332	朋百氏薬性論	ぽんぺしやくせいろん	司馬凌海 訳	巻1·2 2 冊	明治	2		文苑閣蔵版 播 磨屋喜右衛門 発兌?	
5333	本邦に於ける癩に関す る研究	ほんぽうにおけるらいにかん するけんきゅう	内務省衛生局		昭和	4	8	内務省衛生局	
5334	麻疹三書〔纂類、輯要 方、心得〕	ましんさんしょ	多紀元簡(多紀櫟窓) 輯	乾				聿修堂蔵版	
5335	麻疹三書〔纂類、輯要 方、心得〕	ましんさんしょ	多紀元簡(多紀櫟窓) 輯	坤				聿修堂蔵版	
5336	麻疹心法	ましんしんぽう	明・殷方叔 撰、多紀 校訂	完	寛政	12		宮商閣、弘文閣	
5337	麻疹精要	ましんせいよう	張路玉 作 上月専庵 訓点		享保	16		大坂本屋伊兵衛 板	浅倉屋
5338	麻疹精要	ましんせいよう	張璐玉				写	,	
5339	麻疹精要方	ましんせいようほう	橘尚賢 撰		明和	8		尊心堂蔵版、丹 波屋、須原屋	
5340	麻疹手あての事	ましんてあてのこと	社倉育嬰講板		文久	2	板	社倉育嬰講板	一枚刷り 15.8×86.5
5341	麻疹方訣	ましんほうけつ	長島養三 纂述	巻上下	寛政	11		蔓延堂蔵 須原屋善五郎 発閲	
5342	馬評外科症治全生	まひょうげかしょうちぜんせい	王維徳洪緒 著	前集 巻1 ~3	光緒	10		埽葉山房	清•光緒版
5343	馬評外科症治全生	まひょうげかしょうちぜんせい	王維徳洪緒 著	後集 巻1 ~3	光緒	10		埽葉山房	清·光緒版
5344	麻刺里亜新説	まらりあしんせつ	都築甚之助		明治	35		著者蔵版 金原 寅作	
5345	萬外集要小切紙	まんがいしゅうようこきりがみ		上中下巻	寛永	19		安田十兵衛	沖森書店
5346	満氏外科新説(総論)	まんしげかしんせつ	高橋文貞 口訳、梛野小雪 筆記	完					
5347	満斯歇爾篤 外科総論	まんすふぇると げかそうろん	マンスフェルト・原著 内田正 写	完					写
5348	蔓難録	まんなんろく	柘植彰常	巻の1~5 3冊	享和	2		先天堂蔵版 河 内屋 他	回虫に関する専門書
5349	蔓難録	まんなんろく	柘植彰常	巻の6~7 2冊	文化	2		先天堂蔵版 河 内屋 他	
5350	萬氏家抄済世良方	まんぴょう	明/人 萬表·選集、 達甫·校訂 邦字 增補	二(上下) 重刻	寛永	10			明時代 萬暦29~36…慶 長12年

5351	萬氏家抄済世良方	まんぴょう	明/人 萬表·選集、 達甫·校訂 邦字 增補	二(上下) 重刻	寛永	10			
5352	萬氏家抄済世良方	まんぴょう	明/人 萬表·選集、 達甫·校訂 邦字 増補	三(上下) 重刻	寛永	10			
5353	萬氏家抄済世良方	まんぴょう	明/人 萬表·選集、 達甫·校訂 邦字 増補	四(上下) 重刻	寛永	10			
5354	萬氏家抄済世良方	まんぴょう	明/人 萬表•選集、 達甫·校訂 邦字 增補	五(上下) 重刻	寛永	10			
5355	萬氏家抄済世良方	まんぴょう	明/人 萬表·選集、 達甫·校訂 邦字 増補	六(上下) 重刻	寛永	10			
5356	萬氏家抄済世良方	まんぴょう	明/人 萬表 · 選集、 達甫·校訂 邦字 增補	七(上下) 重刻	寛永	10			
5357	新刊 万病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢 編輯	巻1-2	貞享	4			
5358	新刊 万病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢 編輯	巻3-4	貞享	4			
5359	新刊 万病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢 編輯	巻5-6	貞享	4	山	植村藤右衛門	
5360	新刊 万病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢 編輯	巻7-8	貞享	4	山	植村藤右衛門	
5361	新刊増補 萬病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢 編輯	- 巻1	明·万暦		17	萃慶堂余泗泉刊	
5362	新刊増補 萬病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢 編輯	巻2	明·万暦		17	萃慶堂余泗泉刊	
5363	新刊増補 萬病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢 編輯	<u> </u>	明・万暦		17	萃慶堂余泗泉刊	
5364	新刊増補 萬病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢 編輯	<u> </u>	明・万暦		17	萃慶堂余泗泉刊	
5365	新刊増補 萬病回春	まんびょうかいしゅん	葉廷賢 編輯	巻5	明・万暦		17	本 慶 堂余泗泉刊	
5366	新刊增補 萬病回春	まんびょうかいしゅん	乗 <u>た</u> 員 帰母	巻 6	明・万暦		17	萃慶堂余泗泉刊	
5367	新刊增補 萬病回春	まんびょうかいしゅん	葉廷賢 編輯		明・万暦		17	本 废 宝 示 四 永 刊	
		まんびょうかいしゅん			明・万暦		17	本 废 呈 示 凸 永 刊	
5368	新刊増補 萬病回春		<u> 韓廷賢 編輯</u>			4	- 17		
5369	新刊萬病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢	巻1	正保	4		葉龍溪 重刊	
5370	新刊萬病回春	まんびょうかいしゅん	<u>龔廷賢</u>	巻2	正保	4		葉龍溪 重刊	
5371	新刊萬病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢	巻3	正保	4		葉龍溪 重刊	
5372	新刊萬病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢	巻4	正保	4		葉龍溪 重刊	
5373	新刊萬病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢	巻5	<u>正保</u>	4		葉龍溪 重刊	
5374	新刊萬病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢	巻6	正保	4		葉龍溪 重刊	
5375	新刊萬病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢	巻7	正保	4		葉龍溪 重刊	
5376	新刊萬病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢	巻8	正保	4		葉龍溪 重刊	
5377	萬病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢 撰	巻2					
5378	萬病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢(雲林) 編	全8巻(8	正保	4			
5379	萬病回春序鈔	まんびょうかいしゅんじょしょう			寛永	18		二条通觀音町、 風月宗智 刊行	
5380	萬病方彙	まんびょうほうい		上下巻 2					
5381	解訳漫游雑記	まんゆうざっき	永富独嘯庵·著 富士川游·編輯		昭和	15		中山文化研究所	
5382	漫遊雑記	まんゆうざっき	永富独嘯菴		明和	元			
5383	漫遊雑記	まんゆうざっき	永富独嘯庵		明和元年				
5384	訳解漫游雑記	まんゆうざっき	永富独嘯庵·撰 富士川游· 訳解		昭和	15		中山文化研究所	
5385	訳解漫游雑記	まんゆうざっき	富士川游 編輯			15	7	中山文化研究所	永富独嘯庵 撰
5386	漫遊雑記 附嚢語	まんゆうざっき のうご	永富独嘯庵	天地 2冊 再校	文化	6		江戸 前川六左 衛門	
5387	脈学輯要	みゃくがくしゅうよう	丹波元簡		寛政	7		萬笈堂	
5388	脉学輯要*	みゃくがくしゅうよう	丹波元簡	上中下 1 冊	慶和	2			森約之の書き入れ本 森 氏旧蔵
5389	脉形書	みゃくけいしょ					写		
5390	具 県 県 県 県 に に に に に に に に に に に に に	みゃくご	丹波玄琰 稿						
5391	脉語	みゃくご	呉崑 逑	重刊	元和	5		梅寿 重刊	
5392	脉語(脈語)	みゃくご	呉崑 撰	重刊	元和	5		梅寿	
6047	脈語	みゃくご	呉昆 撰		1990			エンタプライズ(和刻漢籍医書集成
		,-	//>						

5393	脈搏結滞ノ病理乃其療	みゃくはくけったいのびょうりのそのりょうほう	額田 晋		大正	13		金原商店	
5394	脈法私言	みゃくほうしげん	送田宗伯 著、加藤慶寿 写	完	明治	13		写 勿誤堂	
		みゃくやくかんりゃく さすのみ	及田水山 省、加旅及对 子	76		10		子 为阮王	
5395	脉訳簡略〔サスノミコ〕	٦			延宝	8			
5396	脉要精微論解	みゃくようせいびろんかい	三角了察 甫記				写		
5397	増補 脉論口訣	みゃくろんくけつ		巻首、巻1	天和	3		梅村弥右衛門	
5398	増補 脉論口訣	みゃくろんくけつ		巻首、巻2	天和	3		梅村弥右衛門	
5399	増補 脉論口訣	みゃくろんくけつ		巻首、巻3	天和	3		梅村弥右衛門	
5400	増補 脉論口訣	みゃくろんくけつ		巻首、巻4	天和	3		梅村弥右衛門	
5401	増補 脉論口訣	みゃくろんくけつ		巻首、巻5	天和	3		梅村弥右衛門	
5402	増補 脈論口訳	みゃくろんくけつ		***	天和	3		梅村弥右衛門	
5403	脉経(脈経)	みゃっきょう	王叔和 編輯、沈際飛 重訂	巻1					寛文頃の木版
5404	脉経(脈経)	みゃっきょう	王叔和 編輯、沈際飛 重訂	巻2.3					
5405	脉経(脈経)	みゃっきょう	王叔和 編輯、沈際飛 重訂	巻4.5					
5406	脉経(脈経)	みゃっきょう	王叔和 編輯、沈際飛 重訂	巻6					
5407	脉経(脈経)	みゃっきょう	王叔和 編輯、沈際飛 重訂	巻7					
5408	脉経(脈経)	みゃっきょう	王叔和 編輯、沈際飛 重訂	巻8					
5409	脉経(脈経)	みゃっきょう	王叔和 編輯、沈際飛 重訂	巻9.10					
5410	鍥太上天宝太素張神仙 脉訣玄微綱領宗統	みゃっけつ		巻4~7 1 冊	萬暦	27			明板
5411	脉決刊語集解	みゃっけつかんごしゅうげ		巻之本·末 (2冊)	寛永	9		二条通 風月宗 知	
5412	妙一齋医学正印	みょういちさいいがくせいいん	岳甫嘉 撰 岳虞巒 訂	種子編 男子科	明 崇禎	9	序		
5413	妙一齋医学正印	みょういちさいいがくせいいん	岳甫嘉 撰 岳虞巒 訂	女 子科	明 崇禎	9	序		
5414	妙薬博物筌	みょうやくはくぶつせん	藤井見隆	巻1	文政	6		伊丹屋善兵衛	
5415	妙薬博物筌	みょうやくはくぶつせん	藤井見隆	巻2	文政	6		伊丹屋善兵衛	
5416	妙薬博物筌	みょうやくはくぶつせん	藤井見隆	巻3	文政	6		伊丹屋善兵衛	
5417	妙薬博物筌	みょうやくはくぶつせん	藤井見隆	巻4	文政	6		伊丹屋善兵衛	
5418	妙薬博物筌	みょうやくはくぶつせん	藤井見隆	巻5	文政	6		伊丹屋善兵衛	
5419	妙薬博物筌	みょうやくはくぶつせん	藤井見隆	巻6	文政	6		伊丹屋善兵衛	
5420	妙薬博物筌	みょうやくはくぶつせん	藤井見隆	巻7	文政	6		伊丹屋善兵衛	
5421	妙薬博物筌	みょうやくはくぶつせん	藤井見隆 編輯 長岡丹堂 校正	巻1	宝暦	?		江戸、須原屋茂 兵衛 他	
5422	妙薬博物筌	みょうやくはくぶつせん	藤井見隆 編輯 長岡丹堂 校正	巻2	宝暦	?		江戸、須原屋茂 兵衛 他	
5423	妙薬博物筌	みょうやくはくぶつせん	藤井見隆 編輯 長岡丹堂 校正	巻3	宝暦	?		江戸、須原屋茂 兵衛 他	
5424	妙薬博物筌	みょうやくはくぶつせん	藤井見隆 編輯 長岡丹堂 校正	巻4	宝暦	?		江戸、須原屋茂 兵衛 他	
5425	妙薬博物筌	みょうやくはくぶつせん	藤井見隆 編輯 長岡丹堂 校正	巻5	宝暦	?		江戸、須原屋茂 兵衛 他	
5426	妙薬博物筌	みょうやくはくぶつせん	藤井見隆編輯 長岡丹堂 校正	巻6	宝暦	?		江戸、須原屋茂 <u>兵衛</u> 他	
5427	妙薬博物筌	みょうやくはくぶつせん	藤井見隆 編輯 長岡丹堂 校正	巻7	宝暦	?		江戸、須原屋茂 兵衛 他 野田弥共興 開	
5428	新刊 明医雑著	みんいざっちょ	節齋王論	全	正保年間			†E	
5429	明医雑著	みんいざっちょ	<u>薛己·註 王節齋</u>	巻1-3				鶴洲草堂蔵板	清板
5430	明医雑著	みんいざっちょ	薛己•註 王節齋	巻4-6				鶴洲草堂蔵板	清板
5431	明医雑著 補注明医雑 著	みんいざっちょ	王綸 撰 真柳誠 解説	和刻漢籍医書集成第8 書集成第8 輯 真柳誠、小曽	平成	2		エンタプライズ	
5432	明医小史	みんいしょうし		具例砜、小盲	享保	9		須原屋新兵衛	
			<u> </u>						. I. we also also
5433	民間医治須知	みんかんいちすち	高松保郎 筆記		明治	23		高松保郎蔵版	山形書店

5434	民間諸病療治法	みんかんしょびょうりょうちほう	松本順(松本良順・蘭疇) 口授		明治	13		資生堂蔵版	
			<u>三宅康昌</u> 工志(歴 英				•		
5435 5436	民間薬 験方 珉山全書	みんかんやく みんざんぜんしょ	王克輝 著		昭和	30	<u>6</u> 写	上海千項堂書局	浅倉屋
5437	ボロエ音 無菌動物―医学・生物学へ の応用―	むきんどうぶつ いがくせいぶ つがくへのおうよう	宮川正澄		昭和	48	- 7 -	医歯薬出版	戊后庄
5438	蟲鑑	むしかがみ	高玄龍		文化	6		水玉堂梓 天王寺屋市郎兵	
5439	無病長寿養生手引草	むびょうちょうじゅようじょうて びきぐさ	山東菴 京山 編作 安藤広重 画	巻上	安政	5	刊	山田屋庄次郎 板	
5440	無病長寿養生手引草	むびょうちょうじゅようじょうて びきぐさ	山東菴 京山 編作 安藤広重 画	巻 下	安政	5	刊	山田屋庄次郎 板	
5441	無寃録述	むめんろくじゅつ	河合尚久	上下 2冊	嘉永	7			明和5年成刻
5442	室町安土桃山時代医学 史の研究	むろまちあづちももやまじだい いがくしのけんきゅう	服部敏良		昭和	46	11	吉川弘文館	
5443	名医方考	めいいほうこう	呉崑 著	序 巻1	明·萬曆	14		金陵周弘宇梓	
5444	名医方考	めいいほうこう	呉崑 著	序 巻2	明·萬曆	14		金陵周弘宇梓	
5445	名医方考	めいいほうこう	呉崑 著	序 巻3	明・萬暦	14		金陵周弘宇梓	
5446	名医方考	めいいほうこう	呉崑 著	序 巻4	明∙萬暦	14		金陵周弘宇梓	
5447	名医方考	めいいほうこう	呉崑 著	序 巻5	明·萬曆	14		金陵周弘宇梓	
5448	名医方考	めいいほうこう	呉崑 著	序 巻6	明·萬曆	14		金陵周弘宇梓	
5449	名医方考	W13137575	呉崑 述	巻首	慶安	4		明時代 呉崑述本邦 元和5年重	
	石区 万气	めいいほうこう	只足 迎	登日	慶女	4		刊 明時代 呉崑述	
5450	名医方考	めいいほうこう	呉崑 述	巻之一	慶安	4		本邦 元和6年重刊	
5451	名医方考	めいいほうこう	呉崑 述	巻之二	慶安	4		明時代 吳崑述 本邦 元和7年重 刊	
5452								明時代 呉崑述 本邦 元和8年重	
	名医方考	めいいほうこう	呉崑 述	巻之三	慶安	4		刊 明時代 呉崑述	
5453	名医方考	めいいほうこう	呉崑 述	巻之四	慶安	4		本邦 元和9年重刊	
5454	名医方考	めいいほうこう	呉崑 述	巻之五	慶安	4		明時代 呉崑述 本邦 元和10年 重刊	
5455	名医方考	めいいほうこう	呉崑 述	巻之六	慶安	4		明時代 吳崑述 本邦 元和11年 重刊	
5456	名医方考	めいいほうこう	呉崑	巻1	慶安	4		秋田屋平左衛門	
5457	名医方考	めいいほうこう	呉崑	巻2	慶安	4		秋田屋平左衛門	
5458	名医方考	めいいほうこう	呉崑	巻3	慶安	4		秋田屋平左衛門	
5459	名医方考	めいいほうこう	呉崑	巻4	慶安	4		秋田屋平左衛門	
5460	名医方考	めいいほうこう	呉崑	巻5	慶安	4		秋田屋平左衛門	
5461	名医方考	めいいほうこう	呉崑	巻6	慶安	4		秋田屋平左衛門	
5462	名医方考	めいいほうこう	呉崑	?語、上·下 巻	元和	5		梅寿 重刊	
5463	名医類案	めいいるいあん	應元·校正 應宿·述補	巻1	寛文	元		京都 野田庄右衛門	
5464	名医類案	めいいるいあん	應元·校正 應宿·述補	巻2	寛文	元		京都野田庄右衛門	
5465	名医類案	めいいるいあん	應元・校正 應宿・述補	巻3	寛文	元		京都 野田庄右衛門	
5466	名医類案	めいいるいあん	應元•校正 應宿•述補	巻4	寛文	元		京都 野田庄右 衛門	

5467	名医類案	めいいるいあん	應元・校正 應宿・述補	巻5	寛文	元		京都 野田庄右衛門	
5468	名医類案	めいいるいあん	應元・校正 應宿・述補	巻6	寛文	元		京都 野田庄右 衛門	
5469	名医類案	めいいるいあん	應元・校正 應宿・述補	巻7	寛文	元		京都 野田庄右 衛門	
5470	名医類案	めいいるいあん	應元・校正 應宿・述補	巻8	寛文	元		京都 野田庄右 衛門	
5471	名医類案	めいいるいあん	應元・校正 應宿・述補	巻9	寛文	元		京都 野田庄右 衛門	
5472	名医類案	めいいるいあん	應元・校正 應宿・述補	巻10	寛文	元		京都 野田庄右 衛門	
5473	名医類案	めいいるいあん	應元・校正 應宿・述補	巻11	寛文	元		京都 野田庄右 衛門	
5474	名医類案	めいいるいあん	應元・校正 應宿・述補	巻12	寛文	元		京都 野田庄右 衛門	
5475				和刻漢籍医書集成 第1 日本 影印真柳誠、小曽				エンタプライズ	江処士は名を瓘、字を民
	名医類案	めいいるいあん	江瓘 撰	戸洋 編	平成	2			瑩、号を篁南また江山人
6048 5476	名医類案 続名家方選	めいいるいあん めいかほうせん	江瓘 撰 村上等順		1990 文化			エンタプライズ(# 寛宜堂蔵	和刻漢籍医書集成
5476	<u> </u>	めいかほうせん	<u>村上寺順</u> 山田元倫		<u> </u>	元 8		口芸寸又一即	
5478	名家方選	めいかほうせん	山田元倫 撰中山泰成 校		天明	元		有斐堂蔵	
5479	明治十年前後の日本医学界 附・当時指導したる外人教師 の人々	めいじじゅうねんぜんごのに ほんいがっかい	鈴木要吾	天·地·人	昭和	11			
5480	明治大正日本医学史	りいしたいしようにはんいかく	田中祐吉		昭和	2		東京医事新誌局	
5481	明治百年漢方略史年表	めいじひゃくねんかんぽうりゃ くしねんぴょう	矢数道明		昭和	43		温知会	
5482	明治前日本医学史	めいじまえいにほんいがくし	日本学士院 日本科学史刊行会 編	弟4巻	昭和	39	3	日本学術振興会	
5483	明治前創傷療治史 附 近代外科の発足史	めいじまえそうしょうりょうちし きんだいげかのほっそくし	日本学士院、日本科学史刊行会 藤井尚久 稿		昭和	31			明治前日本医学史 第3巻別刷
5484	本邦(明治前)著名医略伝	h	藤井尚久 著		昭和	31			
5485	明治前 日本医学史	めいじまえにほんいがくし	日本学士院 編	第1巻 増 訂復刻版	昭和	53	6	日本古医学資料 センター	
5486	明治前 日本医学史	めいじまえにほんいがくし	日本学士院 編	第2巻 増 訂復刻版	昭和	53	6	日本古医学資料 センター	
5487	明治前 日本医学史	めいじまえにほんいがくし	日本学士院 編	第3巻 増 訂復刻版	昭和	53	6	日本古医学資料 センター	
5488	明治前 日本医学史	めいじまえにほんいがくし	日本学士院 編	第4巻 増 訂復刻版	昭和	53	6	日本古医学資料 センター	
5489	明治前 日本医学史	めいじまえにほんいがくし	日本学士院 編	第5巻 増 訂復刻版	昭和	53	6	日本古医学資料 センター	
5490	明治前日本医学史	めいじまえにほんいがくし	日本学士院、日本科学史刊行会、 編	第三巻	昭和	31	3	日本学術振興会	
5491	明治前日本医学史	めいじまえにほんいがくし	編	第5巻	昭和	32		日本学術振興会	
5492	明治前日本医学史	めいじまえにほんいがくし	編	第一巻	昭和	30	4	日本学術振興会	
5493	明治前日本医学史	めいじまえにほんいがくし	日本学士院 編	第2巻	昭和	30	7	日本学術振興会	
5494	明治前日本医学史、明 治前本邦疾病史	めいじまえにほんいがくし、め いじまえほんぽうしっぺいし	藤井尚久	第一巻	昭和	30	4	日本学術振興会	
5495	明治前日本外科学史 (明治前日本医学史第4 巻別刷)	めいじまえにほんげかがくし	大島蘭三郎 著		昭和	39		日本学士院	
5496	明治前日本生理学史	めいじまえにほんせいりがくし	内山孝一		昭和	33		日本医史学会	

г т				口士匠尚		1 1			
5497	明治前日本生理学史	めいじまえにほんせいりがくし	内山孝一	日本医学 史二巻				日本学術振興会	
5498	明治前日本薬物学史	めいしまんにはんやくふうかく	日本学士院日本科学史刊行会編	2版	昭和	35		日本学術振興会	
5499	明治前 日本薬物史	めいじまえにほんやくぶつし	日本学士院 編	第1巻 増 訂復刻版	昭和	53	9	日本古医学資料 センター	
5500	明治前 日本薬物史	めいじまえにほんやくぶつし	日本学士院 編	第2巻 増 訂復刻版	昭和	53	9	日本古医学資料 センター	
5501	明治前日本薬物史	めいじまえにほんやくぶつし	日本学士院日本科学史刊行会	第1巻	昭和	32		日本学術振興会	
5502	明治前本邦内科史	めいじまえほんぽうないかし	日本学士院日本科学史刊行会 藤井尚久 稿	第3巻	昭和	31		日本学士院	
5503	名物考纂方	めいぶつこうさんほう							
5504	眼の一生と養生	めのいっしょうとようじょう	宇山安夫		昭和	31		大阪 創元社	宇山安夫氏寄贈
5505	明医小史	めんいしょうし	望月三英 (望三英)編輯		享保	9		須原屋新兵衛梓 行 嵩山房	山形書店
5506	謨蒙爾·越而実吉両先生 集輯衆医	めんねる・えるじっけりょうせ んせいしゅうしゅうしゅうい	林洞海、大槻俊斉 等訳	経験1	江戸		写	平間惟直山 書写	浅倉屋
5507	謨蒙爾·越而実吉両先生 集輯衆医	めんねる・えるじっけりょうせ んせいしゅうしゅうしゅうい	林洞海、大槻俊斉 等訳	経験2	江戸		写		
5508	謨蒙爾·越而実吉両先生 集輯衆医	めんねる・えるじっけりょうせ んせいしゅうしゅうしゅうい	林洞海、大槻俊斉 等訳	経験3	江戸		写		
5509	謨蒙爾·越而実吉両先生 集輯衆医	めんねる・えるじっけりょうせ んせいしゅうしゅうしゅうい	林洞海、大槻俊斉 等訳	経験4	江戸		写		
5510	謨蒙爾·越而実吉両先生 集輯衆医	めんねる・えるじっけりょうせ んせいしゅうしゅうしゅうい	林洞海、大槻俊斉 等訳	経験5	江戸		写		
5511	謨蒙爾·越而実吉両先生 集輯衆医	めんねる・えるじっけりょうせ んせいしゅうしゅうしゅうい	林洞海、大槻俊斉 等訳	経験6	江戸		写		
5512	謨蒙爾·越而実吉両先生 集輯衆医	めんねる・えるじっけりょうせ んせいしゅうしゅうしゅうい	林洞海、大槻俊斉 等訳	経験7	江戸		写		
5513	茂木外科総論	もぎげかそうろん	茂木蔵之助	8版	昭和	6		南山堂	後藤勉博士寄贈
5514	謨私篤治療集成	もすとちりょうしゅうせい	林洞海席上之訳 戸田立信	巻1-2	安政	6	写	存誠斉塾	
5515	謨私篤治療集成 ************************************	もすとちりょうしゅうせい	林洞海席上之訳 戸田立信	巻3-5	安政	6	写	存誠斉塾	
5516	<u> </u>	もすとばいどくへん	川本幸民 草訳		江戸	47	写		
5517	物語り医史	ものがたりいし	高山坦三			17	5	大澤築地書店	
5518	問答による脈波の手びき	もんどうによるみゃくはのてびき	吉村正治 和田敬 著	2版	昭和	45		南山堂	小暮文庫
5519	矢数道明先生退任記念 東洋医学論集	やかずどうめいせんせいたい にんきねん とうよういがくろ んしゅう	大塚恭男 等編		昭和	61		北里研究所附属 東洋医学総合研 究所	
5520	薬雅	やくが	丹波元胤 紹翁 著		万延	元	写		
5521	薬雅	やくが	丹波元胤				写		浅倉屋
5522	薬治通義	やくじつうぎ	丹波元堅 編	(皇漢医学 叢書)	1955			北京 新華書店	
5523	薬治通義	やくじつうぎ	丹波元堅 撰	全12巻 5	天保	10		山芸寸入火即 	存誠薬事室叢書
5524	薬治通義	やくじつうぎ	多紀元堅 自筆	巻1、巻2	天保		7		桐箱入
5525	薬治通義	やくじつうぎ	多紀元堅 自筆	巻3~5	天保		7		桐箱入
5526	薬治通義	やくじつうぎ	多紀元堅 自筆	巻6~8	天保		7		桐箱入
5527	薬治通義	やくじつうぎ	多紀元堅 自筆	巻9~10	<u>天保</u>		7		桐箱入
5528	薬治通義	やくじつうぎ	多紀元堅 自筆	巻11~12	<u>天保</u>		7	/// FT AT /-! ! `	桐箱入
6036	漢方薬酒の選び方つくり	やくしゅ	黒須廣章 著		1988			(株)健友館(東京)	
5529	新版合類 薬種名寄帳	やくしゅなよせちょう	本郷正豊 叙	46.95	正徳	5		鳥飼市兵衛他	
5530	新版合類 薬種名寄帳	やくしゅなよせちょう	本郷正豊 叙	後集	享保	14		鳥飼市兵衛他	
5531	薬種目録	やくしゅもくろく	林庵 識		貞享	4		京城、浅見吉兵 衛 鋟梓	

5532	訂補薬性提要	やくせいていよう	丹波元堅(多紀元堅)		天保	8		為可堂蔵板	
5533	薬性能毒物 医戒	やくせいのうどくしょう いかい	<u> </u>		昭和	61	4	大阪 清文堂	
5534	霊宝薬性能毒備考大成	やくせいのうどくびこうたいせ	下11/1日 小畑		 享保	6		江戸・松葉軒 萬	—————————————————————————————————————
5535	薬性本草約言	い やくせいほんぞうやくげん	薛己∙編輯	巻1	 万治	3		屋清兵衛 板	四旦极是一 秋
		やくせいほんぞうやくげん						界 田原一左衛	
5536	薬性本草約言		薛己・編輯	巻2	<u>万治</u>	3		界 田原一在国	
5537	<u>薬性本草約言</u>	やくせいほんぞうやくげん	薛己・編輯	巻3	万治	3		界 田原一左倒	
5538	薬性本草約言	やくせいほんぞうやくげん やくせいろん	薛己•編輯	巻4	<u>万治</u>	3		月月	浅倉屋
5539	増訂 敏氏薬性論		加爾敏都 原撰、足立寛 訳補	<u>全</u> 巻1	明治	12		英蘭堂	泛 启座
5540	敏氏薬性論	やくせいろん	足立寛 訳補		明治	9		島村利助	
5541	敏氏薬性論	やくせいろん やくせいろん	足立寛 訳補	巻2	明治	9		島村利助	
5542	敏氏薬性論		足立寛 訳補	巻3	<u>明治</u>			島村利助	
5543	敏氏薬性論	やくせいろん やくせいろん	足立寛 訳補	巻4	明治	9		島村利助	
5544	敏氏薬性論		足立寛 訳補	巻5	明治	9		島村利助	
5545	敏氏薬性論	やくせいろん	足立寛 訳補	巻6	明治	9	- 1	島村利助	**
5546	薬石乗	やくせきじょう	澤元愷 著稿				社		浅倉屋
5547	薬創炮灸	やくそうほうきゅう	曲直瀬 道三			<u> </u>		四和10左端士匠	
5548	重校薬微	やくちょう	吉益東洞	全	天明	8	原刻	昭和12年漢方医 学研究 仁友会	謄写印刷
5549	薬徴	やくちょう	吉益東洞(吉益為則) 著	上中下巻 3冊	天明	5		京都 出雲寺文 次郎	
5550	薬徴 続編 及附録	やくちょう	邨井杶 著	上下巻 全 3冊	文化	9		京都 出雲寺文次郎	
5551	薬微	やくちょう	吉益東洞(為則)	全	江戸	文化 授化	写		
5552	薬微	やくちょう	吉益東洞(為則)	巻上	江戸	人化	写		
5553	薬微	やくちょう	吉益東洞(為則)	巻下	江戸	复 化	写		
5554	薬徴	やくちょう	吉益東洞 著、平田篤胤 写記	巻上	享和	3			写、平田篤胤氏自筆写本、 自
5555	薬徴	やくちょう	吉益東洞 著、平田篤胤 写記	巻中	享和	3			
5556	薬徴	やくちょう	吉益東洞 著、平田篤胤 写記	巻下	享和	3			
5557	薬徴続編	やくちょうぞくへん	邱井杶	附録	慶應	3写			加藤氏寄贈
5558	薬徴続編	やくちょうぞくへん	邱井杶	巻下	慶應	3写			加藤氏寄贈
5559	薬品小録	やくひんしょうろく	小野蘭山 口授				写		
5560	薬品手引書	やくひんてびきしょ	加地井高茂	上巻	安永	7		柏原屋清右衛門	
5561	薬品手引書	やくひんてびきしょ	加地井高茂	下巻	安永	7		柏原屋清右衛門	
5562	新纂薬物学	やくぶつがく	樫村清徳 纂輯、藁科松伯 校訂	1	明治	10		格致学舎蔵版	
5563	新纂薬物学	やくぶつがく	樫村清徳 纂輯、藁科松伯 校訂	2	明治	10		格致学舎蔵版	
5564	新纂薬物学	やくぶつがく	樫村清徳 纂輯、藁科松伯 校訂	3	明治	10		格致学舎蔵版	
5565	新纂薬物学	やくぶつがく	樫村清徳 纂輯、藁科松伯 校訂	4	明治	10		格致学舎蔵版	
5566	新纂薬物学	やくぶつがく	樫村清徳 纂輯、藁科松伯 校訂	5	明治	10		格致学舎蔵版	
5567	新纂薬物学	やくぶつがく	樫村清徳 纂輯、藁科松伯 校訂	6	明治	10		格致学舎蔵版	
5568	新纂薬物学	やくぶつがく	樫村清徳 纂輯、藁科松伯 校訂	附録	明治	11		格致学舎蔵版	
5569	増訂 簡明薬物学	やくぶつがく	長谷川泰 纂訳	巻上 7版	明治	38		済生学舎	
5570	増訂 簡明薬物学	やくぶつがく	長谷川泰 纂訳	巻下	明治	38		済生学舎	
5571	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻1	明治	11		大阪公立病院	
5572	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻2	明治	11		大阪公立病院	
5573	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻3	明治	11		大阪公立病院	
5574	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻4	明治	11		大阪公立病院	

		_			,				
5575	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻5	明治	11		大阪公立病院	
5576	增補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻6	明治	11		大阪公立病院	
5577	增補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻7	明治	11		大阪公立病院	
5578	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻8	明治	11		大阪公立病院	
5579	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻9	明治	11		大阪公立病院	
5580	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻10	明治	11		大阪公立病院	
5581	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻11	明治	11		大阪公立病院	
5582	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻12	明治	11		大阪公立病院	
5583	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻13	明治	11		大阪公立病院	
5584	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻14	明治	11		大阪公立病院	
5585	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻15	明治	11		大阪公立病院	
5586	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻16	明治	11		大阪公立病院	
5587	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻17	明治	11		大阪公立病院	
5588	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻18	明治	11		大阪公立病院	
5589	増補薬物学	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻19	明治	11		大阪公立病院	
5590	增補薬物学 	やくぶつがく	エルメンス 著 三瀬諸渕 翻訳 高橋正純 増補	巻20	明治	11		大阪公立病院	
5591	薬物学	やくぶつがく	東京医学校編輯	巻1、2	明治	7		果尔医子校 目	
5592	薬物学	やくぶつがく	東京医学校編輯	巻3	明治	7		版 版 版	
5593	薬物学	やくぶつがく	東京医学校 編輯	巻4	明治	7		東京医子校 B	
5594	薬物学大意	やくぶつがくたいい	太田有寧 纂述	巻1	明治	11		英蘭堂島村利助	沖森書店
5595	薬物学大意	やくぶつがくたいい	太田有寧 纂述	巻2	明治	11		英蘭堂島村利助	沖森書店
5596	薬物鑑法	やくぶつかんぽう	太田雄寧	前篇	明治	8		安康圣 与竹村 安康圣 与竹村	
5597	薬物鑑法	やくぶつかんぽう	太田雄寧	後編	明治	9		Rh	<u>'</u>
5598	薬物新論	やくぶつしんろん	森鼻宗次 訳述	巻1	明治	6	刊	三書堂蔵	·
5599	薬物新論	やくぶつしんろん	森鼻宗次 訳述	巻2	明治	6	刊	三書堂蔵	
5600	薬物新論	やくぶつしんろん	森鼻宗次 訳述	巻3	明治	6	刊	三書堂蔵	
5601	薬物分量早引	やくぶつぶんりょうはやびき	松本元坦		明治	12	刊	川端氏蔵版	<u> </u>
5602	薬炮灸論	やくほうきゅうろん			江戸	初	写		浅倉屋
5603	薬方書	やくほうしょ					古写		

5604	薬舗心得草	やくほこころえぐさ	太田雄寧		明治			太田雄寧蔵版	
5605	薬名考	やくめいこう	小野蘭山 口授		万延	元	写	英蘭堂	
3003			渡辺蘭斎(春庵)筆記 小森愚堂 閲			-	7		
5606	泰西 薬名早引	やくめいはやびき	横井全柳 纂輯	巻1	天保	7		素道舘蔵	
5607	泰西 薬名早引	やくめいはやびき	小森愚堂 閲 横井全柳 纂輯	附録	天保	7		素道舘蔵	
6015	世界薬用植物百科事典	やくようしょくぶつ	Aシュバリエ 著 難波恒雄	訳	2000			誠文堂新光社(頁	京)
6016	常見薬草図説	やくようしょくぶつ	李勉民		1994			讀者文摘遠東(有	<u>=</u>)
5608	薬用植物篇	やくようしょくぶつへん	松原新之助議長、安本徳寛筆記		明治	11		青樹堂、蔵	
5609	官版薬局方	やっきょくほう	奥山虎炳·閱 前田清則·訳		明治	5		海軍々医寮	
5610	病が語る日本史	やまいがかたるにほんし	<u>酒</u> 井シヅ			平	14	5	講談社
5611	国宝病草紙	やまいのそうし		9図掲載詞 書付	昭和	42	複製	名古屋市名古屋 大学医学部第17 回日本医学会総 会	
5612	山脇東洋方函並諸家秘 方	やまわきとうようほうかんなら びにしょかひほう	山脇東洋 撰		寛政	4	写		浅倉屋
5613	熊膽真偽弁	ゆうたんしんぎべん	穂積保		寛政		写		竹包樓
5614	遊豊司命録	ゆうほうしめいろく	香月牛山啓益 纂 庭田正峰牛庵 校		明和	6		八幡屋勘三郎彫刊	竹包樓
5615	瘍医活談篇	よういかつだんへん	高階枳園 口授	乾 巻1-	江戸末		写		
5616	瘍医活談篇	よういかつだんへん	高階枳園 口授	坤 巻3-	江戸末		写		
5617	瘍医活談篇	よういかつだんへん	高階枳園 口授	巻1	文化	元	写	復古斉 蔵	
5618	瘍医活談篇	よういかつだんへん	高階枳園 口授	巻2	文化	元	写	復古斉 蔵	
5619	<u> </u>	よういかつだんへん	高階枳園 口授	巻3	文化	元	写	復古斉 蔵	
5620	<u>瘍医活談篇</u>	よういかつだんへん	高階枳園口授	巻4	文化	元	写	復古斉 蔵	
5621	養嬰瑣言	ようえいさげん	和田東郭 口授		± ≥.	7		+ A#	
5622 5623	幼学食物能毒 瘍科口訳	ようがくしょくもつのうどく ようかくやく	<u>万年舎亀麿</u> 華岡青洲先生 口授		嘉永	/		文会堂	写本
5624	場科鎖言 場科鎖言	ようかさげん	花岡青洲 (華岡青洲)口授				写		与 本
5625		ようかさげん	<u>工作四月/m(平四月/m/口技</u> 華岡青洲				- 7		浅倉屋
5626	<u>場付頭百</u> 瘍科瑣言	ようかさげん	華岡青洲		天保	6			及后庄
5627	<u>場付項日</u> 瘍科瑣言	ようかさげん	華岡青洲 述	上下篇	八杯	Ū	写		
5628	- 瘍科瑣言	ようかさげん	<u>宮河順庵 補</u> 華岡青洲 口述	<u> </u>			写		竹包樓
5629	<u>湯料琪吉</u> 瘍科瑣言	ようかさげん		上下篇			写		
		_		東医朱洲					
5630	瘍科雑記	ようかざっき	吉雄 口授	接骨手練	文化	元	写		渋谷敬秀写
5631	瘍科撮要	ようかさつよう	宮地要三	1=4=	宝暦	13			
5632	孕家遵生(産科新編)	ようかじゅんせい	富沢黄良 著述	初編	文化	3	序	天保〇	
5633	孕家遵生(産科新編)	ようかじゅんせい	富沢黄良 著述	二編	文化	3	序	天保〇	
5634	<u>瘍科神書</u>	ようかしんしょ	<u>華岡青洲 口授</u> 華岡書洲生生 口授			1	写		F+
5635 5636	瘍科神書 瘍科神書	ようかしんしょ	華岡青洲先生 口授 世界 世界 世界 世界 世界 世界 世界 世界 世界 世界 世界 世界 世界						写本 写
5637	場付仲音 瘍科精選図解	ようかしんしょ ようかせいせんずかい		上下 2冊	文政	3		江戸・大阪	7
5638	場付相選凶胜 瘍科精選図解	ようかせいせんずかい		<u> </u>	<u></u>	3		<u> </u>	
5639	幼科折衷	ようかせっちゅう	<u> </u>	乾上	<u></u>	12		洛陽書林	はハロオリ
5640	幼科折衷	ようかせっちゅう	秦景明昌遇編	乾下	享保	12		洛陽書林	
5641	幼科折衷	ようかせっちゅう	秦景明昌遇編	坤上	<u>- </u>	12		洛陽書林	
5642	幼科折衷	ようかせっちゅう	秦景明昌遇編	坤下	享保	12		洛陽書林	
5643	瘍家大成	ようかたいせい	杉田玄白(子鳳)翼	巻1			写		浅倉屋
5644	続瘍科秘録	ようかひろく	本間棗軒玄調 著	巻1	安政	6		自準亭蔵	山形書店
5645	続瘍科秘録	ようかひろく	本間棗軒玄調 著	巻2	安政	6		自準亭蔵	山形書店

5646	続瘍科秘録	ようかひろく	本間棗軒玄調 著	巻3	安政	6	I	自準亭蔵	山形書店
5647		ようかひろく		<u> </u>	<u>女以</u> 安政	6		日华亭廠 自準亭蔵	山形書店
5648		ようかひろく	<u>本間棗軒玄調 著</u> 本間棗軒玄調 著	<u> </u>	<u>女以</u> 安政	6		日华 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	山形書店
3040	初17两十十九09米	よりかいろく		全10巻 12		U		横山町 和泉屋	山沙音店
5649	瘍科秘録	ようかひろく	本間棗軒	田田	弘化	4		金右衛門	
	r オルエン Aコ	151		型10巻12	/17	_		自準亭蔵 和泉	
5650	瘍科秘録	ようかひろく	本間棗軒	₩ _	天保	8		屋金右衛門	
5651	瘍科秘録	ようかひろく	本間棗軒玄調 著	巻1	弘化	4		自準亭蔵	山形書店
5652	瘍科秘録	ようかひろく	本間棗軒玄調 著	巻2、3	弘化	4		自準亭蔵	山形書店
5653	瘍科秘録	ようかひろく	本間棗軒玄調 著	巻4上、下	弘化	4		自準亭蔵	山形書店
5654	瘍科秘録	ようかひろく	本間棗軒玄調 著	巻5	弘化	4		自準亭蔵	山形書店
5655	瘍科秘録	ようかひろく	本間棗軒玄調 著	巻6上、下	弘化	4		自準亭蔵	山形書店
5656	瘍科秘録	ようかひろく	本間棗軒玄調 著	巻7	弘化	4		自準亭蔵	山形書店
5657	瘍科秘録	ようかひろく	本間棗軒玄調 著	巻8上、下	弘化	4		自準亭蔵	山形書店
5658	<u> 瘍科秘録</u>	ようかひろく	本間棗軒玄調 著	巻9	弘化	4		自準亭蔵	山形書店
5659	<u> </u>	ようかひろく	本間棗軒玄調 著	巻10	弘化	4		自準亭蔵	山形書店
5660	瘍科方筌	ようかほうせん							写本
5661	<u> </u>	ようかほうせん	# m = W				写		
5662	<u> </u>	ようかほうせん	華岡青洲		BB 1/2				浅倉屋
5663	<u> </u>	ようかほうせん	華岡青洲		明治	11	写	陽羨堂 写	浅倉屋
5664	洋漢病名一覧	ようかんびょうめいいちらん	栗原順庵 纂述		明治	11	3	博文堂	
6017	中国漢方医語辞典	ようごじてん	中医研究院、広東・成都中医	学院	1993			中国漢方(東京)	矢数道明 序 小川新 前
6018	中医学専門用語辞典	ようごじてん	中国国家中医薬管理局医政司	編	1998			北京中医薬大学	加藤正敏 訳
5665	養寿院医則	ようじゅいんいそく	山脇尚徳		文化	12	写	戸田忠直 書写	
5666	養寿院方函	ようじゅいんほうかん							写本
5667	百家全書 第十巻 養生 食物及飲料食物製方	ようじょう しょくもつおよびい んりょうしょくもつせいほう	文部省 穴山篤太郎 翻刻		明治	16		有隣堂	
5668	養生記	ようじょうき	曲直瀬道三 橘玄淵 識		延宝	6	写		
5669	通俗養生訓蒙	ようじょうきんもう	田中義廉 閲 安田敬斉 編	上	明治	13		清規堂蔵版	
5670	通俗養生訓蒙	ようじょうきんもう	田中義廉 閲 安田敬斉 編	下	明治	13		清規堂蔵版	
5671	啓蒙養生訓	ようじょうくん	土岐頼徳 纂輯	巻1	明治	5			
5672	啓蒙養生訓	ようじょうくん	土岐頼徳 纂輯	巻2-3	明治	5			
5673	啓蒙養生訓	ようじょうくん	土岐頼徳 纂輯	巻4-5	<u>明治</u>	5			
5674	養生訓	ようじょうくん	水野澤齋 編録	巻上	<u>安政</u>	3		須原屋茂兵衛	
5675	養生訓	ようじょうくん	水野澤齋 編録	巻中	<u>安政</u>	3		須原屋茂兵衛	
5676	養生訓	ようじょうくん	水野澤齋 編録	巻下	安政	3		須原屋茂兵衛	
5677	養生訓	ようじょうくん	貝原篤信編録 小倉博編輯		昭和	8	刊	仙台·斎藤報恩 会	
5678	養生訓	ようじょうくん	貝原益軒(篤信)	第一巻	正徳	3		永田調兵衛版行	
5679	養生訓	ようじょうくん	貝原益軒(篤信)	第二巻	(1713)			永田調兵衛版行	
5680	養生訓	ようじょうくん	貝原益軒(篤信)	第三巻	(1713)			永田調兵衛版行	
5681	養生訓	ようじょうくん	貝原益軒(篤信)	第四巻	(1713)			永田調兵衛版行	
5682	養生訓	ようじょうくん	貝原益軒(篤信)	第五巻	(1713)			永田調兵衛版行	
5683	養生訓	ようじょうくん	貝原益軒(篤信)	第六巻	(1713)			永田調兵衛版行	
5684	養生訓	ようじょうくん	貝原益軒(篤信)	第七巻	(1713)			永田調兵衛版行	
5685	養生訓	ようじょうくん	貝原益軒(篤信)	第八巻	(1713)			永田調兵衛版行	
5686	養生七不可	ようじょうしちふか	杉田玄白						
5687	養生主論	ようじょうしゅろん	松本遊斉著		天保	3			
5688	養生新編拾遺	ようじょうしんぺんしゅうい	細川潤次郎		大正	9	刊	細川氏蔵版	
5689	養生新論	ようじょうしんろん	細川潤次郎		明治	43		細川氏蔵板	
	養生新論	ようじょうしんろん	法末頗曽児	巻1	明治	5		尚古堂発閱	

5691	養生新論	ようじょうしんろん	法末頗曽児 鈴木良輔 訳	巻2	明治	5		尚古堂発閲	
5692	養生新論	ようじょうしんろん	法末頗曽児 鈴木良輔 訳	巻3	明治	5		尚古堂発閱	
5693	養生新論	ようじょうしんろん	法末頗曽児 鈴木良輔 訳	巻4	明治	5		尚古堂発閲	
5694	養生随筆	ようじょうずいひつ	河合元碩 口授	巻上	文政	7	補刻	須原屋茂兵衛他	
5695		ようじょうずいひつ	河合元碩 口授	巻中	文政	7	補刻	須原屋茂兵衛他	
5696		ようじょうずいひつ	篠原悦 筆録 河合元碩 口授	巻下	文政	7	補刻	須原屋茂兵衛他	
5697	養生俗解集	ようじょうぞくかいしゅう	<u>篠原悦 筆録</u> 舟横子 述	巻上・中	延宝	6	111123	太郎兵衛 開板	
5698	養生弁	ようじょうべん	水野澤齋 編録	上中下 3	天保	13		江尸 須原座	
								<i>t</i> th	
5699	養生弁 後編	ようじょうべん	水野澤齋 編録	上中下 3	嘉永	4		"	
5700	養生弁後編	ようじょうべんこうへん	水野澤齋 著	巻上	安政	3		須原屋茂兵衛	
5701	養生弁後編	ようじょうべんこうへん	水野澤齋 著	巻中	安政	3		須原屋茂兵衛	
5702	養生弁後編	ようじょうべんこうへん	水野澤齋 著	巻下	安政	3		須原屋茂兵衛	
			松本順(松本良順・蘭疇) 誌	<u> </u>	255			次が圧込入中	
5703	養生法	ようじょうほう	山内 豊城 校閱補註	(1)					楠陽堂
5704	養生法	ようじょうほう	松本順(松本良順·蘭疇) 誌 山内 豊城 校閲補註	(2)					楠陽堂
5705	養生法	ようじょうほう	松本順(松本良順·蘭疇) 著 山内豊城 校補	上	江戸		写	普陽軒 用箋	
5706	養生法	ようじょうほう	松本順(松本良順·蘭疇) 著 山内豊城 校補	下	江戸		写	普陽軒 用箋	
5707	養生女の子ざん	ようじょうめのこざん	辻慶儀 述		天保	4	刊		
5708	養性延命録 混俗頤生録	ようせいえんめいろく	陶陰居 集、劉詞 集	上下 上下				上海涵芬樓影印	
5709	葉選医衡	ようせんいこう	葉天土 撰	上下 2冊 重刊	宣統	2		上海 六端楼	明治43年
5710	和訳癕疽絏秘灸経?	ようそせつひきゅうきょう	胡元慶 著 山田素参 訳	3版 プリン ト	昭和	16		医道の日本社	浅倉屋
5711	癰疽治範	ようそちはん	杉田玄随訳 李バク 撰	全					
5712	容典亭方的	ようてんていほうてき	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				写		浅倉屋
5713	変閉病篇(ようへいー) 第12	ようへいびょうへん			明治		写		
5714	洋方医伝	ようほういでん	今村亮 編纂	全		17			医家伝記
5715	要方選評	ようほうせんぴょう	高須氏健庵春川 編述		實文	13		女田十共削 刑	
5716	用薬須知	ようやくすち	松岡玄達編	巻1	寛文	10		翠栢堂寿梓	
					一 	1			
5717	用薬須知	ようやくすち	松岡玄達 編	巻2-3	(赤)	.		翠栢堂寿梓	
5718	用薬須知	ようやくすち	松岡玄達	巻1	享保	11		野田 籐八	
5719	用薬須知	ようやくすち	松岡玄達	巻2、3	享保	11		野田 籐八	
5720	用薬須知	ようやくすち	松岡玄達	巻4、5	享保	11		野田 籐八	
5721	用薬須知 後編	ようやくすち	松岡恕庵	巻1	宝暦	9		盧橘堂、橘枝堂	
5722		ようやくすち		巻2	宝暦	9		盧橘堂、橘枝堂	
	用薬須知後編		松岡恕庵		<u> </u>				
5723	用薬須知 後編	ようやくすち	松岡恕庵	巻3	宝暦	9		盧橘堂、橘枝堂	
5724	用薬須知 後編	ようやくすち	松岡恕庵	巻4	宝暦	9		盧橘堂、橘枝堂	
5725	用薬須知 続編	ようやくすち	松岡恕庵	巻1	安永	5		盧橘堂、橘枝堂	·
5726	用薬須知 続編	ようやくすち	松岡恕庵	巻2	安永	5		盧橘堂、橘枝堂	
5727	用薬須知続編	ようやくすち	松岡恕庵	巻3	安永	5		盧橘堂、橘枝堂	
5728		ようやくすち	山山門心地	20	江戸末	-	写	温雨子、同ス土	
	用薬須知(薬名考異)		An ESI for th			!	7	777 177 147 14	
5729	用薬須知	ようやくすち	松岡恕菴		享保	11		翠栢堂寿 梓	
5730	用薬方譜(仮)	ようやくほうふ(かり)			江戸末		写		
5731	幼幼集成	ようようしゅうせい	陳復正(飛霞) 輯訂	巻1上	文化	11		杏林堂蔵版 林市兵衛	
5732	幼幼集成	ようようしゅうせい	陳復正(飛霞) 輯訂	巻1下	文化	11		杏林堂蔵版 林市兵衛	

5733	幼幼集成	ようようしゅうせい	陳復正(飛霞) 輯訂	巻2上	文化	11		杏林堂蔵版 林市兵衛	
5734	幼幼集成	ようようしゅうせい	陳復正(飛霞) 輯訂	巻2下	文化	11		杏林堂蔵版 林市兵衛	
5735	幼幼集成	ようようしゅうせい	陳復正(飛霞) 輯訂	巻3上	文化	11		杏林堂蔵版 林市兵衛	
5736	幼幼集成	ようようしゅうせい	陳復正(飛霞) 輯訂	巻3下	文化	11		杏林堂蔵版 林市兵衛	
5737	幼幼集成	ようようしゅうせい	陳復正(飛霞) 輯訂	巻4上	文化	11		杏林堂蔵版 林市兵衛	
5738	幼幼集成	ようようしゅうせい	陳復正(飛霞) 輯訂	巻4下	文化	11		杏林堂蔵版 林市兵衛	
5739	幼幼集成	ようようしゅうせい	陳復正(飛霞) 輯訂	巻5上	文化	11		杏林堂蔵版 林市兵衛	
5740	幼幼集成	ようようしゅうせい	陳復正(飛霞) 輯訂	巻5下	文化	11		杏林堂蔵版 林市兵衛	
5741	幼幼集成	ようようしゅうせい	陳復正(飛霞) 輯訂	巻6上	文化	11		杏林堂蔵版 林市兵衛	
5742	幼幼集成	ようようしゅうせい	陳復正(飛霞) 輯訂	巻6下	文化	11		杏林堂蔵版 林市兵衛	
5743	幼々新書	ようようしんしょ		目録				イケリンで用	山形書店
5744	幼々新書	ようようしんしょ		<u> </u>					山形書店
-						 			
5745	幼々新書	ようようしんしょ		巻4-6					山形書店
5746	幼々新書	ようようしんしょ		巻7-8					山形書店
5747	幼々新書	ようようしんしょ		巻9					山形書店
5748	幼々新書	ようようしんしょ		巻10-11					山形書店
5749	幼々新書	ようようしんしょ		巻12-13		1			山形書店
5750	幼々新書	ようようしんしょ		巻14		1			山形書店
						+ +			
5751	幼々新書	ようようしんしょ		巻15					山形書店
5752	幼々新書	ようようしんしょ		巻16-17					山形書店
5753	幼々新書	ようようしんしょ		巻18-19					山形書店
5754	幼々新書	ようようしんしょ		巻20-21					山形書店
5755	幼々新書	ようようしんしょ		巻22					山形書店
5756	幼々新書	ようようしんしょ		巻23-24					山形書店
5757	幼々新書	ようようしんしょ		巻25-27		1			山形書店
						+			
5758	幼々新書	ようようしんしょ		巻28-29					山形書店
5759	幼々新書	ようようしんしょ		巻30-32					山形書店
5760	幼々新書	ようようしんしょ		巻33-34					山形書店
5761	幼々新書	ようようしんしょ		巻35-37					山形書店
5762	幼々新書	ようようしんしょ		巻38-40					山形書店
	養老新書(婦人門 食治	ようろうしんしょ ふじんもん		200 10		1			
5763	部)	しょくじぶ			江戸		写		
5764	沃実鳥謨治験	よじうむちけん	大槻俊斉 訳稿	ニナヘル氏経 験					松寿館主人 alai氏写筆
5765	贏斉吉益先生医範(らさ いー)	よしますせんせいいはん			江戸		写		
5766	吉益先生観症弁疑	よしますせんせいかんしょうべ んぎ			元治	元			写、雨竜山月耕
5767	井上治兵衛惑問東洞先生之 答書	よしますとうどうせんせいのと うしょ	松井田朝陽 書写	乾			写		
5768	井上治兵衛惑問東洞先生之 答書	よしますとうどうせんせいのと うしょ	松井田朝陽 書写	坤			写		
5769	雷公炮製薬性解	らいこうほうせいやくせいかい	李雲間 編輯	全6巻 3冊	民国	11		上海 大成書局	巻1,2 1冊(1922)
5770	雷公薬性解撰次果樹編	らいこうやくせいかい	中尾猷祖源基 撰次	上	文化	元		껪 从 中	
5771	雷公薬性解撰次果樹編	らいこうやくせいかい	中尾猷祖源基 撰次	市	文化	元		版本、中尾女次	
5772	雷公薬性解撰次魚編	らいこうやくせいかい	<u>中尾歐祖源墨·撰次</u> 中尾猷祖源基·撰次	Ė	文化			版本、中尾女次	
				十卡		売		版本、中尾女次	
5773	雷公薬性解撰次魚編	らいこうやくせいかい	中尾猷祖源基 撰次		文化	元		版本、中尾女次	
5774	雷公薬性解撰次野菜編	らいこうやくせいかい	中尾猷祖源基 撰次	巻2	文化	元		郎	

5335	南八本州知思为田 等纪	らいこうやくせいかい	九日外扣连其 概 4		÷ //•	- 1		껪 本、	1
5775	雷公薬性解撰次圃菜編	らいこうやくせいかい	中尾猷祖源基撰次	巻1	文化 民国	元		ÁΓ	
5776	雷公薬性賦	らいこうやくせいふかい ちん	汪昴 編		氏国			上海 大文書局	
5777	(珍珠嚢指掌補遺薬性賦)	じゅのう	李東垣 編輯						
5778	癩瘡癇證秘訣	らいそうかんしょうひけつ			江戸		写		
5779	癩予防に関する件*	らいよぼうにかんするけん	内務省衛生局		大正	9	9	内務省衛生局	
5780	洛医彙講	らくいいこう	山本世孺仲直 纂修	巻1	文政	元		北沢伊八	
5781	洛医彙講	らくいいこう	山本世孺仲直 纂修	巻2	文政	元		北沢伊八	
5782	洛医彙講	らくいいこう	山本世孺仲直 纂修	巻3	文政	元		北沢伊八	
5783	ララベル人体解剖学	ららべるじんたいかいぼうがく	Fr,Kopsoh 著		1958			医学書院	
5784	蘭医学郷土文化史考	らんいがくきょうどぶんかしこう	吉川芳秋		昭和	35			限定200部の内
5785	蘭医学郷土文化史考	らんいがくきょうどぶんかしこう	吉川芳秋		昭和	35			限定200部の内
5786	蘭医小石家三代の行状 附新 宮家々訓	らんいこいしけさんだいのぎょ うじょう しんみやけかくん	羽倉敬尚	(上)(下)	昭和	30			文化史学第9—11号、抜刷
5787	蘭学実験	らんがくじっけん	神田充実甫	巻1	嘉永	元		江戸 闽田座希	
5788	蘭学実験	らんがくじっけん	神田充実甫	巻2	嘉永	元		上 回田座希	
5789	蘭学実験	らんがくじっけん	神田充実甫	巻3	嘉永	元		上 上 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	
5790	蘭学の巨星 杉田玄白、緒方洪庵展	らんがくのきょせいすぎたげん ぱく、おがたこうあんてん	澤本吉則 編 蘭学資料研究会		平成	2	5	蘭学資料研究会	
5791	蘭室秘宜	らんしつひぎ		Ļ	寛永		版		
5792	蘭室秘宜	らんしつひぎ		中	寛永		版		
5793	蘭室秘宜	らんしつひぎ	# 1 # /= . 10-> #	下	寛永		版	- ~ ***	
5794	蘭氏生理学	らんどあしせいりがく	蘭土亜(ランドア) 著 山田良叔 訳	巻上 2版	明治	22		二氏蔵版 島村利助 他	
5795	蘭氏生理学	らんどあしせいりがく	蘭土亜(ランドア) 著山田良叔 訳蘭土亜(ランドア) 著	巻中	明治	21		二氏蔵版 島村利助 他	
5796	蘭氏生理学	らんどあしせいりがく	山田良叔 訳	巻下	明治	23		二氏蔵版 島村利助 他	
5797	蘭方枢機	らんぽうすうき	小森元良 翻訳	巻1	文化	14		貽安齋蔵版	
5798	蘭方枢機	らんぽうすうき	小森元良 翻訳	巻2	文化	14		貽安齋蔵版	
5799	蘭方枢機	らんぽうすうき	小森元良 翻訳	巻3	文化	14		貽安齋蔵版	
5800	蘭方枢機	らんぽうすうき	小森元良 翻訳	巻4 巻5	文化	14		胎安齋蔵版	
5801	蘭方枢機	らんぽうすうき	小森元良 翻訳	巻5	文化	14 7		胎安齋蔵版	
5802	<u> </u>	らんぽうないようやくのうしき らんやくてびきぐさ	<u>高良斉</u> 石原愷悌介 撰		天保 弘化	2	序	照瀾堂蔵版 博愛堂蔵板	
5803 5804	<u> </u>	らんやくてびきぐさ			<u> </u>	2	庁	博愛室蔵板	浅倉屋
			石原悌介撰	+ . +				博変至	戊后崖
5805	蘭療方	らんりょうほう	広川カイ 訳	全	享和	3		兵衛書舗	
5806	蘭療薬解	らんりょうやくかい	広川獬 訳						文化3年版/写本
5807	蘭療薬解	らんりょうやくかい	広川カイ 訳	全	文化	3		瑶池齋蔵 林喜 兵衛書舗	
5808	理学之捷径	りがくのしょうけい	澤庵和尚 作	天地、人身 之部	正保	3		小島弥左衛門	
5809	綺石理虚元鑑	りきょげんかん	綺石	上巻	光緒	2		上海 葛氏嘯園 蔵版	清版
5810	綺石理虚元鑑	りきょげんかん	綺石	下巻	光緒	2		上海 葛氏嘯園 蔵版	清版
5811	陸軍薬制沿革	りくぐんやくせいえんかく	陸軍軍医団 編纂 (平山 増之助)		明治	44			山形
5812	陸氏三世医験	りくしさんせいいけん		巻1	中華民国	4		上海会文堂石印	
5813	陸氏三世医験	りくしさんせいいけん		巻2	中華民国	5		上海会文堂石印	
5814	陸氏三世医験	りくしさんせいいけん		巻3-4	中華民国	6		上海会文堂石印	
5815	陸氏三世医験	りくしさんせいいけん		巻5	中華民国	7		上海会文堂石印	
5816	李士材三書	りしざいさんしょ	李士材 著	病機沙篆 上	元禄	5		西村市郎右衛門 書肆他	

5817	李士材三書	りしざいさんしょ	李士材 著	病機沙篆 下	元禄	5		西村市郎右衛門 書肆他	
5818	李士材三書	りしざいさんしょ	李士材 著	診家正眼 上	元禄	7		西村市郎右衛門 書肆他	
5819	李士材三書	りしざいさんしょ	李士材 著	診家正眼 下	元禄	7		西村市郎右衛門 書肆他	
5820	李士材三書	りしざいさんしょ	李士材 著	・ 本草通元 ト	元禄	7		西村市郎右衛門 書肆他	
5821	李士材三書	りしざいさんしょ	李士材 著	本草通元 下	元禄	7		西村市郎右衛門 書肆他	
5822	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻1	不明			不明	写
5823	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻2	<u> </u>			不明	
5824	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻3	大 胡			不明	 写
5825	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻4	不明			不明	 写
5826	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻5	大 明			不明	 写
5827	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻6	不明			不明	 写
5828	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻7	不明			不明	 写
5829	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻8	不明			不明不明	ラ 写
5830	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻 9	<u> </u>	1		不明不明	 写
_			* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	参9 巻10					
5831	李子養生論 李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド リシャランド	参10 巻11	<u>不明</u> 不明	1		不明 不明	<u>写</u> 写
5832		りしようじょうろん	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	_	. ,,				
5833	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻12	<u> </u>			不明	写
5834	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻13	<u>不明</u>			不明	写
5835	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻14	<u>不明</u>			不明	写
5836	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻15	不明			不明	写
5837	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻16	<u>不明</u>			不明	写
5838	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻17	不明			不明	写
5839	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻18	不明			不明	写
5840	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻19	不明			不明	写
5841	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻20	不明			不明	写
5842	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻21	不明			不明	写
5843	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻22	不明			不明	写
5844	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻23	不明			不明	写
5845	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻24	不明			不明	写
5846	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻25	不明			不明	写
5847	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻26	不明			不明	写
5848	李子養生論	りしようじょうろん	リシャランド	巻27	不明			不明	写
5849	利摂蘭度人身窮理書	りせらんど じんしんきゅうり しょ	廣瀬元恭 訳	全3巻 3冊	安政	3			利摂蘭度氏撰著、第9版、 和蘭エルペキュム訳述 再 訳
5850	利摂蘭度(リセランド) 人身窮理	りせらんどじんしんきゅうり	リセランド 撰 エルベキュム 訳 <u>広瀬恭礼 再訳</u>	巻1	安政	3		時習堂蔵版	
5851	利摂蘭度(リセランド) 人身窮理	りせらんどじんしんきゅうり	リセランド 撰 エルベキュム 訳 広瀬恭礼 再訳	巻2	安政	3		時習堂蔵版	
5852	利摂蘭度(リセランド) 人身窮理	りせらんどじんしんきゅうり	リセランド 撰 エルベキュム 訳 <u>広瀬恭礼 再訳</u>	巻3	安政	3		時習堂蔵版	
5853	痢病論 附録 麻疹略論	りびょうろん ましんりゃくろん	石黒忠真 訳述		明治			大学東校官版	木活字版
5854	痢病論 内 麻疹略論	りびょうろん ましんりゃくろん	石黒忠眞(石黒忠真) 訳述						々
5855	痢病論 附録麻疹略論	りびょうろん ましんりゃくろん	石黒忠眞(石黒忠真) 訳述	完	明治			須原屋、島村屋	
5856	蓼莪堂丸薬方筌	りゅうがどうがんやくほうせん	中山元昌 記		江戸		写		
5857	僂麻窒斯新論	りゅうまちすしんろん	普林篤 著 八椙利雄・訳	上下巻(2 冊)	明治	5		起龍館 蔵版	

	(d) -11 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		普林篤 著	w, ,					
5858	僂麻窒斯新論	りゅうまちすしんろん	八椙利雄 訳	巻上	明治	5		起龍館蔵版	
5859	僂麻窒斯新論	りゅうまちすしんろん	普林篤 著 八椙利雄 訳	巻下	明治	5		起龍館蔵版	
5860	了庵賸(ショウ)稿	りょうあんしょうこう	今村亮 著	乾坤 2冊		14		敬業館蔵	
5861	療治経験筆記	りょうじけいけんひっき	田村玄仙(兼詮) 述	巻2(孝)	安政		写		
5862	療治経験筆記	りょうじけいけんひっき	田村玄仙(兼詮) 述	巻3(忠)	安政		卢		
5863	療治経験筆記	りょうじけいけんひっき	田村玄仙(兼詮) 述	巻4(信)	安政		写		
5864	療治経験筆記	りょうじけいけんひっき	田村玄仙(兼詮) 述	附(文)	安政		写		
5865	療治茶談	りょうじさだん	田村玄仙	第6編 1冊	文化	5		液速 河内座音	
5866	療治茶談翼	りょうじさだんよく	田村玄仙	1冊	<u> </u>	6			
5867	新刊良朋彙集 新刊良朋彙集	りょうほういしゅう	清·孫偉望林 軟輯	巻1		4			
5868	新刊良朋彙集	りょうほういしゅう	清·孫偉望林 軟輯	巻2	清·道光	4		加蘇崇徳書院梓 行	
5869	新刊良朋彙集	りょうほういしゅう	清·孫偉望林 軟輯	巻3	清·道光	4		姑蘇崇徳書院梓 行	
5870	新刊良朋彙集	りょうほういしゅう	清·孫偉望林 軟輯	巻4	清·道光	4		姑蘇崇徳書院梓 行	
5871	新刊良朋彙集	りょうほういしゅう	清·孫偉望林 軟輯	巻5 上	清·道光	4		姑蘇崇徳書院梓 行	
5872	新刊良朋彙集	りょうほういしゅう	清·孫偉望林 軟輯	巻5 下	清·道光	4		姑蘇崇徳書院梓 行	
5873	リョンドルペスト説	りょんどるペすとせつ	石黒忠真 述		明治			東校官版	
5874	理禮氏薬物学	りれいしやくぶつがく	戒施理禮·著 小林義直·訳	全17巻(1 5冊)	明治	5		美蘭堂	
5875	淋疾/療法ト其手技	りんしつのりょうほうとそのしゅ ぎ	上林豊明		昭和	5		南江堂	
6035	老中医の診察室	りんしょう	柯雪帆 著 石川鶴矢子 訓	5	1999			東洋学術出版社	(千葉)
5876	臨床暗示述	りんしょうあんじじゅつ	横井(無隣)円二	9版	大正	3		大阪精神学会	
5877	臨床漢方医学總論	りんしょうかんぽういがくそうろ ん	矢数有道		昭和	12		春陽堂	実験漢方医学叢書、總論編
5878	臨床検査の歴史を辿る ―臨床検査の道標―	りんしょうけんさのれきしをた どる	林康之		平成	2	9	第37回 日本臨床病理学 会	
5879	臨牀診断学	りんしょうしんだんがく	飯高 芳康 纂訳	完	明治	24		朝香屋書店	浅倉屋
5880	臨床診断学*	りんしょうしんだんがく	飯高芳康 纂訳	完	明治	24		朝香屋書店	
5881	臨床診断と治療 1974	りんしょうしんだんとちりょう	中尾喜久高久史麿、和田攻		昭和	49	9	丸善	
5882	臨床診断と治療 1975	りんしょうしんだんとちりょう	中尾喜久、高久史麿 和田攻 監訳		昭和	50	7	丸善	
5883	臨床水治療法	りんしょうすいちりょうほう	富士川游編纂	臨床医学 叢書第2輯	明治	41		治療学社	
5884	類経	るいけい	張介賓 編著	上	昭和	32		人民衛生出版社 影印 新華書店 発行	
5885	類経	るいけい	張介賓 編著	下	昭和	32		人民衛生出版社 影印 新華書店 発行	
5886	名鏡類聚方	るいじゅほう	2071天中間日	全8巻8冊	CHIH			7013	写本 草稿
5887	類聚方	るいじゅほう	吉益東洞 為則 撰	포아콘이베	明和	元			2 · C. —— Jink
5888	類聚方	るいじゅほう	古益東洞	再版	<u>明和</u> 寛政	11		田中市兵衛書林他	明和元年初版 小冊
5889	類衆方極	るいじゅほうきょく	吉益東洞 著		享和			1LL	写本
5890	類聚方広義	るいじゅほうこうぎ	口		安政	3 37	版複製	寧楽書房	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
5891	類聚方廣義	スロバルほう ニニギ			<u>昭和</u> 安政		以衣		
ออยา	炽 來刀 庾 我	るいじゅほうこうぎ	尾台 榕堂 著		女以	3			

1		,							
5892	和訓類聚方広義	るいじゅほうこうぎ	西山英雄 訓		昭和	33		大阪大東漢方研 究所内 近畿漢 方研究所	
5893	類聚方集覧	るいじゅほうしゅうらん	雉間煥子柄?	全	享和年間			生続堂蔵	享和3年の序あり
5894	増註類證活人書 (南陽活人書)	るいしょうかつじんしょ なんようかつじんしょ	(宋)朱肘 原著 呉勉学 校 荻台州 校訂	序目、巻 1一3	寛政	11		芳蘭榭蔵 林伊兵衛開板	
5895	増註類證活人書 (南陽活人書)	るいしょうかつじんしょ なんようかつじんしょ	(宋)朱肘 原著 呉勉学 校 荻台州 校訂	巻4-11	寛政	11		芳蘭榭蔵 林伊兵衛開板	
5896	増註類證活人書 (南陽活人書)	るいしょうかつじんしょ なんようかつじんしょ	(宋)朱肘 原著 呉勉学 校 荻台州 校訂	巻12-15	寛政	11		芳蘭榭蔵 林伊兵衛開板	
5897	増註類證活人書 (南陽活人書)	るいしょうかつじんしょ なんようかつじんしょ	(宋)朱肘 原著 呉勉学 校 荻台州 校訂	巻16-22	寛政	11		芳蘭榭蔵 林伊兵衛開板	
5898	類證普済*本事方	るいしょうふさいほんじほう	許淑微 述	(続集)巻1 -4	享保	21		向井八三郎	
5899	類證普済*本事方	るいしょうふさいほんじほう	許淑微 述	(続集)巻5 -10	享保	21		向井八三郎	
5900	霊枢経	れいすうきょう		重版	昭和	29	12	中国上海 商務 印書館	
5901	霊枢骨度篇尺度攷	れいすうこつどへんしゃくどこ	森立之 述 森約之 校(自筆)		元治	元			森氏蔵書印
5902	霊枢識	れいすうし	多紀元簡	全6巻 12	文久	3		躋寿館聚珍版	**************************************
5903	校刊嶺南衛生方	れいなんえいせいほう	李璆、張致遠 原輯	上巻	天保	12		学古館蔵板 須原屋茂兵衛他	
5904	校刊嶺南衛生方	れいなんえいせいほう	李璆、張致遠 原輯	中巻	天保	12		学古館蔵板 須原屋茂兵衛他	
5905	校刊嶺南衛生方	れいなんえいせいほう	李璆、張致遠 原輯	下巻	天保	12		学古館蔵板 須原屋茂兵衛他	
5906	校刻 嶺南衛生方	れいなんえいせいほう	李璆·原輯、張致遠、釈継洪· 纂修	上	天保	12		学古館蔵板	
5907	校刻 嶺南衛生方	れいなんえいせいほう	李璆·原輯、張致遠、釈継洪· 纂修	中	天保	12		学古館蔵板	
5908	校刻 嶺南衛生方	れいなんえいせいほう	李璆·原輯、張致遠、釈継洪· 纂修	下	天保	12		学古館蔵板	
5909	精校 冷廬医話	れいろいわ	陸定團	全5巻 4綴	民国			千項堂書局	
5910	櫟蔭先生遺説	れきいんせんせいいせつ	丹波元堅 謹録	巻上・中・			写		
5911	櫟山講義	れきざんこうぎ	櫟社山人 口授	2編 巻2					
5912	櫟山講義	れきざんこうぎ	櫟社山人 口授	2編 巻3					
5913	<u>櫟山講義</u>	れきざんこうぎ	櫟社山人 口授	2編 巻4					
5914	櫟山講義	れきざんこうぎ	櫟社山人 口授	2編 巻5					
5915	<u>櫟山講義</u>	れきざんこうぎ	櫟社山人 口授	3編 巻1					
5916 5917	<u>櫟山講義</u> 櫟山講義	れきざんこうぎ れきざんこうぎ	櫟社山人 口授 櫟社山人 口授	3編 巻2					
5917		れきざんこうぎ	機社山人 口授 機計山人 口授	3編 巻3 3編 巻4					
3910		れるさんこうさ	保祉山人 口技	3編 巻5					
5919	櫟山講義	れきざんこうぎ	櫟社山人 口授	(大尾)					
5920	櫟山講義(檪山講義)	れきざんこうぎ	櫟社山人 口授	2編 巻1					
5921	歴代医学姓氏	れきだいいがくしょうじ	馬場文卿		文政	9	写		
5922	歴代名医傳略	れきだいめいいでんりゃく	吉田意安 撰	上	寛永	10		田原仁左衛門	·
5923	歴代名医傳略	れきだいめいいでんりゃく	吉田意安 撰	上	寛永	10		田原仁左衛門	
5924	列氏生殖器病学	れっせるせいしょくきびょうがく	エドムンド、レッセル 著 下平用彩 訳		明治	27		島村利助	
5925	老人必用養草	ろうじんひつようやしないぐさ	香月牛山(香月啓益) 述	全5巻 3冊 再刻	正徳	6	初版	花洛書肆 林権 兵衛	寛政5年 再刻刊 かつき/ぎゅうざん

	ローベルト・コッホ氏歓迎記念								
5926	号 は、アンコッか氏飲煙記念	ろーべるとこっほしかんげいき ねん	松井山象 編輯		明治	41		細菌学雑誌社	
5927		ろくもつしんし りくぶつしんし		巻之上	天明	6		兼葭堂蔵板	
5928	六物新志	りくぶつしんし ろくもつしんし	大槻蔵質 訳考	巻之下	天明	6		兼葭堂蔵板	
5929	六醴齋医書 褚氏遺書·葛仙翁肘後 備急方	ろくれいさいいしょ	清程永培編 褚澄編、葛洪著	巻1	清刊	-		於然室、修敬堂蔵板	
5930	六醴齋医書	ろくれいさいいしょ	清 程永培 編 蘇軾·沈括 著	巻5-10	清刊			於然室、修敬堂 蔵板	
5931	六醴齋医書	ろくれいさいいしょ	韓柔 葛可久·胡嗣廉 著	漢氏医通 巻上平神書、 加減霊秘 十八方	清刊			於然室、修敬堂 蔵板	
5932	六醴齋医書、元和紀用 経	ろくれいさいいしょ	清 程永培 編 王氷 著		清刊			於然室、修敬堂 蔵板	
5933	六醴齋医書、折昿漫録	ろくれいさいいしょ	黄承昊 著	巻1-2	清刊			心導樓、修敬堂 蔵板	
5934	六醴齋医書、蘇沈内翰 良方	ろくれいさいいしょ	清 程永培 編 蘇軾·沈括 著	巻1-4	清刊			於然室、修敬堂 蔵板	
5935	六醴齋医書、愼柔五書	ろくれいさいいしょ	石震 撰	巻1-3	清刊			於然室、修敬堂 蔵板	
5936	六醴齋医書、葛仙翁肘 後備急方	ろくれいさいいしょ	葛洪 著	巻2-3	清刊			於然室、修敬堂 蔵板	
5937	六醴齋医書、葛仙翁肘 後備急方	ろくれいさいいしょ	葛洪 著	巻4-5	清刊			於然室、修敬堂 蔵板	
5938	六醴齋医書、葛仙翁肘 後備急方	ろくれいさいいしょ	葛洪 著	巻6-8	清刊			於然室、修敬堂 蔵板	
5939	六醴齋医書、折昿漫録	ろくれいさいいしょ	黄承昊 著	巻3-7	清刊			於然室、修敬堂 蔵板	
5940	六醴齋医書、痘疹傳心 録	ろくれいさいいしょ	朱恵明	傳 巻1-	清刊			於然室、修敬堂 蔵板	
5941	六醴齋医書、痘疹傳心 録	ろくれいさいいしょ	朱恵明	・	清刊			於然室、修敬堂 蔵板	
5942	六醴齋医書、痘疹傳心 録	ろくれいさいいしょ	朱恵明	傳 巻14	清刊			於然室、修敬堂 蔵板	
5943	六醴齋医書、痘疹傳心 録	ろくれいさいいしょ	朱恵明	明 怒切心 傳 巻17	清刊			於然室、修敬堂 蔵板	
5944	六醴齋医書、愼柔五書	ろくれいさいいしょ	顧元交 編次、石震 訂正	巻4-5	清刊			於然室、修敬堂 蔵板	
5945	ロジャー・アルトニアンによる インタール発見物語	ろじゃーあるとにあんによるい んたーるはっけんものがたり	ロジャー・アルトニアン	1977年ヨーク における薬理 学研究室に		# # #		大阪 診療新社	
5946	羅馬氏医語一韻府	ろす いごいちいんふ	Roth 坪井孝春 挿訳	完	明治	21		日新堂蔵版	洋綴
5947	論奥弁證	ろんおうべんしょう	松下見林 著	巻上	寛文	5	序		

5948	論奥弁證	ろんおうべんしょう	松下見林 著	巻中、下	寛文	5	序		
5949	片山先生在職十年祝賀 記念 法医学説林	ろんぶんしゅう	杉本憲 編輯		明治		31		
5950	佐多愛彦先生論文集	ろんぶんしゅう	青木秀虎·編輯 佐多愛彦· 述		昭和	15		大阪 佐多愛彦 先生 古稀寿祝賀記念 事業会子 春秋	
5951	谷口腆二教授業績集	ろんぶんしゅう	春秋会 編集		昭和	27		4	
5952	日本薬理学文献集 明治20年一昭和11年	ろんぶんしゅう	田村憲造 編輯		昭和	10		東大医学部薬理 学教室同窓会 編 林春雄先生教授 在職25年祝賀記	
5953	臨床四十年 新輯西野 教授講義講演集	ろんぶんしゅう	慶大医学部内科学教室		昭和	23		近代書房	
5954	鳴氏内科全書	ろんべるだ ないかぜんしょ	ロンベルダ他原著 岡田栄吉・ 訳述	巻の1		36		南江堂書店	2刷
5955	鳴氏内科全書	ろんべるだ ないかぜんしょ	ロンベルダ他原著 岡田栄吉・ 訳述	巻の2		36		南江堂書店	
5956	鳴氏内科全書	ろんべるだ ないかぜんしょ	ロンベルダ他原著 岡田栄吉・訳述	巻の3		37		南江堂書店	
5957	鳴氏内科全書	ろんべるだ ないかぜんしょ	ロンベルダ他原著 岡田栄吉・訳述	巻の4		37		南江堂書店	
5958	鳴氏内科全書	ろんべるだ ないかぜんしょ	ロンベルダ他原著 岡田栄吉・訳述	巻の5		36		南江堂書店	
5959	鳴氏内科全書	ろんべるだ ないかぜんしょ	ロンベルダ他原著 岡田栄吉・訳述	巻の6		37		南江堂書店	
5960	鳴氏内科全書	ろんべるだ ないかぜんしょ	ロンベルダ他原著 岡田栄吉・訳述	巻の7		37		南江堂書店	
5961	和漢医籍学	わかんいせきがく	浅田賀寿衛		昭和	3		東京、漢方 浅 田製薬所	
5962	和漢医籍小観	わかんいせきしょうかん	佐藤恒二 編		大正	2		医海時報社	医海叢書第6編
5963	和漢欧売薬製剤篇	わかんおうばいやくせいざい へん	赤木 勘三郎 編著	増補8版	昭和	12		下田文栄堂	
5964	和漢纂言要方	わかんさんげんようほう	下津春抱 著	巻1-3	正徳	5	刊	京都寺町、田中 庄兵衛 等刻	
5965	和漢纂言要方	わかんさんげんようほう	下津春抱 著	巻4-7	正徳	5	刊	京都寺町、田中 庄兵衛 等刻	
5966	和漢纂言要方	わかんさんげんようほう	下津春抱 著	巻8-10	正徳	5	刊	京都寺町、田中 庄兵衛 等刻	
5967	和漢日用方物略	わかんにちようほうぶつりゃく	小野 惠畝 撰						
6094	和漢薬の世界	わかんやく やくがく	木村雄四郎 著		昭和	58		創元社(大阪)	
5968	日本和漢薬文献 (明治初年~昭和13年)	わかんやくぶんけん	岡西為人	久保田晴光 先生 在職2年記念	昭和	15		久保田先生御在 職 記念事業委員会	
5969	和訓古方薬議	わくんこほうやくぎ	浅田宗伯	全5巻	昭和	11		日本漢方医学会出版部	
5970	重刊太平恵民和剤局方	わざいきょくほう	陳師文 編集	全10巻 5 冊	正保	4		二條通玉屋町 村上平楽 開板	
5971	東郭和田先生家訣	わだとうかくせんせい かけつ	延川敬直 写		嘉永	5	写		
5972	東郭和田先生類訣	わだとうかくせんせい かけつ	延川敬直 写		嘉永	5	写		明治年間/写本。 黴瘡験
5973	和田東郭先聖黴瘡秘録 *	わだとうかくせんせいばいそう ひろく		全				協和堂蔵	明治年间/与本。
5974	倭板書籍考	わばんしょせきこう		巻之五 医 書之部					医書目録
5975	和方壱萬方	わほういちまんぽう	村井琴山(邨井杶) 輯	前編 巻之19 ~22 1冊	天明	元			写本
5976	和名集并異名製剤記	わみょうしゅうならびにいみょうせいざいき		巻上下 (合)	正保	3		寺町誓願寺前 西村又左衛門	

				W 1					
5977	和名集并異名製剤記	わみょうしゅうならびにいみょうせいざいき		巻上	<u> 寛永</u>		板		
5978	和名集并異名製剤記	わみょうしゅうならびにいみょうせいざいき		巻下	寛永		板		
5979	藁灰繃帯論(藁灰包帯 論)	わらばいほうたいろん	菊地常三郎		明治	25		囘生堂藏梓、嶋 村利助	
5980	窳篤児(ワルター)薬性論	わるたーやくせいろん	窳篤児(ワルター) 著 母沕普勤歇 校補 林洞海 訳稿	巻1-3上	弘化	2	写	澤橋正辰(洋々 齋)録	
5981	窳篤児(ワルター)薬性論	わるたーやくせいろん	窳篤児(ワルター) 著 母沕普勤歇 校補 林洞海 訳稿	巻3下-6	弘化	2	写	澤橋正辰(洋々 齋)録	
5982	窳篤児(ワルター)薬性論	わるたーやくせいろん	麻篤児(ワルター) 著 母沕普勤歇 校補 林洞海 訳稿	巻7-9	弘化	2	写	澤橋正辰(洋々 齋)録	
5983	窳篤児(ワルター)薬性論	わるたーやくせいろん	窳篤児(ワルタ−) 著 母沕普勤歇 校補 林洞海 訳稿	巻10-17	弘化	2	写	澤橋正辰(洋々 齋)録	
5984	ワルテル薬性論	わるてるやくせいろん	walter 林洞海訳	全21巻 18 冊	安政	3		和泉屋他	
5985	矩形解故?	くけいかいこ			安政	4			王洞西河原秋鳳 序あり
5986	雞助嚼餘				江戸		写		
5987	新編薬物全書		桑原丘為 纂著	完	明治	27		誠之堂書店	
5988	精選治〇必喩證治列方			巻之下	享保	14			板本
5989	小林?菲録			全	文政	8			文政8年之ヲ写ス、の記述 あり
5990	蕉窓方意解	しょうそうほういかい	東郭先生口授 門人筆記		明治	8		協和堂蔵板	東郭先生方意解 写本
5991	暈湟児氏治科書		石井某 筆	第1篇 1				内田 正氏 写	血液篇
5992	暈湟児氏治科書		石井某 筆	第2篇 第3 篇 2冊					熱病、黴毒
5993	暈湟児氏治科書		石井某 筆	第4篇 3冊					神経篇
5994	暈湟児氏治科書		石井某 筆	第5篇 4冊 上					呼吸器病 上
5995	暈湟児氏治科書		石井某 筆	第7篇 6冊					消火器病
5996	暈湟児氏治科書		石井某 筆	第8,9,10,11 篇 7冊					肝胆病、脾臓病、腹肚病、 尿路病
5997	暈湟児氏治科書		石井某 筆	第12篇 8 冊 上					婦人生殖器病 上
5998	暈湟児氏治科書		石井某 筆	第12篇 9 冊 下	·				婦人生殖器病 下
5999	暈湟児氏治科書		石井某 筆	第13篇 10 冊	·				皮膚病